

定期事業者検査報告書
(定期事業者検査開始時)

原発本第20号
令和2年4月17日

原子力規制委員会 殿

福岡市中央区渡辺通二丁目1番82号
九州電力株式会社
代表取締役 池 辺 和 弘
社長執行役員

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第43条の3の16第3項の規定により次のとおり定期事業者検査について報告します。

氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名	名称 九州電力株式会社 住所 福岡市中央区渡辺通二丁目1番82号 代表者の氏名 池 辺 和 弘
発電用原子炉を設置した工場又は事業所の名称及び所在地	名称 川内原子力発電所 所在地 鹿児島県薩摩川内市久見崎町
検査に係る発電用原子炉施設の種類及び施設番号	第2号機 電気出力 890,000kW 熱出力 2,660,000kWt 当該発電用原子炉施設の種類の種類は、別紙-1のとおり
検査の実績又は予定の概要	予定 令和2年5月20日～令和3年2月23日 (原子炉起動：令和3年1月24日 並列日：令和3年1月26日) 検査の計画及び実績については、別紙-2のとおり

別紙－1

発電用原子炉施設の 種類及び施設番号	第2号機 原子炉本体
	" 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設
	" 原子炉冷却系統施設 (蒸気タービン本体及び蒸気タービンの 附属設備を除く)
	" 計測制御系統施設
	" 放射性廃棄物の廃棄施設
	" 放射線管理施設
	" 原子炉格納施設
	" 非常用電源設備
" 蒸気タービン本体及び蒸気タービンの 附属設備	

定期事業者検査名	今回の計画及び実績			備考
	※1	※2	※3	
クラス1機器供用期間中検査	—	○	—	
燃料集合体外観検査	—	○	—	
燃料集合体炉内配置検査	—	○	—	
原子炉停止余裕検査	—	—	○	
クラス2機器供用期間中検査	—	○	—	
蒸気発生器伝熱管体積検査	—	○	—	
蒸気発生器伝熱管変形検査	△	△	△	該当検査なし (設備の相違)
加圧器安全弁機能検査	—	○	—	
加圧器安全弁漏えい検査	—	○	—	
加圧器安全弁分解検査	—	○	—	
加圧器逃がし弁機能検査	—	○	—	
加圧器逃がし弁漏えい検査	—	○	—	
加圧器逃がし弁分解検査	—	○	—	
加圧器逃がし弁元弁機能検査	—	○	—	
原子炉補機冷却系機能検査	—	○	—	
非常用炉心冷却系機能検査	—	○	—	
非常用炉心冷却系ポンプ分解検査	—	○	—	
非常用炉心冷却系主要弁分解検査	—	○	—	
補助給水系機能検査	—	○	—	
補助給水系ポンプ分解検査	—	○	—	
主蒸気安全弁機能検査	—	○	—	
主蒸気安全弁漏えい検査	—	○	—	
主蒸気逃がし弁機能検査	—	○	—	
主蒸気逃がし弁漏えい検査	—	○	—	
主蒸気隔離弁機能検査	—	○	—	
制御棒駆動系機能検査	—	○	—	
ほう酸ポンプ分解検査	—	○	—	
制御用空気圧縮系機能検査	—	○	—	
安全保護系機能検査	—	○	—	
安全保護系設定値確認検査	—	○	—	
プラント状態監視設備機能検査	—	○	—	
燃料取扱装置機能検査	—	○	—	
原子炉格納容器循環系フィルター性能検査	△	△	△	該当検査なし (設備の相違)
アニュラス循環排気系機能検査	—	○	—	
アニュラス循環排気系フィルター性能検査	—	○	—	よう素フィルタ性能検査 使用ガスを変更(フロン→ フッ素化炭素化合物)
中央制御室非常用循環系機能検査	—	○	—	
中央制御室非常用循環系フィルター性能検査	—	○	—	よう素フィルタ性能検査 使用ガスを変更(フロン→ フッ素化炭素化合物)
気体廃棄物処理系機能検査	—	○	—	
原子炉格納容器全体漏えい率検査	—	○	—	今回は設計圧にて実施
原子炉格納容器局部漏えい率検査	—	—	—	今回計画なし
原子炉格納容器隔離弁機能検査	—	○	—	
原子炉格納容器隔離弁分解検査	—	○	—	

今回の定期事業者検査計画及び実績 (○：計画 ●：実績 —：計画なし)

※1：先行実施検査 (前回の検査終了以降当該検査開始までに実施した検査)

※2：当該検査開始～原子炉起動前の期間

※3：原子炉起動後～総合負荷性能検査までの期間

定期事業者検査名	今回の計画及び実績			備考
	※1	※2	※3	
原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査	—	○	—	
原子炉格納容器安全系機能検査	—	○	—	
原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査	—	—	—	今回計画なし
原子炉格納容器安全系主要弁分解検査	—	—	—	今回計画なし
原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	—	○	—	
アイスコンデンサ機能検査				該当検査なし (設備の相違)
非常用予備発電装置機能検査(ディーゼル発電機の作動検査) 非常用予備発電装置機能検査(ディーゼル発電機定格容量検査)	—	○	—	
非常用ディーゼル発電機分解検査	—	○	—	
総合負荷性能検査	—	—	○	
ほう酸ポンプ機能検査	—	○	—	
タービンバイパス弁機能検査	—	○	—	
野外モニタ機能検査	—	—	—	1号機で実施
液体廃棄物処理系機能検査	○	—	○	
固体廃棄物処理系焼却炉機能検査	●	—	—	終了日:令和2年3月19日
流体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置及び警報装置機能検査	—	○	—	
充てんポンプ冷却材補給系機能検査				該当検査なし (設備の相違)
化学体積制御系充てんポンプ分解検査				該当検査なし (設備の相違)
計測制御系機能検査	—	—	○	
計測制御系監視機能検査	●	○	—	
原子炉の停止制御回路健全性確認検査	—	○	—	
燃料取扱設備検査	—	○	—	
放射線監視装置機能検査	—	○	—	
1次系換気空調設備検査	●	○	—	
格納容器サンプル水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液量測定装置漏えい検出器機能検査	—	○	—	
原子炉格納容器供用期間中検査	—	—	—	今回計画なし
炉物理検査	—	○	○	
1次系ポンプ機能検査	—	○	—	
1次系弁検査	—	○	—	
1次系安全弁検査	●	○	—	
1次系逆止弁検査	—	○	—	
1次系真空破壊弁検査	—	—	—	今回計画なし
1次系破壊板検査	—	—	—	今回計画なし
1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	—	○	—	
1次系熱交換器検査	—	○	—	
1次冷却材ポンプ機能検査	—	○	○	
1次系換気空調設備検査(換気空調系の分解等)	—	○	—	よう素フィルタ性能検査 使用ガスを変更(フロン→ フッ素化炭素化合物)

今回の定期事業者検査計画及び実績 (○: 計画 ●: 実績 —: 計画なし)

※1: 先行実施検査 (前回の検査終了以降当該検査開始までに実施した検査)

※2: 当該検査開始～原子炉起動前の期間

※3: 原子炉起動後～総合負荷性能検査までの期間

定期事業者検査名	今回の計画及び実績			備考
	※1	※2	※3	
燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)	—	○	—	
液体廃棄物処理系設備検査	○	○	—	
固体廃棄物処理系設備検査				該当検査なし (設備の相違)
クラス2管(原子炉格納容器内)特別検査	—	○	—	
アイスコンデンサ検査				該当検査なし (設備の相違)
水素再結合装置検査				該当検査なし (設備の相違)
耐震健全性検査	—	○	—	
構造健全性検査	—	○	—	
プレストレストコンクリート格納容器供用期間中検査				該当検査なし (設備の相違)
核計装設備検査	—	○	○	
制御棒クラスタ動作検査	—	○	—	
制御棒クラスタ検査	—	○	—	
制御棒位置指示装置設定値検査	—	○	—	
炉内計装用シンプルチューブ体積検査	—	○	—	
安全保護系機能検査(パーミットロジック検査)	—	○	—	
インバータ機能検査	—	○	—	
総合インターロック検査	—	○	—	
レストレイント検査	—	—	—	今回計画なし
液体廃棄物処理系アスファルト固化設備機能検査	●	—	—	終了日:令和2年3月24日
乾燥造粒装置・セメントガラス固化装置機能検査				該当検査なし (設備の相違)
廃樹脂処理装置運転性能検査				該当検査なし (設備の相違)
固体廃棄物処理系溶融炉運転性能検査				該当検査なし (設備の相違)
流体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置及び 警報装置機能検査(最終の流入サンプル)	—	—	—	(流体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置 及び警報装置機能検査 で実施)
2次系ポンプ分解検査	—	○	—	
2次系ポンプ機能検査	—	○	—	
2次系弁検査	—	—	—	今回計画なし
2次系安全弁検査	—	○	—	
2次系容器検査	—	○	—	
2次系熱交換器検査	—	○	—	
2次系配管検査	—	○	○	
蒸気タービン開放検査	—	○	—	
蒸気タービン性能検査	—	○	○	
加圧型軽水炉の一次系圧力バウンダリにおける Ni 基合金使用部位にかかる検査	—	—	—	(クラス1機器供用期間 中検査で実施)
補助ボイラー開放検査	—	—	—	1号機で実施
補助ボイラー性能検査	—	—	—	1号機で実施

今回の定期事業者検査計画及び実績 (○:計画 ●:実績 —:計画なし)

※1: 先行実施検査(前回の検査終了以降当該検査開始までに実施した検査)

※2: 当該検査開始～原子炉起動前の期間

※3: 原子炉起動後～総合負荷性能検査までの期間

定期事業者検査名	今回の計画及び実績			備考
	※1	※2	※3	
補助ボイラー設備検査	—	—	—	1号機で実施
非常用予備発電機付属設備検査	—	○	—	
主蒸気・主給水配管検査	—	○	—	
蒸気タービン付属設備機能検査	—	—	○	
化学体積制御系機能検査	—	—	○	
重大事故等クラス1機器供用期間中検査	△	△	△	該当検査なし (設備の相違)
重大事故等クラス2機器供用期間中検査	—	○	—	
使用済燃料貯蔵槽冷却浄化系機能検査	—	○	—	
その他原子炉注水系ポンプ分解検査	—	○	—	
その他原子炉注水系主要弁分解検査	—	○	—	
その他原子炉注水系機能検査	—	○	—	
最終ヒートシンク熱輸送設備作動検査	—	○	—	
重大事故時安全停止回路機能検査	—	○	—	
プロセスモニタ機能検査	△	△	△	該当検査なし (設備の相違)
エリアモニタ機能検査	—	○	—	
緊急時制御室非常用循環系機能検査	△	△	△	該当検査なし (設備の相違)
緊急時対策所非常用循環系機能検査	△	△	△	該当検査なし (設備の相違)
緊急時制御室非常用循環系フィルター性能検査	△	△	△	該当検査なし (設備の相違)
緊急時対策所非常用循環系フィルター性能検査	△	△	△	該当検査なし (設備の相違)
中央制御室の居住性確認検査	—	—	—	今回計画なし
緊急時制御室の居住性確認検査	△	△	△	該当検査なし (設備の相違)
緊急時対策所の居住性確認検査	—	—	—	1号機で実施
圧力逃がし系作動検査	△	△	△	該当検査なし (設備の相違)
圧力逃がし系フィルター性能検査	△	△	△	該当検査なし (設備の相違)
可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	—	—	—	今回計画なし
その他非常用発電装置の分解検査	—	—	—	今回計画なし
その他非常用発電装置の機能検査	—	○	—	
直流電源系機能検査	—	○	—	
直流電源系作動検査	—	○	—	
その他非常用発電装置の付属設備検査	△	△	△	該当検査なし (設備の相違)
可搬型重大事故等対処設備機能検査	—	—	—	1号機で実施
可搬型注水等設備機能検査	—	—	—	1号機で実施
可搬型代替電源設備検査	—	—	—	1号機で実施
重大事故等クラス3機器漏えい検査	—	○	—	

今回の定期事業者検査計画及び実績 (○：計画 ●：実績 —：計画なし)

※1：先行実施検査 (前回の検査終了以降当該検査開始までに実施した検査)

※2：当該検査開始～原子炉起動前の期間

※3：原子炉起動後～総合負荷性能検査までの期間

添 付 書 類

- 添付書類一 定期事業者検査の計画
- 添付書類二 発電用原子炉及び施設管理の重要度が高い系統について定量的に定める施設管理の目標
- 添付書類三 施設管理の実施に関する計画
- 添付書類四 定期事業者検査の判定方法（一定の期間を含む）
- 添付書類五 前回の施設定期検査申請内容(添付書類三、四、五)からの変更内容
- 添付書類六 前回の施設定期検査申請内容(添付書類三及び四)についての評価結果（保全の有効性評価の結果に関する説明書）
- 添付書類七 定期事業者検査の判定方法(一定の期間に限る)を変更した場合の実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則第五十六条第三項各号の事項について

添付書類一 定期事業者検査の計画

川内原子力発電所

第2号機

第24回定期事業者検査計画書

目 次

1. 定期事業者検査の計画工程	1
-----------------------	---

1. 定期事業者検査の計画工程

定期事業者検査（実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則第55条第1項の時期に行う定期事業者検査）については、次の期間で実施する。

(1) 定期事業者検査の工程

自 令和2年 5月20日

至 令和3年 2月23日

（原子炉起動は 令和3年 1月24日）

（並列日は 令和3年 1月26日（解列から並列まで252日間））

(2) 当該定期事業者検査期間中に実施する工事

(1)の定期事業者検査工程の策定においては、次の工事の工事期間も考慮し工程策定した。

・原子炉格納容器全体漏えい率検査

原子炉格納容器全体を空気により加圧して漏えい検査を行うことにより、原子炉格納容器の機能が健全であることを確認する。

・特定重大事故等対処施設設置工事

原子炉補助建屋等への故意による大型航空機の衝突その他のテロリズムにより、原子炉を冷却する機能が喪失し炉心が著しく損傷した場合に備えて、原子炉格納容器の破損を防止するための機能を有する施設を設置する。

・常設直流電源設備（3系統目）設置工事

全ての交流電源が喪失した際に、重大事故等の対応に必要な設備に直流電力を供給する設備であり、既に設置済である2系統の直流電源設備に加え、もう1系統の特に高い信頼性を有する常設直流電源設備（3系統目）を設置する。

・原子炉安全保護盤取替工事

原子炉圧力等のパラメータの異常を検知し、原子炉停止や原子炉を冷却するためのポンプを作動させるための信号を発信する設備であり、信頼性、保守性向上の観点から、デジタル制御装置を適用した制御盤に取り替える。

・原子炉容器出口管台溶接部計画保全工事

原子炉容器出口管台溶接部の600系Ni基合金内表面を一部切削し、耐PWSCC性に優れた690系Ni基合金にて溶接を行う。

(3) 当該定期事業者検査期間中に実施する定期事業者検査の項目

本文（別紙-2）に記載。

(4) 前回の定期事業者検査からの変更点

なし。

定期事業者検査工程表

別紙 定期事業者検査工程表 (第2号機第24回定期検査) (3/4)-1

No.	要領書 番号	定期事業者検査名	月																												備考							
			2020年5月							2020年6月							2020年7月							2020年8月								2020年9月						
			1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7		1	2	3	4	5	6	7
		主要工程	亮電機解列 RCS降速(2) 原子炉容器開放(14)							燃料取出(3) タービンクリーニング(75)							タービン開放点検(32)							相立(5) メンテナンス、ハウジング復旧(17)							オイルファンニング(5)							
		運転モード	1							34 2							5							6							モト外							
61	SN2-62	タービンバイパス弁機能検査	1号機で実施																																			
-	欠番	野外モニタ機能検査																																				
62	SN2-65-1	液体廃棄物処理系機能検査	通常運転時に実施																																			
63	SN2-65-N2	液体廃棄物処理系機能検査	通常運転時に実施																																			
64	SN2-67-N2	固体廃棄物処理系焼却炉機能検査	通常運転時に実施																																			
-	欠番	流体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置及び警報装置機能検査	該当検査なし(設備の相違)																																			
-	欠番	充てんポンプ冷却材補給系機能検査	該当検査なし(設備の相違)																																			
-	欠番	化学体積制御系充てんポンプ分解検査																																				
65	SN2-72	計測制御系機能検査																																				
66	SN2-73-1	計測制御系監視機能検査																																				
66	SN2-73-2	計測制御系監視機能検査																																				
66	SN2-73-N3	計測制御系監視機能検査	通常運転時に実施																																			
67	SN2-74	原子炉の停止制御回路健全性確認検査																																				
68	SN2-75	燃料取扱設備検査																																				
69	SN2-77-1	放射線監視装置機能検査																																				
69	SN2-77-2	放射線監視装置機能検査																																				
69	SN2-77-3	放射線監視装置機能検査																																				
70	SN2-78-1	1次系換気空調設備検査																																				
70	SN2-78-N4	1次系換気空調設備検査	通常運転時に実施																																			
71	SN2-79	格納容器サンクレベル上昇測定装置及び格納容器内凝縮液量測定装置漏えい検出器機能検査	今回の実施計画なし																																			
-	欠番	原子炉格納容器供用期間中検査																																				
72	SN2-81-1	炉物理検査																																				
72	SN2-81-2	炉物理検査																																				
73	SN2-84	1次系ポンプ機能検査																																				
74	SN2-85-1	1次系弁検査																																				
75	SN2-86-1	1次系安全弁検査																																				
75	SN2-86-N2	1次系安全弁検査	通常運転時に実施																																			
76	SN2-87-1	1次系逆止弁検査																																				
-	欠番	1次系真空破壊弁検査	今回の実施計画なし																																			
-	欠番	1次系破壊板検査	今回の実施計画なし																																			
77	SN2-91	1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査																																				
78	SN2-92	1次系熱交換器検査																																				
79	SN2-93	1次冷却材ポンプ機能検査																																				
80	SN2-94	1次系換気空調設備検査(換気空調系の分解等)																																				
81	SN2-95	燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)																																				
82	SN2-97-1	液体廃棄物処理系設備検査																																				
82	SN2-97-2	液体廃棄物処理系設備検査																																				
82	SN2-97-N1	液体廃棄物処理系設備検査	通常運転時に実施																																			
-	欠番	固体廃棄物処理系設備検査	該当検査なし(設備の相違)																																			
-	欠番	アイスコンデンサ検査	該当検査なし(設備の相違)																																			
-	欠番	水素再結合装置検査	該当検査なし(設備の相違)																																			
83	SN2-103	耐震健全性検査																																				
84	SN2-104	構造健全性検査																																				
-	欠番	プレレストコンクリート格納容器供用期間中検査	該当検査なし(設備の相違)																																			
85	SN2-106	核計装設備検査																																				
86	SN2-107	制御棒クラスタ動作検査																																				
87	SN2-108	制御棒クラスタ検査																																				
88	SN2-109	制御棒位置指示装置設定値検査																																				
89	SN2-110	炉内計装用シンプルチューブ体積検査																																				
90	SN2-111	安全保護系機能検査(パルミッシュロジック検査)																																				
91	SN2-112	インバータ機能検査																																				
92	SN2-113	総合インターロック検査																																				
-	欠番	レストレイント検査	今回の実施計画なし																																			
93	SN2-115-N2	液体廃棄物処理系アスファルト固化設備機能検査	通常運転時に実施																																			
-	欠番	乾燥造粒装置・セメントガラス固化装置機能検査	該当検査なし(設備の相違)																																			
-	欠番	廃樹脂処理装置運転性能検査	該当検査なし(設備の相違)																																			
-	欠番	固体廃棄物処理系溶解炉運転性能検査	該当検査なし(設備の相違)																																			
-	欠番	流体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置及び警報装置機能検査(最終の流入サンパ)	SN2-69で実施																																			
94	SN2-121-1	2次系ポンプ分解検査																																				
94	SN2-121-2	2次系ポンプ分解検査																																				
95	SN2-122-1	2次系ポンプ機能検査																																				
95	SN2-122-2	2次系ポンプ機能検査																																				
95	SN2-122-3	2次系ポンプ機能検査																																				
-	欠番	2次系弁検査	今回の実施計画なし																																			
96	SN2-124	2次系安全弁検査																																				
97	SN2-125	2次系容器検査																																				
98	SN2-126	2次系熱交換器検査																																				
99	SN2-127	2次系配管検査																																				
-	欠番	補助ボイラー開放検査	1号機で実施																																			
-	欠番	補助ボイラー性能検査	1号機で実施																																			
-	欠番	補助ボイラー設備検査	1号機で実施																																			

添付書類二 発電用原子炉及び施設管理の重要度が高い系統について定量的に定める施設管理の目標

川内原子力発電所

第2号機

保全活動管理指標

1. 保全活動管理指標

保全の有効性を監視、評価するために、保全重要度を踏まえ、「プラントレベル」及び「系統レベル」の保全活動管理指標及びその目標値を別紙のとおり設定する。

保全活動管理指標

1. プラントレベル

項目	目標値
計画外自動停止回数	1回／7000臨界時間未満
計画外出力変動回数	2回／7000臨界時間未満
工学的安全施設の計画外作動回数	1回未満

2. 系統レベル

系統名	要求機能	予防可能故障回数目標値	非待機時間目標値	備考
1次冷却材系統	原子炉冷却材圧力バウンダリ機能 (PS-1)	<1回/サイクル	—	
	原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧防止機能 (MS-1)	<1回/サイクル	—	
	原子炉圧力上昇の緩和機能 (MS-3)	<2回/サイクル	<72時間/2サイクル/基	
	安全弁及び逃がし弁の吹き止まり機能 (PS-2)	<1回/サイクル	—	
	異常状態の緩和機能 (MS-2)	<1回/サイクル	<72時間/2サイクル/基	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	—	
化学体積制御系統	未臨界維持機能(充てんライン経由) (MS-1)	<1回/サイクル	【系統共通箇所以外】 <240時間/2サイクル	
	未臨界維持機能(ほう酸注入タンク経由ほう酸水を原子炉へ注入) (MS-1)	<1回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	
	炉心冷却機能 (MS-1)			
	原子炉冷却材を内蔵する機能(ただし、原子炉冷却材圧力バウンダリから除外されている計装等の小口径のもの及びバウンダリに直接接続されていないものは除く) (PS-2)	<2回/サイクル	—	
	異常状態の緩和機能 (MS-2)	<2回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	—	
安全注入系統	炉心冷却機能(安全注入ライン経由) (MS-1)	<1回/サイクル	【ほう酸注入タンク】 <1時間/2サイクル 【蓄圧注入系】 <1時間/2サイクル/基	
	未臨界維持機能(ほう酸注入タンク経由ほう酸水を原子炉へ注入) (MS-1)	<1回/サイクル	【ほう酸注入タンク】 <1時間/2サイクル	
	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能(格納容器スプレイ系への供給機能) (MS-1)	<1回/サイクル	—	
	原子炉停止後の除熱機能、炉心冷却機能(余熱除去系統経由) (MS-1)	<1回/サイクル	—	
	原子炉冷却材を内蔵する機能(ただし、原子炉冷却材圧力バウンダリから除外されている計装等の小口径のもの及びバウンダリに直接接続されていないものは除く) (PS-2)	<2回/サイクル	—	
	燃料プール水の補給機能 (MS-2)	<2回/サイクル	—	
	未臨界維持機能(充てんライン経由) (MS-1)	<1回/サイクル	—	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	—	
余熱除去系統	原子炉停止後の除熱機能 (MS-1)	<1回/サイクル	—	
	炉心冷却機能 (MS-1)	<1回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	
	原子炉冷却材を内蔵する機能(ただし、原子炉冷却材圧力バウンダリから除外されている計装等の小口径のもの及びバウンダリに直接接続されていないものは除く) (PS-2)	<2回/サイクル	—	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	—	

系統名	要求機能	予防可能故障回数目標値	非待機時間目標値	備考
原子炉格納容器スプレイ系統	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル 【よう素除去薬品タンク】 <72時間/2サイクル	
	事故時のプラント状態の把握機能(PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	—	
原子炉補機冷却水系統	安全上特に重要な関連機能(MS-1)	<1回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	
	事故時のプラント状態の把握機能(直接関連系) (MS-2)	<2回/サイクル	—	
	事故時のプラント状態の把握機能(PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	—	
制御用空気系統	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	Aトレイン <1時間/2サイクル Bトレイン <1時間/2サイクル	
	事故時のプラント状態の把握機能(PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	—	
燃料取替用水系統	未臨界維持機能(MS-1)	<1回/サイクル	<1時間/2サイクル	
	炉心冷却機能、放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能(MS-1)			
	燃料プール水の補給機能(MS-2)	<2回/サイクル	【燃料取替用水タンク】 <1時間/2サイクル 【燃料取替用水タンク以外】 <240時間/2サイクル	
	事故時のプラント状態の把握機能(PAM機能) (MS-2)	<1回/サイクル	—	
燃料取扱設備	燃料を安全に取り扱う機能 (PS-2)	<2回/サイクル	—	
燃料取扱設備構築物	原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって、放射性物質を貯蔵する機能 (PS-2)	<2回/サイクル	—	
	燃料を安全に取り扱う機能 (PS-2)	<2回/サイクル	—	
換気空調設備 (格納容器給・排気系)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能(直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	—	
換気空調設備 (アニュラス空気浄化系)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	
	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能(情報提供系) (MS-2)	<2回/サイクル	—	
換気空調設備 (格納容器排気筒)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能(MS-1)	<1回/サイクル	—	

系統名	要求機能	予防可能故障回数目標値	非待機時間目標値	備考
換気空調設備（安全補機室給・排気系）	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能（MS-1）	<1回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル トレイン共通、2トレイン同時故障 <72時間/2サイクル	
	炉心冷却機能（直接関連系）（MS-1） 未臨界維持機能（直接関連系）（MS-1） 原子炉停止後の除熱機能（直接関連系）（MS-1） 放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能（直接関連系）（MS-1）	<1回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル トレイン共通、2トレイン同時故障 <72時間/2サイクル	
	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能（情報提供系）（MS-2）	<2回/サイクル	-	
換気空調設備（事故時サンプリングエリア給・排気系）	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能（直接関連系）（MS-1）	<1回/サイクル	<240時間/2サイクル	
換気空調設備（補助給水ポンプ室換気系）	原子炉停止後の除熱機能（直接関連系）（MS-1）	<1回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	
換気空調設備（制御用空気圧縮機室換気系）	安全上特に重要な関連機能（直接関連系）（MS-1）	<1回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	
換気空調設備（安全補機開閉器室空調系）	安全上特に重要な関連機能（直接関連系）（MS-1）	<1回/サイクル	Aトレイン <8時間/2サイクル Bトレイン <8時間/2サイクル	
換気空調設備（ディーゼル発電機室換気系）	安全上特に重要な関連機能（直接関連系）（MS-1）	<1回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	
換気空調設備（中央制御室空調系）	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	Aトレイン <720時間/2サイクル Bトレイン <720時間/2サイクル トレイン共通、2トレイン同時故障 <240時間/2サイクル	
	安全上特に重要な関連機能（直接関連系）（MS-1）			
換気空調設備（中央制御室非常用循環系）	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	Aトレイン <720時間/2サイクル Bトレイン <720時間/2サイクル トレイン共通、2トレイン同時故障 <240時間/2サイクル	
空調用冷水系統	安全上特に重要な関連機能（直接関連系）（MS-1）	<1回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	

系統名	要求機能	予防可能故障回数目標値	非待機時間目標値	備考
炉内構造物	炉心形状の維持機能（炉心支持機能）（PS-1）	<1回/サイクル	—	
	原子炉の緊急停止機能（制御棒クラスタ案内機能）（MS-1）	<1回/サイクル	—	
燃料集合体及び非核燃料炉心構成品	炉心形状の維持機能（PS-1）	<1回/サイクル	—	
	原子炉の緊急停止機能（MS-1）	<1回/サイクル	—	
	未臨界維持機能（MS-1）	<1回/サイクル	—	
原子炉格納施設	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能（MS-1）	<1回/サイクル	<4時間/2サイクル/弁 <24時間/2サイクル/エアロック	
1次系サンプリング系統	事故時のプラント状態の把握機能（1次冷却材ほう素濃度サンプリング機能）（MS-2）	<2回/サイクル	—	
主蒸気系統	原子炉停止後の除熱機能（MS-1）	<1回/サイクル	【主蒸気安全弁】 <6時間/2サイクル/基 【主蒸気隔離弁】 <8時間/2サイクル/基 【主蒸気逃がし弁】 <168時間/2サイクル/基	
	異常状態の緩和機能（MS-2）	<2回/サイクル	<8時間/2サイクル/基	
主給水系統	原子炉停止後の除熱機能（MS-1）	<1回/サイクル	<72時間/2サイクル/基	
	異常状態の緩和機能（MS-2）	<2回/サイクル	<72時間/2サイクル/基	
補助給水系統	原子炉停止後の除熱機能（補助給水による除熱機能）（MS-1）	<1回/サイクル	【タービン動補助給水ポンプ】 <240時間/2サイクル 【電動補助給水ポンプAトレイン】 <240時間/2サイクル 【電動補助給水ポンプBトレイン】 <240時間/2サイクル 【復水タンク】 <168時間/2サイクル	
	事故時のプラント状態の把握機能（PAM機能）（MS-2）	<2回/サイクル	—	
蒸気発生器ブローダウン系統	原子炉停止後の除熱機能（直接関連系）（MS-1）	<1回/サイクル	<72時間/2サイクル/基	
原子炉補機冷却海水系統	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	
	安全上特に重要な関連機能（間接関連系）（MS-3）	<2回/サイクル	<240時間/2サイクル	
	安全上特に重要な関連機能（情報提供系）（MS-2）	<2回/サイクル	—	
非常用ディーゼル発電機設備	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	
所内電源系統（M/C、P/C）	安全上特に重要な関連機能（非常用母線）（MS-1）	<1回/サイクル	<8時間/2サイクル/母線	
	母線の保護・計量機能（非常用母線計器用変圧器・変流器）（MS-1）	<1回/サイクル	<6時間/2サイクル/チャンネル	
	安全上特に重要な関連機能（情報提供系）（MS-2）	<2回/サイクル	—	
所内電源系統（C/C）	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	<8時間/2サイクル/母線	
計装用電源系統	安全上特に重要な関連機能（安全系への無停電交流電源の供給）（MS-1）	<1回/サイクル	<2時間/2サイクル/母線	

系統名	要求機能	予防可能故障回数目標値	非待機時間目標値	備考
直流電源系統	安全上特に重要な関連機能（安全系への直流電源の供給）（MS-1）	<1回/サイクル	【直流母線】 <2時間/2サイクル/母線 【蓄電池】 <240時間/2サイクル/基 【蓄電池・充電器同時故障】 <2時間/2サイクル/基	
	安全上特に重要な関連機能（情報提供系）（MS-2）	<2回/サイクル	—	
所内保護・計量設備	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	<6時間/2サイクル/チャンネル	
	工学的安全施設及び原子炉停止系の作動信号の発生機能（MS-1）	<1回/サイクル	<6時間/2サイクル/チャンネル	
安全系ヒートトレース設備	未臨界維持機能（直接関連系）（MS-1）	<1回/サイクル	—	
制御棒駆動装置（機械系）	過剰反応度の印加防止機能（PS-1）	<1回/サイクル	—	
	原子炉の緊急停止機能（MS-1）	<1回/サイクル	—	
	未臨界維持機能（原子炉停止系のうち制御棒による系の直接関連系）（MS-1）	<1回/サイクル	—	
制御棒駆動装置（電気系）	原子炉の緊急停止機能（MS-1）	<1回/サイクル	【原子炉トリップ遮断器】 <1時間/2サイクル/トレイン	
	事故時のプラント状態の把握機能（PAM機能）（MS-2）	<2回/サイクル	—	
ディーゼル発電機始動空気系統	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	
ディーゼル発電機燃料油系統	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	
ディーゼル発電機潤滑油系統	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	
ディーゼル発電機冷却水系統	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	
気体廃棄物処理系統	原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって放射性物質を貯蔵する機能（PS-2）	<2回/サイクル	—	

系統名	要求機能	予防可能故障回数目標値	非待機時間目標値	備考
原子炉保護制御装置	工学的安全施設及び原子炉停止系への作動信号の発生機能 (MS-1)	<1回/サイクル	【原子炉保護系論理回路】 <6時間/2サイクル/トレイン 【原子炉保護系信号部】 <48時間/2サイクル/チャンネル (手動トリップ) <6時間/2サイクル/チャンネル (自動トリップ) (ただし、中間領域による自動トリップは <2時間/2サイクル/チャンネル) <1時間/2サイクル/チャンネル (インターロック)	
		<1回/サイクル	【工学的安全施設等作動論理回路】 <6時間/2サイクル/トレイン 【工学的安全施設等作動信号部】 <48時間/2サイクル/チャンネル (手動起動) <6時間/2サイクル/チャンネル (自動起動) <1時間/2サイクル/チャンネル (インターロック) 【ディーゼル発電機起動論理回路への信号発信】 <6時間/2サイクル/チャンネル 【中央制御室非常用循環系論理回路への信号発信】 <720時間/2サイクル/チャンネル	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	—	
炉外核計装装置	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	—	
エリア・プロセスモニタ装置	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	—	
中央制御室外原子炉停止盤	制御室外からの安全停止機能 (MS-2)	<2回/サイクル	<720時間/2サイクル	
原子炉補助建屋	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	—	
取水路設備	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	—	

系統名	要求機能	予防可能故障回数目標値	非待機時間目標値	備考
重大事故等対処設備	緊急停止失敗時に原子炉を未臨界にするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	<720時間/2サイクル	
	1次系フィードアンドブリードをするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	充てん/高圧注入ポンプ <240時間/2サイクル 加圧器逃がし弁 <72時間/2サイクル	
	炉心注入をするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	炉心注入 - 代替炉心注入 (B充てん/高圧注入ポンプ) <720時間/2サイクル 代替炉心注入 (可搬型電動低圧注入ポンプ又は 可搬型ディーゼル注入ポンプ) <720時間/2サイクル 代替再循環運転 <72時間/2サイクル	
	1次冷却系統の減圧をするための設備 (SA-3)	<2回/サイクル	加圧器逃がし弁による減圧 <240時間/2サイクル	
	原子炉格納容器スプレイをするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	原子炉格納容器スプレイ - 代替原子炉格納容器スプレイ <720時間/2サイクル	
	原子炉格納容器内自然対流冷却をするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	原子炉格納容器内自然対流冷却 <720時間/2サイクル 移動式大容量ポンプ車による 原子炉格納容器内自然対流冷却 <720時間/2サイクル	
	蒸気発生器2次側による炉心冷却(注水)をするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	-	
	蒸気発生器2次側による炉心冷却(蒸気放出)をするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	<72時間/2サイクル	
	水素爆発による原子炉格納容器の破損を防止するための設備 (SA-3)	<1回/サイクル	水素濃度低減<72時間/2サイクル 水素濃度監視<720時間/2サイクル	
	水素爆発による原子炉補助建屋等の損傷を防止する等のための設備 (SA-3)	<2回/サイクル	<72時間/2サイクル	
	使用済燃料ピットの冷却等のための設備 (SA-3)	<2回/サイクル	-	
	発電所外への放射性物質の拡散を抑制するための設備 (SA-3)	<1回/サイクル	<240時間/2サイクル	
	重大事故等の収束に必要な水の供給設備 (SA-2)	<1回/サイクル	中間受槽、取水用水中ポンプ、 復水タンク補給用水中ポンプ <720時間/2サイクル 燃料取替用水タンク、復水タンク <72時間/2サイクル	
	電源設備	<1回/サイクル	電源設備 (変圧器車、可搬型分電盤以外) <720時間/2サイクル 変圧器車、可搬型分電盤 <240時間/2サイクル 燃料油貯蔵タンク、タンクローリ <48時間/2サイクル	
	計測設備	<1回/サイクル	<720時間/2サイクル 記録機能 -	
中央制御室	<2回/サイクル	中央制御室非常用循環系 <72時間/2サイクル 可搬型照明、酸素濃度計、二酸化炭素濃度計 <240時間/2サイクル		
通信連絡を行うために必要な設備	<2回/サイクル	<240時間/2サイクル		

添付書類三 施設管理の実施に関する計画

川内原子力発電所

第2号機

保全計画

目次

I	施設管理実施計画の始期(定期事業者検査を開始する日をいう。)及び期間	1
II	発電用原子炉施設の工事の方法及び時期	1
	1. 工事の計画	1
III	発電用原子炉施設の点検、検査等の方法、実施頻度及び時期	6
	1. 点検計画	6
IV	発電用原子炉施設の工事及び点検等を実施する際に行う保安の確保のための措置	6
	別紙1 点検計画(第24保全サイクル)	
	別図 定期事業者検査時の安全管理の計画	
	参考資料1 計画期間中における点検の実施状況等	

I 施設管理実施計画の始期(定期事業者検査を開始する日をいう。)及び期間

本保全計画の適用期間は、第24回定期事業者検査開始日から第25回定期事業者検査開始日の前日までの期間(第24回定期事業者検査終了日以降13ヶ月までの間(※))とし、以降、この期間を第24保全サイクルという。但し、この期間内に第25回定期事業者検査を開始した場合には、その前日までの期間とする。

※:第24回定期事業者検査終了日以降13ヶ月までの間を「実運転期間」という。

II 発電用原子炉施設の工事の方法及び時期

1. 工事の計画

(1) 特定重大事故等対処施設設置工事

(第1回分割申請分)

(平成29年 7月10日 原発本第 99号にて工事計画認可申請済み)

(平成30年 5月17日 原発本第 50号にて工事計画認可補正申請済み)

(平成30年 8月10日 原規規発第1808102号にて工事計画認可)

(第2回分割申請分)

(平成29年 8月 8日 原発本第124号にて工事計画認可申請済み)

(平成30年 4月26日 原発本第 29号にて工事計画認可補正申請済み)

(平成30年 5月28日 原発本第 62号にて工事計画認可補正申請済み)

(平成30年 6月 6日 原発本第 79号にて工事計画認可補正申請済み)

(平成30年 8月21日 原発本第185号にて工事計画認可補正申請済み)

(平成30年 8月31日 原規規発第1808313号にて工事計画認可)

(第3回分割申請分)

(平成30年 3月 9日 原発本第333号にて工事計画認可申請済み)

(平成30年11月19日 原発本第233号にて工事計画認可補正申請済み)

(平成31年 2月20日 原発本第302号にて工事計画認可補正申請済み)

(平成31年 3月 7日 原発本第320号にて工事計画認可補正申請済み)

(平成31年 4月12日 原規規発第1904121号にて工事計画認可)

○工事概要

原子炉補助建屋等への故意による大型航空機の衝突その他のテロリズムにより、原子炉を冷却する機能が喪失し炉心が著しく損傷した場合に備えて、原子炉格納容器の破損を防止するための機能を有する施設を設置する。

○予定時期

第24回定期事業者検査期間中

(2) 常設直流電源設備（3系統目）設置工事

(平成29年 7月10日 原発本第 96号にて工事計画認可申請済み)

(平成29年11月27日 原発本第218号にて工事計画認可補正申請済み)

(平成30年 1月29日 原規規発第1801292号にて工事計画認可)

○工事概要

全ての交流電源が喪失した際に、重大事故等の対応に必要な設備に直流電力を供給する設備であり、既に設置済である2系統の直流電源設備に加え、もう1系統の特に高い信頼性を有する常設直流電源設備（3系統目）を設置する。

○予定時期

第24回定期事業者検査期間中

(3) 原子炉安全保護盤取替工事

(平成30年 8月22日 原発本第182号にて工事計画認可申請済み)

(平成31年 2月15日 原発本第284号にて工事計画認可補正申請済み)

(令和 元年 5月10日 原規規発第1905101号にて工事計画認可)

○工事概要

原子炉圧力等のパラメータの異常を検知し、原子炉停止や原子炉を冷却するためのポンプを作動させるための信号を発信する設備であり、信頼性・保守性向上の観点から、取替えを行うこととしており、これに合わせて以下の変更を行う。

- ・デジタル安全保護系の採用
- ・計測装置の変更
- ・原子炉非常停止信号の変更
- ・工学的安全施設等の作動信号の変更

○予定時期

第24回定期事業者検査期間中（原子炉停止中）

（4）緊急時対策棟設置工事

（平成30年 2月 7日 原発本第304号にて工事計画認可申請済み）

（平成30年 9月27日 原発本第195号にて工事計画認可補正申請済み）

（令和元年 6月 3日 原規規発第1906036号にて工事計画認可）

○工事概要

緊急時対策所機能について、現在運用中の代替緊急時対策所から緊急時対策棟（指揮所）内に移行する。なお、緊急時対策棟は緊急時対策棟（指揮所）と（休憩所）で構成する。

○予定時期

第24回定期事業者検査から2021年7月（予定）

（5）原子炉容器出口管台溶接部計画保全工事

（令和2年 1月30日 原発本第183号にて工事計画届出済み）

○工事概要

原子炉容器出口管台溶接部の600系Ni基合金内表面を一部切削し、耐PWSCC性に優れた690系Ni基合金にて溶接を行う。

○予定時期

第24回定期事業者検査期間中

（6）ほう酸注入ライン逆止弁取替工事

（設計及び工事計画届出予定）

○工事概要

当該弁について、同仕様の弁に取替えを行う。

○予定時期

第24回定期事業者検査期間中（原子炉停止中）

(7) 炉内計装用シンプルチューブ取替工事

○工事概要

予防保全の観点より炉内計装用シンプルチューブの取替えを行うため、新たに購入したシンプルチューブについて使用前事業者検査（溶接）を実施する。
（使用前事業者検査対象）

○予定時期

第24回定期事業者検査期間中（原子炉停止中）

(8) SGBD熱回収設備設置工事

○工事概要

高pH運転対応として設置したSGBD熱回収設備を既設配管に接続する。
また、復水脱塩装置出入口配管の改造を行う。
（使用前事業者検査対象）

(9) 炉外核計装装置検出器取替工事

○工事概要

出力領域等の炉外核計装装置の検出器について、予防保全の観点より取替えを行う。（使用前事業者検査対象）

○予定時期

第24回定期事業者検査期間中（原子炉停止中）

(10) 1次冷却材温度計修繕工事

○工事概要

1次冷却材温度計の検出器について、予防保全の観点より取替えを行う。
(使用前事業者検査対象)

○予定時期

第24回定期事業者検査期間中（原子炉停止中）

(11) R C P S 伝送器修繕工事

○工事概要

1次冷却材流量等の原子炉制御保護系の検出器について、予防保全の観点より取替えを行う。(使用前事業者検査対象)

○予定時期

第24回定期事業者検査期間中（原子炉停止中）

(12) 放射線監視装置点検

○工事概要

格納容器内高レンジエリアモニタ等の放射線監視装置の検出器について、予防保全の観点より取替えを行う。(使用前事業者検査対象)

○予定時期

第24回定期事業者検査期間中（原子炉停止中）

III 発電用原子炉施設の点検、検査等の方法、実施頻度及び時期

1. 点検計画

定期事業者検査中及びプラント運転中の点検について、予め保全方式を設定し、点検の方法並びにそれらの実施頻度及び時期を定めた点検計画を「川内原子力発電所 保守基準」及び「川内原子力発電所 土木建築基準」に従い策定した。

点検計画のうち、定期事業者検査対象機器等に係る主要な点検の計画を別紙1に記載する。

なお、附帯設備も含めた各機器の詳細な点検計画は、「川内原子力発電所 保守基準」及び「川内原子力発電所 土木建築基準」に規定している。

点検計画を策定又は変更するにあたっては、保全活動から得られた情報等から、保全の有効性を評価し、保全が有効に機能していることを確認すると共に、継続的な改善につなげていく。なお、保全の有効性評価は、以下の情報を適切に組み合わせる。

- ・ 保全活動管理指標の監視結果
- ・ 保全データの推移及び経年劣化の長期的な傾向監視の実績
- ・ トラブルなど運転経験
- ・ 高経年化技術評価及び安全性向上評価の結果
- ・ 他プラントのトラブル及び経年劣化傾向に係るデータ
- ・ リスク情報、科学的知見

更に、設備の保全方式及び点検間隔は、以下の観点を考慮し、信頼性向上を目指す。

- ・ 設計、据付不良等による初期故障期での故障発生低減
- ・ 状態監視による異常兆候の早期把握

IV 発電用原子炉施設の工事及び点検等を実施する際に行う保安の確保のための措置

定期事業者検査停止時における、保安規定の運転上の制限を遵守するための計画は、別図のとおり。また、定期事業者検査以外の安全上重要な保守点検活動ならびに留意事項等については、次のとおり。

(1) 原子炉安全保護盤取替工事

工事概要については、1. 工事の計画の(3)のとおり。

<工程上の措置>

当該工事は、工学的安全施設及び原子炉停止系への作動信号に係る機能が喪失するため、保安規定に原子炉保護系及び工学的安全施設等作動計装の要求がない運転モードの期間に実施する。

(2) 原子炉容器出口管台溶接部計画保全工事

工事概要については、1. 工事の計画の(5)のとおり。

<工程上の措置>

当該工事は、1次冷却系が使用出来なくなることから、保安規定に1次冷却系の要求がない運転モードの期間に工事を実施する。

(3) ほう酸注入ライン逆止弁取替工事

工事概要については、1. 工事の計画の(6)のとおり。

<工程上の措置>

当該弁は、1次冷却系に接続するほう酸注入ラインにあり、1次冷却系が使用出来なくなることから、保安規定に1次冷却系の要求がない運転モードの期間に工事を実施する。

川内原子力発電所
第 2 号機
点検計画
(第 2 4 保全サイクル)

点検計画の記載について

1. 点検計画については以下の方針に従い記載している。

(1) 記載している設備について

点検計画には発電所設備の主要機器として、以下の設備を対象に記載している。

- ① 核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第43条の3の14に規定する技術基準が適用される設備
 - a. 定期事業者検査の対象となる設備
 - b. 実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則別表第二において、設計及び工事の計画に記載が要求されている設備^{※1}（事後保全を実施する資機材等を除く）
- ② 保全重要度が高い設備

※1：基本設計方針にのみ記載する設備を含む

(2) 記載している点検について

点検計画には上記設備の主要な点検として、以下を記載している。

- ・定期事業者検査に係る点検
- ・定期事業者検査の都度性能維持のための措置を伴う点検
- ・定期事業者検査に係る点検の実施頻度より短い実施頻度で行う性能維持のための措置を伴う点検
- ・記載対象設備において、上記に該当する点検が無い設備については主要な点検

上記以外の点検（主要機器の上記条件以外の点検や付帯設備^{※2}の点検等）については、「川内原子力発電所 保守基準」及び「川内原子力発電所 土木建築基準」に基づき策定している。なお、基本的に設計基準事故及び重大事故等、双方に対処する設備は、点検計画の設計基準事故対処設備等に記載し、重大事故等にのみ対処する設備は、重大事故等対処設備に記載している。

※2：付帯設備の例

潤滑油、潤滑水、シール水、冷却設備、電源、制御回路、オリフィス、レデューサ、フローグラス等

(3) 保全重要度について

「川内原子力発電所 保守基準」及び「川内原子力発電所 土木建築基準」の考え方に従い、「高」又は「低」の何れかで表記している。

なお、保全重要度「高」の設備については、保全方式として予防保全のうち時間基準保全を選定し、事後保全は選定していない。

(4) 保全方式について

保全方式について以下のとおり記載している。

- ・時間基準保全を採用しているもの：点検頻度

(5) 点検頻度について

次の整理により「M」：月、「C」：保全サイクル、「Y」・「F」：年度及び「年間」で表記している。

- ・性能維持のための措置を伴う点検及びそれに伴い実施する点検については、「M」又は「Y」により表記している。なお、記載した頻度は、運転期間（総合負荷性能検査から解列）に対応した値を示している。

また、複数の機器や複数の点検タスクをまとめて記載した項目については、その点検頻度の最短から最長を記載している。

- ・性能維持のための措置を伴わない点検については、「C」^{※3}又は「F」^{※3}により表記している。
- ・供用期間中検査のように年管理するものについては、「年間」により表記している。
- ・このほか「川内原子力発電所 保守基準」に従い管理する肉厚測定は、検査箇所ごとの管理となるため、本表では、「余寿命による」と表記している。

※3：「C」又は「F」により表記しているものは、性能維持のための措置を予定していない点検であり、劣化進展がごく軽微なため、分解・開放点検や定期事業者検査停止時期に合わせた実施管理が適しているものを対象にしている。

(6) 点検時期について

設計基準事故対処設備等の点検については、「定検起動後」^{※4}、「プラント運転中」^{※4}の表現により、備考欄に実施時期を記載している。なお、これらの記載がないものについては、「定検停止中」^{※4}に実施することとしている。

ただし、「プラント運転中」の記載については、運転計画によって実施時期が異なることがある。

※4：「定検起動後」、「プラント運転中」、「定検停止中」のプラント状態は、以下のとおり。

- ・「定検起動後」とは、原子炉起動後の定期事業者検査期間中をいう。
- ・「プラント運転中」とは、原子炉の運転中（定期事業者検査期間を除く。）をいう。
- ・「定検停止中」とは、定期事業者検査のための原子炉の停止中をいう。

(7) 状態監視方法の記載について

保全方式として時間基準保全を選定した機器については、保全をより充実する観点で採用している状態監視技術について方法・頻度を備考欄に記載している。

目 次

1. 点検計画 設計基準事故対処設備等(1/2)

機器又は系統名	ページ
原子炉本体（炉心）	1/131
原子炉本体（原子炉容器）	1/131
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（燃料取扱設備）	1/131
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備）	2/131
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（燃料取替用水設備）	3/131
原子炉冷却系統施設（一次冷却材の循環設備）	3/131
原子炉冷却系統施設（主蒸気・主給水設備）	7/131
原子炉冷却系統施設（余熱除去設備）	14/131
原子炉冷却系統施設（非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備）	17/131
原子炉冷却系統施設（化学体積制御設備）	23/131
原子炉冷却系統施設（原子炉補機冷却水設備）	32/131
原子炉冷却系統施設（原子炉補機冷却海水設備）	43/131
原子炉冷却系統施設（原子炉格納容器内の一次冷却材の漏えいを監視する装置）	46/131
計測制御系統施設（制御材）	46/131
計測制御系統施設（制御棒駆動装置）	46/131
計測制御系統施設（ほう酸注入機能を有する設備）	47/131
計測制御系統施設（制御用空気設備）	50/131
計測制御系統施設（その他設備）	53/131
計測制御系統施設（発電用原子炉の運転を管理するための制御装置）	55/131
放射性廃棄物の廃棄施設（気体、液体又は固体廃棄物処理設備）	55/131
放射性廃棄物の廃棄施設（原子炉格納容器本体外の廃棄物貯蔵設備又は廃棄物処理設備からの流体状の放射性廃棄物の漏えい検出装置又は自動警報装置）	72/131
放射線管理施設（放射線管理用計測装置）	72/131
放射線管理施設（換気設備）	72/131
原子炉格納施設（原子炉格納容器）	85/131
原子炉格納施設（圧力低減設備その他の安全設備）	86/131
原子炉施設（その他設備）	97/131
蒸気タービン（車室、円板、隔板、噴口）	100/131
蒸気タービン（调速装置及び非常调速装置並びに调速装置で制御される主要弁）	101/131
蒸気タービン（復水器）	104/131
蒸気タービン（蒸気タービンに附属する熱交換器）	105/131
蒸気タービン（蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び貯水設備並びに給水処理設備）	107/131
蒸気タービン（蒸気タービンに附属する管等）	116/131
その他発電用原子炉の附属施設（非常用電源設備）	117/131
その他発電用原子炉の附属施設（常用電源設備）（発電機、変圧器 他）	123/131
その他発電用原子炉の附属施設（非常用電源設備）（その他の電源装置）	124/131

1. 点検計画 設計基準事故対処設備等(2/2)

機器又は系統名	ページ
火災防護設備（消火設備）	126/131
火災防護設備（その他設備）	126/131
浸水防護設備（外郭浸水防護設備）（内郭浸水防護設備）	130/131
浸水防護設備（その他設備）	130/131
非常用取水設備（取水設備）	130/131
土木建築設備	130/131
プラント総合全般機器	131/131
竜巻防護設備	131/131

2. 点検計画 重大事故等対処設備

機器又は系統名	ページ
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（使用済燃料貯蔵設備）	1/7
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備）	1/7
原子炉冷却系統施設（原子炉補機冷却設備）	1/7
計測制御系統施設（計測装置）	2/7
計測制御系統施設（工学的安全施設等の作動信号）	2/7
計測制御系統施設（制御用空気設備）	2/7
計測制御系統施設（その他設備）	4/7
放射線管理施設（放射線管理用計測装置）	4/7
原子炉格納施設（圧力低減設備）	5/7
原子炉施設（その他設備）	6/7
非常用電源設備	6/7

3. 原子力規制委員会の内規に従い実施する点検

4. 長期保守管理方針に基づく点検計画

1. 点検計画 設計基準事故対処設備等

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
原子炉本体 (炉心)	再使用予定の燃料集合体 1式※	外観点検	高	1C	SN2-2 燃料集合体外観検査	※: 炉心設計による
	取出し燃料集合体 1式※	外観点検	高	1C		※: 炉心設計による
	燃料集合体 157体	外観点検	高	1C	SN2-3 燃料集合体炉内配置検査	※: 炉心設計による
	内挿物 1. 制御棒クスタ 2. パーナブルボイズン 3. フライイングデバイス 4. 2次中性子源 } 1式※					
	原子炉本体のうち炉心	機能・性能試験	高	1C	SN2-81 炉物理検査 SN2-4 原子炉停止余裕検査	定検起動後 定検起動後
原子炉本体 (原子炉容器)	原子炉容器	開放点検	高	13M		
	炉心支持構造物(制御棒クスタ案内管支持ピン)	非破壊試験	高	3C		
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (燃料取扱設備)	燃料移送装置	分解点検	高	13M		一部プラント運転中
	燃料移送装置制御設備	装置点検	高	1C		一部プラント運転中
	燃料取替クレーン	分解点検	高	13M		
	燃料取替クレーン制御設備	装置点検	高	1C		
	使用済燃料ピットクレーン	分解点検	高	13M		一部プラント運転中
	使用済燃料ピットクレーン制御設備	装置点検	高	1C		一部プラント運転中
	新燃料取扱クレーン	分解点検	低	—		クレーン休止中
	新燃料取扱クレーン制御設備	装置点検	低	—		クレーン休止中
	新燃料エレベータ	分解点検	低	13M		一部プラント運転中
	新燃料エレベータ制御設備	装置点検	低	1C		一部プラント運転中
	燃料取扱建屋クレーン	分解点検	低	1Y		プラント運転中
	燃料取扱建屋クレーン制御設備	装置点検	低	1F		プラント運転中
	1. 燃料移送装置(リフティングフレーム) 2. 燃料取替クレーン(ホイスト, グリッパ) 3. 使用済燃料ピットクレーン (No. 1ホイスト, No. 2ホイスト)	機能・性能試験	高	1C	SN2-36 燃料取扱装置機能検査	
	1. 新燃料エレベータ 2. 燃料取扱建屋クレーン	機能・性能試験	低	1C	SN2-75 燃料取扱設備検査	
	1. 燃料取替クレーン 2. 燃料移送装置 3. 使用済燃料ピットクレーン	機能・性能試験	高	1C	SN2-95 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)	
	4. 新燃料エレベータ 5. 燃料取扱建屋クレーン		低			
	1. 新燃料取扱工具 2. 使用済燃料取扱工具 3. 制御棒取替装置	外観点検	低	1C	SN2-95 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)	
	2号 原子炉キャビティ	外観点検	高	1C		
	2号 燃料取替用キャナル	外観点検	高	1C		
	2号 キャスクピット	外観点検	高	1C		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備)	使用済燃料ピット浄化・冷却設備	機能・性能試験	高	1C	SN2-202 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化系機能検査	使用済燃料ピット他含む
	2 A 使用済燃料ピットポンプ	簡易点検(油入替他)	低	2Y		プラント運転中 (振動診断:1ヶ月)
		分解点検		4Y		
	2 A 使用済燃料ピットポンプ用電動機	簡易点検	低	1C		プラント運転中 (振動診断:1ヶ月)
		分解点検		4Y		
	2 B 使用済燃料ピットポンプ	簡易点検(油入替他)	低	2Y		プラント運転中 (振動診断:1ヶ月)
		分解点検		4Y		
	2 B 使用済燃料ピットポンプ用電動機	簡易点検	低	1C		プラント運転中 (振動診断:1ヶ月)
		分解点検		4Y		
	2 C 使用済燃料ピットポンプ	簡易点検(油入替他)	低	2Y		プラント運転中 プラント運転中
		分解点検		4Y		
	2 C 使用済燃料ピットポンプ用電動機	簡易点検	低	1C		プラント運転中
		分解点検		4Y		
	2号 使用済燃料ピットスキマポンプ	簡易点検(油入替他)	低	2Y		プラント運転中
		分解点検		4Y		
	2号 使用済燃料ピットスキマポンプ用電動機	分解点検	低	2Y		プラント運転中
	使用済燃料ピット水タンクポンプ	簡易点検(油入替他)	低	2Y		プラント運転中
		分解点検		10Y		
	使用済燃料ピット水タンクポンプ用電動機	分解点検	低	10Y		プラント運転中
	2 A 使用済燃料ピット冷却器	開放点検	低	10Y		プラント運転中
	2 B 使用済燃料ピット冷却器	開放点検	低	10Y		プラント運転中
	2 C 使用済燃料ピット冷却器	開放点検	低	10Y		プラント運転中
	2 A 使用済燃料ピットフィルタ	開放点検	低	5Y		プラント運転中
	2 B 使用済燃料ピットフィルタ	開放点検	低	5Y		プラント運転中
	2号 使用済燃料ピットスキマフィルタ	開放点検	低	5Y		プラント運転中
	使用済燃料ピット水タンクフィルタ	開放点検	低	5Y		プラント運転中
使用済燃料ピット水タンク	開放点検	低	10Y		プラント運転中	
2 A 使用済燃料ピット脱塩塔	外観点検	低	1C			
2 B 使用済燃料ピット脱塩塔	外観点検	低	1C			
使用済燃料ピット水タンク脱塩塔	外観点検	低	1C			
2V-SF-059 2号 SFP DW供給逆止弁	分解点検	低	130M	SN2-87 1次系逆止弁検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-SPT-101 2号 使用済燃料ビット水タンクバキュームリーフ弁	分解点検	低	10Y	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	2V-SPT-102 2号 使用済燃料ビット水タンクバキュームリーフ弁	分解点検	低	10Y	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (燃料取替用水設備)	2 A 燃料取替用水ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	2Y	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	プラント運転中 (振動診断:切替無)
		分解点検		4Y		
		機能・性能試験		4F		
	2 A 燃料取替用水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C		プラント運転中 (振動診断:切替無)
		分解点検		3Y		
	2 B 燃料取替用水ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	2Y	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	プラント運転中 (振動診断:切替無)
		分解点検		4Y		
		機能・性能試験		4F		
	2 B 燃料取替用水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C		プラント運転中 (振動診断:切替無)
		分解点検		3Y		
	2号 燃料取替用水タンク基礎 1式(土木建築設備)	外観点検	高	1C		
	2号 燃料取替用水タンク加熱器	開放点検	低	130M		
	2V-RF-016 2号 RWS T加熱器逃がし弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
機能・性能試験		10C				
2RFT1-A 2 A 燃料取替用水タンクバキュームリーフ弁	分解点検	低	130M	SN2-88 1次系真空破壊弁検査		
2RFT1-B 2 B 燃料取替用水タンクバキュームリーフ弁	分解点検	低	130M	SN2-88 1次系真空破壊弁検査		
2RFT1-C 2 C 燃料取替用水タンクバキュームリーフ弁	分解点検	低	130M	SN2-88 1次系真空破壊弁検査		
原子炉冷却系統施設 (一次冷却材の循環設備)	2 A 蒸気発生器本体	開放点検 (2次側管板上水洗含む)	高	13M		
	2 B 蒸気発生器本体	開放点検 (2次側管板上水洗含む)	高	13M		
	2 C 蒸気発生器本体	開放点検 (2次側管板上水洗含む)	高	13M		
	2 A 蒸気発生器伝熱管 3,386本	非破壊試験	高	26M	SN2-6 蒸気発生器伝熱管体積検査	
	2 B 蒸気発生器伝熱管 3,386本	非破壊試験	高	26M	SN2-6 蒸気発生器伝熱管体積検査	
	2 C 蒸気発生器伝熱管 3,386本	非破壊試験	高	26M	SN2-6 蒸気発生器伝熱管体積検査	
	2 A 1次冷却材ポンプ	分解点検	高	104M	SN2-93 1次冷却材ポンプ機能検査	一部プラント運転中
		機能・性能試験		1C		一部定検起動後

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 A 1次冷却材ポンプ用電動機		簡易点検(油入替他)	低	13M		
		分解点検		39M		
		非破壊試験		39M		
2 B 1次冷却材ポンプ		分解点検	高	104M	SN2-93 1次冷却材ポンプ機能検査	一部プラント運転中
		機能・性能試験		1C		一部定検起動後
2 B 1次冷却材ポンプ用電動機		簡易点検(油入替他)	低	13M		
		分解点検		39M		
		非破壊試験		39M		
2 C 1次冷却材ポンプ		分解点検	高	104M	SN2-93 1次冷却材ポンプ機能検査	一部プラント運転中
		機能・性能試験		1C		一部定検起動後
2 C 1次冷却材ポンプ用電動機		簡易点検(油入替他)	低	13M		
		分解点検		39M		
		非破壊試験		39M		
2 A 1次冷却材ポンプメカニカルシール		分解点検	高	26M	SN2-91 1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	
2 B 1次冷却材ポンプメカニカルシール		分解点検	高	26M	SN2-91 1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	
2 C 1次冷却材ポンプメカニカルシール		分解点検	高	26M	SN2-91 1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	
加圧器本体		開放点検	高	13M		
炉内計装用シンプルチューブ 50本		非破壊試験	高	52M	SN2-110 炉内計装用シンプルチューブ体積検査	
2V-RC-055 2号 加圧器A安全弁		分解点検	高	13M	SN2-10 加圧器安全弁分解検査	
		漏えい試験		1C	SN2-9 加圧器安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	SN2-8 加圧器安全弁機能検査	
2V-RC-056 2号 加圧器B安全弁		分解点検	高	13M	SN2-10 加圧器安全弁分解検査	
		漏えい試験		1C	SN2-9 加圧器安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	SN2-8 加圧器安全弁機能検査	
2V-RC-057 2号 加圧器C安全弁		分解点検	高	13M	SN2-10 加圧器安全弁分解検査	
		漏えい試験		1C	SN2-9 加圧器安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	SN2-8 加圧器安全弁機能検査	
2-PCV-454C 2号 加圧器B逃がし弁		駆動部点検	高	52M		
		分解点検		13M	SN2-13 加圧器逃がし弁分解検査	
		漏えい試験		1C	SN2-12 加圧器逃がし弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	SN2-11 加圧器逃がし弁機能検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	2-PCV-455 2号 加圧器A逃がし弁	駆動部点検	高	52M			
		分解点検		13M	SN2-13 加圧器逃がし弁分解検査		
		漏えい試験		1C	SN2-12 加圧器逃がし弁漏えい検査		
		機能・性能試験		1C	SN2-11 加圧器逃がし弁機能検査		
	2V-RC-054A 2号 加圧器A逃がし弁	簡易点検 (グランドボックリ取替)	高	65M			
		駆動部点検		130M			
		分解点検		130M			
		機能・性能試験		1C	SN2-14 加圧器逃がし弁元弁機能検査		
		電動機分解点検		130M			
	2V-RC-054B 2号 加圧器B逃がし弁	簡易点検 (グランドボックリ取替)	高	65M			
		駆動部点検		130M			
		分解点検		130M			
		機能・性能試験		1C	SN2-14 加圧器逃がし弁元弁機能検査		
		電動機分解点検		130M			
	2-PCV-454A 2号 加圧器Aスブレイ弁	簡易点検 (グランドボックリ取替)	高	13M			
		駆動部点検		52M			
		分解点検		26M	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		2C			
	2-PCV-454B 2号 加圧器Bスブレイ弁	簡易点検 (グランドボックリ取替)	高	13M			
		駆動部点検		52M			
分解点検		26M		SN2-85 1次系弁検査			
機能・性能試験		2C					
2V-RC-077 2号 P R T ガス分析ライン隔離弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	65M				
	分解点検		130M				
2V-RC-078 2号 P R T ガス分析ライン隔離弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M				
	分解点検		130M				
2V-RC-084 2号 加圧器逃がしタンク窒素隔離弁	駆動部点検	高	130M				
	分解点検		130M				
2V-RC-095 2号 加圧器逃がしタンク補給水隔離弁	駆動部点検	高	130M				
	分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査			
	機能・性能試験		10C				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-RC-088 2号 加圧器逃がしタンク空塞逆止弁	分解点検	低	130M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	加圧器ヒータ 1式	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C		
	2V-BD-001A 2 A S/Gブローダウン第1隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	52M		
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C		
	2V-BD-001B 2 B S/Gブローダウン第1隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	52M		
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C		
	2V-BD-001C 2 C S/Gブローダウン第1隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	52M		
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C		
	2V-BD-016A 2 A S/Gサンプル隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C		
	2V-BD-016B 2 B S/Gサンプル隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C		
	2V-BD-016C 2 C S/Gサンプル隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C		
2V-BD-033 2号 S/Gブローダウン放射線計出口逃がし弁	取替	低	130M			
	漏えい試験		10C	SN2-86 1次系安全弁検査		
	機能・性能試験		10C			
2V-BD-045 2号 S/Gブローダウンタンク廃棄物処理系入口逆止弁	分解点検	低	130M	SN2-87 1次系逆止弁検査		
2V-BD-003A 2 A S/Gブローダウン第2隔離弁	駆動部点検	高	65M			
	分解点検		130M			
2V-BD-003B 2 B S/Gブローダウン第2隔離弁	駆動部点検	高	65M			
	分解点検		130M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	2V-BD-003C 2 C S/Gブローダウン第2隔離弁	駆動部点検	高	65M			
		分解点検		130M			
原子炉冷却系統施設 (主蒸気・主給水設備)	2-PCY-3610 2 A 主蒸気逃がし弁	駆動部点検	高	52M			
		分解点検		13M	SN2-85 1次系弁検査		
		漏えい試験		1C	SN2-28 主蒸気逃がし弁漏えい検査		
		機能・性能試験		1C	SN2-27 主蒸気逃がし弁機能検査 SN2-206 最終ヒート交換熱輸送設備作動検査		
	2-PCY-3620 2 B 主蒸気逃がし弁	駆動部点検	高	52M			
		分解点検		13M	SN2-85 1次系弁検査		
		漏えい試験		1C	SN2-28 主蒸気逃がし弁漏えい検査		
		機能・性能試験		1C	SN2-27 主蒸気逃がし弁機能検査 SN2-206 最終ヒート交換熱輸送設備作動検査		
	2-PCY-3630 2 C 主蒸気逃がし弁	駆動部点検	高	52M			
		分解点検		13M	SN2-85 1次系弁検査		
		漏えい試験		1C	SN2-28 主蒸気逃がし弁漏えい検査		
		機能・性能試験		1C	SN2-27 主蒸気逃がし弁機能検査 SN2-206 最終ヒート交換熱輸送設備作動検査		
	2-HCY-3615 2 A 主蒸気隔離弁バイパス弁(外隔離弁)	簡易点検(グランドパッチ取替)	高	26M			
		駆動部点検		52M			
		分解点検		52M	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		4C			
	2-HCY-3625 2 B 主蒸気隔離弁バイパス弁(外隔離弁)	簡易点検(グランドパッチ取替)	高	26M			
		駆動部点検		52M			
		分解点検		52M	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		4C			
	2-HCY-3635 2 C 主蒸気隔離弁バイパス弁(外隔離弁)	簡易点検(グランドパッチ取替)	高	26M			
		駆動部点検		52M			
		分解点検		52M	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		4C			
2V-MS-523A 2 A 主蒸気逃がし弁元弁	簡易点検(グランドパッチ取替)	高	65M				
	駆動部点検		130M				
	分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査			
	機能・性能試験		10C				
	電動機分解点検		130M				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-MS-523B 2 B 主蒸気速がし弁元弁	簡易点検 (メトリドバック取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-MS-523C 2 C 主蒸気速がし弁元弁	簡易点検 (メトリドバック取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-MS-526A 2 A-1 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	SN2-28 主蒸気安全弁漏えい検査 SN2-25 主蒸気安全弁機能検査	
		漏えい試験		2C		
		機能・性能試験		1C		
	2V-MS-526B 2 B-1 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	SN2-28 主蒸気安全弁漏えい検査 SN2-25 主蒸気安全弁機能検査	
		漏えい試験		2C		
		機能・性能試験		1C		
	2V-MS-526C 2 C-1 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	SN2-28 主蒸気安全弁漏えい検査 SN2-25 主蒸気安全弁機能検査	
		漏えい試験		2C		
		機能・性能試験		1C		
	2V-MS-527A 2 A-2 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	SN2-28 主蒸気安全弁漏えい検査 SN2-25 主蒸気安全弁機能検査	
漏えい試験		2C				
機能・性能試験		1C				
2V-MS-527B 2 B-2 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	SN2-28 主蒸気安全弁漏えい検査 SN2-25 主蒸気安全弁機能検査		
	漏えい試験		2C			
	機能・性能試験		1C			
2V-MS-527C 2 C-2 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	SN2-28 主蒸気安全弁漏えい検査 SN2-25 主蒸気安全弁機能検査		
	漏えい試験		2C			
	機能・性能試験		1C			
2V-MS-528A 2 A-3 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	SN2-28 主蒸気安全弁漏えい検査 SN2-25 主蒸気安全弁機能検査		
	漏えい試験		2C			
	機能・性能試験		1C			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-MS-528B 2 B - 3 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M		
		漏えい試験		2C	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	SN2-23 主蒸気安全弁機能検査	
	2V-MS-528C 2 C - 3 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M		
		漏えい試験		2C	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	SN2-23 主蒸気安全弁機能検査	
	2V-MS-529A 2 A - 4 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M		
		漏えい試験		2C	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	SN2-23 主蒸気安全弁機能検査	
	2V-MS-529B 2 B - 4 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M		
		漏えい試験		2C	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	SN2-23 主蒸気安全弁機能検査	
	2V-MS-529C 2 C - 4 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M		
		漏えい試験		2C	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	SN2-23 主蒸気安全弁機能検査	
	2V-MS-530A 2 A - 5 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M		
		漏えい試験		2C	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	SN2-23 主蒸気安全弁機能検査	
	2V-MS-530B 2 B - 5 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M		
		漏えい試験		2C	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	SN2-23 主蒸気安全弁機能検査	
	2V-MS-530C 2 C - 5 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M		
		漏えい試験		2C	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	SN2-23 主蒸気安全弁機能検査	
	2V-MS-531A 2 A - 6 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M		
		漏えい試験		2C	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	SN2-23 主蒸気安全弁機能検査	
	2V-MS-531B 2 B - 6 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M		
		漏えい試験		2C	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	SN2-23 主蒸気安全弁機能検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-MS-531C 2 C - 6 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M		
		漏えい試験		2C	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	SN2-23 主蒸気安全弁機能検査	
	2V-MS-532A 2 A - 7 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M		
		漏えい試験		2C	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	SN2-23 主蒸気安全弁機能検査	
	2V-MS-532B 2 B - 7 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M		
		漏えい試験		2C	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	SN2-23 主蒸気安全弁機能検査	
	2V-MS-532C 2 C - 7 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M		
		漏えい試験		2C	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	SN2-23 主蒸気安全弁機能検査	
	2V-MS-533A 2 A 主蒸気隔離弁	駆動部点検	高	52M		
		分解点検		26M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		機能・性能試験		1C	SN2-29 主蒸気隔離弁機能検査	
	2V-MS-533B 2 B 主蒸気隔離弁	駆動部点検	高	52M		
		分解点検		26M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		機能・性能試験		1C	SN2-29 主蒸気隔離弁機能検査	
	2V-MS-533C 2 C 主蒸気隔離弁	駆動部点検	高	52M		
		分解点検		26M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		機能・性能試験		1C	SN2-29 主蒸気隔離弁機能検査	
	2-PCV-5085 2号 T/D AFWP 駆動用蒸気弁	簡易点検 (パッドパッキン取替)	高	26M		
		駆動部点検		52M		
		分解点検		52M	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		4C		
	2V-MS-620A 2 A T/D AFWP 蒸気入口弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-MS-620B 2 B T/D AFWP 蒸気入口弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-MS-576A 2号 T/D AFWP A蒸気元弁	簡易点検 (パッドパッキン取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-MS-576B 2号 T/D AFWP B蒸気元弁	簡易点検 (パッドパッキン取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-MS-583A 2 A 主蒸気サンプル弁 (外隔離弁)	簡易点検 (パッドパッキン取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		65M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2V-MS-583B 2 B 主蒸気サンプル弁 (外隔離弁)	簡易点検 (パッドパッキン取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		65M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2V-MS-583C 2 C 主蒸気サンプル弁 (外隔離弁)	簡易点検 (パッドパッキン取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		65M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-MS-584A 2 A C/V出口主蒸気管ドレン元弁 (外隔離弁)	簡易点検 (オフレッドバルブ取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-MS-584B 2 B C/V出口主蒸気管ドレン元弁 (外隔離弁)	簡易点検 (オフレッドバルブ取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-MS-588A 2 A 主蒸気隔離弁上流ドレン元弁 (外隔離弁)	簡易点検 (オフレッドバルブ取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-MS-588B 2 B 主蒸気隔離弁上流ドレン元弁 (外隔離弁)	簡易点検 (オフレッドバルブ取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
2V-MS-588C 2 C 主蒸気隔離弁上流ドレン元弁 (外隔離弁)	簡易点検 (オフレッドバルブ取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査		
	駆動部点検		130M			
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			
	電動機分解点検		130M			
タービンバイパス弁 8個	機能・性能試験	低	1C	SN2-62 タービンバイパス弁機能検査		
2-ICV-500A 2 A タービンバイパス弁	駆動部点検	低	52M			
	分解点検		13M			
2-ICV-500B 2 B タービンバイパス弁	駆動部点検	低	52M			
	分解点検		13M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2-ICV-500C 2 C タービンバイパス弁		駆動部点検	低	52M		
		簡易点検 (パッドパッキン取替)		13M		
		分解点検		52M		
2-ICV-500D 2 D タービンバイパス弁		駆動部点検	低	52M		
		簡易点検 (パッドパッキン取替)		13M		
		分解点検		52M		
2-ICV-500E 2 E タービンバイパス弁		駆動部点検	低	52M		
		簡易点検 (パッドパッキン取替)		13M		
		分解点検		52M		
2-ICV-500F 2 F タービンバイパス弁		駆動部点検	低	52M		
		簡易点検 (パッドパッキン取替)		13M		
		分解点検		52M		
2-ICV-500G 2 G タービンバイパス弁		駆動部点検	低	52M		
		簡易点検 (パッドパッキン取替)		13M		
		分解点検		52M		
2-ICV-500H 2 H タービンバイパス弁		駆動部点検	低	52M		
		簡易点検 (パッドパッキン取替)		13M		
		分解点検		52M		
2V-MS-536A 2 A 主蒸気逆止弁		分解点検	高	26M		
2V-MS-536B 2 B 主蒸気逆止弁		分解点検	高	26M		
2V-MS-536C 2 C 主蒸気逆止弁		分解点検	高	26M		
2V-MS-576A 2 A T/D AFWP蒸気逆止弁		分解点検	高	39M		
2V-MS-576B 2 B T/D AFWP蒸気逆止弁		分解点検	高	39M		
2V-FW-520A 2 A 主給水隔離弁 (外隔離弁)		簡易点検 (パッドパッキン取替)	高	39M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
2V-FW-520B 2 B 主給水隔離弁 (外隔離弁)		簡易点検 (パッドパッキン取替)	高	39M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	2V-FW-520C 2 C 主給水隔離弁 (外隔離弁)	簡易点検 (メトリドバック取替)	高	39M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		駆動部点検		130M			
		分解点検		130M			
		電動機分解点検		130M			
	2-FCV-460 2 A 主給水制御弁	駆動部点検	高	26M			
		分解点検		13M			
	2-FCV-470 2 B 主給水制御弁	駆動部点検	高	26M			
		分解点検		13M			
	2-FCV-480 2 C 主給水制御弁	駆動部点検	高	26M			
		分解点検		13M			
	2-FCV-461 2 A 主給水バイパス制御弁	駆動部点検	高	65M			
		分解点検		52M			
	2-FCV-471 2 B 主給水バイパス制御弁	駆動部点検	高	65M			
		分解点検		52M			
	2-FCV-481 2 C 主給水バイパス制御弁	駆動部点検	高	65M			
		分解点検		52M			
	原子炉冷却系統施設 (余熱除去設備)	2 A 余熱除去冷却器	開放点検	高	130M		
		2 B 余熱除去冷却器	開放点検	高	130M		
		2 A 余熱除去ポンプ	簡易点検 (油入替他)	高	13M	SN2-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN2-203その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
			分解点検		52M		
2 A 余熱除去ポンプ用電動機		簡易点検	高	1C		(振動診断: 1ヶ月)	
		分解点検		65M			
2 B 余熱除去ポンプ		簡易点検 (油入替他)	高	13M	SN2-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN2-203その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)	
		分解点検		52M			
2 B 余熱除去ポンプ用電動機		簡易点検	高	1C		(振動診断: 1ヶ月)	
		分解点検		65M			
2V-RH-021A 2 A RHR S-CH/S I ポンプ連絡弁		駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M			
		電動機分解点検		130M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-RH-021B 2 B RHR S-CH/SIポンプ連絡弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
	2-HCV-603 2 A RHR クーラ出口流量制御弁	簡易点検 (オラッドパッキン取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2-FCV-604 2 A RHR クーラバイパス流量制御弁	簡易点検 (オラッドパッキン取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2-HCV-613 2 B RHR クーラ出口流量制御弁	簡易点検 (オラッドパッキン取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2-FCV-614 2 B RHR クーラバイパス流量制御弁	簡易点検 (オラッドパッキン取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2V-RH-001A 2 A RHR S 入口隔離弁	駆動部点検	高	104M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査	
		分解点検		104M		
		電動機分解点検		130M		
	2V-RH-001B 2 B RHR S 入口隔離弁	駆動部点検	高	104M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査	
		分解点検		104M		
		電動機分解点検		130M		
	2V-RH-003A 2 A RHR S 入口弁 (内隔離弁)	簡易点検 (オラッドパッキン取替)	高	52M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査	
		駆動部点検		104M		
		分解点検		104M		
		電動機分解点検		130M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-RH-003B 2 B RHR入口弁 (内隔離弁)	簡易点検 (メトリドロッソ取替)	高	52M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査	
		駆動部点検		104M		
		分解点検		104M		
		電動機分解点検		130M		
	2V-RH-024A 2 A RHRクレーラ出口連絡弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-RH-024B 2 B RHRクレーラ出口連絡弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
	2-FCV-601 2 A RHRポンプミニマムフロー弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2-FCV-611 2 B RHRポンプミニマムフロー弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-RH-020A 2 A RHR S-CVCS抽出弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2V-RH-020B 2 B RHR S-CVCS抽出弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2V-RH-035 2号 AM用代替再循環ライン隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備)	2V-RH-005A 2 A RHR S 入口逃がし弁	分解点検	高	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-RH-005B 2 B RHR S 入口逃がし弁	分解点検	高	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-RH-025A 2 A RHR S 低温側入口配管逃がし弁	分解点検	高	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-RH-025B 2 B RHR S 低温側入口配管逃がし弁	分解点検	高	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-RH-010A 2 A RHR ボンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M		
	2V-RH-010B 2 B RHR ボンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M		
	2V-RH-033A 2 A RHR ボンプ入口弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2V-RH-033B 2 B RHR ボンプ入口弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2V-RH-036 AM用代替循環ライン逆止弁	分解点検	高	130M		
	高圧及び低圧注入系 (充てん/高圧注入ポンプ: 3台 余熱除去ポンプ: 2台 モード切替弁: 3 8個 蓄圧注入系 蓄圧タンク: 3基)	機能・性能試験	高	1C	SN2-16 非常用炉心冷却系機能検査	
		2 A 充てん/高圧注入ポンプ	簡易点検(油入替他) 分解点検	高	13M	SN2-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN2-203その他原子炉注水系ポンプ分解検査
	2 A 充てん/高圧注入ポンプ用電動機	簡易点検 分解点検			高	
2 B 充てん/高圧注入ポンプ	簡易点検(油入替他)		高	13M		SN2-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN2-203その他原子炉注水系ポンプ分解検査
	分解点検	39M				
2 B 充てん/高圧注入ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	(振動診断: 1ヶ月)		
	分解点検		52M			
2 C 充てん/高圧注入ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	SN2-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN2-203その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)	
	分解点検		39M			
2 C 充てん/高圧注入ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	(振動診断: 1ヶ月)		
	分解点検		52M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2号 蓄圧タンク充てんポンプ		簡易点検(油入替他)	低	39M		
		分解点検		76M		
2号 蓄圧タンク充てんポンプ用電動機		分解点検	低	76M		
ほう酸注入タンク		開放点検	高	130M		
2 A 蓄圧タンク		開放点検	高	65M		
2 B 蓄圧タンク		開放点検	高	65M		
2 C 蓄圧タンク		開放点検	高	65M		
2 A 格納容器再循環サンブ		外観点検	高	1C		
2 B 格納容器再循環サンブ		外観点検	高	1C		
2 A 格納容器再循環サンブスクリーン		外観点検	高	1C		
2 B 格納容器再循環サンブスクリーン		外観点検	高	1C		
2V-S1-023A 2号 ほう酸注入タンク A入口弁		駆動部点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
2V-S1-023B 2号 ほう酸注入タンク B入口弁		駆動部点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
2V-S1-042A 2号 ほう酸注入タンク A出口弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
2V-S1-042B 2号 ほう酸注入タンク B出口弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
2V-S1-082 2号 高温側高圧補助注入弁(ほう酸注入タンク側)		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		65M		
		電動機分解点検		130M		
2V-S1-094 2号 低温側高圧補助注入弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		65M		
		電動機分解点検		130M		
2V-S1-101 2号 高温側高圧補助注入弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		65M		
		電動機分解点検		130M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-SI-301 2号高温側高圧補助注入弁(ほう酸注入タンク側)前弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		65M		
		電動機分解点検		130M		
	2V-SI-302 2号低温側高圧補助注入弁(外隔離弁)前弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		65M		
		電動機分解点検		130M		
	2V-SI-303 2号高温側高圧補助注入弁(外隔離弁)前弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		65M		
		電動機分解点検		130M		
	2V-SI-191A 2 A 余熱除去ポンプ供給弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-SI-191B 2 B 余熱除去ポンプ供給弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-SI-193A 2 A R H R S C/V再循環弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-SI-193B 2 B R H R S C/V再循環弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-SI-197A 2 A 低温側低圧注入弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
	2V-SI-197B 2 B 低温側低圧注入弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
電動機分解点検		130M				
2V-SI-206 2号 高温側低圧注入弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M			
	分解点検		130M			
	電動機分解点検		130M			
2V-SI-132A 2 A 蓄圧タンク出口弁	駆動部点検	高	130M		SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
	分解点検		130M			
	電動機分解点検		130M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-SI-132B 2 B 蓄圧タンク出口弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M		
2V-SI-132C 2 C 蓄圧タンク出口弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M		
2V-SI-143 2号 蓄圧タンクテストライン隔離弁(内隔離弁)		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C		
2V-SI-144 2号 蓄圧タンクテストライン隔離弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C		
2V-SI-165 2号 蓄圧タンクN2ライン隔離弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
2V-SI-048A 2 A ほう酸注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-048B 2 B ほう酸注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-048C 2 C ほう酸注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-087A 2 A 高温側補助注入ライン(BIタンク側)逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検				
2V-SI-087B 2 B 高温側補助注入ライン(BIタンク側)逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検				
2V-SI-087C 2 C 高温側補助注入ライン(BIタンク側)逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検				
2V-SI-088 2号 Aループ高温側高圧注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-099A 2 A 低温側補助注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検				
2V-SI-099B 2 B 低温側補助注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検				
2V-SI-099C 2 C 低温側補助注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検				
2V-SI-106A 2 A 高温側補助注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検				
2V-SI-106B 2 B 高温側補助注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検				
2V-SI-106C 2 C 高温側補助注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検				
2V-SI-133A 2 A 蓄圧タンク出口第1逆止弁用テスト弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C		
2V-SI-133B 2 B 蓄圧タンク出口第1逆止弁用テスト弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-SI-133C 2 C 蓄圧タンク出口第 1 逆止弁用テスト弁		駆動部点検	高	130M	SN2-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
2V-SI-134A 2 A 蓄圧タンク出口第 1 逆止弁		分解点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		2V-SI-134B 2 B 蓄圧タンク出口第 1 逆止弁	分解点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査
2V-SI-134C 2 C 蓄圧タンク出口第 1 逆止弁		分解点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		駆動部点検	高	130M	SN2-85 1 次系弁検査	
2V-SI-135A 2 A 蓄圧タンク出口第 2 逆止弁用テスト弁	分解点検	130M				
機能・性能試験	10C					
2V-SI-135B 2 B 蓄圧タンク出口第 2 逆止弁用テスト弁		駆動部点検	高	130M	SN2-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
2V-SI-135C 2 C 蓄圧タンク出口第 2 逆止弁用テスト弁		駆動部点検	高	130M	SN2-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
2V-SI-136A 2 A 蓄圧タンク出口第 2 逆止弁		分解点検	高	65M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		2V-SI-136B 2 B 蓄圧タンク出口第 2 逆止弁	分解点検	高	65M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査
2V-SI-136C 2 C 蓄圧タンク出口第 2 逆止弁		分解点検	高	65M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		2V-SI-202A 2 号 C ループ低温側低圧注入ライン逆止弁	分解点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査
2V-SI-202B 2 号 B ループ低温側低圧注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		2V-SI-202C 2 号 A ループ低温側低圧注入ライン逆止弁	分解点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査
2V-SI-203A 2 号 C ループ高温側注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		2V-SI-203B 2 号 B ループ高温側注入ライン逆止弁	分解点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査
2V-SI-203C 2 号 A ループ高温側注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		2V-SI-208A 2 号 C ループ高温側低圧注入ライン逆止弁	分解点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査
2V-SI-208B 2 号 B ループ高温側低圧注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		2V-SI-209A 2 号 C ループ高温側注入ライン逆止弁	分解点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査
2V-SI-209B 2 号 B ループ高温側注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		2V-SI-007 2 号 蓄圧タンク充てんポンプ出口迷がし弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1 次系安全弁検査
漏えい試験	10C					
機能・性能試験	10C					

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-SI-041 2号 ほう酸注入ライン逃がし弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-SI-169 2号 蓄圧タンクN2ライン安全弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-SI-172A 2 A 蓄圧タンク安全弁	分解点検	高	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-SI-172B 2 B 蓄圧タンク安全弁	分解点検	高	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-SI-172C 2 C 蓄圧タンク安全弁	分解点検	高	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-SI-204 2号 高温側低圧注入ライン逃がし弁	分解点検	高	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-SI-001 2号 R W S T - C H / S I 供給ライン逆止弁	分解点検	高	130M		
	2V-SI-024 2号 ほう酸注入タンク循環ライン入口弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2V-SI-038 2号 ほう酸注入タンク循環ライン第1出口弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2V-SI-039 2号 ほう酸注入タンク循環ライン第2出口弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
機能・性能試験		10C				
2V-SI-140A 2 A 蓄圧タンク充てん弁	駆動部点検	高	130M			
	分解点検		130M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-SI-140B 2 B 蓄圧タンク充てん弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	2V-SI-140C 2 C 蓄圧タンク充てん弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	2V-SI-170A 2 A 蓄圧タンクN2供給弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	2V-SI-170B 2 B 蓄圧タンクN2供給弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	2V-SI-170C 2 C 蓄圧タンクN2供給弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	2V-SI-192A 2 A RHR供給ライン逆止弁	分解点検	高	130M		
	2V-SI-192B 2 B RHR供給ライン逆止弁	分解点検	高	130M		
	2V-SI-196A 2 A RHR S-C/V再循環ライン逆止弁	分解点検	高	130M		
	2V-SI-196B 2 B RHR S-C/V再循環ライン逆止弁	分解点検	高	130M		
2V-SI-199A 2 A 低温側低圧注入ライン逆止弁	分解点検	高	130M			
2V-SI-199B 2 B 低温側低圧注入ライン逆止弁	分解点検	高	130M			
2号 燃料取替用水タンク	開放点検	高	130M			
原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備)	化学体積制御系	機能・性能試験	高	1C	SN2-138 化学体積制御系機能検査	
	体積制御タンク	開放点検	高	130M		
	2号 1次系薬品タンク	外観点検	低	1C		
	非再生冷却器	開放点検	高	130M		
	余剰抽出冷却器	開放点検	高	130M		
	再生熱交換器	外観点検	高	1C		
	封水冷却器	開放点検	高	130M		
	冷却材フィルタ	開放点検	高	26M		
	2 A 封水注入フィルタ	開放点検	高	39M		
	2 B 封水注入フィルタ	開放点検	高	39M		
	封水フィルタ	開放点検	高	26M		
	2 A 冷却材混床式脱塩塔	外観点検	高	1C		
	2 B 冷却材混床式脱塩塔	外観点検	高	1C		
	冷却材陽イオン脱塩塔	外観点検	高	1C		
	2 A ほう酸除去脱塩塔	外観点検	高	1C		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 B ほう酸除去脱塩塔	外観点検	高	1C		
	2V-CS-004A 2 A 抽出オリフィス隔離弁(内隔離弁)	駆動部点検	高	52M		
		分解点検		104M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	2V-CS-004B 2 B 抽出オリフィス隔離弁(内隔離弁)	駆動部点検	高	52M		
		分解点検		104M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	2V-CS-004C 2 C 抽出オリフィス隔離弁(内隔離弁)	駆動部点検	高	52M		
		分解点検		104M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	2V-CS-007 2号抽出オリフィス出口隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	2V-CS-219 2号充てんライン第2隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		130M		
	2V-CS-270A 2 A RCP封水注入ライン第1隔離弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CS-270B 2 B RCP封水注入ライン第1隔離弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CS-270C 2 C RCP封水注入ライン第1隔離弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CS-275A 2 A RCP封水注入ライン第1逆止弁	分解点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
	2V-CS-275B 2 B RCP封水注入ライン第1逆止弁	分解点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
	2V-CS-275C 2 C RCP封水注入ライン第1逆止弁	分解点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
	2V-CS-276A 2 A RCP封水注入ライン第2逆止弁	分解点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
	2V-CS-276B 2 B RCP封水注入ライン第2逆止弁	分解点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
	2V-CS-276C 2 C RCP封水注入ライン第2逆止弁	分解点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
	2V-CS-308 2号RCP封水戻りライン第1隔離弁(内隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		130M		
	2V-CS-310 2号RCP封水戻りライン第2隔離弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		130M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2-FCV-138 2号 充てん流量調節弁	駆動部点検	高	52M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		13M		
		機能・性能試験		1C		
	2-FCV-140 2号 封水注入流量調節弁	駆動部点検	高	52M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		13M		
		機能・性能試験		1C		
	2-HCV-102 2号 低圧抽出流量制御弁	簡易点検 (オラッドパッキン取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2-HCV-108 2号 冷却材隠イオン脱塩塔流量制御弁	簡易点検 (オラッドパッキン取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2-HCV-190 2号 余剰抽出流量制御弁	駆動部点検	高	52M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2-LCV-121A 2号 体積制御タンク入口3方弁	簡易点検 (オラッドパッキン取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2-LCV-121B 2号 体積制御タンク第1出口弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2-LCV-121C 2号 体積制御タンク第2出口弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2-LCV-121D 2号 CH/SIポンプB非常用補給弁	駆動部点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	2-LCV-121E 2号 CH/SIポンプA非常用補給弁	駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査		
		電動機分解点検		130M			
	2-LCV-451 2号 加圧器水位第1制御弁	駆動部点検	高	52M			
		分解点検		39M	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		3C			
	2-LCV-452 2号 加圧器水位第2制御弁	駆動部点検	高	52M			
		分解点検		39M	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		3C			
	2-PCV-104 2号 抽出ライン圧力調節弁	駆動部点検	高	52M			
		分解点検		13M	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		1C			
	2-ICV-104 2号 冷却材混床式脱塩塔入口3方弁	簡易点検(オラッドパッキン取替)	高	65M			
		駆動部点検		52M			
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C			
	2V-CS-043A 2 A 冷却材混床式脱塩塔入口弁	駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C			
	2V-CS-043B 2 B 冷却材混床式脱塩塔入口弁	駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C			
	2V-CS-048A 2 A 冷却材混床式脱塩塔出口弁	駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C			
	2V-CS-048B 2 B 冷却材混床式脱塩塔出口弁	駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C			
	2V-CS-052 2号 冷却材陽イオン脱塩塔入口弁	駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査		
機能・性能試験		10C					

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CS-057 2号 冷却材隠イオン脱塩塔出口弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85	
		機能・性能試験		10C	1次系弁検査	
	2V-CS-078 2号 ほろ 酸除去脱塩塔パイパス3方弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85	
		機能・性能試験		10C	1次系弁検査	
	2V-CS-152A 2 A, 2 B CH/S I ポンプ入口ヘッド第1弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85	
		機能・性能試験		10C	1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M		
	2V-CS-152B 2 B, 2 C CH/S I ポンプ入口ヘッド第1弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85	
		機能・性能試験		10C	1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M		
	2V-CS-153A 2 A, 2 B CH/S I ポンプ入口ヘッド第2弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85	
		機能・性能試験		10C	1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M		
	2V-CS-153B 2 B, 2 C CH/S I ポンプ入口ヘッド第2弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85	
		機能・性能試験		10C	1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M		
	2V-CS-161A 2 A CH/S I ポンプミニマムフロー隔離弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85	
機能・性能試験		10C		1次系弁検査		
電動機分解点検		130M				
2V-CS-161B 2 B CH/S I ポンプミニマムフロー隔離弁	駆動部点検	高	130M			
	分解点検		130M	SN2-85		
	機能・性能試験		10C	1次系弁検査		
	電動機分解点検		130M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CS-161C 2 C CH/S I ポンプミニマムフロー隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CS-162 2号 CH/S I ポンプミニマムフロー元弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		143M		
	2V-CS-165A 2 A, 2 B CH/S I ポンプ出口ヘッド第1弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CS-165B 2 B, 2 C CH/S I ポンプ出口ヘッド第1弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CS-166A 2 A, 2 B CH/S I ポンプ出口ヘッド第2弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CS-166B 2 B, 2 C CH/S I ポンプ出口ヘッド第2弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CS-213 2号 充てん流量調節補助弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CS-218 2号 充てんライン第1隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CS-225 2号 加圧器補助スプレイ弁	簡易点検 (ベローズ点検)	高	39M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		52M		
		分解点検		65M		
		機能・性能試験		5C		
	2V-CS-226 2号 加圧器補助スプレイ逆止弁	分解点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
	2V-CS-227 2号 Cループ充てん弁	簡易点検 (ベローズ点検)	高	39M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		52M		
		分解点検		65M		
		機能・性能試験		5C		
	2V-CS-228 2号 Cループ充てん第1逆止弁	分解点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
	2V-CS-229 2号 Cループ充てん第2逆止弁	分解点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
	2V-CS-301 2号 余剰抽出第1隔離弁	簡易点検 (ベローズ点検)	高	39M	SN2-85 1次系弁検査	
簡易点検 (パッドパッキン取替)		65M				
駆動部点検		52M				
分解点検		130M				
機能・性能試験		10C				
2V-CS-302 2号 余剰抽出第2隔離弁	簡易点検 (ベローズ点検)	高	39M	SN2-85 1次系弁検査		
	簡易点検 (パッドパッキン取替)		65M			
	駆動部点検		52M			
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			
2V-CS-305 2号 余剰抽出ライン3方弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			
2V-CS-352A 2 A ほう酸除去脱塩塔入口弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			
2V-CS-352B 2 B ほう酸除去脱塩塔入口弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CS-359A 2 A ほろ酸除去脱塩塔出口弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CS-359B 2 B ほろ酸除去脱塩塔出口弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CS-005 2号 抽出オリフィス出口逃がし弁	分解点検	高	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CS-024 2号 抽出ライン逃がし弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CS-121 2号 体積制御タンク安全弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
2V-CS-170A 2 A CH/SIポンプ入口逃がし弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			
2V-CS-170B 2 B CH/SIポンプ入口逃がし弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			
2V-CS-283 2号 RCPバージ水ヘッドタンク逃がし弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			
2V-CS-306 2号 RCP封水戻りライン逃がし弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			
2V-CS-321 2号 封水冷却器管側入口逃がし弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			
2V-CS-127 2号 体積制御タンクガス供給逆止弁	分解点検	低	130M	SN2-87 1次系逆止弁検査		
2D-CS-121 2号 体積制御タンク安全弁前破壊板	分解点検	低	130M	SN2-89 1次系破壊板検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CS-041 2号 冷却材混床式脱塩塔入口逆止弁	分解点検	高	130M		
	2V-CS-090 2号 体積制御タンク入口逆止弁	分解点検	高	130M		
	2V-CS-151 2号 体積制御タンク出口逆止弁	分解点検	高	130M		
	2V-CS-160A 2 A CH/S I ポンプミニマムフロー逆止弁	分解点検	高	130M		
	2V-CS-160B 2 B CH/S I ポンプミニマムフロー逆止弁	分解点検	高	130M		
	2V-CS-160C 2 C CH/S I ポンプミニマムフロー逆止弁	分解点検	高	130M		
	2V-CS-163A 2 A CH/S I ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M		
	2V-CS-163B 2 B CH/S I ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M		
	2V-CS-163C 2 C CH/S I ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M		
	2V-CS-221 2号 充てんライン逆止弁	分解点検	高	130M		
	2V-CS-232 2号 Cループ充てんラインバイパス逆止弁	分解点検	高	65M		
	2V-CS-251 2号 RCP 封水注入流量調節補助弁	駆動部点検 分解点検	高	130M		
	2V-CS-290A 2 A RCP No. 1 シール出口弁	簡易点検 (ベローズ点検) 簡易点検 (グランドパッキン取替) 駆動部点検 分解点検	高	39M 65M 52M 104M		
	2V-CS-290B 2 B RCP No. 1 シール出口弁	簡易点検 (ベローズ点検) 簡易点検 (グランドパッキン取替) 駆動部点検 分解点検	高	39M 65M 52M 104M		
	2V-CS-290C 2 C RCP No. 1 シール出口弁	簡易点検 (ベローズ点検) 簡易点検 (グランドパッキン取替) 駆動部点検 分解点検	高	39M 65M 52M 104M		
	2V-CS-300 2号 RCP No. 1 シールバイパス弁	駆動部点検 分解点検	高	52M 130M		
	2V-CS-774 2号 CH/S I ポンプ入口ベントライン第1隔離弁	駆動部点検 分解点検 機能・性能試験	高	130M 130M 10C	SN2-85 1次系弁検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CS-775A 2号・CH/SIポンプ入口ベントライン第2-A隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CS-775B 2号・CH/SIポンプ入口ベントライン第2-B隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CS-775C 2号・CH/SIポンプ入口ベントライン第2-C隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備)	原子炉補機冷却水系 弁10個	機能・性能試験	高	1C	SN2-15 原子炉補機冷却系機能検査	
	2 A 原子炉補機冷却水ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:切替無)
		分解点検		82M		
		機能・性能試験		4C		
	2 A 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断:切替無)
		普通点検		39M		
		分解点検		76M		
	2 B 原子炉補機冷却水ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:切替無)
		分解点検		82M		
		機能・性能試験		4C		
	2 B 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断:切替無)
		普通点検		39M		
		分解点検		76M		
	2 C 原子炉補機冷却水ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:切替無)
		分解点検		82M		
		機能・性能試験		4C		
	2 C 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断:切替無)
		普通点検		39M		
		分解点検		76M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 D 原子炉補機冷却水ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:切替無)
		分解点検		62M		
		機能・性能試験		4C		
	2 D 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断:切替無)
		普通点検		39M		
		分解点検		76M		
	2 A 原子炉補機冷却水冷却器	簡易点検(防食亜鉛板取替他)	高	13M	SN2-92 1次系熱交換器検査	
		開放点検		26M		
		非破壊試験		65M		
	2 B 原子炉補機冷却水冷却器	簡易点検(防食亜鉛板取替他)	高	13M	SN2-92 1次系熱交換器検査	
		開放点検		26M		
		非破壊試験		65M		
	2 C 原子炉補機冷却水冷却器	簡易点検(防食亜鉛板取替他)	高	13M	SN2-92 1次系熱交換器検査	
		開放点検		26M		
		非破壊試験		65M		
	2 D 原子炉補機冷却水冷却器	簡易点検(防食亜鉛板取替他)	高	13M	SN2-92 1次系熱交換器検査	
開放点検		26M				
非破壊試験		65M				
2号 原子炉補機冷却水サージタンク	開放点検	高	65M			
2CCT1-V-3 2号 原子炉補機冷却水サージタンクバキュームリリーフ弁	取替	低	130M	SN2-88 1次系真空破壊弁検査		
2V-CC-192A 2 A 2 B C/V再循環ユニット冷却水入口弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			
	電動機分解点検		130M			
2V-CC-192B 2 C 2 D C/V再循環ユニット冷却水入口弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			
	電動機分解点検		130M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CC-199A 2 A C/V再循環ユニット冷却水出口隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CC-199B 2 B C/V再循環ユニット冷却水出口隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CC-199C 2 C C/V再循環ユニット冷却水出口隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CC-199D 2 D C/V再循環ユニット冷却水出口隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CC-482 2号 CRDM冷却水入口弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CC-489A 2号 CRDM冷却水A出口弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CC-489B 2号 CRDM冷却水B出口弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CC-503 2号 余剰抽出冷却器冷却水第2入口弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	2V-CC-509 2号 余剰抽出冷却器冷却水第1出口弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	2V-CC-521 2号 RCP冷却水第1入口弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C	SN2-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M		
	2V-CC-523 2号 RCP冷却水第2入口弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		130M		
	2V-CC-544 2号 RCP冷却水第1出口弁(内隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		130M		
	2V-CC-546 2号 RCP冷却水第2出口弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		130M		
	2V-CC-706 2号 冷却材ドレン冷却器冷却水隔離弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C		
	2-PCV-1202 2号 補機冷却水サージタンクN2供給圧力制御弁	駆動部点検	低	130M		
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C		
	2-RCV-058 2号 補機冷却水サージタンクベント弁	駆動部点検	低	130M		
分解点検		130M		SN2-85 1次系弁検査		
機能・性能試験		10C				
2-ICV-103 2号 非再生冷却器冷却水流量制御弁	駆動部点検	低	52M			
	分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査		
	機能・性能試験		10C			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CC-042 2号 補機冷却水戻りCヘッド止弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CC-064 2号 補機冷却水供給Cヘッド止弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CC-171A 2号 SFP冷却器冷却水供給Aヘッド隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CC-171B 2号 SFP冷却器冷却水供給Bヘッド隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CC-180A 2号 SFP冷却器冷却水戻りAヘッド隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
2V-CC-180B 2号 SFP冷却器冷却水戻りBヘッド隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			
	電動機分解点検		130M			
2V-CC-228A 2 A 余熱除去冷却器冷却水第2出口弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			
	電動機分解点検		130M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CC-228B 2 B 余熱除去冷却器冷却水第2出口弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CC-248A 2 A スプレイ冷却器冷却水第2出口弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CC-248B 2 B スプレイ冷却器冷却水第2出口弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CC-006 2号 補機冷却水サージタンク安全弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CC-164A 2 A 補機冷却水ポンプモータ冷却水迷がし弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CC-164B 2 B 補機冷却水ポンプモータ冷却水迷がし弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CC-164C 2 C 補機冷却水ポンプモータ冷却水迷がし弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CC-164D 2 D 補機冷却水ポンプモータ冷却水迷がし弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CC-177A 2 A ビット冷却器冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		滲えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CC-177B 2 B ビット冷却器冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		滲えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CC-177C 2 C ビット冷却器冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		滲えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CC-185A 2 B, C 主蒸気給水貫通孔冷却水逃がし弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		滲えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CC-185B 2 A 主蒸気給水貫通孔冷却水逃がし弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		滲えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CC-196A 2 A C/V再循環ユニット冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		滲えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CC-196B 2 B C/V再循環ユニット冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		滲えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CC-196C 2 C C/V再循環ユニット冷却水逃がし弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		滲えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CC-196D 2 D C/V再循環ユニット冷却水逃がし弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		滲えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
2V-CC-214A 2 A 制御用空気圧縮機冷却水逃がし弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査		
	滲えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CC-214B 2 B 制御用空気圧縮機冷却水逃がし弁	取替	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-226A 2 A 余熱除去冷却器冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-226B 2 B 余熱除去冷却器冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-238A 2 A 余熱除去ポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-238B 2 B 余熱除去ポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-246A 2 A スプレイ冷却器冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-246B 2 B スプレイ冷却器冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-258A 2 A スプレイポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-258B 2 B スプレイポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-291A 2 A CH/SIポンプ封水冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CC-291B 2 B C H / S I ポンプ封水冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M		
		滲えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-291C 2 C C H / S I ポンプ封水冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M		
		滲えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-294A 2 A C H / S I ポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M		
		滲えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-294B 2 B C H / S I ポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M		
		滲えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-294C 2 C C H / S I ポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M		
		滲えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-323 A.M用窒素マニホールド出口ライン安全弁	分解点検	低	130M		
		滲えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-353A A.ガスサンプル冷却管冷却水出口逃がし弁	取替	低	130M		
		滲えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-353B B.ガスサンプル冷却管冷却水出口逃がし弁	取替	低	130M		
		滲えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-358A A.事故後サンプル冷却管冷却水出口逃がし弁	取替	低	130M		
		滲えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-358B B.事故後サンプル冷却管冷却水出口逃がし弁	取替	低	130M		
		滲えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CC-382 2 A 廃液蒸発装置コンデンサ冷却水逃がし弁	取替	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-385 2 A 廃液蒸発装置蒸留水冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-390 2 A 廃液蒸発装置ベントコンデンサ冷却水逃がし弁	取替	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-397 2 B 廃液蒸発装置コンデンサ冷却水逃がし弁	取替	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-400 2 B 廃液蒸発装置蒸留水冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-405 2 B 廃液蒸発装置ベントコンデンサ冷却水逃がし弁	取替	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-432 2号 ほう酸回収装置コンデンサ冷却水逃がし弁	取替	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-435 2号 ほう酸回収装置蒸留水冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-440 2号 ほう酸回収装置ベントコンデンサ冷却水逃がし弁	取替	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
2V-CC-487A 2号 C RDM冷却水A逃がし弁	取替	低	130M			
	漏えい試験		10C	SN2-86		
	機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CC-487B 2号 CRDM冷却水B 逃がし弁	取替	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-508 2号 余剰抽出冷却器冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-527 2号 RCP冷却水入口逃がし弁	分解点検	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-538A 2A RCP熱しゃへい冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-538B 2B RCP熱しゃへい冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-538C 2C RCP熱しゃへい冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-586 2号 非再生冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-596 2号 封水冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
	2V-CC-602 2号 サンプル冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査	
2V-CC-612 2号 ブローダウンサンプル冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M			
	漏えい試験		10C	SN2-86		
	機能・性能試験		10C	1次系安全弁検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	2V-CC-624 2号 補助蒸気復水モニタ冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査		
		漏えい試験		10C			
		機能・性能試験		10C			
	2V-CC-704 2号 冷却材ドレン冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査		
		漏えい試験		10C			
		機能・性能試験		10C			
	2V-CC-051A 2 A C CWポンプ出口逆止弁 2V-CC-051B 2 B C CWポンプ出口逆止弁 2V-CC-051C 2 C C CWポンプ出口逆止弁 2V-CC-051D 2 D C CWポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M			
		分解点検	高	130M			
		分解点検	高	130M			
		分解点検	高	130M			
	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却海水設備)	2 A 海水ポンプ	簡易点検(グランドベッキ取替他)	高	13M	SN2-121 2次系ポンプ分解検査	(振動診断:切替毎)
			分解点検		26M		
機能・性能試験			2C		SN2-122 2次系ポンプ機能検査		
2 A 海水ポンプ用電動機		簡易点検(油入替他)	高	13M		(振動診断:切替毎)	
		分解点検		52M			
2 B 海水ポンプ		簡易点検(グランドベッキ取替他)	高	13M	SN2-121 2次系ポンプ分解検査	(振動診断:切替毎)	
		分解点検		26M			
		機能・性能試験		2C			SN2-122 2次系ポンプ機能検査
2 B 海水ポンプ用電動機		簡易点検(油入替他)	高	13M		(振動診断:切替毎)	
		分解点検		52M			
2 C 海水ポンプ		簡易点検(グランドベッキ取替他)	高	13M	SN2-121 2次系ポンプ分解検査	(振動診断:切替毎)	
		分解点検		26M			
		機能・性能試験		2C			SN2-122 2次系ポンプ機能検査
2 C 海水ポンプ用電動機		簡易点検(油入替他)	高	13M		(振動診断:切替毎)	
		分解点検		52M			
2 D 海水ポンプ		簡易点検(グランドベッキ取替他)	高	13M	SN2-121 2次系ポンプ分解検査	(振動診断:切替毎)	
		分解点検		26M			
		機能・性能試験		2C			SN2-122 2次系ポンプ機能検査

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 D 海水ポンプ用電動機	簡易点検(油入替他)	高	13M		(振動診断:切替毎)
		分解点検		52M		
	2A-SWS 2 A 海水ストレーナ	開放点検	高	13M		
	2B-SWS 2 B 海水ストレーナ	開放点検	高	13M		
	2C-SWS 2 C 海水ストレーナ	開放点検	高	13M		
	2D-SWS 2 D 海水ストレーナ	開放点検	高	13M		
	2V-SW-570A 2 A 原子炉補機冷却水冷却器海水第2出口弁	駆動部点検	高	156M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		76M		
		機能・性能試験		6C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-SW-570B 2 B 原子炉補機冷却水冷却器海水第2出口弁	駆動部点検	高	156M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		76M		
		機能・性能試験		6C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-SW-570C 2 C 原子炉補機冷却水冷却器海水第2出口弁	駆動部点検	高	156M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		76M		
		機能・性能試験		6C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-SW-570D 2 D 原子炉補機冷却水冷却器海水第2出口弁	駆動部点検	高	156M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		76M		
機能・性能試験		6C				
電動機分解点検		130M				
2V-SW-534A 2 A D/G海水迷がし弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			
2V-SW-534B 2 B D/G海水迷がし弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-SW-553A 2 A 空調用冷凍機海水逃がし弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-SW-553B 2 B 空調用冷凍機海水逃がし弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-SW-563A 2 A 補機冷却クーラ海水逃がし弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-SW-563B 2 B 補機冷却クーラ海水逃がし弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-SW-563C 2 C 補機冷却クーラ海水逃がし弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-SW-563D 2 D 補機冷却クーラ海水逃がし弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-SW-502A 2 A 海水ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	65M		
	2V-SW-502B 2 B 海水ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	65M		
	2V-SW-502C 2 C 海水ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	65M		
	2V-SW-502D 2 D 海水ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	65M		
	2V-SW-602A 2 A, B海水ポンプ軸冷海水供給逆止弁	取替	高	26M		
	2V-SW-602B 2 C, D海水ポンプ軸冷海水供給逆止弁	取替	高	26M		
	2V-SW-612A 2 A 軸冷海水入口逆止弁	取替	高	26M		
	2V-SW-612B 2 B 軸冷海水入口逆止弁	取替	高	26M		
	2V-SW-612C 2 C 軸冷海水入口逆止弁	取替	高	26M		
	2V-SW-612D 2 D 軸冷海水入口逆止弁	取替	高	26M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2号 A系海水供給母管(屋内)	開放点検	高	76M		
	2号 B系海水供給母管(屋内)	開放点検	高	76M		
	2号 A系海水供給母管(屋外)	開放点検	高	13M		
	2号 B系海水供給母管(屋外)	開放点検	高	13M		
	2号 A系CCWクーラ入口配管	開放点検	高	76M		
	2号 B系CCWクーラ入口配管	開放点検	高	76M		
	2号 C系CCWクーラ入口配管	開放点検	高	76M		
	2号 D系CCWクーラ入口配管	開放点検	高	76M		
	2号 A系海水管マンホール(クーラ入口側)	開放点検	高	13M		
	2号 B系海水管マンホール(クーラ入口側)	開放点検	高	13M		
原子炉冷却系統施設 (原子炉格納容器内の一次冷却材の漏えいを監視する装置)	格納容器サンプ水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液量測定装置	機能・性能試験	低	1C	SN2-79 格納容器サンプ水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液量測定装置漏えい検出器機能検査	
計測制御系統施設 (制御材)	停止グループ制御棒クラスタ 16体 制御グループ制御棒クラスタ 32体	機能・性能試験	高	1C	SN2-30 制御棒駆動系機能検査 SN2-107 制御棒クラスタ動作検査	
	1. 制御棒クラスタ 2. バーナブルポイズン 3. 2次中性子源 4. プラギングデバイス } ※1式	外観点検	高	1C	SN2-108 制御棒クラスタ検査	※: 炉心設計による
計測制御系統施設 (制御棒駆動装置)	制御棒位置指示装置	特性試験	低	13M	SN2-109 制御棒位置指示装置設定値検査	
	2 A MGセット用発電機	簡易点検(油入替他)	低	13M		
		普通点検(軸受点検)		26M		
		分解点検		52M		
	2 B MGセット用発電機	簡易点検(油入替他)	低	13M		
		普通点検(軸受点検)		26M		
		分解点検		52M		
	2 A MGセット用電動機	簡易点検	低	1C		
		分解点検		26M		
	2 B MGセット用電動機	簡易点検	低	1C		
分解点検		26M				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
計測制御系統施設 (ほう酸注入機能を有する設備)	2 A ほう酸ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M		(振動診断:切替毎)	
		分解点検		39M	SN2-31 ほう酸ポンプ分解検査		
		機能・性能試験		1C	SN2-36 ほう酸ポンプ機能検査		
	2 A ほう酸ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断:切替毎)	
		分解点検		39M			
	2 B ほう酸ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M		(振動診断:切替毎)	
		分解点検		39M			SN2-31 ほう酸ポンプ分解検査
		機能・性能試験		1C			SN2-36 ほう酸ポンプ機能検査
	2 B ほう酸ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断:切替毎)	
		分解点検		39M			
	2 A ほう酸タンク	開放点検	高	130M			
	2 A 1 ほう酸タンクヒータ	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C			
	2 A 2 ほう酸タンクヒータ	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C			
	2 B ほう酸タンク	開放点検	高	130M			
	2 B 1 ほう酸タンクヒータ	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C			
	2 B 2 ほう酸タンクヒータ	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C			
	2号 ほう酸補給タンク	開放点検	低	10Y		プラント運転中	
	ほう酸フィルタ	開放点検	高	65M			
	2-FCV-220A 2号 ほう酸補給水流量制御弁	駆動部点検	低	130M			
		分解点検		130M			SN2-85 1次系弁検査
機能・性能試験		10C					
2-FCV-220B 2号 体積制御タンク出口補給弁	駆動部点検	低	130M				
	分解点検		130M			SN2-85 1次系弁検査	
	機能・性能試験		10C				
2-FCV-223A 2号 原子炉補給水流量制御弁	駆動部点検	高	130M				
	分解点検		130M			SN2-85 1次系弁検査	
	機能・性能試験		10C				
2-FCV-223B 2号 体積制御タンク入口補給弁	駆動部点検	低	130M				
	分解点検		130M			SN2-85 1次系弁検査	
	機能・性能試験		10C				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検 査 名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	2-HCV-216 2 A ほう酸タンク循環流量制御弁	駆動部点検	低	130M			
		分解点検		130M	SN2-85		
		機能・性能試験		10C	1次系弁検査		
	2-HCV-217 2 B ほう酸タンク循環流量制御弁	駆動部点検	低	130M			
		分解点検		130M	SN2-85		
		機能・性能試験		10C	1次系弁検査		
	2V-CS-465A 2 A ほう酸タンク入口弁	駆動部点検	低	130M			
		分解点検		130M	SN2-85		
		機能・性能試験		10C	1次系弁検査		
	2V-CS-465B 2 B ほう酸タンク入口弁	駆動部点検	低	130M			
		分解点検		130M	SN2-85		
		機能・性能試験		10C	1次系弁検査		
	2V-CS-467A 2 A ほう酸タンク循環入口弁	駆動部点検	低	130M			
		分解点検		130M	SN2-85		
		機能・性能試験		10C	1次系弁検査		
	2V-CS-467B 2 B ほう酸タンク循環入口弁	駆動部点検	低	130M			
		分解点検		130M	SN2-85		
		機能・性能試験		10C	1次系弁検査		
	2V-CS-484A 2 A ほう酸タンク出口弁	駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M	SN2-85		
		機能・性能試験		10C	1次系弁検査		
	2V-CS-484B 2 B ほう酸タンク出口弁	駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M	SN2-85		
		機能・性能試験		10C	1次系弁検査		
	2V-CS-506A 2 A ほう酸ポンプミニマムフロー弁	駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M	SN2-85		
		機能・性能試験		10C	1次系弁検査		
2V-CS-506B 2 B ほう酸ポンプミニマムフロー弁	駆動部点検	高	130M				
	分解点検		130M	SN2-85			
	機能・性能試験		10C	1次系弁検査			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CS-519 2号 急速ほう酸補給弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CS-488 2号 ほう酸補給タンク 補助蒸気安全弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CS-569A 2 A 冷却材貯蔵タンク 迷がし弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CS-569B 2 B 冷却材貯蔵タンク 迷がし弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CS-569C 2 C 冷却材貯蔵タンク 迷がし弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CS-496 2号 ほう酸補給タンク 出口逆止弁	分解点検	低	130M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
		2号 1次系純水タンク	開放点検	低	65M	
	2 A 1次系補給水ポンプ	簡易点検(油入替他)	低	13M	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:切替毎)
		分解点検		39M		
機能・性能試験		3C				
2 A 1次系補給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C		(振動診断:切替毎)	
	分解点検		39M			
2 B 1次系補給水ポンプ	簡易点検(油入替他)	低	13M	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:切替毎)	
	分解点検		39M			
	機能・性能試験		3C			
2 B 1次系補給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C		(振動診断:切替毎)	
	分解点検		39M			
2PMT-2V-1 2号 1次系純水タンクパキュームリリーフ弁	分解点検	低	130M	SN2-88 1次系真空破壊弁検査		
2PMT-2V-3 2号 1次系純水タンクアトモス弁	分解点検	低	130M	SN2-88 1次系真空破壊弁検査		
2V-PM-553 2号 1次系純水タンク 補給水入口逆止弁	分解点検	低	10V	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-PM-558 2号 1次系純水タンクバイパス補給水逆止弁	分解点検	低	10Y	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	2V-DW-508 2号 A/B内2次系純水切替逆止弁	分解点検	低	10Y	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
計測制御系統施設 (制御用空気設備)	1. 制御用空気圧縮機 2台 2. 所内用バックアップ弁 1台 3. IASヘッダ連絡管ヘッダ隔離弁 2台 4. IAS格納容器隔離弁 2台	機能・性能試験	高	1C	SN2-32 制御用空気圧縮系機能検査	
	2 A 制御用空気圧縮機	簡易点検(油入替他) 分解点検	高	13M 26M		(振動診断:切替毎)
	2 A 制御用空気圧縮機用電動機	簡易点検 分解点検	高	1C 39M		(振動診断:切替毎)
	2 B 制御用空気圧縮機	簡易点検(油入替他) 分解点検	高	13M 26M		(振動診断:切替毎)
	2 B 制御用空気圧縮機用電動機	簡易点検 分解点検	高	1C 39M		(振動診断:切替毎)
	2 A 制御用空気圧縮機アフタークーラ	開放点検	高	52M		
	2 B 制御用空気圧縮機アフタークーラ	開放点検	高	52M		
	2 A 制御用空気圧縮機インタークーラ	開放点検	高	26M		
	2 B 制御用空気圧縮機インタークーラ	開放点検	高	26M		
	2 A 制御用空気だめ	開放点検	高	91M		
	2 B 制御用空気だめ	開放点検	高	91M		
	2 A 1 制御用空気除湿装置吸着塔	開放点検	高	39M		
	2 A 2 制御用空気除湿装置吸着塔	開放点検	高	39M		
	2 B 1 制御用空気除湿装置吸着塔	開放点検	高	39M		
	2 B 2 制御用空気除湿装置吸着塔	開放点検	高	39M		
	2 A 制御用空気除湿装置送風機	簡易点検(油入替他) 分解点検	高	13M 52M		
	2 A 制御用空気除湿装置送風機用電動機	分解点検	高	52M		
	2 B 制御用空気除湿装置送風機	簡易点検(油入替他) 分解点検	高	13M 52M		
	2 B 制御用空気除湿装置送風機用電動機	分解点検	高	52M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 A 制御用空気ドレンセパレータ	開放点検	高	13M		
	2 B 制御用空気ドレンセパレータ	開放点検	高	13M		
	2V-1A-308A 2 A I A S 格納容器隔離弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
分解点検		130M				
電動機分解点検		130M				
	2V-1A-308B 2 B I A S 格納容器隔離弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
分解点検		130M				
電動機分解点検		130M				
	2V-1A-212A 2 A インタークーラ安全弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
漏えい試験		10C				
機能・性能試験		10C				
	2V-1A-212B 2 B インタークーラ安全弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
漏えい試験		10C				
機能・性能試験		10C				
	2V-1A-217A 2 A ドレンセパレータ安全弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
漏えい試験		10C				
機能・性能試験		10C				
	2V-1A-217B 2 B ドレンセパレータ安全弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
漏えい試験		10C				
機能・性能試験		10C				
	2V-1A-221A 2 A 制御用空気だめ安全弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
漏えい試験		10C				
機能・性能試験		10C				
	2V-1A-221B 2 B 制御用空気だめ安全弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
漏えい試験		10C				
機能・性能試験		10C				
	2IAC-RV-1A 2 A 制御用空気除湿装置送風機出口逃がし弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
漏えい試験		10C				
機能・性能試験		10C				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2IAC-RV-1B 2 B 制御用空気除湿装置送風機出口逆止弁		分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		滯えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
2V-IA-501A 2号 IASヘッダ連絡管2Aヘッダ隔離弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
2V-IA-501B 2号 IASヘッダ連絡管2Bヘッダ隔離弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
2V-IA-505A 2 A IAS主蒸気逆止弁等供給元弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
2V-IA-505B 2 B IAS主蒸気逆止弁等供給元弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
2V-IA-510A 2 A IAS格納容器隔離弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
2V-IA-510B 2 B IAS格納容器隔離弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
2V-IA-824 事故後サンプリングライン隔離弁用制御用空気供給ライン安全弁		取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		滯えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
2IAC-2CV-1A 2 A 制御用空気除湿装置2 A 1吸着塔出口逆止弁		分解点検	高	39M		
2IAC-2CV-1B 2 B 制御用空気除湿装置2 B 1吸着塔出口逆止弁		分解点検	高	39M		
2IAC-2CV-2A 2 A 制御用空気除湿装置2 A 2吸着塔出口逆止弁		分解点検	高	39M		
2IAC-2CV-2B 2 B 制御用空気除湿装置2 B 2吸着塔出口逆止弁		分解点検	高	39M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2IAC-PV-C1A 2 A 制御用空気除湿装置 2 A 1 吸着塔入口弁	駆動部点検	高	39M		
		分解点検		39M		
	2IAC-PV-C1B 2 B 制御用空気除湿装置 2 B 1 吸着塔入口弁	駆動部点検	高	39M		
		分解点検		39M		
	2IAC-PV-C2A 2 A 制御用空気除湿装置 2 A 2 吸着塔入口弁	駆動部点検	高	39M		
		分解点検		39M		
	2IAC-PV-C2B 2 B 制御用空気除湿装置 2 B 2 吸着塔入口弁	駆動部点検	高	39M		
		分解点検		39M		
	2IAC-2PV-1A 2 A 制御用空気除湿装置 2 A 1 吸着塔再生空気出口弁	駆動部点検	高	39M		
		分解点検		39M		
	2IAC-2PV-1B 2 B 制御用空気除湿装置 2 B 1 吸着塔再生空気出口弁	駆動部点検	高	39M		
		分解点検		39M		
	2IAC-2PV-2A 2 A 制御用空気除湿装置 2 A 2 吸着塔再生空気出口弁	駆動部点検	高	39M		
		分解点検		39M		
	2IAC-2PV-2B 2 B 制御用空気除湿装置 2 B 2 吸着塔再生空気出口弁	駆動部点検	高	39M		
		分解点検		39M		
	2IAC-2CCV-1A 2 A 制御用空気除湿装置 2 A 1 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	39M		
	2IAC-2CCV-1B 2 B 制御用空気除湿装置 2 B 1 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	39M		
	2IAC-2CCV-2A 2 A 制御用空気除湿装置 2 A 2 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	39M		
	2IAC-2CCV-2B 2 B 制御用空気除湿装置 2 B 2 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	39M		
2IAC-2NDV-1A 2 A 制御用空気除湿装置冷却再生空気入口弁	駆動部点検	高	39M			
	分解点検		39M			
2IAC-2NDV-1B 2 B 制御用空気除湿装置冷却再生空気入口弁	駆動部点検	高	39M			
	分解点検		39M			
2V-NM-251 主蒸気逃がし弁用 2 次側安全弁	取替	低	130M	SH2-86 1 次系安全弁検査		
	滯えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			
計測制御系統施設 (その他設備)	原子炉トリップ遮断器盤	外観点検	高	1C		
	原子炉トリップ遮断器(RTA)	普通点検	高	13M		
	原子炉トリップ遮断器(RTB)	普通点検	高	13M		
	原子炉トリップバイパス遮断器(BYA)	普通点検	高	13M		
	原子炉トリップバイパス遮断器(BYB)	普通点検	高	13M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	1. 原子炉保護系ロジック回路 34回路 (原子炉トリップに係るもの) 2. 安全防護系ロジック回路 28回路	機能・性能試験	高	1C	SN2-33 安全保護系機能検査	
	1. 保安規定に定める原子炉トリップ、工学的 安全施設の始動、原子炉格納容器隔離等を行 うためのすべての伝送器、設定器及び保 護継電器 (1) 1次冷却材等計測装置 伝送器 62個 設定器(保護継電器含む) 172個 (2) 核計装装置 設定器 20個 2. 重要な指示計器 (1) 1次冷却材等計測装置 中央制御室指示計 16個 現場指示計 9個 (2) 核計装装置 中央制御室指示計 8個	特性試験	高	13M	SN2-34 安全保護系設定値確認検査	
	1. パーミッシュロジック回路 5回路 (原子炉保護系ロジック関連) 2. パーミッシュロジック回路 3回路 (安全防護系ロジック関連)	機能・性能試験	高	1C	SN2-111 安全保護系機能検査(パーミッシュロジック検査)	
	事故時監視計器 指示計 48個	特性試験	高	13M	SN2-35 プラント状態監視設備機能検査	
	事故時試料採取設備 格納容器雰囲気試料採取設備	機能・性能試験	低	1C		
	2V-SS-648A 自動遠隔試料採取装置2 A入口元弁	駆動部点検 分解点検	高	130M 130M		
	2V-SS-648B 自動遠隔試料採取装置2 B入口元弁	駆動部点検 分解点検	高	130M 130M		
	1. 制御棒制御系 2. 加圧器水位制御系 3. 加圧器圧力制御系 4. 蒸気発生器水位制御系	機能・性能試験	高	1C	SN2-72 計測制御系機能検査	一部定検起動後
	1次系及び2次系計測制御装置	特性試験	高	13M	SN2-73 計測制御系監視機能検査	一部プラント運転中
	原子炉、タービンおよび発電機相互の停止インターロック機構	機能・性能試験	高	1C	SN2-113 総合インターロック検査	
	炉外核計測装置 1. 中性子領域計測装置 2台 2. 中間領域計測装置 2台 3. 出力領域計測装置 4台	特性試験	高	13M	SN2-106 核計装設備検査	一部定検起動後
	炉内核計測装置 1式	機能・性能試験	低	1C	SN2-106 核計装設備検査	
	原子炉安全保護盤 (中央盤・デマルデプレッサ含む) 1式	機能・性能試験	高	1C		
	原子炉保護系計器ラック 1式	特性試験	高	13M		
	安全保護系補助リレーラック 1式	外観点検	高	1C		
	原子炉制御系計器ラック 1式	特性試験	高	13M		
	安全保護系シーケンスキャビネット 1式	機能・性能試験	高	1C		
	1次系補助リレーラック 1式	外観点検	高	1C		
	換気系補助リレーラック 1式	外観点検	高	1C		
	放射線監視盤 1式	特性試験	高	13M		
	制御用空気圧縮機盤 1式	特性試験	高	13M		
	制御用空気除湿装置盤 1式	特性試験	高	13M		
	計装用電源装置(後備電源装置・自動切替器盤・分電盤含む) 1式	機能・性能試験	高	1C		
	ディーゼル発電機盤 1式	特性試験	高	13M		
	中央制御室外原子炉停止盤 1式	機能・性能試験	高	1C		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	中央制御室遠遊時換気空調盤 1式	機能・性能試験	高	1C		
	AM設備制御盤 1式	特性試験	高	13M		
	安全系A系ヒートトレース設備 1式	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	2F		プラント運転中
	安全系B系ヒートトレース設備 1式	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	2F		プラント運転中
	炉外核計装盤 1式	特性試験	高	13M		
	6.6kV非常用母線電圧保護継電器 1式	特性試験	高	13M		
	RCP母線計測盤 1式	特性試験	高	13M		
	主盤 1式	外観点検	高	1C		
	原子炉補助盤 1式	外観点検	高	1C		
	タービン発電機補助盤 1式	外観点検	高	1C		
	所内盤 1式	外観点検	高	1C		
	空調用冷凍機制御盤 1式	特性試験	高	13M		
	換気空調系集中現場盤 1式	機能・性能試験	高	1C		
	その他設備 1式	特性試験	高	13M		
	運転指令設備(ページング装置) (1,2号機共用)	外観点検	低	1C		
	緊急時運転パラメータ伝送システム(SPDS) (1,2号機共用)	機能・性能試験	高	1C		
	計測制御系統施設 (送電用原子炉の運転を管理するための制御装置)	中央制御室外原子炉停止盤機器制御回路 3回路	機能・性能試験	高	1C	SN2-74 原子炉の停止制御回路健全性確認検査
	屋外IIV監視装置(1,2号機共用) 4台	機能・性能試験	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備)	ガス圧縮機 2台	機能・性能試験	高	1C	SN2-42 気体廃棄物処理系機能検査	
	2A ガス減衰タンク	開放点検	高	10Y		プラント運転中
	2B ガス減衰タンク	開放点検	高	10Y		プラント運転中
	2C ガス減衰タンク	開放点検	高	10Y		プラント運転中
	2D ガス減衰タンク	開放点検	高	10Y		プラント運転中
	2E ガス減衰タンク	外観点検	高	1C		
	2F ガス減衰タンク	外観点検	高	1C		
	2G ガス減衰タンク	外観点検	高	1C		
	2H ガス減衰タンク	外観点検	高	1C		
	2V-WG-031 2号 ガス減衰タンク窒素バージ逆止弁	分解点検	低	130M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-WG-333 2号 冷却材貯蔵タンク窒素供給圧力調整弁後逆止弁	分解点検	低	130M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-WG-018A 2A ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	SN2-85 1次系弁検査	プラント運転中
		分解点検		10Y		
		機能・性能試験		10F		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-KG-018B 2 B ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	SN2-85 1次系弁検査	プラント運転中
		分解点検		10Y		
		機能・性能試験		10F		
	2V-KG-018C 2 C ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	SN2-85 1次系弁検査	プラント運転中
		分解点検		10Y		
		機能・性能試験		10F		
	2V-KG-018D 2 D ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	SN2-85 1次系弁検査	プラント運転中
		分解点検		10Y		
		機能・性能試験		10F		
	2V-KG-018E 2 E ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	SN2-85 1次系弁検査	プラント運転中
		分解点検		10Y		
		機能・性能試験		10F		
	2V-KG-018F 2 F ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	SN2-85 1次系弁検査	プラント運転中
		分解点検		10Y		
		機能・性能試験		10F		
	2V-KG-018G 2 G ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	SN2-85 1次系弁検査	プラント運転中
		分解点検		10Y		
		機能・性能試験		10F		
	2V-KG-018H 2 H ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	SN2-85 1次系弁検査	プラント運転中
		分解点検		10Y		
		機能・性能試験		10F		
	2V-KG-016A 2 A ガス減衰タンク安全弁	分解点検	高	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		滞えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
2V-KG-016B 2 B ガス減衰タンク安全弁	分解点検	高	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中	
	滞えい試験		10F			
	機能・性能試験		10F			
2V-KG-016C 2 C ガス減衰タンク安全弁	分解点検	高	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中	
	滞えい試験		10F			
	機能・性能試験		10F			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-KG-016D 2 D ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
2V-KG-016E 2 E ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
2V-KG-016F 2 F ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
2V-KG-016G 2 G ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
2V-KG-016H 2 H ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
2V-KG-166 2 E～2 Hガス減衰タンク窒素バージ逆止弁	分解点検	低	10Y	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
2D-KG-016A 2 A ガス減衰タンク安全弁前破壊板	分解点検	高	10Y	SN2-89 1次系破壊板検査	プラント運転中	
2D-KG-016B 2 B ガス減衰タンク安全弁前破壊板	分解点検	高	10Y	SN2-89 1次系破壊板検査	プラント運転中	
2D-KG-016C 2 C ガス減衰タンク安全弁前破壊板	分解点検	高	10Y	SN2-89 1次系破壊板検査	プラント運転中	
2D-KG-016D 2 D ガス減衰タンク安全弁前破壊板	分解点検	高	10Y	SN2-89 1次系破壊板検査	プラント運転中	
2D-KG-016E 2 E ガス減衰タンク安全弁前破壊板	分解点検	高	10Y	SN2-89 1次系破壊板検査	プラント運転中	
2D-KG-016F 2 F ガス減衰タンク安全弁前破壊板	分解点検	高	10Y	SN2-89 1次系破壊板検査	プラント運転中	
2D-KG-016G 2 G ガス減衰タンク安全弁前破壊板	分解点検	高	10Y	SN2-89 1次系破壊板検査	プラント運転中	
2D-KG-016H 2 H ガス減衰タンク安全弁前破壊板	分解点検	高	10Y	SN2-89 1次系破壊板検査	プラント運転中	
2V-KG-022A 2 A ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中	
	分解点検		10Y			
2V-KG-022B 2 B ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中	
	分解点検		10Y			
2V-KG-022C 2 C ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中	
	分解点検		10Y			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-WG-022D 2 D ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検		10Y		
	2V-WG-022E 2 E ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検		10Y		
	2V-WG-022F 2 F ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検		10Y		
	2V-WG-022G 2 G ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検		10Y		
	2V-WG-022H 2 H ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検		10Y		
	2-PCV-1144A 2 A ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検		10Y		
	2-PCV-1144B 2 A ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検		10Y		
	2-PCV-1145A 2 B ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検		10Y		
	2-PCV-1145B 2 B ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検		10Y		
	2-PCV-1146A 2 C ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検		10Y		
	2-PCV-1146B 2 C ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検		10Y		
	2-PCV-1147A 2 D ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検		10Y		
	2-PCV-1147B 2 D ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検		10Y		
	2-PCV-1173A 2 E ガス減衰タンク圧力調節弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検		10Y		
	2-PCV-1173B 2 E ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検		10Y		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2-PCV-1174A 2 F ガス減衰タンク圧力調節弁		駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検		10Y		
2-PCV-1174B 2 F ガス減衰タンクサンプリング弁		駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検		10Y		
2-PCV-1175A 2 G ガス減衰タンク圧力調節弁		駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検		10Y		
2-PCV-1175B 2 G ガス減衰タンクサンプリング弁		駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検		10Y		
2-PCV-1176A 2 H ガス減衰タンク圧力調節弁		駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検		10Y		
2-PCV-1176B 2 H ガス減衰タンクサンプリング弁		駆動部点検	高	10Y		プラント運転中
		分解点検		10Y		
2 A ガス圧縮機		簡易点検(油入替他)	低	13M		
		分解点検		52M		
2 A ガス圧縮機用駆動機		分解点検	低	76M		
2 B ガス圧縮機		簡易点検(油入替他)	低	13M		
		分解点検		52M		
2 B ガス圧縮機用駆動機		分解点検	低	76M		
2 A ガス圧縮装置封水循環ポンプ		分解点検	低	52M		
2 B ガス圧縮装置封水循環ポンプ		分解点検	低	52M		
2 A ガス圧縮装置気水分離器		開放点検	低	13M		
2 B ガス圧縮装置気水分離器		開放点検	低	13M		
2 A ガス圧縮装置封水冷却器		開放点検	低	76M		
2 B ガス圧縮装置封水冷却器		開放点検	低	76M		
2V-GC-007A 2 A ガス圧縮装置気水分離器安全弁		分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
2V-GC-007B 2 B ガス圧縮装置気水分離器安全弁		分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-WG-040 2号 ガス圧縮装置窒素バージ逆止弁	分解点検	低	130M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2 A 格納容器サンプポンプ	分解点検	低	39M	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		3C		
	2 A 格納容器サンプポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
	2 B 格納容器サンプポンプ	分解点検	低	39M	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		3C		
	2 B 格納容器サンプポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
	2 A 補助連量サンプポンプ	分解点検	低	76M	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		6C		
	2 A 補助連量サンプポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		82M		
		機能・性能試験		4C		
	2 B 補助連量サンプポンプ	分解点検	低	76M	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		6C		
	2 B 補助連量サンプポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		82M		
機能・性能試験		4C				
2 A 補助連量機器ドレンタンクポンプ	分解点検	低	91M	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査		
	機能・性能試験		7C			
2 A 補助連量機器ドレンタンクポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査		
	分解点検		82M			
	機能・性能試験		4C			
2 B 補助連量機器ドレンタンクポンプ	分解点検	低	91M	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査		
	機能・性能試験		7C			
2 B 補助連量機器ドレンタンクポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査		
	分解点検		82M			
	機能・性能試験		4C			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 A 格納容器冷却材ドレンポンプ		簡易点検(油入替他)	低	13M	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		75M		
		機能・性能試験		6C		
2 A 格納容器冷却材ドレンポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		52M		
		機能・性能試験		4C		
2 B 格納容器冷却材ドレンポンプ		簡易点検(油入替他)	低	13M	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		75M		
		機能・性能試験		6C		
2 B 格納容器冷却材ドレンポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		52M		
		機能・性能試験		4C		
2 A 補助建屋冷却材ドレンポンプ		簡易点検(油入替他)	低	13M	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		75M		
		機能・性能試験		6C		
2 A 補助建屋冷却材ドレンポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		52M		
		機能・性能試験		4C		
2 B 補助建屋冷却材ドレンポンプ		簡易点検(油入替他)	低	13M	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		75M		
		機能・性能試験		6C		
2 B 補助建屋冷却材ドレンポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		52M		
		機能・性能試験		4C		
2 A 燃料取扱建屋サンプポンプ		分解点検	低	10V	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		10F		
2 A 燃料取扱建屋サンプポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		4V		
		機能・性能試験		4F		
2 B 燃料取扱建屋サンプポンプ		分解点検	低	10V	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		10F		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 B 燃料取扱建屋サンプポンプ用電動機		簡易点検	低	1C		
		分解点検		4Y		
		機能・性能試験		4F		
A 廃棄物処理建屋サンプポンプ		分解点検	低	5Y		定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験		5F		
A 廃棄物処理建屋サンプポンプ用電動機		分解点検	低	10Y		定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験		10F		
B 廃棄物処理建屋サンプポンプ		分解点検	低	5Y		定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験		5F		
B 廃棄物処理建屋サンプポンプ用電動機		分解点検	低	10Y		定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験		10F		
2 A 廃液給水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y		プラント運転中
		分解点検		6Y		
		機能・性能試験		6F		
2 A 廃液給水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C		プラント運転中
		分解点検		4Y		
		機能・性能試験		4F		
2 B 廃液給水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y		プラント運転中
		分解点検		6Y		
		機能・性能試験		6F		
2 B 廃液給水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C		プラント運転中
		分解点検		4Y		
		機能・性能試験		4F		
2 C 廃液給水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y		プラント運転中
		分解点検		6Y		
		機能・性能試験		6F		
2 C 廃液給水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C		プラント運転中
		分解点検		4Y		
		機能・性能試験		4F		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 A 廃液蒸留水モニタタンクポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		10Y		
		機能・性能試験		10F		
2 A 廃液蒸留水モニタタンクポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		4Y		
		機能・性能試験		4F		
2 B 廃液蒸留水モニタタンクポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		10Y		
		機能・性能試験		10F		
2 B 廃液蒸留水モニタタンクポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		4Y		
		機能・性能試験		4F		
2 A 廃液蒸留水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		10Y		
		機能・性能試験		10F		
2 A 廃液蒸留水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		4Y		
		機能・性能試験		4F		
2 B 廃液蒸留水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		10Y		
		機能・性能試験		10F		
2 B 廃液蒸留水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		4Y		
		機能・性能試験		4F		
2 A 湧水サンポンプ		分解点検	低	3Y		プラント運転中
2 A 湧水サンポンプ用電動機		分解点検	低	4Y		プラント運転中
2 B 湧水サンポンプ		分解点検	低	3Y		プラント運転中
2 B 湧水サンポンプ用電動機		分解点検	低	4Y		プラント運転中
2 A 屋外タンクエリアドレンサンポンプ		分解点検	低	6Y		プラント運転中
2 A 屋外タンクエリアドレンサンポンプ用電動機		分解点検	低	4Y		プラント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 B 屋外タンクエリアドレンサンプポンプ	分解点検	低	6Y		プラント運転中
	2 B 屋外タンクエリアドレンサンプポンプ用電動機	分解点検	低	4Y		プラント運転中
	2号 補助建屋サンプタンク	開放点検	低	39M		
	2号 補助建屋冷却材ドレンタンク	開放点検	低	39M		
	2号 補助建屋機器ドレンタンク	開放点検	低	39M		
	2 A 廃液貯蔵タンク	開放点検	低	10Y		プラント運転中
	2 B 廃液貯蔵タンク	開放点検	低	10Y		プラント運転中
	2 A 廃液蒸留水タンク	開放点検	低	10Y		プラント運転中
	2 B 廃液蒸留水タンク	開放点検	低	10Y		プラント運転中
	2号 加圧器逃がしタンク	開放点検	低	39M		
	2号 格納容器冷却材ドレンタンク	開放点検	低	39M		
	2 A 廃液蒸留水モニタタンク	開放点検	低	5Y		プラント運転中
	2 B 廃液蒸留水モニタタンク	開放点検	低	5Y		プラント運転中
	2 A ドラム詰バッチタンク	開放点検	低	10Y		プラント運転中
	2 B ドラム詰バッチタンク	開放点検	低	10Y		プラント運転中
	2号 燃料取扱建屋サンプタンク	開放点検	低	10Y		プラント運転中
	廃棄物処理建屋サンプタンク	開放点検	低	2Y		定検停止中又はプラント運転中
	2号 格納容器冷却材ドレン冷却器	開放点検	低	130M		
	2 A 廃液フィルタ	開放点検	低	5Y		プラント運転中
	2 B 廃液フィルタ	開放点検	低	5Y		プラント運転中
	2号 廃液蒸留水モニタフィルタ	開放点検	低	5Y		プラント運転中
	2号 廃液蒸留水フィルタ	開放点検	低	5Y		プラント運転中
	2号 補助建屋サンプフィルタ	開放点検	低	5Y		プラント運転中
	2号 燃料取扱建屋サンプフィルタ	開放点検	低	5Y		プラント運転中
	2 A 廃液蒸留水モニタ脱塩塔	外観点検	低	1C		
	2 B 廃液蒸留水モニタ脱塩塔	外観点検	低	1C		
	2 A 廃液蒸留水脱塩塔	外観点検	低	1C		
	2 B 廃液蒸留水脱塩塔	外観点検	低	1C		
	2Y-KL-018 2号 C/V冷却材ドレン冷却器出口第1隔離弁	駆動部点検	高	52M		
		分解点検		130M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-KL-019 2号 C/V冷却材ドレン冷却器出口第2隔離弁	駆動部点検	高	52M		
		分解点検		130M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	2V-KL-055 2号 CVD TGAライン第1隔離弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	2V-KL-056 2号 CVD TGAライン第2隔離弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	2V-KL-060 2号 CVD Tベントライン第1隔離弁	駆動部点検	高	52M		
		分解点検		130M		
	2V-KL-061 2号 CVD Tベントライン第2隔離弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	2V-KL-070 2号 CVD T窒素供給隔離弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	2V-KL-354 2号 C/Vサンプポンプ出口ライン第1隔離弁	駆動部点検	高	52M		
		分解点検		130M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	2V-KL-355 2号 C/Vサンプポンプ出口ライン第2隔離弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	2-RCV-1034 2号 廃棄物処理設備排水モニタ出口流量制御弁	駆動部点検	低	10Y		プラント運転中
		分解点検		10Y	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10F		
	2-RCV-0035 2号 廃棄物処理設備排水モニタ出口隔離弁	駆動部点検	低	10Y		プラント運転中
分解点検		10Y		SN2-85 1次系弁検査		
機能・性能試験		10F				
2V-KL-044 2号 CVD T迷がし弁	分解点検	低	130M			
	漏えい試験		10C	SN2-86 1次系安全弁検査		
	機能・性能試験		10C			
2V-KL-049 2号 C/V冷却材ドレンポンプ入口迷がし弁	分解点検	低	130M			
	漏えい試験		10C	SN2-86 1次系安全弁検査		
	機能・性能試験		10C			
2V-KL-086 2号 ABD T迷がし弁	分解点検	低	130M			
	漏えい試験		10C	SN2-86 1次系安全弁検査		
	機能・性能試験		10C			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-NL-220 2 A ドラム詰パッチタンク安全弁		分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
2V-NL-564 2 B ドラム詰パッチタンク安全弁		分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
2V-NL1902A 2 A 廃液蒸留水モニタタンクバキュームリリース弁		分解点検	低	10Y	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
2V-NL1902B 2 B 廃液蒸留水モニタタンクバキュームリリース弁		分解点検	低	10Y	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
2V-NL1907A 2 A 廃液蒸留水モニタタンクアトモス弁		分解点検	低	10Y	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
2V-NL1907B 2 B 廃液蒸留水モニタタンクアトモス弁		分解点検	低	10Y	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
2V-NL-067 2号 C V D T 窒素供給逆止弁		分解点検	低	130M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
2V-NL-084 2号 A B D T 窒素供給逆止弁		分解点検	低	130M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
2V-NL-212 2 A ドラム詰パッチタンク窒素供給逆止弁		分解点検	低	130M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
2V-NL-556 2 B ドラム詰パッチタンク窒素供給逆止弁		分解点検	低	130M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
2 A ほろ酸回収装置給水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		6Y		
		機能・性能試験		6P		
2 A ほろ酸回収装置給水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		4Y		
		機能・性能試験		4P		
2 B ほろ酸回収装置給水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		6Y		
		機能・性能試験		6P		
2 B ほろ酸回収装置給水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		4Y		
		機能・性能試験		4P		
2号 冷却材貯蔵タンク循環ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	13M		
		分解点検		76M		
2号 冷却材貯蔵タンク循環ポンプ用電動機		分解点検	低	39M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 A ほう酸濃縮液ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y		プラント運転中
		分解点検		10Y		
2 A ほう酸濃縮液ポンプ用電動機		分解点検	低	4Y		プラント運転中
2 B ほう酸濃縮液ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y		プラント運転中
		分解点検		10Y		
2 B ほう酸濃縮液ポンプ用電動機		分解点検	低	4Y		プラント運転中
2 A モニタタンクポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y		プラント運転中
		分解点検		6Y		
		機能・性能試験		6F		
2 A モニタタンクポンプ用電動機		簡易点検	低	1C		プラント運転中
		分解点検		4Y		
		機能・性能試験		4F		
2 B モニタタンクポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y		プラント運転中
		分解点検		6Y		
		機能・性能試験		6F		
2 B モニタタンクポンプ用電動機		簡易点検	低	1C		プラント運転中
		分解点検		4Y		
		機能・性能試験		4F		
2 A 冷却材貯蔵タンク		開放点検	低	130M		
2 B 冷却材貯蔵タンク		開放点検	低	130M		
2 C 冷却材貯蔵タンク		開放点検	低	130M		
2号 ほう酸濃縮液タンク		開放点検	低	10Y		プラント運転中
2 A モニタタンク		開放点検	低	5Y		プラント運転中
2 B モニタタンク		開放点検	低	5Y		プラント運転中
2号 ほう酸濃縮液フィルタ		開放点検	低	5Y		プラント運転中
2号 ほう酸回収装置脱塩塔フィルタ		開放点検	低	5Y		プラント運転中
2号 ほう酸薬留水フィルタ		開放点検	低	5Y		プラント運転中
2 A ほう酸回収装置混床式脱塩塔		外観点検	低	1C		
2 B ほう酸回収装置混床式脱塩塔		外観点検	低	1C		
2号 ほう酸回収装置陽イオン脱塩塔		外観点検	低	1C		
2 A ほう酸薬留水脱塩塔		外観点検	低	1C		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 B ほう酸蒸留水脱塩塔	外観点検	低	1C		
	2V-CST302A 2 A モニタタンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	10Y	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	2V-CST302B 2 B モニタタンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	10Y	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	2V-CST307A 2 A モニタタンクアトモス弁	分解点検	低	10Y	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	2V-CST307B 2 B モニタタンクアトモス弁	分解点検	低	10Y	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	ほう酸回収装置 1基	機能・性能試験	低	1C	SN2-63 液体廃棄物処理系機能検査	
	2号 ほう酸回収装置 1式	分解・開放点検	低	3Y~10Y		プラント運転中
	2V-BE-035 2号 ほう酸回収装置ほう酸蒸発器コンデンサ安全弁	分解点検	低	10Y		プラント運転中
		漏えい試験		10F	SN2-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10F		
	2V-BE-028 濃度計ブリズム洗浄蒸気逆止弁	分解点検	低	130M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-BE-037 窒素供給逆止弁	分解点検	低	130M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	廃液蒸発装置 2基	機能・性能試験	低	1C	SN2-63 液体廃棄物処理系機能検査	プラント運転中又は定検停止中
	2 A 廃液蒸発装置 1式	分解・開放点検	低	39M~130M		
	2 B 廃液蒸発装置 1式	分解・開放点検	低	39M~130M		
	2号 廃液蒸発装置中和剤注入装置 1式	分解・開放点検	低	10Y		プラント運転中
	2号 廃液蒸発装置消泡剤注入装置 1式	分解・開放点検	低	10Y		プラント運転中
	2V-WE-135 2 A 廃液蒸発装置コンデンサ安全弁	分解点検	低	130M		プラント運転中
		漏えい試験		10C	SN2-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C		
	2V-WE-174 か性ソーダ注入ポンプ逃がし弁	取替	低	10Y		プラント運転中
		漏えい試験		10F	SN2-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10F		
	2V-WE-233 2 B 廃液蒸発装置コンデンサ安全弁	分解点検	低	130M		プラント運転中
		漏えい試験		10C	SN2-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C		
	2V-WE-274 消泡剤注入ポンプ逃がし弁	取替	低	10Y		プラント運転中
		漏えい試験		10F	SN2-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10F		
	2V-WE-127 濃度計ブリズム洗浄蒸気逆止弁	分解点検	低	130M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-WE-137 窒素供給逆止弁	分解点検	低	130M	SN2-87 1次系逆止弁検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-KB-175 粘性ソータ注入ポンプ出口逆止弁	分解点検	低	10Y	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	2V-KB-222 濃度計ブリズム洗浄蒸気逆止弁	分解点検	低	130M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-KB-235 窒素供給逆止弁	分解点検	低	130M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-KB-275 消泡剤注入ポンプ出口逆止弁	分解点検	低	10Y	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	2 A 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C		
	2 B 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C		
	2 C 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C		
	2 D 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C		
	2 E 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C		
	2 F 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C		
	2 G 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C		
	2 H 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C		
	2 J 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C		
	2V-KS-074A 2 A S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
	2V-KS-074B 2 B S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
2V-KS-074C 2 C S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中	
	漏えい試験		10F			
	機能・性能試験		10F			
2V-KS-074D 2 D S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中	
	漏えい試験		10F			
	機能・性能試験		10F			
2V-KS-074E 2 E S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中	
	漏えい試験		10F			
	機能・性能試験		10F			
2V-KS-074F 2 F S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中	
	漏えい試験		10F			
	機能・性能試験		10F			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-KS-074G 2 G S R S T 安全弁	分解点検	低	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
	2V-KS-074H 2 H S R S T 安全弁	分解点検	低	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
	2V-KS-074J 2 J S R S T 安全弁	分解点検	低	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
	2V-KS-054 2号 S R S T 窒素供給逆止弁	分解点検	低	130M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	雑固体焼却設備 1基	機能・性能試験	低	1F	SN2-67 固体廃棄物処理系統焼却炉機能検査	定検停止中又はプラント運転中
	雑固体焼却設備 1式	分解・開放点検	低	1Y~10Y		定検停止中又はプラント運転中
	ENP-006 雑固体焼却炉設備冷水膨張タンク真空破壊弁	取替	低	10Y	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	定検停止中又はプラント運転中
	ECA-007 予熱器出口逃がし弁	分解点検	低	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
	EIE-008 焼却炉逃がし弁	分解点検	低	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
	EPG-002 プロパンポンベ安全弁	取替	低	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
	ENP-010 窒素供給ライン安全弁	取替	低	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F		
機能・性能試験		10F				
ENP-005 冷水膨張タンク安全弁	分解点検	低	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中	
	漏えい試験		10F			
	機能・性能試験		10F			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	アスファルト固化装置 1基	機能・性能試験	低	1F	SN2-115 液体廃棄物処理系アスファルト固化設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
	アスファルト固化装置 1式	分解・開放点検	低	1Y~10Y		定検停止中又はプラント運転中
V-DM-303 熱媒供給ポンプ逃がし弁		分解点検	低	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
V-DM-370A A軸封油ポンプ逃がし弁		取替	低	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
V-DM-370B B軸封油ポンプ逃がし弁		取替	低	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
V-DM-482 熱媒ドレンタンク安全弁		取替	低	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
V-DM-491A A.蒸液受入れタンク安全弁		分解点検	低	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
V-DM-491B B.蒸液受入れタンク安全弁		分解点検	低	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
V-DM-491C C.蒸液受入れタンク安全弁		分解点検	低	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
V-DM-206A A.アスファルト移送ポンプ逃がし弁		取替	低	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
V-DM-206B B.アスファルト移送ポンプ逃がし弁		取替	低	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	V-DM-217A A アスファルト供給ポンプ速がし弁	取替	低	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		滯えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
	V-DM-217B B アスファルト供給ポンプ速がし弁	取替	低	10Y	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		滯えい試験		10F		
		機能・性能試験		10F		
	ペイラ装置 1式	分解点検他	低	1Y~10Y		プラント運転中
放射性廃棄物の廃棄施設 (原子炉格納容器本体外の廃棄物貯蔵設備 又は廃棄物処理設備からの流体状の放射性 廃棄物の滯えい検出装置又は自動警報装 置)	補助建屋サンプタンク水位計	機能・性能試験	低	1C	SN2-69 流体状の放射性廃棄物の滯えいの検出装置及び警報装置機能 検査	
	廃液貯蔵タンク室滯えい検出装置	機能・性能試験	低	1C		
	冷却材貯蔵タンク室滯えい検出装置	機能・性能試験	低	1C		
	使用済樹脂貯蔵タンク室滯えい検出装置	機能・性能試験	低	1C		
	燃料取扱建屋サンプタンク水位計	機能・性能試験	低	1C		
	アスファルト固化装置廃液供給タンク室漏洩検出装置	機能・性能試験	低	1C		
	アスファルト固化装置廃液受入タンク室漏洩検出装置	機能・性能試験	低	1C		
	廃棄物処理建屋サンプタンク水位計	機能・性能試験	低	1C		
放射線管理施設 (放射線管理用計測装置)	格納容器内高レンジエアモニタ 4台	特性試験	高	13M	SN2-209 エアモニタ機能検査	
	1. エリアモニタ 13台 2. プロセスモニタ 25台	特性試験	低	13M	SN2-77 放射線監視装置機能検査	
		機能・性能試験		1C		
放射線管理施設 (換気設備)	2V-HC-303A 2 A C/V水素バージ用空気入口弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2V-HC-303B 2 B C/V水素バージ用空気入口弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	格納容器空調装置	機能・性能試験	高	1C	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
	2 A 格納容器給気ファン	分解点検	低	8Y		プラント運転中
	2 A 格納容器給気ファン用電動機	簡易点検	低	1C		プラント運転中
		分解点検		4Y		
2 B 格納容器給気ファン	分解点検	低	8Y		プラント運転中	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 B 格納容器給気ファン用電動機		簡易点検	低	1C		プラント運転中
		分解点検		4Y		
2 A 格納容器排気ファン		分解点検	低	6Y		プラント運転中
2 A 格納容器排気ファン用電動機		簡易点検	低	1C		プラント運転中
		分解点検		4Y		
2 B 格納容器排気ファン		分解点検	低	6Y		プラント運転中
2 B 格納容器排気ファン用電動機		簡易点検	低	1C		プラント運転中
		分解点検		4Y		
2 A 格納容器給気ユニット		開放点検	低	4Y		プラント運転中
2 B 格納容器給気ユニット		開放点検	低	4Y		プラント運転中
2 A 格納容器排気フィルタユニット		開放点検	低	4Y		プラント運転中
		機能・性能試験		5C		
2 B 格納容器排気フィルタユニット		開放点検	低	4Y		プラント運転中
		機能・性能試験		5C		
2V-VS-053 2号 格納容器給気外側隔離弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
2V-VS-054 2号 格納容器給気内側隔離弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
2V-VS-061 2号 格納容器排気内側隔離弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
2V-VS-062 2号 格納容器排気外側隔離弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
2V-VS-071 2号 格納容器内作業用排気内側隔離弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
2V-VS-072 2号 格納容器内作業用排気外側隔離弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
2D-VS-063A 2 A 格納容器排気ファン出口ダンパ		駆動部点検	高	52M		
2D-VS-063B 2 B 格納容器排気ファン出口ダンパ		駆動部点検	高	52M		
格納容器再循環装置		機能・性能試験	低	1C	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
格納容器空気浄化装置		機能・性能試験	低	1C	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
2 A 格納容器空気浄化ファン		分解点検	低	76M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 A 格納容器空気浄化ファン用電動機	簡易点検	低	1C		
		分解点検		76M		
	2 B 格納容器空気浄化ファン	分解点検	低	76M		
	2 B 格納容器空気浄化ファン用電動機	簡易点検	低	1C		
		分解点検		76M		
2 A 格納容器空気浄化フィルタユニット		開放点検	低	26M		
		機能・性能試験		2C		
2 B 格納容器空気浄化フィルタユニット		開放点検	低	26M		
		機能・性能試験		2C		
原子炉キャビティ換気装置		機能・性能試験	低	1C	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
2号 キャビティ給気ファン		分解点検	低	52M		
2号 キャビティ給気ファン用電動機		簡易点検	低	1C		
		分解点検		52M		
2号 キャビティ排気ファン		分解点検	低	52M		
2号 キャビティ排気ファン用電動機		簡易点検	低	1C		
		分解点検		52M		
事故後サンプリングエリア空調系		機能・性能試験	高	1C	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
A 事故後サンプリングエリア給気ファン		分解点検	低	8Y		プラント運転中
A 事故後サンプリングエリア給気ファン用電動機		簡易点検	低	1F		プラント運転中
		分解点検		4Y		
B 事故後サンプリングエリア給気ファン		分解点検	低	8Y		プラント運転中
B 事故後サンプリングエリア給気ファン用電動機		簡易点検	低	1F		プラント運転中
		分解点検		4Y		
A 事故後サンプリングエリア排気ファン		分解点検	低	8Y		プラント運転中
A 事故後サンプリングエリア排気ファン用電動機		簡易点検	低	1F		プラント運転中
		分解点検		2Y		
B 事故後サンプリングエリア排気ファン		分解点検	低	8Y		プラント運転中
B 事故後サンプリングエリア排気ファン用電動機		簡易点検	低	1F		プラント運転中
		分解点検		2Y		
事故後サンプリングエリアよう素除去フィルタユニット		開放点検	低	26M		
		機能・性能試験		1C		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	事故後サンプリングエア給気ユニット	開放点検	低	1Y		プラント運転中
	事故後サンプリングエア排気フィルタユニット	開放点検	低	4Y		プラント運転中
	2D-VS-365 2号 格納容器排気筒放出第1ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-366 2号 格納容器排気筒放出第2ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2V-VS-104A 2 A アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニットバイパス弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		52M		
	2V-VS-104B 2 B アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニットバイパス弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		52M		
	2V-DP-005A 2 A C/V圧力逃がし装置ドレンライン隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2V-DP-005B 2 B C/V圧力逃がし装置ドレンライン隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	補助建屋空調装置	機能・性能試験	低	1C	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
	2 A 補助建屋給気ファン	簡易点検(油入替他)	低	2Y		プラント運転中
		分解点検		5Y		
	2 A 補助建屋給気ファン用電動機	簡易点検	低	1C		プラント運転中
		分解点検		4Y		
	2 B 補助建屋給気ファン	簡易点検(油入替他)	低	2Y		プラント運転中
		分解点検		5Y		
	2 B 補助建屋給気ファン用電動機	簡易点検	低	1C		プラント運転中
		分解点検		4Y		
	2 A 補助建屋排気ファン	簡易点検(油入替他)	低	2Y		プラント運転中
		分解点検		5Y		
	2 A 補助建屋排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C		プラント運転中
		分解点検		4Y		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 B 補助建屋排気ファン		簡易点検(油入替他)	低	2Y		プラント運転中
		分解点検		5Y		
2 B 補助建屋排気ファン用電動機		簡易点検	低	1C		プラント運転中
		分解点検		4Y		
2 C 補助建屋排気ファン		簡易点検(油入替他)	低	2Y		プラント運転中
		分解点検		5Y		
2 C 補助建屋排気ファン用電動機		簡易点検	低	1C		プラント運転中
		分解点検		4Y		
2 A 補助建屋排気フィルタユニット		開放点検	低	4Y		プラント運転中
		機能・性能試験		5C		
2 B 補助建屋排気フィルタユニット		開放点検	低	4Y		プラント運転中
		機能・性能試験		5C		
2 A 補助建屋給気ユニット		開放点検	低	1Y		プラント運転中
2 B 補助建屋給気ユニット		開放点検	低	1Y		プラント運転中
安全補機室空調装置		機能・性能試験	高	1C	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
2 A 安全補機室給気ファン		分解点検	高	39M		
2 A 安全補機室給気ファン用電動機		簡易点検	高	1C		
		分解点検		39M		
2 B 安全補機室給気ファン		分解点検	高	39M		
2 B 安全補機室給気ファン用電動機		簡易点検	高	1C		
		分解点検		39M		
2号 安全補機室給気ユニット		開放点検	高	26M		
2 A 安全補機室排気フィルタヒータ		一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C		
2 B 安全補機室排気フィルタヒータ		一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C		
2D-VS-203 2 A 安全補機室補助建屋側排気ダンパ		駆動部点検	高	75M		
2D-VS-204 2 B 安全補機室補助建屋側排気ダンパ		駆動部点検	高	75M		
2D-VS-301A 2 A 安全補機室給気ユニット入口ダンパ		駆動部点検	高	52M		
2D-VS-301B 2 B 安全補機室給気ユニット入口ダンパ		駆動部点検	高	52M		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2D-VS-304A 2 A 安全補機室給気ファン入ロダンバ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-304B 2 B 安全補機室給気ファン入ロダンバ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-305A 2 A 安全補機室給気ファン出ロダンバ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-305B 2 B 安全補機室給気ファン出ロダンバ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-306A 2 A 安全補機室排気フィルタユニット入ロダンバ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-306B 2 B 安全補機室排気フィルタユニット入ロダンバ	駆動部点検	高	52M		
	2F-VS-I408F 2号 安全補機室給気ユニット入ロ防火ダンバ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-I414F 2 A 安全補機室給気ファン入ロ防火ダンバ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-I423F 2 A 安全補機室給気ファン出ロ防火ダンバ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-I426F 2 B 安全補機室給気ファン入ロ防火ダンバ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-I435F 2 B 安全補機室給気ファン出ロ防火ダンバ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-U1083F 2号 安全補機室排気フィルタユニット入ロ第1防火ダンバ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U1091F 2号 安全補機室排気フィルタユニット入ロ第2防火ダンバ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U1092F 2号 安全補機室排気フィルタユニット出ロ第1防火ダンバ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U1094F 2号 安全補機室排気フィルタユニット出ロ第2防火ダンバ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U1100F 2 B 安全補機室排気ファン入ロ防火ダンバ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U1106F 2 A 安全補機室排気ファン入ロ防火ダンバ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U1116F 2 B 安全補機室排気ファン出ロ防火ダンバ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U1123F 2 A 安全補機室排気ファン出ロ防火ダンバ	機能点検	高	26M		
	2 A 安全補機開閉器室空調ファン	分解点検	高	52M		
	2 A 安全補機開閉器室空調ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	2 B 安全補機開閉器室空調ファン	分解点検	高	52M		
	2 B 安全補機開閉器室空調ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	2 A 安全補機開閉器室空調ユニット	開放点検	高	39M		
	2 B 安全補機開閉器室空調ユニット	開放点検	高	39M		
	2D-VS-532A 2 A 安全補機開閉器室連絡ダクト隔離ダンバ	駆動部点検	高	39M		
	2D-VS-532B 2 B 安全補機開閉器室連絡ダクト隔離ダンバ	駆動部点検	高	39M		
	2D-VS-533A 2 A 安全補機開閉器室空調ファン入ロダンバ	駆動部点検	高	39M		
	2D-VS-533B 2 B 安全補機開閉器室空調ファン入ロダンバ	駆動部点検	高	39M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2D-VS-534A 2 A 安全補機開閉器室空調ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	39M		
	2D-VS-534B 2 B 安全補機開閉器室空調ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	39M		
	2D-VS-535A 2 A 安全補機開閉器室連絡ダクト隔離ダンパ	駆動部点検	高	39M		
	2D-VS-535B 2 B 安全補機開閉器室連絡ダクト隔離ダンパ	駆動部点検	高	39M		
	2F-VS-P106F 2号 原子炉コントロールセンター室(C) 出口排気防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-P111F 2号 原子炉コントロールセンター室(C) 入口給気防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-P151F 2 B 安全補機開閉器室入口排気防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-P195F 2 B 安全補機開閉器室出口給気防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-P237F 2 A 安全補機開閉器室出口給気防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-P231F 2 A 安全補機開閉器室入口排気防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-P68F 2 B インバータ室出口排気第2防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-P40F 2号 C RDM開閉器室出口給気防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-P57F 2 A インバータ室入口給気防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-P69F 2号 C RDM開閉器室入口給気防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-P76R-1 2 A インバータ室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	中央制御室	漏えい試験	高	6F	SN2-214 中央制御室の居住性確認検査	
	中央制御室空調装置	機能・性能試験	高	1C	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
	2 A 中央制御室空調ファン	簡易点検(油入替他) 分解点検	高	26M 52M		(振動診断:切替毎)
	2 A 中央制御室空調ファン用電動機	簡易点検 分解点検	高	1C 52M		(振動診断:切替毎)
	2 B 中央制御室空調ファン	簡易点検(油入替他) 分解点検	高	26M 52M		(振動診断:切替毎)
	2 B 中央制御室空調ファン用電動機	簡易点検 分解点検	高	1C 52M		(振動診断:切替毎)
	2 A 中央制御室循環ファン	分解点検	高	52M		
	2 A 中央制御室循環ファン用電動機	簡易点検 分解点検	高	1C 52M		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 B 中央制御室循環ファン	分解点検	高	52M		
	2 B 中央制御室循環ファン用電動機	簡易点検	高	1C		
		分解点検		52M		
	2 A 中央制御室空調ユニット	開放点検	高	39M		
	2 B 中央制御室空調ユニット	開放点検	高	39M		
	2D-VS-601A 2 A 中央制御室外気取入ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-601B 2 B 中央制御室外気取入ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-602A 2 A 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-602B 2 B 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-607A 2 A 中央制御室空調ファン入ロダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-607B 2 B 中央制御室空調ファン入ロダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-608A 2 A 中央制御室空調ファン出ロダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-608B 2 B 中央制御室空調ファン出ロダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-609A 2 A 中央制御室循環ファン入ロダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-609B 2 B 中央制御室循環ファン入ロダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-610A 2 A 中央制御室循環ファン出ロダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-610B 2 B 中央制御室循環ファン出ロダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2F-VS-M72F 2号 1次系継電器室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-M75F 2号 1次系継電器室入口給気第1防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-M97F 2号 1次系継電器室入口給気系防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-M134F 2号 中央制御室給気系防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-M503F 2号 運転工具倉庫入口給気第1防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-M511F 2号 運転工具倉庫入口給気第2防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-U270F 2号 1次系継電器室出口給気防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-U278F 2号 中央制御室入口給気防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-U281F 2号 中央制御室出口排気第2防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-U284F 2号 中央制御室出口排気第1防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-U806F 2号 運転工具倉庫入口給気第3防火ダンパ	機能点検	高	39M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	中央制御室非常用循環系	機能・性能試験	高	1C	SN2-40 中央制御室非常用循環系機能検査	
	2 A 中央制御室非常用循環ファン	分解点検	高	76M		
	2 A 中央制御室非常用循環ファン用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		76M		
	2 B 中央制御室非常用循環ファン	分解点検	高	76M		
	2 B 中央制御室非常用循環ファン用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		76M		
	2号 中央制御室非常用循環フィルタユニット	開放点検	高	26M		
		機能・性能試験		1C		
	2D-VS-603A 2 A 中央制御室外気取入事故時切替ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-603B 2 B 中央制御室外気取入事故時切替ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-604A 2 A 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-604B 2 B 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-605A 2 A 中央制御室非常用循環ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-605B 2 B 中央制御室非常用循環ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-606A 2 A 中央制御室非常用循環ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-606B 2 B 中央制御室非常用循環ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-611A 2 A 中央制御室通常時放出ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-611B 2 B 中央制御室通常時放出ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-612A 2 A 中央制御室事故時放出ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-612B 2 B 中央制御室事故時放出ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2F-VS-N71F 2号 中央制御室非常用循環フィルタユニット入口第1防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-N76F 2号 中央制御室非常用循環フィルタユニット入口第2防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-N77F 2号 中央制御室非常用循環フィルタユニット出口防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-N99F 2 B 中央制御室非常用循環ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-N113F 2 A 中央制御室非常用循環ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2 A ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	52M		
	2 A ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 B ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	52M		
	2 B ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	2 C ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	52M		
	2 C ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	2 D ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	52M		
	2 D ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	2D-VS-401A 2 A ディーゼル発電機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	39M		
	2D-VS-401B 2 B ディーゼル発電機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	39M		
	2D-VS-401C 2 C ディーゼル発電機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	39M		
	2D-VS-401D 2 D ディーゼル発電機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	39M		
	2D-VS-402A 2 A ディーゼル発電機室排気ダンパ	駆動部点検	高	65M		
	2D-VS-402B 2 B ディーゼル発電機室排気ダンパ	駆動部点検	高	65M		
	使用済燃料ピット換気装置	機能・性能試験	低	1C	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
	2号 使用済燃料ピット給気ファン	分解点検	低	6Y		プラント運転中
	2号 使用済燃料ピット給気ファン用電動機	簡易点検	低	1C		
		分解点検		3Y		プラント運転中
	2 A 使用済燃料ピット排気ファン	分解点検	低	6Y		プラント運転中
	2 A 使用済燃料ピット排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C		
		分解点検		4Y		プラント運転中
	2 B 使用済燃料ピット排気ファン	分解点検	低	6Y		プラント運転中
	2 B 使用済燃料ピット排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C		
		分解点検		4Y		プラント運転中
	2号 使用済燃料ピット排気フィルタユニット	開放点検	低	26M		
		機能・性能試験		1C		
				5C		
	ベイヤ排気系	機能・性能試験	低	4P	SN2-78 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
	2号 ベイヤ排気ファン	分解点検	低	8Y		プラント運転中
	2号 ベイヤ排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C		
		分解点検		4Y		プラント運転中

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2号 ベイラ排気フィルタユニット	開放点検	低	4Y		プラント運転中
	2 C 補助給水ポンプ室給気ファン	分解点検	高	52M		
	2 C 補助給水ポンプ室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	2 D 補助給水ポンプ室給気ファン	分解点検	高	52M		
	2 D 補助給水ポンプ室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	2 C 補助給水ポンプ室排気ファン	分解点検	高	52M		
	2 C 補助給水ポンプ室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	2 D 補助給水ポンプ室排気ファン	分解点検	高	52M		
	2 D 補助給水ポンプ室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	2D-VS-411C 2 C 補助給水ポンプ室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-411D 2 D 補助給水ポンプ室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-412C 2 C 補助給水ポンプ室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-412D 2 D 補助給水ポンプ室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2F-VS-2142F 2 D 補助給水ポンプ室排気ファン出口第2防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-2149F 2 C 補助給水ポンプ室排気ファン出口第1防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-2151F 2 C 補助給水ポンプ室排気ファン出口第2防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-2161F 2 C 補助給水ポンプ室排気ファン出口第3防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2 A 制御用空気圧縮機室給気ファン	分解点検	高	52M		
	2 A 制御用空気圧縮機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	2 B 制御用空気圧縮機室給気ファン	分解点検	高	52M		
	2 B 制御用空気圧縮機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	2 A 制御用空気圧縮機室排気ファン	分解点検	高	52M		
	2 A 制御用空気圧縮機室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	2 B 制御用空気圧縮機室排気ファン	分解点検	高	52M		
	2 B 制御用空気圧縮機室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	2D-VS-431A 2 A 制御用空気圧縮機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-431B 2 B 制御用空気圧縮機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-432A 2 A 制御用空気圧縮機室給気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2D-VS-432B 2 B 制御用空気圧縮機室給気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-433A 2 A 制御用空気圧縮機室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-433B 2 B 制御用空気圧縮機室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-434A 2 A 制御用空気圧縮機室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-434B 2 B 制御用空気圧縮機室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2F-VS-1A176F 2 A 制御用空気圧縮機室排気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-1A199F 2 A 制御用空気圧縮機室給気ファン入口第2防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-1A153F 2 B 制御用空気圧縮機室排気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	廃棄物処理建屋換気空調系	機能・性能試験	低	1F	SN2-78 1次系換気空調設備検査	定検停止中又はプラント運転中
	A 廃棄物処理建屋給気ファン	分解点検	低	4Y		定検停止中又はプラント運転中
	A 廃棄物処理建屋給気ファン用電動機	簡易点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y		
	B 廃棄物処理建屋給気ファン	分解点検	低	4Y		定検停止中又はプラント運転中
	B 廃棄物処理建屋給気ファン用電動機	簡易点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y		
	A 廃棄物処理建屋排気ファン	分解点検	低	4Y		定検停止中又はプラント運転中
	A 廃棄物処理建屋排気ファン用電動機	簡易点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y		
	B 廃棄物処理建屋排気ファン	分解点検	低	4Y		定検停止中又はプラント運転中
	B 廃棄物処理建屋排気ファン用電動機	簡易点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y		
	C 廃棄物処理建屋排気ファン	分解点検	低	4Y		定検停止中又はプラント運転中
	C 廃棄物処理建屋排気ファン用電動機	簡易点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y		
	A オフガス排気ファン	簡易点検（油入替他）	低	1Y		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		3Y		
	A オフガス排気ファン用電動機	簡易点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		3Y		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
B オフガス排気ファン		簡易点検(油入替他)	低	1Y		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		3Y		
B オフガス排気ファン用電動機		簡易点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		3Y		
A 廃棄物処理建屋給気ユニット		開放点検	低	1Y		定検停止中又はプラント運転中
B 廃棄物処理建屋給気ユニット		開放点検	低	1Y		定検停止中又はプラント運転中
A 廃棄物処理建屋排気フィルタユニット		開放点検	低	4Y		定検停止中又はプラント運転中
B 廃棄物処理建屋排気フィルタユニット		開放点検	低	4Y		定検停止中又はプラント運転中
A オフガスフィルタ		開放点検	低	1Y		定検停止中又はプラント運転中
B オフガスフィルタ		開放点検	低	1Y		定検停止中又はプラント運転中
2 A 空調用冷凍機		簡易点検(油入替他)	高	13M		
		分解点検		65M		
		非破壊試験		39M		
2 A 空調用冷凍機用電動機		分解点検	高	65M		
2 B 空調用冷凍機		簡易点検(油入替他)	高	13M		
		分解点検		65M		
		非破壊試験		39M		
2 B 空調用冷凍機用電動機		分解点検	高	65M		
2 A 空調用冷水ポンプ		簡易点検(油入替他)	高	13M		(振動診断:切替毎)
		分解点検		39M		
2 A 空調用冷水ポンプ用電動機		分解点検	高	82M		(振動診断:切替毎)
2 B 空調用冷水ポンプ		簡易点検(油入替他)	高	13M		(振動診断:切替毎)
		分解点検		39M		
2 B 空調用冷水ポンプ用電動機		分解点検	高	82M		(振動診断:切替毎)
2 A 空調用冷水膨張タンク		外観点検	高	1C		
2 B 空調用冷水膨張タンク		外観点検	高	1C		
2CH11-V-4A 2 A 空調用冷水膨張タンクバキュームリリーフ弁		取替	低	130M	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	
2CH11-V-4B 2 B 空調用冷水膨張タンクバキュームリリーフ弁		取替	低	130M	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CH-353 2号 DRPI 盤冷水系入口C/V隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CH-360 2号 DRPI 盤冷水系出口C/V隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CH-253A 2 A 空調用冷水膨張タンク逃がし弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CH-253B 2 B 空調用冷水膨張タンク逃がし弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CH-358 2号 制御棒位置指示表示盤冷却ユニット逃がし弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2-ICV-2780 2 A SWGR室空調ユニット冷水流量制御弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	2-ICV-2790 2 B SWGR室空調ユニット冷水流量制御弁	駆動部点検	高	130M		
分解点検		130M				
2-ICV-2847 2 A 中央制御室空調ユニット冷水流量制御弁	駆動部点検	高	130M			
	分解点検		130M			
2-ICV-2857 2 B 中央制御室空調ユニット冷水流量制御弁	駆動部点検	高	130M			
	分解点検		130M			
原子炉格納施設 (原子炉格納容器)	T信号により隔離される弁 73個 P信号により隔離される弁 79個	機能・性能試験	高	1C	SN2-45 原子炉格納容器隔離弁機能検査	
		漏えい試験		3C	SN2-43 原子炉格納容器全体漏えい率検査	
	原子炉格納容器	外観点検(フェラシール含む)	高	1C		
通常用エアロック		漏えい試験	高	1C	SN2-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M		
		分解点検(タイミングギア及び駆動部)		65M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
原子炉格納施設 (圧力低減設備その他の安全設備)	非常用エアロックス	漏えい試験	高	1C	SN2-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M		
		分解点検(タイミング及び駆動部)		65M		
	アニュラスシール	外観点検	高	1C		
		機能・性能試験		1C		
	機器出入口	漏えい試験	高	1C	SN2-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M		
	配管貫通部 30個、電線貫通部 53個	漏えい試験	高	1C	SN2-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
	燃料移送管	漏えい試験	高	1C	SN2-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M		
	原子炉格納容器隔離弁 79個	漏えい試験	高	1C	SN2-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
	2V-PP-005 2号 C/V貫通部加圧試験装置第1安全弁	分解点検	低	130M		SN2-86 1次系安全弁検査
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-PP-009 2号 C/V貫通部加圧試験装置第2安全弁	分解点検	低	130M		SN2-86 1次系安全弁検査
漏えい試験		10C				
機能・性能試験		10C				
2V-PP-037 2号 C/V貫通部加圧試験装置電線PEN加圧ライン安全弁	分解点検	低	130M		SN2-86 1次系安全弁検査	
	漏えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			
2 A 格納容器スプレイポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M		SN2-48 原子炉格納容器安全系機能検査	
	分解点検		130M	SN2-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査 SN2-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査		(振動診断:1ヶ月)

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 A 格納容器スプレイポンプ用電動機		簡易点検	高	1C		(振動診断: 1ヶ月)
		普通点検		52M		
		分解点検		91M		
2 B 格納容器スプレイポンプ		簡易点検(油入替他)	高	13M	SN2-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		130M		
2 B 格納容器スプレイポンプ用電動機		簡易点検	高	1C		(振動診断: 1ヶ月)
		普通点検		52M		
		分解点検		91M		
2 A 格納容器スプレイ冷却器		開放点検	高	130M		
2 B 格納容器スプレイ冷却器		開放点検	高	130M		
2号よう素除去薬品タンク		開放点検	高	130M		
2CPT1-V-4A よう素除去薬品タンクバキュームリリーフ弁		分解点検	低	130M	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	
2CPT1-V-4B よう素除去薬品タンクバキュームリリーフ弁		分解点検	低	130M	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	
2V-CP-001A 2 A スプレイポンプ供給弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
2V-CP-001B 2 B スプレイポンプ供給弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
2V-CP-003A 2 A C S S C / V再循環弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
2V-CP-003B 2 B C S S C / V再循環弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-CP-024A 2 A スプレイクーラ出口弁 (外隔離弁)		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M		
2V-CP-024B 2 B スプレイクーラ出口弁 (外隔離弁)		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M		
2V-CP-054A 2 A よう素除去薬注弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M		
2V-CP-054B 2 B よう素除去薬注弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M		
2V-CP-063 2号 よう素除去薬品タンク安全弁		分解点検	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C		
2V-CP-072 A.M用C S S スプレイライン迷がし弁		分解点検	低	130M		
		漏えい試験		10C	SN2-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C		
2V-CP-060A 2 A よう素除去薬注逆止弁		分解点検	高	130M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
2V-CP-060B 2 B よう素除去薬注逆止弁		分解点検	高	130M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
2V-CP-002A 2 A スプレイラインR W S T 出口逆止弁		分解点検	高	130M		
2V-CP-002B 2 B スプレイラインR W S T 出口逆止弁		分解点検	高	130M		
2V-CP-014A 2 A スプレイポンプ出口逆止弁		分解点検	高	130M		
2V-CP-014B 2 B スプレイポンプ出口逆止弁		分解点検	高	130M		
2V-CP-026A 2 A スプレイライン逆止弁 (内隔離弁)		分解点検	高	130M		
2V-CP-026B 2 B スプレイライン逆止弁 (内隔離弁)		分解点検	高	130M		
2V-CP-029A 2 A C S S - C / V 再循環ライン逆止弁		分解点検	高	130M		
2V-CP-029B 2 B C S S - C / V 再循環ライン逆止弁		分解点検	高	130M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CP-070 AM用消火水注入ラインスプレイ系側第1仕切弁	分解点検	高	130M		
	2V-CP-071 AM用消火水注入ライン逆止弁	分解点検	高	130M		
	2V-RM-001 2号 格納容器空気サンプル取出弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	2V-RM-002 2号 格納容器空気サンプル取出弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	2V-RM-016 2号 格納容器空気サンプル戻りライン隔離弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	2V-IG-002 2号 I C I G S格納容器第1隔離弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	2V-FS-503 2号 消火用水格納容器入口弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-GP-605 2号 R C P用CO2消火設備C/V隔離弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	2V-FS-504 2号 消火用水格納容器入口逆止弁 (内隔離弁)	分解点検	高	130M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-FS-681 AM用消火水注入ライン第1隔離弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
	2V-FS-682 AM用消火水注入ライン第2隔離弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
	2 B 試料採取設備サンプル冷却器	外観点検	高	1C		
	2 C 試料採取設備サンプル冷却器	外観点検	高	1C		
	2V-SS-503 2号 加圧器薬気部サンプル弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-SS-504 2号 加圧器蒸気部サンプル弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85	
		機能・性能試験		10C	1次系弁検査	
	2V-SS-518 2号 加圧器液相部サンプル弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85	
		機能・性能試験		10C	1次系弁検査	
	2V-SS-519 2号 加圧器液相部サンプル弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85	
		機能・性能試験		10C	1次系弁検査	
	2V-SS-534 2号 Cループ高温側サンプル弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85	
		機能・性能試験		10C	1次系弁検査	
	2V-SS-533A 2 A 蓄圧タンクサンプル弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85	
		機能・性能試験		10C	1次系弁検査	
	2V-SS-533B 2 B 蓄圧タンクサンプル弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85	
		機能・性能試験		10C	1次系弁検査	
	2V-SS-533C 2 C 蓄圧タンクサンプル弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85	
		機能・性能試験		10C	1次系弁検査	
	2V-SS-554 2号 蓄圧タンクサンプル弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85	
		機能・性能試験		10C	1次系弁検査	
	2V-SS-561 2号 Bループ高温側サンプル弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85	
		機能・性能試験		10C	1次系弁検査	
電動機分解点検		130M				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-SS-664 2号 Cループ高温側サンプル弁(内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-SS-661A 2 A 自動遠隔試料採取装置C/V戻り弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2V-SS-661B 2 B 自動遠隔試料採取装置C/V戻り弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2V-SS-675A 2 A C/V雰囲気サンプル取出弁(内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
機能・性能試験		10C				
電動機分解点検		130M				
2V-SS-675B 2 B C/V雰囲気サンプル取出弁(内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			
	電動機分解点検		130M			
2V-SS-676A 2 A C/V雰囲気サンプル取出弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			
2V-SS-676B 2 B C/V雰囲気サンプル取出弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			
2V-SS-679A 2 A C/V雰囲気サンプル戻り弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			
2V-SS-679B 2 B C/V雰囲気サンプル戻り弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-SS-538A 2 A RHRループサンプル隔離弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	2V-SS-538B 2 B RHRループサンプル隔離弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	2V-SS-649A 2 A 1次冷却材サンプル元弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	2V-SS-649B 2 B 1次冷却材サンプル元弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	2V-SS-593 2号 体積制御タンクサンプリング元弁	駆動部点検	低	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2V-SS-602 2号 サンプル戻りライン逃がし弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-SS-618 2号 加圧器蒸気部パージライン逃がし弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-SE-017 自動減圧装置出口逃し弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
漏えい試験		10C				
機能・性能試験		10C				
2V-SE-029 気水分離器安全弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			
2V-SE-067 B サンプルライン逃し弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			
2V-SE-084 腐液回収タンク逃し弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-SE-128 希釈器圧力発信器安全弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-SE-129 希釈器安全弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-SE-136 中間タンク安全弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-SE-142 希釈器真空ポンプ入口安全弁	取替	低	91M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		7C		
		機能・性能試験		7C		
	2V-SE-159 水サンプル貯留タンク安全弁	取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-SE-210A A.ガスサンプリング圧縮装置吸入ライン安全弁	取替	低	91M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		7C		
		機能・性能試験		7C		
	2V-SE-210B B.ガスサンプリング圧縮装置吸入ライン安全弁	取替	低	91M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		7C		
		機能・性能試験		7C		
	2V-SE-217A A.ガスサンプリング圧縮装置吐出ライン安全弁	取替	低	91M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		7C		
		機能・性能試験		7C		
	2V-SE-217B B.ガスサンプリング圧縮装置吐出ライン安全弁	取替	低	91M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		7C		
		機能・性能試験		7C		
	2V-SS-925 2号 R C S 導電率計、PH計洗浄ライン逆止弁	分解点検	低	130M	SN2-87 1次系逆止弁検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-SE-028 氮水分離器窒素供給逆止弁	分解点検	低	91M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-SE-090 廢液回収タンク窒素供給逆止弁	分解点検	低	91M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-SE-112 希釈器窒素供給逆止弁	分解点検	低	91M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-SE-131 希釈器窒素供給逆止弁	分解点検	低	91M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-SE-138 中間タンク窒素供給逆止弁	分解点検	低	91M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-SE-157 水サンプル貯留タンク窒素供給逆止弁	分解点検	低	91M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-SS-724 ガスサンプルラインN2供給逆止弁	分解点検	低	91M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2D-SE-128 希釈器圧力発信器安全弁前破壊板	分解点検	低	91M	SN2-89 1次系破壊板検査	
	2D-SE-129 希釈器安全弁前破壊板	分解点検	低	91M	SN2-89 1次系破壊板検査	
	2D-SE-136 中間タンク安全弁前破壊板	分解点検	低	91M	SN2-89 1次系破壊板検査	
	事故時試料採取装置	外観点検	高	1C		
	2 A 格納容器再循環ファン	分解点検	低	39M		
	2 A 格納容器再循環ファン用電動機	簡易点検	低	1C		
		分解点検		39M		
	2 B 格納容器再循環ファン	分解点検	低	39M		
	2 B 格納容器再循環ファン用電動機	簡易点検	低	1C		
		分解点検		39M		
	2 C 格納容器再循環ファン	分解点検	低	39M		
	2 C 格納容器再循環ファン用電動機	簡易点検	低	1C		
		分解点検		39M		
	2 D 格納容器再循環ファン	分解点検	低	39M		
	2 D 格納容器再循環ファン用電動機	簡易点検	低	1C		
		分解点検		39M		
	2 A 格納容器再循環ユニット	開放点検	高	13M		
	2 B 格納容器再循環ユニット	開放点検	高	13M		
	2 C 格納容器再循環ユニット	開放点検	低	26M		
	2 D 格納容器再循環ユニット	開放点検	低	26M		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	アニュラス空気浄化系	機能・性能試験	高	1C	SN2-38 アニュラス循環排気系機能検査	
	2 A アニュラス空気浄化ファン	分解点検	高	76M		
	2 A アニュラス空気浄化ファン用電動機	簡易点検	高	1C		
		分解点検		76M		
	2 B アニュラス空気浄化ファン	分解点検	高	76M		
	2 B アニュラス空気浄化ファン用電動機	簡易点検	高	1C		
		分解点検		76M		
	2 A アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット	開放点検	高	26M		
		機能・性能試験		2C		
	2 A アニュラス空気浄化フィルタヒータ	一般点検（絶縁抵抗測定）	高	1C		
	2 B アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット	開放点検	高	26M		
		機能・性能試験		2C		
	2 B アニュラス空気浄化フィルタヒータ	一般点検（絶縁抵抗測定）	高	1C		
	2 A アニュラス空気浄化微粒子除去フィルタユニット	開放点検	高	26M		
		機能・性能試験		8C		
	2 B アニュラス空気浄化微粒子除去フィルタユニット	開放点検	高	26M		
		機能・性能試験		8C		
	2V-VS-101A	駆動部点検	高	130M		
	2 A アニュラス出口弁	分解点検		82M		
	2V-VS-101B	駆動部点検	高	130M		
	2 B アニュラス出口弁	分解点検		82M		
	2V-VS-102A	駆動部点検	高	130M		
	2 A アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット入口弁	分解点検		82M		
	2V-VS-102B	駆動部点検	高	130M		
	2 B アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット入口弁	分解点検		82M		
	2V-VS-103A	駆動部点検	高	130M		
	2 A アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット出口弁	分解点検		82M		
	2V-VS-103B	駆動部点検	高	130M		
	2 B アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット出口弁	分解点検		82M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-VS-105A 2 A アニユラス全量排気弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		52M	SN2-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
2V-VS-105B 2 B アニユラス全量排気弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		52M	SN2-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
2V-VS-106A 2 A アニユラス少量排気弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		52M	SN2-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
2V-VS-106B 2 B アニユラス少量排気弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		52M	SN2-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
2-PCV-2334 2 A アニユラス戻り弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		26M		
2-PCV-2344 2 B アニユラス戻り弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		26M		
2V-DP-001A 2 A C/V圧力迷がし装置第1隔離弁(内隔離弁)		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		130M		
2V-DP-001B 2 B C/V圧力迷がし装置第1隔離弁(内隔離弁)		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		130M		
2V-DP-003A 2 A C/V圧力迷がし装置第2隔離弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
2V-DP-003B 2 B C/V圧力迷がし装置第2隔離弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
2 A 安全補機室排気ファン		分解点検	高	52M		
2 A 安全補機室排気ファン用電動機		簡易点検	高	1C		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M		
2 B 安全補機室排気ファン		分解点検	高	52M		
2 B 安全補機室排気ファン用電動機		簡易点検	高	1C		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	2号 安全補機室排気フィルタユニット	開放点検	高	26M			
		機能・性能試験		1C	SN2-94 1次系換気空調設備検査(換気空調系の分解等)		
				5C			
	2D-VS-307A 2 A 安全補機室排気ファン入ロダンパ	駆動部点検	高	52M			
	2D-VS-307B 2 B 安全補機室排気ファン入ロダンパ	駆動部点検	高	52M			
	2D-VS-308A 2 A 安全補機室排気ファン出ロダンパ	駆動部点検	高	52M			
	2D-VS-308B 2 B 安全補機室排気ファン出ロダンパ	駆動部点検	高	52M			
	2V-VR-001A 2号 格納容器真空逃がし装置A第1弁	作動確認	高	1C			
		機能・性能試験		1C	SN2-47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査		
		分解点検		130M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	2V-VR-001B 2号 格納容器真空逃がし装置B第1弁	作動確認	高	1C			
		機能・性能試験		1C	SN2-47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査		
分解点検		130M		SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
2V-VR-002A 2号 格納容器真空逃がし装置A第2弁	作動確認	高	1C				
	機能・性能試験		1C	SN2-47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査			
	分解点検		130M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
2V-VR-002B 2号 格納容器真空逃がし装置B第2弁	作動確認	高	1C				
	機能・性能試験		1C	SN2-47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査			
	分解点検		130M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
原子炉施設 (その他設備)	クラス1機器(供用期間中検査対象)1式	非破壊試験	高	7年間	SN2-1 クラス1機器供用期間中検査	ISIプログラムによる。[別紙-1]	
		漏えい試験		1C			
	Ni基合金溶接部 1式	非破壊試験		7年間			
		ベアメタル検査		5C			
	クラス2機器(供用期間中検査対象)1式	非破壊試験		高	10年間	SN2-5 クラス2機器供用期間中検査	ISIプログラムによる。[別紙-2]
		漏えい試験					
	クラス2管(原子炉格納容器内)のうち一次冷却材と同温・同圧の流体が流れる系統1式	非破壊試験				SN2-99 クラス2管(原子炉格納容器内)特別検査	ISIプログラムによる。[別紙-3]

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	機器機入口	非破壊試験	高	10年間	SN2-80 原子炉格納容器供用期間中検査	
	C/V E.L. -9.4m以下 【管内】	外観点検	高	10C	SN2-103 耐震健全性検査	
	C/V E.L. -2.0m 【管内】	外観点検	高	10C	SN2-103 耐震健全性検査	
	C/V E.L. 5.0m 【管内】	外観点検	高	10C	SN2-103 耐震健全性検査	
	C/V E.L. 13.3m 【管内】	外観点検	高	10C	SN2-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -15.0m以下 【管内】	外観点検	高	10C	SN2-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -9.0m 【管内】	外観点検	高	10C	SN2-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -2.0m 【管内】	外観点検	高	10C	SN2-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. 5.0m 【管内】	外観点検	高	10C	SN2-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. 13.3m 【管内】	外観点検	高	10C	SN2-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. 20.3m 【管内】	外観点検	高	10C	SN2-103 耐震健全性検査	
	FH/B (全域) 【管内】	外観点検	高	10C	SN2-103 耐震健全性検査	
	非管理区域 (全域) 【管外】	外観点検	高	10C	SN2-103 耐震健全性検査	
	WD/B (全域) 【管内】	外観点検	低	10C	SN2-103 耐震健全性検査	
	容器	—	—	—	—	—
	余熱除去冷却器 (銅側) 銅と当板脚の溶接継手	非破壊試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	余熱除去冷却器 (銅側) 当板脚	非破壊試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	格納容器スプレィ冷却器 (銅側) 銅と当板脚の溶接継手	非破壊試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	格納容器スプレィ冷却器 (銅側) 当板脚	非破壊試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水冷却器 (銅側) 銅と当板脚の溶接継手	非破壊試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水冷却器 (銅側) 当板脚	非破壊試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	D/G清水冷却器 銅と当板脚の溶接継手	非破壊試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	D/G清水冷却器 当板脚	非破壊試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	D/G潤滑油冷却器 銅と当板脚の溶接継手	非破壊試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	D/G潤滑油冷却器 当板脚	非破壊試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	ポンプ	—	—	—	—	—
	原子炉補機冷却水ポンプ ポンプ台板脚	非破壊試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	配管	—	—	—	—	—
	原子炉補機冷却水系統	非破壊試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却海水系統	非破壊試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	支持構造物	—	—	—	—	—
	原子炉補機冷却水系統	非破壊試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却海水系統	非破壊試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	漏えい検査	—	—	—	—	—
	2 A 使用済燃料ビットポンプ入ロライン	漏えい試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	2 B 使用済燃料ビットポンプ入ロライン	漏えい試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	2 C 使用済燃料ビットポンプ入ロライン	漏えい試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	2 A 使用済燃料ビットポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	2 B 使用済燃料ビットポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	2 C 使用済燃料ビットポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水ポンプ入ロライン	漏えい試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水ポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水サージタンク及び出ロライン	漏えい試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	2 A, 2 B 海水ポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	2 C, 2 D 海水ポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	2 A, 2 B 制御用空気圧縮機出ロライン	漏えい試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	2 A ディーゼル発電機始動空気ライン	漏えい試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	2 B ディーゼル発電機始動空気ライン	漏えい試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	2 A ディーゼル発電機冷却水ライン	漏えい試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	2 B ディーゼル発電機冷却水ライン	漏えい試験	高	10年間	SN2-104 構造健全性検査	
	外観点検	—	—	—	—	—
	C/V E.L. - 9, 4 m以下 【管内】	外観点検	高	10C	SN2-104 構造健全性検査	
	C/V E.L. - 2, 0 m 【管内】	外観点検	高	10C	SN2-104 構造健全性検査	
	C/V E.L. 5, 0 m 【管内】	外観点検	高	10C	SN2-104 構造健全性検査	
	C/V E.L. 13, 3 m 【管内】	外観点検	高	10C	SN2-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. - 15, 0 m以下 【管内】	外観点検	高	10C	SN2-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. - 9, 0 m 【管内】	外観点検	高	10C	SN2-104 構造健全性検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保 全 方式 又は 頻 度	検 査 名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	A/B E.L. -2.0m 【管内】	外観点検	高	10C	SN2-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. 5.0m 【管内】	外観点検	高	10C	SN2-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. 13.3m 【管内】	外観点検	高	10C	SN2-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. 20.3m 【管内】	外観点検	高	10C	SN2-104 構造健全性検査	
	FH/B(全域) 【管内】	外観点検	高	10C	SN2-104 構造健全性検査	
	非管理区域(全域) 【管外】	外観点検	高	10C	SN2-104 構造健全性検査	
	WD/B(全域) 【管内】	外観点検	低	10C	SN2-104 構造健全性検査	
	格納容器排気筒	外観点検	高	10C	SN2-104 構造健全性検査	
	補助建屋排気筒	外観点検	低	10C	SN2-104 構造健全性検査	
	1次冷却材管レストレイント 25箇所	外観点検	高	10C	SN2-114 レストレイント検査	
	主蒸気配管レストレイント 18箇所	外観点検	高	10C	SN2-114 レストレイント検査	
	主給水配管レストレイント 20箇所	外観点検	高	10C	SN2-114 レストレイント検査	
	2次系配管等	外観点検	低	1C	SN2-127 2次系配管検査	一部点検起動後
	2次系配管	非破壊試験	低	余寿命による	SN2-127 2次系配管検査	
	主給水配管(主給水隔離弁～S/G) 主蒸気配管(S/G～主蒸気隔離弁)	非破壊試験	高	余寿命による	SN2-135 主蒸気・主給水配管検査	
油圧防振器 1式	分解点検	高	65M～130M			
蒸気タービン (車室、円板、隔板、噴口)	高圧タービン	開放点検(目視)	低	39M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		39M		
		開放点検(組立状況)		117M		
				1C		
	第1低圧タービン	開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		外観点検		39M		
		開放点検(非破壊)		1C		
				39M		
				117M		
	開放点検(組立状況)	1C				
	第2低圧タービン	開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		外観点検		39M		
		開放点検(非破壊)		1C		
				39M		
				117M		
	開放点検(組立状況)	1C				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	第3 低圧タービン	開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		外観点検		39M		
		開放点検(非破壊)		1C		
		開放点検(組立状況)		39M		
		開放点検(組立状況)		117M		
	スラスト軸受	開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		39M		
	蒸気タービン本体及びその附属設備	機能・性能試験(保安装置)	低	1C	SN2-130 蒸気タービン性能検査	
		総合性能試験(負荷)		1C	SN2-55 総合負荷性能検査	定検起動後
	蒸気タービン (調速装置及び非常調速装置並びに調速装置で制御される主要弁)	調速装置(非常調速装置)	開放点検(目視)	低	39M	SN2-129 蒸気タービン開放検査
	№1 主蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		65M		
		開放点検(組立状況)		13M		
		開放点検(組立状況)		62M		
		機能・性能試験(保安装置)		1C		
	№2 主蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		65M		
		開放点検(組立状況)		13M		
		開放点検(組立状況)		62M		
		機能・性能試験(保安装置)		1C		
№3 主蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
	開放点検(非破壊)		65M			
	開放点検(組立状況)		13M			
	開放点検(組立状況)		62M			
	機能・性能試験(保安装置)		1C			
				1C	SN2-130 蒸気タービン性能検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	№.4 主蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
				65M		
		開放点検(非破壊)		13M		
				52M		
		開放点検(組立状況)		1C		
		機能・性能試験(保安装置)		1C	SN2-130 蒸気タービン性能検査	
	№.1 蒸気加減弁	開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
				65M		
		開放点検(非破壊)		13M		
				52M		
		開放点検(組立状況)		1C		
		機能・性能試験(保安装置)		1C	SN2-130 蒸気タービン性能検査	
	№.2 蒸気加減弁	開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
				65M		
		開放点検(非破壊)		13M		
				52M		
		開放点検(組立状況)		1C		
		機能・性能試験(保安装置)		1C	SN2-130 蒸気タービン性能検査	
	№.3 蒸気加減弁	開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
				65M		
開放点検(非破壊)		13M				
		52M				
開放点検(組立状況)		1C				
	機能・性能試験(保安装置)		1C	SN2-130 蒸気タービン性能検査		
№.4 蒸気加減弁	開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
			65M			
	開放点検(非破壊)		13M			
			52M			
	開放点検(組立状況)		1C			
	機能・性能試験(保安装置)		1C	SN2-130 蒸気タービン性能検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
A 再熱蒸気止め弁	A 再熱蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	39M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検(非破壊)		65M			
		機能・性能試験(保安装置)		39M	SN2-130 蒸気タービン性能検査		
		機能・性能試験(保安装置)		1C			
	B 再熱蒸気止め弁	B 再熱蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	39M		SN2-129 蒸気タービン開放検査
			開放点検(非破壊)		65M		
			機能・性能試験(保安装置)		39M		SN2-130 蒸気タービン性能検査
			機能・性能試験(保安装置)		1C		
	C 再熱蒸気止め弁	C 再熱蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	39M		SN2-129 蒸気タービン開放検査
			開放点検(非破壊)		65M		
			機能・性能試験(保安装置)		39M		SN2-130 蒸気タービン性能検査
			機能・性能試験(保安装置)		1C		
D 再熱蒸気止め弁	D 再熱蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	39M	SN2-129 蒸気タービン開放検査		
		開放点検(非破壊)		65M			
		機能・性能試験(保安装置)		39M	SN2-130 蒸気タービン性能検査		
		機能・性能試験(保安装置)		1C			
E 再熱蒸気止め弁	E 再熱蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	39M	SN2-129 蒸気タービン開放検査		
		開放点検(非破壊)		65M			
		機能・性能試験(保安装置)		39M	SN2-130 蒸気タービン性能検査		
		機能・性能試験(保安装置)		1C			
F 再熱蒸気止め弁	F 再熱蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	39M	SN2-129 蒸気タービン開放検査		
		開放点検(非破壊)		65M			
		機能・性能試験(保安装置)		39M	SN2-130 蒸気タービン性能検査		
		機能・性能試験(保安装置)		1C			
A インターセプト弁	A インターセプト弁	開放点検(目視)	低	39M	SN2-129 蒸気タービン開放検査		
		開放点検(非破壊)		65M			
		機能・性能試験(保安装置)		39M	SN2-130 蒸気タービン性能検査		
		機能・性能試験(保安装置)		1C			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	B インターセプト弁	開放点検(目視)	低	39M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検(非破壊)		65M			
		機能・性能試験(保安装置)		39M	SN2-130 蒸気タービン性能検査		
				1C			
	C インターセプト弁	開放点検(目視)	低	39M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検(非破壊)		65M			
		機能・性能試験(保安装置)		39M	SN2-130 蒸気タービン性能検査		
				1C			
	D インターセプト弁	開放点検(目視)	低	39M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検(非破壊)		65M			
		機能・性能試験(保安装置)		39M	SN2-130 蒸気タービン性能検査		
				1C			
	E インターセプト弁	開放点検(目視)	低	39M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検(非破壊)		65M			
		機能・性能試験(保安装置)		39M	SN2-130 蒸気タービン性能検査		
				1C			
	F インターセプト弁	開放点検(目視)	低	39M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検(非破壊)		65M			
		機能・性能試験(保安装置)		39M	SN2-130 蒸気タービン性能検査		
				1C			
	蒸気タービン (復水器)	A 復水器水室	開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
			開放点検(非破壊)		76M		
		B 復水器水室	開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
			開放点検(非破壊)		76M		
C 復水器水室		開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査		
		開放点検(非破壊)		76M			
D 復水器水室		開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査		
		開放点検(非破壊)		76M			
E 復水器水室		開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査		
		開放点検(非破壊)		76M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	F 復水器水室	開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
		開放点検(非破壊)		76M		
	A 復水器ホットウエル	開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	B 復水器ホットウエル	開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	C 復水器ホットウエル	開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
蒸気タービン (蒸気タービンに附属する熱交換器)	2 A 第1段 湿分離加熱器	開放点検(目視)	低	26M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		104M		
	2 B 第1段 湿分離加熱器	開放点検(目視)	低	26M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		104M		
	2 C 第1段 湿分離加熱器	開放点検(目視)	低	26M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		104M		
	2 D 第1段 湿分離加熱器	開放点検(目視)	低	26M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		104M		
	2 A 第2段 湿分離加熱器	開放点検(目視)	低	26M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		104M		
	2 B 第2段 湿分離加熱器	開放点検(目視)	低	26M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		104M		
	2 C 第2段 湿分離加熱器	開放点検(目視)	低	26M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		104M		
	2 D 第2段 湿分離加熱器	開放点検(目視)	低	26M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		104M		
	2 A 湿分離器	開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	2 B 湿分離器	開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	2 A 低圧第1給水加熱器	開放点検(目視)	低	39M	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		76M		
2 B 低圧第1給水加熱器	開放点検(目視)	低	39M	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
	開放点検(非破壊)		76M			
2 C 低圧第1給水加熱器	開放点検(目視)	低	39M	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
	開放点検(非破壊)		76M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 A 低圧第2 給水加熱器		開放点検 (目視)	低	39M	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		76M		
2 B 低圧第2 給水加熱器		開放点検 (目視)	低	39M	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		76M		
2 C 低圧第2 給水加熱器		開放点検 (目視)	低	39M	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		76M		
2 A 低圧第3 給水加熱器		開放点検 (目視)	低	39M	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		76M		
2 B 低圧第3 給水加熱器		開放点検 (目視)	低	39M	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		76M		
2 C 低圧第3 給水加熱器		開放点検 (目視)	低	39M	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		76M		
2 A 低圧第4 給水加熱器		開放点検 (目視)	低	39M	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		76M		
2 B 低圧第4 給水加熱器		開放点検 (目視)	低	39M	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		76M		
2 C 低圧第4 給水加熱器		開放点検 (目視)	低	39M	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		76M		
2号 グランド蒸気復水器		開放点検 (目視)	低	39M	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		39M		
2号 脱気器		開放点検	低	13M	SN2-125 2次系容器検査	
2 A 高圧第6 給水加熱器		開放点検 (目視)	低	13M	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		104M		
2 B 高圧第6 給水加熱器		開放点検 (目視)	低	13M	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		104M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
蒸気タービン (蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び 貯水設備並びに給水処理設備)	2 A 復水ポンプ	簡易点検 (パッドパッキン取替 他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 切替毎)
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
	2 A 復水ポンプ用電動機	分解点検	低	39M		(振動診断: 切替毎)
	2 B 復水ポンプ	簡易点検 (パッドパッキン取替 他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 切替毎)
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
	2 B 復水ポンプ用電動機	分解点検	低	39M		(振動診断: 切替毎)
	2 C 復水ポンプ	簡易点検 (パッドパッキン取替 他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 切替毎)
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
	2 C 復水ポンプ用電動機	分解点検	低	39M		(振動診断: 切替毎)
	2 A 復水ブースタポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 切替毎)
		分解点検		26M		
		機能・性能試験		39M		
	2 A 復水ブースタポンプ用電動機	分解点検	低	39M		(振動診断: 切替毎)
	2 B 復水ブースタポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 切替毎)
		分解点検		26M		
		機能・性能試験		39M		
	2 B 復水ブースタポンプ用電動機	分解点検	低	39M		(振動診断: 切替毎)
2 C 復水ブースタポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 切替毎)	
	分解点検		26M			
	機能・性能試験		39M			
2 C 復水ブースタポンプ用電動機	分解点検	低	39M		(振動診断: 切替毎)	
2 A 復水器真空ポンプ	簡易点検 (パッドパッキン取替 他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 切替毎)	
	分解点検		39M			
	機能・性能試験		3C			
2 A 復水器真空ポンプ用電動機	分解点検	低	39M		(振動診断: 切替毎)	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保 全 方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 B 復水器真空ポンプ		簡易点検 (パッドパッキン取替他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 切替無)
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
2 B 復水器真空ポンプ用電動機		分解点検	低	39M		(振動診断: 切替無)
2 C 復水器真空ポンプ		簡易点検 (パッドパッキン取替他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 切替無)
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
2 C 復水器真空ポンプ用電動機		分解点検	低	39M		(振動診断: 切替無)
A 復水脱塩装置脱塩塔		開放点検	低	26M	SN2-125 2次系容器検査	
B 復水脱塩装置脱塩塔		開放点検	低	26M	SN2-125 2次系容器検査	
C 復水脱塩装置脱塩塔		開放点検	低	26M	SN2-125 2次系容器検査	
D 復水脱塩装置脱塩塔		開放点検	低	26M	SN2-125 2次系容器検査	
E 復水脱塩装置脱塩塔		開放点検	低	26M	SN2-125 2次系容器検査	
2号 復水フィルタ		開放点検	低	195M		
2号 電動主給水ポンプ		簡易点検 (油入替他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)
		26M				
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
2号 電動主給水ポンプ用電動機		分解点検	低	62M		(振動診断: 1ヶ月)
2 A タービン動主給水ポンプ		簡易点検 (ストレーナ清掃他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		26M		
		機能・性能試験		2C		
2 B タービン動主給水ポンプ		簡易点検 (ストレーナ清掃他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		26M		
		機能・性能試験		2C		
2 A タービン動主給水ポンプ駆動タービン		簡易点検 (油入替他)	低	13M	SN2-121 2次系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		26M		
		機能・性能試験		2C		
2 B タービン動主給水ポンプ駆動タービン		簡易点検 (油入替他)	低	13M	SN2-121 2次系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		26M		
		機能・性能試験		2C		
					SN2-122 2次系ポンプ機能検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 A 給水ブースタポンプ		簡易点検 (パッドパッキン取替他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
2 A 給水ブースタポンプ用電動機		簡易点検 (油入替他)	低	13M		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		39M		
2 B 給水ブースタポンプ		簡易点検 (パッドパッキン取替他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
2 B 給水ブースタポンプ用電動機		簡易点検 (油入替他)	低	13M		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		39M		
2 C 給水ブースタポンプ		簡易点検 (パッドパッキン取替他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
2 C 給水ブースタポンプ用電動機		分解点検	低	39M		(振動診断: 1ヶ月)
2 A 循環水ポンプ		簡易点検 (パッドパッキン取替他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		26M		
		機能・性能試験		2C		
2 A 循環水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C		(振動診断: 1ヶ月)
		普通点検		26M		
		分解点検		52M		
2 B 循環水ポンプ		簡易点検 (パッドパッキン取替他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		26M		
		機能・性能試験		2C		
2 B 循環水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C		(振動診断: 1ヶ月)
		普通点検		26M		
		分解点検		52M		
2 A 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク		開放点検	低	39M		
2 B 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク		開放点検	低	39M		
2 C 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク		開放点検	低	39M		
2 D 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク		開放点検	低	39M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 A 湿分分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	26M		
	2 B 湿分分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	26M		
	2 C 湿分分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	26M		
	2 D 湿分分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	26M		
	2 A 湿分分離器ドレンタンク	開放点検	低	26M		
	2 B 湿分分離器ドレンタンク	開放点検	低	26M		
	2 A 低圧給水加熱器ドレンタンク	開放点検	低	39M		
	2 B 低圧給水加熱器ドレンタンク	開放点検	低	39M		
	2 C 低圧給水加熱器ドレンタンク	開放点検	低	39M		
	2V-RS-120 湿分分離器連絡管逃し弁	分解点検	低	26M	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C		
	2V-RS-121 湿分分離器連絡管逃し弁	分解点検	低	26M	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C		
	2V-RS-122 湿分分離器連絡管逃し弁	分解点検	低	26M	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C		
	2V-RS-123 湿分分離器連絡管逃し弁	分解点検	低	26M	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C		
	2V-RS-124 湿分分離器連絡管逃し弁	分解点検	低	26M	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C		
	2V-RS-125 湿分分離器連絡管逃し弁	分解点検	低	26M	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C		
	2V-RS-126 湿分分離器連絡管逃し弁	分解点検	低	26M	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C		
	2V-RS-127 湿分分離器連絡管逃し弁	分解点検	低	26M	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C		
	2V-RS-128 湿分分離器連絡管逃し弁	分解点検	低	26M	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C		
	2V-RS-129 湿分分離器連絡管逃し弁	分解点検	低	26M	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-AS-350A 脱気器A逃し弁		分解点検	低	26M		
		機能・性能試験		2C	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-AS-350B 脱気器B逃し弁		分解点検	低	26M		
		機能・性能試験		2C	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-AS-351A 脱気器A逃し弁		分解点検	低	26M		
		機能・性能試験		2C	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-AS-351B 脱気器B逃し弁		分解点検	低	26M		
		機能・性能試験		2C	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-BS-730A 2 A低圧第3 給水加熱器 2 A逃し弁		分解点検	低	39M		
		機能・性能試験		3C	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-BS-730B 2 B低圧第3 給水加熱器 2 B逃し弁		分解点検	低	39M		
		機能・性能試験		3C	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-BS-730C 2 C低圧第3 給水加熱器 2 C逃し弁		分解点検	低	39M		
		機能・性能試験		3C	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-BS-731A 2 A低圧第4 給水加熱器 2 A逃し弁		分解点検	低	52M		
		機能・性能試験		4C	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-BS-731B 2 B低圧第4 給水加熱器 2 B逃し弁		分解点検	低	52M		
		機能・性能試験		4C	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-BS-731C 2 C低圧第4 給水加熱器 2 C逃し弁		分解点検	低	52M		
		機能・性能試験		4C	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-BS-732A 2 A高圧第6 給水加熱器 2 A逃し弁		分解点検	低	39M		
		機能・性能試験		3C	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-BS-732B 2 B高圧第6 給水加熱器 2 B逃し弁		分解点検	低	39M		
		機能・性能試験		3C	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-CW-039 A低圧第1 ヒータ入口主復水リリーフ弁		分解点検	低	39M		
		機能・性能試験		3C	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-CW-040 B低圧第1 ヒータ入口主復水リリーフ弁		分解点検	低	39M		
		機能・性能試験		3C	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-CW-041 C低圧第1 ヒータ入口主復水リリーフ弁		分解点検	低	39M		
		機能・性能試験		3C	SN2-124 2次系安全弁検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-CW-219 A復水ポンプ入りリリーフ弁		分解点検	低	52M	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C		
2V-CW-220 B復水ポンプ入りリリーフ弁		分解点検	低	52M	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C		
2V-CW-221 C復水ポンプ入りリリーフ弁		分解点検	低	52M	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C		
2V-CW-251 グランド蒸気復水器出口主復水リリーフ弁		分解点検	低	26M	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C		
2V-FW-012 A高圧第6ヒータ入りリリーフ弁		分解点検	低	39M	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C		
2V-FW-013 B高圧第6ヒータ入りリリーフ弁		分解点検	低	39M	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C		
2V-FW-121 給水ポンプバイパス管リリーフ弁		分解点検	低	39M	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C		
2V-AS-005A 脱気器加熱蒸気逃がし弁		分解点検	低	26M		
		機能・性能試験		2C		
2V-AS-005B 脱気器加熱蒸気逃がし弁		分解点検	低	26M		
		機能・性能試験		2C		
2V-SC-300 スチームコンバータ安全弁		分解点検	低	26M		
		機能・性能試験		2C		
2V-AS-508 2号 補助蒸気圧力調節安全弁		取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
補助給水系		機能・性能試験	高	1C	SN2-23 補助給水系機能検査	
2 A 電動補助給水ポンプ		簡易点検(油入替他)	高	13M	SN2-24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M		
2 A 電動補助給水ポンプ用電動機		簡易点検	高	1C		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M		
2 B 電動補助給水ポンプ		簡易点検(油入替他)	高	13M	SN2-24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 B 電動補助給水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M		
	2号 タービン動補助給水ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	SN2-24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M		
	2号 タービン動補助給水ポンプタービン	簡易点検(油入替他)	高	13M	SN2-24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M		
		機能・性能試験		4C		
	2号 復水タンク	開放点検	高	26M		
	2V-FW-574A 2 A 補助給水隔離弁(外隔離弁)	簡易点検(メカトリック取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-FW-574B 2 B 補助給水隔離弁(外隔離弁)	簡易点検(メカトリック取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-FW-574C 2 C 補助給水隔離弁(外隔離弁)	簡易点検(メカトリック取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
電動機簡易点検		2C				
電動機分解点検		130M				
2-HCV-3715 2号 T/D AFWP 出口A流量制御弁	駆動部点検	高	65M	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		104M			
	機能・性能試験		8C			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2-HCV-3725 2号 T/D AFWP出口B流量制御弁	駆動部点検	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		104M		
		機能・性能試験		8C		
	2-HCV-3735 2号 T/D AFWP出口C流量制御弁	駆動部点検	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		104M		
		機能・性能試験		8C		
	2V-FW-557A 2号 M/D AFWP出口A流量制御弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-FW-557B 2号 M/D AFWP出口B流量制御弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-FW-557C 2号 M/D AFWP出口C流量制御弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-DW-100 2 A 電動補助給水ポンプ純水入口弁	駆動部点検	低	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
電動機分解点検		130M				
2V-DW-102 2 B 電動補助給水ポンプ純水入口弁	駆動部点検	低	130M	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			
	電動機分解点検		130M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-DW-104 2号 タービン動補助給水ポンプ純水入口弁		駆動部点検	低	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
2V-DW-106 2号 電動補助給水ポンプ復水タンク元弁		駆動部点検	高	130M	SN2-123 2次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
2V-DW-113 2号 タービン動補助給水ポンプ復水タンク元弁		駆動部点検	高	130M	SN2-123 2次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
2V-DW-117 2 A 電動補助給水ポンプ給水リリーフ弁		分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
2V-DW-118 2 B 電動補助給水ポンプ給水リリーフ弁		分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
2V-DW-119 2号 タービン動補助給水ポンプ給水リリーフ弁		分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
2V-FW-553A 2 A M/D AFWP 出口逆止弁		分解点検	高	39M		
2V-FW-553B 2 B M/D AFWP 出口逆止弁		分解点検	高	39M		
2V-FW-559A 2 A M/D AFWP 出口流量制御弁出口逆止弁		分解点検	高	39M		
2V-FW-559B 2 B M/D AFWP 出口流量制御弁出口逆止弁		分解点検	高	39M		
2V-FW-559C 2 C M/D AFWP 出口流量制御弁出口逆止弁		分解点検	高	39M		
2V-FW-568A 2 A T/D AFWP 出口流量制御弁出口逆止弁		分解点検	高	39M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-FW-568B 2 B T/D AFWP 出口流量制御弁出口逆止弁	分解点検	高	39M		
	2V-FW-568C 2 C T/D AFWP 出口流量制御弁出口逆止弁	分解点検	高	39M		
	2V-FW-573A 2 A 補助給水逆止弁	分解点検	高	39M		
	2V-FW-573B 2 B 補助給水逆止弁	分解点検	高	39M		
	2V-FW-573C 2 C 補助給水逆止弁	分解点検	高	39M		
	スチームコンバータ	開放点検	低	13M		
	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する管等)	主蒸気管	開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査
開放点検(非破壊)			39M			
低温再熱蒸気管(A湿分分離器左側)		開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		52M		
低温再熱蒸気管(A湿分分離器右側)		開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		52M		
低温再熱蒸気管(B湿分分離器左側)		開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		52M		
低温再熱蒸気管(B湿分分離器右側)		開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		52M		
高温再熱蒸気管		開放点検(目視)	低	13M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
第1抽気管(LP-1)		外観点検	低	3C	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
第1抽気管(LP-2)		外観点検	低	3C	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
第1抽気管(LP-3)		外観点検	低	3C	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
第2抽気管(LP-1)		外観点検	低	3C	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
第2抽気管(LP-2)		外観点検	低	3C	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
第2抽気管(LP-3)		外観点検	低	3C	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
第3抽気管(LP-1)		外観点検	低	3C	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
第3抽気管(LP-2)		外観点検	低	3C	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
第3抽気管(LP-3)		外観点検	低	3C	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
第4抽気管(LP-1)		外観点検	低	3C	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
第4抽気管(LP-2)		外観点検	低	3C	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
第4抽気管(LP-3)		外観点検	低	3C	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
第5抽気管		開放点検(目視)	低	39M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
第6抽気管		開放点検(目視)	低	39M	SN2-129 蒸気タービン開放検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備)	1.ディーゼル発電機 2台 2.安全注入信号及び格納容器スプレイ信号発信 時に非常用ディーゼル発電機に電源を求める 機器 43台	機能・性能試験	高	1C	SN2-53-1 非常用予備発電装置機能検査(ディーゼル発電機の作動検査)	
2 A ディーゼル発電機		簡易点検	高	1C		
		普通点検(軸受点検)		26M		
		分解点検		75M		
		機能・性能試験		1C		
2 A ディーゼル発電機NGR断路器		外観点検	高	1C		
2 A ディーゼル発電機接地変圧器		外観点検	高	1C		
2 A ディーゼル発電機CT収納盤		外観点検	高	1C		
2 B ディーゼル発電機		簡易点検	高	1C		
		普通点検(軸受点検)		26M		
		分解点検		75M		
		機能・性能試験		1C		
2 B ディーゼル発電機NGR断路器		外観点検	高	1C		
2 B ディーゼル発電機接地変圧器		外観点検	高	1C		
2 B ディーゼル発電機CT収納盤		外観点検	高	1C		
2 A No1,9シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー		分解点検	高	104M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
2 A No2,10シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー		分解点検	高	104M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
2 A No3,11シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー		分解点検	高	104M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
2 A No4,12シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー		分解点検	高	104M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
2 A No5,13シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー		分解点検	高	104M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
2 A No6,14シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー		分解点検	高	104M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
2 A No7,15シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー		分解点検	高	104M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
2 A No8,16シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー		分解点検	高	104M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 B No1,9シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No2,10シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No3,11シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No4,12シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No5,13シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No6,14シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No7,15シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No8,16シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 A 吸気弁 (3 2台)	分解点検	高	13M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B 吸気弁 (3 2台)	分解点検	高	13M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 A 排気弁 (3 2台)	分解点検	高	13M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B 排気弁 (3 2台)	分解点検	高	13M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 A 燃料噴射弁 (1 6台)	分解点検	高	13M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B 燃料噴射弁 (1 6台)	分解点検	高	13M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 A 非常用ディーゼル発電機系統	外観点検	高	1C	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 非常用ディーゼル発電機系統	外観点検	高	1C	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 A 潤滑油プライミングポンプ	分解点検	高	13M		(振動診断: 1ヶ月)
	2 A 潤滑油プライミングポンプ用電動機	分解点検	高	26M		(振動診断: 1ヶ月)
	2 B 潤滑油プライミングポンプ	分解点検	高	13M		(振動診断: 1ヶ月)
	2 B 潤滑油プライミングポンプ用電動機	分解点検	高	26M		(振動診断: 1ヶ月)
	2 A 温水循環ポンプ	分解点検	高	13M		(振動診断: 1ヶ月)
	2 A 温水循環ポンプ用電動機	分解点検	高	26M		(振動診断: 1ヶ月)
	2 B 温水循環ポンプ	分解点検	高	13M		(振動診断: 1ヶ月)
	2 B 温水循環ポンプ用電動機	分解点検	高	26M		(振動診断: 1ヶ月)
	2 A シリンダ冷却水ポンプ(機付)	分解点検	高	52M		
	2 B シリンダ冷却水ポンプ(機付)	分解点検	高	52M		
	2 A 燃料弁冷却水ポンプ	簡易点検(ダクトパッキン取替 他) 分解点検	高	13M 39M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	(振動診断: 1ヶ月)

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 A 燃料弁冷却水ポンプ用電動機	分解点検	高	39M		(振動診断：1ヶ月)
	2 B 燃料弁冷却水ポンプ	簡易点検 (ケラドパッチ取替 他)	高	13M		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 燃料弁冷却水ポンプ用電動機	分解点検	高	39M		(振動診断：1ヶ月)
	2 A 燃料油供給ポンプ (機付)	分解点検	高	52M		
	2 B 燃料油供給ポンプ (機付)	分解点検	高	52M		
	2 A 潤滑油ポンプ (機付)	分解点検	高	75M		
	2 B 潤滑油ポンプ (機付)	分解点検	高	75M		
	2 A 燃料油移送ポンプ	簡易点検 (セクターシフト他)	高	13M		
		分解点検		75M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 A 燃料油移送ポンプ用電動機	分解点検	高	75M		
	2 B 燃料油移送ポンプ	簡易点検 (セクターシフト他)	高	13M		
		分解点検		75M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 燃料油移送ポンプ用電動機	分解点検	高	75M		
	2 A 過給機 (左、右)	簡易点検 (油入替他)	高	13M		
		分解点検		130M		
	2 B 過給機 (左、右)	簡易点検 (油入替他)	高	13M		
		分解点検		130M		
	2 A 潤滑油冷却器	開放点検	高	13M		
		非破壊試験		26M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 潤滑油冷却器	開放点検	高	13M		
		非破壊試験		26M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 A 清水冷却器	開放点検	高	13M		
		非破壊試験		26M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 清水冷却器	開放点検	高	13M		
		非破壊試験		26M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 A 燃料弁冷却水冷却器	開放点検	高	13M		
		非破壊試験		26M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 燃料弁冷却水冷却器	開放点検	高	13M		
		非破壊試験		26M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 A-1 空気冷却器	開放点検	高	13M		
		非破壊試験		13M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 A-2 空気冷却器	開放点検	高	13M		
		非破壊試験		13M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B-1 空気冷却器	開放点検	高	13M		
		非破壊試験		13M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B-2 空気冷却器	開放点検	高	13M		
		非破壊試験		13M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 A 清水加熱器	開放点検	高	13M		
	2 B 清水加熱器	開放点検	高	13M		
	2 A シリンダ冷却水タンク	開放点検	高	13M		
	2 B シリンダ冷却水タンク	開放点検	高	13M		
	2 A-1 空気だめ	開放点検	高	13M		
	2 A-2 空気だめ	開放点検	高	13M		
	2 B-1 空気だめ	開放点検	高	13M		
	2 B-2 空気だめ	開放点検	高	13M		
	2 A 燃料弁冷却水タンク	開放点検	高	13M		
	2 B 燃料弁冷却水タンク	開放点検	高	13M		
	2 A 潤滑油タンク	開放点検	高	65M		
	2 A 潤滑油タンクヒータ	一般点検 (絶縁抵抗測定他)	高	1C		
	2 B 潤滑油タンク	開放点検	高	65M		
	2 B 潤滑油タンクヒータ	一般点検 (絶縁抵抗測定他)	高	1C		
	2 A 燃料油サービスタンク	開放点検	高	130M		
	2 B 燃料油サービスタンク	開放点検	高	130M		
	2 A シリンダ油サービスタンク	開放点検	高	130M		
	2 B シリンダ油サービスタンク	開放点検	高	130M		
	2 A 潤滑油逆洗こし器	開放点検	低	13M		
	2 B 潤滑油逆洗こし器	開放点検	低	13M		
2 A 潤滑油主こし器 (4基)	開放点検	高	13M			
2 B 潤滑油主こし器 (4基)	開放点検	高	13M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 A 燃料油第1こし器 (2基)	開放点検	高	13M		
	2 B 燃料油第1こし器 (2基)	開放点検	高	13M		
	2 A 燃料油第2こし器 (2基)	開放点検	高	13M		
	2 B 燃料油第2こし器 (2基)	開放点検	高	13M		
	2 A シリンダ安全弁 (16台)	分解点検	高	130M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		機能・性能試験		10C		
	2 B シリンダ安全弁 (16台)	分解点検	高	130M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		機能・性能試験		10C		
	2 A クランク室安全弁 (4台)	分解点検	高	130M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		機能・性能試験		10C		
		漏えい試験		10C		
	2 B クランク室安全弁 (4台)	分解点検	高	130M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		機能・性能試験		10C		
		漏えい試験		10C		
	2 A 空気圧縮機	簡易点検(油入替他)	低	13M		
		分解点検		39M		
	2 A 空気圧縮機用電動機	分解点検	低	75M		
	2 B 空気圧縮機	簡易点検(油入替他)	低	13M		
		分解点検		39M		
	2 B 空気圧縮機用電動機	分解点検	低	75M		
	2 A 非常調速装置	機能・性能試験	高	1C	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 非常調速装置	機能・性能試験	高	1C	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 A 軸受	機能・性能試験	高	1C		
	2 B 軸受	機能・性能試験	高	1C		
	2 A 調速装置	機能・性能試験	高	1C		
	2 B 調速装置	機能・性能試験	高	1C		
	2 A 計測装置	特性試験	高	13M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 計測装置	特性試験	高	13M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 A 1主始動弁	分解点検	高	13M		
	2 A 2主始動弁	分解点検	高	13M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 B 1 主始動弁	分解点検	高	13M		
	2 B 2 主始動弁	分解点検	高	13M		
	2 A 非常用ディーゼル発電機 機関本体	分解点検	高	13M		
	2 B 非常用ディーゼル発電機 機関本体	分解点検	高	13M		
	2 A 燃料油貯油そう	開放点検	高	75M		
		気密試験		2C		
	2 A 燃料油貯油そう基礎 1式 (土木建築設備)	外観点検	高	1C		
	2 B 燃料油貯油そう	開放点検	高	75M		
		気密試験		2C		
	2 B 燃料油貯油そう基礎 1式 (土木建築設備)	外観点検	高	1C		
	2 A 燃料油貯蔵タンク	開放点検	高	75M		
		気密試験		2C		
	2 A 燃料油貯蔵タンク基礎 (土木建築設備)	外観点検	高	1C		
	2 B 燃料油貯蔵タンク	開放点検	高	75M		
		気密試験		2C		
	2 B 燃料油貯蔵タンク基礎 (土木建築設備)	外観点検	高	1C		
	2V-DG-628A 2 A 空気圧縮機出口安全弁	分解点検	低	130M	SN2-134 非常用于備発電機付属設備検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-DG-628B 2 B 空気圧縮機出口安全弁	分解点検	低	130M	SN2-134 非常用于備発電機付属設備検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-DG-630A 2 A 空気だめ安全弁 a	分解点検	高	130M	SN2-134 非常用于備発電機付属設備検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-DG-630B 2 B 空気だめ安全弁 a	分解点検	高	130M	SN2-134 非常用于備発電機付属設備検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-DG-631A 2 A 空気だめ安全弁 b	分解点検	高	130M	SN2-134 非常用于備発電機付属設備検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-DG-631B 2 B 空気だめ安全弁 b	分解点検	高	130M	SN2-134 非常用于備発電機付属設備検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
その他発電用原子炉の附属施設 (常用電源設備) (発電機、変圧器 他)	発電機	簡易点検(外部点検、測定試験)	低	1C	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
		普通点検		26M		
		精密点検(内部点検)		76M		
		機能・性能試験(組立状況)		1C		
	発電機保護継電装置 1式	特往試験	低	6C		
励磁機		簡易点検	低	1C		
		普通点検		26M		
		精密点検		76M		
主変圧器		普通点検(外部点検、測定試験)	低	1C		
		内部点検		130M		
	主変圧器保護継電装置 1式	特往試験	低	6C		
所内変圧器		普通点検(外部点検、測定試験)	低	1C		
		内部点検		130M		
	所内変圧器保護継電装置 1式	特往試験	低	6C		
起動変圧器(1,2号機共用)		普通点検(外部点検、測定試験)	低	2C		
		内部点検		130M		
	起動変圧器(1,2号機共用)保護継電装置 1式	特往試験	低	26M		
予備変圧器(1,2号機共用)		普通点検(外部点検、測定試験)	低	2C		定検停止中又はプラント運転中
		内部点検		130M		
	予備変圧器(1,2号機共用)保護継電装置 1式	特往試験	低	6C		定検停止中又はプラント運転中
50-30(1,2号機共用)		簡易点検(外部点検、測定試験)	低	2C		
		普通点検		3C		
		精密点検(内部点検)		18Y		
50-40(1,2号機共用)		簡易点検(外部点検、測定試験)	低	2C		
		普通点検		3C		
		精密点検(内部点検)		18Y		
50-120		簡易点検(外部点検、測定試験)	低	1C		
		普通点検		3C		
		精密点検(内部点検)		18Y		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	50ST-110(1,2号機共用)	簡易点検(外部点検、測定試験)	低	2C			
		普通点検		3C			
		精密点検(内部点検)		18Y			
	20-50(1,2号機共用)	簡易点検(外部点検、測定試験)	低	2C		定検停止中又はプラント運転中	
		普通点検		3C			
		精密点検(内部点検)		18Y			
	50T-10(1,2号機共用)	簡易点検(外部点検、測定試験)	低	2C			
		普通点検		3C			
		精密点検(内部点検)		18Y			
		500kV母線保護継電装置 1式	特性試験	低	6C		
		500kV送電線保護継電装置 1式	特性試験	低	6Y		
		220kV送電線保護継電装置 1式	特性試験	低	26M		定検停止中又は定検起動後
その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備) (その他の電源装置)	遮断器 4-2AEG	普通点検	高	13M			
	遮断器 4-2BEG	普通点検	高	13M			
	6.6kV 4-2C母線	簡易点検	高	1C			
		精密点検		52M			
	6.6kV 4-2C母線PT	普通点検	高	1C			
	6.6kV 4-2D母線	簡易点検	高	1C			
		精密点検		52M			
	6.6kV 4-2D母線PT	普通点検	高	1C			
	受電遮断器 4-2SC	普通点検	高	13M			
	受電遮断器 4-2SD	普通点検	高	13M			
	受電遮断器 4-2HC	普通点検	高	13M			
	受電遮断器 4-2HD	普通点検	高	13M			
	受電遮断器 4-2EC	普通点検	高	13M			
	受電遮断器 4-2ED	普通点検	高	13M			
	遮断器 3-2CH	普通点検	高	13M			
	遮断器 3-2DH	普通点検	高	13M			
	補機用遮断器 4-2C補機(安全系補機)	普通点検	高	13M			
	補機用遮断器 4-2D補機(安全系補機)	普通点検	高	13M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
440V 3-2C母線		簡易点検	高	1C			
		精密点検		52M			
440V 3-2D母線		簡易点検	高	1C			
		精密点検		52M			
遮断器 3-2CL		普通点検	高	13M			
遮断器 3-2DL		普通点検	高	13M			
3-2C 動力変圧器		普通点検	高	1C			
3-2D 動力変圧器		普通点検	高	1C			
補機用遮断器 3-2C補機(安全系補機)		普通点検	高	13M			
補機用遮断器 3-2D補機(安全系補機)		普通点検	高	13M			
2C1 原子炉コントロールセンタ母線(限流リアクトル含む)		普通点検	高	76M			
2C2 原子炉コントロールセンタ母線(限流リアクトル含む)		普通点検	高	76M			
2D1 原子炉コントロールセンタ母線(限流リアクトル含む)		普通点検	高	76M			
2D2 原子炉コントロールセンタ母線(限流リアクトル含む)		普通点検	高	76M			
2A ディーゼル発電機コントロールセンタ母線		普通点検	高	65M			
2B ディーゼル発電機コントロールセンタ母線		普通点検	高	65M			
2A 直流コントロールセンタ母線		外観点検	高	3C			
2A 充電器盤		普通点検	高	13M			
2A 後備充電器盤		普通点検	高	13M			
2A ドロップ盤		普通点検	高	13M			
2A 蓄電池(安全防護系用)		普通点検	高	13M			
		機能・性能試験		1C			SN2-222 直流電源系機能検査
				1C			SN2-223 直流電源系作動検査
2B 直流コントロールセンタ母線		外観点検	高	3C			
2B 充電器盤		普通点検	高	13M			
2B 後備充電器盤		普通点検	高	13M			
2B ドロップ盤		普通点検	高	13M			
2B 蓄電池(安全防護系用)		普通点検	高	13M			
		機能・性能試験		1C			SN2-222 直流電源系機能検査
				1C			SN2-223 直流電源系作動検査
タービン動補助給水ポンプ電動弁盤		普通点検	高	1C			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	電動補助給水ポンプ電動弁盤	普通点検	高	1C		
	計装用インバータ 4台	機能・性能試験	高	1C	SH2-112 インバータ機能検査	
	無停電電源装置(照明用) 2台	特性試験	低	26M		
火災防護設備 (消火設備)	水噴霧消火設備(WD/B)	機能・性能試験	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
	海水ポンプ用二酸化炭素自動消火設備	機能・性能試験	低	1C		
	ハロン消火設備(選択弁、ポンプ等含む)	機能・性能試験	低	1C		
火災防護設備 (その他設備)	2F-VS-I12F 2 A フェース空気浄化よう素除去ファンユニット入口防火ダンパ	機能点検	高	13M		
	2F-VS-I26F 2 B フェース空気浄化よう素除去ファンユニット入口防火ダンパ	機能点検	高	13M		
	2F-VS-I31F 2 A フェース空気浄化よう素除去ファンユニット出口防火ダンパ	機能点検	高	13M		
	2F-VS-I41F 2 B フェース空気浄化よう素除去ファンユニット出口防火ダンパ	機能点検	高	13M		
	2F-VS-U1031F 2 A 充てん/高圧注入ポンプ室出口排気第1防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U1036F 2 A 充てん/高圧注入ポンプ室出口排気第2防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U1038F 2 B 充てん/高圧注入ポンプ室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U1047F 2 C 充てん/高圧注入ポンプ室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U1055F 2号 ほう酸注入タンク室出口防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U1002F 2号 安全補機室排気系第1防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U1005F 2号 安全補機室排気系第2防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U1017F 2 A C/Vスプレー及び余熱除去冷却器室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U1020F 2 B C/Vスプレー及び余熱除去冷却器室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U91-1F 2号 安全補機室排気系第3防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U1201F 2号 体積制御タンク室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-U1202F 2号 ペネトレーション室排気防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-U1203F 2号 充てん/高圧注入ポンプバルブ室排気防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-U1204F 2号 A 余熱除去冷却器室排気第1防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-U1205F 2号 A 余熱除去冷却器室排気第2防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-U1206F 2号 A 余熱除去冷却器室排気第3防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-U1207F 2号 A C/Vスプレー冷却器室排気第1防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-U1208F 2号 A C/Vスプレー冷却器室排気第2防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-U1209F 2号 A C/Vスプレー冷却器室排気第3防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-Z79F 2 D 補助給水ポンプ室給気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	39M		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2F-VS-Z86F 2 C 補助給水タンク室給気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-Z99F 2 A 補助給水タンク室排気ファン出口第1防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-Z115F 2 B 補助給水タンク室排気ファン出口第1防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-Z130F 2 D 補助給水タンク室排気ファン出口第1防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-R321F 2号 補助建屋給気第1防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-R350F 2号 補助建屋給気第2防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-R201F 2号 補助建屋給気第3防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-R232F 2号 補助建屋給気第6防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-R157F 2号 補助建屋給気第4防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-R165F 2号 補助建屋給気第7防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-R55F 2号 補助建屋給気第5防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-R66F 2号 補助建屋給気第8防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-R129F 2 B 制御用空気圧縮機室給・排気ファン入口給気防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-S1619F 2号 補助建屋排気第2防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-S2499F 2号 補助建屋排気第3防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-S2500F 2号 補助建屋排気第4防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-S1041F 2号 補助建屋排気第5防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-S 1168F 2号 補助建屋排気第6防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-S1174F 2号 補助建屋排気第7防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-S606F 2号 補助建屋排気第8防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-S623F 2号 PH/B出口排気防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-S797F 2号 ほう酸タンク室出口排気防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-S914F 2号 補助建屋排気第9防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-S242F 2号 補助建屋排気第10防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-S455F 2号 補助建屋排気第11防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-S485F 2号 PH/B工具倉庫室出口排気防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-S21F 2号 原子炉補機冷却水冷却器室排気第1防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-S22F 2号 原子炉補機冷却水冷却器室排気第2防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-S26F 2号 原子炉補機冷却水冷却器室排気第3防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-S27F 2号 原子炉補機冷却水冷却器室排気第4防火ダンパ	機能点検	低	39M		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2F-VS-S2601F 2号 ハロンボンベ室排気第1防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-S2602F 2号 ハロンボンベ室排気第2防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-S 2603F 2号 ハロンボンベ室排気第3防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-S 2604F 2号 ハロンボンベ室排気第4防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-T201R-1 2 A 充てん/高圧注入ポンプ室給気第2防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-T 212R-1 2 B 充てん/高圧注入ポンプ室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-T224R-1 2 C 充てん/高圧注入ポンプ室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-T210F 2 A 充てん/高圧注入ポンプ室給気第1防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-T247F 2号 ほろ酸注入ポンプ室入口給気防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-T168F 2号 安全補機室給気系第1防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-T176F 2号 安全補機室給気系第2防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-T193F 2号 安全補機室給気系第3防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-T196-1F 2号 安全補機室給気系第4防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-T301F 2号 体積制御タンク室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-T302F 2号 ペネトレーション室給気防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-T303F 2号 充てん/高圧注入ポンプバルブ室給気防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-T304F 2号 A C/Vスプレー冷却器室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-1B146F 2号 中間建屋排気第2防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-1B140F 2号 中間建屋給気第2防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-1B142F 2号 中間建屋給気第1防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-1B151F 2号 中間建屋排気第1防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-1B15F 2 B 空調用冷凍機室給気防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-1B203F 2号 中間建屋給気第2防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-1B204F 2号 海水管室排気防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-1B205F 2号 中間建屋給気第3防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-1B202F 2号 重大事故等対応用蓄電池室排気ファン出口第2防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-Q153F 2 C 蓄電池室出口第2防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-Q157F 2 A 蓄電池室排気ファン入口防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-Q202F 2 B 蓄電池室排気ファン入口防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-P115F 2 B 安全補機開閉器室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	39M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2F-VS-P160F 2 B 安全補機開閉器室空調ファン出口防火ダクト	機能点検	高	39M		
	2F-VS-P201F 2 A 安全補機開閉器室空調ファン防火ダクト	機能点検	高	39M		
	2F-VS-P245F 2 A 安全補機開閉器室出口排気防火ダクト	機能点検	高	39M		
	2F-VS-P29F 2 B インターホム室入口給気防火ダクト	機能点検	高	39M		
	2F-VS-P371F 2 B LVP監室出口排気防火ダクト	機能点検	高	39M		
	2F-VS-P375F 2 B LVP監室入口給気防火ダクト	機能点検	高	39M		
	2F-VS-P379F 2 A LVP監室入口給気防火ダクト	機能点検	高	39M		
	2F-VS-P384F 2 A LVP監室出口排気防火ダクト	機能点検	高	39M		
	2F-VS-P1R-1 2 B インターホム室出口排気第1防火ダクト	機能点検	高	39M		
	2F-VS-M1F 2号 通信機械室出口排気防火ダクト	機能点検	低	39M		
	2F-VS-M25F 2号 通信機械室入口給気防火ダクト	機能点検	低	39M		
	2F-VS-M61F 2号 配線処理室出口排気第1防火ダクト	機能点検	高	39M		
	2F-VS-M88F 2号 1次系継電器室出口給気防火ダクト	機能点検	高	39M		
	2F-VS-M94F 2号 中央制御室空調系入口給気第1防火ダクト	機能点検	高	39M		
	2F-VS-M117F 2号 中央制御室空調系入口給気第2防火ダクト	機能点検	高	39M		
	2F-VS-M127F 2号 中央制御室空調系入口給気第3防火ダクト	機能点検	高	39M		
	2F-VS-M141F 2号 1次系継電器室排気系第2防火ダクト	機能点検	高	39M		
	2F-VS-M144F 2号 1次系継電器室排気系第1防火ダクト	機能点検	高	39M		
	2F-VS-M207F 2号 第2計器室出口排気防火ダクト	機能点検	低	39M		
	2F-VS-M401F 2号 2次系継電器室入口給気系防火ダクト	機能点検	低	39M		
	2F-VS-M471F 2号 2次系継電器室出口排気系防火ダクト	機能点検	低	39M		
	2F-VS-1A173F 2 B 制御用空気圧縮機室排気ファン入口防火ダクト	機能点検	高	39M		
	2F-VS-1A188F 2 A 制御用空気圧縮機室排気ファン入口第2防火ダクト	機能点検	高	39M		
	2F-VS-1A189F 2 A 制御用空気圧縮機室給気ファン入口第1防火ダクト	機能点検	高	39M		
	2F-VS-1A214F 2 B 制御用空気圧縮機室給気ファン入口防火ダクト	機能点検	高	39M		
	2F-VS-1A230F 2 B 制御用空気圧縮機室給気ファン出口防火ダクト	機能点検	高	39M		
	2F-VS-1A3F 2号 EP監室(B)入口給気第2防火ダクト	機能点検	高	39M		
	2F-VS-1A12F 2号 EP監室(B)入口給気第1防火ダクト	機能点検	高	39M		
	2F-VS-1A24F 2号 EP監室(B)出口排気第1防火ダクト	機能点検	高	39M		
	2F-VS-1A32F 2号 EP監室(B)出口排気第2防火ダクト	機能点検	高	39M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2F-VS-1A42F 2 A 制御用空気圧縮機室排気ファン口第1防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2PFD-027 2 B 制御用圧縮機室給気系第1ガス圧連動ダンパ	機能点検	低	39M		
	2PFD-028 2 B 制御用圧縮機室排気系第1ガス圧連動ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-1D301F 事故後サンプリングエリア給気防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-1D302F 事故後サンプリングエリア排気防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2号 原子炉建屋 防火扉 2箇所	外観点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
	2号 原子炉補助建屋 防火扉 40箇所	外観点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
	2号 制御建屋 防火扉 7箇所	外観点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
	2号 中間建屋 防火扉 28箇所	外観点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
	2号 燃料取扱建屋 防火扉 8箇所	外観点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
浸水防護施設 (外郭浸水防護設備) (内郭浸水防護設備)	2号 海水管ダクト型枕蓋	外観点検	低	1C		
	2号 原子炉補助建屋 水密扉	外観点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
	2号 中間建屋 水密扉 2箇所	外観点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
	2号 燃料取扱建屋 堰 2箇所	外観点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
	2号 原子炉補助建屋 管理区域外伝ば防止堰 6箇所	外観点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
	2号 燃料取扱建屋 管理区域外伝ば防止堰 4箇所	外観点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
	廃棄物処理建屋 管理区域外伝ば防止堰 (1,2号機共用) 5箇所	外観点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
浸水防護施設 (その他設備)	2号 床ドレンライン逆止弁(中間建屋) 1式	分解点検	低	10Y		定検停止中又はプラント運転中
非常用取水設備 (取水設備)	2号 取水路 1式	外観点検	高	1C		
		非破壊試験		3C		
	2号 取水ビット	外観点検	高	1C		
		非破壊試験		3C		
土木建築設備	2号 原子炉建屋 1式	外観点検	高	1C		
		非破壊試験		3C		
	2号 原子炉補助建屋(主蒸気管室建屋含む) 1式	外観点検	高	1C		
		非破壊試験		3C		
	2号 制御建屋 1式	外観点検	高	1C		
		非破壊試験		3C		
	2号 中間建屋 1式	外観点検	高	1C		
		非破壊試験		3C		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2号 ディーゼル建屋 1式	外観点検	高	1C		
		非破壊試験		3C		
	2号 燃料取扱建屋 1式	外観点検	高	1C		
	廃棄物処理建屋 (1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1C		
	2号 屋外タンクエリア防護壁 1式	外観点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
プラント総合全般機器	原子炉及びその附属設備 (補助ボイラー及び非常用電源設備を除く)	総合性能試験	高	1C	SN2-55 総合負荷性能検査	定検起動後
電巻防護設備	2号 屋外タンクエリア電巻防護ネット	外観点検	低	1C		
	2号 主蒸気管室建屋電巻防護ネット	外観点検	低	1C		
	2号 ディーゼル建屋 水密扉 2箇所	外観点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中

2. 点検計画 重大事故等対処設備

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設(使用済燃料貯蔵設備)	使用済燃料ビット水位(SA) 2台	特性試験	高	13M	SN2-35 プラント状態監視設備機能検査	
	使用済燃料ビット水位(広域) 4台	特性試験	高	13M	SN2-73 計測制御系監視機能検査	
	使用済燃料ビット温度(SA) 2台	特性試験	高	13M	SN2-35 プラント状態監視設備機能検査	
	使用済燃料ビット状態監視カメラ 2台	特性試験	低	1Y		定検停止中又はプラント運転中
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設(使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備)	使用済燃料ビットスプレイライン集水分岐管送水用 1 2 mホース 2本(予備含む)	外観点検	高	1F		定検停止中又はプラント運転中
	使用済燃料ビットスプレイライン集水分岐管送水用 2 2 mホース 4本(予備含む)	外観点検	高	1F		定検停止中又はプラント運転中
	使用済燃料ビットスプレイライン使用済燃料ビットスプレイヘッド 送水用6 mホース 3本(予備含む)	外観点検	高	1F		定検停止中又はプラント運転中
原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却設備)	2 A 可機型ガスサンプリング冷却器用冷却ポンプ(1,2号機共用)	簡易点検	高	13M	SN2-73 計測制御系監視機能検査	
		分解点検		82M		
		機能・性能試験		1C		
	2 B 可機型ガスサンプリング冷却器用冷却ポンプ(1,2号機共用)	簡易点検	高	13M	SN2-73 計測制御系監視機能検査	
		分解点検		82M		
		機能・性能試験		1C		
	2 C 可機型ガスサンプリング冷却器用冷却ポンプ(1,2号機共用)	簡易点検	高	13M	SN2-73 計測制御系監視機能検査	
		分解点検		82M		
		機能・性能試験		1C		
	N o . 1 原子炉補機冷却水サージタンク用窒素ポンプ	外観点検	高	1C		
	N o . 2 原子炉補機冷却水サージタンク用窒素ポンプ	外観点検	高	1C		
	原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン窒素供給用 4 mフレキシブルホース 2本(予備含む)	外観点検	高	1C		
	原子炉補機海水冷却ライン排水用4 mフレキシブルホース (オス型継手) 2本(予備含む)	外観点検	高	1C		
	原子炉補機海水冷却ライン排水用4 mフレキシブルホース (メス型継手) 2本(予備含む)	外観点検	高	1C		
	可機型ガスサンプリング冷却器用冷却ポンプ出入口ライン 2 0 mフレキシブルホース(1,2号機共用) 3本(予備含む)	外観点検	高	1C		
	Aガスサンプリング冷却水屋外放出ライン排水用 4 mフレキシブルホース(1,2号機共用) 2本(予備含む)	外観点検	高	1C		
Aガスサンプリング冷却水屋外放出ライン排水用 2 0 mフレキシブルホース(1,2号機共用) 2本(予備含む)	外観点検	高	1C			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
計測制御系統施設（計測装置）	S A用低圧炉心注入及びスプレイ積算流量	特性試験	高	13M	SN2-35 プラント状態監視設備機能検査	
	2 A 格納容器スプレイ冷却器出口積算流量	特性試験	高	13M		
	原子炉下部キャビティ水位	特性試験	高	13M		
	原子炉格納容器水位	特性試験	高	13M		
	重大事故等対処用入出力盤	特性試験	高	13M		
	重大事故等対処用制御盤	特性試験	高	13M		
	計測制御系統施設（工学的安全施設等の作動信号）	多様化自動作動設備（ATWS緩和設備）	特性試験	高	13M	SN2-207 重大事故時安全停止回路機能検査
機能・性能試験			1C			
計測制御系統施設（制御用空気設備）	2 A-1 加圧器逃がし弁用窒素ポンプ	外観点検	高	1C		
	2 A-2 加圧器逃がし弁用窒素ポンプ	外観点検	高	1C		
	加圧器逃がし弁用予備窒素ポンプ（A系）	外観点検	高	1C		
	2 B-1 加圧器逃がし弁用窒素ポンプ	外観点検	高	1C		
	2 B-2 加圧器逃がし弁用窒素ポンプ	外観点検	高	1C		
	加圧器逃がし弁用予備窒素ポンプ（B系）	外観点検	高	1C		
	アニュラス空気浄化ファン弁用窒素ポンプ (2V-VS-101B)	外観点検	高	1C		
	アニュラス空気浄化ファン弁用窒素ポンプ (2V-VS-102B/103B)	外観点検	高	1C		
	アニュラス空気浄化ファン弁用窒素ポンプ (2V-VS-105B)	外観点検	高	1C		
	アニュラス空気浄化ファン弁用予備窒素ポンプ (2V-VS-101B)	外観点検	高	1C		
	アニュラス空気浄化ファン弁用予備窒素ポンプ (2V-VS-102B/103B)	外観点検	高	1C		
	アニュラス空気浄化ファン弁用予備窒素ポンプ (2V-VS-105B)	外観点検	高	1C		
	事故後サンプリング設備弁用窒素ポンプ (2V-SS-676A/679A)	外観点検	高	1C		
	事故後サンプリング設備弁用予備窒素ポンプ (2V-SS-676A/679A)	外観点検	高	1C		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式 又は 頻度	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
2V-NM-208 加圧器逃がし弁用(A系)2次側安全弁		取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
2V-NM-218 加圧器逃がし弁用(B系)2次側安全弁		取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
2V-NM-268 加圧器逃がし弁用2次側安全弁(予備)		取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
2V-IA-825 A事故後サンプリングライン隔離弁用制御用空気供給ライン安全弁		分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
2V-IA-627-2 アニュラス空気浄化ファン弁室薬供給ライン安全弁 (2V-VS-102B/103B用)		分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
2V-IA-632-3 アニュラス空気浄化ファン弁室薬供給ライン安全弁 (2V-VS-101B用)		分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
2V-IA-1006-2 アニュラス空気浄化ファン弁室薬供給ライン安全弁 (2V-VS-103B用)		分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
加圧器逃がし弁用制御用空気ライン薬供給用 3mフレキシブルホース	3本(予備含む)	外観点検	高	1C		
アニュラス空気浄化ファン弁用制御用空気ライン薬供給用 10mフレキシブルホース	6本(予備含む)	外観点検	高	1C		
事故後サンプリング設備弁用制御用空気ライン薬供給用 2.5mフレキシブルホース	2本(予備含む)	外観点検	高	1C		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
計測制御系統施設(その他設備)	格納容器水素濃度(1,2号機共用) 3台(予備含む)	特性試験(検出器等)	低	1Y		定検停止中又はプラント運転中
		特性試験		13M	SN2-73 計測制御系監視機能検査	
	格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度(SA)(1,2号機共用) 4台	特性試験	低	1Y		定検停止中又はプラント運転中
	原子炉補機冷却水サージタンク圧力(SA)(1,2号機共用)	特性試験	低	1Y		定検停止中又はプラント運転中
	可換型計測器(1,2号機共用) 3-4台	特性試験	低	1Y		定検停止中又はプラント運転中
	原子炉容器水位	特性試験	高	13M	SN2-35 プラント状態監視設備機能検査	
	アニュラス水素濃度推定用可換型線量率(1,2号機共用)	特性試験	低	1Y		定検停止中又はプラント運転中
	A ガスサンプリング圧縮装置(1,2号機共用)	簡易点検	高	26M		
		分解点検		130M		
	A ガスサンプリング冷却器(1,2号機共用)	外観点検	高	1C		
	A 水素サンプリング湿分離器(1,2号機共用)	外観点検	高	1C		
	2 A 可換型格納容器水素濃度計測装置接続用6mフレキシブルホース(カップラーカップラ型)(1,2号機共用) 2本	外観点検	高	1C		
	2 B 可換型格納容器水素濃度計測装置接続用6mフレキシブルホース(カップラーカップラ型)(1,2号機共用) 2本	外観点検	高	1C		
	2 A 可換型代替ガスサンプリング圧縮装置接続用6mフレキシブルホース(フランジャーカップラ型)(1,2号機共用) 2本	外観点検	高	1C		
	2 B 可換型代替ガスサンプリング圧縮装置接続用6mフレキシブルホース(フランジャーカップラ型)(1,2号機共用) 2本	外観点検	高	1C		
	2 A 可換型代替ガスサンプリング圧縮装置(1,2号機共用)	簡易点検	高	13M		
		分解点検		52M		
		機能・性能試験		1C	SN2-73 計測制御系監視機能検査	
	2 B 可換型代替ガスサンプリング圧縮装置(1,2号機共用)	簡易点検	高	13M		
		分解点検		52M		
機能・性能試験		1C		SN2-73 計測制御系監視機能検査		
2 C 可換型代替ガスサンプリング圧縮装置(1,2号機共用)	簡易点検	高	13M			
	分解点検		52M			
	機能・性能試験		1C	SN2-73 計測制御系監視機能検査		
放射線管理施設(放射線管理用計測装置)	使用済燃料ピット周辺線量率(1,2号機共用) 2台	特性試験	低	13M	SN2-77 放射線監視装置機能検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
原子炉格納施設（圧力低下設備）	炉心注入、代替炉心注入及び代替再循環系 充てん/高圧注入ポンプ：3台 余熱除去ポンプ：2台 A格納容器スプレイポンプ 常設電動注入ポンプ モード切替弁：47個 蓄圧注入系 蓄圧タンク：3基 蓄圧タンク出口弁：3個	機能・性能試験	高	1C	SN2-205 その他原子炉注水系統機能検査	
	常設電動注入ポンプ	簡易点検（油入替他）	高	13M		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M	SN2-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査 SN2-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	
	常設電動注入ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	(振動診断：1ヶ月)	
		分解点検		52M		
	2 A 静的触媒式水素再結合装置	外観点検	高	1C	SN2-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
		機能・性能試験		3C		
	2 B 静的触媒式水素再結合装置	外観点検	高	1C	SN2-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
		機能・性能試験		3C		
	2 C 静的触媒式水素再結合装置	外観点検	高	1C	SN2-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
		機能・性能試験		3C		
	2 D 静的触媒式水素再結合装置	外観点検	高	1C	SN2-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
		機能・性能試験		3C		
	2 E 静的触媒式水素再結合装置	外観点検	高	1C	SN2-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
		機能・性能試験		3C		
	電気式水素燃焼装置 13個（予備含む）	一般点検（絶縁抵抗測定他）	高	1C	SN2-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
		機能・性能試験		1C		
	静的触媒式水素再結合装置動作監視装置	特性試験	低	13M	SN2-73 計測制御系監視機能検査	
	電気式水素燃焼装置動作監視装置	特性試験	低	13M	SN2-73 計測制御系監視機能検査	
	2A-VS-001A 2 A C/V再循環系第1ダクト開放機構	機能点検	高	130M		
2A-VS-001B 2 B C/V再循環系第1ダクト開放機構	機能点検	高	130M			
2A-VS-002A 2 A C/V再循環系第2ダクト開放機構	機能点検	高	130M			
2A-VS-002B 2 B C/V再循環系第2ダクト開放機構	機能点検	高	130M			
2A-VS-003A 2 A C/V再循環系第3ダクト開放機構	機能点検	高	130M			
2A-VS-003B 2 B C/V再循環系第3ダクト開放機構	機能点検	高	130M			
2A-VS-004A 2 A C/V再循環系第4ダクト開放機構	機能点検	高	130M			
2A-VS-004B 2 B C/V再循環系第4ダクト開放機構	機能点検	高	130M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
原子炉施設(その他設備)	重大事故等クラス2機器(供用期間中検査対象) 1式	非破壊試験	高	7年間 10年間	SN2-201 重大事故等クラス2機器供用期間中検査	ISIプログラムによる。[別紙-4]	
		漏えい試験					
	重大事故等クラス3機器(供用期間中検査対象) 1式	漏えい試験	高	10年間	SN2-228 重大事故等クラス3機器漏えい検査	ISIプログラムによる。[別紙-5] 定検停止中又はプラント運転中	
非常用電源設備	大容量空冷式発電機ガスタービン	簡易点検	高	1C			
		普通点検		39M			
		精密点検		130M			SN2-220 その他非常用発電装置の分解点検
		機能・性能試験		1C			SN2-221 その他非常用発電装置の機能検査
	大容量空冷式発電機	簡易点検	高	1C			
		普通点検		65M			
		分解点検		130M			SN2-220 その他非常用発電装置の分解点検
		機能・性能試験		1C			SN2-221 その他非常用発電装置の機能検査
	大容量空冷式発電機用燃料タンク	外観点検	高	1C			
	大容量空冷式発電機用給油ポンプ	分解点検	高	130M		(振動診断:1ヶ月)	
	大容量空冷式発電機用給油ポンプ電動機	分解点検	高	52M		(振動診断:1ヶ月)	
	N.o. 2 可換型直流変換器(1,2号機共用)	普通点検	高	1Y		定検停止中又はプラント運転中	
	N.o. 3 可換型直流変換器(1,2号機共用)	普通点検	高	1Y		定検停止中又はプラント運転中	
	N.o. 4 可換型直流変換器(1,2号機共用)	普通点検	高	1Y		定検停止中又はプラント運転中	
	N.o. 6 可換型直流変換器(1,2号機共用)	普通点検	高	1Y		定検停止中又はプラント運転中	
	蓄電池(重大事故等対処用)	普通点検	高	13M			
		機能・性能試験		1C			SN2-222 直流電源系機能検査 SN2-223 直流電源系作動検査
可換型バッテリー(加圧器逃がし弁用)(1,2号機共用) 4個(予備含む)	簡易試験	高	1F		定検停止中又はプラント運転中		
重大事故等対処用変圧器盤	普通点検	高	1C				
重大事故等対処用変圧器受電盤	普通点検	高	13M				
号炉間電力融通ケーブル(1,2号機共用)	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1F		定検停止中又はプラント運転中		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
No. 3 変圧器車 (1,2号機共用)		一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1F		定検停止中又はプラント運転中
		開放点検		10Y		
No. 4 変圧器車 (1,2号機共用)		一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1F		定検停止中又はプラント運転中
		開放点検		10Y		
可換型分電盤 (1,2号機共用)	7個	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1F		定検停止中又はプラント運転中
重大事故等対処用直流コントロールセンタ		普通点検	高	65M		
2A 直流コントロールセンタ電源盤		普通点検	高	65M		
2B 直流コントロールセンタ電源盤		普通点検	高	65M		
計装用後備電源装置代替所内電源分電盤		簡易点検	高	1C		
代替電源接続盤 (A/B) (1,2号機共用)		簡易点検	高	1C		
代替電源接続盤 (D/G)		簡易点検	高	1C		
代替電源接続盤 (Cメタタラ)		簡易点検	高	1C		
代替電源接続盤 (Dメタタラ) (1,2号機共用)		簡易点検	高	1C		
No. 3 使用済燃料ピット監視装置用空気供給システム (発電機) (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y		
		機能・性能試験		1C		
No. 4 使用済燃料ピット監視装置用空気供給システム (発電機) (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y		
		機能・性能試験		1C		

3. 原子力規制委員会の内規に従い実施する点検

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 類 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
原子炉本体 (炉心)	再使用予定の燃料集合体 1式※	外観点検（最下部支持格子内の 隙間確認）	高	IC	—	平成22・02・03 原院第3号（NISA-161a-10-1） ※：漏えい事象に係る知見を踏まえ選定

4. 長期保守管理方針に基づく点検計画

なし

川内原子力発電所

第2号機

定期事業者検査時の安全管理の計画

主要工程																					
RCS水位																					
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	関連設備	運転モード	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3	
未臨界維持機能	第19条 停止余裕	モード3及び4	・停止余裕：1.8%Δk/k以上	—	—	○	○														
	停止余裕	モード5	・停止余裕：1.0%Δk/k以上	—	—			○	○						○	○		○			
	第21条 減速材温度係数	モード3	・減速材温度係数： $-78 \times 10^{-2} \Delta k/k/^\circ C$ 以上	—	—	○														○	
	第33条 計測及び制御設備 (原子炉保護系計装)	原子炉トリップしゃ断器が閉じ、制御棒の引抜きが行える場合のモード3、4及び5	・原子炉保護系論理回路：2系統 ・(原子炉保護系) 手動原子炉トリップ：2チャンネル ・(原子炉保護系) 中性子源領域中性子束高：2チャンネル	・原子炉保護系計装 ・左記信号検出・伝送ライン		△	△	△	△						△	△	△	△	△	△	
		原子炉トリップしゃ断器が開放されている場合のモード3、4及び5	・(原子炉保護系) 中性子源領域中性子束高：1チャンネル (監視機能のみ)	・左記信号検出・伝送ライン		△	△	△	△						△	△	△	△	△	△	△
		モード6 (C/V内での燃料移動中の場合)	・(原子炉保護系) 中性子源領域中性子束高：2チャンネル (監視機能のみ)	・左記信号検出・伝送ライン							△			△							
		モード6 (C/V内での燃料移動中でない場合)	・(原子炉保護系) 中性子源領域中性子束高：1チャンネル (監視機能のみ)	・左記信号検出・伝送ライン						△	△			△	△						
放射性物質格納機能	第79条 1次冷却材中のほう素濃度	モード6	・1次冷却材中のほう素濃度：2,700ppm以上	—	—					○	○		○	○							
	第47条 蒸気発生器細管漏えい監視	モード3及び4	・蒸気発生器細管に漏えいがないこと ・蒸気発生器ブローダウン水モニタが動作可能であること	・蒸気発生器細管 ・蒸気発生器ブローダウン水モニタ		○	○										○		○	○	
	第48条 余熱除去系への漏えい監視	モード3及び4 (余熱除去系への漏えい監視)	・1次冷却系から余熱除去系への漏えいがないこと	・余熱除去系隔離弁		○	△										△		△	○	
	第49条 1次冷却材中のよう素131濃度	モード3 (1次冷却材温度が260℃以上)	・1次冷却材中のよう素131濃度： $6.2 \times 10^4 \text{Bq/cm}^3$ 以下であること	—		△														△	
	第55条 原子炉格納容器	モード3及び4	・原子炉格納容器の機能が健全であること ・原子炉格納容器圧力が9.8kPa[gase]以下であること ・原子炉格納容器エアロックが動作可能であること ・原子炉格納容器隔離弁が動作可能であること	・原子炉格納容器 ・原子炉格納容器エアロック ・原子炉格納容器隔離弁		○	○										○		○	○	
第56条 原子炉格納容器真空逃がし系	モード3及び4	・2系統が動作可能であること	・原子炉格納容器真空逃がし系		○	○										○		○	○		

主要工程																				
RCS水位																				
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	関連設備	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3	
放射性物質格納機能 (続き)	第57条 原子炉格納容器スプレイス	モード3及び4	・2系統が動作可能であること ・よう素除去薬品タンクの苛性ソーダ濃度が30wt%以上、苛性ソーダ溶液量(有効水量)が11.1m ³ 以上あること	・原子炉格納容器スプレイス系 ・よう素除去薬品タンク	○	○										○		○	○	
	第58条 アニュラス空気浄化系	モード3及び4	・2系統が動作可能であること	・アニュラス空気浄化系	○	○										○		○	○	
	第59条 アニュラス	モード3及び4	・アニュラスの機能が健全であること	・アニュラス	○	○										○		○	○	
	第61条 主蒸気隔離弁	モード3	・閉止可能であること	・主蒸気隔離弁	○															○
	第62条 主給水隔離弁、主給水制御弁及び主給水バイパス制御弁	モード3	・閉止可能であること	・主給水隔離弁 ・主給水制御弁 ・主給水バイパス制御弁	○															○
	第80条 原子炉キャビティ水位	モード6 (キャビティ高水位)	・原子炉キャビティ水位: EL+12.70m以上であること	・1次冷却材系 ・原子炉キャビティ						△			△							
	第81条 原子炉格納容器貫通部	モード5及び6	・機器ハッチが全ボルトで閉じられていること ・各原子炉格納容器エアロックが1つ以上のドアで閉止可能であること ・その他の貫通部のうち、隔離弁については閉止可能であること、隔離弁以外については閉止フランジ又は同等なものによって閉じられていること	・機器ハッチ ・原子炉格納容器エアロック ・原子炉格納容器隔離弁 ・原子炉格納容器ハウンダリ			○	△	△	△			△	△	△	○		○		
	第82条 使用済燃料ピットの水位及び水温	モード3、4、5、6及びモード外	・使用済燃料ピット水位: EL+12.70m以上であること ・使用済燃料ピット水温: 65℃以下であること	・使用済燃料ピット ・使用済燃料ピット冷却系	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
崩壊熱除去機能	第36条 1次冷却系	モード3	・制御棒の引抜き操作が行える状態である場合は、蒸気発生器による熱除去系2系統以上が運転中であること ・制御棒の引抜き操作が行える状態でない場合は、蒸気発生器による熱除去系2系統以上が動作可能であり、そのうち1系統以上が運転中であること	・蒸気発生器 ・1次冷却系 ・1次冷却材ポンプ	○														○	
	第37条 1次冷却系	モード4	・余熱除去系又は蒸気発生器による熱除去系のうち、2系統以上が動作可能であり、そのうち1系統以上が運転中であること	・余熱除去系 ・蒸気発生器 ・1次冷却系 ・1次冷却材ポンプ		○										○		○		
	第38条 1次冷却系	モード5 (1次冷却系満水)	・余熱除去系1系統が運転中であること ・他の余熱除去系が動作可能又は運転中であるか、2基以上の蒸気発生器の水位(狭域)が計器スパンの5%以上であること	・余熱除去系 ・蒸気発生器 ・1次冷却系			○								○		○			
	第39条 1次冷却系	モード5 (1次冷却系非満水)	・余熱除去系2系統が動作可能であり、そのうち1系統以上が運転中であること	・余熱除去系 ・1次冷却系				○						○						

主要工程																				
RCS水位																				
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	関連設備	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3	
崩壊熱除去機能 (続き)	第40条 1次冷却系	モード6 (キャビティ高水位)	・余熱除去系1系統以上が運転中であること ・1次冷却材温度が65℃以下であること	・余熱除去系 ・1次冷却系						○		○								
	第41条 1次冷却系	モード6 (キャビティ低水位)	・余熱除去系2系統が動作可能であり、そのうち1系統以上が運転中であること ・1次冷却材温度が65℃以下であること	・余熱除去系 ・1次冷却系					○				○							
	第60条 主蒸気安全弁	モード3 (原子炉起動時のモード3から、主蒸気安全弁機能検査が完了するまでの間を除く)	・蒸気発生器ごとに下記の個数以上が動作可能であること ・原子炉熱出力80%超：7個 ・原子炉熱出力70%超で、かつ80%以下：6個 ・原子炉熱出力55%超で、かつ70%以下：5個 ・原子炉熱出力40%超で、かつ55%以下：4個 ・原子炉熱出力25%超で、かつ40%以下：3個 ・原子炉熱出力25%以下：2個	・主蒸気安全弁	○														△	
	第63条 主蒸気逃がし弁	モード3及び4 (蒸気発生器が熱除去のために使用されている場合)	・手動での開弁ができること	・主蒸気逃がし弁	○	△											△		△	○
	第64条 補助給水系	モード3	・電動補助給水ポンプによる2系統及びタービン動補助給水ポンプによる1系統が動作可能であること	・補助給水系 ・電動補助給水ポンプ ・タービン動補助給水ポンプ	○															○
		モード4 (蒸気発生器が熱除去のために使用されている場合)	・電動補助給水ポンプによる1系統以上が動作可能であること	・補助給水系 ・電動補助給水ポンプ		△											△		△	
	第65条 復水タンク	モード3及び4 (蒸気発生器が熱除去のために使用されている場合)	・復水タンク水量(有効水量)が520m ³ 以上であること	・復水タンク	○	△											△		△	○
炉心冷却機能	第33条 計測及び制御設備 (工学的安全施設等作動計装)	モード3及び4	・非常用炉心冷却系作動論理回路：2系統 ・(非常用炉心冷却系) 手動起動：2チャンネル ・格納容器スプレイ系作動論理回路：2系統 ・(格納容器スプレイ系) 手動起動：4チャンネル ・格納容器隔離A作動論理回路：2系統 ・(格納容器隔離A) 手動起動：2チャンネル ・(格納容器隔離A) 格納容器スプレイ手動起動：4チャンネル ・(格納容器隔離A) 非常用炉心冷却系作動	・非常用炉心冷却系作動計装 ・格納容器スプレイ系作動計装 ・格納容器隔離A作動計装 ・格納容器隔離B作動計装 ・格納容器隔離Aと6.8kV非常用母線電圧低による隔離作動計装	○	○										○		○	○	

主要工程																					
RCS水位																					
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	関連設備	運転モード																
					3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3		
炉心冷却機能 (続き)	第33条 計測及び制御設備 (工学的安全施設 等作動計装)	モード3及び4 (続き)	<ul style="list-style-type: none"> ・格納容器隔離B作動論理回路：2系統 ・(格納容器隔離B) 手動起動：格納容器スプレイ系手動起動：4チャンネル ・格納容器隔離Aと8.8kV非常用母線電圧低による隔離作動論理回路：2系統 ・(格納容器隔離Aと8.8kV非常用母線電圧低による隔離信号) 格納容器隔離A作動 ・(格納容器隔離Aと8.8kV非常用母線電圧低による隔離信号) 8.8kV非常用母線電圧低：1母線当たり3チャンネル ・格納容器換気系隔離作動論理回路：2系統 ・(格納容器換気系隔離) 格納容器スプレイ系手動起動：4チャンネル ・(格納容器換気系隔離) 格納容器隔離A手動起動：2チャンネル ・(格納容器換気系隔離) 非常用炉心冷却系作動 ・(給水隔離) 非常用炉心冷却系作動 	<ul style="list-style-type: none"> ・格納容器換気系隔離作動計装 ・左記信号検出、伝送ライン 	○	○										○		○	○		
		モード3	<ul style="list-style-type: none"> ・(非常用炉心冷却系) 格納容器圧力高：3チャンネル ・(非常用炉心冷却系) 主蒸気ライン差圧高：各主蒸気ラインごとに3チャンネル ・(格納容器スプレイ系) 格納容器圧力異常高：4チャンネル ・(格納容器隔離B) 格納容器圧力異常高：4チャンネル 	<ul style="list-style-type: none"> ・左記信号検出、伝送ライン 	○															○	
		モード3 (P-11 (加圧器圧力) インターロック以上)	<ul style="list-style-type: none"> ・(非常用炉心冷却系) 原子炉圧力低：3チャンネル ・(非常用炉心冷却系) 加圧器水位低：3チャンネル ・(インターロック) P-11 (加圧器圧力)：3チャンネル 	<ul style="list-style-type: none"> ・左記信号検出、伝送ライン 	△																△
		モード3 (全主蒸気隔離弁が閉じている場合は除く)	<ul style="list-style-type: none"> ・主蒸気ライン隔離作動論理回路：2系統 ・(主蒸気ライン隔離) 手動起動：2チャンネル ・(主蒸気ライン隔離) 格納容器圧力異常高：3チャンネル ・(主蒸気ライン隔離) 主蒸気流量高：各主蒸気ラインごとに2チャンネル ・(主蒸気ライン隔離) 主蒸気ライン圧力低：3チャンネル ・(主蒸気ライン隔離) 1次冷却材平均温度異常低：3チャンネル 	<ul style="list-style-type: none"> ・主蒸気ライン隔離作動計装 ・左記信号検出、伝送ライン 	△																

主要工程																																					
RCS水位																																					
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	関連設備	<table border="1"> <tr> <th>運転モード</th> <th>3</th><th>4</th><th>5-1</th><th>5-2</th><th>6-1</th><th>6-2</th><th>モード外</th><th>6-2</th><th>6-1</th><th>5-2</th><th>5-1</th><th>4</th><th>5-1</th><th>4</th><th>3</th> </tr> </table>																	運転モード	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3
運転モード	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3																						
炉心冷却機能 (続き)	第33条 計測及び制御設備 (工学的な安全施設 等作動計装) (続き)	モード3 (P-12 (1次冷却材平均温度) インターロックを超える場合)	<ul style="list-style-type: none"> ・(非常用炉心冷却系) 主蒸気流量高: 各主蒸気ラインごとに2チャンネル ・(非常用炉心冷却系) 主蒸気ライン圧力低: 3チャンネル ・(非常用炉心冷却系) 1次冷却材平均温度異常低: 3チャンネル ・(インターロック) P-12 (1次冷却材平均温度): 3チャンネル 	・左記信号検出、伝送ライン	△															△																	
		モード3 (主給水隔離弁、主給水制御弁及び主給水バイパス制御弁が閉止又は隔離されている場合は除く)	<ul style="list-style-type: none"> ・給水隔離作動論理回路: 2系統 ・(給水隔離) 蒸気発生器水位異常高: 1基当たり3チャンネル 	・給水隔離作動計装 ・左記信号検出、伝送ライン	△															△																	
		モード3 (主給水制御弁が閉止又は隔離されている場合は除く)	<ul style="list-style-type: none"> ・(給水隔離) 1次冷却材平均温度低: 3チャンネル ・(給水隔離) 原子炉トリップ作動 	・左記信号検出、伝送ライン	△																△																
	第33条 計測及び制御設備 (事故時監視計装)	モード3	事故時監視計装 <ul style="list-style-type: none"> ・1次冷却材圧力 (広域): 2チャンネル ・加圧器水位: 2チャンネル ・1次冷却材温度 (広域) (高温側): 3チャンネル ・1次冷却材温度 (広域) (低温側): 3チャンネル ・ほう酸タンク水位: 4チャンネル ・主蒸気ライン圧力: 各ライン2チャンネル ・復水タンク水位: 2チャンネル ・蒸気発生器水位 (広域): 3チャンネル ・蒸気発生器水位 (狭域): 各SG 2チャンネル ・補助給水流量: 3チャンネル ・燃料取替用水タンク水位: 2チャンネル ・格納容器再循環サンプ水位 (広域): 2チャンネル ・格納容器再循環サンプ水位 (狭域): 2チャンネル ・格納容器圧力: 2チャンネル ・格納容器内温度: 2チャンネル ・格納容器内高レンジエリアモニタ (低レンジ): 2チャンネル ・格納容器内高レンジエリアモニタ (高レンジ): 2チャンネル ・原子炉補機冷却水サージタンク水位: 2チャンネル 	・左記事故時監視計装	○																○																

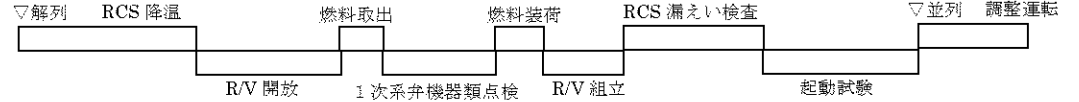
主要工程																					
RCS水位																					
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	関連設備	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3		
炉心冷却機能 (続き)	第33条 計測及び制御設備 (事故時監視計装) (続き)	モード3 (続き)	・制御用空気圧力：2チャンネル ・高圧安全注入流量：4チャンネル ・低圧安全注入流量：4チャンネル	・左記事故時監視計装	○															○	
	第50条 蓄圧タンク	モード3 (1次 冷却材圧力が 6.8MPa[gage] を超える場合)	・蓄圧タンクほう素濃度：2,700ppm以上 ・蓄圧タンクほう酸水量(有効水量)：29.0m ³ 以上 ・蓄圧タンク圧力：4.04MPa[gage]以上 ・蓄圧タンク出口隔離弁が全開であること	・蓄圧タンク ・蓄圧タンク出口隔離 弁	△															△	
	第51条 非常用炉心冷却系	モード3	・高圧注入系の2系統が動作可能であること ・低圧注入系の2系統が動作可能であること	・高圧注入系 ・低圧注入系	○																○
	第52条 非常用炉心冷却系	モード4	・高圧注入系又は充てん系1系統以上が動作可能であること ・低圧注入系1系統以上が動作可能であること	・高圧注入系 ・充てん系 ・低圧注入系		○											○				○
	第53条 燃料取替用水タンク	モード3及び4	・燃料取替用水タンクほう素濃度：2,700ppm以上 ・燃料取替用水タンクほう酸水量(有効水量)：1,800m ³ 以上	・燃料取替用水タンク		○	○										○				○
	第54条 ほう酸注入タンク	モード3	・ほう酸注入タンクほう素濃度：20,000ppm以上 ・ほう酸注入タンクほう酸水量(有効水量)：3.41m ³ 以上 ・ほう酸注入タンクほう酸水温度：85℃以上	・ほう酸注入タンク		○															
電源供給	第33条 計測及び制御設備 (ディーゼル発電機起動計装)	モード3及び4	・ディーゼル発電機起動論理回路：2系統 ・(ディーゼル発電機起動) 非常用炉心冷却系作動	・ディーゼル発電機起 動計装 ・左記信号検出、伝送 ライン	○	○										○				○	
		モード5、6及 び照射済燃料移動中	・ディーゼル発電機起動論理回路：1系統	・ディーゼル発電機起 動計装 ・左記信号検出、伝送 ライン			○	○	○	○	△	○	○	○	○			○			
		モード3、4、 5、6及び照射 済燃料移動中	・(ディーゼル発電機起動) 8.8kV 非常用母線電圧低：所要の母線当たり3チャンネル	・左記信号検出、伝送 ライン	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第71条 外部電源	モード3、4、 5、6及び使用 済燃料ピットに 燃料体を貯蔵し ている期間	・3回線以上が動作可能であること ・外部電源のうち、1回線以上は他の回線 に対して独立性を有していること	・外部電源 ・予備変圧器	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第72条 ディーゼル発電機	モード3及び4	・ディーゼル発電機2基が動作可能である こと ・燃料油サービスタンクの貯油量(保有油 量)が870t以上であること	・ディーゼル発電機 ・燃料油サービスタン ク	○	○										○				○	

主要工程																					
RCS水位		キャビティ満水 RCS満水 ミッドループ RCS全ブロー																			
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	関連設備	運転モード																
					3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3		
電源供給 (続き)	第73条 ディーゼル発電機	モード3及び4 以外	・ディーゼル発電機2基が動作可能であること ・上記のディーゼル発電機に対応する燃料油サービスタンクの貯油量(保有油量)が870g以上であること	・ディーゼル発電機 ・燃料油サービスタンク			○	○	○	○		○	○	○	○		○				
	第74条 ディーゼル発電機の燃料油、潤滑油及び始動用空気	モード3、4、5、6及びモード外	所要のディーゼル発電機の燃料油貯油そう等の油量、潤滑油タンクの油量及び始動用空気だめ圧力が以下の制限値内にあること ・燃料油貯油そう等(保有油量):255kg以上 ・潤滑油タンク(保有油量):4,480g以上 ・始動用空気だめ圧力:2.45MPa[gage]以上	・燃料油貯油そう等 ・潤滑油タンク ・始動用空気だめ	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		
	第75条 非常用直流電源	モード3及び4	・2系統(蓄電池(安全防護系用)及び充電器)が動作可能であること	・非常用直流充電器 ・非常用直流蓄電池	○	○										○		○	○		
	第76条 非常用直流電源	モード5、6及び照射済燃料移動中	・所要の設備の維持に必要な非常用直流母線に接続する系統(蓄電池(安全防護系用)及び充電器)が動作可能であること	・非常用直流充電器 ・非常用直流蓄電池			○	○	○	○	△	○	○	○	○		○				
	第77条 所内非常用母線	モード3及び4	・次の所内非常用母線が受電していること 2つの非常用高圧母線 2つの非常用低圧母線 2つの非常用直流母線 4つの非常用計装用母線	・非常用高圧母線 ・非常用低圧母線 ・非常用直流母線 ・非常用計装用母線	○	○										○		○	○		
	第78条 所内非常用母線	モード5、6及び照射済燃料移動中	・所要の設備の維持に必要な次の所内非常用母線が受電していること 非常用高圧母線 非常用低圧母線 非常用直流母線 非常用計装用母線	・非常用高圧母線 ・非常用低圧母線 ・非常用直流母線 ・非常用計装用母線			○	○	○	○	△	○	○	○	○		○				
海水系統他	第66条 原子炉補機冷却水系	モード3及び4	・2系統が動作可能であること	・原子炉補機冷却水系	○	○									○		○	○			
	自主保安 原子炉補機冷却水系	モード5、6及びモード外	・負荷に応じた必要系統以上が動作可能であること	・原子炉補機冷却水系			○	○	○	○	○	○	○	○	○		○				
	第67条 原子炉補機冷却海水系	モード3及び4	・2系統が動作可能であること	・原子炉補機冷却海水系	○	○									○		○	○			
	自主保安 原子炉補機冷却海水系	モード5、6及びモード外	・負荷に応じた必要系統以上が動作可能であること	・原子炉補機冷却海水系			○	○	○	○	○	○	○	○	○		○				
その他	第33条 計測及び制御設備(中央制御室非常用循環系計装)	モード3、4及び使用済燃料ピットでの照射済燃料移動中	・中央制御室非常用循環系作動論理回路: 所要の中央制御室非常用循環系につき2系統 ・(中央制御室非常用循環系) 手動起動: 所要の中央制御室非常用循環系につき2チャンネル	・中央制御室非常用循環系作動計装 ・左記信号検出、伝送ライン	○	○	△	△	△	△	△	△	△	△	○	△	○	○			
		モード3及び4	・(中央制御室非常用循環系) 非常用炉心冷却系作動	—	○	○									○		○	○			

主要工程																					
RCS水位																					
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	関連設備	運転モード																
				3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3			
その他(続き)	第33条 計測及び制御設備(中央制御室外原子炉停止装置)	モード3	・中央制御室外原子炉停止装置 ほう酸ポンプ 加圧器圧力計	・中央制御室外原子炉停止装置	○													○			
		モード3及び4	・充てん/高圧注入ポンプ 抽出オリフィス隔離弁 海水ポンプ 原子炉補機冷却水ポンプ 加圧器後備ヒータ 電動補助給水ポンプ 蒸気発生器広域水位計 蒸気ライン圧力計 加圧器水位計 中性子束計(中性子源領域) 1次冷却材圧力計(広域) 1次冷却材温度計(広域)(低温側)	—	○	○										○			○	○	
		モード4	・余熱除去ポンプ	—		○										○			○		
	第35条 1次冷却材の温度・圧力及び1次冷却材温度変化率	通常の1次冷却系の加熱・冷却時(モード3、4及び5)	・1次冷却材温度・圧力が原子炉容器の非延性破壊防止のための1次冷却材温度・圧力の制限範囲内にあること ・1次冷却材温度変化率(原子炉容器):55℃/h以下 ・1次冷却材温度変化率(加圧器)加熱率:55℃/h以下 ・1次冷却材温度変化率(加圧器)冷却率:110℃/h以下	—	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○		
	第42条 加圧器	モード3	・加圧器の水位が計器スパンの92%以下であること ・所内非常用母線から受電している加圧器ヒータ2系統が動作可能であること	・加圧器ヒータ	○														○		
	第43条 加圧器安全弁	モード3及び4 (1次冷却材温度が140℃を超える場合)	・全てが動作可能であること	・加圧器安全弁	○	△									△		△	○			
	第44条 加圧器逃がし弁	モード3	・加圧器逃がし弁及び加圧器逃がし弁元弁の全てが動作可能であること	・加圧器逃がし弁 ・加圧器逃がし弁元弁	○														○		
	第45条 低温過加圧防護	モード4(1次冷却材温度が140℃以下)、5及び6(原子炉容器のふたが閉められている場合)	・2台の加圧器逃がし弁が低圧設定で動作可能であり、2台の加圧器逃がし弁元弁が開状態であること 又は ・1台以上の加圧器安全弁が取り外されていること 及び ・動作可能な充てん/高圧注入ポンプが1台以下であること 及び ・蓄圧タンク全基が隔離されていること	・加圧器逃がし弁 ・加圧器逃がし弁元弁 ・加圧器安全弁 ・充てん/高圧注入ポンプ ・蓄圧タンク		△	○	○	△			△	○	○	△	○	△				
	第46条 1次冷却材漏えい率	モード3及び4	・原子炉格納容器内への漏えい率 0.2m ³ /h以下(未確認の漏えい率) ・原子炉格納容器内への漏えい率 2.3m ³ /h以下(原子炉冷却材圧力バウンダリ以外からの漏えい率) ・原子炉格納容器サンプ水位計が動作可能であること	・原子炉冷却材圧力バウンダリ ・原子炉格納容器サンプ水位計	○	○									○			○	○		

主要工程																				
RCS水位																				
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	関連設備	運転モード	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3
その他(続き)	第68条 制御用空気系	モード3及び4	・制御用空気圧力0.53MPa〔gage〕以上	・制御用空気系		○	○										○		○	○
	第69条 中央制御室非常用循環系	モード3、4及び使用済燃料ピットでの照射済燃料移動中	・中央制御室当たり2系統が動作可能であること	・中央制御室非常用循環系 ・中央制御室空調系		○	○	△	△	△	△	△	△	△	△	△	○	△	○	○
	第70条 安全補機室空気浄化系	モード3及び4	・2系統が動作可能であること	・安全補機室空気浄化系		○	○										○		○	○
重大事故等対処設備	第83条(表83-3) 1次系フィードアンドブリードによる炉心冷却系	モード3及び4 (蒸気発生器が熱除去のために使用されている場合)	・高圧注入系の2系統以上が動作可能であること ・加圧器逃がし弁2台による1次冷却系統の減圧系が動作可能であること	・充てん/高圧注入ポンプ ・加圧器逃がし弁		○	△										△		△	○
	第83条(表83-4) 非常用炉心冷却系	モード3、4、5及び6	・高圧注入系の1系統以上が動作可能であること ・低圧注入系の1系統以上が動作可能であること	・充てん/高圧注入ポンプ ・余熱除去ポンプ		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
	第83条(表83-4) 充てん注入系	モード3、4、5及び6	・B充てん/高圧注入ポンプ(自己冷却)による充てん注入系が動作可能であること	・B充てん/高圧注入ポンプ(自己冷却)		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
	第83条(表83-4) 代替炉心注入系	モード3、4、5及び6	・可搬型電動低圧注入ポンプ(可搬型電動ポンプ用発電機含む)又は可搬型ディーゼル注入ポンプによる代替炉心注入系2系統が動作可能であること	・可搬型電動低圧注入ポンプ ・可搬型電動ポンプ用発電機 ・可搬型ディーゼル注入ポンプ		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
	第83条(表83-4) 代替再循環系	モード3、4、5及び6	・A格納容器スプレイポンプ(RHRS-CSSタイライン使用)による代替再循環系が動作可能であること ・B余熱除去ポンプ(海水冷却)及びC充てん/高圧注入ポンプ(海水冷却)による高圧再循環系、又はB余熱除去ポンプ(海水冷却)による低圧再循環系が動作可能であること	・A格納容器スプレイポンプ(RHRS-CSSタイライン使用) ・格納容器再循環ポンプ ・格納容器再循環サンプスクリーン ・B余熱除去ポンプ(海水冷却) ・C充てん/高圧注入ポンプ(海水冷却)		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
	第83条(表83-5) 窒素ポンプ及び可搬型バッテリーを使用した加圧器逃がし弁による1次冷却系統の減圧系	モード3	・窒素ポンプ(加圧器逃がし弁用)及び可搬型バッテリー(加圧器逃がし弁用)を使用した加圧器逃がし弁による1次冷却系統の減圧系	・窒素ポンプ(加圧器逃がし弁用) ・可搬型バッテリー(加圧器逃がし弁用)		○														

主要工程



RCS水位

- キャビティ満水
- RCS 満水
- ミッドループ
- RCS全ブロー

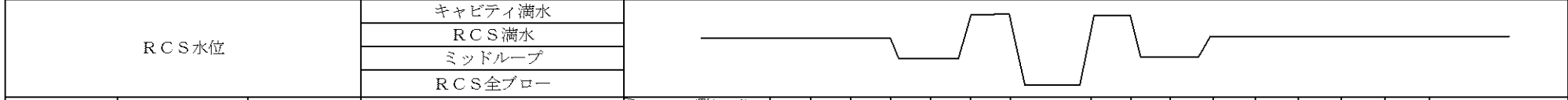
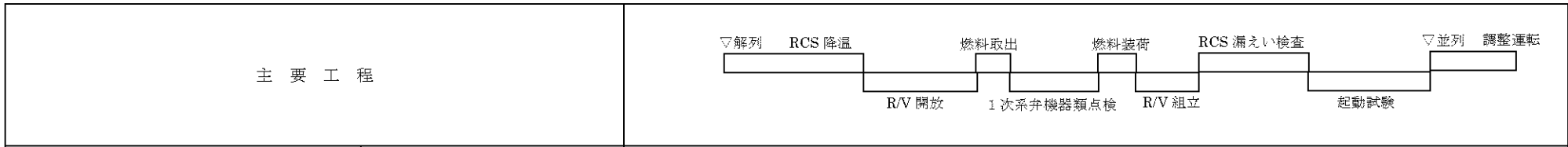


項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	関連設備	運転モード																
					3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3		
重大事故等対処設備(続き)	第83条(表83-6)原子炉格納容器スプレィ系	モード3、4、5及び6	・原子炉格納容器スプレィ系の1系統以上が動作可能であること	・格納容器スプレィポンプ	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○		
	第83条(表83-6)代替原子炉格納容器スプレィ系	モード3、4、5及び6	・常設電動注入ポンプによる代替原子炉格納容器スプレィ系が動作可能であること	・常設電動注入ポンプ	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○		
	第83条(表83-7)原子炉格納容器内自然対流冷却系	モード3、4、5及び6	・原子炉補機冷却水系による原子炉格納容器内自然対流冷却系が動作可能であること	・A、B格納容器再循環ユニット ・A、B原子炉補機冷却水ポンプ ・原子炉補機冷却水サージタンク ・窒素ポンペ(原子炉補機冷却水サージタンク用) ・A、B海水ポンプ	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	
	第83条(表83-7)移動式大容量ポンプ車による原子炉格納容器内自然対流冷却系及び代替補機冷却系	モード3、4、5及び6	・移動式大容量ポンプ車による海水供給系2系統が動作可能であること	・移動式大容量ポンプ車	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	
	第83条(表83-8)海水ポンプ又は復水タンクを水源とした補助給水ポンプによる蒸気発生器への給水系	モード3、4及び5(1次冷却系満水)	・モード3、4及び5(1次冷却系満水)において、A若しくはB海水ポンプ又は復水タンクを水源とした電動補助給水ポンプによる蒸気発生器への給水系1系統が動作可能であること 又は ・モード3において、A若しくはB海水ポンプ又は復水タンクを水源としたタービン動補助給水ポンプによる蒸気発生器への給水系1系統が動作可能であること	・A、B海水ポンプ ・電動補助給水ポンプ ・タービン動補助給水ポンプ ・タービン動補助給水ポンプ蒸気入口弁(手動)	○	○	○									○	○	○	○	○	
	第83条(表83-9)主蒸気逃がし弁による蒸気放出系	モード3及び4(蒸気発生器が熱除去のために使用されている場合)	・手動での開弁ができること(現場手動含む)	・主蒸気逃がし弁	○	△											△		△	○	
	第83条(表83-10)水素濃度低減	モード3、4、5及び6	(1)静的触媒式水素再結合装置の所要数が動作可能であること (2)静的触媒式水素再結合装置動作監視装置の所要数が動作可能であること (3)電気式水素燃焼装置の所要数が動作可能であること (4)電気式水素燃焼装置動作監視装置の所要数が動作可能であること	・静的触媒式水素再結合装置 ・静的触媒式水素再結合装置動作監視装置 ・電気式水素燃焼装置 ・電気式水素燃焼装置動作監視装置	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○

主要工程																						
RCS水位																						
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	関連設備	運転モード	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3		
重大事故等対処設備(続き)	第83条(表83-13) 原子炉格納容器及びアニュラス部への放水 燃料取扱建屋(使用済燃料ピット内燃料体等)への放水 航空機燃料火災への泡消火	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・1号炉及び2号炉において移動式大容量ポンプ車及び放水砲による放水系1系統が動作可能であること	・移動式大容量ポンプ車 ・放水砲		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	第83条(表83-13) 海洋への拡散抑制	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・所要数が使用可能であること	・放射性物質吸着剤 ・シルトフェンス ・小型船舶		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	第83条(表83-14) 宮山池又は海水(取水ピット、取水口)から中間受槽への供給	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・取水用水中ポンプ等による中間受槽への供給系2系統が動作可能であること	・中間受槽 ・取水用水中ポンプ ・取水用水中ポンプ用発電機		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	第83条(表83-14) 中間受槽から復水タンクへの供給	モード3、4、5及び6	・復水タンク補給用水中ポンプ等による復水タンクへの供給系2系統が動作可能であること	・復水タンク補給用水中ポンプ ・使用済燃料ピット及び復水タンク補給用水中ポンプ用発電機		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	第83条(表83-14) 燃料取替用水タンク(有効水量)	モード3、4、5及び6(キャビティ低水位)	・1,677m ³ 以上であること	・燃料取替用水タンク		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	第83条(表83-14) 復水タンク(有効水量)	モード3、4、5及び6	・640m ³ 以上であること	・復水タンク		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	第83条(表83-15) 大容量空冷式発電機からの給電	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・大容量空冷式発電機による電源系1系統が動作可能であること ・大容量空冷式発電機用燃料タンクの油量が20kt以上あること	・大容量空冷式発電機 ・大容量空冷式発電機用給油ポンプ ・大容量空冷式発電機用燃料タンク		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	第83条(表83-15) 号炉間電力融通ケーブル(号炉間電力融通ケーブル(予備ケーブル(号炉間電力融通用)からの給電	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・号炉間電力融通ケーブルによる電源系1系統が使用可能であること ・予備ケーブル(号炉間電力融通用)による電源系1系統が使用可能であること	・号炉間電力融通ケーブル ・予備ケーブル(号炉間電力融通用)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第83条(表83-15) 発電機車(中容量発電機車又は高圧発電機車)からの給電	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・発電機車(中容量発電機車又は高圧発電機車)による電源系2系統が動作可能であること	・発電機車(中容量発電機車又は高圧発電機車)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

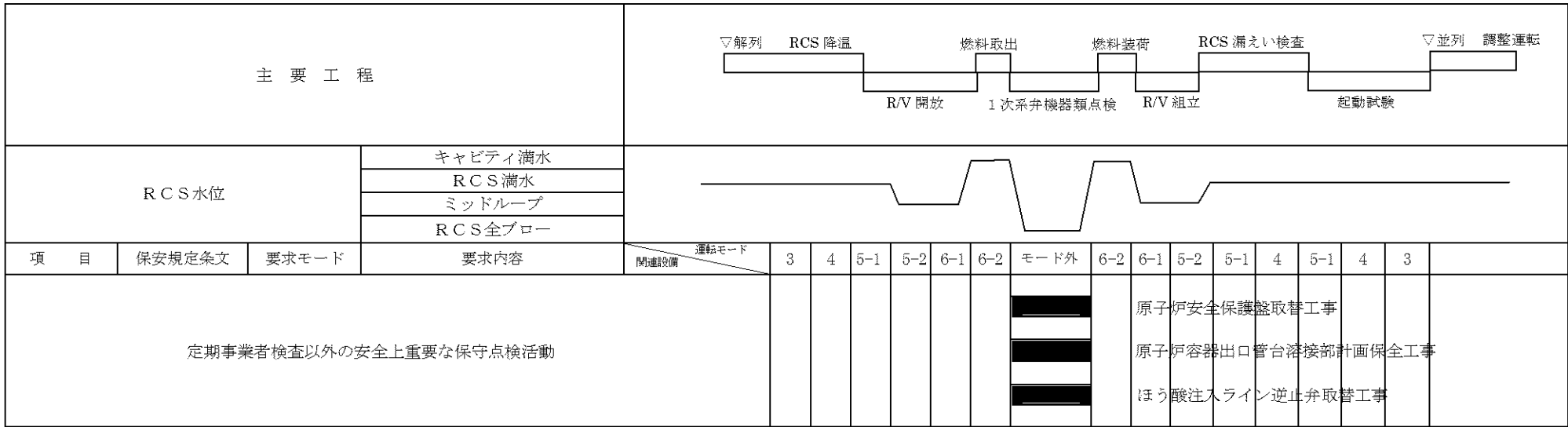
主要工程																					
RCS水位																					
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	関連設備	運転モード	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3	
重大事故等対処設備(続き)	第83条(表83-15)蓄電池(安全防護系用)及び蓄電池(重大事故等対処用)からの給電	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・蓄電池(安全防護系用)からの電源系1系統が動作可能であること ・蓄電池(重大事故等対処用)からの電源系1系統が動作可能であること	・蓄電池(安全防護系用) ・蓄電池(重大事故等対処用)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第83条(表83-15)直流電源用発電機及び可搬型直流変換器からの給電	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・直流電源用発電機及び可搬型直流変換器からの電源系2系統が動作可能であること	・直流電源用発電機 ・可搬型直流変換器		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第83条(表83-15)代替所内電気設備(重大事故等対処用変圧器受電盤、重大事故等対処用変圧器盤、大容量空冷式発電機)からの給電	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・所要数が使用可能であること	・重大事故等対処用変圧器受電盤 ・重大事故等対処用変圧器盤		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第83条(表83-15)代替所内電気設備(発電機車(中容量発電機車又は高圧発電機車)、変圧器車及び可搬型分電盤)からの給電	モード3(1次冷却材圧力が6.89MPa [gage]を超える場合)	・所要数が使用可能であること	・変圧器車 ・可搬型分電盤		△														△	
	第83条(表83-15)燃料油貯蔵タンク、タンクローリによる燃料補給設備	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・燃料油貯蔵タンクの油量が294kl以上あること ・タンクローリの所要数が使用可能であること	・燃料油貯蔵タンク ・タンクローリ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第83条(表83-16)計装設備	モード3、4、5及び6	・表83-16に定める機能が、それぞれの適用モードにおいて動作可能であること	・1次冷却材高温側温度(広域) ・1次冷却材低温側温度(広域) ・1次冷却材圧力 ・加圧器水位 ・ほう酸注入ライン流量 ・補助注入ライン流量 ・余熱除去ループ流量 ・SA用低圧炉心注入及びディスプレイ積算流量 ・A格納容器スプレイ冷却器出口積算流量 ・格納容器内温度 ・格納容器圧力 ・AM用格納容器圧力 ・格納容器再循環サンプル広域水位		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

主要工程																				
RCS 水位																				
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	関連設備	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3	
重大事故等対処設備(続き)	第83条(表83-16)計装設備(続き)	モード3、4、5及び6	・表83-16に定める機能が、それぞれの適用モードにおいて動作可能であること	<ul style="list-style-type: none"> ・格納容器再循環サンブ狭域水位 ・原子炉下部キャビティ水位 ・原子炉格納容器水位 ・格納容器水素濃度 ・格納容器内高レンジエリアモニタB(高レンジ) ・格納容器内高レンジエリアモニタA(低レンジ) ・中性子源領域中性子束 ・原子炉補機冷却水サージタンク水位 ・格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度(SA) ・蒸気ライン圧力 ・蒸気発生器狭域水位 ・蒸気発生器広域水位 ・補助給水流量 ・燃料取替用水タンク水位 ・復水タンク水位 ・ほう酸タンク水位 	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第83条(表83-16)可搬型計測器	モード3、4、5及び6	・表83-16に定める機能が、それぞれの適用モードにおいて動作可能であること	・可搬型計測器	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第83条(表83-16)記録機能	モード3、4、5及び6	・表83-16に定める機能が、それぞれの適用モードにおいて動作可能であること	<ul style="list-style-type: none"> ・可搬型温度計測装置 ・SPDSデータ表示装置 ・緊急時運転パラメータ伝送システム(SPDS) 	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第83条(表83-17)中央制御室非常用循環系居住性確保設備 汚染の持ち込み防止設備	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	<ul style="list-style-type: none"> ・中央制御室当たり中央制御室非常用循環系1系統以上が動作可能であること ・可搬型照明(SA)、酸素濃度計及び二酸化炭素濃度計の所要数が使用可能であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・中央制御室非常用循環ファン ・中央制御室空調ファン ・中央制御室循環ファン ・中央制御室非常用循環フィルタユニット ・可搬型照明(SA) ・酸素濃度計 ・二酸化炭素濃度計 	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○



項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	運転モード																		
				関連設備	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3			
重大事故等対処設備(続き)	第83条(表83-18)放射性物質の濃度及び放射線量の測定	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・表83-18に定める機能が、それぞれの適用モードにおいて動作可能であること	・モニタリングステーション及びモニタリングポスト ・可搬型モニタリングポスト ・可搬型エリアモニタ ・可搬型よう素サンプラ ・可搬型ダストサンプラ ・NaIシンチレーションサーベイメータ ・GM汚染サーベイメータ ・ZnSシンチレーションサーベイメータ ・β線サーベイメータ ・電離箱サーベイメータ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第83条(表83-18)風向、風速その他の気象条件の測定	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・表83-18に定める機能が、それぞれの適用モードにおいて動作可能であること	・可搬型気象観測装置	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第83条(表83-19)代替緊急時対策所用発電機	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・代替緊急時対策所用発電機2台が動作可能であること	・代替緊急時対策所用発電機	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第83条(表83-19)代替緊急時対策所空気浄化系代替緊急時対策所加圧設備居住性確保設備	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・代替緊急時対策所空気浄化系1系統以上が動作可能であること ・代替緊急時対策所加圧設備(空気ポンペ)の所要数が使用可能であること ・酸素濃度計及び二酸化炭素濃度計の所要数が使用可能であること ・代替緊急時対策所エアモニタの所要数が動作可能であること	・代替緊急時対策所空気浄化ファン ・代替緊急時対策所空気浄化フィルタユニット ・代替緊急時対策所加圧設備(空気ポンペ) ・酸素濃度計 ・二酸化炭素濃度計 ・代替緊急時対策所エアモニタ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

主要工程																				
RCS水位			キャビティ満水																	
			RCS満水																	
			ミッドループ																	
			RCS全ブロー																	
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	関連設備	運転モード															
重大事故等対処設備(続き)	第83条(表83-20)通信連絡設備	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・表83-20に定める機能が、それぞれの適用モードにおいて動作可能であること	<ul style="list-style-type: none"> ・衛星携帯電話設備 ・無線連絡設備 ・携帯型通話設備 ・SPDSデータ表示装置 ・緊急時運転パラメータ伝送システム(SPDS) ・統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備(以下に記載する) ・テレビ会議システム ・IP電話 ・衛星通信装置(電話) ・IP-FAX 	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3	
	第83条(表83-21)アクセスルートの確保	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・ホイールローダの所要数が使用可能であること	・ホイールローダ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		



17

本計画は、安全確保の方法の基本方針を示すものであり、作業工程等の変更により計画の変更が生じる可能性があるが、仮に変更が生じた際においても、保安規定の遵守を徹底し、安全確保に努めるものとする。

〈記載例〉

- | |
|---|
| ○ |
|---|

 : 機能要求あり
- | |
|---|
| △ |
|---|

 : 機能要求あり (要求モードにおける条件付)
- | |
|--|
| |
|--|

 : 機能要求なし

※なお、上記「○」、「△」においても、要求除外となる場合がある。詳細は原子炉施設保安規定を参照。

川内原子力発電所

第 2 号機

計画期間中における点検の実施状況等

(第 2 4 保全サイクル)

点検計画の記載について

1. 点検計画については以下の方針に従い記載している。

(1) 記載している設備について

点検計画には発電所設備の主要機器として、以下の設備を対象に記載している。

- ① 核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第43条の3の14に規定する技術基準が適用される設備
 - a. 定期事業者検査の対象となる設備
 - b. 実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則別表第二において、設計及び工事の計画に記載が要求されている設備^{※1}（事後保全を実施する資機材等を除く）
- ② 保全重要度が高い設備

※1：基本設計方針にのみ記載する設備を含む

(2) 記載している点検について

点検計画には上記設備の主要な点検として、以下を記載している。

- ・定期事業者検査に係る点検
- ・定期事業者検査の都度性能維持のための措置を伴う点検
- ・定期事業者検査に係る点検の実施頻度より短い実施頻度で行う性能維持のための措置を伴う点検
- ・記載対象設備において、上記に該当する点検が無い設備については主要な点検

上記以外の点検（主要機器の上記条件以外の点検や付帯設備^{※2}の点検等）については、「川内原子力発電所 保守基準」及び「川内原子力発電所 土木建築基準」に基づき策定している。なお、基本的に設計基準事故及び重大事故等、双方に対処する設備は、点検計画の設計基準事故対処設備等に記載し、重大事故等にのみ対処する設備は、重大事故等対処設備に記載している。

※2：付帯設備の例

潤滑油、潤滑水、シール水、冷却設備、電源、制御回路、オリフィス、レデューサ、フローグラス等

(3) 保全重要度について

「川内原子力発電所 保守基準」及び「川内原子力発電所 土木建築基準」の考え方に従い、「高」又は「低」の何れかで表記している。

なお、保全重要度「高」の設備については、保全方式として予防保全のうち時間基準保全を選定し、事後保全は選定していない。

(4) 保全方式について

保全方式について以下のとおり記載している。

- ・時間基準保全を採用しているもの：点検頻度

(5) 点検頻度について

次の整理により「M」：月、「C」：保全サイクル、「Y」・「F」：年度及び「年間」で表記している。

- ・性能維持のための措置を伴う点検及びそれに伴い実施する点検については、「M」又は「Y」により表記している。なお、記載した頻度は、運転期間（総合負荷性能検査から解列）に対応した値を示している。また、複数の機器や複数の点検タスクをまとめて記載した項目については、その点検頻度の最短から最長を記載している。
- ・性能維持のための措置を伴わない点検については、「C」^{※3}又は「F」^{※3}により表記している。
- ・供用期間中検査のように年管理するものについては、「年間」により表記している。
- ・このほか「川内原子力発電所 保守基準」に従い管理する肉厚測定は、検査箇所ごとの管理となるため、本表では、「余寿命による」と表記している。

※3：「C」又は「F」により表記しているものは、性能維持のための措置を予定していない点検であり、劣化進展がごく軽微なため、分解・開放点検や定期事業者検査停止時期に合わせた実施管理が適しているものを対象にしている。

(6) 点検時期について

設計基準事故対処設備等の点検については、「定検起動後」^{※4}、「プラント運転中」^{※4}の表現により、備考欄に実施時期を記載している。

なお、これらの記載がないものについては、「定検停止中」^{※4}に実施することとしている。

ただし、「プラント運転中」の記載については、運転計画によって実施時期が異なることがある。

※4：「定検起動後」、「プラント運転中」、「定検停止中」のプラント状態は、以下のとおり。

- ・「定検起動後」とは、原子炉起動後の定期事業者検査期間中をいう。
- ・「プラント運転中」とは、原子炉の運転中（定期事業者検査期間を除く。）をいう。
- ・「定検停止中」とは、定期事業者検査のための原子炉の停止中をいう。

(7) 状態監視方法の記載について

保全方式として時間基準保全を選定した機器については、保全をより充実する観点で採用している状態監視技術について方法・頻度を備考欄に記載している。

(8) 今回の実施計画について

第24保全サイクル中に点検を計画するものに「○」を記載している。

なお、複数の機器や複数のタスクをまとめて記載した項目については、本保全サイクル中に一つでも点検の計画があれば「○」としている。

簡易点検については、点検内容が分解点検・開放点検に包含されるため、分解点検・開放点検を実施する場合についても「○」と記載している。

(9) 前回実施時期について

当該点検の前回実績（定検回数又は実施年度）を記載している。

目 次

1. 点検計画 設計基準事故対処設備等(1/2)

機器又は系統名	ページ
原子炉本体（炉心）	1/131
原子炉本体（原子炉容器）	1/131
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（燃料取扱設備）	1/131
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備）	2/131
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（燃料取替用水設備）	3/131
原子炉冷却系統施設（一次冷却材の循環設備）	3/131
原子炉冷却系統施設（主蒸気・主給水設備）	7/131
原子炉冷却系統施設（余熱除去設備）	14/131
原子炉冷却系統施設（非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備）	17/131
原子炉冷却系統施設（化学体積制御設備）	23/131
原子炉冷却系統施設（原子炉補機冷却水設備）	32/131
原子炉冷却系統施設（原子炉補機冷却海水設備）	43/131
原子炉冷却系統施設（原子炉格納容器内の一次冷却材の漏えいを監視する装置）	46/131
計測制御系統施設（制御材）	46/131
計測制御系統施設（制御棒駆動装置）	46/131
計測制御系統施設（ほう酸注入機能を有する設備）	47/131
計測制御系統施設（制御用空気設備）	50/131
計測制御系統施設（その他設備）	53/131
計測制御系統施設（発電用原子炉の運転を管理するための制御装置）	55/131
放射性廃棄物の廃棄施設（気体、液体又は固体廃棄物処理設備）	55/131
放射性廃棄物の廃棄施設（原子炉格納容器本体外の廃棄物貯蔵設備又は廃棄物処理設備からの流体状の放射性廃棄物の漏えい検出装置又は自動警報装置）	72/131
放射線管理施設（放射線管理用計測装置）	72/131
放射線管理施設（換気設備）	72/131
原子炉格納施設（原子炉格納容器）	85/131
原子炉格納施設（圧力低減設備その他の安全設備）	86/131
原子炉施設（その他設備）	97/131
蒸気タービン（車室、円板、隔板、噴口）	100/131
蒸気タービン（調速装置及び非常調速装置並びに調速装置で制御される主要弁）	101/131
蒸気タービン（復水器）	104/131
蒸気タービン（蒸気タービンに附属する熱交換器）	105/131
蒸気タービン（蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び貯水設備並びに給水処理設備）	107/131
蒸気タービン（蒸気タービンに附属する管等）	116/131
その他発電用原子炉の附属施設（非常用電源設備）	117/131
その他発電用原子炉の附属施設（常用電源設備）（発電機、変圧器 他）	123/131
その他発電用原子炉の附属施設（非常用電源設備）（その他の電源装置）	124/131

1. 点検計画 設計基準事故対処設備等(2/2)

機器又は系統名	ページ
火災防護設備（消火設備）	126/131
火災防護設備（その他設備）	126/131
浸水防護設備（外郭浸水防護設備）（内郭浸水防護設備）	130/131
浸水防護設備（その他設備）	130/131
非常用取水設備（取水設備）	130/131
土木建築設備	130/131
プラント総合全般機器	131/131
竜巻防護設備	131/131

2. 点検計画 重大事故等対処設備

機器又は系統名	ページ
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（使用済燃料貯蔵設備）	1/7
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備）	1/7
原子炉冷却系統施設（原子炉補機冷却設備）	1/7
計測制御系統施設（計測装置）	2/7
計測制御系統施設（工学的安全施設等の作動信号）	2/7
計測制御系統施設（制御用空気設備）	2/7
計測制御系統施設（その他設備）	4/7
放射線管理施設（放射線管理用計測装置）	4/7
原子炉格納施設（圧力低減設備）	5/7
原子炉施設（その他設備）	6/7
非常用電源設備	6/7

3. 原子力規制委員会の内規に従い実施する点検

4. 長期保守管理方針に基づく点検計画

- 別紙ー1 クラス1機器、Ni基合金溶接部（供用期間中検査対象）
- 別紙ー2 クラス2機器（供用期間中検査対象）
- 別紙ー3 クラス2管（原子炉格納容器内）のうち
一次冷却材と同温・同圧の流体が流れる系統（供用期間中検査対象）
- 別紙ー4 重大事故等クラス2機器（供用期間中検査対象）
- 別紙ー5 重大事故等クラス3機器（供用期間中検査対象）

1. 点検計画 設計基準事故対処設備等

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
原子炉本体 (炉心)	再使用予定の燃料集合体 1式※	外観点検	高	1C	○	2 3	SN2-2 燃料集合体外観検査	※：炉心設計による
	取出し燃料集合体 1式※	外観点検	高	1C	○	2 3		※：炉心設計による
	燃料集合体 157体	外観点検	高	1C	○	2 3	SN2-3 燃料集合体炉内配置検査	※：炉心設計による
	内挿物 1. 制御棒クラスタ 2. バーナブルポイズン 3. プラギングデバイス 4. 2次中性子源 } 1式※							
原子炉本体のうち炉心	機能・性能試験	高	1C	○	2 3	SN2-81 炉物理検査	定検起動後	
						2 3	SN2-4 原子炉停止余裕検査	定検起動後
原子炉本体 (原子炉容器)	原子炉容器	開放点検	高	13M	○	2 3		第2 4回定検で計画保全実施
	炉心支持構造物(制御棒クラスタ案内管支持ピン)	非破壊試験	高	3C	—	2 3		
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (燃料取扱設備)	燃料移送装置	分解点検	高	13M	○	2 3		一部プラント運転中
	燃料移送装置制御設備	装置点検	高	1C	○	2 3		一部プラント運転中
	燃料取替クレーン	分解点検	高	13M	○	2 3		
	燃料取替クレーン制御設備	装置点検	高	1C	○	2 3		
	使用済燃料ビットクレーン	分解点検	高	13M	○	2 3		一部プラント運転中
	使用済燃料ビットクレーン制御設備	装置点検	高	1C	○	2 3		一部プラント運転中
	新燃料取扱クレーン	分解点検	低	—	—	2 0		クレーン休止中
	新燃料取扱クレーン制御設備	装置点検	低	—	—	2 0		クレーン休止中
	新燃料エレベータ	分解点検	低	13M	○	2 3		一部プラント運転中
	新燃料エレベータ制御設備	装置点検	低	1C	○	2 3		一部プラント運転中
	燃料取扱建屋クレーン	分解点検	低	1V	○	2 0 1 9年度		プラント運転中
	燃料取扱建屋クレーン制御設備	装置点検	低	1F	○	2 0 1 9年度		プラント運転中
	1. 燃料移送装置(リフティングフレーム) 2. 燃料取替クレーン(ホイスト, グリップ) 3. 使用済燃料ビットクレーン (No. 1ホイスト, No. 2ホイスト)	機能・性能試験	高	1C	○	2 3	SN2-36 燃料取扱装置機能検査	
	1. 新燃料エレベータ 2. 燃料取扱建屋クレーン	機能・性能試験	低	1C	○	2 3	SN2-75 燃料取扱設備検査	
	1. 燃料取替クレーン 2. 燃料移送装置 3. 使用済燃料ビットクレーン	機能・性能試験	高	1C	○	2 3	SN2-95 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)	
	4. 新燃料エレベータ 5. 燃料取扱建屋クレーン		低					
	1. 新燃料取扱工具 2. 使用済燃料取扱工具 3. 制御棒取替装置	外観点検	低	1C	○	2 3	SN2-95 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)	
	2号 原子炉キャビティ	外観点検	高	1C	○	2 3		
	2号 燃料取替用キャナル	外観点検	高	1C	○	2 3		
	2号 キャスクビット	外観点検	高	1C	○	2 3		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備)	使用済燃料ピット浄化・冷却設備	機能・性能試験	高	1C	○	23	SN2-202 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化系機能検査	使用済燃料ピット他含む
	2A 使用済燃料ピットポンプ	簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2018年度		プラント運転中 (振動診断:1ヶ月)
		分解点検		4Y	○	2016年度		
	2A 使用済燃料ピットポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	23		プラント運転中 (振動診断:1ヶ月)
		分解点検		4Y	○	2016年度		
	2B 使用済燃料ピットポンプ	簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2019年度		プラント運転中 (振動診断:1ヶ月)
		分解点検		4Y	—	2019年度		
	2B 使用済燃料ピットポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	23		プラント運転中 (振動診断:1ヶ月)
		分解点検		4Y	—	2019年度		
	2C 使用済燃料ピットポンプ	簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	○	2017年度		
	2C 使用済燃料ピットポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	23		プラント運転中
		分解点検		4Y	○	2017年度		
	2号 使用済燃料ピットスキマポンプ	簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2018年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	○	2016年度		
	2号 使用済燃料ピットスキマポンプ用電動機	分解点検	低	2Y	○	2018年度		プラント運転中
	使用済燃料ピット水タンクポンプ	簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2018年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2014年度		
	使用済燃料ピット水タンクポンプ用電動機	分解点検	低	10Y	—	2014年度		プラント運転中
	2A 使用済燃料ピット冷却器	開放点検	低	10Y	—	2018年度		プラント運転中
	2B 使用済燃料ピット冷却器	開放点検	低	10Y	○	2011年度		プラント運転中
	2C 使用済燃料ピット冷却器	開放点検	低	10Y	○	2010年度		プラント運転中
	2A 使用済燃料ピットフィルタ	開放点検	低	5Y	—	2019年度		プラント運転中
	2B 使用済燃料ピットフィルタ	開放点検	低	5Y	—	2017年度		プラント運転中
	2号 使用済燃料ピットスキマフィルタ	開放点検	低	5Y	○	2015年度		プラント運転中
	使用済燃料ピット水タンクフィルタ	開放点検	低	5Y	○	2015年度		プラント運転中
	使用済燃料ピット水タンク	開放点検	低	10Y	—	2015年度		プラント運転中
2A 使用済燃料ピット脱塩塔	外観点検	低	1C	○	23			
2B 使用済燃料ピット脱塩塔	外観点検	低	1C	○	23			
使用済燃料ピット水タンク脱塩塔	外観点検	低	1C	○	23			
2Y-SP-059 2号 SFP DW供給逆止弁	分解点検	低	130M	—	2018年度	SN2-87 1次系逆止弁検査	第23回定検より点検頻度変更	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-SPT-101 2号 使用済燃料ピット水タンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	10Y	—	2015年度	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	2V-SPT-102 2号 使用済燃料ピット水タンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	10Y	—	2015年度	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (燃料取替用水設備)	2 A 燃料取替用水ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	2Y	○	2019年度	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	プラント運転中 (振動診断:切替毎)
		分解点検		4Y	○	2017年度		
		機能・性能試験		4F	○	2017年度		
	2 A 燃料取替用水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	23		プラント運転中 (振動診断:切替毎)
		分解点検		3Y	—	2019年度		
	2 B 燃料取替用水ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	2Y	○	2018年度	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	プラント運転中 (振動診断:切替毎)
		分解点検		4Y	—	2018年度		
		機能・性能試験		4F	—	2018年度		
	2 B 燃料取替用水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	23		プラント運転中 (振動診断:切替毎)
		分解点検		3Y	○	2017年度		
	2号 燃料取替用水タンク基礎 1式(土木建築設備)	外観点検	高	1C	○	23		
	2号 燃料取替用水タンク加熱器	開放点検	低	130M	—	21		
	2V-RF-016 2号 R W S T加熱器逃がし弁	分解点検	低	130M	—	22	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	22		
機能・性能試験		10C		—	22			
2RPT1-A 2 A 燃料取替用水タンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	130M	—	22	SN2-88 1次系真空破壊弁検査		
2RPT1-B 2 B 燃料取替用水タンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	130M	—	22	SN2-88 1次系真空破壊弁検査		
2RPT1-C 2 C 燃料取替用水タンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	130M	—	22	SN2-88 1次系真空破壊弁検査		
原子炉冷却系統施設 (一次冷却材の循環設備)	2 A 蒸気発生器本体	開放点検 (2次側管板上水洗含む)	高	13M	○	23		
	2 B 蒸気発生器本体	開放点検 (2次側管板上水洗含む)	高	13M	○	23		
	2 C 蒸気発生器本体	開放点検 (2次側管板上水洗含む)	高	13M	○	23		
	2 A 蒸気発生器伝熱管 3,386本	非破壊試験	高	26M	—	23	SN2-6 蒸気発生器伝熱管体積検査	
	2 B 蒸気発生器伝熱管 3,386本	非破壊試験	高	26M	—	23	SN2-6 蒸気発生器伝熱管体積検査	
	2 C 蒸気発生器伝熱管 3,386本	非破壊試験	高	26M	○	—	SN2-6 蒸気発生器伝熱管体積検査	
	2 A 1次冷却材ポンプ	分解点検	高	104M	—	21	SN2-93 1次冷却材ポンプ機能検査	一部プラント運転中
		機能・性能試験		1C	○	23		一部定検起動後

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
2 A 1次冷却材ポンプ用電動機		簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2 3			
		分解点検		39M	○	2 1			
		非破壊試験		39M	○	2 1			
2 B 1次冷却材ポンプ		分解点検	高	104M	—	1 7	SN2-93 1次冷却材ポンプ機能検査	一部プラント運転中	
		機能・性能試験		1C	○	2 3		一部定検起動後	
2 B 1次冷却材ポンプ用電動機		簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2 3			
		分解点検		39M	—	2 3			
		非破壊試験		39M	—	2 3			
2 C 1次冷却材ポンプ		分解点検	高	104M	—	2 3	SN2-93 1次冷却材ポンプ機能検査	一部プラント運転中	
		機能・性能試験		1C	○	2 3		一部定検起動後	
2 C 1次冷却材ポンプ用電動機		簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2 3			
		分解点検		39M	—	2 2			
		非破壊試験		39M	—	2 2			
2 A 1次冷却材ポンプメカニカルシール		分解点検	高	26M	○	2 2	SN2-91 1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査		
2 B 1次冷却材ポンプメカニカルシール		分解点検	高	26M	○	2 2	SN2-91 1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査		
2 C 1次冷却材ポンプメカニカルシール		分解点検	高	26M	—	2 3	SN2-91 1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査		
加圧器本体		開放点検	高	13M	○	2 3			
炉内計装用シンプルチューブ 50本		非破壊試験	高	52M	○	2 0	SN2-110 炉内計装用シンプルチューブ体積検査		
2V-RC-055 2号 加圧器A安全弁		分解点検	高	13M	○	2 3	SN2-10 加圧器安全弁分解検査		
		漏えい試験		1C	○	2 3	SN2-9 加圧器安全弁漏えい検査		
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-8 加圧器安全弁機能検査		
2V-RC-056 2号 加圧器B安全弁		分解点検	高	13M	○	2 3	SN2-10 加圧器安全弁分解検査		
		漏えい試験		1C	○	2 3	SN2-9 加圧器安全弁漏えい検査		
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-8 加圧器安全弁機能検査		
2V-RC-057 2号 加圧器C安全弁		分解点検	高	13M	○	2 3	SN2-10 加圧器安全弁分解検査		
		漏えい試験		1C	○	2 3	SN2-9 加圧器安全弁漏えい検査		
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-8 加圧器安全弁機能検査		
2-PCV-454C 2号 加圧器B逃がし弁		駆動部点検	高	52M	—	2 2			
		分解点検		13M	○	2 3			SN2-13 加圧器逃がし弁分解検査
		漏えい試験		1C	○	2 3			SN2-12 加圧器逃がし弁漏えい検査
		機能・性能試験		1C	○	2 3			SN2-11 加圧器逃がし弁機能検査

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2-PCV-455 2号 加圧器A逃がし弁		駆動部点検	高	52M	—	2 1		
		分解点検		13M	○	2 3	SN2-13 加圧器逃がし弁分解検査	
		漏えい試験		1C	○	2 3	SN2-12 加圧器逃がし弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-11 加圧器逃がし弁機能検査	
2V-RC-054A 2号 加圧器A逃がし弁		簡易点検 (グランドパッド取替)	高	65M	○	1 9		
		駆動部点検		130M	○	1 4		
		分解点検		130M	○	1 9		
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-14 加圧器逃がし弁元弁機能検査	
		電動機分解点検		130M	○	1 4		
2V-RC-054B 2号 加圧器B逃がし弁		簡易点検 (グランドパッド取替)	高	65M	—	2 3		
		駆動部点検		130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-14 加圧器逃がし弁元弁機能検査	
		電動機分解点検		130M	—	2 3		
2-PCV-454A 2号 加圧器Aスブレイ弁		簡易点検 (グランドパッド取替)	高	13M	○	2 3		
		駆動部点検		52M	—	2 1		
		分解点検		26M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		2C	—	2 3		
2-PCV-454B 2号 加圧器Bスブレイ弁		簡易点検 (グランドパッド取替)	高	13M	○	2 3		
		駆動部点検		52M	—	2 2		
		分解点検		26M	○	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		2C	○	2 2		
2V-RC-077 2号 P R Tガス分析ライン隔離弁 (内隔離弁)		駆動部点検	高	65M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	1 5		
2V-RC-078 2号 P R Tガス分析ライン隔離弁 (外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 0		
2V-RC-084 2号 加圧器逃がしタンク窒素隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	1 7		
		分解点検		130M	—	1 7		
2V-RC-095 2号 加圧器逃がしタンク補給水隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	1 8		
		分解点検		130M	—	1 8	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1 8		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-RC-088 2号 加圧器逃がしタンク査察逆止弁	分解点検	低	130M	○	—	SN2-87 1次系逆止弁検査	第15回定検より追加
	加圧器ヒータ 1式	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	2 3		
	2V-BD-001A 2 A S/Gブローダウン第1隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-BD-001B 2 B S/Gブローダウン第1隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-BD-001C 2 C S/Gブローダウン第1隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-BD-016A 2 A S/Gサンプル隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	○	1 4		
		分解点検		130M	○	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	○	2 2		
	2V-BD-016B 2 B S/Gサンプル隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	1 5		
		分解点検		130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-BD-016C 2 C S/Gサンプル隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	1 6		
		分解点検		130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-BD-033 2号 S/Gブローダウン放射線計出口逃がし弁	取替	低	130M	—	1 6		
		漏えい試験		10C	—	1 6	SN2-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1 6		
	2V-BD-045 2号 S/Gブローダウンタンク廃棄物処理系入口逆止弁	分解点検	低	130M	—	2 0	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-BD-003A 2 A S/Gブローダウン第2隔離弁	駆動部点検	高	65M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	1 5		
	2V-BD-003B 2 B S/Gブローダウン第2隔離弁	駆動部点検	高	65M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	2V-BD-003C 2 C S/Gブローダウン第2隔離弁	駆動部点検	高	65M	—	2 3			
		分解点検		130M	—	2 3			
原子炉冷却系統施設 (主蒸気・主給水設備)	2-PCV-3610 2 A 主蒸気逃がし弁	駆動部点検	高	52M	—	2 1			
		分解点検		13M	○	2 3	SN2-85 1次系弁検査		
		漏えい試験		1C	○	2 3	SN2-28 主蒸気逃がし弁漏えい検査		
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-27 主蒸気逃がし弁機能検査 SN2-206 最終トリップ熱輸送設備作動検査		
	2-PCV-3620 2 B 主蒸気逃がし弁	駆動部点検	高	52M	—	2 2			
		分解点検		13M	○	2 3	SN2-85 1次系弁検査		
		漏えい試験		1C	○	2 3	SN2-28 主蒸気逃がし弁漏えい検査		
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-27 主蒸気逃がし弁機能検査 SN2-206 最終トリップ熱輸送設備作動検査		
	2-PCV-3630 2 C 主蒸気逃がし弁	駆動部点検	高	52M	—	2 1			
		分解点検		13M	○	2 3	SN2-85 1次系弁検査		
		漏えい試験		1C	○	2 3	SN2-28 主蒸気逃がし弁漏えい検査		
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-27 主蒸気逃がし弁機能検査 SN2-206 最終トリップ熱輸送設備作動検査		
2-HCV-3615 2 A 主蒸気隔離弁バイパス弁(外隔離弁)	簡易点検(ノットパッキン取替)	高	26M	○	2 2				
	駆動部点検		52M	—	2 2				
	分解点検		52M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査			
	機能・性能試験		4C	—	2 2				
2-HCV-3625 2 B 主蒸気隔離弁バイパス弁(外隔離弁)	簡易点検(ノットパッキン取替)	高	26M	—	2 3				
	駆動部点検		52M	—	2 3				
	分解点検		52M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査			
	機能・性能試験		4C	—	2 3				
2-HCV-3635 2 C 主蒸気隔離弁バイパス弁(外隔離弁)	簡易点検(ノットパッキン取替)	高	26M	○	2 2				
	駆動部点検		52M	—	2 2				
	分解点検		52M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査			
	機能・性能試験		4C	—	2 2				
2V-MS-523A 2 A 主蒸気逃がし弁元弁	簡易点検(ノットパッキン取替)	高	65M	—	2 2				
	駆動部点検		130M	—	2 2				
	分解点検		130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査			
	機能・性能試験		10C	—	2 2				
	駆動機分解点検		130M	—	2 1				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-MS-523B 2 B 主蒸気逃がし弁元弁	簡易点検 (グランドボック取替)	高	65M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	第20回定検で駆動部取替
		駆動部点検		130M	—	—		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		
	2V-MS-523C 2 C 主蒸気逃がし弁元弁	簡易点検 (グランドボック取替)	高	65M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	2 2		
	2V-MS-526A 2 A-1 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	○	2 2	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査 SN2-25 主蒸気安全弁機能検査	
		漏えい試験		2C	○	2 2		
		機能・性能試験		1C	○	2 3		
	2V-MS-526B 2 B-1 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	—	2 3	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査 SN2-25 主蒸気安全弁機能検査	
		漏えい試験		2C	—	2 3		
		機能・性能試験		1C	○	2 3		
	2V-MS-526C 2 C-1 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	—	2 3	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査 SN2-25 主蒸気安全弁機能検査	
		漏えい試験		2C	—	2 3		
		機能・性能試験		1C	○	2 3		
	2V-MS-527A 2 A-2 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	○	2 2	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査 SN2-25 主蒸気安全弁機能検査	
		漏えい試験		2C	○	2 2		
		機能・性能試験		1C	○	2 3		
	2V-MS-527B 2 B-2 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	—	2 3	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査 SN2-25 主蒸気安全弁機能検査	
		漏えい試験		2C	—	2 3		
機能・性能試験		1C		○	2 3			
2V-MS-527C 2 C-2 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	—	2 3	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査 SN2-25 主蒸気安全弁機能検査		
	漏えい試験		2C	—	2 3			
	機能・性能試験		1C	○	2 3			
2V-MS-528A 2 A-3 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	○	2 2	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査 SN2-25 主蒸気安全弁機能検査		
	漏えい試験		2C	○	2 2			
	機能・性能試験		1C	○	2 3			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	2V-MS-528B 2 B-3 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	—	2 3			
		漏えい試験		2C	—	2 3	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査		
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査		
	2V-MS-528C 2 C-3 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	—	2 3			
		漏えい試験		2C	—	2 3	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査		
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査		
	2V-MS-529A 2 A-4 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	○	2 2			
		漏えい試験		2C	○	2 2	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査		
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査		
	2V-MS-529B 2 B-4 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	—	2 3			
		漏えい試験		2C	—	2 3	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査		
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査		
	2V-MS-529C 2 C-4 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	—	2 3			
		漏えい試験		2C	—	2 3	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査		
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査		
	2V-MS-530A 2 A-5 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	○	2 2			
		漏えい試験		2C	○	2 2	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査		
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査		
	2V-MS-530B 2 B-5 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	—	2 3			
		漏えい試験		2C	—	2 3	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査		
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査		
	2V-MS-530C 2 C-5 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	—	2 3			
		漏えい試験		2C	—	2 3	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査		
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査		
	2V-MS-531A 2 A-6 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	○	2 2			
		漏えい試験		2C	○	2 2	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査		
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査		
2V-MS-531B 2 B-6 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	—	2 3				
	漏えい試験		2C	—	2 3	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査			
	機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-MS-531C 2 C-6 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	—	2 3		
		漏えい試験		2C	—	2 3	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査	
2V-MS-532A 2 A-7 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	○	2 2		
		漏えい試験		2C	○	2 2	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査	
2V-MS-532B 2 B-7 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	—	2 3		
		漏えい試験		2C	—	2 3	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査	
2V-MS-532C 2 C-7 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	—	2 3		
		漏えい試験		2C	—	2 3	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査	
2V-MS-533A 2 A 主蒸気隔離弁		駆動部点検	高	52M	—	2 2		
		分解点検		26M	○	2 2	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-29 主蒸気隔離弁機能検査	
2V-MS-533B 2 B 主蒸気隔離弁		駆動部点検	高	52M	—	2 3		
		分解点検		26M	—	2 3	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-29 主蒸気隔離弁機能検査	
2V-MS-533C 2 C 主蒸気隔離弁		駆動部点検	高	52M	—	2 3		
		分解点検		26M	—	2 3	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-29 主蒸気隔離弁機能検査	
2-PCV-5085 2号 T/D AFWP駆動用蒸気弁		簡易点検 (パレットパッキン取替)	高	26M	—	2 3		
		駆動部点検		52M	○	2 0		
		分解点検		52M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		4C	—	2 3		
2V-MS-620A 2 A T/D AFWP蒸気入口弁		駆動部点検	高	130M	—	1 5		
		分解点検		130M	—	1 5	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1 5		
		駆動機簡易点検		2C	—	2 3		
		駆動機分解点検		130M	—	1 5		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-MS-520B 2 B T/D AFWP 蒸気入口弁	駆動部点検	高	130M	—	1 5	SN2-85 1 次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 5		
		機能・性能試験		10C	—	1 5		
		電動機簡易点検		2C	—	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	1 5		
	2V-MS-575A 2号 T/D AFWP A 蒸気元弁	簡易点検 (パッドパッキン取替)	高	65M	—	2 2	SN2-85 1 次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機簡易点検		2C	—	2 3		
	2V-MS-575B 2号 T/D AFWP B 蒸気元弁	簡易点検 (パッドパッキン取替)	高	65M	—	2 1	SN2-85 1 次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	1 5		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機簡易点検		2C	—	2 3		
	2V-MS-583A 2 A 主蒸気サンプル弁 (外隔離弁)	簡易点検 (パッドパッキン取替)	高	65M	—	2 0	SN2-85 1 次系弁検査	
		駆動部点検		65M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	1 5		
		機能・性能試験		10C	—	1 5		
	2V-MS-583B 2 B 主蒸気サンプル弁 (外隔離弁)	簡易点検 (パッドパッキン取替)	高	65M	—	2 3	SN2-85 1 次系弁検査	
		駆動部点検		65M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
	2V-MS-583C 2 C 主蒸気サンプル弁 (外隔離弁)	簡易点検 (パッドパッキン取替)	高	65M	—	2 0	SN2-85 1 次系弁検査	
駆動部点検		65M		—	2 0			
分解点検		130M		—	2 0			
機能・性能試験		10C		—	2 0			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-MS-584A 2 A C/V出口主蒸気管ドレン元弁 (外隔離弁)		簡易点検 (パッドパッキン取替)	高	65M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	第20回定検で駆動部取替
		駆動部点検		130M	—	—		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	1 9		
2V-MS-584B 2 B C/V出口主蒸気管ドレン元弁 (外隔離弁)		簡易点検 (パッドパッキン取替)	高	65M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	2 0		
2V-MS-588A 2 A 主蒸気隔離弁上流ドレン元弁 (外隔離弁)		簡易点検 (パッドパッキン取替)	高	65M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	第20回定検で駆動部取替
		駆動部点検		130M	—	—		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
2V-MS-588B 2 B 主蒸気隔離弁上流ドレン元弁 (外隔離弁)		簡易点検 (パッドパッキン取替)	高	65M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	1 9		
2V-MS-588C 2 C 主蒸気隔離弁上流ドレン元弁 (外隔離弁)		簡易点検 (パッドパッキン取替)	高	65M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	第20回定検で駆動部取替
		駆動部点検		130M	—	—		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 0		
タービンバイパス弁 8個		機能・性能試験	低	1C	○	2 3	SN2-62 タービンバイパス弁機能検査	
2-ICV-500A 2 A タービンバイパス弁		駆動部点検	低	52M	—	2 1		
		分解点検		13M	○	2 3		
2-ICV-500B 2 B タービンバイパス弁		駆動部点検	低	52M	—	2 1		
		分解点検		13M	○	2 3		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
2-ICV-500C 2 C タービンバイパス弁		駆動部点検	低	52M	—	2 2			
		簡易点検 (パッドパッキン取替)		13M	○	2 3			
		分解点検		52M	—	2 2			
2-ICV-500D 2 D タービンバイパス弁		駆動部点検	低	52M	○	2 0			
		簡易点検 (パッドパッキン取替)		13M	○	2 3			
		分解点検		52M	○	2 0			
2-ICV-500E 2 E タービンバイパス弁		駆動部点検	低	52M	—	2 2			
		簡易点検 (パッドパッキン取替)		13M	○	2 3			
		分解点検		52M	—	2 2			
2-ICV-500F 2 F タービンバイパス弁		駆動部点検	低	52M	○	2 0			
		簡易点検 (パッドパッキン取替)		13M	○	2 3			
		分解点検		52M	○	2 0			
2-ICV-500G 2 G タービンバイパス弁		駆動部点検	低	52M	—	2 3			
		簡易点検 (パッドパッキン取替)		13M	○	2 3			
		分解点検		52M	—	2 3			
2-ICV-500H 2 H タービンバイパス弁		駆動部点検	低	52M	—	2 3			
		簡易点検 (パッドパッキン取替)		13M	○	2 3			
		分解点検		52M	—	2 3			
2V-MS-536A 2 A 主蒸気逆止弁		分解点検	高	26M	—	2 3			
2V-MS-536B 2 B 主蒸気逆止弁		分解点検	高	26M	○	2 2			
2V-MS-536C 2 C 主蒸気逆止弁		分解点検	高	26M	○	2 2			
2V-MS-576A 2 A T/D AFWP蒸気逆止弁		分解点検	高	39M	—	2 2			
2V-MS-576B 2 B T/D AFWP蒸気逆止弁		分解点検	高	39M	—	2 2			
2V-FW-520A 2 A 主給水隔離弁 (外隔離弁)		簡易点検 (パッドパッキン取替)	高	39M	—	2 3			
		駆動部点検		130M	—	2 2			
		分解点検		130M	—	2 2			SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査
		電動機分解点検		130M	—	2 1			
2V-FW-520B 2 B 主給水隔離弁 (外隔離弁)		簡易点検 (パッドパッキン取替)	高	39M	○	2 1			
		駆動部点検		130M	—	2 3			
		分解点検		130M	—	2 1			SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査
		電動機分解点検		130M	—	1 8			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	2F-FW-520C 2 C 主給水隔離弁(外隔離弁)	簡易点検(パッドパッキン取替)	高	39M	○	2 1	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		駆動部点検		130M	—	2 3			
		分解点検		130M	—	2 1			
		電動機分解点検		130M	○	1 4			
	2-FCV-460 2 A 主給水制御弁	駆動部点検	高	26M	—	2 3			
		分解点検		13M	○	2 3			
	2-FCV-470 2 B 主給水制御弁	駆動部点検	高	26M	—	2 3			
		分解点検		13M	○	2 3			
	2-FCV-480 2 C 主給水制御弁	駆動部点検	高	26M	—	2 3			
		分解点検		13M	○	2 3			
	2-FCV-461 2 A 主給水バイパス制御弁	駆動部点検	高	65M	—	2 3			
		分解点検		52M	—	2 3			
	2-FCV-471 2 B 主給水バイパス制御弁	駆動部点検	高	65M	—	2 0			
		分解点検		52M	○	2 0			
	2-FCV-481 2 C 主給水バイパス制御弁	駆動部点検	高	65M	—	2 2			
		分解点検		52M	—	2 2			
	原子炉冷却系統施設 (余熱除去設備)	2 A 余熱除去冷却器	開放点検	高	130M	—	1 5	SN2-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN2-203その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断:1ヶ月)
		2 B 余熱除去冷却器	開放点検	高	130M	○	1 4		
		2 A 余熱除去ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 3		
			分解点検		52M	—	2 3		
		2 A 余熱除去ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 3		
			分解点検		65M	—	2 0		
		2 B 余熱除去ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 3		
			分解点検		52M	○	2 0		
2 B 余熱除去ポンプ用電動機		簡易点検	高	1C	○	2 3			
		分解点検		65M	—	2 1			
2V-RH-021A 2 A R H R S - C H / S I ポンプ連絡弁		駆動部点検	高	130M	—	1 5			
		分解点検		130M	—	1 5			
		電動機分解点検		130M	—	1 5			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-RH-021B 2 B R H R S - C H / S I ポンプ連絡弁	駆動部点検	高	130M	○	1 4		
		分解点検		130M	○	1 4		
		電動機分解点検		130M	○	1 4		
	2-HCV-603 2 A R H R クーラ出口流量制御弁	簡易点検 (ノットパッキン取替)	高	65M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	1 5		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2-FCV-604 2 A R H R クーラバイパス流量制御弁	簡易点検 (ノットパッキン取替)	高	65M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	1 5		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2-HCV-613 2 B R H R クーラ出口流量制御弁	簡易点検 (ノットパッキン取替)	高	65M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	○	1 4		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2-FCV-614 2 B R H R クーラバイパス流量制御弁	簡易点検 (ノットパッキン取替)	高	65M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	○	1 4		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-RH-001A 2 A R H R S 入口隔離弁	駆動部点検	高	104M	—	2 0	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査	
		分解点検		104M	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		
	2V-RH-001B 2 B R H R S 入口隔離弁	駆動部点検	高	104M	—	2 0	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査	
		分解点検		104M	—	2 0		
電動機分解点検		130M		—	2 2			
2V-RH-003A 2 A R H R S 入口弁 (内隔離弁)	簡易点検 (ノットパッキン取替)	高	52M	—	2 2	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査		
	駆動部点検		104M	—	2 2			
	分解点検		104M	—	2 2			
	電動機分解点検		130M	—	2 1			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-RH-003B 2 B R H R S入口弁(内隔離弁)	簡易点検(パッドパッキン取替)	高	52M	○	20	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査	
		駆動部点検		104M	○	16		
		分解点検		104M	○	20		
		電動機分解点検		130M	—	15		
	2V-RH-024A 2 A R H R ターラ出口連絡弁	駆動部点検	高	130M	—	15		
		分解点検		130M	—	15		
		電動機簡易点検		2C	—	23		
		電動機分解点検		130M	—	15		
	2V-RH-024B 2 B R H R ターラ出口連絡弁	駆動部点検	高	130M	—	23		
		分解点検		130M	—	23		
		電動機簡易点検		2C	○	22		
		電動機分解点検		130M	○	14		
	2-FCV-601 2 A R H R ポンプミニマムフロー弁	駆動部点検	高	130M	—	15	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	15		
		機能・性能試験		10C	—	15		
		電動機分解点検		130M	—	15		
	2-FCV-611 2 B R H R ポンプミニマムフロー弁	駆動部点検	高	130M	○	14	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	14		
		機能・性能試験		10C	○	14		
		電動機分解点検		130M	○	14		
	2V-RH-020A 2 A R H R S-CVCS抽出弁	駆動部点検	高	130M	—	15	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	15		
		機能・性能試験		10C	—	15		
	2V-RH-020B 2 B R H R S-CVCS抽出弁	駆動部点検	高	130M	○	14	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	14		
		機能・性能試験		10C	○	14		
	2V-RH-035 2号 AM用代替再循環ライン隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	20	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	20		
機能・性能試験		10C		—	20			
電動機分解点検		130M		—	20			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-RH-005A 2 A R H R S 入口逃がし弁	分解点検	高	130M	—	1 5	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 5		
		機能・性能試験		10C	—	1 5		
	2V-RH-005B 2 B R H R S 入口逃がし弁	分解点検	高	130M	—	1 8	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 8		
		機能・性能試験		10C	—	1 8		
	2V-RH-025A 2 A R H R S 低温側入口配管逃がし弁	分解点検	高	130M	—	1 7	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 7		
		機能・性能試験		10C	—	1 7		
	2V-RH-025B 2 B R H R S 低温側入口配管逃がし弁	分解点検	高	130M	—	1 6	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 6		
		機能・性能試験		10C	—	1 6		
	2V-RH-010A 2 A R H R ボンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 5		
	2V-RH-010B 2 B R H R ボンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 6		
	2V-RH-033A 2 A R H R ボンプ入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
	2V-RH-033B 2 B R H R ボンプ入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0		
分解点検		130M		—	2 0			
機能・性能試験		10C		—	2 0			
2V-RH-036 AM用代替再循環ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 0			
原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備)	高圧及び低圧注入系 充てん/高圧注入ポンプ：3台 余熱除去ポンプ：2台 モード切替弁：38個 蓄圧注入系 蓄圧タンク：3基	機能・性能試験	高	1C	○	2 3	SN2-16 非常用炉心冷却系機能検査	
		2 A 充てん/高圧注入ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 3	SN2-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN2-203その他原子炉注水系ポンプ分解検査
	分解点検	39M	—		2 3			
	2 A 充てん/高圧注入ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 3		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M	—	2 1		
	2 B 充てん/高圧注入ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 3	SN2-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN2-203その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M	○	2 1		
	2 B 充てん/高圧注入ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 3		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M	—	2 2		
	2 C 充てん/高圧注入ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 3	SN2-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN2-203その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M	—	2 2		
	2 C 充てん/高圧注入ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 3		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M	—	2 3		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2号 蓄圧タンク充てんポンプ		簡易点検(油入替他)	低	39M	○	23		
		分解点検		78M	—	20		
2号 蓄圧タンク充てんポンプ用電動機		分解点検	低	78M	○	2015年度		第21回定検で点検頻度変更
ほう酸注入タンク		開放点検	高	130M	—	21		
2A 蓄圧タンク		開放点検	高	65M	—	20		
2B 蓄圧タンク		開放点検	高	65M	—	23		
2C 蓄圧タンク		開放点検	高	65M	○	20		
2A 格納容器再循環サンプ		外観点検	高	1C	○	23		
2B 格納容器再循環サンプ		外観点検	高	1C	○	23		
2A 格納容器再循環サンプスクリーン		外観点検	高	1C	○	23		
2B 格納容器再循環サンプスクリーン		外観点検	高	1C	○	23		
2V-SI-023A 2号 ほう酸注入タンクA入口弁		駆動部点検	高	130M	○	14	SN2-18 非常用伊心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子伊注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	○	20		
		電動機分解点検		130M	—	21		
2V-SI-023B 2号 ほう酸注入タンクB入口弁		駆動部点検	高	130M	○	14	SN2-18 非常用伊心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子伊注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	○	20		
		電動機分解点検		130M	—	21		
2V-SI-042A 2号 ほう酸注入タンクA出口弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	○	14	SN2-18 非常用伊心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子伊注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	○	14		
		電動機分解点検		130M	—	21		
2V-SI-042B 2号 ほう酸注入タンクB出口弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	○	14	SN2-18 非常用伊心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子伊注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	○	14		
		電動機分解点検		130M	—	21		
2V-SI-082 2号 高温側高圧補助注入弁(ほう酸注入タンク側)		駆動部点検	高	130M	—	22		
		分解点検		65M	—	22		
		電動機分解点検		130M	—	21		
2V-SI-094 2号 低温側高圧補助注入弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	23		
		分解点検		65M	—	23		
		電動機分解点検		130M	—	21		
2V-SI-101 2号 高温側高圧補助注入弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	23		
		分解点検		65M	—	23		
		電動機分解点検		130M	—	21		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
2V-SI-301 2号高温側高圧補助注入弁(ほうり酸注入タンク側)前弁		駆動部点検	高	130M	—	—		第20回定検で設置
		分解点検		65M	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
2V-SI-302 2号低温側高圧補助注入弁(外隔離弁)前弁		駆動部点検	高	130M	—	—		第20回定検で設置
		分解点検		65M	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
2V-SI-303 2号高温側高圧補助注入弁(外隔離弁)前弁		駆動部点検	高	130M	—	—		第20回定検で設置
		分解点検		65M	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
2V-SI-191A 2 A 余熱除去ポンプ供給弁		駆動部点検	高	130M	—	1 6		
		分解点検		130M	—	1 6		
		電動機簡易点検		2C	○	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	1 6		
2V-SI-191B 2 B 余熱除去ポンプ供給弁		駆動部点検	高	130M	—	1 6		
		分解点検		130M	—	1 6		
		電動機簡易点検		2C	○	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	1 6		
2V-SI-193A 2 A R H R S C/V再循環弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	1 5		
		分解点検		130M	—	1 5		
		電動機簡易点検		2C	—	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	1 5		
2V-SI-193B 2 B R H R S C/V再循環弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	1 6		
		分解点検		130M	—	1 6		
		電動機簡易点検		2C	○	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	1 6		
2V-SI-197A 2 A 低温側低圧注入弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	1 5		
		分解点検		130M	—	1 5		
		電動機分解点検		130M	○	1 4		
2V-SI-197B 2 B 低温側低圧注入弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	○	1 4		
		分解点検		130M	○	1 4		
		電動機分解点検		130M	○	1 4		
2V-SI-206 2号 高温側低圧注入弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	2 2		
2V-SI-132A 2 A 蓄圧タンク出口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN2-18 非常用伊心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子伊注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-SI-132B 2 B 蓄圧タンク出口弁		駆動部点検	高	130M	○	1 4		
		分解点検		130M	○	1 4	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	○	1 4		
2V-SI-132C 2 C 蓄圧タンク出口弁		駆動部点検	高	130M	—	1 5		
		分解点検		130M	—	1 9	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 5		
2V-SI-143 2号 蓄圧タンクテストライン隔離弁(内隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
2V-SI-144 2号 蓄圧タンクテストライン隔離弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
2V-SI-165 2号 蓄圧タンクN2ライン隔離弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	1 8		
		分解点検		130M	—	1 8		
2V-SI-048A 2 A ほう酸注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	○	—	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	第15回定検より追加 第24回定検で取替
2V-SI-048B 2 B ほう酸注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	—	2 3	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	第15回定検より追加
2V-SI-048C 2 C ほう酸注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	—	2 3	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	第15回定検より追加
2V-SI-067A 2 A 高温側補助注入ライン(BIタンク側)逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	—	2 2	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-067B 2 B 高温側補助注入ライン(BIタンク側)逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	—	2 2	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-067C 2 C 高温側補助注入ライン(BIタンク側)逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	—	2 2	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-068 2号 Aループ高温側高圧注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 3	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-099A 2 A 低温側補助注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	○	—	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	第15回定検より追加
2V-SI-099B 2 B 低温側補助注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	○	—	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	第15回定検より追加
2V-SI-099C 2 C 低温側補助注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	○	—	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	第15回定検より追加
2V-SI-106A 2 A 高温側補助注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	—	1 9	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-106B 2 B 高温側補助注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	—	1 9	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-106C 2 C 高温側補助注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	—	1 9	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-133A 2 A 蓄圧タンク出口第1逆止弁用テスト弁		駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
2V-SI-133B 2 B 蓄圧タンク出口第1逆止弁用テスト弁		駆動部点検	高	130M	○	1 4		
		分解点検		130M	○	1 4	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	○	1 4		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回款)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
2V-SI-133C 2 C 蓄圧タンク出口第1逆止弁用テスト弁		駆動部点検	高	130M	—	1 5		
		分解点検		130M	—	1 5	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1 5		
2V-SI-134A 2 A 蓄圧タンク出口第1逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 3	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-134B 2 B 蓄圧タンク出口第1逆止弁		分解点検	高	130M	○	1 4	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-134C 2 C 蓄圧タンク出口第1逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 5	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-135A 2 A 蓄圧タンク出口第2逆止弁用テスト弁		駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
2V-SI-135B 2 B 蓄圧タンク出口第2逆止弁用テスト弁		駆動部点検	高	130M	○	1 4		
		分解点検		130M	○	1 4	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	○	1 4		
2V-SI-135C 2 C 蓄圧タンク出口第2逆止弁用テスト弁		駆動部点検	高	130M	—	1 5		
		分解点検		130M	—	1 5	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1 5		
2V-SI-136A 2 A 蓄圧タンク出口第2逆止弁		分解点検	高	65M	—	2 3	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-136B 2 B 蓄圧タンク出口第2逆止弁		分解点検	高	65M	○	1 9	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-136C 2 C 蓄圧タンク出口第2逆止弁		分解点検	高	65M	—	2 0	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-202A 2号 Cループ低溫側低圧注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 2	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-202B 2号 Bループ低溫側低圧注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	—	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	第18回定検で取替
2V-SI-202C 2号 Aループ低溫側低圧注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	○	1 4	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-203A 2号 Cループ高溫側注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 2	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-203B 2号 Bループ高溫側注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 7	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-203C 2号 Aループ高溫側注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	○	1 5	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-208A 2号 Cループ高溫側低圧注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 0	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-208B 2号 Bループ高溫側低圧注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 7	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-209A 2号 Cループ高溫側注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 3	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-209B 2号 Bループ高溫側注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 2	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-007 2号 蓄圧タンク充てんポンプ出口逆止弁		分解点検	低	130M	—	1 6		
		漏えい試験		10C	—	1 6	SN2-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1 6		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-SI-041 2号 ほう酸注入ライン逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 0		第2 4回定検で取替
		漏えい試験		10C	○	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	○	2 0		
	2V-SI-169 2号 蓄圧タンクN2ライン安全弁	分解点検	低	130M	—	2 1		SN2-86 1次系安全弁検査
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-SI-172A 2 A 蓄圧タンク安全弁	分解点検	高	130M	—	2 3		SN2-86 1次系安全弁検査
		漏えい試験		10C	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
	2V-SI-172B 2 B 蓄圧タンク安全弁	分解点検	高	130M	○	1 4		SN2-86 1次系安全弁検査
		漏えい試験		10C	○	1 4		
		機能・性能試験		10C	○	1 4		
	2V-SI-172C 2 C 蓄圧タンク安全弁	分解点検	高	130M	—	1 5		SN2-86 1次系安全弁検査
		漏えい試験		10C	—	1 5		
		機能・性能試験		10C	—	1 5		
	2V-SI-204 2号 高温側低圧注入ライン逃がし弁	分解点検	高	130M	—	2 2		SN2-86 1次系安全弁検査
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-SI-001 2号 R W S T - C H / S I 供給ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 6		
		駆動部点検		130M	○	1 4		
		分解点検		130M	○	1 4	SN2-85 1次系弁検査	
	2V-SI-024 2号 ほう酸注入タンク循環ライン入口弁	機能・性能試験	高	10C	○	1 4		
		駆動部点検		130M	○	1 4		
		分解点検		130M	○	1 4	SN2-85 1次系弁検査	
2V-SI-038 2号 ほう酸注入タンク循環ライン第1出口弁	機能・性能試験	高	10C	○	1 4			
	駆動部点検		130M	○	1 4			
	分解点検		130M	○	1 4	SN2-85 1次系弁検査		
2V-SI-039 2号 ほう酸注入タンク循環ライン第2出口弁	機能・性能試験	高	10C	○	1 4			
	駆動部点検		130M	○	1 4			
	分解点検		130M	○	1 4	SN2-85 1次系弁検査		
2V-SI-140A 2 A 蓄圧タンク充てん弁	駆動部点検	高	130M	—	1 8			
	分解点検		130M	—	1 8			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-SI-140B 2 B 蓄圧タンク充てん弁	駆動部点検	高	130M	—	1 8		
		分解点検		130M	—	1 8		
	2V-SI-140C 2 C 蓄圧タンク充てん弁	駆動部点検	高	130M	—	1 8		
		分解点検		130M	—	1 8		
	2V-SI-170A 2 A 蓄圧タンク N2供給弁	駆動部点検	高	130M	—	1 8		
		分解点検		130M	—	1 8		
	2V-SI-170B 2 B 蓄圧タンク N2供給弁	駆動部点検	高	130M	—	1 9		
		分解点検		130M	—	1 9		
	2V-SI-170C 2 C 蓄圧タンク N2供給弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 1		
	2V-SI-192A 2 A R H R 供給ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 9		
	2V-SI-192B 2 B R H R 供給ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 0		
	2V-SI-196A 2 A R H R S-C/V再循環ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 5		
	2V-SI-196B 2 B R H R S-C/V再循環ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 5		
	2V-SI-199A 2 A 低溫側低圧注入ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 5		
2V-SI-199B 2 B 低溫側低圧注入ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 9			
2号 燃料取替用水タンク	開放点検	高	130M	—	2 2			
原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備)	化学体積制御系	機能・性能試験	高	1C	○	2 3	SN2-138 化学体積制御系機能検査	
	体積制御タンク	開放点検	高	130M	—	2 1		
	2号 1次系薬品タンク	外観点検	低	1C	○	2 3		
	非再生冷却器	開放点検	高	130M	—	2 0		
	余剰抽出冷却器	開放点検	高	130M	—	2 0		
	再生熱交換器	外観点検	高	1C	○	2 3		
	封水冷却器	開放点検	高	130M	—	2 2		
	冷却材フィルタ	開放点検	高	26M	—	2 3		
	2 A 封水注入フィルタ	開放点検	高	39M	—	2 2		
	2 B 封水注入フィルタ	開放点検	高	39M	—	2 3		
	封水フィルタ	開放点検	高	26M	—	2 3		
	2 A 冷却材混床式脱塩塔	外観点検	高	1C	○	2 3		
	2 B 冷却材混床式脱塩塔	外観点検	高	1C	○	2 3		
	冷却材陽イオン脱塩塔	外観点検	高	1C	○	2 3		
	2 A ほろ酸除去脱塩塔	外観点検	高	1C	○	2 3		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 B ほう酸除去脱塩塔	外観点検	高	1C	○	2 3		
	2F-CS-004A 2 A 抽出オリフィス隔離弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	52M	—	2 1		
		分解点検		104M	—	2 1	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	2V-CS-004B 2 B 抽出オリフィス隔離弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	52M	—	2 1		
		分解点検		104M	—	2 1	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	2V-CS-004C 2 C 抽出オリフィス隔離弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
		分解点検		104M	—	2 1	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	2V-CS-007 2号 抽出オリフィス出口隔離弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	2V-CS-219 2号 充てんライン第2 隔離弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 0	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	○	1 4		
	2V-CS-270A 2 A R C P 封水注入ライン第1 隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	1 9		
		分解点検		130M	—	1 9	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1 9		
		電動機分解点検		130M	—	1 9		
	2V-CS-270B 2 B R C P 封水注入ライン第1 隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	1 9		
		分解点検		130M	—	1 9	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1 9		
		電動機分解点検		130M	—	1 9		
	2V-CS-270C 2 C R C P 封水注入ライン第1 隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	1 9		
		分解点検		130M	—	1 9	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1 9		
		電動機分解点検		130M	—	1 9		
	2V-CS-275A 2 A R C P 封水注入ライン第1 逆止弁	分解点検	高	130M	—	—	SN2-85 1次系弁検査	第2 0 回定検より追加
	2V-CS-275B 2 B R C P 封水注入ライン第1 逆止弁	分解点検	高	130M	—	—	SN2-85 1次系弁検査	第2 0 回定検より追加
	2V-CS-275C 2 C R C P 封水注入ライン第1 逆止弁	分解点検	高	130M	—	—	SN2-85 1次系弁検査	第2 0 回定検より追加
	2V-CS-276A 2 A R C P 封水注入ライン第2 逆止弁	分解点検	高	130M	—	—	SN2-85 1次系弁検査	第2 0 回定検より追加
	2V-CS-276B 2 B R C P 封水注入ライン第2 逆止弁	分解点検	高	130M	—	—	SN2-85 1次系弁検査	第2 0 回定検より追加
	2V-CS-276C 2 C R C P 封水注入ライン第2 逆止弁	分解点検	高	130M	—	—	SN2-85 1次系弁検査	第2 0 回定検より追加
	2V-CS-308 2号 R C P 封水戻りライン第1 隔離弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 0	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
	2V-CS-310 2号 R C P 封水戻りライン第2 隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	○	1 4		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2-FCV-138 2号 充てん流量調節弁		駆動部点検	高	52M	—	2 1		
		分解点検		13M	○	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 3		
2-FCV-140 2号 封水注入流量調節弁		駆動部点検	高	52M	—	2 1		
		分解点検		13M	○	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 3		
2-HCV-102 2号 低圧抽出流量制御弁		簡易点検(ノットパッキン取替)	高	65M	—	2 1		
		駆動部点検		130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2-HCV-108 2号 冷却材陽イオン脱塩塔流量制御弁		簡易点検(ノットパッキン取替)	高	65M	—	2 2		
		駆動部点検		130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
2-HCV-190 2号 余剰抽出流量制御弁		駆動部点検	高	52M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2-LCV-121A 2号 体積制御タンク入口3方弁		簡易点検(ノットパッキン取替)	高	65M	—	2 1		
		駆動部点検		130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2-LCV-121B 2号 体積制御タンク第1出口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	1 5		
2-LCV-121C 2号 体積制御タンク第2出口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	1 5		
2-LCV-121D 2号 CH/S I ポンプB非常用補給弁		駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 8		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2-ICV-121E 2号 CH/S1ポンプA非常用補給弁		駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
2-ICV-451 2号 加圧器水位第1制御弁		駆動部点検	高	52M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		39M	○	2 1		
		機能・性能試験		3C	○	2 1		
2-ICV-452 2号 加圧器水位第2制御弁		駆動部点検	高	52M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		39M	○	2 1		
		機能・性能試験		3C	○	2 1		
2-PCV-104 2号 抽出ライン圧力調節弁		駆動部点検	高	52M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		13M	○	2 3		
		機能・性能試験		1C	○	2 3		
2-ICV-104 2号 冷却材混床式脱塩塔入口3方弁		簡易点検(ナット/ワッシャー取替)	高	65M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		52M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
2V-CS-043A 2 A 冷却材混床式脱塩塔入口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
2V-CS-043B 2 B 冷却材混床式脱塩塔入口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CS-048A 2 A 冷却材混床式脱塩塔出口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
2V-CS-048B 2 B 冷却材混床式脱塩塔出口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CS-052 2号 冷却材陽イオン脱塩塔入口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CS-057 2号 冷却材陽イオン脱塩塔出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-CS-078 2号 ほう酸除去脱塩塔バイパス3方弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
	2V-CS-152A 2 A, 2 B C H / S I ポンプ入口ヘッド第1弁	駆動部点検	高	130M	○	1 8	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	1 8		
		機能・性能試験		10C	○	1 8		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
	2V-CS-152B 2 B, 2 C C H / S I ポンプ入口ヘッド第1弁	駆動部点検	高	130M	○	1 8	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	1 8		
機能・性能試験		10C		○	1 8			
電動機分解点検		130M		—	1 8			
2V-CS-153A 2 A, 2 B C H / S I ポンプ入口ヘッド第2弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			
	電動機分解点検		130M	○	1 4			
2V-CS-153B 2 B, 2 C C H / S I ポンプ入口ヘッド第2弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			
	電動機分解点検		130M	—	2 3			
2V-CS-161A 2 A C H / S I ポンプミニマムフロー隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			
	電動機分解点検		130M	—	2 1			
2V-CS-161B 2 B C H / S I ポンプミニマムフロー隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 0			
	機能・性能試験		10C	—	2 0			
	電動機分解点検		130M	—	2 1			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-CS-161C 2 C C H / S I ポンプミニマムフロー隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
2V-CS-162 2号 C H / S I ポンプミニマムフロー元弁		駆動部点検	高	130M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
		電動機分解点検		143M	—	2 0		
2V-CS-165A 2 A, 2 B C H / S I ポンプ出口ヘッダ第1弁		駆動部点検	高	130M	○	1 8	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	1 8		
		機能・性能試験		10C	○	1 8		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
2V-CS-165B 2 B, 2 C C H / S I ポンプ出口ヘッダ第1弁		駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	1 6		
2V-CS-166A 2 A, 2 B C H / S I ポンプ出口ヘッダ第2弁		駆動部点検	高	130M	○	1 8	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	2 0		
		機能・性能試験		10C	○	2 0		
		電動機分解点検		130M	—	2 0		
2V-CS-166B 2 B, 2 C C H / S I ポンプ出口ヘッダ第2弁		駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
		電動機分解点検		130M	—	1 6		
2V-CS-213 2号 充てん流量調節補助弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CS-218 2号 充てんライン第1隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2F-CS-225 2号 加圧器補助スプレイ弁		簡易点検 (ベローズ点検)	高	39M	○	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		52M	—	2 3		
		分解点検		65M	—	2 2		
		機能・性能試験		5C	—	2 2		
2F-CS-226 2号 加圧器補助スプレイ逆止弁		分解点検	高	130M	○	—	SN2-85 1次系弁検査	第19回定検で取替
2F-CS-227 2号 Cループ充てん弁		簡易点検 (ベローズ点検)	高	39M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		52M	—	2 2		
		分解点検		65M	—	2 3		
		機能・性能試験		5C	—	2 3		
2F-CS-228 2号 Cループ充てん第1逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
2F-CS-229 2号 Cループ充てん第2逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
2F-CS-301 2号 余剰抽出第1隔離弁		簡易点検 (ベローズ点検)	高	39M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		簡易点検 (パッドパッキン取替)		65M	○	2 0		
		駆動部点検		52M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
2F-CS-302 2号 余剰抽出第2隔離弁		簡易点検 (ベローズ点検)	高	39M	○	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		簡易点検 (パッドパッキン取替)		65M	—	2 1		
		駆動部点検		52M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2F-CS-305 2号 余剰抽出ライン3方弁		駆動部点検	高	130M	○	1 8	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	1 8		
		機能・性能試験		10C	○	1 8		
2F-CS-352A 2 A ほう 酸除去脱塩塔入口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2F-CS-352B 2 B ほう 酸除去脱塩塔入口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-CS-359A 2号 ほう酸除去脱塩塔出口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CS-359B 2号 ほう酸除去脱塩塔出口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CS-005 2号 抽出オリフィス出口速がし弁		分解点検	高	130M	—	2 2		
		滞えい試験		10C	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
2V-CS-024 2号 抽出ライン速がし弁		分解点検	低	130M	—	2 1		
		滞えい試験		10C	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CS-121 2号 体積制御タンク安全弁		分解点検	低	130M	—	2 1		
		滞えい試験		10C	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CS-170A 2号 CH/SIポンプ入口速がし弁		分解点検	低	130M	—	2 1		
		滞えい試験		10C	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CS-170B 2号 CH/SIポンプ入口速がし弁		分解点検	低	130M	—	2 1		
		滞えい試験		10C	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CS-283 2号 RCPバージ水ヘッドタンク速がし弁		分解点検	低	130M	—	2 2		
		滞えい試験		10C	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
2V-CS-306 2号 RCP封水戻りライン速がし弁		分解点検	低	130M	—	2 2		
		滞えい試験		10C	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
2V-CS-321 2号 封水冷却器管側入口速がし弁		分解点検	低	130M	—	2 0		
		滞えい試験		10C	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
2V-CS-127 2号 体積制御タンクガス供給逆止弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-87 1次系逆止弁検査	
2D-CS-121 2号 体積制御タンク安全弁前破壊板		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-89 1次系破壊板検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CS-041 2号 冷却材混床式脱塩塔入口逆止弁	分解点検	高	130M	—	19		
	2V-CS-090 2号 体積制御タンク入口逆止弁	分解点検	高	130M	—	20		
	2V-CS-151 2号 体積制御タンク出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	21		
	2V-CS-160A 2 A C H / S 1 ポンプミニマムフロー逆止弁	分解点検	高	130M	—	23		
	2V-CS-160B 2 B C H / S 1 ポンプミニマムフロー逆止弁	分解点検	高	130M	○	18		
	2V-CS-160C 2 C C H / S 1 ポンプミニマムフロー逆止弁	分解点検	高	130M	—	19		
	2V-CS-163A 2 A C H / S 1 ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	23		
	2V-CS-163B 2 B C H / S 1 ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	○	18		
	2V-CS-163C 2 C C H / S 1 ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	19		
	2V-CS-221 2号 充てんライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	19		
	2V-CS-232 2号 C ループ充てんラインバイパス逆止弁	分解点検	高	65M	—	23		
	2V-CS-251 2号 R C P 封水注入流量調節補助弁	駆動部点検	高	130M	—	22		
		分解点検			—	22		
	2V-CS-290A 2 A R C P N o . 1 シール出口弁	簡易点検 (ベローズ点検)	高	39M	○	21		
		簡易点検 (パッドパッキン取替)			—	21		
		駆動部点検			—	21		
		分解点検			—	21		
	2V-CS-290B 2 B R C P N o . 1 シール出口弁	簡易点検 (ベローズ点検)	高	39M	○	21		
		簡易点検 (パッドパッキン取替)			—	21		
		駆動部点検			—	21		
		分解点検			—	21		
	2V-CS-290C 2 C R C P N o . 1 シール出口弁	簡易点検 (ベローズ点検)	高	39M	○	21		
		簡易点検 (パッドパッキン取替)			—	21		
		駆動部点検			—	21		
		分解点検			—	21		
	2V-CS-300 2号 R C P N o . 1 シールバイパス弁	駆動部点検	高	52M	—	21		
		分解点検			—	22		
	2V-CS-774 2号 C H / S 1 ポンプ入口ベントライン第1隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	20		
		分解点検			—	20		
		機能・性能試験			—	20		SN2-85 1次系弁検査

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	2V-CS-775A 2号 CH/S I ポンプ入口ベントライン第2-A隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	20			
		分解点検		130M	—	20	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	20			
	2V-CS-775B 2号 CH/S I ポンプ入口ベントライン第2-B隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	20			
		分解点検		130M	—	20	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	20			
	2V-CS-775C 2号 CH/S I ポンプ入口ベントライン第2-C隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	20			
		分解点検		130M	—	20	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	20			
原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備)	原子炉補機冷却水系 弁10個	機能・性能試験	高	1C	○	23	SN2-15 原子炉補機冷却系機能検査		
	2A 原子炉補機冷却水ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	23		(振動診断:切替毎)	
		分解点検		52M	○	22			
		機能・性能試験		4C	○	22	SN2-84 1次系ポンプ機能検査		
	2A 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	23		(振動診断:切替毎)	
		普通点検		39M	—	22			
		分解点検		78M	—	20			
	2B 原子炉補機冷却水ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	23		(振動診断:切替毎)	
		分解点検		52M	—	22			
		機能・性能試験		4C	—	22	SN2-84 1次系ポンプ機能検査		
	2B 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	23		(振動診断:切替毎)	
		普通点検		39M	—	22			
		分解点検		78M	—	20			
	2C 原子炉補機冷却水ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	23		(振動診断:切替毎)	
		分解点検		52M	—	23			
		機能・性能試験		4C	—	23	SN2-84 1次系ポンプ機能検査		
	2C 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	23		(振動診断:切替毎)	
		普通点検		39M	○	22			
		分解点検		78M	○	22			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2D 原子炉補機冷却水ポンプ		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 3	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:切替毎)
		分解点検		52M	—	2 3		
		機能・性能試験		4C	—	2 3		
2D 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機		簡易点検	高	1C	○	2 3		(振動診断:切替毎)
		普通点検		39M	○	2 2		
		分解点検		78M	○	2 2		
2A 原子炉補機冷却水冷却器		簡易点検(防食亜鉛板取替他)	高	13M	○	2 3	SN2-92 1次系熱交換器検査	
		開放点検		26M	—	2 3		
		非破壊試験		65M	—	2 1		
2B 原子炉補機冷却水冷却器		簡易点検(防食亜鉛板取替他)	高	13M	○	2 3	SN2-92 1次系熱交換器検査	
		開放点検		26M	—	2 3		
		非破壊試験		65M	—	2 3		
2C 原子炉補機冷却水冷却器		簡易点検(防食亜鉛板取替他)	高	13M	○	2 3	SN2-92 1次系熱交換器検査	
		開放点検		26M	○	2 2		
		非破壊試験		65M	—	2 2		
2D 原子炉補機冷却水冷却器		簡易点検(防食亜鉛板取替他)	高	13M	○	2 3	SN2-92 1次系熱交換器検査	
		開放点検		26M	○	2 2		
		非破壊試験		65M	—	2 1		
2号 原子炉補機冷却水サージタンク		開放点検	高	65M	—	2 2		
2CCT1-V-3 2号 原子炉補機冷却水サージタンクバキュームリリーフ弁		取替	低	130M	—	2 0	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	
2V-CC-192A 2A 2B C/V再循環ユニット冷却水入口弁		駆動部点検	高	130M	—	1 9	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 9		
		機能・性能試験		10C	—	1 9		
		電動機分解点検		130M	—	1 9		
2V-CC-192B 2C 2D C/V再循環ユニット冷却水入口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	1 5		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 （定検回数）	検査名	備 考 （ ）内は適用する設備診断技術
2F-CC-199A 2 A C/V再循環ユニット冷却水出口隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	1 5		
2F-CC-199B 2 B C/V再循環ユニット冷却水出口隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	1 5		
2F-CC-199C 2 C C/V再循環ユニット冷却水出口隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
2F-CC-199D 2 D C/V再循環ユニット冷却水出口隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
2F-CC-482 2号 C R D M冷却水入口弁（外隔離弁）		駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	1 6		
2F-CC-489A 2号 C R D M冷却水A出口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	1 7		
2F-CC-489B 2号 C R D M冷却水B出口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	1 7		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CC-503 2号 余剰抽出冷却器冷却水第2入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	2V-CC-509 2号 余剰抽出冷却器冷却水第1出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	2V-CC-521 2号 R C P冷却水第1入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	1 7		
	2V-CC-523 2号 R C P冷却水第2入口弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 7		
	2V-CC-544 2号 R C P冷却水第1出口弁(内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 6		
	2V-CC-546 2号 R C P冷却水第2出口弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 6		
	2V-CC-706 2号 冷却材ドレン冷却器冷却水隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
	2-PCV-1202 2号 補機冷却水サージタンクN2供給圧力制御弁	駆動部点検	低	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
	2-RCV-056 2号 補機冷却水サージタンクベント弁	駆動部点検	低	130M	—	2 1		
分解点検		130M		—	2 1	SN2-85 1次系弁検査		
機能・性能試験		10C		—	2 1			
2-ICV-103 2号 非再生冷却器冷却水流量制御弁	駆動部点検	低	52M	—	2 3			
	分解点検		130M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査		
	機能・性能試験		10C	—	2 0			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-CC-042 2号 補機冷却水戻りCヘッド止弁		駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	2 2		
2V-CC-064 2号 補機冷却水供給Cヘッド止弁		駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	2 2		
2V-CC-171A 2号 SFP冷却器冷却水供給Aヘッド隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	1 9	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 9		
		機能・性能試験		10C	—	1 9		
		電動機分解点検		130M	—	1 9		
2V-CC-171B 2号 SFP冷却器冷却水供給Bヘッド隔離弁		駆動部点検	高	130M	○	1 8	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	1 8		
		機能・性能試験		10C	○	1 8		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
2V-CC-180A 2号 SFP冷却器冷却水戻りAヘッド隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	1 9	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 9		
		機能・性能試験		10C	—	1 9		
		電動機分解点検		130M	—	1 9		
2V-CC-180B 2号 SFP冷却器冷却水戻りBヘッド隔離弁		駆動部点検	高	130M	○	1 8	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	1 8		
		機能・性能試験		10C	○	1 8		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
2V-CC-228A 2 A 余熱除去冷却器冷却水第2出口弁		駆動部点検	高	130M	—	1 9	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 9		
		機能・性能試験		10C	—	1 9		
		電動機分解点検		130M	—	1 9		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-CC-228B 2 B 余熱除去冷却器冷却水第2出口弁		駆動部点検	高	130M	○	1 8	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	1 8		
		機能・性能試験		10C	○	1 8		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
2V-CC-248A 2 A スプレイ冷却器冷却水第2出口弁		駆動部点検	高	130M	—	1 9	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 9		
		機能・性能試験		10C	—	1 9		
		電動機分解点検		130M	—	1 9		
2V-CC-248B 2 B スプレイ冷却器冷却水第2出口弁		駆動部点検	高	130M	○	1 8	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	1 8		
		機能・性能試験		10C	○	1 8		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
2V-CC-006 2号 補機冷却水サージタンク安全弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CC-164A 2 A 補機冷却水ポンプモータ冷却水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CC-164B 2 B 補機冷却水ポンプモータ冷却水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CC-164C 2 C 補機冷却水ポンプモータ冷却水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CC-164D 2 D 補機冷却水ポンプモータ冷却水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	2V-CC-177A 2 A ビット冷却器冷却水速がし弁	分解点検	低	130M	—	1 9			
		滞えい試験		10C	—	1 9	SN2-86 1 次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	1 9			
	2V-CC-177B 2 B ビット冷却器冷却水速がし弁	分解点検	低	130M	○	1 8			
		滞えい試験		10C	○	1 8	SN2-86 1 次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	○	1 8			
	2V-CC-177C 2 C ビット冷却器冷却水速がし弁	分解点検	低	130M	—	1 9			
		滞えい試験		10C	—	1 9	SN2-86 1 次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	1 9			
	2V-CC-185A 2 B, C 主蒸気給水貫通孔冷却水速がし弁	取替	低	130M	—	1 9			
		滞えい試験		10C	—	1 9	SN2-86 1 次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	1 9			
	2V-CC-185B 2 A 主蒸気給水貫通孔冷却水速がし弁	取替	低	130M	○	1 8			
		滞えい試験		10C	○	1 8	SN2-86 1 次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	○	1 8			
	2V-CC-196A 2 A C/V再循環ユニット冷却水速がし弁	分解点検	低	130M	—	2 1			第2 2 回定検より点検項目変更
		滞えい試験		10C	—	2 1	SN2-86 1 次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 1			
	2V-CC-196B 2 B C/V再循環ユニット冷却水速がし弁	分解点検	低	130M	—	2 1			第2 2 回定検より点検項目変更
		滞えい試験		10C	—	2 1	SN2-86 1 次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 1			
	2V-CC-196C 2 C C/V再循環ユニット冷却水速がし弁	取替	低	130M	—	2 1			
		滞えい試験		10C	—	2 1	SN2-86 1 次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 1			
	2V-CC-196D 2 D C/V再循環ユニット冷却水速がし弁	取替	低	130M	—	2 1			
		滞えい試験		10C	—	2 1	SN2-86 1 次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 1			
2V-CC-214A 2 A 制御用空気圧縮機冷却水速がし弁	取替	低	130M	—	1 9				
	滞えい試験		10C	—	1 9	SN2-86 1 次系安全弁検査			
	機能・性能試験		10C	—	1 9				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-CC-214B 2 B 制御用空気圧縮機冷却水速がし弁		取替	低	130M	○	1 8	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		濡えい試験		10C	○	1 8		
		機能・性能試験		10C	○	1 8		
2V-CC-226A 2 A 余熱除去冷却器冷却水速がし弁		分解点検	低	130M	—	1 9	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		濡えい試験		10C	—	1 9		
		機能・性能試験		10C	—	1 9		
2V-CC-226B 2 B 余熱除去冷却器冷却水速がし弁		分解点検	低	130M	○	1 8	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		濡えい試験		10C	○	1 8		
		機能・性能試験		10C	○	1 8		
2V-CC-238A 2 A 余熱除去ポンプモータ冷却水速がし弁		取替	低	130M	—	1 9	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		濡えい試験		10C	—	1 9		
		機能・性能試験		10C	—	1 9		
2V-CC-238B 2 B 余熱除去ポンプモータ冷却水速がし弁		取替	低	130M	○	1 8	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		濡えい試験		10C	○	1 8		
		機能・性能試験		10C	○	1 8		
2V-CC-246A 2 A スプレィ冷却器冷却水速がし弁		分解点検	低	130M	—	1 9	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		濡えい試験		10C	—	1 9		
		機能・性能試験		10C	—	1 9		
2V-CC-246B 2 B スプレィ冷却器冷却水速がし弁		分解点検	低	130M	○	1 8	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		濡えい試験		10C	○	1 8		
		機能・性能試験		10C	○	1 8		
2V-CC-258A 2 A スプレィポンプモータ冷却水速がし弁		取替	低	130M	—	1 9	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		濡えい試験		10C	—	1 9		
		機能・性能試験		10C	—	1 9		
2V-CC-258B 2 B スプレィポンプモータ冷却水速がし弁		取替	低	130M	○	1 8	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		濡えい試験		10C	○	1 8		
		機能・性能試験		10C	○	1 8		
2V-CC-291A 2 A CH/S 1 ポンプ封水冷却器冷却水速がし弁		取替	低	130M	—	1 9	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		濡えい試験		10C	—	1 9		
		機能・性能試験		10C	—	1 9		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-CC-291B 2 B C H / S I ボンプ封水冷却器冷却水速がし弁		取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
2V-CC-291C 2 C C H / S I ボンプ封水冷却器冷却水速がし弁		取替	低	130M	○	1 8	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	○	1 8		
		機能・性能試験		10C	○	1 8		
2V-CC-294A 2 A C H / S I ボンプモータ冷却水速がし弁		取替	低	130M	—	1 9	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	1 9		
		機能・性能試験		10C	—	1 9		
2V-CC-294B 2 B C H / S I ボンプモータ冷却水速がし弁		取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
2V-CC-294C 2 C C H / S I ボンプモータ冷却水速がし弁		取替	低	130M	○	1 8	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	○	1 8		
		機能・性能試験		10C	○	1 8		
2V-CC-323 A.用窒素マニホールド出口ライン安全弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-86 1 次系安全弁検査	第2 2 回定検より点検項目変更
		滞えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CC-353A A.ガスサンプル冷却管冷却水出口速がし弁		取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CC-353B B.ガスサンプル冷却管冷却水出口速がし弁		取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CC-353A A.事故後サンプル冷却管冷却水出口速がし弁		取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CC-353B B.事故後サンプル冷却管冷却水出口速がし弁		取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CC-382 2 A 廃液蒸発装置コンデンサ冷却水速がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-CC-385 2 A 廃液蒸発装置蒸留水冷却器冷却水速がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-CC-390 2 A 廃液蒸発装置ベントコンデンサ冷却水速がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-CC-397 2 B 廃液蒸発装置コンデンサ冷却水速がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-CC-400 2 B 廃液蒸発装置蒸留水冷却器冷却水速がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-CC-405 2 B 廃液蒸発装置ベントコンデンサ冷却水速がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-CC-432 2号 ほう酸回収装置コンデンサ冷却水速がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-CC-435 2号 ほう酸回収装置蒸留水冷却器冷却水速がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-CC-440 2号 ほう酸回収装置ベントコンデンサ冷却水速がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
2V-CC-487A 2号 C R D M冷却水A速がし弁	取替	低	130M	—	2 3	SN2-86 1 次系安全弁検査		
	滞えい試験		10C	—	2 3			
	機能・性能試験		10C	—	2 3			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	2V-CC-487B 2号 C R D M冷却水B速がし弁	取替	低	130M	—	2 3			
		滞えい試験		10C	—	2 3	SN2-86 1次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 3			
	2V-CC-508 2号 余剰抽出冷却器冷却水速がし弁	分解点検	低	130M	—	2 1			第2 2回定検より点検項目変更
		滞えい試験		10C	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 1			
	2V-CC-527 2号 R C P冷却水入口速がし弁	分解点検	低	130M	—	2 2			
		滞えい試験		10C	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 2			
	2V-CC-538A 2 A R C P熱しゃへい冷却水速がし弁	分解点検	低	130M	○	1 8			
		滞えい試験		10C	○	1 8	SN2-86 1次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	○	1 8			
	2V-CC-538B 2 B R C P熱しゃへい冷却水速がし弁	分解点検	低	130M	○	1 8			
		滞えい試験		10C	○	1 8	SN2-86 1次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	○	1 8			
	2V-CC-538C 2 C R C P熱しゃへい冷却水速がし弁	分解点検	低	130M	○	1 8			
		滞えい試験		10C	○	1 8	SN2-86 1次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	○	1 8			
	2V-CC-586 2号 非再生冷却器冷却水速がし弁	取替	低	130M	—	2 2			
		滞えい試験		10C	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 2			
	2V-CC-596 2号 封水冷却器冷却水速がし弁	取替	低	130M	—	2 2			
		滞えい試験		10C	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 2			
	2V-CC-602 2号 サンプル冷却器冷却水速がし弁	取替	低	130M	—	2 2			
		滞えい試験		10C	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 2			
2V-CC-612 2号 ブローダウンサンプル冷却器冷却水速がし弁	取替	低	130M	—	2 2				
	滞えい試験		10C	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査			
	機能・性能試験		10C	—	2 2				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2V-CC-624 2号 補助蒸気復水モータ冷却器冷却水速がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-CC-704 2号 冷却材ドレン冷却器冷却水速がし弁	取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-CC-051A 2 A C C Wポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 1		
	2V-CC-051B 2 B C C Wポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 3		
	2V-CC-051C 2 C C C Wポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 2		
	2V-CC-051D 2 D C C Wポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	○	1 9		
原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却海水設備)	2 A 海水ポンプ	簡易点検 (パナソニック取替 他)	高	13M	○	2 3	SN2-121 2次系ポンプ分解検査 SN2-122 2次系ポンプ機能検査	(振動診断; 切替毎)
		分解点検		26M	—	2 3		
		機能・性能試験		2C	—	2 3		
	2 A 海水ポンプ用電動機	簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	2 3		(振動診断; 切替毎)
		分解点検		52M	—	2 1		
	2 B 海水ポンプ	簡易点検 (パナソニック取替 他)	高	13M	○	2 3	SN2-121 2次系ポンプ分解検査 SN2-122 2次系ポンプ機能検査	(振動診断; 切替毎)
		分解点検		26M	—	2 3		
		機能・性能試験		2C	—	2 3		
	2 B 海水ポンプ用電動機	簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	2 3		(振動診断; 切替毎)
		分解点検		52M	—	2 2		
	2 C 海水ポンプ	簡易点検 (パナソニック取替 他)	高	13M	○	2 3	SN2-121 2次系ポンプ分解検査 SN2-122 2次系ポンプ機能検査	第2 2回定検で取替 (振動診断; 切替毎)
		分解点検		26M	○	—		
		機能・性能試験		2C	○	2 2		
	2 C 海水ポンプ用電動機	簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	2 3		(振動診断; 切替毎)
		分解点検		52M	—	2 3		
	2 D 海水ポンプ	簡易点検 (パナソニック取替 他)	高	13M	○	2 3	SN2-121 2次系ポンプ分解検査 SN2-122 2次系ポンプ機能検査	第2 2回定検で取替 (振動診断; 切替毎)
		分解点検		26M	○	—		
		機能・性能試験		2C	○	2 2		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2D 海水ポンプ用電動機	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 3		(振動診断：切替毎)
		分解点検		52M	○	2 1		
	2A-SWS 2 A 海水ストレーナ	開放点検	高	13M	○	2 3		
	2B-SWS 2 B 海水ストレーナ	開放点検	高	13M	○	2 3		
	2C-SWS 2 C 海水ストレーナ	開放点検	高	13M	○	2 3		
	2D-SWS 2 D 海水ストレーナ	開放点検	高	13M	○	2 3		
	2V-SW-570A 2 A 原子炉補機冷却水冷却器海水第2出口弁	駆動部点検	高	156M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		78M	—	2 2		
		機能・性能試験		6C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	2 0		
	2V-SW-570B 2 B 原子炉補機冷却水冷却器海水第2出口弁	駆動部点検	高	156M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		78M	—	2 2		
		機能・性能試験		6C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	2 0		
	2V-SW-570C 2 C 原子炉補機冷却水冷却器海水第2出口弁	駆動部点検	高	156M	—	1 9	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		78M	—	2 1		
機能・性能試験		6C		—	2 1			
電動機分解点検		130M		—	2 3			
2V-SW-570D 2 D 原子炉補機冷却水冷却器海水第2出口弁	駆動部点検	高	156M	—	1 9	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		78M	—	2 1			
	機能・性能試験		6C	—	2 1			
	電動機分解点検		130M	—	2 3			
2V-SW-534A 2 A D/G海水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	2 0			
	機能・性能試験		10C	—	2 0			
2V-SW-534B 2 B D/G海水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	2 0			
	機能・性能試験		10C	—	2 0			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-SW-553A 2 A 空調用冷凍機海水逆止弁	取替	取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-SW-553B 2 B 空調用冷凍機海水逆止弁	取替	取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-SW-568A 2 A 補機冷却クーラ海水逆止弁	取替	取替	低	130M	○	1 8	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	○	1 8		
		機能・性能試験		10C	○	1 8		
2V-SW-568B 2 B 補機冷却クーラ海水逆止弁	取替	取替	低	130M	○	1 8	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	○	1 8		
		機能・性能試験		10C	○	1 8		
2V-SW-568C 2 C 補機冷却クーラ海水逆止弁	取替	取替	低	130M	—	1 9	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	1 9		
		機能・性能試験		10C	—	1 9		
2V-SW-568D 2 D 補機冷却クーラ海水逆止弁	取替	取替	低	130M	—	1 9	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	1 9		
		機能・性能試験		10C	—	1 9		
2V-SW-502A 2 A 海水ポンプ出口逆止弁	分解点検	分解点検	高	65M	—	2 3		
2V-SW-502B 2 B 海水ポンプ出口逆止弁	分解点検	分解点検	高	65M	—	2 3		
2V-SW-502C 2 C 海水ポンプ出口逆止弁	分解点検	分解点検	高	65M	○	2 0		
2V-SW-502D 2 D 海水ポンプ出口逆止弁	分解点検	分解点検	高	65M	○	2 0		
2V-SW-602A 2 A、B 海水ポンプ軸冷海水供給逆止弁	取替	取替	高	26M	○	2 2		
2V-SW-602B 2 C、D 海水ポンプ軸冷海水供給逆止弁	取替	取替	高	26M	○	2 2		
2V-SW-612A 2 A 軸冷海水入口逆止弁	取替	取替	高	26M	○	2 2		
2V-SW-612B 2 B 軸冷海水入口逆止弁	取替	取替	高	26M	○	2 2		
2V-SW-612C 2 C 軸冷海水入口逆止弁	取替	取替	高	26M	○	2 2		
2V-SW-612D 2 D 軸冷海水入口逆止弁	取替	取替	高	26M	○	2 2		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2号 A系海水供給母管(屋内)	開放点検	高	78M	—	20		
	2号 B系海水供給母管(屋内)	開放点検	高	78M	—	20		
	2号 A系海水供給母管(屋外)	開放点検	高	13M	○	23		
	2号 B系海水供給母管(屋外)	開放点検	高	13M	○	23		
	2号 A系CCWクーラ入口配管	開放点検	高	78M	○	20		
	2号 B系CCWクーラ入口配管	開放点検	高	78M	○	20		
	2号 C系CCWクーラ入口配管	開放点検	高	78M	○	20		
	2号 D系CCWクーラ入口配管	開放点検	高	78M	○	20		
	2号 A系海水管マンホール(クーラ入口側)	開放点検	高	13M	○	23		
	2号 B系海水管マンホール(クーラ入口側)	開放点検	高	13M	○	23		
原子炉冷却系統施設 (原子炉格納容器内の一次冷却材の漏えいを監視する装置)	格納容器サンプル水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液量測定装置	機能・性能試験	低	1C	○	23	SN2-79 格納容器サンプル水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液量測定装置漏えい検出器機能検査	
計測制御系統施設 (制御材)	停止グループ制御棒クラスタ 16体 制御グループ制御棒クラスタ 32体	機能・性能試験	高	1C	○	23	SN2-30 制御棒駆動系機能検査 SN2-107 制御棒クラスタ動作検査	
	1. 制御棒クラスタ 2. パーナブルボイズン 3. 2次中性子源 4. プラギングデバイス } ※1式	外観点検	高	1C	○	23	SN2-108 制御棒クラスタ検査	※:炉心設計による
計測制御系統施設 (制御棒駆動装置)	制御棒位置指示装置	特性試験	低	13M	○	23	SN2-109 制御棒位置指示装置設定値検査	
	2A MGセット用発電機	簡易点検(油入替他)	低	13M	○	23		
		普通点検(軸受点検)		26M	○	22		
		分解点検		52M	○	21		
	2B MGセット用発電機	簡易点検(油入替他)	低	13M	○	23		
		普通点検(軸受点検)		26M	—	23		
		分解点検		52M	—	21		
	2A MGセット用電動機	簡易点検	低	1C	○	23		
		分解点検		26M	○	22		
	2B MGセット用電動機	簡易点検	低	1C	○	23		
分解点検		26M		—	23			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
計測制御系統施設 (ほう酸注入機能を有する設備)	2A ほう酸ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 3		(振動診断:切替毎)
		分解点検		39M	—	2 2	SN2-31 ほう酸ポンプ分解検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-36 ほう酸ポンプ機能検査	
	2A ほう酸ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 3		(振動診断:切替毎)
		分解点検		39M	—	2 3		
	2B ほう酸ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 3		(振動診断:切替毎)
		分解点検		39M	○	2 1	SN2-31 ほう酸ポンプ分解検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-36 ほう酸ポンプ機能検査	
	2B ほう酸ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 3		(振動診断:切替毎)
		分解点検		39M	○	2 1		
	2A ほう酸タンク	開放点検	高	130M	—	2 1		
	2A 1 ほう酸タンクヒータ	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	2 3		
	2A 2 ほう酸タンクヒータ	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	2 3		
	2B ほう酸タンク	開放点検	高	130M	—	2 1		
	2B 1 ほう酸タンクヒータ	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	2 3		
	2B 2 ほう酸タンクヒータ	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	2 3		
	2号 ほう酸補給タンク	開放点検	低	10V	○	2 0 1 0年度		プラント運転中
	ほう酸フィルタ	開放点検	高	65M	—	2 1		
	2-FCV-220A 2号 ほう酸補給水流量制御弁	駆動部点検	低	130M	—	2 1		SN2-85 1次系弁検査
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2-FCV-220B 2号 体積制御タンク出口補給水弁	駆動部点検	低	130M	—	2 2		SN2-85 1次系弁検査
		分解点検		130M	—	2 2		
機能・性能試験		10C		—	2 2			
2-FCV-223A 2号 原子炉補給水流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0		SN2-85 1次系弁検査	
	分解点検		130M	—	2 0			
	機能・性能試験		10C	—	2 0			
2-FCV-223B 2号 体積制御タンク入口補給弁	駆動部点検	低	130M	—	2 1		SN2-85 1次系弁検査	
	分解点検		130M	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	2-HCV-216 2 A ほろ酸タンク循環流量制御弁	駆動部点検	低	130M	—	2 2			
		分解点検		130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 2			
	2-HCV-217 2 B ほろ酸タンク循環流量制御弁	駆動部点検	低	130M	—	2 1			
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 1			
	2V-CS-465A 2 A ほろ酸タンク入口弁	駆動部点検	低	130M	—	2 2			
		分解点検		130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 2			
	2V-CS-465B 2 B ほろ酸タンク入口弁	駆動部点検	低	130M	—	2 1			
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 1			
	2V-CS-467A 2 A ほろ酸タンク循環入口弁	駆動部点検	低	130M	—	2 2			
		分解点検		130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 2			
	2V-CS-467B 2 B ほろ酸タンク循環入口弁	駆動部点検	低	130M	—	2 1			
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 1			
	2V-CS-484A 2 A ほろ酸タンク出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2			
		分解点検		130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 2			
	2V-CS-484B 2 B ほろ酸タンク出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1			
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 1			
2V-CS-506A 2 A ほろ酸ポンプミニマムフロー弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2				
	分解点検		130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査			
	機能・性能試験		10C	—	2 2				
2V-CS-506B 2 B ほろ酸ポンプミニマムフロー弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1				
	分解点検		130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査			
	機能・性能試験		10C	—	2 1				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-CS-519 2号 急速ほう酸補給弁		駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	1 6		
2V-CS-488 2号 ほう酸補給タンク補助蒸気安全弁		分解点検	低	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
2V-CS-569A 2 A 冷却材貯蔵タンク逃がし弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CS-569B 2 B 冷却材貯蔵タンク逃がし弁		分解点検	低	130M	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
2V-CS-569C 2 C 冷却材貯蔵タンク逃がし弁		分解点検	低	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
2V-CS-496 2号 ほう酸補給タンク出口逆止弁 2号 1次系純水タンク		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-87 1次系逆止弁検査	
		開放点検	低	65M	—	2 3		
2 A 1次系補給水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2 3	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断; 切替毎)
		分解点検		39M	—	2 2		
		機能・性能試験		3C	—	2 2		
2 A 1次系補給水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 3		(振動診断; 切替毎)
		分解点検		39M	—	2 2		
2 B 1次系補給水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2 3	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断; 切替毎)
		分解点検		39M	○	2 1		
		機能・性能試験		3C	○	2 1		
2 B 1次系補給水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 3		(振動診断; 切替毎)
		分解点検		39M	○	2 1		
2PM7-2V-1 2号 1次系純水タンクバキュームリリース弁		分解点検	低	130M	—	2 0	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	
2PM7-2V-3 2号 1次系純水タンクアトモス弁		分解点検	低	130M	—	2 0	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	
2V-PM-553 2号 1次系純水タンク補給水入口逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2 0 1 7 年度	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-PM-558 2号 1次系純水タンクバイパス補給水逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	2V-DW-508 2号 A/B内2次系純水切替逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
計測制御系統施設 (制御用空気設備)	1. 制御用空気圧縮機 2台 2. 所内用バックアップ弁 1台 3. IASヘッダ連絡管ヘッダ隔離弁 2台 4. IAS格納容器隔離弁 2台	機能・性能試験	高	1C	○	23	SN2-32 制御用空気圧縮系機能検査	
	2 A 制御用空気圧縮機	簡易点検(油入替他) 分解点検	高	13M 26M	○ ○	23 22		(振動診断:切替毎)
	2 A 制御用空気圧縮機用電動機	簡易点検 分解点検		1C 39M	○ —	23 23		(振動診断:切替毎)
	2 B 制御用空気圧縮機	簡易点検(油入替他) 分解点検	高	13M 26M	○ —	23 23		(振動診断:切替毎)
	2 B 制御用空気圧縮機用電動機	簡易点検 分解点検		1C 39M	○ —	23 22		(振動診断:切替毎)
	2 A 制御用空気圧縮機アフタークーラ	開放点検	高	52M	—	22		
	2 B 制御用空気圧縮機アフタークーラ	開放点検	高	52M	—	23		
	2 A 制御用空気圧縮機インタークーラ	開放点検	高	26M	○	22		
	2 B 制御用空気圧縮機インタークーラ	開放点検	高	26M	—	23		
	2 A 制御用空気だめ	開放点検	高	91M	—	20		
	2 B 制御用空気だめ	開放点検	高	91M	—	20		
	2 A 1 制御用空気除湿装置吸着塔	開放点検	高	39M	—	23		
	2 A 2 制御用空気除湿装置吸着塔	開放点検	高	39M	—	22		
	2 B 1 制御用空気除湿装置吸着塔	開放点検	高	39M	—	23		
	2 B 2 制御用空気除湿装置吸着塔	開放点検	高	39M	—	22		
	2 A 制御用空気除湿装置送風機	簡易点検(油入替他) 分解点検	高	13M 52M	○ —	23 22		
	2 A 制御用空気除湿装置送風機用電動機	分解点検		52M	—	23		
	2 B 制御用空気除湿装置送風機	簡易点検(油入替他) 分解点検	高	13M 52M	○ —	23 23		
	2 B 制御用空気除湿装置送風機用電動機	分解点検		52M	—	22		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 A 制御用空気ドレンセパレータ	開放点検	高	13M	○	2 3		
	2 B 制御用空気ドレンセパレータ	開放点検	高	13M	○	2 3		
	2V-IA-508A 2 A I A S 格納容器隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	1 6		
	2V-IA-508B 2 B I A S 格納容器隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	○	1 8	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	○	1 8		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
	2V-IA-212A 2 A インタークーラ安全弁	分解点検	低	130M	—	1 9	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 9		
		機能・性能試験		10C	—	1 9		
	2V-IA-212B 2 B インタークーラ安全弁	分解点検	低	130M	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
	2V-IA-217A 2 A ドレンセパレータ安全弁	分解点検	低	130M	—	1 9	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 9		
		機能・性能試験		10C	—	1 9		
	2V-IA-217B 2 B ドレンセパレータ安全弁	分解点検	低	130M	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
	2V-IA-221A 2 A 制御用空気だめ安全弁	分解点検	低	130M	—	1 9	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 9		
		機能・性能試験		10C	—	1 9		
	2V-IA-221B 2 B 制御用空気だめ安全弁	分解点検	低	130M	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
	2IAC-RV-1A 2 A 制御用空気除湿装置送風機出口逃がし弁	分解点検	低	130M	—	1 9	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 9		
		機能・性能試験		10C	—	1 9		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2IAC-RV-1B 2 B 制御用空気除湿装置送風機出口逆止弁		分解点検	低	130M	—	2 0	SN2-86 1 次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
2V-1A-501A 2号 IASヘッダ連絡管2 Aヘッダ隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	1 9		
		分解点検		130M	—	1 9		
		電動機分解点検		130M	○	1 8		
2V-1A-501B 2号 IASヘッダ連絡管2 Bヘッダ隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 0		
		電動機分解点検		130M	—	2 0		
2V-1A-505A 2 A IAS主蒸気逃がし弁等供給元弁		駆動部点検	高	130M	—	1 9		
		分解点検		130M	—	1 9		
		電動機分解点検		130M	○	1 8		
2V-1A-505B 2 B IAS主蒸気逃がし弁等供給元弁		駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 0		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		
2V-1A-510A 2 A IAS格納容器隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	○	1 8		
2V-1A-510B 2 B IAS格納容器隔離弁		駆動部点検	高	130M	○	1 8		
		分解点検		130M	○	1 8		
		電動機分解点検		130M	○	1 8		
2V-1A-824 事故後サンプリングライン隔離弁用制御用空気供給ライン安全弁		取替	低	130M	—	—	SN2-86 1 次系安全弁検査	第2 1 回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
2IAC-2CV-1A 2 A 制御用空気除湿装置2 A 1 吸着塔出口逆止弁		分解点検	高	39M	—	2 2		
2IAC-2CV-1B 2 B 制御用空気除湿装置2 B 1 吸着塔出口逆止弁		分解点検	高	39M	—	2 2		
2IAC-2CV-2A 2 A 制御用空気除湿装置2 A 2 吸着塔出口逆止弁		分解点検	高	39M	—	2 2		
2IAC-2CV-2B 2 B 制御用空気除湿装置2 B 2 吸着塔出口逆止弁		分解点検	高	39M	—	2 2		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	21AC-PV-C1A 2 A 制御用空気除湿装置 2 A 1 吸着塔入口弁	駆動部点検	高	39M	—	2 2		
		分解点検		39M	—	2 2		
	21AC-PV-C1B 2 B 制御用空気除湿装置 2 B 1 吸着塔入口弁	駆動部点検	高	39M	—	2 2		
		分解点検		39M	—	2 2		
	21AC-PV-C2A 2 A 制御用空気除湿装置 2 A 2 吸着塔入口弁	駆動部点検	高	39M	—	2 2		
		分解点検		39M	—	2 2		
	21AC-PV-C2B 2 B 制御用空気除湿装置 2 B 2 吸着塔入口弁	駆動部点検	高	39M	—	2 2		
		分解点検		39M	—	2 2		
	21AC-2PV-1A 2 A 制御用空気除湿装置 2 A 1 吸着塔再生空気出口弁	駆動部点検	高	39M	—	2 2		
		分解点検		39M	—	2 2		
	21AC-2PV-1B 2 B 制御用空気除湿装置 2 B 1 吸着塔再生空気出口弁	駆動部点検	高	39M	—	2 2		
		分解点検		39M	—	2 2		
	21AC-2PV-2A 2 A 制御用空気除湿装置 2 A 2 吸着塔再生空気出口弁	駆動部点検	高	39M	—	2 2		
		分解点検		39M	—	2 2		
	21AC-2PV-2B 2 B 制御用空気除湿装置 2 B 2 吸着塔再生空気出口弁	駆動部点検	高	39M	—	2 2		
		分解点検		39M	—	2 2		
	21AC-2CCV-1A 2 A 制御用空気除湿装置 2 A 1 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	39M	—	2 2		
	21AC-2CCV-1B 2 B 制御用空気除湿装置 2 B 1 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	39M	—	2 2		
	21AC-2CCV-2A 2 A 制御用空気除湿装置 2 A 2 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	39M	—	2 2		
	21AC-2CCV-2B 2 B 制御用空気除湿装置 2 B 2 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	39M	—	2 2		
21AC-2NDV-1A 2 A 制御用空気除湿装置冷却再生空気入口弁	駆動部点検	高	39M	—	2 2			
	分解点検		39M	—	2 2			
21AC-2NDV-1B 2 B 制御用空気除湿装置冷却再生空気入口弁	駆動部点検	高	39M	—	2 2			
	分解点検		39M	—	2 2			
2V-NM-251 主蒸気速がし弁用 2 次側安全弁	取替	低	130M	—	—	SN2-86 1 次系安全弁検査	第 2 1 回定検より追加	
	漏えい試験		10C	—	—			
	機能・性能試験		10C	—	—			
計測制御系統施設 (その他設備)	原子炉トリップ遮断器盤	外観点検	高	1C	○	2 3		
	原子炉トリップ遮断器 (RTA)	普通点検	高	13M	○	2 3		
	原子炉トリップ遮断器 (RTB)	普通点検	高	13M	○	2 3		
	原子炉トリップバイパス遮断器 (BYA)	普通点検	高	13M	○	2 3		
	原子炉トリップバイパス遮断器 (BYB)	普通点検	高	13M	○	2 3		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	1. 原子炉保護系ロジック回路 34回路 (原子炉トリップに係るもの) 2. 安全防護系ロジック回路 28回路	機能・性能試験	高	1C	○	23	SN2-33 安全保護系機能検査	
	1. 保安規定に定める原子炉トリップ、工学的 安全施設の始動、原子炉格納容器隔離等 を行うためのすべての伝送器、設定器及び保 護継電器 (1) 1次冷却材等計測装置 伝送器 62個 設定器(保護継電器含む) 172個 (2) 核計装装置 設定器 20個 2. 重要な指示計器 (1) 1次冷却材等計測装置 中央制御室指示計 16個 現場指示計 9個 (2) 核計装装置 中央制御室指示計 8個	特性試験	高	13M	○	23	SN2-34 安全保護系設定値確認検査	第24回定検で取替
	1. パーミッシュロジック回路 5回路 (原子炉保護系ロジック関連) 2. パーミッシュロジック回路 3回路 (安全防護系ロジック関連)	機能・性能試験	高	1C	○	23	SN2-111 安全保護系機能検査(パーミッシュロジック検査)	
	事故時監視計器 指示計 48個	特性試験	高	13M	○	23	SN2-35 プラント状態監視設備機能検査	第24回定検で取替
	事故時燃料採取設備 格納容器雰囲気試料採取設備	機能・性能試験	低	1C	○	23		
	2V-SS-646A 自動遠隔試料採取装置2A入口元弁	駆動部点検 分解点検	高	130M	—	23		
	2V-SS-646B 自動遠隔試料採取装置2B入口元弁	駆動部点検 分解点検	高	130M	—	21		
	1. 制御棒制御系 2. 加圧器水位制御系 3. 加圧器圧力制御系 4. 蒸気発生器水位制御系	機能・性能試験	高	1C	○	23	SN2-72 計測制御系機能検査	一部定検起動後
	1次系及び2次系計測制御装置	特性試験	高	13M	○	23	SN2-73 計測制御系監視機能検査	一部プラント運転中
	原子炉、タービンおよび発電機相互の停止インターロック機構	機能・性能試験	高	1C	○	23	SN2-113 統合インターロック検査	
	炉外核計測装置 1. 中性子源領域計測装置 2台 2. 中間領域計測装置 2台 3. 出力領域計測装置 4台	特性試験	高	13M	○	23	SN2-106 核計装設備検査	一部定検起動後
	炉内核計測装置 1式	機能・性能試験	低	1C	○	23	SN2-106 核計装設備検査	
	原子炉安全保護盤 (中央盤デマルチプレクサ含む) 1式	機能・性能試験	高	1C	○	23		
	原子炉保護系計器ラック 1式	特性試験	高	13M	○	23		
	安全保護系補助リレーラック 1式	外観点検	高	1C	○	23		
	原子炉制御系計器ラック 1式	特性試験	高	13M	○	23		
	安全保護系シーケンスキャビネット 1式	機能・性能試験	高	1C	—	23		第24回定検で取替
	1次系補助リレーラック 1式	外観点検	高	1C	○	23		
	換気系補助リレーラック 1式	外観点検	高	1C	○	23		
	放射線監視盤 1式	特性試験	高	13M	○	23		
	制御用空気圧縮機盤 1式	特性試験	高	13M	○	23		
	制御用空気除湿装置盤 1式	特性試験	高	13M	○	23		
	計装用電源装置(後備電源装置・自動切換器盤・分電盤含む) 1式	機能・性能試験	高	1C	○	23		
	ディーゼル発電機盤 1式	特性試験	高	13M	○	23		
	中央制御室外原子炉停止盤 1式	機能・性能試験	高	1C	○	23		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	中央制御室退避時換気空調盤 1式	機能・性能試験	高	1C	○	23		
	AM設備制御盤 1式	特性試験	高	13M	○	23		
	安全系A系ヒートトレース設備 1式	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	2F	○	2019年度		プラント運転中
	安全系B系ヒートトレース設備 1式	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	2F	○	2018年度		プラント運転中
	炉外核計装盤 1式	特性試験	高	13M	○	23		
	6.6kV非常用母線電圧保護継電器 1式	特性試験	高	13M	○	23		
	RCP母線計測盤 1式	特性試験	高	13M	○	23		
	主盤 1式	外観点検	高	1C	○	23		
	原子炉補助盤 1式	外観点検	高	1C	○	23		
	タービン発電機補助盤 1式	外観点検	高	1C	○	23		
	所内盤 1式	外観点検	高	1C	○	23		
	空調用冷凍機制御盤 1式	特性試験	高	13M	○	23		
	換気空調系集中現場盤 1式	機能・性能試験	高	1C	○	23		
	その他設備 1式	特性試験	高	13M	○	23		
	運転指令設備(ベージング装置) (1,2号機共用)	外観点検	低	1C	○	23		
	緊急時運転パラメータ伝送システム(SPDS) (1,2号機共用)	機能・性能試験	高	1C	○	23		
計測制御系統施設 (発電用原子炉の運転を管理するための制御装置)	中央制御室外原子炉停止盤機器制御回路 3回路	機能・性能試験	高	1C	○	23	SN2-74 原子炉の停止制御回路健全性確認検査	
	屋外ITV監視装置(1,2号機共用) 4台	機能・性能試験	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備)	ガス圧縮機 2台	機能・性能試験	高	1C	○	23	SN2-42 気体廃棄物処理系機能検査	
	2A ガス減衰タンク	開放点検	高	10Y	—	2018年度		プラント運転中
	2B ガス減衰タンク	開放点検	高	10Y	—	2019年度		プラント運転中
	2C ガス減衰タンク	開放点検	高	10Y	○	2010年度		プラント運転中
	2D ガス減衰タンク	開放点検	高	10Y	○	2011年度		プラント運転中
	2E ガス減衰タンク	外観点検	高	1C	○	23		
	2F ガス減衰タンク	外観点検	高	1C	○	23		
	2G ガス減衰タンク	外観点検	高	1C	○	23		
	2H ガス減衰タンク	外観点検	高	1C	○	23		
	2W-WG-031 2号 ガス減衰タンク窒素バージ逆止弁	分解点検	低	130M	—	21	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2W-WG-333 2号 冷却材貯蔵タンク窒素供給圧力調整弁後逆止弁	分解点検	低	130M	—	21	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2W-WG-018A 2A ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2018年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2018年度	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10F	—	2018年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回款)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-WG-018B 2 B ガス減衰タンク放出弁		駆動部点検	高	10Y	—	2019年度	SN2-85 1次系弁検査	ブラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		10F	—	2019年度		
2V-WG-018C 2 C ガス減衰タンク放出弁		駆動部点検	高	10Y	○	2010年度	SN2-85 1次系弁検査	ブラント運転中
		分解点検		10Y	○	2010年度		
		機能・性能試験		10F	○	2010年度		
2V-WG-018D 2 D ガス減衰タンク放出弁		駆動部点検	高	10Y	—	2011年度	SN2-85 1次系弁検査	ブラント運転中
		分解点検		10Y	—	2011年度		
		機能・性能試験		10F	—	2011年度		
2V-WG-018E 2 E ガス減衰タンク放出弁		駆動部点検	高	10Y	—	2014年度	SN2-85 1次系弁検査	ブラント運転中
		分解点検		10Y	—	2014年度		
		機能・性能試験		10F	—	2014年度		
2V-WG-018F 2 F ガス減衰タンク放出弁		駆動部点検	高	10Y	—	2015年度	SN2-85 1次系弁検査	ブラント運転中
		分解点検		10Y	—	2015年度		
		機能・性能試験		10F	—	2015年度		
2V-WG-018G 2 G ガス減衰タンク放出弁		駆動部点検	高	10Y	—	2016年度	SN2-85 1次系弁検査	ブラント運転中
		分解点検		10Y	—	2016年度		
		機能・性能試験		10F	—	2016年度		
2V-WG-018H 2 H ガス減衰タンク放出弁		駆動部点検	高	10Y	—	2017年度	SN2-85 1次系弁検査	ブラント運転中
		分解点検		10Y	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
2V-WG-016A 2 A ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	—	2018年度	SN2-86 1次系安全弁検査	ブラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2018年度		
		機能・性能試験		10F	—	2018年度		
2V-WG-016B 2 B ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	—	2019年度	SN2-86 1次系安全弁検査	ブラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2019年度		
		機能・性能試験		10F	—	2019年度		
2V-WG-016C 2 C ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	○	2010年度	SN2-86 1次系安全弁検査	ブラント運転中
		漏えい試験		10F	○	2010年度		
		機能・性能試験		10F	○	2010年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
2V-WG-016D 2 D ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	—	2011年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2011年度		
		機能・性能試験		10F	—	2011年度		
2V-WG-016E 2 E ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	—	2014年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2014年度		
		機能・性能試験		10F	—	2014年度		
2V-WG-016F 2 F ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	—	2015年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2015年度		
		機能・性能試験		10F	—	2015年度		
2V-WG-016G 2 G ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	—	2016年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2016年度		
		機能・性能試験		10F	—	2016年度		
2V-WG-016H 2 H ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	—	2017年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
2V-WG-166 2 E～2 H ガス減衰タンク窒素バージョ停止弁		分解点検	低	10Y	—	2018年度	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
2D-WG-016A 2 A ガス減衰タンク安全弁前破壊板		分解点検	高	10Y	—	2018年度	SN2-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
2D-WG-016B 2 B ガス減衰タンク安全弁前破壊板		分解点検	高	10Y	—	2019年度	SN2-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
2D-WG-016C 2 C ガス減衰タンク安全弁前破壊板		分解点検	高	10Y	○	2010年度	SN2-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
2D-WG-016D 2 D ガス減衰タンク安全弁前破壊板		分解点検	高	10Y	—	2011年度	SN2-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
2D-WG-016E 2 E ガス減衰タンク安全弁前破壊板		分解点検	高	10Y	—	2014年度	SN2-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
2D-WG-016F 2 F ガス減衰タンク安全弁前破壊板		分解点検	高	10Y	—	2015年度	SN2-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
2D-WG-016G 2 G ガス減衰タンク安全弁前破壊板		分解点検	高	10Y	—	2016年度	SN2-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
2D-WG-016H 2 H ガス減衰タンク安全弁前破壊板		分解点検	高	10Y	—	2017年度	SN2-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
2V-WG-022A 2 A ガス減衰タンクカバーガス出口弁		駆動部点検	高	10Y	—	2018年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2018年度		
2V-WG-022B 2 B ガス減衰タンクカバーガス出口弁		駆動部点検	高	10Y	—	2019年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
2V-WG-022C 2 C ガス減衰タンクカバーガス出口弁		駆動部点検	高	10Y	○	2010年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	○	2010年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-WG-022D 2 D ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検	高	10Y	—	2011年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2011年度		
	2V-WG-022E 2 E ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検	高	10Y	—	2014年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2014年度		
	2V-WG-022F 2 F ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検	高	10Y	—	2015年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2015年度		
	2V-WG-022G 2 G ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検	高	10Y	—	2016年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2016年度		
	2V-WG-022H 2 H ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検	高	10Y	—	2017年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2017年度		
	2-PCV-1144A 2 A ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検	高	10Y	—	2018年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2018年度		
	2-PCV-1144B 2 A ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検	高	10Y	—	2018年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2018年度		
	2-PCV-1145A 2 B ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検	高	10Y	—	2019年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
	2-PCV-1145B 2 B ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検	高	10Y	—	2019年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
	2-PCV-1146A 2 C ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検	高	10Y	○	2010年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	○	2010年度		
2-PCV-1146B 2 C ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検	高	10Y	○	2010年度		プラント運転中	
	分解点検		10Y	○	2010年度			
2-PCV-1147A 2 D ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検	高	10Y	—	2011年度		プラント運転中	
	分解点検		10Y	—	2011年度			
2-PCV-1147B 2 D ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検	高	10Y	—	2011年度		プラント運転中	
	分解点検		10Y	—	2011年度			
2-PCV-1173A 2 E ガス減衰タンク圧力調節弁	駆動部点検	高	10Y	—	2014年度		プラント運転中	
	分解点検		10Y	—	2014年度			
2-PCV-1173B 2 E ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検	高	10Y	—	2014年度		プラント運転中	
	分解点検		10Y	—	2014年度			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2-PCV-1174A 2 F ガス減衰タンク圧力調節弁		駆動部点検	高	10Y	—	2015年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2015年度		
2-PCV-1174B 2 F ガス減衰タンクサンプリング弁		駆動部点検	高	10Y	—	2015年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2015年度		
2-PCV-1175A 2 G ガス減衰タンク圧力調節弁		駆動部点検	高	10Y	—	2016年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2016年度		
2-PCV-1175B 2 G ガス減衰タンクサンプリング弁		駆動部点検	高	10Y	—	2016年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2016年度		
2-PCV-1176A 2 H ガス減衰タンク圧力調節弁		駆動部点検	高	10Y	—	2017年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2017年度		
2-PCV-1176B 2 H ガス減衰タンクサンプリング弁		駆動部点検	高	10Y	—	2017年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2017年度		
2 A ガス圧縮機		簡易点検(油入替他)	低	13M	○	23		
		分解点検		52M	—	23		
2 A ガス圧縮機用電動機		分解点検	低	78M	—	23		
2 B ガス圧縮機		簡易点検(油入替他)	低	13M	○	23		
		分解点検		52M	—	21		
2 B ガス圧縮機用電動機		分解点検	低	78M	—	20		
2 A ガス圧縮装置封水循環ポンプ		分解点検	低	52M	—	21		
2 B ガス圧縮装置封水循環ポンプ		分解点検	低	52M	—	22		
2 A ガス圧縮装置気水分離器		開放点検	低	13M	○	23		
2 B ガス圧縮装置気水分離器		開放点検	低	13M	○	23		
2 A ガス圧縮装置封水冷却器		開放点検	低	78M	○	20		
2 B ガス圧縮装置封水冷却器		開放点検	低	78M	—	20		
2V-GC-007A 2 A ガス圧縮装置気水分離器安全弁		分解点検	低	130M	—	21	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	21		
		機能・性能試験		10C	—	21		
2V-GC-007B 2 B ガス圧縮装置気水分離器安全弁		分解点検	低	130M	—	21	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	21		
		機能・性能試験		10C	—	21		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2F-WG-040 2号 ガス圧縮装置窒素バージ逆止弁	分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2 A 格納容器サンプポンプ	分解点検	低	39M	○	2 1	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		3C	○	2 1		
	2 A 格納容器サンプポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 3	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		39M	○	2 1		
		機能・性能試験		3C	○	2 1		
	2 B 格納容器サンプポンプ	分解点検	低	39M	—	2 2	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		3C	—	2 2		
	2 B 格納容器サンプポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 3	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		39M	—	2 2		
		機能・性能試験		3C	—	2 2		
	2 A 補助建屋サンプポンプ	分解点検	低	78M	○	2 0	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		6C	○	2 0		
	2 A 補助建屋サンプポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 3	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		52M	—	2 1		
		機能・性能試験		4C	—	2 1		
	2 B 補助建屋サンプポンプ	分解点検	低	78M	—	2 0	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		6C	—	2 0		
	2 B 補助建屋サンプポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 3	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		52M	—	2 2		
		機能・性能試験		4C	—	2 2		
	2 A 補助建屋機器ドレンタンクポンプ	分解点検	低	91M	—	2 0	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		7C	—	2 0		
	2 A 補助建屋機器ドレンタンクポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 3	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		52M	—	2 1		
		機能・性能試験		4C	—	2 1		
	2 B 補助建屋機器ドレンタンクポンプ	分解点検	低	91M	—	2 0	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		7C	—	2 0		
	2 B 補助建屋機器ドレンタンクポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 3	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		52M	—	2 2		
		機能・性能試験		4C	—	2 2		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 A 格納容器冷却材ドレンポンプ		簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2 3	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		78M	○	2 0		
		機能・性能試験		6C	○	2 0		
2 A 格納容器冷却材ドレンポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 3	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		52M	—	2 1		
		機能・性能試験		4C	—	2 1		
2 B 格納容器冷却材ドレンポンプ		簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2 3	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		78M	—	2 0		
		機能・性能試験		6C	—	2 0		
2 B 格納容器冷却材ドレンポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 3	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		52M	—	2 2		
		機能・性能試験		4C	—	2 2		
2 A 補助建屋冷却材ドレンポンプ		簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2 3	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		78M	○	2 0		
		機能・性能試験		6C	○	2 0		
2 A 補助建屋冷却材ドレンポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 3	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		52M	—	2 1		
		機能・性能試験		4C	—	2 1		
2 B 補助建屋冷却材ドレンポンプ		簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2 3	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		78M	—	2 0		
		機能・性能試験		6C	—	2 0		
2 B 補助建屋冷却材ドレンポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 3	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		52M	—	2 2		
		機能・性能試験		4C	—	2 2		
2 A 燃料取扱建屋サンプポンプ		分解点検	低	10Y	○	2 0 1 1 年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		10F	○	2 0 1 1 年度		
2 A 燃料取扱建屋サンプポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 3	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2 0 1 9 年度		
		機能・性能試験		4F	—	2 0 1 9 年度		
2 B 燃料取扱建屋サンプポンプ		分解点検	低	10Y	—	2 0 1 4 年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		10F	—	2 0 1 4 年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 B 燃料取扱建屋サンプポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	23	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		4Y	○	2016年度		
		機能・性能試験		4F	○	2016年度		
A 廃棄物処理建屋サンプポンプ		分解点検	低	5Y	—	2018年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験		5F	—	2018年度		
A 廃棄物処理建屋サンプポンプ用電動機		分解点検	低	10Y	—	2019年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験		10F	—	2019年度		
B 廃棄物処理建屋サンプポンプ		分解点検	低	5Y	—	2019年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験		5F	—	2019年度		
B 廃棄物処理建屋サンプポンプ用電動機		分解点検	低	10Y	○	17	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	定検停止中又はプラント運転中 2017年度より点検頻度変更
		機能・性能試験		10F	○	17		
2 A 廃液給水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2019年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		6F	—	2019年度		
2 A 廃液給水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	23	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		4Y	○	2017年度		
		機能・性能試験		4F	○	2017年度		
2 B 廃液給水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2019年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		6Y	○	2015年度		
		機能・性能試験		6F	○	2015年度		
2 B 廃液給水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	23	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		4F	—	2019年度		
2 C 廃液給水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2018年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2018年度		
		機能・性能試験		6F	—	2018年度		
2 C 廃液給水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	23	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		4F	—	2020年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 A 廃液蒸留水モニタタンクポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2018年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2016年度		
		機能・性能試験		10F	—	2016年度		
2 A 廃液蒸留水モニタタンクポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	23	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2018年度		
		機能・性能試験		4F	—	2018年度		
2 B 廃液蒸留水モニタタンクポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2018年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2014年度		
		機能・性能試験		10F	—	2014年度		
2 B 廃液蒸留水モニタタンクポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	23	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		4Y	○	2016年度		
		機能・性能試験		4F	○	2016年度		
2 A 廃液蒸留水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2018年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		10Y	○	2010年度		
		機能・性能試験		10F	○	2010年度		
2 A 廃液蒸留水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	23	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2018年度		
		機能・性能試験		4F	—	2018年度		
2 B 廃液蒸留水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2018年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		10Y	—	2014年度		
		機能・性能試験		10F	—	2014年度		
2 B 廃液蒸留水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	23	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		4Y	○	2016年度		
		機能・性能試験		4F	○	2016年度		
2 A 湧水サンポンプ		分解点検	低	3Y	—	2019年度		プラント運転中
2 A 湧水サンポンプ用電動機		分解点検	低	4Y	○	2016年度		プラント運転中
2 B 湧水サンポンプ		分解点検	低	3Y	○	2017年度		プラント運転中
2 B 湧水サンポンプ用電動機		分解点検	低	4Y	○	2017年度		プラント運転中
2 A 屋外タンクエアドレンサンポンプ		分解点検	低	6Y	—	2019年度		プラント運転中
2 A 屋外タンクエアドレンサンポンプ用電動機		分解点検	低	4Y	○	2017年度		プラント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 B 屋外タンクエアアドレンサンプポンプ	分解点検	低	6Y	○	2014年度		プラント運転中
	2 B 屋外タンクエアアドレンサンプポンプ用電動機	分解点検	低	4Y	—	2018年度		プラント運転中
	2号 補助建屋サンプタンク	開放点検	低	39M	—	22		
	2号 補助建屋冷却材ドレンタンク	開放点検	低	39M	—	22		
	2号 補助建屋機器ドレンタンク	開放点検	低	39M	—	22		
	2 A 廃液貯蔵タンク	開放点検	低	10Y	—	2012年度		プラント運転中
	2 B 廃液貯蔵タンク	開放点検	低	10Y	—	2013年度		プラント運転中
	2 A 廃液蒸留水タンク	開放点検	低	10Y	—	2017年度		プラント運転中
	2 B 廃液蒸留水タンク	開放点検	低	10Y	—	2018年度		プラント運転中
	2号 加圧器逃がしタンク	開放点検	低	39M	—	23		
	2号 格納容器冷却材ドレンタンク	開放点検	低	39M	—	22		
	2 A 廃液蒸留水モニタタンク	開放点検	低	5Y	○	2016年度		プラント運転中
	2 B 廃液蒸留水モニタタンク	開放点検	低	5Y	○	2015年度		プラント運転中
	2 A ドラム詰バッチタンク	開放点検	低	10Y	—	2018年度		プラント運転中
	2 B ドラム詰バッチタンク	開放点検	低	10Y	○	2010年度		プラント運転中
	2号 燃料取扱建屋サンプタンク	開放点検	低	10Y	○	2010年度		プラント運転中
	廃棄物処理建屋サンプタンク	開放点検	低	2Y	○	2018年度		定検停止中又はプラント運転中
	2号 格納容器冷却材ドレン冷却器	開放点検	低	130M	—	23		
	2 A 廃液フィルタ	開放点検	低	5Y	○	2015年度		プラント運転中
	2 B 廃液フィルタ	開放点検	低	5Y	○	2015年度		プラント運転中
	2号 廃液蒸留水モニタフィルタ	開放点検	低	5Y	—	2017年度		プラント運転中
	2号 廃液蒸留水フィルタ	開放点検	低	5Y	○	2016年度		プラント運転中
	2号 補助建屋サンプフィルタ	開放点検	低	5Y	○	2016年度		プラント運転中
	2号 燃料取扱建屋サンプフィルタ	開放点検	低	5Y	○	2015年度		プラント運転中
	2 A 廃液蒸留水モニタ脱塩塔	外観点検	低	1C	○	23		
	2 B 廃液蒸留水モニタ脱塩塔	外観点検	低	1C	○	23		
	2 A 廃液蒸留水脱塩塔	外観点検	低	1C	○	23		
	2 B 廃液蒸留水脱塩塔	外観点検	低	1C	○	23		
	2V-WL-018	駆動部点検	高	52M	—	23		
	2号 C/V冷却材ドレン冷却器出口第1隔離弁	分解点検		130M	—	21	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2V-WL-019 2号 C/V冷却材ドレン冷却器出口第2隔離弁	駆動部点検	高	52M	—	2 3	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
	2V-WL-055 2号 C V D T G Aライン第1隔離弁	駆動部点検	高	130M	○	1 8		
		分解点検		130M	○	1 8		
	2V-WL-056 2号 C V D T G Aライン第2隔離弁	駆動部点検	高	130M	○	1 8		
		分解点検		130M	○	1 8		
	2V-WL-060 2号 C V D T ベントライン第1隔離弁	駆動部点検	高	52M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 0		
	2V-WL-061 2号 C V D T ベントライン第2隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 0		
	2V-WL-070 2号 C V D T 窒素供給隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1		
	2V-WL-354 2号 C/Vサンプポンプ出口ライン第1隔離弁	駆動部点検	高	52M	—	2 1	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	○	1 8		
	2V-WL-355 2号 C/Vサンプポンプ出口ライン第2隔離弁	駆動部点検	高	130M	○	1 8	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	○	1 8		
	2-FCV-1034 2号 廃棄物処理設備排水モニタ出口流量制御弁	駆動部点検	低	10Y	—	2 0 1 2年度	SN2-85 1次系弁検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2 0 1 2年度		
		機能・性能試験		10F	—	2 0 1 2年度		
	2-RCV-0035 2号 廃棄物処理設備排水モニタ出口隔離弁	駆動部点検	低	10Y	—	2 0 1 2年度	SN2-85 1次系弁検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2 0 1 2年度		
		機能・性能試験		10F	—	2 0 1 2年度		
	2V-WL-044 2号 C V D T 逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
機能・性能試験		10C		—	2 1			
2V-WL-049 2号 C/V冷却材ドレンポンプ入口逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			
2V-WL-086 2号 A B D T 逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	2 0			
	機能・性能試験		10C	—	2 0			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-WL-220 2 A ドラム詰バッチタンク安全弁		分解点検	低	130M	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査	
		滯えい試験		10C	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
2V-WL-564 2 B ドラム詰バッチタンク安全弁		分解点検	低	130M	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査	
		滯えい試験		10C	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
2V-WL902A 2 A 薬液蒸留水モニタタンクバキュームリリーフ弁		分解点検	低	10Y	—	2 0 1 6年度	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
2V-WL902B 2 B 薬液蒸留水モニタタンクバキュームリリーフ弁		分解点検	低	10Y	—	2 0 1 5年度	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
2V-WL907A 2 A 薬液蒸留水モニタタンクアトモス弁		分解点検	低	10Y	—	2 0 1 6年度	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
2V-WL907B 2 B 薬液蒸留水モニタタンクアトモス弁		分解点検	低	10Y	—	2 0 1 5年度	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
2V-WL-067 2号 C V D T 薬液供給逆止弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-87 1次系逆止弁検査	
2V-WL-084 2号 A B D T 薬液供給逆止弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-87 1次系逆止弁検査	
2V-WL-212 2 A ドラム詰バッチタンク薬液供給逆止弁		分解点検	低	130M	○	2 3	SN2-87 1次系逆止弁検査	第2 4回定検で取替
2V-WL-556 2 B ドラム詰バッチタンク薬液供給逆止弁		分解点検	低	130M	○	2 3	SN2-87 1次系逆止弁検査	第2 4回定検で取替
2 A ほう酸回収装置給水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2V	○	2 0 1 9年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		6V	—	2 0 1 9年度		
		機能・性能試験		6F	—	2 0 1 9年度		
2 A ほう酸回収装置給水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 3	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		4V	—	2 0 1 8年度		
		機能・性能試験		4F	—	2 0 1 8年度		
2 B ほう酸回収装置給水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2V	○	2 0 1 8年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		6V	—	2 0 1 8年度		
		機能・性能試験		6F	—	2 0 1 8年度		
2 B ほう酸回収装置給水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 3	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		4V	—	2 0 1 9年度		
		機能・性能試験		4F	—	2 0 1 9年度		
2号 冷却材貯蔵タンク循環ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2 3		
		分解点検		78M	—	2 0		
2号 冷却材貯蔵タンク循環ポンプ用電動機		分解点検	低	39M	—	2 2		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 A ほり酸濃縮液ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	○	2011年度		
2 A ほり酸濃縮液ポンプ用電動機		分解点検	低	4Y	—	2019年度		プラント運転中
2 B ほり酸濃縮液ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2015年度		
2 B ほり酸濃縮液ポンプ用電動機		分解点検	低	4Y	○	2017年度		プラント運転中
2 A モニタタンクポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2019年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		6Y	○	2015年度		
		機能・性能試験		6F	○	2015年度		
2 A モニタタンクポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	23	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		4F	—	2019年度		
2 B モニタタンクポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2018年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2018年度		
		機能・性能試験		6F	—	2018年度		
2 B モニタタンクポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	23	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		4F	—	2020年度		
2 A 冷却材貯蔵タンク		開放点検	低	130M	—	20		
2 B 冷却材貯蔵タンク		開放点検	低	130M	—	20		
2 C 冷却材貯蔵タンク		開放点検	低	130M	—	20		
2号 ほり酸濃縮液タンク		開放点検	低	10Y	○	2010年度		プラント運転中
2 A モニタタンク		開放点検	低	5Y	—	2019年度		プラント運転中
2 B モニタタンク		開放点検	低	5Y	○	2015年度		プラント運転中
2号 ほり酸濃縮液フィルタ		開放点検	低	5Y	○	2015年度		プラント運転中
2号 ほり酸回収装置脱塩塔フィルタ		開放点検	低	5Y	○	2016年度		プラント運転中
2号 ほり酸蒸留水フィルタ		開放点検	低	5Y	○	2016年度		プラント運転中
2 A ほり酸回収装置混床式脱塩塔		外観点検	低	1C	○	23		
2 B ほり酸回収装置混床式脱塩塔		外観点検	低	1C	○	23		
2号 ほり酸回収装置陽イオン脱塩塔		外観点検	低	1C	○	23		
2 A ほり酸蒸留水脱塩塔		外観点検	低	1C	○	23		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 B ほう酸蒸留水脱塩塔	外観点検	低	1C	○	2 3		
	2V-CST302A 2 A モニタタンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	10Y	—	2 0 1 4 年度	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	2V-CST302B 2 B モニタタンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	10Y	—	2 0 1 5 年度	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	2V-CST307A 2 A モニタタンクアトモス弁	分解点検	低	10Y	—	2 0 1 4 年度	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	2V-CST307B 2 B モニタタンクアトモス弁	分解点検	低	10Y	—	2 0 1 5 年度	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	ほう酸回収装置 1基	機能・性能試験	低	1C	○	2 3	SN2-65 液体廃棄物処理系機能検査	
	2号 ほう酸回収装置 1式	分解・開放点検	低	3Y~10Y	—	2 0 1 9 年度		プラント運転中
	2V-BE-035 2号 ほう酸回収装置ほう酸蒸発器コンデンサ安全弁	分解点検	低	10Y	—	2 0 1 2 年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2 0 1 2 年度		
		機能・性能試験		10F	—	2 0 1 2 年度		
	2V-BE-028 濃度計ブリズム洗浄蒸気逆止弁	分解点検	低	130M	—	2 0 1 2 年度	SN2-87 1次系逆止弁検査	第2 3回定検より点検頻度変更
	2V-BE-037 薬液供給逆止弁	分解点検	低	130M	—	2 0 1 2 年度	SN2-87 1次系逆止弁検査	第2 3回定検より点検頻度変更
	廃液蒸発装置 2基	機能・性能試験	低	1C	○	2 3	SN2-65 液体廃棄物処理系機能検査	プラント運転中又は定検停止中
	2 A 廃液蒸発装置 1式	分解・開放点検	低	39M~130M	○	2 3		今回、65Mで実施
	2 B 廃液蒸発装置 1式	分解・開放点検	低	39M~130M	○	2 2		今回、65Mで実施
	2号 廃液蒸発装置中和剤注入装置 1式	分解・開放点検	低	10Y	—	2 0 1 8 年度		プラント運転中
	2号 廃液蒸発装置消泡剤注入装置 1式	分解・開放点検	低	10Y	—	2 0 1 8 年度		プラント運転中
	2V-WE-135 2 A 廃液蒸発装置コンデンサ安全弁	分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-WE-174 か性ソダ注入ポンプ逃がし弁	取替	低	10Y	—	2 0 1 1 年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2 0 1 1 年度		
		機能・性能試験		10F	—	2 0 1 1 年度		
	2V-WE-233 2 B 廃液蒸発装置コンデンサ安全弁	分解点検	低	130M	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
	2V-WE-274 消泡剤注入ポンプ逃がし弁	取替	低	10Y	—	2 0 1 1 年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2 0 1 1 年度		
		機能・性能試験		10F	—	2 0 1 1 年度		
	2V-WE-127 濃度計ブリズム洗浄蒸気逆止弁	分解点検	低	130M	○	2 0 1 1 年度	SN2-87 1次系逆止弁検査	第2 3回定検より点検頻度変更 第2 4回定検で取替
	2V-WE-137 薬液供給逆止弁	分解点検	低	130M	○	2 3	SN2-87 1次系逆止弁検査	第2 4回定検で取替

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-WB-175 水性ソータ注入ポンプ出口逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2019年度	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	2V-WB-222 濃度計ブリズム洗浄薬気逆止弁	分解点検	低	130M	○	2018年度	SN2-87 1次系逆止弁検査	第23回定検より点検頻度変更 第24回定検で取替
	2V-WB-235 薬液供給逆止弁	分解点検	低	130M	○	23	SN2-87 1次系逆止弁検査	第24回定検で取替
	2V-WB-275 消泡剤注入ポンプ出口逆止弁	分解点検	低	10Y	○	2010年度	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	2 A 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	23		
	2 B 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	23		
	2 C 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	23		
	2 D 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	23		
	2 E 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	23		
	2 F 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	23		
	2 G 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	23		
	2 H 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	23		
	2 J 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	23		
	2V-WS-074A 2 A S R S T 安全弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
	2V-WS-074B 2 B S R S T 安全弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
	2V-WS-074C 2 C S R S T 安全弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
	2V-WS-074D 2 D S R S T 安全弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
	2V-WS-074E 2 E S R S T 安全弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
	2V-WS-074F 2 F S R S T 安全弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-WS-074G 2G S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2018年度		
		機能・性能試験		10F	—	2018年度		
	2V-WS-074H 2H S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2018年度		
		機能・性能試験		10F	—	2018年度		
	2V-WS-074J 2J S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2018年度		
		機能・性能試験		10F	—	2018年度		
	2V-WS-054 2号 S R S T 薬液供給逆止弁	分解点検	低	130M	—	2013年度	SN2-87 1次系逆止弁検査	第23回定検より点検頻度変更
	雑固体焼却設備 1基	機能・性能試験	低	1F	○	2019年度	SN2-67 固体廃棄物処理系焼却炉機能検査	定検停止中又はプラント運転中
	雑固体焼却設備 1式	分解・開放点検	低	1Y~10Y	○	2018年度		定検停止中又はプラント運転中 今回、1Y、3Y、4Y、5Y、6Y、10Yで実施
	ZNP-006 雑固体焼却炉設備冷水膨張タンク真空破壊弁	取替	低	10Y	—	2018年度	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	定検停止中又はプラント運転中
	ECA-007 予熱器出口逃がし弁	分解点検	低	10Y	—	—	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中 2017年度取替 2017年度より点検頻度変更
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
	ZIE-008 焼却炉逃がし弁	分解点検	低	10Y	—	—	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中 2017年度取替 2017年度より点検頻度変更
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
	ZPG-002 プロパンボンベ安全弁	取替	低	10Y	—	2017年度	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
	ZNP-010 薬液供給ライン安全弁	取替	低	10Y	○	15	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中 2017年度より点検頻度変更
		漏えい試験		10F	○	15		
機能・性能試験		10F		○	15			
ZNP-005 冷水膨張タンク安全弁	分解点検	低	10Y	—	16	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中 2017年度より点検頻度変更	
	漏えい試験		10F	—	16			
	機能・性能試験		10F	—	16			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	アスファルト固化装置 1基	機能・性能試験	低	1F	○	2019年度	SN2-115 液体廃棄物処理系アスファルト固化設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
	アスファルト固化装置 1式	分解・開放点検	低	1Y~10Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中 今回、1Y、2Y、4Y、5Y、6Y、10Yで実施
	Y-DM-303 熱媒供給ポンプ逃がし弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
漏えい試験		10F		—	2017年度			
機能・性能試験		10F		—	2017年度			
	Y-DM-370A A軸封油ポンプ逃がし弁	取替	低	10Y	—	2016年度	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
漏えい試験		10F		—	2016年度			
機能・性能試験		10F		—	2016年度			
	Y-DM-370B B軸封油ポンプ逃がし弁	取替	低	10Y	—	2012年度	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
漏えい試験		10F		—	2012年度			
機能・性能試験		10F		—	2012年度			
	Y-DM-482 熱媒ドレンタンク安全弁	取替	低	10Y	—	2018年度	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
漏えい試験		10F		—	2018年度			
機能・性能試験		10F		—	2018年度			
	Y-DM-491A A廢液受入れタンク安全弁	分解点検	低	10Y	—	2011年度	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
漏えい試験		10F		—	2011年度			
機能・性能試験		10F		—	2011年度			
	Y-DM-491B B廢液受入れタンク安全弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
漏えい試験		10F		—	2017年度			
機能・性能試験		10F		—	2017年度			
	Y-DM-491C C廢液受入れタンク安全弁	分解点検	低	10Y	—	2019年度	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
漏えい試験		10F		—	2019年度			
機能・性能試験		10F		—	2019年度			
	Y-DM-206A Aアスファルト移送ポンプ逃がし弁	取替	低	10Y	—	2012年度	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
漏えい試験		10F		—	2012年度			
機能・性能試験		10F		—	2012年度			
	Y-DM-206B Bアスファルト移送ポンプ逃がし弁	取替	低	10Y	—	2013年度	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
漏えい試験		10F		—	2013年度			
機能・性能試験		10F		—	2013年度			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	V-DM-217A Aアスファルト供給ポンプ逃がし弁	取替	低	10Y	—	2019年度	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2019年度		
		機能・性能試験		10F	—	2019年度		
	V-DM-217B Bアスファルト供給ポンプ逃がし弁	取替	低	10Y	—	2019年度	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2019年度		
		機能・性能試験		10F	—	2019年度		
	ベイヤ装置 1式	分解点検他	低	1Y~10Y	○	2019年度		プラント運転中 今回、1Y、2Y、5Yで実施
放射性廃棄物の廃棄施設 (原子炉格納容器本体外の廃棄物貯蔵設備 又は廃棄物処理設備からの流体状の放射性 廃棄物の漏えい検出装置又は自動警報装 置)	補助建屋サンブタンク水位計	機能・性能試験	低	1C	○	23	SN2-69 流体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置及び警報装 置機能検査	
	廃液貯蔵タンク室漏えい検出装置	機能・性能試験	低	1C	○	23		
	冷却材貯蔵タンク室漏えい検出装置	機能・性能試験	低	1C	○	23		
	使用済樹脂貯蔵タンク室漏えい検出装置	機能・性能試験	低	1C	○	23		
	燃料取扱建屋サンブタンク水位計	機能・性能試験	低	1C	○	23		
	アスファルト固化装置廃液供給タンク室漏洩検出装置	機能・性能試験	低	1C	○	23		
	アスファルト固化装置廃液受入タンク室漏洩検出装置	機能・性能試験	低	1C	○	23		
	廃棄物処理建屋サンブタンク水位計	機能・性能試験	低	1C	○	23		
放射線管理施設 (放射線管理用計測装置)	格納容器内高レンジエアモニタ 4台	特性試験	高	13M	○	23	SN2-209 エアモニタ機能検査	
	1. エリアモニタ 13台 2. プロセスモニタ 25台	特性試験 機能・性能試験	低	13M 1C	○ ○	23 23	SN2-77 放射線監視装置機能検査	
放射線管理施設 (換気設備)	2V-HC-303A 2 A C/V水素バージ用空気入口弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	23	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	23		
		機能・性能試験		10C	—	23		
	2V-HC-303B 2 B C/V水素バージ用空気入口弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	23	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	23		
		機能・性能試験		10C	—	23		
	格納容器空調装置	機能・性能試験	高	1C	○	23	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
	2 A 格納容器給気ファン	分解点検	低	8Y	—	2015年度		プラント運転中
	2 A 格納容器給気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	23		
		分解点検		4Y	—	2019年度		プラント運転中
2 B 格納容器給気ファン	分解点検	低	8Y	—	2019年度		プラント運転中	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 B 格納容器給気ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 3		
		分解点検		4Y	○	2017年度		
2 A 格納容器排気ファン		分解点検	低	6Y	○	2015年度		プラント運転中
2 A 格納容器排気ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 3		
		分解点検		4Y	—	2019年度		
2 B 格納容器排気ファン		分解点検	低	6Y	—	2018年度		プラント運転中
2 B 格納容器排気ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 3		
		分解点検		4Y	○	2016年度		
2 A 格納容器給気ユニット		開放点検	低	4Y	—	2019年度		プラント運転中
2 B 格納容器給気ユニット		開放点検	低	4Y	○	2017年度		プラント運転中
2 A 格納容器排気フィルタユニット		開放点検	低	4Y	—	2019年度		プラント運転中
		機能・性能試験		5C	—	2 1		
2 B 格納容器排気フィルタユニット		開放点検	低	4Y	○	2017年度		プラント運転中
		機能・性能試験		5C	—	2 1		
2V-VS-053 2号 格納容器給気外側隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 0		
2V-VS-054 2号 格納容器給気内側隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 0		
2V-VS-061 2号 格納容器排気内側隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 0		
2V-VS-062 2号 格納容器排気外側隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 0		
2V-VS-071 2号 格納容器内作業用排気内側隔離弁		駆動部点検	高	130M	○	1 9		
		分解点検		130M	○	1 9		
2V-VS-072 2号 格納容器内作業用排気外側隔離弁		駆動部点検	高	130M	○	1 9		
		分解点検		130M	○	1 9		
2D-VS-063A 2 A 格納容器排気ファン出口ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	2 3		
2D-VS-063B 2 B 格納容器排気ファン出口ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	2 1		
格納容器再循環装置		機能・性能試験	低	1C	○	2 3	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
格納容器空気浄化装置		機能・性能試験	低	1C	○	2 3	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
2 A 格納容器空気浄化ファン		分解点検	低	78M	—	2 1		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 A 格納容器空気浄化ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 3		
		分解点検		78M	—	2 0		
2 B 格納容器空気浄化ファン		分解点検	低	78M	—	2 1		
2 B 格納容器空気浄化ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 3		
		分解点検		78M	—	2 1		
2 A 格納容器空気浄化フィルタユニット		開放点検	低	26M	—	2 3		
		機能・性能試験		2C	—	2 3		
2 B 格納容器空気浄化フィルタユニット		開放点検	低	26M	—	2 3		
		機能・性能試験		2C	○	2 2		
原子炉キャビティ換気装置		機能・性能試験	低	1C	○	2 3	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
2号 キャビティ給気ファン		分解点検	低	52M	—	2 1		
2号 キャビティ給気ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 3		
		分解点検		52M	—	2 1		
2号 キャビティ排気ファン		分解点検	低	52M	—	2 1		
2号 キャビティ排気ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 3		
		分解点検		52M	—	2 2		
事故後サンプリングエリア空調系		機能・性能試験	高	1C	○	2 3	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
A 事故後 サンプリングエリア給気ファン		分解点検	低	8V	○	2012年度		プラント運転中
A 事故後 サンプリングエリア給気ファン用電動機		簡易点検	低	1F	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		4V	—	2018年度		
B 事故後 サンプリングエリア給気ファン		分解点検	低	8V	—	2014年度		プラント運転中
B 事故後 サンプリングエリア給気ファン用電動機		簡易点検	低	1F	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		4V	—	2018年度		
A 事故後 サンプリングエリア排気ファン		分解点検	低	8V	○	2012年度		プラント運転中
A 事故後 サンプリングエリア排気ファン用電動機		簡易点検	低	1F	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		2V	○	2018年度		
B 事故後 サンプリングエリア排気ファン		分解点検	低	8V	—	2015年度		プラント運転中
B 事故後 サンプリングエリア排気ファン用電動機		簡易点検	低	1F	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		2V	○	2019年度		
事故後サンプリングエリアより素除去フィルタユニット		開放点検	低	26M	—	2 3		
		機能・性能試験		1C	○	2 3		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	事故後サンプリングエリア給気ユニット	開放点検	低	1Y	○	2019年度		プラント運転中
	事故後サンプリングエリア排気フィルタユニット	開放点検	低	4Y	—	2018年度		プラント運転中
	2D-VS-365 2号 格納容器排気筒放出策1ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	23		
	2D-VS-366 2号 格納容器排気筒放出策2ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	23		
	2V-VS-104A 2 A アンニラス空気浄化よう素除去フィルタユニットバイパス弁	駆動部点検	高	130M	—	21		
		分解点検		52M	—	22		
	2V-VS-104B 2 B アンニラス空気浄化よう素除去フィルタユニットバイパス弁	駆動部点検	高	130M	—	22		
		分解点検		52M	—	23		
	2V-DP-005A 2 A C/V圧力逃がし装置ドレンライン隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	23	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	23		
		機能・性能試験		10C	—	23		
	2V-DP-005B 2 B C/V圧力逃がし装置ドレンライン隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	23	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	23		
		機能・性能試験		10C	—	23		
	補助建屋空調装置	機能・性能試験	低	1C	○	23	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
	2 A 補助建屋給気ファン	簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		5Y	—	2019年度		
	2 A 補助建屋給気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	23		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2018年度		
	2 B 補助建屋給気ファン	簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		5Y	○	2015年度		
	2 B 補助建屋給気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	23		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2019年度		
	2 A 補助建屋排気ファン	簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		5Y	—	2019年度		
	2 A 補助建屋排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	23		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2018年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 B 補助建屋排気ファン		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		5Y	○	2015年度		
2 B 補助建屋排気ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	23		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2019年度		
2 C 補助建屋排気ファン		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		5Y	—	2019年度		
2 C 補助建屋排気ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	23		プラント運転中
		分解点検		4Y	○	2016年度		
2 A 補助建屋排気フィルタユニット		開放点検	低	4Y	—	2019年度		プラント運転中
		機能・性能試験		5C	—	21		
2 B 補助建屋排気フィルタユニット		開放点検	低	4Y	—	2018年度		プラント運転中
		機能・性能試験		5C	—	21		
2 A 補助建屋給気ユニット		開放点検	低	1Y	○	2019年度		プラント運転中
2 B 補助建屋給気ユニット		開放点検	低	1Y	○	2019年度		プラント運転中
安全補機室空調装置		機能・性能試験	高	1C	○	23	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
2 A 安全補機室給気ファン		分解点検	高	39M	—	22		
2 A 安全補機室給気ファン用電動機		簡易点検	高	1C	○	23		(振動診断:切替毎)
		分解点検		39M	—	22		
2 B 安全補機室給気ファン		分解点検	高	39M	—	23		
2 B 安全補機室給気ファン用電動機		簡易点検	高	1C	○	23		(振動診断:切替毎)
		分解点検		39M	—	23		
2号 安全補機室給気ユニット		開放点検	高	26M	—	23		
2 A 安全補機室排気フィルタヒータ		一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	23		
2 B 安全補機室排気フィルタヒータ		一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	23		
2D-VS-203 2 A 安全補機室補助建屋側排気ダンパ		駆動部点検	高	78M	—	20		
2D-VS-204 2 B 安全補機室補助建屋側排気ダンパ		駆動部点検	高	78M	—	21		
2D-VS-301A 2 A 安全補機室給気ユニット入口ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	22		
2D-VS-301B 2 B 安全補機室給気ユニット入口ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	21		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2D-VS-304A 2 A 安全補機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	2D-VS-304B 2 B 安全補機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 1		
	2D-VS-305A 2 A 安全補機室給気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	2D-VS-305B 2 B 安全補機室給気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 1		
	2D-VS-306A 2 A 安全補機室排気フィルタユニット入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	2D-VS-306B 2 B 安全補機室排気フィルタユニット入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 1		
	2F-VS-I408F 2号 安全補機室給気ユニット入口防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-I414F 2 A 安全補機室給気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-I423F 2 A 安全補機室給気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-I426F 2 B 安全補機室給気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-I435F 2 B 安全補機室給気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-U1088F 2号 安全補機室排気フィルタユニット入口第1防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 3		
	2F-VS-U1091F 2号 安全補機室排気フィルタユニット入口第2防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 3		
	2F-VS-U1092F 2号 安全補機室排気フィルタユニット出口第1防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 3		
	2F-VS-U1094F 2号 安全補機室排気フィルタユニット出口第2防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 3		
	2F-VS-U1100F 2 B 安全補機室排気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 3		
	2F-VS-U1106F 2 A 安全補機室排気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 3		
	2F-VS-U1116F 2 B 安全補機室排気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 3		
	2F-VS-U1123F 2 A 安全補機室排気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 3		
	2 A 安全補機開閉器室空調ファン	分解点検	高	52M	—	2 1		
	2 A 安全補機開閉器室空調ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 1		
	2 B 安全補機開閉器室空調ファン	分解点検	高	52M	—	2 2		
	2 B 安全補機開閉器室空調ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 2		
	2 A 安全補機開閉器室空調ユニット	開放点検	高	39M	—	2 3		
	2 B 安全補機開閉器室空調ユニット	開放点検	高	39M	—	2 2		
	2D-VS-532A 2 A 安全補機開閉器室連結ダクト隔離ダンパ	駆動部点検	高	39M	—	2 2		
	2D-VS-532B 2 B 安全補機開閉器室連結ダクト隔離ダンパ	駆動部点検	高	39M	—	2 2		
	2D-VS-533A 2 A 安全補機開閉器室空調ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	39M	—	2 2		
	2D-VS-533B 2 B 安全補機開閉器室空調ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	39M	—	2 2		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2D-VS-534A 2 A 安全補機開閉器室空調ファン出ロダンパ	駆動部点検	高	39M	—	2 2		
	2D-VS-534B 2 B 安全補機開閉器室空調ファン出ロダンパ	駆動部点検	高	39M	—	2 2		
	2D-VS-535A 2 A 安全補機開閉器室連絡ダクト隔離ダンパ	駆動部点検	高	39M	—	2 2		
	2D-VS-535B 2 B 安全補機開閉器室連絡ダクト隔離ダンパ	駆動部点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-P106F 2号 原子炉コントロールセンター室(C) 出口排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-P111F 2号 原子炉コントロールセンター室(C) 入口給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-P151F 2 B 安全補機開閉器室入口排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-P195F 2 B 安全補機開閉器室出口給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-P237F 2 A 安全補機開閉器室出口給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-P281F 2 A 安全補機開閉器室入口排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-P6F 2 B インバータ室出口排気第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-P40F 2号 C R D M開閉器室出口給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-P57F 2 A インバータ室入口給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-P69F 2号 C R D M開閉器室入口給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-P76R-1 2 A インバータ室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	中央制御室	漏えい試験	高	6F	—	2 1 (2号)	SN2-214 中央制御室の居住性確認検査	
	中央制御室空調装置	機能・性能試験	高	1C	○	2 3	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
	2 A 中央制御室空調ファン	簡易点検(油入替他) 分解点検	高	26M 52M	○ —	2 2 2 2		(振動診断; 切替毎)
	2 A 中央制御室空調ファン用電動機	簡易点検 分解点検	高	1C 52M	○ —	2 3 2 2		(振動診断; 切替毎)
	2 B 中央制御室空調ファン	簡易点検(油入替他) 分解点検	高	26M 52M	— —	2 3 2 3		(振動診断; 切替毎)
	2 B 中央制御室空調ファン用電動機	簡易点検 分解点検	高	1C 52M	○ —	2 3 2 3		(振動診断; 切替毎)
	2 A 中央制御室循環ファン	分解点検	高	52M	—	2 2		
	2 A 中央制御室循環ファン用電動機	簡易点検 分解点検	高	1C 52M	○ —	2 3 2 2		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 B 中央制御室循環ファン	分解点検	高	52M	—	2 3		
	2 B 中央制御室循環ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 3		
		分解点検		52M	—	2 3		
	2 A 中央制御室空調ユニット	開放点検	高	39M	—	2 3		
	2 B 中央制御室空調ユニット	開放点検	高	39M	—	2 2		
	2D-VS-601A 2 A 中央制御室外気取入ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 1		
	2D-VS-601B 2 B 中央制御室外気取入ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	2D-VS-602A 2 A 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 1		
	2D-VS-602B 2 B 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	2D-VS-607A 2 A 中央制御室空調ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 1		
	2D-VS-607B 2 B 中央制御室空調ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	2D-VS-608A 2 A 中央制御室空調ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 1		
	2D-VS-608B 2 B 中央制御室空調ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	2D-VS-609A 2 A 中央制御室循環ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 1		
	2D-VS-609B 2 B 中央制御室循環ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	2D-VS-610A 2 A 中央制御室循環ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 1		
	2D-VS-610B 2 B 中央制御室循環ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	2F-VS-M72F 2号 1次系継電器室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-M75F 2号 1次系継電器室入口給気第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-M97F 2号 1次系継電器室入口給気系防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-M134F 2号 中央制御室給気系防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-M503F 2号 運転工具倉庫入口給気第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-M511F 2号 運転工具倉庫入口給気第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-U270F 2号 1次系継電器室出口給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-U278F 2号 中央制御室入口給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-U281F 2号 中央制御室出口排気第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-U284F 2号 中央制御室出口排気第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-U806F 2号 運転工具倉庫入口給気第3防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	中央制御室非常用循環系	機能・性能試験	高	1C	○	2 3	SN2-40 中央制御室非常用循環系機能検査	
	2 A 中央制御室非常用循環ファン	分解点検	高	7SM	—	2 0		
	2 A 中央制御室非常用循環ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 3		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		7SM	—	2 0		
	2 B 中央制御室非常用循環ファン	分解点検	高	7SM	—	2 1		
	2 B 中央制御室非常用循環ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 3		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		7SM	—	2 1		
	2号 中央制御室非常用循環フィルタユニット	開放点検	高	26M	—	2 3		
		機能・性能試験		1C	○	2 3		
	2D-VS-603A 2 A 中央制御室外気取入事故時切換ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 1		
	2D-VS-603B 2 B 中央制御室外気取入事故時切換ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	2D-VS-604A 2 A 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 1		
	2D-VS-604B 2 B 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	2D-VS-605A 2 A 中央制御室非常用循環ファン入ロダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	2D-VS-605B 2 B 中央制御室非常用循環ファン入ロダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	2D-VS-606A 2 A 中央制御室非常用循環ファン出ロダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	2D-VS-606B 2 B 中央制御室非常用循環ファン出ロダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	2D-VS-611A 2 A 中央制御室通常時放出ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 1		
	2D-VS-611B 2 B 中央制御室通常時放出ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	2D-VS-612A 2 A 中央制御室事故時放出ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 1		
	2D-VS-612B 2 B 中央制御室事故時放出ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	2F-VS-N71F 2号 中央制御室非常用循環フィルタユニット入口第1防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 3		
	2F-VS-N76F 2号 中央制御室非常用循環フィルタユニット入口第2防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 3		
	2F-VS-N77F 2号 中央制御室非常用循環フィルタユニット出口防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 3		
	2F-VS-N99F 2 B 中央制御室非常用循環ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 3		
	2F-VS-N113F 2 A 中央制御室非常用循環ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 3		
	2 A ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	52M	—	2 1		
	2 A ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 1		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 B ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	52M	—	2 3		
	2 B ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 3		
	2 C ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	52M	—	2 1		
	2 C ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 1		
	2 D ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	52M	—	2 3		
	2 D ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 3		
	2D-VS-401A 2 A ディーゼル発電機室給気ファン入ロダンパ	駆動部点検	高	39M	—	2 2		
	2D-VS-401B 2 B ディーゼル発電機室給気ファン入ロダンパ	駆動部点検	高	39M	—	2 2		
	2D-VS-401C 2 C ディーゼル発電機室給気ファン入ロダンパ	駆動部点検	高	39M	—	2 2		
	2D-VS-401D 2 D ディーゼル発電機室給気ファン入ロダンパ	駆動部点検	高	39M	—	2 2		
	2D-VS-402A 2 A ディーゼル発電機室排気ダンパ	駆動部点検	高	65M	—	2 2		
	2D-VS-402B 2 B ディーゼル発電機室排気ダンパ	駆動部点検	高	65M	—	2 2		
	使用済燃料ピット換気装置	機能・性能試験	低	1C	○	2 3	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
	2号 使用済燃料ピット給気ファン	分解点検	低	6Y	○	2 0 1 5年度		プラント運転中
	2号 使用済燃料ピット給気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 3		
		分解点検		3Y	○	2 0 1 8年度		プラント運転中
	2 A 使用済燃料ピット排気ファン	分解点検	低	6Y	—	2 0 1 9年度		プラント運転中
	2 A 使用済燃料ピット排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 3		
		分解点検		4Y	○	2 0 1 7年度		プラント運転中
	2 B 使用済燃料ピット排気ファン	分解点検	低	6Y	○	2 0 1 4年度		プラント運転中
	2 B 使用済燃料ピット排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 3		
		分解点検		4Y	—	2 0 1 8年度		プラント運転中
	2号 使用済燃料ピット排気フィルタユニット	開放点検	低	26M	—	2 3		
		機能・性能試験		1C	○	2 3		
				5C	—	2 1		
	ペイラ排気系	機能・性能試験	低	4F	—	2 0 1 9年度	SN2-78 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
	2号 ペイラ排気ファン	分解点検	低	8Y	—	2 0 1 5年度		プラント運転中
	2号 ペイラ排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 3		
		分解点検		4Y	○	2 0 1 6年度		プラント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2号 ベイラ排気フィルタユニット	開放点検	低	4Y	—	2019年度		プラント運転中
	2C 補助給水ポンプ室給気ファン	分解点検	高	52M	—	23		
	2C 補助給水ポンプ室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	23		
	2D 補助給水ポンプ室給気ファン	分解点検	高	52M	—	21		
	2D 補助給水ポンプ室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	21		
	2C 補助給水ポンプ室排気ファン	分解点検	高	52M	—	23		
	2C 補助給水ポンプ室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	23		
	2D 補助給水ポンプ室排気ファン	分解点検	高	52M	—	21		
	2D 補助給水ポンプ室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	21		
	2D-VS-411C 2C 補助給水ポンプ室給気ファン入ロダンパ	駆動部点検	高	52M	—	23		
	2D-VS-411D 2D 補助給水ポンプ室給気ファン入ロダンパ	駆動部点検	高	52M	—	21		
	2D-VS-412C 2C 補助給水ポンプ室排気ファン出ロダンパ	駆動部点検	高	52M	—	23		
	2D-VS-412D 2D 補助給水ポンプ室排気ファン出ロダンパ	駆動部点検	高	52M	—	21		
	2F-VS-2142F 2D 補助給水ポンプ室排気ファン出ロ第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	22		
	2F-VS-2149F 2C 補助給水ポンプ室排気ファン出ロ第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	22		
	2F-VS-2151F 2C 補助給水ポンプ室排気ファン出ロ第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	22		
	2F-VS-2161F 2C 補助給水ポンプ室排気ファン出ロ第3防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	22		
	2A 制御用空気圧縮機室給気ファン	分解点検	高	52M	—	21		
	2A 制御用空気圧縮機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	21		
	2B 制御用空気圧縮機室給気ファン	分解点検	高	52M	—	22		
	2B 制御用空気圧縮機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	22		
	2A 制御用空気圧縮機室排気ファン	分解点検	高	52M	—	21		
	2A 制御用空気圧縮機室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	21		
	2B 制御用空気圧縮機室排気ファン	分解点検	高	52M	—	22		
	2B 制御用空気圧縮機室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	22		
	2D-VS-431A 2A 制御用空気圧縮機室給気ファン入ロダンパ	駆動部点検	高	52M	—	21		
	2D-VS-431B 2B 制御用空気圧縮機室給気ファン入ロダンパ	駆動部点検	高	52M	—	22		
	2D-VS-432A 2A 制御用空気圧縮機室給気ファン出ロダンパ	駆動部点検	高	52M	—	21		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2D-VS-432B 2 B 制御用空気圧縮機室給気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	2D-VS-433A 2 A 制御用空気圧縮機室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 1		
	2D-VS-433B 2 B 制御用空気圧縮機室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	2D-VS-434A 2 A 制御用空気圧縮機室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 1		
	2D-VS-434B 2 B 制御用空気圧縮機室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2		
	2F-VS-1A176F 2 A 制御用空気圧縮機室排気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-1A199F 2 A 制御用空気圧縮機室給気ファン入口第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-1A153F 2 B 制御用空気圧縮機室排気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	廃棄物処理建屋換気空調系	機能・性能試験	低	1F	○	2019年度	SN2-78 1次系換気空調設備検査	定検停止中又はプラント運転中
	A 廃棄物処理建屋給気ファン	分解点検	低	4V	—	2018年度		定検停止中又はプラント運転中
	A 廃棄物処理建屋給気ファン用電動機	簡易点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中 2018年度取替
		分解点検		4V	—	—		
	B 廃棄物処理建屋給気ファン	分解点検	低	4V	—	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	B 廃棄物処理建屋給気ファン用電動機	簡易点検	低	1F	○	—		定検停止中又はプラント運転中 2019年度取替
		分解点検		4V	—	—		
	A 廃棄物処理建屋排気ファン	分解点検	低	4V	—	2018年度		定検停止中又はプラント運転中
	A 廃棄物処理建屋排気ファン用電動機	簡易点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中 2018年度取替
		分解点検		4V	—	—		
	B 廃棄物処理建屋排気ファン	分解点検	低	4V	○	2016年度		定検停止中又はプラント運転中
	B 廃棄物処理建屋排気ファン用電動機	簡易点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中 2017年度取替
		分解点検		4V	○	—		
	C 廃棄物処理建屋排気ファン	分解点検	低	4V	—	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	C 廃棄物処理建屋排気ファン用電動機	簡易点検	低	1F	○	—		定検停止中又はプラント運転中 2019年度取替
		分解点検		4V	—	—		
	A オフガス排気ファン	簡易点検(油入替他)	低	1V	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		3V	○	2017年度		定検停止中又はプラント運転中
	A オフガス排気ファン用電動機	簡易点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		3V	○	2017年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
B オフガス排気ファン		簡易点検(油入替他)	低	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		3Y	○	2018年度		定検停止中又はプラント運転中
B オフガス排気ファン用電動機		簡易点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		3Y	○	2018年度		
A 廃棄物処理建屋給気ユニット		開放点検	低	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
B 廃棄物処理建屋給気ユニット		開放点検	低	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
A 廃棄物処理建屋排気フィルタユニット		開放点検	低	4Y	○	2016年度		定検停止中又はプラント運転中
B 廃棄物処理建屋排気フィルタユニット		開放点検	低	4Y	○	2016年度		定検停止中又はプラント運転中
A オフガスフィルタ		開放点検	低	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
B オフガスフィルタ		開放点検	低	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
2 A 空調用冷凍機		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 3		第21回定検で取替 第22回定検で点検頻度変更
		分解点検		65M	○	—		
		非破壊試験		39M	○	—		
2 A 空調用冷凍機用電動機		分解点検	高	65M	—	—		第21回定検で取替 第22回定検で点検頻度変更
2 B 空調用冷凍機		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 3		
		分解点検		65M	—	2 2		
		非破壊試験		39M	○	2 1		
2 B 空調用冷凍機用電動機		分解点検	高	65M	—	2 2		
2 A 空調用冷水ポンプ		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 3		(振動診断:切替毎)
		分解点検		39M	○	2 1		
2 A 空調用冷水ポンプ用電動機		分解点検	高	52M	—	2 3		(振動診断:切替毎)
2 B 空調用冷水ポンプ		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 3		(振動診断:切替毎)
		分解点検		39M	—	2 2		
2 B 空調用冷水ポンプ用電動機		分解点検	高	52M	—	2 1		(振動診断:切替毎)
2 A 空調用冷水膨張タンク		外観点検	高	1C	○	2 3		
2 B 空調用冷水膨張タンク		外観点検	高	1C	○	2 3		
2CH1-V-4A 2 A 空調用冷水膨張タンクバキュームリリーフ弁		取替	低	130M	—	2 1	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	
2CH1-V-4B 2 B 空調用冷水膨張タンクバキュームリリーフ弁		取替	低	130M	—	2 1	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	2V-CH-353 2号 DRP1 盤冷水系入口C/V隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	1 9			
		分解点検		130M	—	1 9	SN2-85 1 次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	1 9			
	2V-CH-360 2号 DRP1 盤冷水系出口C/V隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	1 9			
		分解点検		130M	—	1 9	SN2-85 1 次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	1 9			
	2V-CH-253A 2 A 空調用冷水膨張タンク逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 1			
		漏えい試験		10C	—	2 1	SN2-86 1 次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 1			
	2V-CH-253B 2 B 空調用冷水膨張タンク逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 1			
		漏えい試験		10C	—	2 1	SN2-86 1 次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 1			
	2V-CH-358 2号 制御棒位置指示表示盤冷却ユニット逃がし弁	取替	低	130M	—	2 1			
		漏えい試験		10C	—	2 1	SN2-86 1 次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 1			
	2-ICV-2780 2 A SWGR 室空調ユニット冷水流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1			
		分解点検		130M	—	2 1			
	2-ICV-2790 2 B SWGR 室空調ユニット冷水流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0			
分解点検		130M		—	2 0				
2-ICV-2847 2 A 中央制御室空調ユニット冷水流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0				
	分解点検		130M	—	2 0				
2-ICV-2857 2 B 中央制御室空調ユニット冷水流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0				
	分解点検		130M	—	2 0				
原子炉格納施設 (原子炉格納容器)	原子炉格納容器	T信号により隔離される弁 7 3 個 P信号により隔離される弁 7 9 個	高	1C	○	2 3	SN2-45 原子炉格納容器隔離弁機能検査		
		漏えい試験		3C	○	2 3	SN2-43 原子炉格納容器全体漏えい率検査		
	通常用エアロック	外観点検(フェニクソール含む)	高	1C	○	2 3			
漏えい試験	1C	○		2 3	SN2-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施			
開放点検	13M	○		2 3					
		分解点検(カミンギア及び駆動部)		65M	—	2 2			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
非常用エアロック		漏えい試験	高	1C	○	2 3	SN2-44 原子炉格納容器局所漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M	○	2 3		
		分解点検(バルブゲート及び駆動部)		65M	—	2 2		
アニュラスシール		外観点検	高	1C	○	2 3		
		機能・性能試験		1C	○	2 3		
機器搬入口		漏えい試験	高	1C	○	2 3	SN2-44 原子炉格納容器局所漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M	○	2 3		
配管貫通部 30個、電線貫通部 63個		漏えい試験	高	1C	○	2 3	SN2-44 原子炉格納容器局所漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
燃料移送管		漏えい試験	高	1C	○	2 3	SN2-44 原子炉格納容器局所漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M	○	2 3		
原子炉格納容器隔離弁 79個		漏えい試験	高	1C	—	2 2	SN2-44 原子炉格納容器局所漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
2V-PP-005 2号 C/V貫通部加圧試験装置第1安全弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-PP-009 2号 C/V貫通部加圧試験装置第2安全弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-PP-037 2号 C/V貫通部加圧試験装置電線PEN加圧ライン安全弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
原子炉格納施設 (圧力低減設備その他の安全設備)	原子炉格納容器スプレイ系及び代替原子炉格納容器スプレイ系 格納容器スプレイポンプ：2台 常設電動注入ポンプ モード切替弁 8個	機能・性能試験	高	1C	○	2 3	SN2-48 原子炉格納容器安全系機能検査	
	2 A 格納容器スプレイポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 3	SN2-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査 SN2-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
分解点検	130M	—		1 9				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 A 格納容器スプレィポンプ用電動機	2 A 格納容器スプレィポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 3		(振動診断: 1ヶ月)
		普通点検		52M	—	2 3		
		分解点検		91M	—	2 3		
	2 B 格納容器スプレィポンプ	簡易点検(油入替地)	高	13M	○	2 3	SN2-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		130M	—	2 0		
	2 B 格納容器スプレィポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 3		(振動診断: 1ヶ月)
		普通点検		52M	—	2 1		
		分解点検		91M	—	1 8		
	2 A 格納容器スプレィ冷却器	開放点検	高	130M	○	1 8		
	2 B 格納容器スプレィ冷却器	開放点検	高	130M	—	1 9		
	2号 よう素除去薬品タンク	開放点検	高	130M	—	2 0		
	2CPI1-V-4A よう素除去薬品タンクバキュームリリース弁	分解点検	低	130M	—	2 0	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	
2CPI1-V-4B よう素除去薬品タンクバキュームリリース弁	分解点検	低	130M	—	2 0	SN2-88 1次系真空破壊弁検査		
2V-CP-001A 2 A スプレィポンプ供給弁	駆動部点検	高	130M	—	1 6			
	分解点検		130M	—	1 6			
	電動機簡易点検		2C	○	2 2			
	電動機分解点検		130M	—	1 6			
2V-CP-001B 2 B スプレィポンプ供給弁	駆動部点検	高	130M	—	1 6			
	分解点検		130M	—	1 6			
	電動機簡易点検		2C	○	2 2			
	電動機分解点検		130M	—	1 6			
2V-CP-003A 2 A C S S C/V再循環弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 3			
	分解点検		130M	—	2 3			
	電動機簡易点検		2C	—	2 3			
	電動機分解点検		130M	—	2 3			
2V-CP-003B 2 B C S S C/V再循環弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 2			
	分解点検		130M	—	2 2			
	電動機簡易点検		2C	○	2 2			
	電動機分解点検		130M	—	2 2			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	2V-CP-024A 2 A スプレイター出口弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	1 5			
		分解点検		130M	—	2 3	SN2-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査		
		電動機分解点検		130M	—	1 5			
	2V-CP-024B 2 B スプレイター出口弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 0			
		分解点検		130M	—	2 3	SN2-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査		
		電動機分解点検		130M	—	1 5			
	2V-CP-054A 2 A よう素除去薬注弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0			
		分解点検		130M	—	2 0	SN2-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査		
		電動機分解点検		130M	—	1 8			
	2V-CP-054B 2 B よう素除去薬注弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0			
		分解点検		130M	—	2 0	SN2-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査		
		電動機分解点検		130M	—	1 8			
	2V-CP-068 2号 よう素除去薬品タンク安全弁	分解点検	低	130M	—	2 0			
		滞えい試験		10C	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 0			
	2V-CP-072 AM用C S S スプレイライン逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 0			
		滞えい試験		10C	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 0			
	2V-CP-060A 2 A よう素除去薬注逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 3	SN2-87 1次系逆止弁検査		
	2V-CP-060B 2 B よう素除去薬注逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 0	SN2-87 1次系逆止弁検査		
	2V-CP-002A 2 A スプレイラインRWS T出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 9			
	2V-CP-002B 2 B スプレイラインRWS T出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 0			
	2V-CP-014A 2 A スプレイポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 9			
	2V-CP-014B 2 B スプレイポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 0			
2V-CP-026A 2 A スプレイライン逆止弁 (内隔離弁)	分解点検	高	130M	—	2 3				
2V-CP-026B 2 B スプレイライン逆止弁 (内隔離弁)	分解点検	高	130M	○	—		第19回定検より追加		
2V-CP-029A 2 A C S S - C / V再循環ライン逆止弁	分解点検	高	130M	○	1 9				
2V-CP-029B 2 B C S S - C / V再循環ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 0				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CP-070 AM用消火水注入ラインスプレイ系側第1仕切弁	分解点検	高	130M	—	20		
	2V-CP-071 AM用消火水注入ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	21		
	2V-RM-001 2号 格納容器空気サンプル取出弁(内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	21		
		分解点検		130M	—	21		
	2V-RM-002 2号 格納容器空気サンプル取出弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	21		
		分解点検		130M	—	21		
	2V-RM-016 2号 格納容器空気サンプル戻りライン隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	21		
		分解点検		130M	—	21		
	2V-IG-002 2号 I C I G S 格納容器第1隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	21		
		分解点検		130M	—	21		
	2V-FS-503 2号 消火用水格納容器入口弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	22	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	22		
		機能・性能試験		10C	—	22		
		電動機分解点検		130M	—	20		
	2V-GP-605 2号 R C P 用 C O 2 消火設備 C / V 隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	21		
		分解点検		130M	—	21		
	2V-FS-504 2号 消火用水格納容器入口逆止弁(内隔離弁)	分解点検	高	130M	—	21	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-FS-681 AM用消火水注入ライン第1隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	20		
		分解点検		130M	—	20		
		電動機分解点検		130M	—	20		
	2V-FS-682 AM用消火水注入ライン第2隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	20		
		分解点検		130M	—	20		
		電動機分解点検		130M	—	20		
	2 B 試料採取設備サンプル冷却器	外観点検	高	1C	○	23		
	2 C 試料採取設備サンプル冷却器	外観点検	高	1C	○	23		
	2V-SS-503 2号 加圧器蒸気部サンプル弁(内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	21	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	21		
		機能・性能試験		10C	—	21		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	2V-SS-504 2号 加圧器蒸気部サンプル弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 1			
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 1			
	2V-SS-518 2号 加圧器液相部サンプル弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 1			
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 1			
	2V-SS-519 2号 加圧器液相部サンプル弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 1			
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 1			
	2V-SS-534 2号 Cループ高温側サンプル弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 2			
		分解点検		130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 2			
	2V-SS-553A 2 A 蓄圧タンクサンプル弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 1			
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 1			
	2V-SS-553B 2 B 蓄圧タンクサンプル弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 1			
		分解点検		130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 1			
	2V-SS-553C 2 C 蓄圧タンクサンプル弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 1			
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 1			
	2V-SS-554 2号 蓄圧タンクサンプル弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 1			
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 1			
	2V-SS-561 2号 Bループ高温側サンプル弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 1			
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 1			
駆動域分解点検		130M		—	2 0				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	2V-SS-564 2号 Cループ高温側サンプル弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 2			
		分解点検		130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 2			
		電動機分解点検		130M	—	1 6			
	2V-SS-661A 2 A 自動遠隔試料採取装置C/V戻り弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	1 9			
		分解点検		130M	—	1 9	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	1 9			
	2V-SS-661B 2 B 自動遠隔試料採取装置C/V戻り弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 0			
		分解点検		130M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 0			
	2V-SS-675A 2 A C/V雰囲気サンプル取出弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 3			
		分解点検		130M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 3			
		電動機分解点検		130M	—	1 5			
	2V-SS-675B 2 B C/V雰囲気サンプル取出弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 3			
		分解点検		130M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 3			
		電動機分解点検		130M	—	1 5			
	2V-SS-676A 2 A C/V雰囲気サンプル取出弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	1 9			
		分解点検		130M	—	1 9	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	1 9			
	2V-SS-676B 2 B C/V雰囲気サンプル取出弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 0			
		分解点検		130M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 0			
	2V-SS-679A 2 A C/V雰囲気サンプル戻り弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 2			
		分解点検		130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 2			
	2V-SS-679B 2 B C/V雰囲気サンプル戻り弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	○	1 8			
		分解点検		130M	○	1 8	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	○	1 8			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-SS-536A 2 A R H R ループサンプル隔離弁	駆動部点検	高	130M	○	1 8		
		分解点検		130M	○	1 8		
	2V-SS-536B 2 B R H R ループサンプル隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3		
	2V-SS-649A 2 A 1次冷却材サンプル元弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2		
	2V-SS-649B 2 B 1次冷却材サンプル元弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2		
	2V-SS-593 2号 体積制御タンクサンプリング元弁	駆動部点検	低	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-SS-602 2号 サンプル戻りライン逃がし弁	取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-SS-618 2号 加圧器蒸気部バージライン逃がし弁	取替	低	130M	—	—	SN2-86 1次系安全弁検査	第2 2回定検にて設置
		漏えい試験		10C	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
	2V-SE-017 自動減圧装置出口逃し弁	取替	低	130M	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査	
漏えい試験		10C		—	2 0			
機能・性能試験		10C		—	2 0			
2V-SE-029 気水分離器安全弁	取替	低	130M	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	2 0			
	機能・性能試験		10C	—	2 0			
2V-SE-067 B サンプルライン逃し弁	取替	低	130M	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	2 0			
	機能・性能試験		10C	—	2 0			
2V-SE-084 凝液回収タンク逃し弁	取替	低	130M	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	2 0			
	機能・性能試験		10C	—	2 0			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
2V-SE-128 希釈器圧力発信器安全弁	取替 漏えい試験 機能・性能試験	取替 漏えい試験 機能・性能試験	低	130M	—	2 1		SN2-86 1次系安全弁検査
				10C	—	2 1		
				10C	—	2 1		
2V-SE-129 希釈器安全弁	取替 漏えい試験 機能・性能試験	取替 漏えい試験 機能・性能試験	低	130M	—	2 1		SN2-86 1次系安全弁検査
				10C	—	2 1		
				10C	—	2 1		
2V-SE-136 中間タンク安全弁	取替 漏えい試験 機能・性能試験	取替 漏えい試験 機能・性能試験	低	130M	—	2 1		SN2-86 1次系安全弁検査
				10C	—	2 1		
				10C	—	2 1		
2V-SE-142 希釈器真空ポンプ入口安全弁	取替 漏えい試験 機能・性能試験	取替 漏えい試験 機能・性能試験	低	91M	—	2 0 1 2年度		SN2-86 1次系安全弁検査
				7C	—	2 0 1 2年度		
				7C	—	2 0 1 2年度		
2V-SE-159 水サンプル貯留タンク安全弁	取替 漏えい試験 機能・性能試験	取替 漏えい試験 機能・性能試験	低	130M	—	2 1		SN2-86 1次系安全弁検査
				10C	—	2 1		
				10C	—	2 1		
2V-SE-210A A.ガスサンプリング圧縮装置吸入ライン安全弁	取替 漏えい試験 機能・性能試験	取替 漏えい試験 機能・性能試験	低	91M	—	2 0 1 3年度		SN2-86 1次系安全弁検査
				7C	—	2 0 1 3年度		
				7C	—	2 0 1 3年度		
2V-SE-210B B.ガスサンプリング圧縮装置吸入ライン安全弁	取替 漏えい試験 機能・性能試験	取替 漏えい試験 機能・性能試験	低	91M	—	2 0 1 3年度		SN2-86 1次系安全弁検査
				7C	—	2 0 1 3年度		
				7C	—	2 0 1 3年度		
2V-SE-217A A.ガスサンプリング圧縮装置吐出ライン安全弁	取替 漏えい試験 機能・性能試験	取替 漏えい試験 機能・性能試験	低	91M	—	2 0 1 3年度		SN2-86 1次系安全弁検査
				7C	—	2 0 1 3年度		
				7C	—	2 0 1 3年度		
2V-SE-217B B.ガスサンプリング圧縮装置吐出ライン安全弁	取替 漏えい試験 機能・性能試験	取替 漏えい試験 機能・性能試験	低	91M	—	2 0 1 3年度		SN2-86 1次系安全弁検査
				7C	—	2 0 1 3年度		
				7C	—	2 0 1 3年度		
2V-SS-925 2号 R C S 導電率計, P H計洗浄ライン逆止弁	分解点検	分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-87 1次系逆止弁検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-SE-028 気水分離器窒素供給逆止弁	分解点検	低	91M	—	2 3	SN2-87 1次系逆止弁検査	第21回定検で点検頻度変更
	2V-SE-090 廃液回収タンク窒素供給逆止弁	分解点検	低	91M	—	2 3	SN2-87 1次系逆止弁検査	第21回定検で点検頻度変更
	2V-SE-112 希釈器窒素供給逆止弁	分解点検	低	91M	○	2011年度	SN2-87 1次系逆止弁検査	第21回定検で点検頻度変更
	2V-SE-131 希釈器窒素供給逆止弁	分解点検	低	91M	○	2011年度	SN2-87 1次系逆止弁検査	第21回定検で点検頻度変更
	2V-SE-138 中間タンク窒素供給逆止弁	分解点検	低	91M	—	2012年度	SN2-87 1次系逆止弁検査	第21回定検で点検頻度変更
	2V-SE-157 水サンプル貯留タンク窒素供給逆止弁	分解点検	低	91M	—	2012年度	SN2-87 1次系逆止弁検査	第21回定検で点検頻度変更
	2V-SS-724 ガスサンプルラインN2供給逆止弁	分解点検	低	91M	—	2 2	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2D-SE-128 希釈器圧力発信器安全弁前破壊板	分解点検	低	91M	—	2012年度	SN2-89 1次系破壊板検査	第21回定検で点検頻度変更
	2D-SE-129 希釈器安全弁前破壊板	分解点検	低	91M	—	2012年度	SN2-89 1次系破壊板検査	第21回定検で点検頻度変更
	2D-SE-136 中間タンク安全弁前破壊板	分解点検	低	91M	—	2012年度	SN2-89 1次系破壊板検査	第21回定検で点検頻度変更
	事故時試料採取装置	外観点検	高	1C	○	2 3		
	2 A 格納容器再循環ファン	分解点検	低	39M	—	2 3		
	2 A 格納容器再循環ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 3		
		分解点検		39M	—	2 3		
	2 B 格納容器再循環ファン	分解点検	低	39M	○	2 1		
	2 B 格納容器再循環ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 3		
		分解点検		39M	○	2 1		
	2 C 格納容器再循環ファン	分解点検	低	39M	—	2 3		
	2 C 格納容器再循環ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 3		
		分解点検		39M	—	2 3		
	2 D 格納容器再循環ファン	分解点検	低	39M	○	2 1		
	2 D 格納容器再循環ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 3		
		分解点検		39M	○	2 1		
	2 A 格納容器再循環ユニット	開放点検	高	13M	○	2 3		
	2 B 格納容器再循環ユニット	開放点検	高	13M	○	2 3		
	2 C 格納容器再循環ユニット	開放点検	低	26M	—	2 3		
	2 D 格納容器再循環ユニット	開放点検	低	26M	—	2 3		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	アニユラス空気浄化系	機能・性能試験	高	1C	○	2 3	SN2-38 アニユラス循環排気系機能検査	
	2 A アニユラス空気浄化ファン	分解点検	高	7SM	—	2 0		
	2 A アニユラス空気浄化ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 3		
		分解点検		7SM	—	2 0		
	2 B アニユラス空気浄化ファン	分解点検	高	7SM	—	2 1		
	2 B アニユラス空気浄化ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 3		
		分解点検		7SM	—	2 1		
	2 A アニユラス空気浄化よう素除去フィルタユニット	開放点検	高	26M	—	2 3	SN2-39 アニユラス循環排気系フィルター性能検査	
		機能・性能試験		2C	—	2 3		
	2 A アニユラス空気浄化フィルタヒータ	一般点検(絶縁抵抗測定)	高	1C	○	2 3		
	2 B アニユラス空気浄化よう素除去フィルタユニット	開放点検	高	26M	○	2 2	SN2-39 アニユラス循環排気系フィルター性能検査	
		機能・性能試験		2C	○	2 2		
	2 B アニユラス空気浄化フィルタヒータ	一般点検(絶縁抵抗測定)	高	1C	○	2 3		
	2 A アニユラス空気浄化微粒子除去フィルタユニット	開放点検	高	26M	—	2 3		
		機能・性能試験		2C	—	2 1		
	2 B アニユラス空気浄化微粒子除去フィルタユニット	開放点検	高	26M	○	2 2		
		機能・性能試験		2C	—	2 1		
	2V-VS-101A 2 A アニユラス出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検		52M	—	2 3		
	2V-VS-101B 2 B アニユラス出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN2-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検		52M	—	2 1		
	2V-VS-102 A 2 A アニユラス空気浄化よう素除去フィルタユニット入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検		52M	—	2 3		
	2V-VS-102B 2 B アニユラス空気浄化よう素除去フィルタユニット入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN2-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検		52M	—	2 1		
	2V-VS-103 A 2 A アニユラス空気浄化よう素除去フィルタユニット出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検		52M	—	2 3		
	2V-VS-103B 2 B アニユラス空気浄化よう素除去フィルタユニット出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN2-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検		52M	—	2 1		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-VS-105A 2 A アンニュラス全量排気弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検		52M	—	2 2		
2V-VS-105B 2 B アンニュラス全量排気弁		駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN2-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検		52M	—	2 3		
2V-VS-106A 2 A アンニュラス少量排気弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検		52M	—	2 2		
2V-VS-106B 2 B アンニュラス少量排気弁		駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN2-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検		52M	—	2 3		
2-PCV-2334 2 A アンニュラス戻り弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		26M	—	2 3		
2-PCV-2344 2 B アンニュラス戻り弁		駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		26M	—	2 3		
2V-DP-001A 2 A C/V圧力逃がし装置第1隔離弁(内隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	1 7		
2V-DP-001B 2 B C/V圧力逃がし装置第1隔離弁(内隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		
2V-DP-003A 2 A C/V圧力逃がし装置第2隔離弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
2V-DP-003B 2 B C/V圧力逃がし装置第2隔離弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 0	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 0		
2 A 安全補機室排気ファン		分解点検	高	52M	—	2 3		
2 A 安全補機室排気ファン用電動機		簡易点検	高	1C	○	2 3		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M	—	2 3		
2 B 安全補機室排気ファン		分解点検	高	52M	—	2 1		
2 B 安全補機室排気ファン用電動機		簡易点検	高	1C	○	2 3		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M	—	2 1		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	2号 安全補機室排気フィルタユニット	開放点検	高	26M	—	2 3			
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-94 1次系換気空調設備検査(換気空調系の分解等)		
				5C	—	2 1			
	2D-VS-307A 2 A 安全補機室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2			
	2D-VS-307B 2 B 安全補機室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 1			
	2D-VS-308A 2 A 安全補機室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 2			
	2D-VS-308B 2 B 安全補機室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 1			
	2V-VR-001A 2号 格納容器真空逃がし装置A第1弁	作動確認	高	1C	○	2 3			
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査		
		分解点検		130M	○	1 8	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	2V-VR-001B 2号 格納容器真空逃がし装置B第1弁	作動確認	高	1C	○	2 3			
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査		
分解点検		130M		—	2 1	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
2V-VR-002A 2号 格納容器真空逃がし装置A第2弁	作動確認	高	1C	○	2 3				
	機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査			
	分解点検		130M	—	2 1	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
2V-VR-002B 2号 格納容器真空逃がし装置B第2弁	作動確認	高	1C	○	2 3				
	機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査			
	分解点検		130M	—	2 2	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
原子炉施設 (その他設備)	クラス1機器(供用期間中検査対象) 1式	非破壊試験	高	7年間	○	2 3		第2 4回定検より点検頻度変更 ISIプログラムによる。[別紙-1]	
		漏えい試験		1C	○	2 3			
	Ni 基合金溶接部 1式	非破壊試験		7年間	○	2 3	SN2-1 クラス1 機器供用期間中検査	第2 4回定検より点検頻度変更	
		ベアメタル検査		3.5年間, 7年間	○	2 2			
	クラス2機器(供用期間中検査対象) 1式	非破壊試験		高	10年間	○	2 3	SN2-5 クラス2 機器供用期間中検査	ISIプログラムによる。[別紙-2]
		漏えい試験				○	2 3		
	クラス2管(原子炉格納容器内)のうち一次冷却材と同温・同圧の流体が流れる系統 1式	非破壊試験				○	2 3	SN2-99 クラス2管(原子炉格納容器内) 特別検査	ISIプログラムによる。[別紙-3]
						○	2 3		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	機器搬入口	非破壊試験	高	10年間	—	2 0	SN2-80 原子炉格納容器供用期間中検査	
	C/V E.L. -9.4m以下 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 2	SN2-103 耐震健全性検査	
	C/V E.L. -2.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 3	SN2-103 耐震健全性検査	
	C/V E.L. 5.0m 【管内】	外観点検	高	10C	○	1 7	SN2-103 耐震健全性検査	
	C/V E.L. 13.3m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 8	SN2-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -15.0m以下 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 9	SN2-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -9.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 0	SN2-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -2.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 0	SN2-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. 5.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 0	SN2-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. 13.3m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 0	SN2-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. 20.3m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 0	SN2-103 耐震健全性検査	
	FH/B (全域) 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 9	SN2-103 耐震健全性検査	
	非管理区域 (全域) 【管外】	外観点検	高	10C	—	2 1	SN2-103 耐震健全性検査	
	WD/B (全域) 【管内】	外観点検	低	10C	—	2 1	SN2-103 耐震健全性検査	
	容器	—	—	—	—	—	—	—
	余熱除去冷却器(銅側) 網と当板脚の溶接継手	非破壊試験	高	10年間	—	2 1	SN2-104 構造健全性検査	
	余熱除去冷却器(銅側) 当板脚	非破壊試験	高	10年間	—	2 1	SN2-104 構造健全性検査	
	格納容器スプレイ冷却器(銅側) 網と当板脚の溶接継手	非破壊試験	高	10年間	—	2 2	SN2-104 構造健全性検査	
	格納容器スプレイ冷却器(銅側) 当板脚	非破壊試験	高	10年間	—	2 2	SN2-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水冷却器(銅側) 網と当板脚の溶接継手	非破壊試験	高	10年間	—	2 3	SN2-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水冷却器(銅側) 当板脚	非破壊試験	高	10年間	—	2 3	SN2-104 構造健全性検査	
	D/G清水冷却器 網と当板脚の溶接継手	非破壊試験	高	10年間	—	2 0	SN2-104 構造健全性検査	
	D/G清水冷却器 当板脚	非破壊試験	高	10年間	—	2 0	SN2-104 構造健全性検査	
	D/G潤滑油冷却器 網と当板脚の溶接継手	非破壊試験	高	10年間	—	2 0	SN2-104 構造健全性検査	
	D/G潤滑油冷却器 当板脚	非破壊試験	高	10年間	—	2 0	SN2-104 構造健全性検査	
	ポンプ	—	—	—	—	—	—	—
	原子炉補機冷却水ポンプ ポンプ台板脚	非破壊試験	高	10年間	○	2 0	SN2-104 構造健全性検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保 全 方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	配管	—	—	—	—	—	—	—
	原子炉補機冷却水系統	非破壊試験	高	10年間	○	2 2	SN2-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却海水系統	非破壊試験	高	10年間	○	2 3	SN2-104 構造健全性検査	
	支持構造物	—	—	—	—	—	—	—
	原子炉補機冷却水系統	非破壊試験	高	10年間	○	2 3	SN2-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却海水系統	非破壊試験	高	10年間	○	2 3	SN2-104 構造健全性検査	
	漏えい検査	—	—	—	—	—	—	—
	2 A 使用済燃料ピットポンプ入ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 1	SN2-104 構造健全性検査	
	2 B 使用済燃料ピットポンプ入ロライン	漏えい試験	高	10年間	○	2 0	SN2-104 構造健全性検査	
	2 C 使用済燃料ピットポンプ入ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 1	SN2-104 構造健全性検査	
	2 A 使用済燃料ピットポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 2	SN2-104 構造健全性検査	
	2 B 使用済燃料ピットポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 0	SN2-104 構造健全性検査	
	2 C 使用済燃料ピットポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 2	SN2-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水ポンプ入ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 0	SN2-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水ポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 0	SN2-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水サージタンク及び出ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 0	SN2-104 構造健全性検査	
	2 A, 2 B 海水ポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 3	SN2-104 構造健全性検査	
	2 C, 2 D 海水ポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	○	1 8	SN2-104 構造健全性検査	
	2 A, 2 B 制御用空気圧縮機出ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 0	SN2-104 構造健全性検査	
	2 A ディーゼル発電機始動空気ライン	漏えい試験	高	10年間	○	2 0	SN2-104 構造健全性検査	
	2 B ディーゼル発電機始動空気ライン	漏えい試験	高	10年間	○	2 0	SN2-104 構造健全性検査	
	2 A ディーゼル発電機冷却水ライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 0	SN2-104 構造健全性検査	
	2 B ディーゼル発電機冷却水ライン	漏えい試験	高	10年間	—	2 0	SN2-104 構造健全性検査	
	外観点検	—	—	—	—	—	—	—
	C/V E L. - 9. 4 m以下 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 2	SN2-104 構造健全性検査	
	C/V E L. - 2. 0 m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 3	SN2-104 構造健全性検査	
	C/V E L. 5. 0 m 【管内】	外観点検	高	10C	○	1 7	SN2-104 構造健全性検査	
	C/V E L. 1 3. 3 m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 8	SN2-104 構造健全性検査	
	A/B E L. - 1 5. 0 m以下 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 9	SN2-104 構造健全性検査	
	A/B E L. - 9. 0 m 【管内】	外観点検	高	10C	—	2 0	SN2-104 構造健全性検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	A/B E L. -2.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	20	SN2-104 構造健全性検査	
	A/B E L. 5.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	20	SN2-104 構造健全性検査	
	A/B E L. 13.3m 【管内】	外観点検	高	10C	—	20	SN2-104 構造健全性検査	
	A/B E L. 20.3m 【管内】	外観点検	高	10C	—	20	SN2-104 構造健全性検査	
	FH/B (全域) 【管内】	外観点検	高	10C	—	19	SN2-104 構造健全性検査	
	非管理区域 (全域) 【管外】	外観点検	高	10C	—	21	SN2-104 構造健全性検査	
	WD/B (全域) 【管内】	外観点検	低	10C	—	21	SN2-104 構造健全性検査	
	格納容器排気筒	外観点検	高	10C	—	16	SN2-104 構造健全性検査	
	補助建屋排気筒	外観点検	低	10C	—	16	SN2-104 構造健全性検査	
	1次冷却材管レストレイント 25箇所	外観点検	高	10C	—	21	SN2-114 レストレイント検査	
	主蒸気配管レストレイント 18箇所	外観点検	高	10C	—	22	SN2-114 レストレイント検査	
	主給水配管レストレイント 20箇所	外観点検	高	10C	—	23	SN2-114 レストレイント検査	
	2次系配管等	外観点検	低	1C	○	23	SN2-127 2次系配管検査	一部定検起動後
	2次系配管	非破壊試験	低	余寿命による	○	23	SN2-127 2次系配管検査	
	主給水配管 (主給水隔離弁～S/G) 主蒸気配管 (S/G～主蒸気隔離弁)	非破壊試験	高	余寿命による	○	23	SN2-135 主蒸気・主給水配管検査	
	油圧防振器 1式	分解点検	高	65M～130M	○	23		
蒸気タービン (車室、円板、隔板、噴口)	高圧タービン	開放点検 (目視)	低	39M	—	23	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施 第19回定検で取替
		開放点検 (非破壊)		39M	—	23		
		開放点検 (組立状況)		117M	—	—		
		開放点検 (組立状況)		1C	○	23		
	第1低圧タービン	開放点検 (目視)	低	13M	○	23	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施 第19回定検で取替
		外観点検		39M	○	21		
		開放点検 (非破壊)		1C	○	23		
		開放点検 (非破壊)		39M	○	21		
		開放点検 (非破壊)		39M	○	21		
		開放点検 (組立状況)		117M	—	—		
	第2低圧タービン	開放点検 (目視)	低	13M	○	23	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施 第19回定検で取替
		外観点検		39M	—	23		
		開放点検 (非破壊)		1C	○	23		
		開放点検 (非破壊)		39M	—	23		
		開放点検 (非破壊)		39M	—	23		
		開放点検 (組立状況)		117M	—	—		
		開放点検 (組立状況)			1C	○	23	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
第3 低圧タービン	第3 低圧タービン	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施 第19回定検で取替	
		外観点検		39M	—	2 2			
		開放点検(非破壊)		1C	○	2 3			
		開放点検(組立状況)		39M	—	2 2			
		開放点検(組立状況)		39M	—	2 2			
		開放点検(組立状況)		117M	—	—			
	スラスト軸受	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検(非破壊)	低	39M	—	2 3	SN2-130 蒸気タービン性能検査		
	蒸気タービン本体及びその附属設備	機能・性能試験(保安装置)	低	1C	○	2 3	SN2-55 総合負荷性能検査	定検起動後	
		総合性能試験(負荷)		1C	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査		
	蒸気タービン (調速装置及び非常調速装置並びに調速装置で制御される主要弁)	調速装置(非常調速装置)	開放点検(目視)	低	39M	—	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	No 1 主蒸気止め弁	No 1 主蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
開放点検(非破壊)			65M		—	2 3			
開放点検(組立状況)			13M		○	2 3			
開放点検(組立状況)			52M		—	2 3			
機能・性能試験(保安装置)			1C		○	2 3	SN2-130 蒸気タービン性能検査		
No 2 主蒸気止め弁	No 2 主蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 3			
		開放点検(組立状況)		13M	○	2 3			
		開放点検(組立状況)		52M	—	2 3			
		機能・性能試験(保安装置)		1C	○	2 3	SN2-130 蒸気タービン性能検査		
No 3 主蒸気止め弁	No 3 主蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 3			
		開放点検(組立状況)		13M	○	2 3			
		開放点検(組立状況)		52M	—	2 3			
		機能・性能試験(保安装置)		1C	○	2 3	SN2-130 蒸気タービン性能検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	No.4 主蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 3		
		開放点検(組立状況)		13M	○	2 3		
		機能・性能試験(保安装置)		52M	—	2 3		
				1C	○	2 3	SN2-130 蒸気タービン性能検査	
	No.1 蒸気加減弁	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 0		
		開放点検(組立状況)		13M	○	2 3		
		機能・性能試験(保安装置)		52M	—	2 3		
				1C	○	2 3	SN2-130 蒸気タービン性能検査	
	No.2 蒸気加減弁	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 0		
		開放点検(組立状況)		13M	○	2 3		
		機能・性能試験(保安装置)		52M	—	2 3		
				1C	○	2 3	SN2-130 蒸気タービン性能検査	
	No.3 蒸気加減弁	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 0		
		開放点検(組立状況)		13M	○	2 3		
		機能・性能試験(保安装置)		52M	—	2 3		
				1C	○	2 3	SN2-130 蒸気タービン性能検査	
No.4 蒸気加減弁	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査		
	開放点検(非破壊)		65M	—	2 0			
	開放点検(組立状況)		13M	○	2 3			
	機能・性能試験(保安装置)		52M	—	2 3			
			1C	○	2 3	SN2-130 蒸気タービン性能検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	A 再熱蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	39M	○	2 1	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 3		
		機能・性能試験(保安装置)		39M	○	2 1		
				1C	○	2 3		
	B 再熱蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	39M	○	2 1	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 3		
		機能・性能試験(保安装置)		39M	○	2 1		
				1C	○	2 3		
	C 再熱蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	39M	—	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 3		
		機能・性能試験(保安装置)		39M	—	2 3		
				1C	○	2 3		
	D 再熱蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	39M	—	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 3		
		機能・性能試験(保安装置)		39M	—	2 3		
				1C	○	2 3		
	E 再熱蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	39M	—	2 2	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 3		
		機能・性能試験(保安装置)		39M	—	2 2		
				1C	○	2 3		
	F 再熱蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	39M	—	2 2	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 3		
		機能・性能試験(保安装置)		39M	—	2 2		
				1C	○	2 3		
	A インターセプト弁	開放点検(目視)	低	39M	○	2 1	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 2		
		機能・性能試験(保安装置)		39M	○	2 1		
				1C	○	2 3		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	B インターセプト弁	開放点検(目視)	低	39M	○	2 1	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 2		
		機能・性能試験(保安装置)		39M	○	2 1		
		機能・性能試験(保安装置)		1C	○	2 3		
	C インターセプト弁	開放点検(目視)	低	39M	—	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 2		
		機能・性能試験(保安装置)		39M	—	2 3		
		機能・性能試験(保安装置)		1C	○	2 3		
	D インターセプト弁	開放点検(目視)	低	39M	—	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 2		
		機能・性能試験(保安装置)		39M	—	2 3		
		機能・性能試験(保安装置)		1C	○	2 3		
	E インターセプト弁	開放点検(目視)	低	39M	—	2 2	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 2		
		機能・性能試験(保安装置)		39M	—	2 2		
		機能・性能試験(保安装置)		1C	○	2 3		
	F インターセプト弁	開放点検(目視)	低	39M	—	2 2	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 2		
機能・性能試験(保安装置)		39M		—	2 2			
機能・性能試験(保安装置)		1C		○	2 3	SN2-130 蒸気タービン性能検査		
蒸気タービン (復水器)	A 復水器水室	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
		開放点検(非破壊)		78M	—	1 9		
	B 復水器水室	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
		開放点検(非破壊)		78M	—	2 3		
	C 復水器水室	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
		開放点検(非破壊)		78M	—	2 2		
	D 復水器水室	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
		開放点検(非破壊)		78M	—	2 0		
	E 復水器水室	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
		開放点検(非破壊)		78M	—	2 1		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	F 復水器水室	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
		開放点検(非破壊)		78M	○	1 8		
	A 復水器ホットウェル	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	B 復水器ホットウェル	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	C 復水器ホットウェル	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
蒸気タービン (蒸気タービンに附属する熱交換器)	2 A 第1段 湿分分離加熱器	開放点検(目視)	低	26M	—	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施 第2回定検で取替
		開放点検(非破壊)		104M	—	—		
	2 B 第1段 湿分分離加熱器	開放点検(目視)	低	26M	○	—	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施 第2回定検で取替
		開放点検(非破壊)		104M	—	—		
	2 C 第1段 湿分分離加熱器	開放点検(目視)	低	26M	—	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		104M	—	2 3		
	2 D 第1段 湿分分離加熱器	開放点検(目視)	低	26M	○	—	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施 第2回定検で取替
		開放点検(非破壊)		104M	○	—		
	2 A 第2段 湿分分離加熱器	開放点検(目視)	低	26M	—	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施 第2回定検で取替
		開放点検(非破壊)		104M	—	—		
	2 B 第2段 湿分分離加熱器	開放点検(目視)	低	26M	○	—	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施 第2回定検で取替
		開放点検(非破壊)		104M	—	—		
	2 C 第2段 湿分分離加熱器	開放点検(目視)	低	26M	—	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		104M	—	2 3		
	2 D 第2段 湿分分離加熱器	開放点検(目視)	低	26M	○	—	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施 第2回定検で取替
		開放点検(非破壊)		104M	○	—		
	2 A 湿分分離器	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	2 B 湿分分離器	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	2 A 低圧第1給水加熱器	開放点検(目視)	低	39M	—	2 2	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		78M	—	2 2		
2 B 低圧第1給水加熱器	開放点検(目視)	低	39M	—	2 3	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
	開放点検(非破壊)		78M	—	2 3			
2 C 低圧第1給水加熱器	開放点検(目視)	低	39M	○	2 1	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
	開放点検(非破壊)		78M	—	2 1			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 A 低圧第2給水加熱器		開放点検(目視)	低	39M	—	2 2	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		78M	—	2 2		
2 B 低圧第2給水加熱器		開放点検(目視)	低	39M	—	2 3	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		78M	—	2 3		
2 C 低圧第2給水加熱器		開放点検(目視)	低	39M	○	2 1	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		78M	—	2 1		
2 A 低圧第3給水加熱器		開放点検(目視)	低	39M	—	2 2	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		78M	—	2 2		
2 B 低圧第3給水加熱器		開放点検(目視)	低	39M	—	2 3	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		78M	—	2 3		
2 C 低圧第3給水加熱器		開放点検(目視)	低	39M	○	—	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施 第21回定検で取替
		開放点検(非破壊)		78M	○	—		
2 A 低圧第4給水加熱器		開放点検(目視)	低	39M	—	2 2	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		78M	—	1 9		
2 B 低圧第4給水加熱器		開放点検(目視)	低	39M	—	2 3	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		78M	—	2 0		
2 C 低圧第4給水加熱器		開放点検(目視)	低	39M	○	2 1	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		78M	—	2 1		
2号 グランド蒸気復水器		開放点検(目視)	低	39M	—	2 2	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		39M	—	2 2		
2号 脱気器		開放点検	低	13M	○	2 3	SN2-125 2次系容器検査	
2 A 高圧第6給水加熱器		開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		104M	—	1 8		
2 B 高圧第6給水加熱器		開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		104M	—	1 9		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
蒸気タービン (蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び 貯水設備並びに給水処理設備)	2 A 復水ポンプ	簡易点検 (パッドパッキン取替 他)	低	13M	○	2 3	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断; 切替毎)
		分解点検		39M	—	2 2		定検起動後
		機能・性能試験		3C	—	2 2		
	2 A 復水ポンプ用電動機	分解点検	低	39M	—	2 2		(振動診断; 切替毎)
	2 B 復水ポンプ	簡易点検 (パッドパッキン取替 他)	低	13M	○	2 3	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断; 切替毎)
		分解点検		39M	—	2 3		定検起動後
		機能・性能試験		3C	—	2 3		
	2 B 復水ポンプ用電動機	分解点検	低	39M	—	2 3		(振動診断; 切替毎)
	2 C 復水ポンプ	簡易点検 (パッドパッキン取替 他)	低	13M	○	2 3	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断; 切替毎)
		分解点検		39M	○	2 1		定検起動後
		機能・性能試験		3C	○	2 1		
	2 C 復水ポンプ用電動機	分解点検	低	39M	○	2 1		(振動診断; 切替毎)
	2 A 復水ブースタポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	13M	○	2 3	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断; 切替毎)
		分解点検		39M	○	2 1		定検起動後
		機能・性能試験		3C	○	2 1		
	2 A 復水ブースタポンプ用電動機	分解点検	低	39M	○	2 2		(振動診断; 切替毎)
	2 B 復水ブースタポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	13M	○	2 3	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断; 切替毎)
		分解点検		39M	—	2 2		定検起動後
		機能・性能試験		3C	—	2 2		
	2 B 復水ブースタポンプ用電動機	分解点検	低	39M	—	2 2		(振動診断; 切替毎)
2 C 復水ブースタポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	13M	○	2 3	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断; 切替毎)	
	分解点検		39M	—	2 3		定検起動後	
	機能・性能試験		3C	—	2 3			
2 C 復水ブースタポンプ用電動機	分解点検	低	39M	—	2 3		(振動診断; 切替毎)	
2 A 復水器真空ポンプ	簡易点検 (パッドパッキン取替 他)	低	13M	○	2 3	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断; 切替毎)	
	分解点検		39M	○	2 1		定検起動後	
	機能・性能試験		3C	○	2 1			
2 A 復水器真空ポンプ用電動機	分解点検	低	39M	○	2 1		(振動診断; 切替毎)	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 B 復水器真空ポンプ		簡易点検(ドラフトパック取替 他)	低	13M	○	2 3	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 切替毎)
		分解点検		39M	—	2 3		定検起動後
		機能・性能試験		3C	—	2 3		
2 B 復水器真空ポンプ用電動機		分解点検	低	39M	—	2 3		(振動診断: 切替毎)
2 C 復水器真空ポンプ		簡易点検(ドラフトパック取替 他)	低	13M	○	2 3	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 切替毎)
		分解点検		39M	—	2 2		定検起動後
		機能・性能試験		3C	—	2 2		
2 C 復水器真空ポンプ用電動機		分解点検	低	39M	—	2 2		(振動診断: 切替毎)
A 復水脱塩装置脱塩塔		開放点検	低	26M	—	2 3	SN2-125 2次系容器検査	
B 復水脱塩装置脱塩塔		開放点検	低	26M	—	2 3	SN2-125 2次系容器検査	
C 復水脱塩装置脱塩塔		開放点検	低	26M	—	2 3	SN2-125 2次系容器検査	
D 復水脱塩装置脱塩塔		開放点検	低	26M	—	2 3	SN2-125 2次系容器検査	
E 復水脱塩装置脱塩塔		開放点検	低	26M	—	2 3	SN2-125 2次系容器検査	
2号 復水フィルタ		開放点検	低	195M	—	2 0		
2号 電動主給水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2 3	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		26M	—	2 3		定検起動後
		機能・性能試験		39M	—	2 3		
2号 電動主給水ポンプ用電動機		分解点検	低	52M	—	2 1		(振動診断: 1ヶ月)
2 A タービン動主給水ポンプ		簡易点検(ストレーナ清掃他)	低	13M	○	2 3	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		26M	○	2 2		定検起動後
		機能・性能試験		2C	○	2 2		
2 B タービン動主給水ポンプ		簡易点検(ストレーナ清掃他)	低	13M	○	2 3	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		26M	—	2 3		定検起動後
		機能・性能試験		2C	—	2 3		
2 A タービン動主給水ポンプ駆動タービン		簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2 3	SN2-121 2次系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		26M	○	2 2		定検起動後
		機能・性能試験		2C	○	2 2		SN2-122 2次系ポンプ機能検査
2 B タービン動主給水ポンプ駆動タービン		簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2 3	SN2-121 2次系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		26M	—	2 3		定検起動後
		機能・性能試験		2C	—	2 3		SN2-122 2次系ポンプ機能検査

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 A 給水ブースタポンプ		簡易点検 (パッドパッキン取替 他)	低	13M	○	2 3	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		39M	○	2 1		定検起動後
		機能・性能試験		3C	○	2 1		
2 A 給水ブースタポンプ用電動機		簡易点検 (油入替他)	低	13M	○	2 3		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		39M	○	2 2		
2 B 給水ブースタポンプ		簡易点検 (パッドパッキン取替 他)	低	13M	○	2 3		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		39M	—	2 2		定検起動後
		機能・性能試験		3C	—	2 2		
2 B 給水ブースタポンプ用電動機		簡易点検 (油入替他)	低	13M	○	2 3		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		39M	—	2 2		
2 C 給水ブースタポンプ		簡易点検 (パッドパッキン取替 他)	低	13M	○	2 3	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		39M	—	2 3		定検起動後
		機能・性能試験		3C	—	2 3		
2 C 給水ブースタポンプ用電動機		分解点検	低	39M	—	2 3		(振動診断: 1ヶ月)
2 A 循環水ポンプ		簡易点検 (パッドパッキン取替 他)	低	13M	○	2 3	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		26M	—	2 3		定検起動後
		機能・性能試験		2C	—	2 3		
2 A 循環水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 3		(振動診断: 1ヶ月)
		普通点検		26M	—	2 3		
		分解点検		52M	—	2 1		
2 B 循環水ポンプ		簡易点検 (パッドパッキン取替 他)	低	13M	○	2 3	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		26M	○	2 2		定検起動後
		機能・性能試験		2C	○	2 2		
2 B 循環水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 3		(振動診断: 1ヶ月)
		普通点検		26M	○	2 2		
		分解点検		52M	○	2 0		
2 A 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク		開放点検	低	39M	—	2 2		
2 B 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク		開放点検	低	39M	—	2 3		
2 C 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク		開放点検	低	39M	—	2 3		
2 D 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク		開放点検	低	39M	—	2 2		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 A 湿分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	26M	—	2 3		
	2 B 湿分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	26M	—	2 3		
	2 C 湿分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	26M	—	2 3		
	2 D 湿分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	26M	—	2 3		
	2 A 湿分離器ドレンタンク	開放点検	低	26M	—	2 3		
	2 B 湿分離器ドレンタンク	開放点検	低	26M	—	2 3		
	2 A 低圧給水加熱器ドレンタンク	開放点検	低	39M	—	2 3		
	2 B 低圧給水加熱器ドレンタンク	開放点検	低	39M	—	2 2		
	2 C 低圧給水加熱器ドレンタンク	開放点検	低	39M	—	2 3		
	2F-RS-120 湿分離器連絡管遮し弁	分解点検	低	26M	—	2 3		
		機能・性能試験		2C	—	2 3	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2F-RS-121 湿分離器連絡管遮し弁	分解点検	低	26M	—	2 3		
		機能・性能試験		2C	—	2 3	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2F-RS-122 湿分離器連絡管遮し弁	分解点検	低	26M	—	2 3		
		機能・性能試験		2C	—	2 3	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2F-RS-123 湿分離器連絡管遮し弁	分解点検	低	26M	—	2 3		
		機能・性能試験		2C	—	2 3	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2F-RS-124 湿分離器連絡管遮し弁	分解点検	低	26M	—	2 3		
		機能・性能試験		2C	—	2 3	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2F-RS-125 湿分離器連絡管遮し弁	分解点検	低	26M	—	2 3		
		機能・性能試験		2C	—	2 3	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2F-RS-126 湿分離器連絡管遮し弁	分解点検	低	26M	○	2 2		
		機能・性能試験		2C	○	2 2	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2F-RS-127 湿分離器連絡管遮し弁	分解点検	低	26M	○	2 2		
		機能・性能試験		2C	○	2 2	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2F-RS-128 湿分離器連絡管遮し弁	分解点検	低	26M	○	2 2		
		機能・性能試験		2C	○	2 2	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2F-RS-129 湿分離器連絡管遮し弁	分解点検	低	26M	○	2 2		
		機能・性能試験		2C	○	2 2	SN2-124 2次系安全弁検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-AS-350A 脱気器A逃し弁		分解点検	低	26M	—	2 3		
		機能・性能試験		2C	—	2 3	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-AS-350B 脱気器B逃し弁		分解点検	低	26M	—	2 3		
		機能・性能試験		2C	—	2 3	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-AS-351A 脱気器A逃し弁		分解点検	低	26M	—	2 3		
		機能・性能試験		2C	—	2 3	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-AS-351B 脱気器B逃し弁		分解点検	低	26M	—	2 3		
		機能・性能試験		2C	—	2 3	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-BS-730A 2A低圧第3給水加熱器2A逃し弁		分解点検	低	39M	—	2 2		
		機能・性能試験		3C	—	2 2	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-BS-730B 2B低圧第3給水加熱器2B逃し弁		分解点検	低	39M	—	2 3		
		機能・性能試験		3C	—	2 3	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-BS-730C 2C低圧第3給水加熱器2C逃し弁		分解点検	低	39M	○	2 1		
		機能・性能試験		3C	○	2 1	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-BS-731A 2A低圧第4給水加熱器2A逃し弁		分解点検	低	52M	—	2 2		
		機能・性能試験		4C	—	2 2	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-BS-731B 2B低圧第4給水加熱器2B逃し弁		分解点検	低	52M	—	2 3		
		機能・性能試験		4C	—	2 3	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-BS-731C 2C低圧第4給水加熱器2C逃し弁		分解点検	低	52M	—	2 1		
		機能・性能試験		4C	—	2 1	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-BS-732A 2A高圧第6給水加熱器2A逃し弁		分解点検	低	39M	—	2 3		
		機能・性能試験		3C	—	2 3	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-BS-732B 2B高圧第6給水加熱器2B逃し弁		分解点検	低	39M	—	2 2		
		機能・性能試験		3C	—	2 2	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-CW-039 A低圧第1ヒータ入口主復水リリフ弁		分解点検	低	39M	—	2 2		
		機能・性能試験		3C	—	2 2	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-CW-040 B低圧第1ヒータ入口主復水リリフ弁		分解点検	低	39M	—	2 3		
		機能・性能試験		3C	—	2 3	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-CW-041 C低圧第1ヒータ入口主復水リリフ弁		分解点検	低	39M	○	2 1		
		機能・性能試験		3C	○	2 1	SN2-124 2次系安全弁検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
2V-CW-219 A復水ポンプ入りリリーフ弁		分解点検	低	52M	—	2 2		
		機能・性能試験		4C	—	2 2	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-CW-220 B復水ポンプ入りリリーフ弁		分解点検	低	52M	—	2 3		
		機能・性能試験		4C	—	2 3	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-CW-221 C復水ポンプ入りリリーフ弁		分解点検	低	52M	—	2 1		
		機能・性能試験		4C	—	2 1	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-CW-251 グランド蒸気復水器出口主復水リリーフ弁		分解点検	低	26M	○	2 2		
		機能・性能試験		2C	○	2 2	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-FW-012 A高压第6ヒータ入りリリーフ弁		分解点検	低	39M	—	2 3		
		機能・性能試験		3C	—	2 3	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-FW-013 B高压第6ヒータ入りリリーフ弁		分解点検	低	39M	—	2 2		
		機能・性能試験		3C	—	2 2	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-FW-121 給水ポンプバイパス管リリーフ弁		分解点検	低	39M	—	2 2		
		機能・性能試験		3C	—	2 2	SN2-124 2次系安全弁検査	
2V-AS-005A 脱気器加熱蒸気迷がし弁		分解点検	低	26M	—	2 3		
		機能・性能試験		2C	—	2 3		
2V-AS-005B 脱気器加熱蒸気迷がし弁		分解点検	低	26M	—	2 3		
		機能・性能試験		2C	—	2 3		
2V-SC-300 スチームコンバータ安全弁		分解点検	低	26M	—	2 3		
		機能・性能試験		2C	—	2 3		
2V-AS-508 2号 補助蒸気圧力調節安全弁		取替	低	130M	—	2 2		
		漏えい試験		10C	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
補助給水系		機能・性能試験	高	1C	○	2 3	SN2-23 補助給水系機能検査	
2 A 電動補助給水ポンプ		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 3		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M	○	2 0	SN2-24 補助給水系ポンプ分解検査	
2 A 電動補助給水ポンプ用電動機		簡易点検	高	1C	○	2 3		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M	—	2 2		
2 B 電動補助給水ポンプ		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 3		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M	—	2 3	SN2-24 補助給水系ポンプ分解検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 B 電動補助給水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 3		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M	—	2 3		
	2号 タービン動補助給水ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 3	SN2-24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M	○	2 0		
	2号 タービン動補助給水ポンプタービン	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 3	SN2-24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M	○	2 0		
		機能・性能試験		4C	○	2 0		
	2号 復水タンク	開放点検	高	26M	—	2 3		
	2V-FW-574A 2 A 補助給水隔離弁(外隔離弁)	簡易点検(パッドパッキン取替)	高	65M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査	第20回定検で取替
		駆動部点検		130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
		電動機簡易点検		2C	—	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	—		
	2V-FW-574B 2 B 補助給水隔離弁(外隔離弁)	簡易点検(パッドパッキン取替)	高	65M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	第20回定検で取替
		駆動部点検		130M	—	1 8		
		分解点検		130M	—	1 8		
		機能・性能試験		10C	—	1 8		
		電動機簡易点検		2C	○	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	—		
2V-FW-574C 2 C 補助給水隔離弁(外隔離弁)	簡易点検(パッドパッキン取替)	高	65M	○	1 9	SN2-85 1次系弁検査	第20回定検で取替	
	駆動部点検		130M	○	1 4			
	分解点検		130M	○	1 4			
	機能・性能試験		10C	○	1 4			
	電動機簡易点検		2C	○	2 2			
	電動機分解点検		130M	○	—			
2-HCV-3715 2号 T/D AFWP出口A流量制御弁	駆動部点検	高	65M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		104M	—	2 0			
	機能・性能試験		8C	—	2 0			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2-HCV-3725 2号 T/D AFWP出口B流量制御弁	駆動部点検	高	65M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		104M	—	2 2		
		機能・性能試験		8C	—	2 2		
	2-HCV-3735 2号 T/D AFWP出口C流量制御弁	駆動部点検	高	65M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		104M	—	2 2		
		機能・性能試験		8C	—	2 2		
	2V-FW-557A 2号 M/D AFWP出口A流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
		電動機簡易点検		2C	—	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		
	2V-FW-557B 2号 M/D AFWP出口B流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	1 6	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 6		
		機能・性能試験		10C	—	1 6		
		電動機簡易点検		2C	○	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	1 6		
	2V-FW-557C 2号 M/D AFWP出口C流量制御弁	駆動部点検	高	130M	○	1 4	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	1 4		
		機能・性能試験		10C	○	1 4		
		電動機簡易点検		2C	○	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
	2V-DW-100 2 A 電動補助給水ポンプ純水入口弁	駆動部点検	低	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
電動機分解点検		130M		—	1 7			
2V-DW-102 2 B 電動補助給水ポンプ純水入口弁	駆動部点検	低	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			
	電動機分解点検		130M	—	1 7			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-DW-104 2号 タービン動補助給水ポンプ純水入口弁		駆動部点検	低	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機簡易点検		2C	—	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	1 7		
2V-DW-106 2号 電動補助給水ポンプ復水タンク元弁		駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN2-123 2次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
		電動機簡易点検		2C	—	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	2 0		
2V-DW-113 2号 タービン動補助給水ポンプ復水タンク元弁		駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN2-123 2次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
		電動機簡易点検		2C	—	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	2 0		
2V-DW-117 2 A 電動補助給水ポンプ給水リリーフ弁		分解点検	低	130M	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
2V-DW-118 2 B 電動補助給水ポンプ給水リリーフ弁		分解点検	低	130M	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
2V-DW-119 2号 タービン動補助給水ポンプ給水リリーフ弁		分解点検	低	130M	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査	
		滞えい試験		10C	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
2V-FW-553A 2 A M/D AFWP出口逆止弁		分解点検	高	39M	—	2 2		
2V-FW-553B 2 B M/D AFWP出口逆止弁		分解点検	高	39M	—	2 2		
2V-FW-559A 2 A M/D AFWP出口流量制御弁出口逆止弁		分解点検	高	39M	—	2 2		
2V-FW-559B 2 B M/D AFWP出口流量制御弁出口逆止弁		分解点検	高	39M	—	2 2		
2V-FW-559C 2 C M/D AFWP出口流量制御弁出口逆止弁		分解点検	高	39M	—	2 2		
2V-FW-568A 2 A T/D AFWP出口流量制御弁出口逆止弁		分解点検	高	39M	—	2 2		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-FW-568B 2 B T/D AFWP出口流量制御弁出口逆止弁	分解点検	高	39M	—	2 2		
	2V-FW-568C 2 C T/D AFWP出口流量制御弁出口逆止弁	分解点検	高	39M	—	2 2		
	2V-FW-573A 2 A 補助給水逆止弁	分解点検	高	39M	—	2 2		
	2V-FW-573B 2 B 補助給水逆止弁	分解点検	高	39M	—	2 3		
	2V-FW-573C 2 C 補助給水逆止弁	分解点検	高	39M	—	2 2		
	スチームコンバータ	開放点検	低	13M	○	2 3		
蒸気タービン (蒸気タービンに附属する管等)	主蒸気管	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		39M	—	2 3		
	低温再熱蒸気管(A湿分離器左側)	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		52M	—	2 3		
	低温再熱蒸気管(A湿分離器右側)	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		52M	—	2 1		
	低温再熱蒸気管(B湿分離器左側)	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		52M	○	2 0		
	低温再熱蒸気管(B湿分離器右側)	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		52M	—	2 2		
	高温再熱蒸気管	開放点検(目視)	低	13M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第1抽気管(LP-1)	外観点検	低	3C	○	2 1	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第1抽気管(LP-2)	外観点検	低	3C	—	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第1抽気管(LP-3)	外観点検	低	3C	—	2 2	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第2抽気管(LP-1)	外観点検	低	3C	○	2 1	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第2抽気管(LP-2)	外観点検	低	3C	—	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第2抽気管(LP-3)	外観点検	低	3C	—	2 2	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第3抽気管(LP-1)	外観点検	低	3C	○	2 1	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第3抽気管(LP-2)	外観点検	低	3C	—	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第3抽気管(LP-3)	外観点検	低	3C	—	2 2	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第4抽気管(LP-1)	外観点検	低	3C	○	2 1	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第4抽気管(LP-2)	外観点検	低	3C	—	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第4抽気管(LP-3)	外観点検	低	3C	—	2 2	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第5抽気管	開放点検(目視)	低	39M	—	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第6抽気管	開放点検(目視)	低	39M	—	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備)	1.ディーゼル発電機 2台 2.安全注入信号及び格納容器スプレイ信号発信 時に非常用ディーゼル発電機に電源を求める 機器 43台	機能・性能試験	高	1C	○	2 3	SN2-53-1 非常用予備発電装置機能検査(ディーゼル発電機の作 動検査)	
	2 A ディーゼル発電機	簡易点検	高	1C	○	2 3		
		普通点検(軸受点検)		26M	○	2 2		
		分解点検		78M	—	2 2		
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-53-2 非常用予備発電装置機能検査(ディーゼル発電機定格 容量検査)	
	2 A ディーゼル発電機NGR断路器	外観点検	高	1C	○	2 3		
	2 A ディーゼル発電機接地変圧器	外観点検	高	1C	○	2 3		
	2 A ディーゼル発電機CT取納盤	外観点検	高	1C	○	2 3		
	2 B ディーゼル発電機	簡易点検	高	1C	○	2 3		
		普通点検(軸受点検)		26M	○	2 2		
		分解点検		78M	—	2 2		
		機能・性能試験		1C	○	2 3	SN2-53-2 非常用予備発電装置機能検査(ディーゼル発電機定格 容量検査)	
	2 B ディーゼル発電機NGR断路器	外観点検	高	1C	○	2 3		
	2 B ディーゼル発電機接地変圧器	外観点検	高	1C	○	2 3		
	2 B ディーゼル発電機CT取納盤	外観点検	高	1C	○	2 3		
	2 A No1, 9シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリン ダカバー	分解点検	高	104M	—	2 2	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 A No2, 10シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリン ダカバー	分解点検	高	104M	—	2 3	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 A No3, 11シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリン ダカバー	分解点検	高	104M	○	2 0	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 A No4, 12シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリン ダカバー	分解点検	高	104M	—	2 0	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 A No5, 13シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリン ダカバー	分解点検	高	104M	—	2 0	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
2 A No6, 14シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリン ダカバー	分解点検	高	104M	—	2 0	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査		
2 A No7, 15シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリン ダカバー	分解点検	高	104M	—	2 1	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査		
2 A No8, 16シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリン ダカバー	分解点検	高	104M	—	2 1	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 B No1, 9シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 1	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No2, 10シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 1	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No3, 11シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 0	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No4, 12シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 0	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No5, 13シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 0	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No6, 14シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	○	2 0	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No7, 15シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 3	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No8, 16シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 2	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 A 吸気弁 (3 2台)	分解点検	高	13M	○	2 3	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B 吸気弁 (3 2台)	分解点検	高	13M	○	2 3	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 A 排気弁 (3 2台)	分解点検	高	13M	○	2 3	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B 排気弁 (3 2台)	分解点検	高	13M	○	2 3	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 A 燃料噴射弁 (1 6台)	分解点検	高	13M	○	2 3	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B 燃料噴射弁 (1 6台)	分解点検	高	13M	○	2 3	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 A 非常用ディーゼル発電機系統	外観点検	高	1C	○	2 3	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 非常用ディーゼル発電機系統	外観点検	高	1C	○	2 3	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 A 潤滑油プライミングポンプ	分解点検	高	13M	○	2 3		(振動診断: 1ヶ月)
	2 A 潤滑油プライミングポンプ用電動機	分解点検	高	26M	—	2 3		(振動診断: 1ヶ月)
	2 B 潤滑油プライミングポンプ	分解点検	高	13M	○	2 3		(振動診断: 1ヶ月)
	2 B 潤滑油プライミングポンプ用電動機	分解点検	高	26M	○	2 2		(振動診断: 1ヶ月)
	2 A 温水循環ポンプ	分解点検	高	13M	○	2 3		(振動診断: 1ヶ月)
	2 A 温水循環ポンプ用電動機	分解点検	高	26M	—	2 3		(振動診断: 1ヶ月)
	2 B 温水循環ポンプ	分解点検	高	13M	○	2 3		(振動診断: 1ヶ月)
	2 B 温水循環ポンプ用電動機	分解点検	高	26M	○	2 2		(振動診断: 1ヶ月)
	2 A シリンダ冷却水ポンプ(機付)	分解点検	高	52M	—	2 1		
	2 B シリンダ冷却水ポンプ(機付)	分解点検	高	52M	—	2 2		
	2 A 燃料弁冷却水ポンプ	簡易点検(カタパレット取替他)	高	13M	○	2 3		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		39M	—	2 2	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 A 燃料弁冷却水ポンプ用電動機	分解点検	高	39M	—	2 2		(振動診断：1ヶ月)
	2 B 燃料弁冷却水ポンプ	簡易点検 (パッドパッキン取替他)	高	13M	○	2 3		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M	—	2 2	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 燃料弁冷却水ポンプ用電動機	分解点検	高	39M	—	2 2		(振動診断：1ヶ月)
	2 A 燃料油供給ポンプ (機付)	分解点検	高	52M	—	2 1		
	2 B 燃料油供給ポンプ (機付)	分解点検	高	52M	—	2 2		
	2 A 潤滑油ポンプ (機付)	分解点検	高	78M	—	2 3		
	2 B 潤滑油ポンプ (機付)	分解点検	高	78M	○	2 0		
	2 A 燃料油移送ポンプ	簡易点検 (メンテナンス他)	高	13M	○	2 3		
		分解点検		78M	—	2 3	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 A 燃料油移送ポンプ用電動機	分解点検	高	78M	—	2 3		
	2 B 燃料油移送ポンプ	簡易点検 (メンテナンス他)	高	13M	○	2 3		
		分解点検		78M	—	2 0	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 燃料油移送ポンプ用電動機	分解点検	高	78M	—	2 0		
	2 A 過給機 (左, 右)	簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	2 3		
		分解点検		130M	○	1 8		
	2 B 過給機 (左, 右)	簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	2 3		
		分解点検		130M	○	1 8		
	2 A 潤滑油冷却器	開放点検	高	13M	○	2 3		
		非破壊試験		26M	—	2 3	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 潤滑油冷却器	開放点検	高	13M	○	2 3		
		非破壊試験		26M	—	2 3	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 A 清水冷却器	開放点検	高	13M	○	2 3		
		非破壊試験		26M	—	2 3	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 清水冷却器	開放点検	高	13M	○	2 3		
		非破壊試験		26M	—	2 3	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 A 燃料弁冷却水冷却器	開放点検	高	13M	○	2 3		
		非破壊試験		26M	—	2 3	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 燃料弁冷却水冷却器	開放点検	高	13M	○	2 3		
		非破壊試験		26M	—	2 3	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2A-1 空気冷却器		開放点検	高	13M	○	23		
		非破壊試験		13M	○	23	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
2A-2 空気冷却器		開放点検	高	13M	○	23		
		非破壊試験		13M	○	23	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
2B-1 空気冷却器		開放点検	高	13M	○	23		
		非破壊試験		13M	○	23	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
2B-2 空気冷却器		開放点検	高	13M	○	23		
		非破壊試験		13M	○	23	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
2A 清水加熱器		開放点検	高	13M	○	23		
2B 清水加熱器		開放点検	高	13M	○	23		
2A シリンダ冷却水タンク		開放点検	高	13M	○	23		
2B シリンダ冷却水タンク		開放点検	高	13M	○	23		
2A-1 空気だめ		開放点検	高	13M	○	23		
2A-2 空気だめ		開放点検	高	13M	○	23		
2B-1 空気だめ		開放点検	高	13M	○	23		
2B-2 空気だめ		開放点検	高	13M	○	23		
2A 燃料弁冷却水タンク		開放点検	高	13M	○	23		
2B 燃料弁冷却水タンク		開放点検	高	13M	○	23		
2A 潤滑油タンク		開放点検	高	65M	—	22		
2A 潤滑油タンクヒータ		一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	23		
2B 潤滑油タンク		開放点検	高	65M	—	22		
2B 潤滑油タンクヒータ		一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	23		
2A 燃料油サービスタンク		開放点検	高	130M	—	21		
2B 燃料油サービスタンク		開放点検	高	130M	—	21		
2A シリンダ油サービスタンク		開放点検	高	130M	—	22		
2B シリンダ油サービスタンク		開放点検	高	130M	—	22		
2A 潤滑油逆洗こし器		開放点検	低	13M	○	23		
2B 潤滑油逆洗こし器		開放点検	低	13M	○	23		
2A 潤滑油主こし器 (4基)		開放点検	高	13M	○	23		
2B 潤滑油主こし器 (4基)		開放点検	高	13M	○	23		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 A 燃料油第1こし器 (2基)	開放点検	高	13M	○	2 3		
	2 B 燃料油第1こし器 (2基)	開放点検	高	13M	○	2 3		
	2 A 燃料油第2こし器 (2基)	開放点検	高	13M	○	2 3		
	2 B 燃料油第2こし器 (2基)	開放点検	高	13M	○	2 3		
	2 A シリンダ安全弁 (16台)	分解点検	高	130M	—	2 0	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
	2 B シリンダ安全弁 (16台)	分解点検	高	130M	—	2 0	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
	2 A クランク室安全弁 (4台)	分解点検	高	130M	—	1 9	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		機能・性能試験		10C	—	1 9		
		滞えい試験		10C	—	1 9		
	2 B クランク室安全弁 (4台)	分解点検	高	130M	—	1 9	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		機能・性能試験		10C	—	1 9		
		滞えい試験		10C	—	1 9		
	2 A 空気圧縮機	簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2 3		
		分解点検		39M	—	2 2		
	2 A 空気圧縮機用電動機	分解点検	低	78M	—	2 1		
	2 B 空気圧縮機	簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2 3		
		分解点検		39M	—	2 3		
	2 B 空気圧縮機用電動機	分解点検	低	78M	—	2 2		
	2 A 非常調速装置	機能・性能試験	高	1C	○	2 3	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 非常調速装置	機能・性能試験	高	1C	○	2 3	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 A 軸受	機能・性能試験	高	1C	○	2 3		
	2 B 軸受	機能・性能試験	高	1C	○	2 3		
	2 A 調速装置	機能・性能試験	高	1C	○	2 3		
	2 B 調速装置	機能・性能試験	高	1C	○	2 3		
	2 A 計測装置	特性試験	高	13M	○	2 3	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 計測装置	特性試験	高	13M	○	2 3	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 A 1 主始動弁	分解点検	高	13M	○	2 3		
	2 A 2 主始動弁	分解点検	高	13M	○	2 3		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 B 1 主始動弁	分解点検	高	13M	○	2 3		
	2 B 2 主始動弁	分解点検	高	13M	○	2 3		
	2 A 非常用ディーゼル発電機 機関本体	分解点検	高	13M	○	2 3		
	2 B 非常用ディーゼル発電機 機関本体	分解点検	高	13M	○	2 3		
	2 A 燃料油貯油そう	開放点検	高	78M	—	2 1		
		気密試験		2C	—	2 3		
	2 A 燃料油貯油そう基礎 1式 (土木建築設備)	外観点検	高	1C	○	2 3		
	2 B 燃料油貯油そう	開放点検	高	78M	—	2 1		
		気密試験		2C	—	2 3		
	2 B 燃料油貯油そう基礎 1式 (土木建築設備)	外観点検	高	1C	○	2 3		
	2 A燃料油貯蔵タンク	開放点検	高	78M	○	—		第20回定検より追加
		気密試験		2C	○	2 2		
	2 A燃料油貯蔵タンク基礎 (土木建築設備)	外観点検	高	1C	○	2 3		
	2 B燃料油貯蔵タンク	開放点検	高	78M	○	—		第20回定検より追加
		気密試験		2C	○	2 2		
	2 B燃料油貯蔵タンク基礎 (土木建築設備)	外観点検	高	1C	○	2 3		
2V-DG-628A 2 A 空気圧縮機出口安全弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SN2-134 非常用于備発電機付属設備検査		
	漏えい試験		10C	—	2 2			
	機能・性能試験		10C	—	2 2			
2V-DG-628B 2 B 空気圧縮機出口安全弁	分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-134 非常用于備発電機付属設備検査		
	漏えい試験		10C	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			
2V-DG-630A 2 A 空気だめ安全弁 a	分解点検	高	130M	—	2 2	SN2-134 非常用于備発電機付属設備検査		
	漏えい試験		10C	—	2 2			
	機能・性能試験		10C	—	2 2			
2V-DG-630B 2 B 空気だめ安全弁 a	分解点検	高	130M	—	2 1	SN2-134 非常用于備発電機付属設備検査		
	漏えい試験		10C	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			
2V-DG-631A 2 A 空気だめ安全弁 b	分解点検	高	130M	—	2 2	SN2-134 非常用于備発電機付属設備検査		
	漏えい試験		10C	—	2 2			
	機能・性能試験		10C	—	2 2			
2V-DG-631B 2 B 空気だめ安全弁 b	分解点検	高	130M	—	2 1	SN2-134 非常用于備発電機付属設備検査		
	漏えい試験		10C	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
その他発電用原子炉の附属施設 (常用電源設備) (発電機、変圧器 他)	発電機	簡易点検(外部点検、測定試験)	低	1C	○	23	SN2-129 蒸気タービン開放検査	第20回定検で固定子コイル巻替、回転子取替
		普通点検		26M	—	23		
		精密点検(内部点検)		78M	—	—		
		機能・性能試験(組立状況)		1C	○	23		
	発電機保護継電装置 1式	特性試験	低	6C	—	—		第23回定検で取替 第24回定検より点検頻度変更
	励磁機	簡易点検	低	1C	○	23		第20回定検で取替
		普通点検		26M	—	23		
		精密点検		78M	—	—		
	主変圧器	普通点検(外部点検、測定試験)	低	1C	○	23		第19回定検で取替
		内部点検		130M	—	—		
	主変圧器保護継電装置 1式	特性試験	低	6C	—	—		第23回定検で取替 第24回定検より点検頻度変更
	所内変圧器	普通点検(外部点検、測定試験)	低	1C	○	23		第19回定検で取替
		内部点検		130M	—	—		
	所内変圧器保護継電装置 1式	特性試験	低	6C	—	—		第23回定検で取替 第24回定検より点検頻度変更
	起動変圧器(1,2号機共用)	普通点検(外部点検、測定試験)	低	2C	—	24(1号)		送電系との調整による
		内部点検		130M	—	20(2号)		
	起動変圧器(1,2号機共用)保護継電装置 1式	特性試験	低	26M	—	24(1号)		送電系との調整による
	予備変圧器(1,2号機共用)	普通点検(外部点検、測定試験)	低	2C	—	23(2号)		送電系との調整による 定検停止中又はプラント運転中
		内部点検		130M	—	19(2号)		
	予備変圧器(1,2号機共用)保護継電装置 1式	特性試験	低	6C	—	—		1号第24回定検で取替 1号第25回定検より点検頻度変更 送電系との調整による 定検停止中又はプラント運転中
	50-30(1,2号機共用)	簡易点検(外部点検、測定試験)	低	2C	—	23(2号)		送電系との調整による
		普通点検		3C	—	23(1号)		
		精密点検(内部点検)		18Y	—	20(1号)		
50-40(1,2号機共用)	簡易点検(外部点検、測定試験)	低	2C	—	23(2号)		送電系との調整による	
	普通点検		3C	—	23(1号)			
	精密点検(内部点検)		18Y	—	18(2号)			
50-120	簡易点検(外部点検、測定試験)	低	1C	○	23			
	普通点検		3C	○	21			
	精密点検(内部点検)		18Y	—	20			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	50ST-110(1,2号機共用)	簡易点検(外部点検、測定試験)	低	2C	—	24(1号)		送電系との調整による	
		普通点検		3C	—	24(1号)			
		精密点検(内部点検)		18Y	—	20(2号)			
	20-50(1,2号機共用)	簡易点検(外部点検、測定試験)	低	2C	—	23(2号)		送電系との調整による 定検停止中又はプラント運転中	
		普通点検		3C	—	23(2号)			
		精密点検(内部点検)		18Y	—	18(2号)			
	50T-10(1,2号機共用)	簡易点検(外部点検、測定試験)	低	2C	—	24(1号)		送電系との調整による	
		普通点検		3C	—	24(1号)			
		精密点検(内部点検)		18Y	—	18(1号)			
		500kV母線保護継電装置 1式	特性試験	低	6C	—	—		送電系との調整による 1号第21回定検で取替
		500kV送電線保護継電装置 1式	特性試験	低	6Y	—	21(1号)		送電系との調整による
		220kV送電線保護継電装置 1式	特性試験	低	26M	—	24(1号)		送電系との調整による 定検停止中又は定検起動後
その他送電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備) (その他の電源装置)	遮断器 4-2AEG	普通点検	高	13M	○	23			
	遮断器 4-2BEG	普通点検	高	13M	○	23			
	6.6kV 4-2C母線	簡易点検	高	1C	○	23			
		精密点検		52M	—	22			
	6.6kV 4-2C母線PT	普通点検	高	1C	○	23			
	6.6kV 4-2D母線	簡易点検	高	1C	○	23			
		精密点検		52M	—	23			
	6.6kV 4-2D母線PT	普通点検	高	1C	○	23			
	受電遮断器 4-2SC	普通点検	高	13M	○	23			
	受電遮断器 4-2SD	普通点検	高	13M	○	23			
	受電遮断器 4-2HC	普通点検	高	13M	○	23			
	受電遮断器 4-2HD	普通点検	高	13M	○	23			
	受電遮断器 4-2EC	普通点検	高	13M	○	23			
	受電遮断器 4-2ED	普通点検	高	13M	○	23			
	遮断器 3-2CH	普通点検	高	13M	○	23			
遮断器 3-2DH	普通点検	高	13M	○	23				
補機用遮断器 4-2C補機(安全系補機)	普通点検	高	13M	○	23				
補機用遮断器 4-2D補機(安全系補機)	普通点検	高	13M	○	23				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
440V 3-2C母線		簡易点検	高	1C	○	23			
		精密点検		52M	—	22			
440V 3-2D母線		簡易点検	高	1C	○	23			
		精密点検		52M	—	23			
遮断器 3-2CL		普通点検	高	13M	○	23			
遮断器 3-2DL		普通点検	高	13M	○	23			
3-2C 動力変圧器		普通点検	高	1C	○	23			
3-2D 動力変圧器		普通点検	高	1C	○	23			
補機用遮断器 3-2C補機(安全系補機)		普通点検	高	13M	○	23			
補機用遮断器 3-2D補機(安全系補機)		普通点検	高	13M	○	23			
2C1 原子炉コントロールセンタ母線(限流リアクトル含む)		普通点検	高	78M	—	20			
2C2 原子炉コントロールセンタ母線(限流リアクトル含む)		普通点検	高	78M	—	22			
2D1 原子炉コントロールセンタ母線(限流リアクトル含む)		普通点検	高	78M	—	20			
2D2 原子炉コントロールセンタ母線(限流リアクトル含む)		普通点検	高	78M	—	22			
2A ディーゼル発電機コントロールセンタ母線		普通点検	高	65M	—	—		第22回定検で取替	
2B ディーゼル発電機コントロールセンタ母線		普通点検	高	65M	—	23			
2A 直流コントロールセンタ母線		外観点検	高	3C	○	21			
2A 充電器盤		普通点検	高	13M	○	23			
2A 後備充電器盤		普通点検	高	13M	○	23			
2A ドロッパ盤		普通点検	高	13M	○	23			
2A 蓄電池(安全防護系用)		普通点検	高	13M	○	23			
		機能・性能試験		1C	○	23			SN2-222 直流電源系機能検査
				1C	○	23			SN2-223 直流電源系作動検査
2B 直流コントロールセンタ母線		外観点検	高	3C	○	21			
2B 充電器盤		普通点検	高	13M	○	23			
2B 後備充電器盤		普通点検	高	13M	○	23			
2B ドロッパ盤		普通点検	高	13M	○	23			
2B 蓄電池(安全防護系用)		普通点検	高	13M	○	23			
		機能・性能試験		1C	○	23			SN2-222 直流電源系機能検査
				1C	○	23			SN2-223 直流電源系作動検査
タービン動補助給水ポンプ電動弁盤		普通点検	高	1C	○	23			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	電動補助給水ポンプ電動弁盤	普通点検	高	1C	○	23		
	計装用インバータ 4台	機能・性能試験	高	1C	○	23	SN2-112 インバータ機能検査	
	無停電電源装置(照明用) 2台	特性試験	低	26M	○	22		
火災防護設備 (消火設備)	水噴霧消火設備(WD/B)	機能・性能試験	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	海水ポンプ用二酸化炭素自動消火設備	機能・性能試験	低	1C	○	23		
	ハロン消火設備(選択弁、ボンベ等含む)	機能・性能試験	低	1C	○	23		
火災防護設備 (その他設備)	2F-VS-L12F 2A フェラス空気浄化よう素除去ファンユニット入口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	23		
	2F-VS-L26F 2B フェラス空気浄化よう素除去ファンユニット入口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	23		
	2F-VS-L31F 2A フェラス空気浄化よう素除去ファンユニット出口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	23		
	2F-VS-L41F 2B フェラス空気浄化よう素除去ファンユニット出口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	23		
	2F-VS-U1031F 2A 充てん/高圧注入ポンプ室出口排気第1防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	23		
	2F-VS-U1036F 2A 充てん/高圧注入ポンプ室出口排気第2防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	23		
	2F-VS-U1038F 2B 充てん/高圧注入ポンプ室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	23		
	2F-VS-U1047F 2C 充てん/高圧注入ポンプ室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	23		
	2F-VS-U1055F 2号 ほう酸注入室出口防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	23		
	2F-VS-U1002F 2号 安全補機室排気系第1防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	23		
	2F-VS-U1005F 2号 安全補機室排気系第2防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	23		
	2F-VS-U1017F 2A C/Vスプレイ及び余熱除去冷却器室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	23		
	2F-VS-U1020F 2B C/Vスプレイ及び余熱除去冷却器室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	23		
	2F-VS-U91-1F 2号 安全補機室排気系第3防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	23		
	2F-VS-U1201F 2号 体積制御タンク室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	22		
	2F-VS-U1202F 2号 ペネトレーション室排気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	22		
	2F-VS-U1203F 2号 充てん/高圧注入ポンプバルブ室排気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	22		
	2F-VS-U1204F 2号 A余熱除去冷却器室排気第1防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	22		
	2F-VS-U1205F 2号 A余熱除去冷却器室排気第2防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	22		
	2F-VS-U1206F 2号 A余熱除去冷却器室排気第3防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	22		
	2F-VS-U1207F 2号 AC/Vスプレイ冷却器室排気第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	22		
	2F-VS-U1208F 2号 AC/Vスプレイ冷却器室排気第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	22		
	2F-VS-U1209F 2号 AC/Vスプレイ冷却器室排気第3防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	22		
	2F-VS-Z79F 2D 補助給水ポンプ室給気ファンユニット入口防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	22		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2F-VS-286F 2 C 補助給水タンク室給気ファン入口防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-299F 2 A 補助給水タンク室排気ファン出口第1防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-2115F 2 B 補助給水タンク室排気ファン出口第1防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-2130F 2 D 補助給水タンク室排気ファン出口第1防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-R321F 2号 補助建屋給気第1防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-R330F 2号 補助建屋給気第2防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-R201F 2号 補助建屋給気第3防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-R232F 2号 補助建屋給気第6防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-R137F 2号 補助建屋給気第4防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-R165F 2号 補助建屋給気第7防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-R55F 2号 補助建屋給気第5防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-R66F 2号 補助建屋給気第8防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-R129F 2 B 制御用空気圧縮機室給気、排気ファン入口給気防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-S1619F 2号 補助建屋排気第2防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-S2499F 2号 補助建屋排気第3防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-S2500F 2号 補助建屋排気第4防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-S1041F 2号 補助建屋排気第5防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-S 1168F 2号 補助建屋排気第6防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-S1174F 2号 補助建屋排気第7防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-S606F 2号 補助建屋排気第8防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-S623F 2号 PH/B出口排気防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-S797F 2号 ほう酸タンク室出口排気防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-S914F 2号 補助建屋排気第9防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-S242F 2号 補助建屋排気第10防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-S455F 2号 補助建屋排気第11防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-S485F 2号 PH/B工具倉庫室出口排気防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-S21F 2号 原子炉補機冷却水冷却器室排気第1防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-S22F 2号 原子炉補機冷却水冷却器室排気第2防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-S26F 2号 原子炉補機冷却水冷却器室排気第3防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-S27F 2号 原子炉補機冷却水冷却器室排気第4防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2F-VS-S2601F 2号 ハロンボンベ室排気第1防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-S2602F 2号 ハロンボンベ室排気第2防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-S 2603F 2号 ハロンボンベ室排気第3防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-S 2604F 2号 ハロンボンベ室排気第4防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-T201R-1 2 A 充てん/高圧注入ポンプ室給気第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-T 212R-1 2 B 充てん/高圧注入ポンプ室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-T224R-1 2 C 充てん/高圧注入ポンプ室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-T210F 2 A 充てん/高圧注入ポンプ室給気第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-T247F 2号 ほう酸注入液室入口給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-T168F 2号 安全補機室給気系第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-T176F 2号 安全補機室給気系第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-T193F 2号 安全補機室給気系第3防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-T196-1F 2号 安全補機室給気系第4防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-T301F 2号 体積制御タンク室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-T302F 2号 ペネトレーション室給気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-T303F 2号 充てん/高圧注入ポンプバルブ室給気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-T304F 2号 AC/Vスプレー冷却器室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-1B146F 2号 中間建屋排気第2防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-1B140F 2号 中間建屋給気第2防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-1B142F 2号 中間建屋給気第1防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-1B151F 2号 中間建屋排気第1防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-1B15F 2 B 空調用冷凍機室給気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-1B203F 2号 中間建屋給気第2防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-1B204F 2号 淹水管室排気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-1B205F 2号 中間建屋給気第3防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-1B202F 2号 重大事故等対応蓄電池室排気ファン出口第2防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-Q153F 2 C 蓄電池室出口第2防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-Q157F 2 A 蓄電池室排気ファン入口防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-Q202F 2 B 蓄電池室排気ファン入口防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-P115F 2 B 安全補機開閉器室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2F-VS-P160F 2 B 安全補機開閉器室空調ファン出口防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-P201F 2 A 安全補機開閉器室空調ファン防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-P245F 2 A 安全補機開閉器室出口排気防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-P29F 2 B インター室入口給気防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-P371F 2 B LVP盤室出口排気防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-P375F 2 B LVP盤室入口給気防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-P379F 2 A LVP盤室入口給気防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-P384F 2 A LVP盤室出口排気防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-P1R-1 2 B インター室出口排気第1防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-M1F 2号 通信機械室出口排気防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-M25F 2号 通信機械室入口給気防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-M61F 2号 配線処理室出口排気第1防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-M88F 2号 1次系継電器室出口給気防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-M94F 2号 中央制御室空調系入口給気第1防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-M117F 2号 中央制御室空調系入口給気第2防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-M127F 2号 中央制御室空調系入口給気第3防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-M141F 2号 1次系継電器室排気系第2防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-M144F 2号 1次系継電器室排気系第1防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-M207F 2号 第2計器室出口排気防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-M401F 2号 2次系継電器室入口給気系防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-M471F 2号 2次系継電器室出口排気系防火ダクト	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-1A173F 2 B 制御用空気圧縮機室排気ファン入口防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-1A188F 2 A 制御用空気圧縮機室排気ファン入口第2防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-1A189F 2 A 制御用空気圧縮機室給気ファン入口第1防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-1A214F 2 B 制御用空気圧縮機室給気ファン入口防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-1A230F 2 B 制御用空気圧縮機室給気ファン出口防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-1A3F 2号 EP盤室(B)入口給気第2防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-1A12F 2号 EP盤室(B)入口給気第1防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-1A24F 2号 EP盤室(B)出口排気第1防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2F-VS-1A32F 2号 EP盤室(B)出口排気第2防火ダクト	機能点検	高	39M	—	2 2		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2F-VS-1A42F 2 A 制御用空気圧縮機室排気ファン入口第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 2		
	2FPD-027 2 B 制御用圧縮機室給気系第1ガス圧連動ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2FPD-028 2 B 制御用圧縮機室排気系第1ガス圧連動ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-1D301F 事故後サンプリングエリア給気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2F-VS-1D302F 事故後サンプリングエリア排気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 2		
	2号 原子炉建屋 防火扉 2箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	2号 原子炉補助建屋 防火扉 40箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	2号 制御建屋 防火扉 7箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	2号 中間建屋 防火扉 28箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	2号 燃料取扱建屋 防火扉 8箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
浸水防護施設 (外郭浸水防護設備) (内郭浸水防護設備)	2号 海水管ダクト堅坑蓋	外観点検	低	1C	○	2 3		
	2号 原子炉補助建屋 水密扉	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	2号 中間建屋 水密扉 2箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	2号 燃料取扱建屋 堰 2箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	2号 原子炉補助建屋 管理区域外伝ば防止堰 6箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	2号 燃料取扱建屋 管理区域外伝ば防止堰 4箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	廃棄物処理建屋 管理区域外伝ば防止堰 (1,2号機共用) 5箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
浸水防護施設 (その他設備)	2号 床ドレンライン逆止弁(中間建屋) 1式	分解点検	低	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 第20回定検より追加
非常用取水設備 (取水設備)	2号 取水路 1式	外観点検 非破壊試験	高	1C 3C	○ ○	2 3 2 1		
	2号 取水ビット	外観点検 非破壊試験	高	1C 3C	○ ○	2 3 2 1		
土木建築設備	2号 原子炉建屋 1式	外観点検 非破壊試験	高	1C 3C	○ ○	2 3 2 1		
	2号 原子炉補助建屋(主蒸気管室建屋含む) 1式	外観点検 非破壊試験	高	1C 3C	○ ○	2 3 2 1		
	2号 制御建屋 1式	外観点検 非破壊試験	高	1C 3C	○ ○	2 3 2 1		
	2号 中間建屋 1式	外観点検 非破壊試験	高	1C 3C	○ ○	2 3 2 1		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2号 ディーゼル建屋 1式	外観点検	高	1C	○	23		
		非破壊試験		3C	○	21		
	2号 燃料取扱建屋 1式	外観点検	高	1C	○	23		
	廃棄物処理建屋(1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1C	○	23		
	2号 屋外タンクエリア防護壁 1式	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
プラント総合全般機器	原子炉及びその附属設備 (補助ボイラー及び非常用電源設備を除く)	総合性能試験	高	1C	○	23	SN2-55 総合負荷性能検査	定検起動後
電巻防護設備	2号 屋外タンクエリア電巻防護ネット	外観点検	低	1C	○	23		
	2号 主蒸気管室建屋電巻防護ネット	外観点検	低	1C	○	23		
	2号 ディーゼル建屋 水密扉 2箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中

2. 点検計画 重大事故等対処設備

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設(使用済燃料貯蔵設備)	使用済燃料ビット水位(SA) 2台	特性試験	高	13M	○	23	SN2-35 プラント状態監視設備機能検査	
	使用済燃料ビット水位(広域) 4台	特性試験	高	13M	○	23	SN2-73 計測制御系監視機能検査	
	使用済燃料ビット温度(SA) 2台	特性試験	高	13M	○	23	SN2-35 プラント状態監視設備機能検査	
	使用済燃料ビット状態監視カメラ 2台	特性試験	低	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設(使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備)	使用済燃料ビットスプレイライン集水分岐管送水用 1.2mホース 2本(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	使用済燃料ビットスプレイライン集水分岐管送水用 2.2mホース 4本(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	使用済燃料ビットスプレイライン使用済燃料ビットスプレイヘッド 送水用6mホース 3本(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却設備)	2A 可換型ガスサンプリング冷却器用冷却ポンプ(1,2号機共用)	簡易点検	高	13M	○	23	SN2-73 計測制御系監視機能検査	
		分解点検		52M	—	22		
		機能・性能試験		1C	○	23		
	2B 可換型ガスサンプリング冷却器用冷却ポンプ(1,2号機共用)	簡易点検	高	13M	○	23	SN2-73 計測制御系監視機能検査	
		分解点検		52M	—	23		
		機能・性能試験		1C	○	23		
	2C 可換型ガスサンプリング冷却器用冷却ポンプ(1,2号機共用)	簡易点検	高	13M	○	23	SN2-73 計測制御系監視機能検査	第20回定検より追加
		分解点検		52M	○	—		
		機能・性能試験		1C	○	23		
	N.o. 1 原子炉補機冷却水サージタンク用窒素ポンプ	外観点検	高	1C	○	23		
	N.o. 2 原子炉補機冷却水サージタンク用窒素ポンプ	外観点検	高	1C	○	23		
	原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン窒素供給用 4mフレキシブルホース 2本(予備含む)	外観点検	高	1C	○	23		
	原子炉補機海水冷却ライン排水用4mフレキシブルホース (オス型継手) 2本(予備含む)	外観点検	高	1C	○	23		
	原子炉補機海水冷却ライン排水用4mフレキシブルホース (メス型継手) 2本(予備含む)	外観点検	高	1C	○	23		
	可換型ガスサンプリング冷却器用冷却ポンプ出入口ライン 2.0mフレキシブルホース(1,2号機共用) 3本(予備含む)	外観点検	高	1C	○	23		
	Aガスサンプリング冷却水屋外放出ライン排水用 4mフレキシブルホース(1,2号機共用) 2本(予備含む)	外観点検	高	1C	○	23		
Aガスサンプリング冷却水屋外放出ライン排水用 2.0mフレキシブルホース(1,2号機共用) 2本(予備含む)	外観点検	高	1C	○	23			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
計測制御系統施設(計測装置)	S A用低圧炉心注入及びスプレイ積算流量	特性試験	高	13M	○	2 3	SN2-35 プラント状態監視設備機能検査	
	2 A 格納容器スプレイ冷却器出口積算流量	特性試験	高	13M	○	2 3		
	原子炉下部キャビティ水位	特性試験	高	13M	○	2 3		
	原子炉格納容器水位	特性試験	高	13M	○	2 3		
	重大事故等対処用入出力盤	特性試験	高	13M	○	2 3		
	重大事故等対処用制御盤	特性試験	高	13M	○	2 3		
計測制御系統施設(工学的安全施設等の作動信号)	多様化自動作動設備(ATWS緩和設備)	特性試験	高	13M	○	2 3	SN2-207 重大事故時安全停止回路機能検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 3		
計測制御系統施設(制御用空気設備)	2 A-1 加圧器逃がし弁用窒素ポンプ	外観点検	高	1C	○	2 3		
	2 A-2 加圧器逃がし弁用窒素ポンプ	外観点検	高	1C	○	2 3		
	加圧器逃がし弁用予備窒素ポンプ(A系)	外観点検	高	1C	○	2 3		
	2 B-1 加圧器逃がし弁用窒素ポンプ	外観点検	高	1C	○	2 3		
	2 B-2 加圧器逃がし弁用窒素ポンプ	外観点検	高	1C	○	2 3		
	加圧器逃がし弁用予備窒素ポンプ(B系)	外観点検	高	1C	○	2 3		
	アニュラス空気浄化ファン用窒素ポンプ (2V-VS-101B)	外観点検	高	1C	○	2 3		
	アニュラス空気浄化ファン用窒素ポンプ (2V-VS-102B/103B)	外観点検	高	1C	○	2 3		
	アニュラス空気浄化ファン用窒素ポンプ (2V-VS-105B)	外観点検	高	1C	○	2 3		
	アニュラス空気浄化ファン用予備窒素ポンプ (2V-VS-101B)	外観点検	高	1C	○	2 3		
	アニュラス空気浄化ファン用予備窒素ポンプ (2V-VS-102B/103B)	外観点検	高	1C	○	2 3		
	アニュラス空気浄化ファン用予備窒素ポンプ (2V-VS-105B)	外観点検	高	1C	○	2 3		
	事故後サンプリング設備用窒素ポンプ (2V-SS-676A/679A)	外観点検	高	1C	○	2 3		
	事故後サンプリング設備用予備窒素ポンプ (2V-SS-676A/679A)	外観点検	高	1C	○	2 3		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-NM-208 加圧器逃がし弁用(A系)2次側安全弁		取替	低	130M	—	—	SN2-86 1次系安全弁検査	第20回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
2V-NM-218 加圧器逃がし弁用(B系)2次側安全弁		取替	低	130M	—	—	SN2-86 1次系安全弁検査	第20回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
2V-NM-268 加圧器逃がし弁用2次側安全弁(予備)		取替	低	130M	—	—	SN2-86 1次系安全弁検査	第20回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
2V-IA-825 A事故後サンプリングライン隔離弁用制御用空気供給ライン安全弁		分解点検	低	130M	—	—	SN2-86 1次系安全弁検査	第20回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
2V-IA-627-2 アニュラス空気浄化ファン弁室薬供給ライン安全弁 (2V-VS-102B/103B用)		分解点検	低	130M	—	—	SN2-86 1次系安全弁検査	第20回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
2V-IA-632-3 アニュラス空気浄化ファン弁室薬供給ライン安全弁 (2V-VS-101B用)		分解点検	低	130M	—	—	SN2-86 1次系安全弁検査	第20回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
2V-IA-1006-2 アニュラス空気浄化ファン弁室薬供給ライン安全弁 (2V-VS-103B用)		分解点検	低	130M	—	—	SN2-86 1次系安全弁検査	第20回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
加圧器逃がし弁用制御用空気ライン室薬供給用 3 mフレキシブルホース	3本(予備含む)	外観点検	高	1C	○	2 3		
アニュラス空気浄化ファン弁用制御用空気ライン室薬供給用 10 mフレキシブルホース	6本(予備含む)	外観点検	高	1C	○	2 3		
事故後サンプリング設備弁用制御用空気ライン室薬供給用 2.5 mフレキシブルホース	2本(予備含む)	外観点検	高	1C	○	2 3		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
計測制御系統施設(その他設備)	格納容器水素濃度 (1,2号機共用) 3台(予備含む)	特性試験(検出器等)	低	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
		特性試験		13M	○	23	SN2-73 計測制御系監視機能検査	
	格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度(SA)(1,2号機共用) 4台	特性試験	低	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	原子炉補機冷却水サージタンク圧力(SA)(1,2号機共用)	特性試験	低	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	可換型計測器(1,2号機共用) 34台	特性試験	低	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	原子炉容器水位	特性試験	高	13M	○	23	SN2-35 プラント状態監視設備機能検査	
	アニュラス水素濃度推定用可換型線量率(1,2号機共用)	特性試験	低	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	A ガスサンプリング圧縮装置(1,2号機共用)	簡易点検	高	26M	○	23		
		分解点検		130M	○	2009年度		
	A ガスサンプリング冷却器(1,2号機共用)	外観点検	高	1C	○	23		
	A 水素サンプリング湿分離器(1,2号機共用)	外観点検	高	1C	○	23		
	2 A 可換型格納容器水素濃度計測装置接続用6mフレキシブルホース(カップラーカップラ型)(1,2号機共用) 2本	外観点検	高	1C	○	23		
	2 B 可換型格納容器水素濃度計測装置接続用6mフレキシブルホース(カップラーカップラ型)(1,2号機共用) 2本	外観点検	高	1C	○	23		
	2 A 可換型代替ガスサンプリング圧縮装置接続用6mフレキシブルホース(フランジャーカップラ型)(1,2号機共用) 2本	外観点検	高	1C	○	23		
	2 B 可換型代替ガスサンプリング圧縮装置接続用6mフレキシブルホース(フランジャーカップラ型)(1,2号機共用) 2本	外観点検	高	1C	○	23		
	2 A 可換型代替ガスサンプリング圧縮装置(1,2号機共用)	簡易点検	高	13M	○	23		
		分解点検		52M	—	22		
		機能・性能試験		1C	○	23	SN2-73 計測制御系監視機能検査	
	2 B 可換型代替ガスサンプリング圧縮装置(1,2号機共用)	簡易点検	高	13M	○	23		
		分解点検		52M	—	23		
機能・性能試験		1C		○	23	SN2-73 計測制御系監視機能検査		
2 C 可換型代替ガスサンプリング圧縮装置(1,2号機共用)	簡易点検	高	13M	○	23			
	分解点検		52M	○	—		第20回定検より追加	
	機能・性能試験		1C	○	23	SN2-73 計測制御系監視機能検査		
放射線管理施設(放射線管理用計測装置)	使用済燃料ピット周辺線量率(1,2号機共用) 2台	特性試験	低	13M	○	23	SN2-77 放射線監視装置機能検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 （定検回数）	検査名	備 考 （ ）内は適用する設備診断技術
原子炉格納施設（圧力低下設備）	炉心注入、代替炉心注入及び代替再循環系 充てん/高圧注入ポンプ：3台 余熱除去ポンプ：2台 A格納容器スプレイポンプ 常設電動注入ポンプ モード切替弁：47個 蓄圧注入系 蓄圧タンク：3基 蓄圧タンク出口弁：3個	機能・性能試験	高	1C	○	23	SN2-205 その他原子炉注水系機能検査	
	常設電動注入ポンプ	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	23		（振動診断：1ヶ月） 第20回定検より追加
		分解点検		52M	○	—	SN2-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査 SN2-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	
	常設電動注入ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	23		（振動診断：1ヶ月） 第20回定検より追加
		分解点検		52M	○	—		
	2 A 静的触媒式水素再結合装置	外観点検	高	1C	○	23		
		機能・性能試験		3C	—	23	SN2-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
	2 B 静的触媒式水素再結合装置	外観点検	高	1C	○	23		
		機能・性能試験		3C	—	23	SN2-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
	2 C 静的触媒式水素再結合装置	外観点検	高	1C	○	23		
		機能・性能試験		3C	—	23	SN2-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
	2 D 静的触媒式水素再結合装置	外観点検	高	1C	○	23		
		機能・性能試験		3C	—	23	SN2-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
	2 E 静的触媒式水素再結合装置	外観点検	高	1C	○	23		
		機能・性能試験		3C	—	23	SN2-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
	電気式水素燃焼装置	13個（予備含む）	高	1C	○	23		
		一般点検（絶縁抵抗測定他）		1C	○	23	SN2-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
	静的触媒式水素再結合装置動作監視装置	特性試験	低	13M	○	23	SN2-73 計測制御系監視機能検査	
	電気式水素燃焼装置動作監視装置	特性試験	低	13M	○	23	SN2-73 計測制御系監視機能検査	
	2A-VS-001A 2 A C/V再循環系第1ダクト開放機構	機能点検	高	130M	—	—		第20回定検より追加
	2A-VS-001B 2 B C/V再循環系第1ダクト開放機構	機能点検	高	130M	—	—		第20回定検より追加
	2A-VS-002A 2 A C/V再循環系第2ダクト開放機構	機能点検	高	130M	—	—		第20回定検より追加
	2A-VS-002B 2 B C/V再循環系第2ダクト開放機構	機能点検	高	130M	—	—		第20回定検より追加
	2A-VS-003A 2 A C/V再循環系第3ダクト開放機構	機能点検	高	130M	—	—		第20回定検より追加
	2A-VS-003B 2 B C/V再循環系第3ダクト開放機構	機能点検	高	130M	—	—		第20回定検より追加
	2A-VS-004A 2 A C/V再循環系第4ダクト開放機構	機能点検	高	130M	—	—		第20回定検より追加
	2A-VS-004B 2 B C/V再循環系第4ダクト開放機構	機能点検	高	130M	—	—		第20回定検より追加

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
原子炉施設(その他設備)	重大事故等クラス2機器(供用期間中検査対象) 1式	非破壊試験	高	7年間 10年間	○	23	SN2-201 重大事故等クラス2機器供用期間中検査	ISIプログラムによる。[別紙-4]
		漏えい試験						
	重大事故等クラス3機器(供用期間中検査対象) 1式	漏えい試験	高	10年間	○	2019年度	SN2-228 重大事故等クラス3機器漏えい検査	ISIプログラムによる。[別紙-5] 定検停止中又はプラント運転中
非常用電源設備	大容量空冷式発電機ガスタービン	簡易点検	高	1C	○	23	SN2-220 その他非常用発電装置の分解点検	第20回定検より追加
		普通点検		39M	—	22		
		精密点検		130M	—	—		
		機能・性能試験		1C	○	23		
	大容量空冷式発電機	簡易点検	高	1C	○	23	SN2-220 その他非常用発電装置の分解点検	第20回定検より追加
		普通点検		65M	—	23		
		分解点検		130M	—	—		
		機能・性能試験		1C	○	23		
	大容量空冷式発電機用燃料タンク	外観点検	高	1C	○	23		
	大容量空冷式発電機用給油ポンプ	分解点検	高	130M	—	21		(振動診断:1ヶ月)
	大容量空冷式発電機用給油ポンプ電動機	分解点検	高	52M	—	22		(振動診断:1ヶ月)
	N. 2 可換型直流変換器(1,2号機共用)	普通点検	高	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	N. 3 可換型直流変換器(1,2号機共用)	普通点検	高	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	N. 4 可換型直流変換器(1,2号機共用)	普通点検	高	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	N. 6 可換型直流変換器(1,2号機共用)	普通点検	高	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	蓄電池(重大事故等対処用)	普通点検	高	13M	○	23	SN2-222 直流電源系機能検査 SN2-223 直流電源系作動検査	
		機能・性能試験		1C	○	23		
	可換型バッテリー(加圧器逃がし弁用)(1,2号機共用) 4個(予備含む)	簡易点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	重大事故等対処用変圧器盤	普通点検	高	1C	○	23		
	重大事故等対処用変圧器受電盤	普通点検	高	13M	○	23		
号炉間電力融通ケーブル(1,2号機共用)	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
No. 3 変圧器車 (1,2号機共用)		一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中 第20回定検より追加
		開放点検		10Y	—	—		
No. 4 変圧器車 (1,2号機共用)		一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中 第20回定検より追加
		開放点検		10Y	—	—		
可換型分電盤 (1,2号機共用)	7個	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
重大事故等対応用直流コントロールセンタ		普通点検	高	65M	—	22		
2A 直流コントロールセンタ電源盤		普通点検	高	65M	—	22		
2B 直流コントロールセンタ電源盤		普通点検	高	65M	—	22		
計装用後備電源装置代替所内電源分電盤		簡易点検	高	1C	○	23		
代替電源接続盤 (A/B) (1,2号機共用)		簡易点検	高	1C	○	23		
代替電源接続盤 (D/G)		簡易点検	高	1C	○	23		
代替電源接続盤 (Cメタタラ)		簡易点検	高	1C	○	23		
代替電源接続盤 (Dメタタラ) (1,2号機共用)		簡易点検	高	1C	○	23		
No. 3 使用済燃料ピット監視装置用空気供給システム (発電機) (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2017年度		
		機能・性能試験		1C	○	23		
No. 4 使用済燃料ピット監視装置用空気供給システム (発電機) (1,2号機共用)		簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2018年度		
		機能・性能試験		1C	○	23		

3. 原子炉規制委員会の内規に従い実施する点検

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 類 度	今回の 実施計画	前回実施時期 （定検回数）	検査名	備 考 （ ）内は適用する設備診断技術
原子炉本体 （炉心）	再使用予定の燃料集合体 1式※	外観点検（最下部支持格子内の 隙間確認）	高	IC	—※※	2 2	—	平成 22・02・03 原院第 3 号（NISA-161a-10-1） ※：漏えい事象に係る知見を踏まえ選定 ※※：A型高燃焼度 1 7 行 1 7 列型燃料集合体の再使 用予定がないため今回計画なし

4. 長期保守管理方針に基づく点検計画

なし

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)

(1)原子炉容器 (1/2)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画(10年間)												SAクラス	備考			
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数(起点となる回数：17回)												
								17	18	19	20		21	22	23			24		
B1.102	B-A	炉心領域にある胴の長手溶接継手	体積	100%	3シーム	水中UT(内面)	100%										100%※2	SA2		
B2.111	B-B	上部胴と下部胴の周溶接継手	体積	100%	1シーム	水中UT(内面)	100%											100%※2	SA2	
		下部胴とトランジションリングの周溶接継手	体積	100%	1シーム	水中UT(内面)	100%											100%※2	SA2	
		トランジションリングと下部鏡板の周溶接継手	体積	100%	1シーム	水中UT(内面)	100%											100%※2	SA2	
B3.105	B-C	上部胴と上部胴フランジの溶接継手	体積	100%(可能範囲)	1シーム	水中UT(内面)	100%(可能範囲)											100%※2	SA2	
B3.106	B-C	上部鏡板と上部蓋フランジの溶接継手	体積	100%(可能範囲)	1シーム	UT	100%(可能範囲)	15%		/	/	/	/	/	/	/	/		SA2	第18回定検上蓋取替により第19回定検以降対象箇所なし
B3.10	B-D	冷却材入口管台と胴の溶接継手	体積	100%(可能範囲)	3箇所	水中UT(内面)	100%(可能範囲)											100%※2	SA2	
		冷却材出口管台と胴の溶接継手	体積	100%(可能範囲)	3箇所	水中UT(内面)	100%(可能範囲)											100%※2	SA2	
B3.20	B-D	冷却材出入口管台内面の丸みの部分	体積	100%(可能範囲)	6箇所	水中UT(内面)	100%(可能範囲)											100%※2	SA2	
B5.10	B-F	呼び径100A以上の管台とセメントの溶接継手	体積及び表面																-	
		冷却材入口管台とセメントの溶接継手		100%(可能範囲)	3箇所	水中UT(内面) PT	100%(可能範囲)			A	B							3箇所※2	SA2	UT及びPTについてはNi基合金使用部位に係る検査対象(亀裂の解釈(※1)対応)
		冷却材出口管台とセメントの溶接継手		100%(可能範囲)	3箇所	水中UT(内面) PT	100%(可能範囲)			A	B,C							3箇所※2		
B6.10	B-G-1	ナット	VT-1	100%	58個	VT-1	100%(58個)	8個		10個	10個			10個	10個	10個		SA2	第18回定検上蓋取替	
B6.30	B-G-1	スタッドボルト	体積	100%	58本	UT	100%(58本)	8本		10本	10本			10本	10本	10本		SA2	第18回定検上蓋取替	
B6.40	B-G-1	フランジネジ穴のネジ部	体積	100%	58箇所	UT	100%(58箇所)(可能範囲)	8箇所	8箇所	8箇所	8箇所			8箇所	9箇所	9箇所		SA2		
B6.50	B-G-1	上蓋用ワッシャ	VT-1	100%	58個	VT-1	100%(58個)	8個		10個	10個			10個	10個	10個		SA2	第18回定検上蓋取替	

※ 平成25年7月以降は維持規格JSME S NA1-2008を適用

※1 平成26年8月以降は「実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈(平成26年8月6日 原規技発第1408063号)」を適用

※2 原子炉容器の水中UT(内面)及び下部炉心構造物取外し時実施分については、維持規格JSME S NA1-2008のIA-2310(2)に従い、検査間隔を1年間延長し、24回定検にて実施する

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)
 (1)原子炉容器 (2/2)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画(10年間)												SAクラス	備 考	
項 目 番 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数(起点となる回数：17回)										
								17	18	19	20		21	22	23			24
B7.10	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用 ボルト締付け部	VT-1	25%	3組	VT-1	25% (1組)										—	
		T/Cハブシヤのクランプ												1組				
B14.10	B-0	制御棒駆動装置ハブシヤの 溶接継手(上部及び下部)	体積又は 表面	最外周の 25%	19箇所 (最外周)	PT	最外周の 25% (5箇所)	3箇所		1箇所				2箇所			SA2	第18回定検上蓋取替
B15.10	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時 100%	1式	VT-2	漏えい検査時 100% (可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%		100%	100%	100%	SA2	
G1.10	G-P-1	原子炉容器の内部	VT-3	100% (可能範囲)	1基	VT-3 (水中テレビ)	約3年毎に 100% (可能範囲)		100%	100%					100%		SA2	
G1.40	G-P-1	内部取付け物	VT-3	100% (可能範囲)	4箇所	VT-3 (水中テレビ)	100% (可能範囲)									100% ※2	SA2	下部炉心構造物取外し時に実施
G1.40 G1.50	G-P-1 G-P-2	内部取付け物 炉心支持構造物															—	
		上部炉心支持構造物	VT-3	100% (可能範囲)	1基	VT-3 (水中テレビ)	100% (可能範囲)			100%							SA2	
		下部炉心支持構造物	VT-3	100% (可能範囲)	1基	VT-3 (水中テレビ)	100% (可能範囲)									100% ※2	SA2	下部炉心構造物取外し時に実施
F1.41	F-A	支持構造物	VT-3	25% (可能範囲)	6箇所	VT-3	25% (2箇所) (可能範囲)			1箇所				1箇所			SA2	但し、目視可能な範囲とする

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)

(1)原子炉容器 (1/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)										SAクラス	備 考
項 番 目 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数：24回)							
								24	25	26	27	28			
B1.102	B-A	炉心領域にある胴の長手溶接継手	体 積	100%	3シーム	水中UT (内面)	100%						100%	SA2	
B2.111	B-B	上部胴と下部胴の周溶接継手	体 積	100%	1シーム	水中UT (内面)	100%						100%	SA2	
		下部胴とトランジションリングの周溶接継手	体 積	100%	1シーム	水中UT (内面)	100%						100%	SA2	
		トランジションリングと下部鏡板の周溶接継手	体 積	100%	1シーム	水中UT (内面)	100%						100%	SA2	
B3.105	B-C	上部胴と上部胴フランジの溶接継手	体 積	100% (可能範囲)	1シーム	水中UT (内面)	100% (可能範囲)						100%	SA2	
B3.106	B-C	上部鏡板と上部蓋フランジの溶接継手	体 積	100% (可能範囲)	1シーム	UT	100% (可能範囲)	/	/	/	/	/	/	SA2	第18回定検上蓋取替により第19回定検以降対象箇所なし
B3.10	B-D	冷却材入口管台と胴の溶接継手	体 積	100% (可能範囲)	3箇所	水中UT (内面)	100% (可能範囲)						100%	SA2	
		冷却材出口管台と胴の溶接継手	体 積	100% (可能範囲)	3箇所	水中UT (内面)	100% (可能範囲)						100%	SA2	
B3.20	B-D	冷却材出入口管台内面の丸み部分	体 積	100% (可能範囲)	6箇所	水中UT (内面)	100% (可能範囲)						100%	SA2	
B5.10	B-F	呼び径100A以上の管台とセメントの溶接継手	体積及び表面											-	
		冷却材入口管台とセメントの溶接継手		100% (可能範囲)	3箇所	水中UT (内面) PT	100% (可能範囲)			A	B	C	3箇所	SA2	UT及びPTについてはNi基合金使用部位に係る検査対象(亀裂の解釈(※1)対応)
		冷却材出口管台とセメントの溶接継手		100% (可能範囲)	3箇所	水中UT (内面) PT	100% (可能範囲)		A, B	C		3箇所			
B6.10	B-G-1	ナット	VT-1	100%	58個	VT-1	100% (58個)	12個	12個	12個	11個	11個	SA2		
B6.30	B-G-1	スタッドボルト	体 積	100%	58本	UT	100% (58本)	12本	12本	12本	11本	11本	SA2	第18回定検上蓋取替	
B6.40	B-G-1	フランジネジ穴のネジ部	体 積	100%	58箇所	UT	100% (58箇所) (可能範囲)	12箇所	12箇所	12箇所	11箇所	11箇所	SA2		
B6.50	B-G-1	上蓋用ワッシャ	VT-1	100%	58個	VT-1	100% (58個)	12個	12個	12個	11個	11個	SA2	第18回定検上蓋取替	

※ 平成25年7月以降は維持規格JSME S NA1-2008を適用

※1 平成26年8月以降は「実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈(平成26年8月6日 原規技発第1408063号)」を適用

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)
 (1)原子炉容器 (2/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画(7年間)											SAクラス	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数(起点となる回数:24回)								
								24	25	26	27	28				
B7.10	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	25%	3組	VT-1	25% (1組)							—		
		T/Cバウソクノクランプ									1組				SA2	第18回定検上蓋取替
B14.10	B-0	制御棒駆動装置バウソクの溶接継手(上部及び下部)	体積又は表面	最外周の25%	19箇所 (最外周)	PT	最外周の25% (5箇所)			3箇所		2箇所		SA2	第18回定検上蓋取替	
B15.10	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100% (可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	SA2		
G1.10	G-P-1	原子炉容器の内部	VT-3	100% (可能範囲)	1基	VT-3 (水中テレビ)	約3年毎に100% (可能範囲)			100%		100%		SA2		
G1.40	G-P-1	内部取付け物	VT-3	100% (可能範囲)	4箇所	VT-3 (水中テレビ)	100% (可能範囲)						100%	SA2	下部炉心構造物取外し時に実施	
G1.40 G1.50	G-P-1 G-P-2	内部取付け物 炉心支持構造物												—		
		上部炉心支持構造物	VT-3	100% (可能範囲)	1基	VT-3 (水中テレビ)	100% (可能範囲)			100%				SA2		
		下部炉心支持構造物	VT-3	100% (可能範囲)	1基	VT-3 (水中テレビ)	100% (可能範囲)						100%	SA2	下部炉心構造物取外し時に実施	
F1.41	F-A	支持構造物	VT-3	25% (可能範囲)	6箇所	VT-3	25% (2箇所) (可能範囲)			1箇所		1箇所		SA2	但し、目視可能な範囲とする	

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)

(1) 原子炉容器(3/3)

加圧水型軽水炉の一次冷却材圧力バウンダリにおけるNi基合金使用部位に係る検査計画

項番	目次	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画																						SAクラス	備考									
						設備数	検査方法	検査範囲	検査頻度	定期検査の回数																												
										12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28												
-	-	-	冷却材入口管台とモ-720 ^o の溶接継手	体積、表面及びベアメタル検査	100% (可能範囲)	3箇所	UT (垂直)	100% (可能範囲)	7年間	B			3箇所												3箇所				3箇所	SA2	・ISI検査のR/V ISI(水中UT)にてUT(垂直及び縦波斜角)を15回の定期事業者検査において全数実施。 ・2回目の検査については、検査間隔内(20回~24回)での延期が可能となし、24回定検にて実施する。							
										UT (縦波斜角)	3箇所			3箇所															3箇所						3箇所			
										PT	B				C		A		E													C				A	B	C
										ベアメタル検査							A		B	C																A	B,C	
		-	冷却材出口管台とモ-720 ^o の溶接継手	体積、表面及びベアメタル検査	100% (可能範囲)	3箇所	UT (垂直)	100% (可能範囲)	6C			B	C	3箇所													3箇所			3箇所	SA2	・ISI検査のR/V ISI(水中UT)にてUT(垂直及び縦波斜角)を15回の定期事業者検査において全数実施。 ・2回目の検査については、検査間隔内(20回~24回)での延期が可能となし、24回定検にて実施する。						
										UT (縦波斜角)	3箇所			3箇所																						3箇所		
										PT			B	C					A		B,C														A,B		C	
										ベアメタル検査							A		B,C																	A,B,C		
-	-	原子炉容器上蓋の表面	ベアメタル検査	100% (可能範囲)	1箇所	ベアメタル検査	100% (可能範囲)	1C				1箇所	1箇所	1箇所		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	SA2	・第18回定検上蓋取替(690系Ni基合金化)により第19回定検以降検査対象外								
		原子炉容器底部の表面	ベアメタル検査	100% (可能範囲)	1箇所	ベアメタル検査	100% (可能範囲)	3.5年間				1箇所			1箇所									1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	SA2										

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)

(2)加圧器 (1/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)					SAクラス	備考				
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数：24回)							
								24	25			26	27	28	
B2.11	B-B	上部鏡板と上部胴の周溶接継手	体積	5%	1ｼｰム	UT	5%	5%						SA2	
		下部胴と下部鏡板の周溶接継手	体積	5%	1ｼｰム	UT	5%				5%			SA2	
B2.12	B-B	上部胴の長手溶接継手	体積	10%	2ｼｰム	UT	10%	(B) 10%		(A) 10%				SA2	
		下部胴の長手溶接継手	体積	10%	2ｼｰム	UT	10%	(B) 10%			(A) 10%			SA2	
B2.13	B-B	上部胴と下部胴の周溶接継手	体積	5%	1ｼｰム	UT	5%		5%					SA2	
B3.30	B-D	管台と容器との溶接継手	体積	管台数の 25%	6箇所	UT	管台数の 25% (2箇所)							—	
		サージ用管台と容器との溶接継手			1箇所			1箇所					SA2		
		スプレイ用管台と容器との溶接継手			1箇所								SA2		
		逃がし弁用管台と容器との溶接継手			1箇所					1箇所			SA2		
		安全弁用管台と容器との溶接継手			3箇所								SA2		
B3.40	B-D	管台内面の丸みの部分	体積	管台数の 25%	6箇所	UT	管台数の 25% (2箇所)							—	
		サージ用管台内面の丸みの部分			1箇所				1箇所				SA2		
		スプレイ用管台内面の丸みの部分			1箇所			1箇所					SA2		
		逃がし弁用管台内面の丸みの部分			1箇所								SA2		
		安全弁用管台内面の丸みの部分			3箇所								SA2		

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)

(2)加圧器 (2/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)					SA778	備考			
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数：24回)						
								24	25			26	27	28
B5.40	B-F	呼び径100A以上の管台とセーフエンドの溶接継手	体積及び表面	溶接継手(管台)数の25%	6箇所	溶接継手(管台)数の25%(2箇所)							SA2	UT及びPTについてはNi基合金使用部位に係る検査対象(亀裂の解釈(※1)対応)
		ボイラー用管台とセーフエンドの溶接継手※2			1箇所			UT(垂直)						
								UT(縦波斜角)						
								PT						
		スプレイ用管台とセーフエンドの溶接継手※2			1箇所			UT(垂直)		1箇所				
UT(縦波斜角)			1箇所											
逃がし弁用管台とセーフエンドの溶接継手※2	1箇所	UT(垂直)			1箇所									
		UT(縦波斜角)		1箇所										
安全弁用管台とセーフエンドの溶接継手※2	3箇所	PT			1箇所									
		UT(垂直)												
		UT(縦波斜角)												
B7.20	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	25%	16本	VT-1	100%(16本)						-	
		マンホール取付ボルト											16本	SA2
B8.20	B-H	容器の支持部材取付け溶接継手	表面	7.5%	1ｼｰﾑ	PT	7.5%						-	
		スカート取付け溶接継手						2.5%	2.5%		2.5%		SA2	
B15.20	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100%(可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%	SA2	
F1.41	F-A	支持構造物(架台、基礎等も含む)	VT-3	25%(可能範囲)	1箇所	VT-3	25%(1箇所)(可能範囲)					1箇所	SA2	但し、目視可能な範囲とする

※2 第19回定検管台とセーフエンドの溶接継手取替 (690系Ni基合金化)

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)

(2) 加圧器 (3/3)

加圧水型軽水炉の一次冷却材圧力バウンダリにおけるNi基合金使用部位に係る検査計画

項 番	目 号	カテ ゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	検査頻度	川内原子力発電所第2号機検査計画																	SAクラス	備 考				
										定期検査の回数(起点となる回数:24回)																						
										12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28						
-	-	-	キープ用管台とセーフエンドの溶接継手※2	体積、表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%	1箇所	UT(垂直)	溶接継手(管台)数の25%	7年間				1箇所														SA2	・至近2定検での要求に対しては、軸方向欠陥については14回で確認済、15回では周方向欠陥のみ確認。 ・クラス1機器供用期間中検査にて実施。 ・第19回定検管台取替(690系Ni基合金化)により第20回定検以降検査対象外				
							UT(縦波斜角)			1箇所																						SA2
							PT																									
				ベアメタル検査	100%(可能範囲)	3.5年間				1箇所																				SA2		
				スプレ用管台とセーフエンドの溶接継手※2	体積、表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%	1箇所	UT(垂直)	溶接継手(管台)数の25%	7年間				1箇所													1箇所				SA2	
								UT(縦波斜角)			1箇所																					
			PT																											1箇所		
			ベアメタル検査	100%(可能範囲)	3.5年間				1箇所																			SA2				
			逃がし弁用管台とセーフエンドの溶接継手※2	体積、表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%	1箇所	UT(垂直)	溶接継手(管台)数の25%	7年間				1箇所														1箇所			SA2		
							UT(縦波斜角)			1箇所																						SA2
							PT			1箇所																				1箇所		
				ベアメタル検査	100%(可能範囲)	3.5年間				1箇所																			SA2			
安全弁用管台とセーフエンドの溶接継手※2	体積、表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%		3箇所	UT(垂直)	溶接継手(管台)数の25%	7年間	B	C		A																	SA2				
					UT(縦波斜角)						3箇所																				SA2	
			PT		B			C																						SA2		
ベアメタル検査	100%(可能範囲)	3.5年間				3箇所																				SA2						

※2 第19回定検管台とセーフエンドの溶接継手取替(690系Ni基合金化)

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)

(3) 蒸気発生器 (1/2)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)										SAクラス	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数：24回)							
								24	25	26	27	28			
B2.40	B-B	管板と水室鏡板の周溶接継手	体積	代表1基の25%	1ヶ所/基×3基	UT	代表1基の25%	(C) 5%	(C) 7.5%	(C) 5%	(C) 7.5%		SA2		
B3.60	B-D	冷却材出入口管台内面の丸みの部分	体積	代表1基の25%	2箇所/基×3基	UT	代表1基の25% (1箇所)				(C入口) 1箇所		SA2		
B5.70	B-F	呼び径100A以上の管台とセーフエントの溶接継手	体積及び表面	代表1基の溶接継手数の25%	2箇所/基×3基	UT (垂直)	代表1基の溶接継手数の25% (1箇所)					C 入口		SA2	<ul style="list-style-type: none"> ・UT及びPTにおいてはNi基合金使用部位に係る検査対象(亀裂の解釈(※1)対応) ・超音波探傷試験の代替試験必要箇所 ・第18回定検蒸気発生器入口管台補修実施(690系Ni基合金化)
		UT (縦波斜角)								C 入口					
		PT						C 入口							
B7.30	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	代表1基の25%	16本×2箇所/基×3基	VT-1	代表1基の50% (16本)						-		
		マンホール取付けボルト								(C入口) 16本			SA2		
B8.30	B-H	一体溶接された容器支持部	表面	代表1基の7.5%	4箇所×3基	PT	代表1基の7.5% (1箇所)				C 1箇所		SA2		
B16.20	B-Q	伝熱管(インコネル690)	体積	100%	3基	ECT	-	-	-	-	-	-	SA2	別要領書により実施	
B15.30	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100% (可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%	SA2		
F1.41	F-A	支持構造物(支持脚ベースプレート、基礎ボルト含む)	VT-3	代表1基の25% (可能範囲)	4箇所/基×3基	VT-3	代表1基の25% (1箇所) (可能範囲)				C 1箇所		SA2	但し、目視可能な範囲とする	

注：第22回定検蒸気発生器取替(690系Ni基合金化)

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)

(3) 蒸気発生器 (2/2)

加圧水型軽水炉の一次冷却材圧力バウンダリにおけるNi基合金使用部位に係る検査計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画																								SAクラス	備考				
					設備数	検査方法	検査範囲	検査頻度	定期検査の回数 (起点となる回数: 24回)																									
									12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28									
-	-	冷却材出入口管台とセメントの溶接継手	体積、表面及びベアメタル検査	代表1基の溶接継手数の25%	2箇所/基×3基	代表1基の溶接継手数の25%	7年間	UT (垂直)	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	SA2	・至近4定検での要求に対しては、Bについては18回で実施済。(出口) ・超音波探傷試験の代替試験必要箇所							
									13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	SA2			・至近4定検での要求に対しては、Bについては18回で実施済。(出口) ・超音波探傷試験の代替試験必要箇所						
									12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27					28	SA2	・至近4定検での要求に対しては、Bについては18回で実施済。(出口) ・超音波探傷試験の代替試験必要箇所			
		12		13	14	15		16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	SA2	・至近4定検での要求に対しては、Bについては18回で実施済。(出口) ・超音波探傷試験の代替試験必要箇所												
冷却材入口管台とセメントの溶接継手	100%	1箇所/基×3基	ベアメタル検査	100% (可能範囲)	7年間	PT	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25			26	27	28	SA2	・至近2定検での要求に対しては、Cについては16回の定期事業者検査においてUT (垂直、縦波斜角) にて対応 ・第18回定検蒸気発生器入口管台補修実施 (690系Ni基合金化) により第18回定検以降検査対象外							
							12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	SA2	・至近2定検での要求に対しては、Cについては16回の定期事業者検査においてUT (垂直、縦波斜角) にて対応 ・第18回定検蒸気発生器入口管台補修実施 (690系Ni基合金化) により第18回定検以降検査対象外									
冷却材出口管台とセメントの溶接継手	1箇所/基×3基	ベアメタル検査	100% (可能範囲)	7年間	PT	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	SA2			・至近2定検での要求に対しては、Cについては16回の定期事業者検査においてUT (垂直、縦波斜角) にて対応 ・第22回定検蒸気発生器取替 (690系Ni基合金化) により第23回定検以降検査対象外								

構造上接近又は検査が困難であるとして試験が行われていない箇所の代替試験計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画																								SAクラス	備考				
					設備数	検査方法	検査範囲	検査頻度	定期検査の回数																									
									12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28									
-	-	冷却材出入口管台とセメントの溶接継手	体積	UT実施箇所100%	2箇所/基×3基	ECT	UT実施箇所100%	UT実施時	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	SA2	・超音波探傷試験の代替措置計画に基づく検査対象箇所 亀裂の検出 (原規技発第1409063号) ・第22回定検蒸気発生器取替 (690系Ni基合金化) により第23回定検以降検査対象外							

蒸気発生器出入口管台溶接部の内表面の点検計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画																								SAクラス	備考				
					設備数	検査方法	検査範囲	検査頻度	定期検査の回数																									
									12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28									
-	-	冷却材出口管台とセメントの溶接継手	体積	100%	1箇所/基×3基	ECT	100%	-	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	SA2	・第22回定検蒸気発生器取替 (690系Ni基合金化) により第23回定検以降検査対象外							

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)
 (4)1次冷却材ポンプ (1/1)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)										SAクラス	備考	
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数：24回)								
								24	25	26	27	28				
		直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部													—	
B6.180	B-G-1	主フランジボルト	体積	代表1台の25%	24本×3台	UT	代表1台の25% (6本)	(C) 2本		(C) 2本	(C) 2本			SA2		
B6.190	B-G-1	フランジ表面 (ボルト穴廻り)	VT-1	代表1台の25%	24箇所×3台	VT-1	代表1台の25% (8箇所)					(C) 6箇所		SA2	インターナル分解時に実施	
B6.200	B-G-1	ナット及びワッシャ	VT-1	代表1台の25%	各24個×3台	VT-1	代表1台の25% (各8個)					(C) 各6個		SA2	インターナル分解時に実施	
B7.60	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部												—		
		シールハウジング用ボルト	VT-1	代表1台の25%	12本×3台	VT-1	代表1台の100% (12本)			(B) 12本				SA2		
B12.20	B-L-2	ポンプケーシングの内表面	VT-3	代表1台の100%	3台	VT-3	代表1台の100%					(C) 100%		SA2	インターナル分解時に実施	
B15.60	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100% (可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%		SA2		
F1.41	F-A	支持構造物 (支持脚、ベースプレート、基礎等を含む)	VT-3	代表1台の25% (可能範囲)	3箇所×3台	VT-3	代表1台の25% (1箇所) (可能範囲)			(C) 1箇所				SA2	但し、目視可能な範囲とする	

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)

(5) 弁 (1/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)										SA755	備 考
項 番 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数：24回)							
								24	25	26	27	28			
B6. 210	B-G-1	直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部 (ボルト, 植込みボルト)	体 積	代表1台の25%	4台	UT	代表1台の100%							—	
		RHRS高温側出ロライン 2V-RH-001A, 001B			2台							1台 (001A)	SA2		
		余熱除去ポンプ入ロライン 2V-RH-003A, 003B			2台							1台 (003A)	SA2	RCPB範囲拡大に伴う追加	
B6. 220	B-G-1	直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部 (フランジ表面)	VT-1	代表1台の25%	4台	VT-1	代表1台の100%							—	
		RHRS高温側出ロライン 2V-RH-001A, 001B			2台							1台 (001A)	SA2	分解時に実施	
		余熱除去ポンプ入ロライン 2V-RH-003A, 003B			2台							1台 (003A)	SA2	分解時に実施 RCPB範囲拡大に伴う追加	
B6. 230	B-G-1	直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部 (ナット, プラッシング, ワッシャ)	VT-1	代表1台の25%	4台	VT-1	代表1台の100%							—	
		RHRS高温側出ロライン 2V-RH-001A, 001B			2台							1台 (001A)	SA2	分解時に実施	
		余熱除去ポンプ入ロライン 2V-RH-003A, 003B			2台							1台 (003A)	SA2	分解時に実施 RCPB範囲拡大に伴う追加	
B 7. 70	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	代表1台の25%	36台	VT-1	代表1台の100%							—	
		加圧器逃がしライン (2V-RC-054A, 054B)			2台							1台 (054B)	SA2		
		加圧器逃がしライン (2-PCV-454C, 455)			2台				1台 (454C)				SA2	分解時に実施	
		加圧器逃がしライン (2V-RC-053)			1台							1台 (053)	SA2		
		加圧器安全弁ライン (2V-RC-055~057)			3台							1台 (056)	SA2		
		加圧器スプレライン (2-PCV-454A, 454B)			2台							1台 (454A)	—		
		加圧器補助スプレライン (2V-CS-225)			1台								1台 (225)	—	分解時に実施
		CVCS再生熱交換器胴側入ロライン (2-LCV-451, 452)			2台								1台 (451)	SA2	
		クロスオーバーダクトライン (2V-RC-017)			1台									1台 (017)	SA2

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)

(5) 弁 (2/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)										SA75%	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数：24回)							
								24	25	26	27	28			
B 7.70	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	代表1台の25%	36台	VT-1								—	
		クロスハブゲートライン (2V-RC-019A～C)			3台		代表1台の100%			1台 (019A)				SA2	分解時に実施
		CVCS再生熱交換器出口～RCS低温側充てんライン (2V-CS-228, 229)			2台		代表1台の100%	1台 (228)						SA2	
		SIS蓄圧タンク出ロライン (2V-SI-134A～C, 136A～C)			6台		代表1台の100%		1台 (136C)					SA2	
		SIS高温側低圧注入ライン (2V-SI-208A, 208B, 209A, 209B)			4台		代表1台の100%						1台 (209A)	SA2	
		SIS低温側低圧注入ライン (2V-SI-202A～C, 203A～C)			6台		代表1台の100%						1台 (202A)	SA2	
		SIS高温側補助注入ライン (2V-SI-088)			1台		代表1台の100%						1台 (088)	SA2	
B12.50	B-M-2	弁本体の内表面 (呼び径100Aを超える弁箱)	VT-3	代表1台	24台	VT-3								—	
		加圧器安全弁ライン (2V-RC-055～057)			3台		代表1台	1台 (056)					SA2	分解時に実施	
		RHRS高温側出ロライン (2V-RH-001A, 001B)			2台		代表1台					1台 (001A)	SA2	分解時に実施	
		余熱除去ポンプ入ロライン (2V-RH-003A, 003B)			2台		代表1台					1台 (003A)	SA2	分解時に実施 RCPB範囲拡大に伴う追加	
		SIS蓄圧タンク出ロライン (2V-SI-134A～C, 136A～C)			6台		代表1台		1台 (136C)				SA2	分解時に実施	
		SIS高温側低圧注入ライン (2V-SI-208A, 208B, 209A, 209B)			4台		代表1台					1台 (209A)	SA2	分解時に実施	
		SIS低温側低圧注入ライン (2V-SI-202A～C, 203A～C)			6台		代表1台					1台 (202A)	SA2	分解時に実施	
		SIS高温側補助注入ライン (2V-SI-088)			1台		代表1台					1台 (088)	SA2	分解時に実施	
B15.70	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100% (可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%	SA2		

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)

(5) 弁 (3/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)					SA775	備 考			
項 目 番 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数：24回)						
								24	25			26	27	28
F 1. 41	F-A	支持構造物	VT-3	支持構造物全数の25%	28箇所	VT-3	8箇所						—	
		加圧器安全弁ライン (2V-RC-055~057)			AN: 3箇所		支持構造物全数の25% (1箇所)					1箇所 (055)	SA2	
		加圧器逃がしライン (2V-RC-054A, 054B)			RH: 2箇所		支持構造物全数の25% (1箇所)		1箇所 (054A)				SA2	
					HS: 1箇所									
					MS: 1箇所									
		加圧器逃がしライン (2-PCV-454C, 455)			RH: 1箇所		支持構造物全数の25% (1箇所)						SA2	
					HS: 3箇所				1箇所 (455)					
		加圧器スプレイン (2-PCV-454A, 454B)			RH: 1箇所		支持構造物全数の25% (1箇所)						—	
					MS: 3箇所				1箇所 (454A)					
		加圧器補助スプレイン (2V-CS-225)			RH: 1箇所		支持構造物全数の25% (1箇所)						—	
									1箇所 (225)					
		CVCS再生熱交換器胴側 入ロライン (2-LCV-451, 452)			RH: 2箇所		支持構造物全数の25% (1箇所)						SA2	
					HS: 2箇所						1箇所 (451)			
RHRS高温側出ロライン (2V-RH-001A, 001B)	HS: 2箇所	支持構造物全数の25% (1箇所)						SA2						
	MS: 2箇所					1箇所 (001A)								
余熱除去ポンプ入ロライン (2V-RH-003A, 003B)	MS: 2箇所	支持構造物全数の25% (1箇所)						SA2	RCPB範囲拡大に伴う追加					
	HS: 2箇所					1箇所 (003A)								

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)

(6)配管 (1/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画(7年間)					SAクラス	備 考			
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数(起点となる回数:24回)						
								24	25			26	27	28
B 7.50	B-C-2	直径50mm以下の圧力保持用 お針締め付け部	VT-1	25%	3箇所	VT-1	1箇所						—	
		封水注入ライン			3箇所		25% (1箇所)			1箇所			SA2	
B 9.11	B-J	配管の同種金属溶接継手 (呼び径100A以上)	体 積	25%	298箇所	UT	78箇所						—	
		一次冷却材管			40箇所		25% (10箇所)	2箇所	3箇所	3箇所	1箇所	1箇所	SA2	
		加圧器メインライン			7箇所		25% (2箇所)	1箇所		1箇所			SA2	
		加圧器安全弁ライン			30箇所		25% (8箇所)	4箇所		1箇所	2箇所	1箇所	SA2	
		加圧器逃がしライン			12箇所		25% (3箇所)	1箇所		1箇所		1箇所	SA2	
		加圧器スプレライン			54箇所		25% (14箇所)	6箇所		3箇所	2箇所	3箇所	—	
		RHRS高温側出ロライン			27箇所		25% (7箇所)	3箇所		1箇所	1箇所	2箇所	SA2	
		余熱除去ポンプ入ロライン			27箇所		25% (7箇所)	4箇所		1箇所	2箇所		SA2	RCPB範囲拡大に伴う追加
		SIS蓄圧タンク出ロライン			34箇所		25% (9箇所)	5箇所		1箇所	2箇所	1箇所	SA2	
		SIS高温側低圧注入ライン			19箇所		25% (5箇所)	3箇所			1箇所	1箇所	SA2	
		SIS低温側低圧注入ライン			43箇所		25% (11箇所)	5箇所		2箇所	2箇所	2箇所	SA2	
		SIS高温側補助注入ライン			5箇所		25% (2箇所)	1箇所			1箇所		SA2	
B 9.21	B-J	配管の同種金属溶接継手 (呼び径100A未満)	表 面	25%	150箇所	PT	43箇所					—		
		加圧器逃がしライン			16箇所		25% (4箇所)	2箇所		1箇所	1箇所	SA2		
		加圧器補助スプレライン			17箇所		25% (5箇所)	2箇所		1箇所	1箇所	1箇所	—	
		クロスオーバーレガ分岐管閉止キャップ			6箇所		25% (2箇所)	1箇所		1箇所			SA2	
		クロスオーバーレガドレンライン			33箇所		25% (9箇所)	5箇所		1箇所	2箇所	1箇所	SA2	

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)

(6)配管 (2/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画(7年間)					SAクラス	備 考			
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数(起点となる回数:24回)						
								24	25			26	27	28
B 9.21	B-J	配管の同種金属溶接継手 (呼び径100A未満)	表 面	25%	150箇所	PT	43箇所						—	
		CVCS再生熱交換器胴側 入ロライン			4箇所		25% (1箇所)		1箇所			SA2		
		CVCS再生熱交換器出口～ RCS低温側充てんライン			14箇所		25% (4箇所)	2箇所		1箇所	1箇所	SA2		
		封水注入ライン			6箇所		25% (2箇所)	1箇所		1箇所		SA2		
		SISほう酸注入クック～ RCS低温側注入ライン			17箇所		25% (5箇所)	3箇所		1箇所	1箇所	SA2		
		SIS高温側補助注入ライン			18箇所		25% (5箇所)	3箇所		1箇所	1箇所	SA2		
		SIS低温側補助注入ライン			18箇所		25% (5箇所)	2箇所	1箇所	1箇所	1箇所	SA2		
		余熱除去ポンプ入ロライン			1箇所		25% (1箇所)		1箇所	1箇所		SA2	RCPB範囲拡大に伴う追加	
B 9.31	B-J	母管と管台との溶接継手 (呼び径100A以上)	体 積	25%	11箇所	UT	3箇所						—	
		一次冷却材管			11箇所		25% (3箇所)		1箇所	1箇所	1箇所	SA2		
B 9.32	B-J	母管と管台との溶接継手 (呼び径100A未満)	表 面	25%	26箇所	PT	9箇所						—	
		一次冷却材管			17箇所		25% (5箇所)	3箇所		1箇所	1箇所	SA2		
		SIS高温側低圧注入ライン			2箇所		25% (1箇所)	1箇所				SA2		
		SIS低温側低圧注入ライン			6箇所		25% (2箇所)	1箇所		1箇所		SA2		
		余熱除去ポンプ入ロライン			1箇所		25% (1箇所)		1箇所			SA2	RCPB範囲拡大に伴う追加	
B 9.40	B-J	母管と管台との溶接継手 (フラット溶接継手)	表 面	25%	55箇所	PT	17箇所						—	
		一次冷却材管			3箇所		25% (1箇所)		1箇所			SA2		
		加圧器補助スプレライン			1箇所		25% (1箇所)	1箇所				—		
		クロスオーバーレグドレンライン			5箇所		25% (2箇所)	1箇所		1箇所		SA2		

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)

(6)配管 (3/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画(7年間)					SAクラス	備 考											
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数(起点となる回数:24回)														
								24	25			26	27	28								
B 9.40	B-J	母管と管台との溶接継手 (フケット溶接継手)	表面	25%	55箇所	PT	17箇所						—									
		封水注入ライン			25箇所		25% (7箇所)	4箇所		1箇所	1箇所	1箇所	SA2									
		SISほう酸注入タンク～ RCS低温側注入ライン			3箇所		25% (1箇所)	1箇所					SA2									
		SIS高温側補助注入ライン			15箇所		25% (4箇所)	2箇所		1箇所		1箇所	SA2									
		SIS低温側補助注入ライン			3箇所		25% (1箇所)				1箇所		SA2									
B15.50	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時 100%	1式	VT-2	漏えい検査時 100% (可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%	SA2									
F 1.10	F-A	支持構造物	VT-3	支持構造物 全数の25%	338箇所	VT-3	89箇所						—									
		加圧器ナングライン			HS:1箇所		支持構造物 全数の25% (2箇所)				1箇所				SA2							
					MS:4箇所																	
					RH:1箇所																	
		加圧器逃がしライン			SH:1箇所		支持構造物 全数の25% (4箇所)			1箇所												
					HS:3箇所					1箇所												
					RH:2箇所					1箇所												
		加圧器スプレライン			SH:4箇所		支持構造物 全数の25% (15箇所)					1箇所	1箇所									
					MS:5箇所																	
					HS:21箇所					3箇所	2箇所		1箇所									
		加圧器補助スプレライン			RH:27箇所		支持構造物 全数の25% (6箇所)					3箇所	2箇所	1箇所	1箇所							
					SH:7箇所					1箇所												
MS:2箇所																						
加圧器補助スプレライン	AN:1箇所	支持構造物 全数の25% (6箇所)																				
	HS:0箇所																					
	RH:14箇所				2箇所	1箇所		1箇所														
クロスオーバーレグドレライン	SH:3箇所	支持構造物 全数の25% (6箇所)																				
	MS:5箇所						1箇所															
	AN:2箇所																					
CVCS再生熱交換器胴側入口 ライン	HS:8箇所	支持構造物 全数の25% (6箇所)					1箇所		1箇所													
	RH:13箇所				2箇所	1箇所			1箇所													
	SH:1箇所																					
CVCS再生熱交換器出口～ RCS低温側充てんライン	RH:4箇所	支持構造物 全数の25% (1箇所)						1箇所														
	HS:3箇所																					
	RH:4箇所						1箇所	1箇所														

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)

(6)配管 (4/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)										SAクラス	備 考		
項 目 番 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数：24回)										
								24	25	26	27	28						
F 1.10	F-A	支持構造物	VT-3	支持構造物 全数の 25%	338箇所	VT-3	89箇所								—			
		封水注入ライン			HS:7箇所		支持構造物 全数の25% (5箇所)		1箇所		1箇所				1箇所	SA2		
					RH:10箇所				1箇所		1箇所							
		RHRS高温側出口ライン			HS:8箇所		支持構造物 全数の25% (3箇所)		1箇所		1箇所						SA2	
					RH:2箇所										1箇所			
					MS:2箇所													
		余熱除去ポンプ入口ライン			MS:3箇所		支持構造物 全数の25% (8箇所)				1箇所						SA2	RCPB範囲拡大に伴う追加
					HS:11箇所				1箇所			2箇所		2箇所				
					RH:15箇所				2箇所		2箇所							
		SIS蓄圧タンク出口ライン			SH:1箇所		支持構造物 全数の25% (8箇所)						3箇所			2箇所	SA2	
					HS:19箇所				1箇所					1箇所				
					RH:8箇所				1箇所						1箇所			
		SIS高温側低圧注入ライン			SH:5箇所		支持構造物 全数の25% (4箇所)				1箇所					1箇所	SA2	
					HS:7箇所				1箇所					1箇所				
RH:8箇所			1箇所						1箇所									
SIS低温側低圧注入ライン	HS:15箇所	支持構造物 全数の25% (7箇所)				2箇所					1箇所	SA2						
	RH:11箇所			2箇所		1箇所												
	SH:2箇所									1箇所								
SISほう酸注入タンク～RCS低温側注入ライン	HS:6箇所	支持構造物 全数の25% (7箇所)						1箇所			1箇所	SA2						
	RH:17箇所					3箇所		1箇所		1箇所								
	AN:3箇所																	
SIS高温側補助注入ライン	AN:4箇所	支持構造物 全数の25% (6箇所)						1箇所				SA2						
	HS:5箇所			1箇所														
	RH:13箇所			1箇所		1箇所		1箇所										
SIS低温側補助注入ライン	SH:1箇所	支持構造物 全数の25% (5箇所)										SA2						
	HS:1箇所																	
	RH:15箇所			2箇所		1箇所		1箇所		1箇所								
AN:3箇所																		

原子炉冷却材圧力バウンダリ拡大に伴う追加検査

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)										SAクラス	備 考	
項 目 番 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数：24回)									
								24	25	26	27	28					
—	—	余熱除去ポンプ入口ライン 配管と管台との溶接継手	表 面	100%	3箇所	PT	100% (3箇所)						1箇所	1箇所	1箇所	SA2	RCPB範囲拡大に伴う追加

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5(保全重要度：高)

(1) 余熱除去冷却器 (1/1)

余熱除去冷却器 (管側)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)							SAクラス	備考			
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数：21回)								
								21	22	23	24			25	26	27
C1.10	C-A	管側胴と管側フランジの周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ヶ所/基×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%	(A) 2.5%		(A) 2.5%			(A) 2.5%		SA2	
C1.20	C-A	管側鏡と管側胴の周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ヶ所/基×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%		(A) 2.5%		(A) 2.5%			(A) 2.5%	SA2	
C2.21	C-B	管側出入口管台と管側胴の溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%	2箇所×2基	UT・PT	代表1基の管台数の7.5% (1箇所)					(A入口) 1箇所			SA2	

※ 平成25年7月以降は維持規格JSME S NA1-2008を適用

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5(保全重要度：高)
 (2)配管 (1/5)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)										SAクラス	備考		
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数：21回)									
								21	22	23	24	25	26			27	
C 3.20	C-C	配管支持部材取付け溶接継手	表面	7.5%	58箇所	PT	12箇所								—		
		SIS高温側低圧注入ライン			3箇所		7.5% (1箇所)				1箇所				SA2		
		SIS低温側低圧注入ライン			14箇所		7.5% (2箇所)		1箇所					1箇所	SA2		
		余熱除去冷却器出ロライン			4箇所		7.5% (1箇所)			1箇所					SA2		
		余熱除去ポンプ 入ロライン			6箇所		7.5% (1箇所)			1箇所					SA2		
		充てん/高圧注入ポンプ 出ロライン			2箇所		7.5% (1箇所)			1箇所					SA2		
		SISほう酸注入タンク～ RCS低温側注入ライン			3箇所		7.5% (1箇所)							1箇所	SA2		
		SIS高温側補助注入ライン			12箇所		7.5% (1箇所)							1箇所	SA2		
		SIS低温側補助注入ライン			6箇所		7.5% (1箇所)							1箇所	SA2		
		SIS補助注入ライン			1箇所		7.5% (1箇所)								1箇所	SA2	
		SIS低温側ほう酸注入ライン			3箇所		7.5% (1箇所)							1箇所	SA2		
		燃料取替用水タンク出ロライン			4箇所		7.5% (1箇所)							1箇所	SA2		
C 5.11	C-F	配管溶接継手(呼び径100Aを超える管で公称厚さが9.5mmを超える溶接継手)	表面	7.5%	87箇所	PT	7箇所								—		
		余熱除去ポンプ 入ロライン			66箇所		7.5% (5箇所)	1箇所		1箇所		1箇所	1箇所	1箇所	SA2		
		格納容器再循環ポンプ 出ロライン (RHR)	21箇所	7.5% (2箇所)	1箇所							1箇所	SA2				
		配管溶接継手(呼び径100Aを超える管で公称厚さが9.5mmを超える溶接継手)	体積及び表面	7.5%	73箇所	UT・PT	6箇所								—		
SIS高温側低圧注入ライン	13箇所	7.5% (1箇所)									1箇所	SA2					

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5(保全重要度：高)

(2)配管 (2/5)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)											SAクラス	備考			
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数：21回)											
								21	22	23	24	25	26	27					
C 5.11	C-F	配管溶接継手(呼び径100Aを超える管で公称厚さが9.5mmを超える溶接継手)	体積及び表面	7.5%	73箇所	UT・PT	6箇所										—		
		SIS低温側低圧注入ライン			60箇所		7.5% (5箇所)	1箇所	1箇所		1箇所			1箇所	1箇所	1箇所	SA2		
C 5.21	C-F	配管溶接継手(呼び径50A以上100A以下の管で公称厚さ5mmを超える溶接継手)	表面	7.5%	322箇所	PT	26箇所										—		
		SIS補助注入ライン			13箇所		7.5% (1箇所)		1箇所							SA2			
		充てん/高圧注入ポンプ 出口ライン			24箇所		7.5% (2箇所)	1箇所				1箇所					SA2		
		SIS高温側補助注入ライン			132箇所		7.5% (10箇所)	1箇所	2箇所	1箇所	2箇所	1箇所	2箇所	1箇所	2箇所	1箇所	SA2		
		SIS低温側補助注入ライン			86箇所		7.5% (7箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	SA2		
		SIS低温側ほう酸注入ライン			25箇所		7.5% (2箇所)				1箇所					1箇所	1箇所	SA2	
		SISほう酸注入タンク～RCS低温側注入ライン			42箇所		7.5% (4箇所)	1箇所	1箇所		1箇所			1箇所	1箇所			SA2	
C 5.30	C-F	カット溶接継手(呼び径50A以上100A以下の管で公称厚さ5mmを超える溶接継手)	表面	7.5%	62箇所	PT	7箇所										—		
		SIS高温側補助注入ライン			30箇所		7.5% (3箇所)		1箇所			1箇所			1箇所	SA2			
		SIS低温側補助注入ライン			17箇所		7.5% (2箇所)		1箇所					1箇所		SA2			
		SISほう酸注入タンク～RCS低温側注入ライン			15箇所		7.5% (2箇所)				1箇所				1箇所		SA2		
F 1.21	F-A	支持構造物	VT-3	7.5%	389箇所	VT-3	38箇所										—		
		SIS補助注入ライン			6箇所 RH 5箇所 AN 1箇所		7.5% (1箇所)							1箇所			SA2		

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5(保全重要度：高)
 (2)配管 (3/5)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)										SAクラス	備考				
項目 番号	カテ ゴリ	検査の 対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数：21回)											
								21	22	23	24	25	26			27			
F 1. 21	F-A	支持構造物			389箇所		38箇所										—		
		充てん/高圧注入ポンプ 出ロライン	VT-3	7.5%	16 箇所	RH	13箇所	7.5% (2箇所)		1箇所					1箇所			SA2	
						HS	1箇所												
						AN	2箇所												
		余熱除去ポンプ 入ロライン	VT-3	7.5%	34 箇所	RH	9箇所	7.5% (3箇所)							1箇所			SA2	
						HS	21箇所		1箇所		1箇所								
						SH	4箇所												
		余熱除去ポンプ 出ロライン	VT-3	7.5%	32 箇所	RH	12箇所	7.5% (3箇所)								1箇所		SA2	
						HS	17箇所			1箇所		1箇所							
						SH	3箇所												
余熱除去冷却器出ロライン	VT-3	7.5%	45 箇所	RH	14箇所	7.5% (4箇所)				1箇所	1箇所					SA2			
				HS	22箇所			1箇所			1箇所								
				SH	7箇所														
				AN	2箇所														
SIS高温側低圧注入ライン	VT-3	7.5%	7 箇所	RH	3箇所	7.5% (1箇所)									SA2				
				HS	4箇所					1箇所									

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5(保全重要度：高)
 (2)配管 (4/5)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)										SAクラス	備考				
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数		検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数：21回)										
									21	22	23	24	25			26	27		
F 1. 21	F-A	支持構造物				389箇所		38箇所									—		
		SIS高温側補助注入ライン	VT-3	7.5%	81箇所	RH	72箇所	7.5% (7箇所)	2箇所			2箇所					3箇所	SA2	
						HS	1箇所												
						AN	8箇所												
		SIS低温側補助注入ライン	VT-3	7.5%	47箇所	RH	40箇所	7.5% (4箇所)		1箇所			1箇所	1箇所				SA2	
						HS	1箇所												
						AN	6箇所								1箇所				
		SIS低温側低圧注入ライン	VT-3	7.5%	35箇所	RH	18箇所	7.5% (3箇所)							1箇所			SA2	
HS	16箇所					1箇所													
AN	1箇所																		
SIS低温側ほう酸注入ライン	VT-3	7.5%	20箇所	RH	15箇所	7.5% (2箇所)		1箇所					1箇所			SA2			
				HS	1箇所														
				AN	4箇所														
SISほう酸注入タンク～RCS低温側注入ライン	VT-3	7.5%	29箇所	RH	29箇所	7.5% (3箇所)		1箇所		1箇所			1箇所		SA2				
格納容器再循環ポンプ出口ライン (RHR)	VT-3	7.5%	3箇所	RH	3箇所	7.5% (1箇所)							1箇所		SA2				

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5(保全重要度：高)

(2)配管 (5/5)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)										SAクラス	備考						
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数		検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数：21回)												
									21	22	23	24	25			26	27				
F 1. 21	F-A	支持構造物	VT-3	7.5%	389箇所		VT-3	38箇所									—				
		燃料取替用水タンク出口ライン			30箇所	RH		25箇所	7.5% (3箇所)			1箇所				1箇所				SA2	
						HS		1箇所													
						AN		4箇所		1箇所											
格納容器スプレイ炉心注入ライン	4箇所	RH	4箇所	7.5% (1箇所)							1箇所			SA2							

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5(保全重要度：高)

(3) 弁 (1/1)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)										SAクラス	備 考			
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数：21回)										
								21	22	23	24	25	26			27		
F 1.43	F-A	支持構造物			34箇所		11箇所										—	
		充てん/高圧注入ポンプ 出ロライン (2V-SI-023A, 023B)			2箇所 RH	2箇所		代表1台の 7.5% (1箇所)							1箇所 (023A)			SA2
		余熱除去ポンプ 入ロライン (2V-SI-191A, 191B)			2箇所 RH	2箇所		代表1台の 7.5% (1箇所)		1箇所 (191B)								SA2
		余熱除去冷却器出ロライン (2-HCV-603, 613)			4箇所 RH HS	2箇所 2箇所		代表1台の 7.5% (1箇所)				1箇所 (603)						SA2
		余熱除去ポンプ 出ロライン (2-FCV-604, 614)			4箇所 RH HS	2箇所 2箇所		代表1台の 7.5% (1箇所)				1箇所 (604)						SA2
		余熱除去冷却器出ロライン (2V-RH-021A, 021B, 024A, 024B)			4箇所 RH HS	2箇所 2箇所		代表1台の 7.5% (1箇所)		1箇所 (021B)								SA2
		SIS高温側低圧注入ライン (2V-SI-206)		VT-3	1箇所 RH	1箇所		代表1台の 7.5% (1箇所)			1箇所 (206)							SA2
		SIS高温側補助注入ライン (2V-SI-082, 101, 301, 303)			7箇所 RH HS	6箇所 1箇所		代表1台の 7.5% (1箇所)					1箇所 (082)					SA2
		SIS低温側補助注入ライン (2V-SI-094, 302)			4箇所 RH HS	2箇所 2箇所		代表1台の 7.5% (1箇所)							1箇所 (094)			SA2
		SIS低温側低圧注入ライン (2V-SI-197A, 197B)			2箇所 RH	2箇所		代表1台の 7.5% (1箇所)		1箇所 (197B)								SA2
		SIS低温側ほう酸注入ライン (2V-SI-042A, 042B)			2箇所 RH	2箇所		代表1台の 7.5% (1箇所)					1箇所 (042A)					SA2
		燃料取替用水タンク出ロライン (2-LCV-121D, 121E)			2箇所 RH	2箇所		代表1台の 7.5% (1箇所)							1箇所 (121E)			SA2

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5(保全重要度：高)

(4) ポンプ (1/1)

余熱除去ポンプ

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)							SAクラス	備考			
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数：21回)								
								21	22	23	24			25	26	27
C6.10	C-G	ケーシングの溶接継手	表面	代表1台の7.5%	2箇所×2台	PT	代表1台の7.5% (1箇所)							(A) 1箇所	SA2	
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	2箇所×2台	VT-3	代表1台の7.5% (1箇所)	(A) 1箇所							SA2	

充てん/高圧注入ポンプ

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)							SAクラス	備考			
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数：21回)								
								21	22	23	24			25	26	27
C3.30	C-C	ケーシングと支持脚との取付け溶接継手	表面	代表1台の7.5%	4箇所×3台	PT	代表1台の7.5% (1箇所)			(A) 1箇所					SA2	
C4.30	C-D	ケーシングボルト	体積	代表1台の7.5%	16本×3台	UT	代表1台の7.5% (2本)		(A) 1本					(A) 1本	SA2	
C6.10	C-G	ケーシングと吸込みフランジとの溶接継手	表面	代表1台の7.5%	1箇所×3台	PT	代表1台の7.5% (1箇所)				(A) 1箇所				SA2	
		外部ケーシングの溶接継手	表面	代表1台の7.5%	1箇所×3台	PT	代表1台の7.5% (1箇所)					(A) 1箇所			SA2	
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	2箇所×3台	VT-3	代表1台の7.5% (1箇所)							(A) 1箇所	SA2	

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5(保全重要度：高)

(5) クラス2機器漏えい検査 (1/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)								SAクラス	備考		
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期検査の回数 (起点となる回数：21回)										
		系統名	ライン名称		21	22	23	24	25	26	27				
C7.10 C7.30 C7.70	C-H	化学体積 制御系統	体積制御タンク及び出入口ライン	VT-2								○	SA2		
C7.10 C7.30 C7.50 C7.70	C-H		A充てん/高圧注入ポンプ出口ライン	VT-2								○		SA2	
C7.30 C7.50 C7.70	C-H		B充てん/高圧注入ポンプ出口ライン	VT-2				○						SA2	
C7.10 C7.30 C7.50 C7.70	C-H		C充てん/高圧注入ポンプ出口ライン	VT-2					○					SA2	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		ほう酸注入ろ過廻りライン	VT-2								○		SA2	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		冷却材フィルタ及び出入口ライン (VC タンク入口)	VT-2					○					-	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		抽出ライン (1)	VT-2									○	-	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		抽出ライン (2)	VT-2									○	-	
C7.30 C7.70	C-H		抽出ライン (3)	VT-2									○	-	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		Aほう酸タンク及び出入口ライン	VT-2	●									SA2	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		Bほう酸タンク及び出入口ライン	VT-2	●									SA2	
C7.10 C7.30 C7.50 C7.70	C-H		Aほう酸ポンプ出口ライン (ほう酸混合 器)	VT-2			●							SA2	
C7.30 C7.50 C7.70	C-H		Bほう酸ポンプ出口ライン	VT-2			●							SA2	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		安全注入 系統	A蓄圧タンク及び出入口ライン	VT-2		●							SA2	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H			B蓄圧タンク及び出入口ライン	VT-2		●							SA2	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H	C蓄圧タンク及び出入口ライン		VT-2				○						SA2	

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5(保全重要度：高)

(5) クラス2機器漏えい検査 (2/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)								SAクラス	備考			
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期検査の回数 (起点となる回数：21回)											
		系統名	ライン名称		21	22	23	24	25	26	27					
C7.30	C7.70	C-H	安全注入系統	RCS充てん安全注入ライン (1)	VT-2							○		SA2		
C7.30	C7.70	C-H		RCS充てん安全注入ライン (2)	VT-2								○		SA2	
C7.30	C7.70	C-H		RCS充てん安全注入ライン (3)	VT-2								○		SA2	
C7.30	C7.70	C-H		RCS充てん安全注入ライン (4)	VT-2								○		SA2	
C7.30	C7.70	C-H		RCS充てん安全注入ライン (1) (RH R・P)	VT-2								○		SA2	
C7.30	C7.70	C-H		RCS充てん安全注入ライン (2) (RH R・P)	VT-2								○		SA2	
C7.30	C7.70	C-H	余熱除去系統	A余熱除去ポンプ入ロライン	VT-2		●							SA2		
C7.30	C7.70	C-H		B余熱除去ポンプ入ロライン	VT-2			●							SA2	
C7.10 C7.50	C7.30 C7.70	C-H		A余熱除去ポンプ出ロライン	VT-2				○						SA2	
C7.10 C7.50	C7.30 C7.70	C-H		B余熱除去ポンプ出ロライン	VT-2					○					SA2	
C7.30	C7.70	C-H		格納容器再循環サンプ出ロライン (1)	VT-2				○						SA2	
C7.30	C7.70	C-H		格納容器再循環サンプ出ロライン (2)	VT-2								○		SA2	
C7.10 C7.70	C7.30	C-H	燃料取替用水系統	燃料取替用水タンク及び出入口ライン	VT-2		●							SA2		
C7.30	C7.70	C-H	格納容器スプレイ系統	#A 格納容器再循環サンプ出ロライン	VT-2				○					SA2		
C7.30	C7.70	C-H		#B 格納容器再循環サンプ出ロライン	VT-2				○						SA2	
C7.30	C7.70	C-H		格納容器Aスプレイポンプ入ロライン	VT-2		●								SA2	

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5(保全重要度：高)

(5) クラス2機器漏えい検査 (3/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)								SAクラス	備考
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期検査の回数 (起点となる回数：21回)								
		系統名	ライン名称		21	22	23	24	25	26	27		
C7.30 C7.70	C-H	格納容器ス プレイ系統	格納容器Bスプレイポンプ入ロライン	VT-2		●						SA2	
C7.10 C7.50 C7.70	C-H		格納容器Aスプレイポンプ出ロライン	VT-2					○			SA2	
C7.10 C7.50 C7.70	C-H		格納容器Bスプレイポンプ出ロライン	VT-2				○				SA2	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		よう素除去薬品タンク及び入ロライン	VT-2	●							—	
C7.30 C7.70	C-H		よう素除去薬品注込ライン (A)	VT-2		●						—	
C7.30 C7.70	C-H		よう素除去薬品注込ライン (B)	VT-2		●						—	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		給水系統	A蒸気発生器給水入ロライン	VT-2			●					SA2
C7.10 C7.30 C7.70	C-H	B蒸気発生器給水入ロライン		VT-2			●					SA2	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H	C蒸気発生器給水入ロライン		VT-2			●					SA2	
C7.30 C7.70	C-H	主蒸気及 び再熱蒸 気系統、 再熱蒸気 ドレン系統	A蒸気発生器蒸気出ロライン	VT-2					○			SA2	
C7.30 C7.70	C-H		B蒸気発生器蒸気出ロライン	VT-2						○		SA2	
C7.30 C7.70	C-H		C蒸気発生器蒸気出ロライン	VT-2							○	SA2	
C7.30 C7.70	C-H	1次冷却 材系統	加圧器逃しタンクPMW供給ライン	VT-2		●						—	
C7.30 C7.70	C-H	化学体積 制御系統	RCP封水注込戻りライン	VT-2		●						—	
C7.30 C7.70	C-H	安全注込 系統	蓄圧タンクN2供給ライン	VT-2						○		—	
C7.30 C7.70	C-H		蓄圧タンクテストライン	VT-2				○				—	

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5(保全重要度：高)

(5) クラス2機器漏えい検査 (4/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)								SAクラス	備考		
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期検査の回数 (起点となる回数：21回)										
		系統名	ライン名称		21	22	23	24	25	26	27				
C7.30	C7.70	C-H	安全注入系統	蓄圧タンク充てんライン	VT-2							○		-	
C7.30	C7.70	C-H	燃料取替用水系統	原子炉キャビティ浄化入口ライン	VT-2	●								-	
C7.30	C7.70	C-H		原子炉キャビティ浄化出口ライン	VT-2							○		-	
C7.30	C7.70	C-H	液体廃棄物処理系統	格納容器冷却材ドレンタンク出口ライン	VT-2				○					-	
C7.30	C7.70	C-H		格納容器サンプポンプ出口ライン	VT-2	●								-	
C7.30	C7.70	C-H	蒸気発生器ブローダウン及びサンプリング系統	A蒸気発生器ブローダウンライン	VT-2			●						-	
C7.30	C7.70	C-H		B蒸気発生器ブローダウンライン	VT-2			●						-	
C7.30	C7.70	C-H		C蒸気発生器ブローダウンライン	VT-2			●						-	
C7.30	C7.70	C-H		A蒸気発生器サンプライン	VT-2			●						-	
C7.30	C7.70	C-H		B蒸気発生器サンプライン	VT-2			●						-	
C7.30	C7.70	C-H		C蒸気発生器サンプライン	VT-2			●						-	
C7.30	C7.70	C-H	原子炉補給水系統	原子炉補給水ライン (DW)	VT-2							○		-	
C7.30	C7.70	C-H	所内用空気系統	所内用空気ライン	VT-2							○		-	
C7.30	C7.70	C-H	補助蒸気系統	補助蒸気ライン	VT-2					○				-	
C7.30	C7.70	C-H	消火装置系統	消火装置ライン	VT-2				○					-	
C7.30	C7.70	C-H		R C P CO2消火装置ライン	VT-2				○					-	

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5(保全重要度：高)

(5) クラス2機器漏えい検査 (5/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)							SAクラス	備考		
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期検査の回数 (起点となる回数：21回)									
		系統名	ライン名称		21	22	23	24	25	26			27	
C7.30	C7.70	C-H	1次系サブリング系統	加圧器気相部サンプルライン	VT-2	●							—	
C7.30	C7.70	C-H		加圧器液相部Bループ高温側サンプルライン	VT-2	●							—	
C7.30	C7.70	C-H		Cループ高温側サンプルライン	VT-2	●							—	
C7.30	C7.70	C-H		蓄圧タンク (A・B・C) サンプルライン	VT-2	●							—	
C7.30	C7.70	C-H	コントロール室空調用冷水系統	制御棒位置指示装置盤冷却ユニット冷却水出口ライン	VT-2	●							—	
C7.30	C7.70	C-H		制御棒位置指示装置盤冷却ユニット冷却水入口ライン	VT-2	●							—	
C7.30	C7.70	C-H	原子炉補機冷却水系統	余剰抽出冷却器冷却水入口ライン	VT-2					○			—	
C7.30	C7.70	C-H		余剰抽出冷却器冷却水出口ライン	VT-2					○			—	
C7.30	C7.70	C-H		一次冷却材ポンプ (A・B・C) 冷却水入口ライン	VT-2						○		—	
C7.30	C7.70	C-H		一次冷却材ポンプ (A・B・C) 冷却水出口ライン	VT-2						○		—	
C7.30	C7.70	C-H		格納容器再循環ユニット (A・B) 冷却水入口ライン	VT-2							○	SA2	
C7.30	C7.70	C-H		格納容器再循環ユニット (A) 冷却水出口ライン	VT-2							○	SA2	
C7.30	C7.70	C-H		格納容器再循環ユニット (B) 冷却水出口ライン	VT-2							○	SA2	
C7.30	C7.70	C-H		格納容器再循環ユニット (C・D) 冷却水入口ライン	VT-2						○		—	
C7.30	C7.70	C-H		格納容器再循環ユニット (C) 冷却水出口ライン	VT-2						○		—	
C7.30	C7.70	C-H		格納容器再循環ユニット (D) 冷却水出口ライン	VT-2						○		—	

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5(保全重要度：高)

(5) クラス2機器漏えい検査 (6/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)								SAクラス	備考	
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期検査の回数 (起点となる回数：21回)									
		系統名	ライン名称		21	22	23	24	25	26	27			
C7.30	C7.70	C-H	原子炉補機冷却水系統	制御棒駆動装置冷却水入口ライン	VT-2				○				—	
C7.30	C7.70	C-H		制御棒駆動装置冷却水出口ライン (A)	VT-2		●						—	
C7.30	C7.70	C-H		制御棒駆動装置冷却水出口ライン (B)	VT-2		●						—	
C7.30	C7.70	C-H		格納容器冷却材ドレン冷却器冷却水出口ライン	VT-2				○				—	
C7.30	C7.70	C-H	制御用空気系統	制御用空気Aヘッダーライン	VT-2					○			SA2	
C7.30	C7.70	C-H		制御用空気Bヘッダーライン	VT-2					○			SA2	
C7.30	C7.70	C-H	1次冷却材系統	加圧器圧力較正ライン	VT-2							○	—	

3. クラス2管（原子炉格納容器内）特別検査 SN2-99(保全重要度：高)
 クラス2管特別検査(1/1)

項目 番号	カテ ゴリ	検査の 対象箇所	検査 方法	検査 範囲	川内原子力発電所2号機検査計画(10年間)										SAクラス	備 考
					設備 数	検査 方法	検査 範囲	定期検査の回数(起点となる回数:19回)								
								19	20	21	22	23	24	25		
-	-	配管の円周方向溶接部													-	
		抽出ライン	体積	25%	20箇所	UT	25% (5箇所)	1箇所	1箇所		1箇所		1箇所	1箇所	-	
		充てんライン	体積	25%	38箇所	UT	25% (10箇所)	2箇所	3箇所		1箇所	1箇所	2箇所	1箇所	SA2	
		再生熱交換器連絡管													-	
		抽出ライン連絡管	体積	25%	12箇所	UT	25% (3箇所)		1箇所		1箇所		1箇所		-	
		充てんライン連絡管	体積	25%	12箇所	UT	25% (3箇所)	1箇所		1箇所			1箇所		SA2	

4. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)

(1)原子炉容器 (1/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)	備 考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
B1.102	B-A	炉心領域にある胴の長手溶接継手	体 積	100%	クラス1 機器供用期間中検査で管理	
B2.111	B-B	上部胴と下部胴の周溶接継手	体 積	100%		
		下部胴とトランジションリングの周溶接継手	体 積	100%		
		トランジションリングと下部鏡板の周溶接継手	体 積	100%		
B3.105	B-C	上部胴と上部胴フランジの溶接継手	体 積	100% (可能範囲)		
B3.106	B-C	上部鏡板と上部蓋フランジの溶接継手	体 積	100% (可能範囲)		
B3.10	B-D	冷却材入口管台と胴の溶接継手	体 積	100% (可能範囲)		
		冷却材出口管台と胴の溶接継手	体 積	100% (可能範囲)		
B3.20	B-D	冷却材出入口管台内面の丸みの部分	体 積	100% (可能範囲)		
B5.10	B-F	呼び径100A以上の管台とセフェントの溶接継手	体積及び表面	100% (可能範囲)		
		冷却材入口管台とセフェントの溶接継手				100% (可能範囲)
		冷却材出口管台とセフェントの溶接継手				100% (可能範囲)
B6.10	B-G-1	ナット	VT-1	100%		
B6.30	B-G-1	スタッドボルト	体 積	100%		
B6.40	B-G-1	フランジネジ穴のネジ部	体 積	100%		
B6.50	B-G-1	上蓋用ワッシャ	VT-1	100%		

※ 平成25年7月以降は維持規格JSME S NA1-2008を適用

※1 平成26年8月以降は「実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈(平成26年8月6日 原規技発第1408063号)」を適用

4. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)

(1)原子炉容器 (2/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)	備 考
項 番 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検 査 方 法	検 査 範 囲		
B7.10	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用 ボルト締付け部 T/Cハジシタのクランプ	VT-1	25%	クラス1 機器供用期間中検査で管理	
B14.10	B-0	制御棒駆動装置ハジシタの 溶接継手(上部及び下部)	体積又は 表面	最外周の 25%		
G1.10	G-P-1	原子炉容器の内部	VT-3	100% (可能範囲)		
G1.40	G-P-1	内部取付け物	VT-3	100% (可能範囲)		
G1.40 G1.50	G-P-1 G-P-2	内部取付け物 炉心支持構造物				
		上部炉心支持構造物	VT-3	100% (可能範囲)		
		下部炉心支持構造物	VT-3	100% (可能範囲)		
F1.41	F-A	支持構造物	VT-3	25% (可能範囲)		

4. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201 (保全重要度：高)

(1) 原子炉容器 (3/3)

加圧水型軽水炉の一次冷却材圧力バウンダリにおけるNi基合金使用部位に係る検査計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画	備考
-	-	冷却材入口管台とセーフエントの溶接継手	体積、表面及びベアメタル検査	100% (可能範囲)	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		冷却材出口管台とセーフエントの溶接継手	体積、表面及びベアメタル検査	100% (可能範囲)		
-	-	原子炉容器上蓋の表面	ベアメタル検査	100% (可能範囲)		
		原子炉容器底部の表面	ベアメタル検査	100% (可能範囲)		

4. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)

(2)加圧器 (1/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
B2.11	B-B	上部鏡板と上部胴の周溶接継手	体積	5%	クラス1 機器供用期間中検査で管理	
		下部胴と下部鏡板の周溶接継手	体積	5%		
B2.12	B-B	上部胴の長手溶接継手	体積	10%		
		下部胴の長手溶接継手	体積	10%		
B2.13	B-B	上部胴と下部胴の周溶接継手	体積	5%		
B3.30	B-D	管台と容器との溶接継手	体積	管台数の25%		
		排気用管台と容器との溶接継手				
		スプレイ用管台と容器との溶接継手				
		逃がし弁用管台と容器との溶接継手				
B3.40	B-D	管台内面の丸みの部分	体積	管台数の25%		
		排気用管台内面の丸みの部分				
		スプレイ用管台内面の丸みの部分				
		安全弁用管台内面の丸みの部分				

4. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)

(2)加圧器 (2/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)	備考		
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲				
B5.40	B-F	呼び径100A以上の管台とセーフエンド ² の溶接継手	体積及び表面	溶接継手(管台)数の25%	クラス1 機器供用期間中検査で管理			
		サージ用管台とセーフエンド ² の溶接継手※2						
		スプレイ用管台とセーフエンド ² の溶接継手※2						
		逃がし弁用管台とセーフエンド ² の溶接継手※2						
		安全弁用管台とセーフエンド ² の溶接継手※2						
B7.20	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	25%	クラス1 機器供用期間中検査で管理			
		マンホール取付ボルト						
B8.20	B-H	容器の支持部材取付け溶接継手	表面	7.5%			クラス1 機器供用期間中検査で管理	
		スカート取付け溶接継手						
F1.41	F-A	支持構造物(スカート、基礎を含む)	VT-3	25%(可能範囲)				

※2 第19回定検管台とセーフエンドの溶接継手取替(690系Ni基合金化)

4. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201 (保全重要度：高)

(2) 加圧器 (3/3)

加圧水型軽水炉の一次冷却材圧力バウンダリにおけるNi基合金使用部位に係る検査計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画	備考
-	-	キーン用管台とセーフエンドの溶接継手※2	体積、表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
				100%		
		スプレイ用管台とセーフエンドの溶接継手※2	体積、表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%		
				100%		
		逃がし弁用管台とセーフエンドの溶接継手※2	体積、表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%		
				100%		
		安全弁用管台とセーフエンドの溶接継手※2	体積、表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%		
				100%		

※2 第19回定検管台とセーフエンドの溶接継手取替(690系Ni基合金化)

4. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)

(3) 蒸気発生器 (1/2)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)	備 考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
B2.40	B-B	管板と水室鏡板の周溶接継手	体 積	代表1基の25%	クラス1 機器供用期間中検査で管理	
B3.60	B-D	冷却材出入口管台内面の丸みの部分	体 積	代表1基の25%		
B5.70	B-F	呼び径100A以上の管台とセフエント [®] の溶接継手	体積及び表面	代表1基の溶接継手数の25%		
		冷却材出入口管台とセフエント [®] の溶接継手				
B7.30	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	代表1基の25%		
		マンホール取付けボルト				
B8.30	B-H	一体溶接された容器支持部	表 面	代表1基の7.5%		
B16.20	B-Q	伝熱管(インコネル690)	体 積	100%		
F1.41	F-A	支持構造物(支持脚 [®] 、スグレート、基礎 [®] を含む)	VT-3	代表1基の25%(可能範囲)		

注：第22回定検蒸気発生器取替(690系Ni基合金化)

4. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201 (保全重要度：高)

(3) 蒸気発生器 (2/2)

加圧水型軽水炉の一次冷却材圧力バウンダリにおけるNi基合金使用部位に係る検査計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画	備考
-	-	冷却材出入口管台とセーフエントの溶接継手	体積、表面及びベアメタル検査	代表1基の溶接継手数の25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		冷却材入口管台とセーフエントの溶接継手		100%		
		冷却材出口管台とセーフエントの溶接継手				

構造上接近又は検査が困難であるとして試験が行われていない箇所の代替試験計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画	備考
-	-	冷却材出入口管台とセーフエントの溶接継手	体積	UI実施箇所100%	クラス1機器供用期間中検査で管理	

蒸気発生器出入口管台溶接部の内表面の点検計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画	備考
-	-	冷却材出口管台とセーフエントの溶接継手	体積	100%	クラス1機器供用期間中検査で管理	

4. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)

(4)1次冷却材ポンプ (1/1)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
		直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部			クラス1機器供用期間中検査で管理	
B6.180	B-G-1	主フランジボルト	体積	代表1台の25%		
B6.190	B-G-1	フランジ表面(ボルト穴廻り)	VT-1	代表1台の25%		
B6.200	B-G-1	ナット及びワッシャ	VT-1	代表1台の25%		
B7.60	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部				
		シールハウジング用ボルト	VT-1	代表1台の25%		
B12.20	B-L-2	ポンプケーシングの内表面	VT-3	代表1台の100%		
F1.41	F-A	支持構造物(支持脚ベースプレート、基礎を含む)	VT-3	代表1台の25%(可能範囲)		

4. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)

(5) クラス1弁 (1/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
B6. 210	B-G-1	直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部 (ボルト, 植込みボルト)	体積	代表1台の25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		RHRS高温側出ロライン 2V-RH-001A, 001B				
		余熱除去ポンプ入ロライン 2V-RH-003A, 003B				
B6. 220	B-G-1	直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部 (フランジ表面)	VT-1	代表1台の25%		
		RHRS高温側出ロライン 2V-RH-001A, 001B				
		余熱除去ポンプ入ロライン 2V-RH-003A, 003B				
B6. 230	B-G-1	直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部 (ナット, フランジ, ワッシャ)	VT-1	代表1台の25%		
		RHRS高温側出ロライン 2V-RH-001A, 001B				
		余熱除去ポンプ入ロライン 2V-RH-003A, 003B				
B 7. 70	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	代表1台の25%		
		加圧器逃がしライン (2V-RC-054A, 054B)				
		加圧器逃がしライン (2-PCV-454C, 455)				
		加圧器逃がしライン (2V-RC-053)				
		加圧器安全弁ライン (2V-RC-055~057)				
		CVCS再生熱交換器胴側入ロライン (2-LCV-451, 452)				
クロスバレーゲートライン (2V-RC-017)						

4. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)

(5) クラス1弁 (2/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
B 7. 70	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	代表1台の25%	クラス1 機器供用期間中検査で管理	
		クロスハブレグドレンライン (2V-RC-019A～C)				
		CVCS再生熱交換器出口～RCS低温側充てんライン (2V-CS-228, 229)				
		SIS蓄圧タック出ロライン (2V-SI-134A～C, 136A～C)				
		SIS高温側低圧注入ライン (2V-SI-208A, 208B, 209A, 209B)				
		SIS低温側低圧注入ライン (2V-SI-202A～C, 203A～C)				
		SIS高温側補助注入ライン (2V-SI-088)				
B12. 50	B-M-2	弁本体の内表面 (呼び径100Aを超える弁箱)	VT-3	代表1台	クラス1 機器供用期間中検査で管理	
		加圧器安全弁ライン (2V-RC-055～057)				
		RHRS高温側出ロライン (2V-RH-001A, 001B)				
		余熱除去ポンプ入ロライン (2V-RH-003A, 003B)				
		SIS蓄圧タック出ロライン (2V-SI-134A～C, 136A～C)				
		SIS高温側低圧注入ライン (2V-SI-208A, 208B, 209A, 209B)				
		SIS低温側低圧注入ライン (2V-SI-202A～C, 203A～C)				
SIS高温側補助注入ライン (2V-SI-088)						

4. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)

(5) クラス1弁 (3/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
F 1. 41	F-A	支持構造物	VT-3	支持構造物全数の25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		加圧器安全弁ライン (2V-RC-055~057)				
		加圧器逃がしライン (2V-RC-054A, 054B)				
		加圧器逃がしライン (2-PCV-454C, 455)				
		CVCS再生熱交換器胴側 入ロライン (2-LCV-451, 452)				
		RHRS高温側出ロライン (2V-RH-001A, 001B)				
		余熱除去ポンプ入ロライン (2V-RH-003A, 003B)				

4. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)

(6) クラス1配管 (1/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画(7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
B 7.50	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部 封水注入ライン	VT-1	25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
B 9.11	B-J	配管の同種金属溶接継手(呼び径100A以上)	体 積	25%		
		一次冷却材管				
		加圧器サーゲライン				
		加圧器安全弁ライン				
		加圧器逃がしライン				
		RHRS高温側出ロライン				
		余熱除去ポンプ入ロライン				
		SIS蓄圧タンク出ロライン				
		SIS高温側低圧注入ライン				
		SIS低温側低圧注入ライン				
SIS高温側補助注入ライン						
B 9.21	B-J	配管の同種金属溶接継手(呼び径100A未満)	表 面	25%		
		加圧器逃がしライン				
		クロスオーバーレクタ分岐管閉止キャップ				
		クロスオーバーレクタドレンライン				

4. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)

(6) クラス1配管 (2/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
B 9. 21	B-J	配管の同種金属溶接継手 (呼び径100A未満)	表面	25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		CVCS再生熱交換器胴側 入ロライン				
		CVCS再生熱交換器出口～ RCS低温側充てんライン				
		封水注入ライン				
		SISほう酸注入タンク～ RCS低温側注入ライン				
		SIS高温側補助注入ライン				
		SIS低温側補助注入ライン				
		余熱除去ポンプ入ロライン				
B 9. 31	B-J	母管と管台との溶接継手 (呼び径100A以上)	体積	25%		
		一次冷却材管				
B 9. 32	B-J	母管と管台との溶接継手 (呼び径100A未満)	表面	25%		
		一次冷却材管				
		SIS高温側低圧注入ライン				
		SIS低温側低圧注入ライン				
B 9. 40	B-J	母管と管台との溶接継手 (カット溶接継手)	表面	25%		
		一次冷却材管				
		クロスオーバーレクタドレライン				

4. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)

(6) クラス1配管 (3/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画(7年間)	備考
項 番	目 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検 査 方 法		
B 9. 40		B-J	母管と管台との溶接継手 (ワット溶接継手)	表 面	25%	クラス1機器供用期間中検査で管理
			封水注入ライン			
			SISほう酸注入タンク～ RCS低温側注入ライン			
			SIS高温側補助注入ライン			
			SIS低温側補助注入ライン			
F 1. 10		F-A	支持構造物	VT-3	支持構造物 全数の 25%	
			加圧器サージライン			
			加圧器逃がしライン			
			クロスオーバーレクタドレンライン			
			CVCS再生熱交換器胴側入 口ライン			
			CVCS再生熱交換器出口～ RCS低温側充てんライン			

4. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)

(6) クラス1配管 (4/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
F 1.10	F-A	支持構造物	VT-3	支持構造物 全数の 25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		封水注入ライン				
		RHRS高温側出口ライン				
		余熱除去ポンプ入口ライン				
		SIS蓄圧タンク出口ライン				
		SIS高温側低圧注入ライン				
		SIS低温側低圧注入ライン				
		SISほう酸注入タンク～RCS低温側注入ライン				
		SIS高温側補助注入ライン				
		SIS低温側補助注入ライン				

原子炉冷却材圧力バウンダリ拡大に伴う追加検査

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
—	—	余熱除去ポンプ入口ライン 配管と管台との溶接継手	表面	100%	クラス1機器供用期間中検査で管理	

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度:高)
 (7)容器(1/1)

余熱除去冷却器(管側)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画(10年間)								備 考					
項 目 番 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検 査 方 法	検 査 範 囲	設 備 数	検 査 方 法	検 査 範 囲	定期検査の回数(起点となる回数:20回)										
								20	21	22	23	24		25	26	27		
C1.10	C-A	管側胴と管側フランジの周溶接継手	体 積	代表1基の溶接継手長さの7.5%			クラス2機器供用期間中検査で管理											
C1.20	C-A	管側鏡と管側胴の周溶接継手	体 積	代表1基の溶接継手長さの7.5%														
C2.21	C-B	管側出入口管台と管側胴の溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%														

原子炉補機冷却水冷却器(胴側)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画(10年間)								備 考			
項 目 番 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検 査 方 法	検 査 範 囲	設 備 数	検 査 方 法	検 査 範 囲	定期検査の回数(起点となる回数:20回)								
								20	21	22	23	24		25	26	27
C1.10	C-A	胴側胴と胴側フランジとの周溶接継手	体 積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	2ｼｰム/基×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%									(A) 7.5%
C1.10	C-A	胴側胴の周溶接継手	体 積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	2ｼｰム/基×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%				(A) 7.5%					
C3.10	C-C	胴と当板脚の溶接継手	表 面	代表1基の7.5%	12箇所×2基	PT	代表1基の7.5%(1箇所)							1箇所		
F1.43	F-A	当板脚	VT-3	代表1基の7.5%	3箇所×2基	VT-3	代表1基の7.5%(1箇所)							1箇所		

格納容器スプレイ冷却器(管側)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画(10年間)								備 考			
項 目 番 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検 査 方 法	検 査 範 囲	設 備 数	検 査 方 法	検 査 範 囲	定期検査の回数(起点となる回数:20回)								
								20	21	22	23	24		25	26	27
C1.10	C-A	管側胴と管側フランジとの周溶接継手	体 積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ｼｰム/基×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%									(A) 7.5%
C1.20	C-A	管側鏡と管側胴との周溶接継手	体 積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ｼｰム/基×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%									(A) 7.5%

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度:高)

(8)配管(1/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画(10年間)											備 考		
項 目 番 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数(起点となる回数:20回)									
								20	21	22	23	24	25	26		27	
C 3.20	C-C	配管支持部材取付け溶接継手			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		格納容器再循環カフ [°] 出ロライン(C/Vスワ [°] レイ)	表 面	7.5%	7箇所	PT	7.5% (1箇所)		1箇所								
		SIS高温側低圧注スライ			クラス2機器供用期間中検査で管理												
		SIS低温側低圧注スライ			クラス2機器供用期間中検査で管理												
		余熱除去冷却器出ロライン			クラス2機器供用期間中検査で管理												
		余熱除去ポン [°] 入ロライン			クラス2機器供用期間中検査で管理												
		充てん/高圧注入ポン [°] 出ロライン			クラス2機器供用期間中検査で管理												
		SISほう酸注入タンク~ RCS低温側注スライ			クラス2機器供用期間中検査で管理												
		SIS高温側補助注スライ			クラス2機器供用期間中検査で管理												
		SIS低温側補助注スライ			クラス2機器供用期間中検査で管理												
		SIS補助注スライ			クラス2機器供用期間中検査で管理												
		SIS低温側ほう酸注スライ			クラス2機器供用期間中検査で管理												
		燃料取替用水タンク出ロライン			クラス2機器供用期間中検査で管理												
C 5.11	C-F	配管溶接継手(呼び径100Aを超える管で 公称厚さが9.5mmを超える溶接継手)					-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		格納容器再循環カフ [°] 出ロライン(C/Vスワ [°] レイ)	表 面	7.5%	58箇所	PT	7.5% (5箇所)		1箇所	1箇所		1箇所		1箇所	1箇所		
		主蒸気逃がしライン			6箇所	PT	7.5% (1箇所)				1箇所						
		余熱除去ポン [°] 入ロライン			クラス2機器供用期間中検査で管理												
		格納容器再循環カフ [°] 出ロライン(RHR)			クラス2機器供用期間中検査で管理												
配管溶接継手(呼び径100Aを超える管で 公称厚さが9.5mmを超える溶接継手)			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
		SIS高温側低圧注スライ	体積及び 表面	7.5%	クラス2機器供用期間中検査で管理												
		SIS低温側低圧注スライ			クラス2機器供用期間中検査で管理												

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度:高)

(8)配管(2/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)											備 考			
項 番 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数:20回)										
								20	21	22	23	24	25	26		27		
C 5.21	C-F	配管溶接継手(呼び径50A以上100A以下の管で公称厚さ5mmを超える溶接継手)			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
		SIS補助注スライヴ	表 面	7.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		充てん/高圧注スライヴ/ポンプ出口スライヴ																
		SIS高温側補助注スライヴ																
		SIS低温側補助注スライヴ																
		SIS低温側ほう酸注スライヴ																
SISほう酸注スライヴ/RC低注スライヴ																		
クラス2機器供用期間中検査で管理																		
C 5.30	C-F	カット溶接継手(呼び径50A以上100A以下の管で公称厚さ5mmを超える溶接継手)			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
		SIS高温側補助注スライヴ	表 面	7.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		SIS低温側補助注スライヴ																
		SISほう酸注スライヴ/RC低注スライヴ																
クラス2機器供用期間中検査で管理																		
F 1.21	F-A	支持構造物			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
		原子炉補機冷却水系統	VT-3	7.5%	50箇所	AN	13箇所	VT-3	7.5% (4箇所)				1箇所					
						RH	37箇所				1箇所		1箇所		1箇所			
		格納容器再循環ユニット海水放スライヴ	VT-3	7.5%	89箇所	AN	2箇所	VT-3	7.5% (8箇所)				1箇所					
						MS	8箇所											
						RH	59箇所				2箇所		1箇所		1箇所	1箇所		
		格納容器再循環ユニット冷却水供給スライヴ	VT-3	7.5%	9箇所	AN	2箇所	VT-3	7.5% (1箇所)							1箇所		
						RH	7箇所											
		格納容器再循環ユニット冷却水戻りスライヴ	VT-3	7.5%	14箇所	AN	2箇所	VT-3	7.5% (2箇所)									
						RH	12箇所				1箇所		1箇所					

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度:高)

(8)配管(3/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画(10年間)											備 考			
項 番	目 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数(起点となる回数:20回)										
									20	21	22	23	24	25	26		27		
F 1.21	F-A		支持構造物			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			格納容器再循環ポンプ 出口ライン(C/Vスプレ)	VT-3	7.5%	25 箇所	HS	11箇所	VT-3	7.5% (2箇所)					1箇所				
							RH	12箇所			1箇所								
							SH	2箇所											
			格納容器スプレッドポンプ 出口ライン	VT-3	7.5%	34 箇所	HS	10箇所	VT-3	7.5% (3箇所)						1箇所			
							RH	22箇所			1箇所			1箇所					
							SH	2箇所											
			格納容器スプレッド冷却器 出口ライン	VT-3	7.5%	27 箇所	HS	5箇所	VT-3	7.5% (3箇所)									1箇所
							RH	20箇所			1箇所		1箇所						
							SH	2箇所											
常設電動注入ポンプ 出口配管	VT-3	7.5%	38 箇所	RH	38箇所	VT-3	7.5% (3箇所)		1箇所		1箇所			1箇所					
格納容器スプレッド炉心注 入ライン	VT-3	7.5%	4 箇所	RH	4箇所	VT-3	7.5% (1箇所)							1箇所					
格納容器換気空調ダクト	VT-3	7.5%	38 箇所	RH	38箇所	VT-3	7.5% (3箇所)		1箇所			1箇所		1箇所					
格納容器スプレッドポンプ 定格流量測定ライン	VT-3	7.5%	2 箇所	RH	1箇所	VT-3	7.5% (1箇所)								1箇所				
				HS	1箇所														
主蒸気逃がしライン	VT-3	7.5%	4 箇所	RH	3箇所	VT-3	7.5% (1箇所)						1箇所						
				HS	1箇所														

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度:高)

(8)配管(4/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)											備 考		
項 番	目 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数: 20回)								
									20	21	22	23	24	25		26	27
F 1.21		F-A	支持構造物			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			SIS補助注入ライン	VT-3	7.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			充てん/高圧注入ポンプ出 口ライン														
			余熱除去ポンプ入口ライン														
			余熱除去ポンプ出口ライン														
			余熱除去冷却器出口ライン														
			SIS高温側低圧注入ライン														
			SIS高温側補助注入ライン														
			SIS低温側補助注入ライン														
			SIS低温側低圧注入ライン														
			SIS低温側ほう酸注入ライン														
			SISほう酸注入タンク~RCS低 温側注入ライン														
			格納容器再循環ポンプ出 口ライン (RHR)														
			燃料取替用水タンク出口ライン														
格納容器スプレッド中心注入 ライン																	

クラス2機器供用期間中検査で管理

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度:高)
(9)弁(1/1)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画(10年間)											備 考			
項 目 番 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検 査 方 法	検 査 範 囲	設 備 数	検 査 方 法	検 査 範 囲	定 期 検 査 の 回 数 (起 点 と なる 回 数 : 20 回)										
								20	21	22	23	24	25	26		27		
F 1. 43	F-A	支持構造物			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
		原子炉補機冷却水ライン			2 箇 所	RH	2箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)			1箇所						
		格納容器再循環ポンプ 出ライン(C/Vスプレイ)			2 箇 所	RH	2箇所		代表1台の 7.5% (1箇所)				1箇所					
		格納容器換気空調ダクト (BS-I-700)			6 箇 所	RH	6箇所		代表1台の 7.5% (1箇所)					1箇所				
		格納容器換気空調ダクト (BS-I-600)			2 箇 所	RH	2箇所		代表1台の 7.5% (1箇所)			1箇所						
		格納容器換気空調ダクト (BS-I-300)			2 箇 所	RH	2箇所		代表1台の 7.5% (1箇所)						1箇所			
		主蒸気逃がしライン			6 箇 所	RH HS MS	1箇所 4箇所 1箇所		代表1台の 7.5% (1箇所)			1箇所						
		充てん/高圧注入ポンプ 出ライン (2V-SI-023A, 023B)																
		余熱除去ポンプ 入ライン (2V-SI-191A, 191B)																
		余熱除去冷却器出ライン (2-HCV-603, 613)																
		余熱除去ポンプ 出ライン (2-FCV-604, 614)																
		余熱除去冷却器出ライン (2V-RH-021A, 021B, 024A, 024B)																
		SIS高温側低圧注入ライン (2V-SI-206)																
		SIS高温側補助注入ライン (2V-SI- 082, 101, 301, 303)																
		SIS低温側補助注入ライン (2V-SI-094, 302)																
		SIS低温側低圧注入ライン (2V-SI-197A, 197B)																
		SIS低温側ほう酸注入ライン (2V-SI-042A, 042B)																
燃料取替用水タンク出ライン (2-LCV-121D, 121E)																		

クラス2 機器供用期間中検査で管理

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度:高)
 (10)ポンプ(1/2)

余熱除去ポンプ

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)								備 考		
項 目 番 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数: 20回)							
								20	21	22	23	24		25	26
C6.10	C-G	ケーシングの溶接継手	表面	代表1台の 7.5%	クラス2機器供用期間中検査で管理										
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の 7.5%											

充てん/高圧注入ポンプ

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)								備 考		
項 目 番 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数: 20回)							
								20	21	22	23	24		25	26
C3.30	C-C	ケーシングと支持脚との取 付け溶接継手	表面	代表1台の 7.5%	クラス2機器供用期間中検査で管理										
C4.30	C-D	ケーシングボルト	体積	代表1台の 7.5%											
C6.10	C-G	ケーシングと吸込みフラン ジとの溶接継手	表面	代表1台の 7.5%											
		外部ケーシングの溶接継手	表面	代表1台の 7.5%											
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の 7.5%											

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度:高)
 (10)ポンプ(2/2)

原子炉補機冷却水ポンプ

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画(10年間)										備考			
項目 番号	カテ ゴリ	検査の 対象箇所	検査 方法	検査 範囲	設備 数	検査 方法	検査 範囲	定期検査の回数(起点となる回数:20回)										
								20	21	22	23	24	25	26		27		
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の 7.5%	2箇所 ×2台	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)			1箇所								

格納容器スプレイポンプ

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画(10年間)										備考			
項目 番号	カテ ゴリ	検査の 対象箇所	検査 方法	検査 範囲	設備 数	検査 方法	検査 範囲	定期検査の回数(起点となる回数:20回)										
								20	21	22	23	24	25	26		27		
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の 7.5%	2箇所 ×2台	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)					1箇所						

常設電動注入ポンプ

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)					川内原子力発電所第2号機検査計画(10年間)										備考			
項目 番号	カテ ゴリ	検査の 対象箇所	検査 方法	検査 範囲	設備 数	検査 方法	検査 範囲	定期検査の回数(起点となる回数:20回)										
								20	21	22	23	24	25	26		27		
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の 7.5%	2箇所 ×1台	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)										1箇所	

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度:高)

(11)重大事故等クラス2機器漏えい検査(1/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)			川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)										備考
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期検査の回数 (起点となる回数:20回)								
		系統名	ライン名称		20	21	22	23	24	25	26	27	
B15.10	B-P	一次冷却材系統	原子炉容器	VT-2	●	●	●	●	○	○	○	○	
B15.20	B-P		加圧器	VT-2	●	●	●	●	○	○	○	○	
B15.30	B-P		蒸気発生器	VT-2	●	●	●	●	○	○	○	○	
B15.60	B-P		一次冷却材ポンプ	VT-2	●	●	●	●	○	○	○	○	
B15.70	B-P		クラス1弁	VT-2	●	●	●	●	○	○	○	○	
B15.50	B-P		クラス1配管	VT-2	●	●	●	●	○	○	○	○	
C7.30 C7.70	C-H	化学体積制御系統	B充てん/高圧注入ポンプ自己冷却水供給ライン	VT-2			●						
C7.30 C7.70	C-H		B充てん/高圧注入ポンプ自己冷却水戻りライン	VT-2		●							
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		体積制御タンク及び出入口ライン	VT-2								○	
C7.10 C7.30 C7.50 C7.70	C-H		A充てん/高圧注入ポンプ出口ライン	VT-2								○	
C7.30 C7.50 C7.70	C-H		B充てん/高圧注入ポンプ出口ライン	VT-2					○				
C7.10 C7.30 C7.50 C7.70	C-H		C充てん/高圧注入ポンプ出口ライン	VT-2						○			
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		ほう酸注入/ろ過ライン	VT-2								○	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		Aほう酸タンク及び出入口ライン	VT-2		●							
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		Bほう酸タンク及び出入口ライン	VT-2		●							
C7.10 C7.30 C7.50 C7.70	C-H		Aほう酸ポンプ出口ライン (ほう酸混合器)	VT-2				●					
C7.30 C7.50 C7.70	C-H	Bほう酸ポンプ出口ライン	VT-2				●						

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度:高)

(11)重大事故等クラス2機器漏えい検査(2/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)									備考	
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期検査の回数 (起点となる回数:20回)									
		系統名	ライン名称		20	21	22	23	24	25	26	27		
C7.30 C7.70	C-H	使用済燃料ピット浄化冷却系統	使用済燃料ピット補給用給水ライン (1)	VT-2		●								
C7.30 C7.70	C-H		使用済燃料ピット補給用給水ライン (2)	VT-2		●								
C7.30 C7.70	C-H	燃料取替用水系統	常設電動注入ポンプ入ロライン	VT-2			●							
C7.30 C7.50 C7.70	C-H		常設電動注入ポンプ出ロライン	VT-2				●						
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		燃料取替用水タンク及び出入ロライン	VT-2			●							
C7.30 C7.70	C-H	原子炉補機冷却水系統	A原子炉補機冷却水冷却器海水供給ライン	VT-2							○			
C7.30 C7.70	C-H		補助給水ポンプ海水注入ライン	VT-2							○			
C7.30 C7.70	C-H		B原子炉補機冷却水冷却器海水放出ライン	VT-2					○					
C7.30 C7.70	C-H		原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン	VT-2								○		
C7.30 C7.70	C-H		格納容器再循環ユニット (A・B) 冷却水入ロライン	VT-2									○	
C7.30 C7.70	C-H		格納容器再循環ユニット (A) 冷却水出ロライン	VT-2									○	
C7.30 C7.70	C-H		格納容器再循環ユニット (B) 冷却水出ロライン	VT-2									○	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		原子炉補機冷却水サージタンク及び出ロライン	VT-2									○	
C7.30 C7.70	C-H		原子炉補機冷却水ポンプ入ロライン	VT-2									○	
C7.10 C7.30 C7.50 C7.70	C-H		原子炉補機冷却水ポンプ出ロライン	VT-2									○	

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度:高)

(11)重大事故等クラス2機器漏えい検査(3/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)									備考					
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期検査の回数 (起点となる回数:20回)													
		系統名	ライン名称		20	21	22	23	24	25	26	27						
C7.10 C7.50	C7.30 C7.70	C-H	原子炉補機冷却海水系統	# A, # B海水ポンプ出口ライン	VT-2				●									
C7.10 C7.70	C7.30 C7.70	C-H	安全注入系統	A蓄圧タンク及び出入口ライン	VT-2			●										
C7.10 C7.70	C7.30 C7.70	C-H		B蓄圧タンク及び出入口ライン	VT-2			●										
C7.10 C7.70	C7.30 C7.70	C-H		C蓄圧タンク及び出入口ライン	VT-2					○								
C7.30	C7.70	C-H		RCS充てん安全注入ライン (1)	VT-2									○				
C7.30	C7.70	C-H		RCS充てん安全注入ライン (2)	VT-2											○		
C7.30	C7.70	C-H		RCS充てん安全注入ライン (3)	VT-2											○		
C7.30	C7.70	C-H		RCS充てん安全注入ライン (4)	VT-2											○		
C7.30	C7.70	C-H		RCS充てん安全注入ライン (1) (RH R・P)	VT-2									○				
C7.30	C7.70	C-H		RCS充てん安全注入ライン (2) (RH R・P)	VT-2									○				
C7.30	C7.70	C-H		余熱除去系統	A余熱除去ポンプ入口ライン	VT-2			●									
C7.30	C7.70	C-H	B余熱除去ポンプ入口ライン		VT-2				●									
C7.10 C7.50	C7.30 C7.70	C-H	A余熱除去ポンプ出口ライン		VT-2					○								
C7.10 C7.50	C7.30 C7.70	C-H	B余熱除去ポンプ出口ライン		VT-2						○							
C7.30	C7.70	C-H	格納容器再循環サンプ出口ライン (1)		VT-2						○							
C7.30	C7.70	C-H	格納容器再循環サンプ出口ライン (2)		VT-2											○		

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度:高)

(11)重大事故等クラス2機器漏えい検査(4/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)									備 考
項目番号	カテゴリ	試 験 対 象 箇 所		検査方法	定期検査の回数 (起点となる回数:20回)								
		系統名	ライン名称		20	21	22	23	24	25	26	27	
C7.30 C7.70	C-H	格納容器 スプレイ系統	可搬型ポンプ用送水ライン (1)	VT-2				●					
C7.30 C7.70	C-H		可搬型ポンプ用送水ライン (2)	VT-2				●					
C7.30 C7.70	C-H		#A 格納容器再循環サンプ出口ライン	VT-2					○				
C7.30 C7.70	C-H		#B 格納容器再循環サンプ出口ライン	VT-2					○				
C7.30 C7.70	C-H		格納容器Aスプレイポンプ入口ライン	VT-2			●						
C7.30 C7.70	C-H		格納容器Bスプレイポンプ入口ライン	VT-2			●						
C7.10 C7.30 C7.50 C7.70	C-H		格納容器Aスプレイポンプ出口ライン	VT-2						○			
C7.10 C7.30 C7.50 C7.70	C-H		格納容器Bスプレイポンプ出口ライン	VT-2					○				
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		主蒸気及び 再熱蒸気系 統、再熱蒸 気ドレン系統	A蒸気発生器蒸気出口ライン	VT-2						○		
C7.10 C7.30 C7.70	C-H	B蒸気発生器蒸気出口ライン		VT-2							○		
C7.10 C7.30 C7.70	C-H	C蒸気発生器蒸気出口ライン		VT-2								○	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H	給水系統	A蒸気発生器給水入口ライン	VT-2				●					
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		B蒸気発生器給水入口ライン	VT-2				●					
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		C蒸気発生器給水入口ライン	VT-2				●					

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度:高)

(11)重大事故等クラス2機器漏えい検査(5/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画(10年間)									備考
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期検査の回数(起点となる回数:20回)								
		系統名	ライン名称		20	21	22	23	24	25	26	27	
C7.10 C7.70	C-H	補助給水 系統	補助給水ポンプ入口ライン	VT-2					○				
C7.30 C7.70	C-H		A電動補助給水ポンプ出口ライン	VT-2						○			
C7.30 C7.70	C-H		B電動補助給水ポンプ出口ライン	VT-2						○			
C7.30 C7.70	C-H		タービン動補助給水ポンプ出口ライン	VT-2							○		
C7.30 C7.70	C-H	制御用空 気系統	A事故後サンプリング設備弁用制御用空気ライン	VT-2			●						
C7.30 C7.70	C-H		A加圧器逃がし弁用制御用空気ライン	VT-2			●						
C7.30 C7.70	C-H		B加圧器逃がし弁用制御用空気ライン	VT-2			●						
C7.30 C7.70	C-H		アニュラス出口弁用制御用空気ライン	VT-2				●					
C7.30 C7.70	C-H		アニュラスよう素フィルタ出入口弁用制御用空気ライン	VT-2				●					
C7.30 C7.70	C-H		アニュラス全量排気弁用制御用空気ライン	VT-2				●					
C7.30 C7.70	C-H		制御用空気Aヘッダーライン	VT-2						○			
C7.30 C7.70	C-H		制御用空気Bヘッダーライン	VT-2						○			
C7.30 C7.70	C-H		#A, #B制御用空気圧縮機出口ライン	VT-2								○	
C7.10	C-H		ディーゼル 発電機始動 空気ライン	#Aディーゼル発電機始動空気ライン	VT-2					○			
C7.10	C-H	#Bディーゼル発電機始動空気ライン		VT-2					○				

4.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度:高)

(11)重大事故等クラス2機器漏えい検査(6/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)									備 考
項目番号	カテゴリ	試 験 対 象 箇 所		検査方法	定期検査の回数 (起点となる回数:20回)								
		系統名	ライン名称		20	21	22	23	24	25	26	27	
C7.30 C7.70	C-H	換気空調 系統	アニュラス空気浄化ライン	VT-2						○			
C7.30	C-H		中央制御室換気空調ライン	VT-2				●	○	○			
C7.30 C7.70	C-H	1次系サンプ リング系統	事故後サンプリングライン	VT-2					○				

4. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)

(12) クラス2管（原子炉格納容器内）特別検査

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画（10年間）	備考
-	-	配管の円周方向溶接部			クラス2管（原子炉格納容器内）特別検査で管理	
		充てんライン	体積	25%		
		再生熱交換器連絡管				
		充てんライン連絡管	体積	25%		

4. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)

(13) クラスMC格納容器供用期間中検査

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画（10年間）										備考		
					設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数（起点となる回数：20回）									
								20	21	22	23	24	25	26		27	
ES.10	E-G	圧力保持用ボルト締付け部	VT-4	25%	56箇所	VT-4	100% (56箇所)	56箇所									

5.重大事故等クラス3機器漏えい検査 SN2-228(保全重要度:高)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008				川内原子力発電所第2号機検査計画(10年間)												備考	
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	設備数	検査の年度 (起点となる年度:2015)											
		施設名	機器名			2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024		2025
D2.10	D-B	原子炉冷却系統施設	窒素ポンベ(原子炉補機冷却水サージタンク用)	VT-2	2				●								
D2.30	D-B		窒素ポンベ(原子炉補機冷却水サージタンク用)～原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン窒素供給用 4mフレキシブルホース入口接続口	VT-2	2					●							
D2.10	D-B	計測制御系統施設	窒素ポンベ(加圧器逃がし弁用)	VT-2	6						○						
D2.10	D-B		窒素ポンベ(アニュラス空気浄化ファン弁用)	VT-2	6							○					
D2.10	D-B		窒素ポンベ(事故後サンプリング設備弁用)	VT-2	2									○			
D2.30	D-B		窒素ポンベ(加圧器逃がし弁用)～加圧器逃がし弁用制御用空気ライン窒素供給用3mフレキシブルホース入口接続口	VT-2	3											○	

添付書類四 定期事業者検査の判定方法（一定の期間を含む）

1. 定期事業者検査の判定方法

(1) 定期事業者検査の実施における考え方

定期事業者検査の実施にあたっては、実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則第56条第1項において検査の方法が規定されており、これに従い表-1に記載する方法に基づき、対象設備に対して定期事業者検査を実施する。

また、実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則第56条第2項では、定期事業者検査においては、一定の期間を設定し、その期間において技術基準に適合する状態を維持するかどうかを判定する方法で行うことが規定されている。

表-1のうち、①、②の検査は、設備の点検にあわせて、または点検の完了後に実施するものであり、その実施頻度は設備の点検頻度や原子炉を停止する頻度に基づいている。(添付書類三 別紙1 点検計画(計画期間中における点検の実施状況等)参照)

定期事業者検査の対象となる設備については、技術基準への適合維持が要求されていることから、その実施頻度の設定においては、所定の機能を発揮できなくなる前、すなわち技術基準に適合する状態を維持すると考えられる段階に点検を行うように考慮しており、その実施頻度を定期事業者検査の一定の期間とみなすことができる。この実施頻度から設定した定期事業者検査の一定の期間の最短は、原子炉を停止して実施する必要がある点検の最短の間隔に調整運転期間等を考慮した13ヶ月※(定期事業者検査終了からの期間)である。

※：使用の状況等から別途点検を行う時期を評価し、定期事業者検査を実施すべき時期について原子力規制委員会の承認を受ける場合を除く。

なお、定期事業者検査の実施頻度の前提となるこれらの点検にあたっては、その対象設備が技術基準に適合する状態を維持するため、その点検頻度の設定にあたって前提とされた部品取替等の行為を保全活動の中で確実に行う。

また、機器の劣化、特性変化を定量的に評価し判定する検査については、上記に係わらず、当該評価で判定に考慮する期間を一定の期間とする。これに該当する検査を(2)に示す。

(2) 一定の期間を考慮する定期事業者検査の判定について

定期事業者検査においては、(1) のとおり設定された頻度に基づき、設備が技術基準に適合していることを確認するが、機器の劣化、特性変化を定量的に評価し判定する以下の検査については、その判定に一定の期間を考慮する。

○原子炉を停止して実施する必要がある点検の最短の間隔に調整運転期間等を考慮した13ヶ月（定期事業者検査終了からの期間）以上を一定の期間として判定に考慮する検査

- ・原子炉格納容器全体漏えい率検査
- ・原子炉格納容器局部漏えい率検査
- ・クラス1機器供用期間中検査
- ・クラス2機器供用期間中検査
- ・クラス2管（原子炉格納容器内）特別検査
- ・重大事故等クラス2機器供用期間中検査
- ・重大事故等クラス3機器漏えい検査
- ・中央制御室の居住性確認検査
- ・構造健全性検査
- ・1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査
- ・炉内計装用シングルチューブ体積検査
- ・蒸気タービン開放検査
- ・2次系配管検査
- ・主蒸気・主給水配管検査

○また、第25サイクルの炉心設計に係わる以下の検査については、実運転期間（13ヶ月）に調整運転期間等を踏まえ、これに基づき判定を行う。

- ・原子炉停止余裕検査
- ・炉物理検査
- ・燃料集合体外観検査

なお、上記以外の検査については、その対象設備が技術基準に適合している状態を維持するため、その点検間隔の設定にあたって前提とされた部品取替等の行為を保全活動の中で確実にを行う。

表－1 検査の方法の考え方について

実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則第56条	検査の方法	
① 開放、分解、非破壊検査その他の各部の損傷、変形、摩耗及び異常の発生状況を確認するために十分な方法	分解検査及び開放検査	機器等を分解、開放した状態で、き裂、変形及び摩耗等の有無を目視等により確認する。
	外観検査	機器等を分解又は開放しない状態で漏えい又はその形跡、き裂、変形等の有無を目視等により確認する。
	非破壊検査	社団法人日本機械学会「発電用原子力設備規格 維持規格」(J S M E S N A 1 - 2 0 0 8)に規定されている超音波探傷試験、渦流探傷試験、浸透探傷試験、目視試験等によって、機器等の内外表面及び内部欠陥の有無等を確認する。
	漏えい(率)検査	系統及び機器等の点検完了後、所定の圧力において、漏えいの有無又は漏えい率*を確認する。
② 試運転その他の機能及び作動の状況を確認するために十分な方法	特性検査	電気設備及び計測制御設備について絶縁抵抗測定**、校正、設定値確認検査等を行い、機器等の特性を確認する。
	機能・性能検査	系統及び機器等の点検完了後、作動試験、試運転、インターロック試験等を行い、機器単体又は系統の機能・性能等を確認する。
	総合性能検査	各設備の点検完了後、定格出力近傍で原子力発電所の運転を行い、各発電用原子炉施設の運転状態が正常であること及び各種パラメータが妥当な値であることを確認する。

※：漏えい率の確認には、「②試運転その他の機能及び作動の状況を確認するために十分な方法」を兼ねるものがある。

※※：絶縁抵抗測定には、「①開放、分解、非破壊検査その他の各部の損傷、変形、摩耗及び異常の発生状況を確認するために十分な方法」を兼ねるものがある。

上表の検査の方法にて実施する具体的な定期事業者検査は点検計画(添付書類三 別紙1)のとおり。なお、当該点検計画に含まれる簡略点検は定期事業者検査として実施しないが、部品の定期的な取替え、運転経験・劣化の進展予測、使用環境及び設置環境等を考慮して実施内容、頻度を定めている。

添付書類五 前回の施設定期検査申請内容(添付書類三、四、五)からの変更内容

1. 添付書類二 発電用原子炉及び施設管理の重要度が高い系統について定量的に定める施設管理の目標の変更

なし

2. 添付書類三 施設管理の実施に関する計画の変更

別紙-1のとおり

3. 添付書類四 定期事業者検査の判定方法に関する変更(一定の期間を含む)

なし

添付書類三 施設管理の実施に関する計画の変更箇所

1. 点検計画 設計基準事故対処設備等

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
1	原子炉冷却系統施設 (一次冷却材の循環設備) 2 A～C 1次冷却材ポンプ	これまで日本機械学会「発電用原子力設備規格 維持規格(2008年度版)」に基づき実施する1次冷却材ポンプケーシング内表面等の供用期間中検査の実施頻度に合わせて分解点検頻度を「10年間」としていたが、保全の実績に合わせた点検頻度の表記に見直す。 過去の保全実績(8定検に1回の頻度)から分解点検頻度を「10.4M」へ変更した。	3, 4/131
2	2V-RC-077 2号 PRTガス分析ライン隔離弁(内隔離弁)		5/131
3	2V-BD-003A、B、C 1 A～C S/Gブローダウン第2隔離弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「5.2M」から「6.5M」に変更した。	6, 7/131
4	原子炉冷却系統施設 (主蒸気・主給水設備) 2V-MS-583A、B、C 2 A～C 主蒸気サンプル弁(外隔離弁)		11/131
5	2-FCV-460、470、480 2 A～C 主給水制御弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「1.3M」から「2.6M」に変更した。	14/131
6	2-FCV-461、471、481 2 A～C 主給水バイパス制御弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「5.2M」から「6.5M」に変更した。	14/131
7	原子炉冷却系統施設 (余熱除去設備) 2 A、B 余熱除去ポンプ用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「5.2M」から「6.5M」に変更した。	14/131
8	原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備) 高圧及び低圧注入系 充てん/高圧注入ポンプ 3台 余熱除去ポンプ 2台	2020年4月1日の「実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則」の改正で第五十五条第1項二号及び第五十六条第1項三号が削除され、「運転中主要機器機能検査」については、法令要求でなくなることから項目を削除した。	17/131
9	2号 蓄圧タンク充てんポンプ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「6.5M」から「7.8M」に変更した。	18/131
10	原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備) 冷却材フィルタ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「1.3M」から「2.6M」に変更した。	23/131
11	2 A、B 封水注入フィルタ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「2.6M」から「3.9M」に変更した。	23/131
12	封水フィルタ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「1.3M」から「2.6M」に変更した。	23/131
13	2V-CS-162 2号 CH/SIポンプミニマムフロー元弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、電動機分解点検頻度を「1.30M」から「1.43M」に変更した。	28/131
14	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 2 A～D 原子炉補機冷却水冷却器	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、非破壊試験頻度を「5.2M」から「6.5M」に変更した。	33/131
15	計測制御系統施設 (制御用空気設備) 2 A、B 制御用空気圧縮機用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「2.6M」から「3.9M」に変更した。	50/131
16	2 A、B 制御用空気だめ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「7.8M」から「9.1M」に変更した。	50/131

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
17	2 A 1、A 2、B 1、B 2 制御用空気除湿装置吸着塔	過去の点検結果に問題がなかったこと及びメーカー推奨による評価から開放点検頻度を「2 6 M」から「3 9 M」に変更した。	50/131
18	1. 保安規定に定める原子炉トリップ、工学的安全施設の始動、原子炉格納容器隔離等を行うためのすべての伝送器、設定器及び保護継電器 (1) 1次冷却材等計測装置 伝送器 設定器(保護継電器含む) 2. 重要な指示計器 (1) 1次冷却材等計測装置 中央制御室指示計	設備の保守・信頼性向上の観点から、原子炉安全保護盤の取替えを行うこととしており、取替後の機器台数が増えることから、以下のとおり点検計画を変更した。 ・ 1次冷却材等計測装置 伝送器 5 1 個 → 6 2 個 設定器(保護継電器含む) 1 3 3 個 → 1 7 2 個 ・ 1次冷却材等計測装置 中央制御室指示計 1 3 個 → 1 6 個	54/131
19	事故時監視計器 指示計	・ 事故時監視計器 指示計 5 1 個 → 4 8 個	54/131
20	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) 2 A、B ガス圧縮機用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「6 5 M」から「7 8 M」に変更した。	59/131
21	2 A、B 補助建屋サンプポンプ用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「3 9 M」から「5 2 M」、機能・性能試験頻度を「3 C」から「4 C」に変更した。	60/131
22	2 A、B 補助建屋機器ドレンタンクポンプ用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「7 8 M」から「9 1 M」、機能・性能試験頻度を「6 C」から「7 C」に変更した。	60/131
23	2 A、B 補助建屋機器ドレンタンクポンプ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「3 9 M」から「5 2 M」、機能・性能試験頻度を「3 C」から「4 C」に変更した。	61/131
24	2 A、B 格納容器冷却材ドレンポンプ用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「3 9 M」から「5 2 M」、機能・性能試験頻度を「3 C」から「4 C」に変更した。	61/131
25	2 A、B 補助建屋冷却材ドレンポンプ用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「6 5 M」から「7 8 M」に変更した。	73, 74/131
26	放射線管理施設 (換気設備) 2 A、B 格納容器空気浄化ファン	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「6 5 M」から「7 8 M」に変更した。	74/131
27	2 A、B 格納容器空気浄化ファン用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「1 3 M」から「2 6 M」に変更した。	74/131
28	2 A、B 納容器空気浄化フィルタユニット	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「2 6 M」から「3 9 M」に変更した。	76/131
29	2 A、B 安全補機室給気ファン	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「2 6 M」から「3 9 M」に変更した。	76/131
30	2 A、B 安全補機室給気ファン用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「6 5 M」から「7 8 M」に変更した。	76/131
31	2D-VS-203、204 2 A、B 安全補機室補助建屋側排気ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「3 9 M」から「5 2 M」に変更した。	76/131
32	2D-VS-301A、B 2 A、B 安全補機室給気ユニット入口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「3 9 M」から「5 2 M」に変更した。	77/131
33	2D-VS-304A、B 2 A、B 安全補機室給気ファン入口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「3 9 M」から「5 2 M」に変更した。	77/131

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ	
34	2D-VS-305A、B 2 A、B 安全補機室給気ファン出口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「39M」から「52M」に変更した。	77/131	
35	2D-VS-306A、B 2 A、B 安全補機室排気フィルタユニット入口ダンパ		77/131	
36	2F-VS-U1088F 2号 安全補機室排気フィルタユニット入口第1防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	77/131	
37	2F-VS-U1091F 2号 安全補機室排気フィルタユニット入口第2防火ダンパ		77/131	
38	2F-VS-U1092F 2号 安全補機室排気フィルタユニット出口第1防火ダンパ		77/131	
39	2F-VS-U1094F 2号 安全補機室排気フィルタユニット出口第2防火ダンパ		77/131	
40	2F-VS-U1100F 2 B 安全補機室排気ファン入口防火ダンパ		77/131	
41	2F-VS-U1106F 2 A 安全補機室排気ファン入口防火ダンパ		77/131	
42	2F-VS-U1116F 2 B 安全補機室排気ファン出口防火ダンパ		77/131	
43	2F-VS-U1123F 2 A 安全補機室排気ファン出口防火ダンパ		77/131	
44	2 A、B 安全補機開閉器室空調ファン		過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更した。	77/131
45	2 A、B 安全補機開閉器室空調ファン用電動機			77/131
46	2 A、B 安全補機開閉器室空調ユニット	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「26M」から「39M」に変更した。	77/131	
47	2 A、B 中央制御室空調ユニット		79/131	
48	2 A、B 中央制御室非常用循環ファン	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「65M」から「78M」に変更した。	80/131	
49	2 A、B 中央制御室非常用循環ファン用電動機		80/131	
50	2F-VS-N71F 2号 中央制御室非常用循環フィルタユニット入口第1防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	80/131	
51	2F-VS-N76F 2号 中央制御室非常用循環フィルタユニット入口第2防火ダンパ		80/131	
52	2F-VS-N77F 2号 中央制御室非常用循環フィルタユニット出口防火ダンパ		80/131	
53	2F-VS-N99F 2 B 中央制御室非常用循環ファン出口防火ダンパ		80/131	

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
54	2F-VS-N113F 2 A 中央制御室非常用循環ファン出口防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	80/131
55	2 A、B 制御用空気圧縮機室給気ファン	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更した。	82/131
56	2 A、B 制御用空気圧縮機室給気ファン用電動機		82/131
57	2 A、B 制御用空気圧縮機室排気ファン		82/131
58	2 A、B 制御用空気圧縮機室排気ファン用電動機		82/131
59	2D-VS-431A、B 2 A、B 制御用空気圧縮機室給気ファン入口ダンパ		82/131
60	2D-VS-432A、B 2 A、B 制御用空気圧縮機室給気ファン出口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「39M」から「52M」に変更した。	82, 83/131
61	2D-VS-433A、B 2 A、B 制御用空気圧縮機室排気ファン入口ダンパ		83/131
62	2D-VS-434A、B 2 A、B 制御用空気圧縮機室排気ファン出口ダンパ		83/131
63	原子炉格納施設 (圧力低減設備その他の安全設備) 原子炉格納容器スプレイ系 格納容器スプレイポンプ 2台	2020年4月1日の「実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則」の改正で第五十五条第1項二号及び第五十六条第1項三号が削除され、「運転中主要機器機能検査」については、法令要求でなくなることから項目を削除した。	86/131
64	2 A、B 格納容器スプレイポンプ用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「78M」から「91M」に変更した。	87/131
65	2 C、D 格納容器再循環ユニット	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	94/131
66	2 A、B アンユラス空気浄化ファン	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「65M」から「78M」に変更した。	95/131
67	2 A、B アンユラス空気浄化ファン用電動機		95/131
68	2D-VS-307A、B 2 A、B 安全補機室排気ファン入口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「39M」から「52M」に変更した。	97/131
69	2D-VS-308A、B 2 A、B 安全補機室排気ファン出口ダンパ		97/131
70	原子炉施設 (その他設備) クラス1機器(供用期間中検査対象) 1式	日本機械学会「発電用原子力設備規格 維持規格(2008年度版)」に「クラス1機器の容器、管、ポンプ及び弁については第4回目以降の検査間隔は、前回の検査間隔終了後7年間とする。」とあり、次回(第24回)定期検査より第4検査間隔となることから点検計画に反映した。	97/131
71	Ni 基合金溶接部 1式	日本機械学会「発電用原子力設備規格維持規格(2008年度版)」に「クラス1機器の容器、管、ポンプ及び弁については第4回目以降の検査間隔は、前回の検査間隔終了後7年間とする。」とあり、次回(第24回)定期検査より第4検査間隔となることから点検計画に反映した。 なお、ベアメタル検査(原子炉容器底部の表面)については、「実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈」により検査間隔(7年間)の半分の期間(3.5年間)とし、点検計画に反映した	97/131

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
72	蒸気タービン(蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び貯水設備並びに給水処理設備) A～E 復水脱塩装置脱塩塔	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	108/131
73	2A～D 湿水分離加熱器第1段ドレンタンク	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「26M」から「39M」に変更した。	109/131
74	2A～D 湿水分離加熱器第2段ドレンタンク	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	110/131
75	2A、B 湿水分離器ドレンタンク		110/131
76	2A～C 低圧給水加熱器ドレンタンク	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、開放点検頻度を「26M」から「39M」に変更した。	110/131
77	2V-BS-731A、B、C 2A～C 低圧第4給水加熱器2A(B、C)逃し弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「39M」から「52M」、機能・性能試験頻度を「3C」から「4C」に変更した。	111/131
78	2V-BS-732A、B 2A、B 高圧第6給水加熱器2A(B)逃し弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「26M」から「39M」、機能・性能試験頻度を「2C」から「3C」に変更した。	111/131
79	2V-CW-219、220、221 A～C 復水ポンプ入りリリーフ弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「39M」から「52M」、機能・性能試験頻度を「3C」から「4C」に変更した。	112/131
80	2V-FW-012、013 A、B 高圧第6ヒータ入りリリーフ弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「26M」から「39M」、機能・性能試験頻度を「2C」から「3C」に変更した。	112/131
81	2V-FW-121 給水ポンプバイパス管リリーフ弁		112/131
82	2-HCV-3715、3725、3735 2号 T/D AFWP 出口A(B、C)流量制御弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	113、114/131
83	その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備) 2A、B シリンダ冷却水ポンプ(機付)	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更した。	118/131
84	2A、B 燃料油供給ポンプ(機付)		119/131
85	2A、B 燃料油移送ポンプ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「65M」から「78M」に変更した。	119/131
86	2A、B 燃料油移送ポンプ用電動機		119/131
87	2A、B 潤滑油冷却器	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、非破壊試験頻度を「13M」から「26M」に変更した。	119/131
88	2A、B 清水冷却器		119/131
89	2A、B 燃料弁冷却水冷却器		119/131
90	2A、B 空気圧縮機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、分解点検頻度を「26M」から「39M」に変更した。	121/131

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
91	その他発電用原子炉の附属施設 (常用電源設備) (発電機、変圧器 他) 発電機保護継電装置 主変圧器保護継電装置 所内変圧器保護継電装置 予備変圧器(1,2号機共用)保護継電装置	アナログ型保護継電器からデジタル型保護継電器に更新したことから、当時工務部(現九州電力送配電株式会社)の「発電機保全要則」及び製造メーカーの推奨に基づき、特性試験の点検頻度を「26M」から「6C」に変更した。	123/131
92	2C1、2C2、2D1、2D2 原子炉コントロールセンタ母線(限流リアクトル含む)	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、普通点検頻度を「65M」から「78M」に変更した。	125/131
93	火災防護設備 (その他設備) 2F-VS-U1031F 2A 充てん/高圧注入ポンプ室出口排気第1防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更した。	126/131
94	2F-VS-U1036F 2A 充てん/高圧注入ポンプ室出口排気第2防火ダンパ		126/131
95	2F-VS-U1038F、U1047F 2B、C 充てん/高圧注入ポンプ室出口排気防火ダンパ		126/131
96	2F-VS-U1055F 2号 ほう酸注入タンク室出口防火ダンパ		126/131
97	2F-VS-U1002F 2号 安全補機室排気系第1防火ダンパ		126/131
98	2F-VS-U1005F 2号 安全補機室排気系第2防火ダンパ		126/131
99	2F-VS-U1017F、U1020F 2A、B C/Vスプレー及び余熱除去冷却器室出口排気防火ダンパ		126/131
100	2F-VS-U91-1F 2号 安全補機室排気系第3防火ダンパ		126/131

2. 点検計画 重大事故等対処設備

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
1	原子炉施設(その他設備) 重大事故等クラス2機器(供用期間中検査対象) 1式	日本機械学会「発電用原子力設備規格 維持規格(2008年度版)」に「クラス1機器の容器、管、ポンプ及び弁については第4回目以降の検査間隔は、前回の検査間隔終了後7年間とする。」とあり、クラス1機器供用期間中検査の対象範囲との重複箇所について、次回(第24回)定期検査より第4検査間隔となることから点検計画に反映した。	6/7

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全部重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術	
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (燃料取替用水設備)	2V-SFT-101 2号-使用済燃料ピット水タンクバスキュラムリリーフ弁	分解点検	低	10Y	SN2-88 1次系真空破換弁検査	プラント運転中	
	2V-SFT-102 2号-使用済燃料ピット水タンクバスキュラムリリーフ弁	分解点検	低	10Y	SN2-88 1次系真空破換弁検査	プラント運転中	
	2A 燃料取替用水ポンプ		簡易点検 (油入替他)	高	2Y	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	プラント運転中 (振動診断：町替毎)
			分解点検		4Y		
			機能・性能試験		4F		
			簡易点検		1C		
	2A 燃料取替用水ポンプ用電動機		分解点検	高	2Y	SN2-88 1次系真空破換弁検査	プラント運転中 (振動診断：町替毎)
			簡易点検 (油入替他)		2Y		
	2B 燃料取替用水ポンプ		分解点検	高	4Y	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	プラント運転中 (振動診断：町替毎)
			機能・性能試験		4F		
2B 燃料取替用水ポンプ用電動機		簡易点検	高	1C	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	プラント運転中 (振動診断：町替毎)	
		分解点検		2Y			
2号 燃料取替用水タンク基礎 1式 (土木建築設備)		外観点検	高	1C	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	プラント運転中 (振動診断：町替毎)	
		開検点検		130M			
2号 燃料取替用水タンク加熱器		開検点検	低	130M	SN2-88 1次系真空破換弁検査		
		分解点検		130M			
原子炉冷却系統施設 (一次冷却材の循環設備)	2V-RF-016 2号-RWSJ加熱器がし弁	漏えい試験	低	10C	SN2-88 1次系安全弁検査		
	機能・性能試験	10C					
	2RFT1-A 2A 燃料取替用水タンクバスキュラムリリーフ弁		分解点検	低	130M	SN2-88 1次系真空破換弁検査	
			分解点検		130M		
	2RFT1-B 2B 燃料取替用水タンクバスキュラムリリーフ弁		分解点検	低	130M	SN2-88 1次系真空破換弁検査	
			分解点検		130M		
	2RFT1-C 2C 燃料取替用水タンクバスキュラムリリーフ弁		分解点検	低	130M	SN2-88 1次系真空破換弁検査	
			開検点検 (2次側管板水洗含む)		13M		
	2A 蒸気発生器本体		開検点検 (2次側管板水洗含む)	高	13M	SN2-6 蒸気発生器伝熱管体検査	
			開検点検 (2次側管板水洗含む)		13M		
2B 蒸気発生器本体		開検点検 (2次側管板水洗含む)	高	13M	SN2-6 蒸気発生器伝熱管体検査		
		非破壊試験		20M			
2A 蒸気発生器伝熱管 3,386本		非破壊試験	高	20M	SN2-6 蒸気発生器伝熱管体検査		
		非破壊試験		20M			
2B 蒸気発生器伝熱管 3,386本		非破壊試験	高	20M	SN2-6 蒸気発生器伝熱管体検査		
		非破壊試験		20M			
2C 蒸気発生器伝熱管 3,386本		非破壊試験	高	20M	SN2-6 蒸気発生器伝熱管体検査		
		非破壊試験		20M			
2A 1次冷却材ポンプ		分解点検	高	100M	SN2-93 1次冷却材ポンプ機能検査	一部プラント運転中 一部定格起動後	
		機能・性能試験		1C			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 A 1次冷却材ポンプ用電動機		簡易点検(油入替他)	低	13M		
		分解点検		39M		
		非破壊試験		39M		
2 B 1次冷却材ポンプ		分解点検	高	104M	SN2-93 1次冷却材ポンプ機能検査	一部プラント運転中
		機能・性能試験		1C		一部定検起動後
2 B 1次冷却材ポンプ用電動機		簡易点検(油入替他)	低	13M		
		分解点検		39M		
		非破壊試験		39M		
2 C 1次冷却材ポンプ		分解点検	高	104M	SN2-93 1次冷却材ポンプ機能検査	一部プラント運転中
		機能・性能試験		1C		一部定検起動後
2 C 1次冷却材ポンプ用電動機		簡易点検(油入替他)	低	13M		
		分解点検		39M		
		非破壊試験		39M		
2 A 1次冷却材ポンプメカニカルシール		分解点検	高	26M	SN2-91 1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	
2 B 1次冷却材ポンプメカニカルシール		分解点検	高	26M	SN2-91 1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	
2 C 1次冷却材ポンプメカニカルシール		分解点検	高	26M	SN2-91 1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	
加圧器本体		開放点検	高	13M		
炉内計装用シンプルチューブ 50本		非破壊試験	高	52M	SN2-110 炉内計装用シンプルチューブ体積検査	
2V-RC-055 2号 加圧器A安全弁		分解点検	高	13M	SN2-10 加圧器安全弁分解検査	
		漏えい試験		1C	SN2-9 加圧器安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	SN2-8 加圧器安全弁機能検査	
2V-RC-056 2号 加圧器B安全弁		分解点検	高	13M	SN2-10 加圧器安全弁分解検査	
		漏えい試験		1C	SN2-9 加圧器安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	SN2-8 加圧器安全弁機能検査	
2V-RC-057 2号 加圧器C安全弁		分解点検	高	13M	SN2-10 加圧器安全弁分解検査	
		漏えい試験		1C	SN2-9 加圧器安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	SN2-8 加圧器安全弁機能検査	
2-PCV-454C 2号 加圧器B逃がし弁		駆動部点検	高	52M		
		分解点検		13M	SN2-13 加圧器逃がし弁分解検査	
		漏えい試験		1C	SN2-12 加圧器逃がし弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	SN2-11 加圧器逃がし弁機能検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	2-PCV-455 2号 加圧器A逃がし弁	駆動部点検	高	52M			
		分解点検		13M	SN2-13 加圧器逃がし弁分解検査		
		漏えい試験		1C	SN2-12 加圧器逃がし弁漏えい検査		
		機能・性能試験		1C	SN2-11 加圧器逃がし弁機能検査		
	2V-RC-054A 2号 加圧器A逃がし弁	簡易点検 (グランドボックリ取替)	高	65M			
		駆動部点検		130M			
		分解点検		130M			
		機能・性能試験		1C	SN2-14 加圧器逃がし弁元弁機能検査		
		電動機分解点検		130M			
	2V-RC-054B 2号 加圧器B逃がし弁	簡易点検 (グランドボックリ取替)	高	65M			
		駆動部点検		130M			
		分解点検		130M			
		機能・性能試験		1C	SN2-14 加圧器逃がし弁元弁機能検査		
		電動機分解点検		130M			
	2-PCV-454A 2号 加圧器Aスブレイ弁	簡易点検 (グランドボックリ取替)	高	13M			
		駆動部点検		52M			
		分解点検		26M	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		2C			
	2-PCV-454B 2号 加圧器Bスブレイ弁	簡易点検 (グランドボックリ取替)	高	13M			
		駆動部点検		52M			
分解点検		26M		SN2-85 1次系弁検査			
機能・性能試験		2C					
2V-RC-077 2号 P R T ガス分析ライン隔離弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	65M				
	分解点検		130M				
2V-RC-078 2号 P R T ガス分析ライン隔離弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M				
	分解点検		130M				
2V-RC-084 2号 加圧器逃がしタンク窒素隔離弁	駆動部点検	高	130M				
	分解点検		130M				
2V-RC-095 2号 加圧器逃がしタンク補給水隔離弁	駆動部点検	高	130M				
	分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査			
	機能・性能試験		10C				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-RC-088 2号 加圧器逃がしタンク空塞逆止弁	分解点検	低	130M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	加圧器ヒータ 1式	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C		
	2V-BD-001A 2 A S/Gブローダウン第1隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	52M		
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C		
	2V-BD-001B 2 B S/Gブローダウン第1隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	52M		
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C		
	2V-BD-001C 2 C S/Gブローダウン第1隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	52M		
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C		
	2V-BD-016A 2 A S/Gサンプル隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C		
	2V-BD-016B 2 B S/Gサンプル隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C		
	2V-BD-016C 2 C S/Gサンプル隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C		
2V-BD-033 2号 S/Gブローダウン放射線計出口逃がし弁	取替	低	130M			
	漏えい試験		10C	SN2-86 1次系安全弁検査		
	機能・性能試験		10C			
2V-BD-045 2号 S/Gブローダウンタンク廃棄物処理系入口逆止弁	分解点検	低	130M	SN2-87 1次系逆止弁検査		
2V-BD-003A 2 A S/Gブローダウン第2隔離弁	駆動部点検	高	65M			
	分解点検		130M			
2V-BD-003B 2 B S/Gブローダウン第2隔離弁	駆動部点検	高	65M			
	分解点検		130M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	2V-BD-003C 2 C S/Gブローダウン第2隔離弁	駆動部点検	高	65M			
		分解点検		130M			
原子炉冷却系統施設 (主蒸気・主給水設備)	2-PCY-3610 2 A 主蒸気逃がし弁	駆動部点検	高	82M			
		分解点検		13M	SN2-85 1次系弁検査		
		漏えい試験		1C	SN2-28 主蒸気逃がし弁漏えい検査		
		機能・性能試験		1C	SN2-27 主蒸気逃がし弁機能検査 SN2-206 最終ヒート交換熱輸送設備作動検査		
	2-PCY-3620 2 B 主蒸気逃がし弁	駆動部点検	高	82M			
		分解点検		13M	SN2-85 1次系弁検査		
		漏えい試験		1C	SN2-28 主蒸気逃がし弁漏えい検査		
		機能・性能試験		1C	SN2-27 主蒸気逃がし弁機能検査 SN2-206 最終ヒート交換熱輸送設備作動検査		
	2-PCY-3630 2 C 主蒸気逃がし弁	駆動部点検	高	82M			
		分解点検		13M	SN2-85 1次系弁検査		
		漏えい試験		1C	SN2-28 主蒸気逃がし弁漏えい検査		
		機能・性能試験		1C	SN2-27 主蒸気逃がし弁機能検査 SN2-206 最終ヒート交換熱輸送設備作動検査		
	2-HCY-3615 2 A 主蒸気隔離弁バイパス弁(外隔離弁)	簡易点検(グランドパッチ取替)	高	26M			
		駆動部点検		82M			
		分解点検		82M	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		4C			
	2-HCY-3625 2 B 主蒸気隔離弁バイパス弁(外隔離弁)	簡易点検(グランドパッチ取替)	高	26M			
		駆動部点検		82M			
		分解点検		82M	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		4C			
	2-HCY-3635 2 C 主蒸気隔離弁バイパス弁(外隔離弁)	簡易点検(グランドパッチ取替)	高	26M			
		駆動部点検		82M			
		分解点検		82M	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		4C			
2V-MS-823A 2 A 主蒸気逃がし弁元弁	簡易点検(グランドパッチ取替)	高	65M				
	駆動部点検		130M				
	分解点検		130M	SN2-85 1次系弁検査			
	機能・性能試験		10C				
	電動機分解点検		130M				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-MS-620B 2 B T/D AFWP 蒸気入口弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-MS-576A 2号 T/D AFWP A蒸気元弁	簡易点検 (パッドパッキン取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-MS-576B 2号 T/D AFWP B蒸気元弁	簡易点検 (パッドパッキン取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-MS-583A 2 A 主蒸気サンプル弁 (外隔離弁)	簡易点検 (パッドパッキン取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		65M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2V-MS-583B 2 B 主蒸気サンプル弁 (外隔離弁)	簡易点検 (パッドパッキン取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		65M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2V-MS-583C 2 C 主蒸気サンプル弁 (外隔離弁)	簡易点検 (パッドパッキン取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		65M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-FW-520C 2 C 主給水隔離弁(外隔離弁)	簡易点検(メトリドバック取替)	高	39M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
	2-FCV-460 2 A 主給水制御弁	駆動部点検	高	26M		
		分解点検		13M		
	2-FCV-470 2 B 主給水制御弁	駆動部点検	高	26M		
		分解点検		13M		
	2-FCV-480 2 C 主給水制御弁	駆動部点検	高	26M		
		分解点検		13M		
	2-FCV-461 2 A 主給水バイパス制御弁	駆動部点検	高	65M		
		分解点検		82M		
	2-FCV-471 2 B 主給水バイパス制御弁	駆動部点検	高	65M		
		分解点検		82M		
2-FCV-481 2 C 主給水バイパス制御弁	駆動部点検	高	65M			
	分解点検		82M			
原子炉冷却系統施設 (余熱除去設備)	2 A 余熱除去冷却器	開放点検	高	130M		
	2 B 余熱除去冷却器	開放点検	高	130M		
	2 A 余熱除去ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	SN2-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN2-203その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		82M		
	2 A 余熱除去ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		65M		
	2 B 余熱除去ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	SN2-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN2-203その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		82M		
	2 B 余熱除去ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		65M		
	2V-RH-021A 2 A RHR S-CH/SI ポンプ連絡弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	2V-RH-005A 2 A RHR S 入口逆がし弁	分解点検	高	130M	SN2-86 1次系安全弁検査		
		漏えい試験		10C			
		機能・性能試験		10C			
	2V-RH-005B 2 B RHR S 入口逆がし弁	分解点検	高	130M	SN2-86 1次系安全弁検査		
		漏えい試験		10C			
		機能・性能試験		10C			
	2V-RH-025A 2 A RHR S 低温側入口配管逆がし弁	分解点検	高	130M	SN2-86 1次系安全弁検査		
		漏えい試験		10C			
		機能・性能試験		10C			
	2V-RH-025B 2 B RHR S 低温側入口配管逆がし弁	分解点検	高	130M	SN2-86 1次系安全弁検査		
		漏えい試験		10C			
		機能・性能試験		10C			
	2V-RH-010A 2 A RHR ボンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M			
	2V-RH-010B 2 B RHR ボンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M			
	2V-RH-033A 2 A RHR ボンプ入口弁	駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M			
		機能・性能試験		10C			
	2V-RH-033B 2 B RHR ボンプ入口弁	駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M			
		機能・性能試験		10C			
	2V-RH-036 AM用代替循環ライン逆止弁	分解点検	高	130M			
	原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備)	高圧及び低圧注入系 充てん/高圧注入ポンプ: 3台 余熱除去ポンプ: 2台 モータ切替弁: 38個 蓄圧注入系 蓄圧タンク: 3基	機能・性能試験	高	1C	SN2-16 非常用炉心冷却系機能検査	
			高圧及び低圧注入系 充てん/高圧注入ポンプ: 3台 余熱除去ポンプ: 2台	高	6ヶ月	SN2-106 運転中主要機器機能検査	ボンプ運転中
	2 A 充てん/高圧注入ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	SN2-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN2-203その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)	
分解点検		39M					
2 A 充てん/高圧注入ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断: 1ヶ月)		
	分解点検		52M				
2 B 充てん/高圧注入ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	SN2-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN2-203その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)		
	分解点検		39M				
2 B 充てん/高圧注入ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断: 1ヶ月)		
	分解点検		52M				
2 C 充てん/高圧注入ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	SN2-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN2-203その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)		
	分解点検		39M				
2 C 充てん/高圧注入ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断: 1ヶ月)		
	分解点検		52M				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2号 蓄圧タンク充てんポンプ		簡易点検(油入替他)	低	39M		
		分解点検		75M		
2号 蓄圧タンク充てんポンプ用電動機		分解点検	低	75M		
ほう酸注入タンク		開放点検	高	130M		
2 A 蓄圧タンク		開放点検	高	65M		
2 B 蓄圧タンク		開放点検	高	65M		
2 C 蓄圧タンク		開放点検	高	65M		
2 A 格納容器再循環サンブ		外観点検	高	1C		
2 B 格納容器再循環サンブ		外観点検	高	1C		
2 A 格納容器再循環サンブスクリーン		外観点検	高	1C		
2 B 格納容器再循環サンブスクリーン		外観点検	高	1C		
2V-S1-023A 2号 ほう酸注入タンク A入口弁		駆動部点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
2V-S1-023B 2号 ほう酸注入タンク B入口弁		駆動部点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
2V-S1-042A 2号 ほう酸注入タンク A出口弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
2V-S1-042B 2号 ほう酸注入タンク B出口弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
2V-S1-082 2号 高温側高圧補助注入弁(ほう酸注入タンク側)		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		65M		
		電動機分解点検		130M		
2V-S1-094 2号 低温側高圧補助注入弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		65M		
		電動機分解点検		130M		
2V-S1-101 2号 高温側高圧補助注入弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		65M		
		電動機分解点検		130M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-SI-140B 2 B 蓄圧タンク充てん弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	2V-SI-140C 2 C 蓄圧タンク充てん弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	2V-SI-170A 2 A 蓄圧タンクN2供給弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	2V-SI-170B 2 B 蓄圧タンクN2供給弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	2V-SI-170C 2 C 蓄圧タンクN2供給弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	2V-SI-192A 2 A RHR供給ライン逆止弁	分解点検	高	130M		
	2V-SI-192B 2 B RHR供給ライン逆止弁	分解点検	高	130M		
	2V-SI-196A 2 A RHR S-C/V再循環ライン逆止弁	分解点検	高	130M		
	2V-SI-196B 2 B RHR S-C/V再循環ライン逆止弁	分解点検	高	130M		
2V-SI-199A 2 A 低温側低圧注入ライン逆止弁	分解点検	高	130M			
2V-SI-199B 2 B 低温側低圧注入ライン逆止弁	分解点検	高	130M			
2号 燃料取替用水タンク	開放点検	高	130M			
原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備)	化学体積制御系	機能・性能試験	高	1C	SN2-138 化学体積制御系機能検査	
	体積制御タンク	開放点検	高	130M		
	2号 1次系薬品タンク	外観点検	低	1C		
	非再生冷却器	開放点検	高	130M		
	余剰抽出冷却器	開放点検	高	130M		
	再生熱交換器	外観点検	高	1C		
	封水冷却器	開放点検	高	130M		
	冷却材フィルタ	開放点検	高	26M		
	2 A 封水注入フィルタ	開放点検	高	36M		
	2 B 封水注入フィルタ	開放点検	高	36M		
	封水フィルタ	開放点検	高	26M		
	2 A 冷却材混床式脱塩塔	外観点検	高	1C		
	2 B 冷却材混床式脱塩塔	外観点検	高	1C		
	冷却材陽イオン脱塩塔	外観点検	高	1C		
	2 A ほう酸除去脱塩塔	外観点検	高	1C		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CS-161C 2 C CH/S I ポンプミニマムフロー隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CS-162 2号 CH/S I ポンプミニマムフロー元弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CS-165A 2 A, 2 B CH/S I ポンプ出口ヘッド第1弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CS-165B 2 B, 2 C CH/S I ポンプ出口ヘッド第1弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CS-166A 2 A, 2 B CH/S I ポンプ出口ヘッド第2弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CS-166B 2 B, 2 C CH/S I ポンプ出口ヘッド第2弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-CS-213 2号 充てん流量調節補助弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
	2V-CS-218 2号 充てんライン第1隔離弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 D 原子炉補機冷却水ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:切替無)
		分解点検		62M		
		機能・性能試験		4C		
	2 D 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断:切替無)
		普通点検		39M		
		分解点検		76M		
	2 A 原子炉補機冷却水冷却器	簡易点検(防食亜鉛板取替他)	高	13M	SN2-92 1次系熱交換器検査	
		開放点検		26M		
		非破壊試験		65M		
	2 B 原子炉補機冷却水冷却器	簡易点検(防食亜鉛板取替他)	高	13M	SN2-92 1次系熱交換器検査	
		開放点検		26M		
		非破壊試験		65M		
	2 C 原子炉補機冷却水冷却器	簡易点検(防食亜鉛板取替他)	高	13M	SN2-92 1次系熱交換器検査	
		開放点検		26M		
		非破壊試験		65M		
	2 D 原子炉補機冷却水冷却器	簡易点検(防食亜鉛板取替他)	高	13M	SN2-92 1次系熱交換器検査	
		開放点検		26M		
		非破壊試験		65M		
	2号 原子炉補機冷却水サージタンク	開放点検	高	65M		
	2CCT1-V-3 2号 原子炉補機冷却水サージタンクバキュームリリーフ弁	取替	低	130M	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	
	2V-CC-192A 2 A 2 B C/V再循環ユニット冷却水入口弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
分解点検		130M				
機能・性能試験		10C				
電動機分解点検		130M				
2V-CC-192B 2 C 2 D C/V再循環ユニット冷却水入口弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			
	電動機分解点検		130M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-PM-558 2号 1次系純水タンクバイパス補給水逆止弁	分解点検	低	10Y	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	2V-DW-508 2号 A/B内2次系純水切替逆止弁	分解点検	低	10Y	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
計測制御系統施設 (制御用空気設備)	1. 制御用空気圧縮機 2台 2. 所内用バックアップ弁 1台 3. IASヘッダ連絡管ヘッダ隔離弁 2台 4. IAS格納容器隔離弁 2台	機能・性能試験	高	1C	SN2-32 制御用空気圧縮系機能検査	
	2 A 制御用空気圧縮機	簡易点検(油入替他) 分解点検	高	13M 26M		(振動診断:切替毎)
	2 A 制御用空気圧縮機用電動機	簡易点検 分解点検	高	1C 36M		(振動診断:切替毎)
	2 B 制御用空気圧縮機	簡易点検(油入替他) 分解点検	高	13M 26M		(振動診断:切替毎)
	2 B 制御用空気圧縮機用電動機	簡易点検 分解点検	高	1C 36M		(振動診断:切替毎)
	2 A 制御用空気圧縮機アフタークーラ	開放点検	高	52M		
	2 B 制御用空気圧縮機アフタークーラ	開放点検	高	52M		
	2 A 制御用空気圧縮機インタークーラ	開放点検	高	26M		
	2 B 制御用空気圧縮機インタークーラ	開放点検	高	26M		
	2 A 制御用空気だめ	開放点検	高	91M		
	2 B 制御用空気だめ	開放点検	高	91M		
	2 A 1 制御用空気除湿装置吸着塔	開放点検	高	36M		
	2 A 2 制御用空気除湿装置吸着塔	開放点検	高	36M		
	2 B 1 制御用空気除湿装置吸着塔	開放点検	高	36M		
	2 B 2 制御用空気除湿装置吸着塔	開放点検	高	36M		
	2 A 制御用空気除湿装置送風機	簡易点検(油入替他) 分解点検	高	13M 52M		
	2 A 制御用空気除湿装置送風機用電動機	分解点検	高	52M		
	2 B 制御用空気除湿装置送風機	簡易点検(油入替他) 分解点検	高	13M 52M		
	2 B 制御用空気除湿装置送風機用電動機	分解点検	高	52M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	1. 原子炉保護系ロジック回路 3・4回路 (原子炉トリップに係るもの) 2. 安全防護系ロジック回路 2・8回路	機能・性能試験	高	1C	SN2-33 安全保護系機能検査	
	1. 保安規定に定める原子炉トリップ、工学的 安全施設の始動、原子炉格納容器隔離等を行 うためのすべての伝送器、設定器及び保 護継電器 (1) 1次冷却材等計測装置 伝送器 6・2個 設定器(保護継電器含む) 1・7・2個 (2) 核計装装置 設定器 2・0個 2. 重要な指示計器 (1) 1次冷却材等計測装置 中央制御室指示計 1・6個 現場指示計 9個 (2) 核計装装置 中央制御室指示計 8個	特性試験	高	13M	SN2-34 安全保護系設定値確認検査	
	1. パーミッシュロジック回路 5回路 (原子炉保護系ロジック関連) 2. パーミッシュロジック回路 3回路 (安全防護系ロジック関連)	機能・性能試験	高	1C	SN2-111 安全保護系機能検査(パーミッシュロジック検査)	
	事故時監視計器 指示計 4・8個	特性試験	高	13M	SN2-35 プラント状態監視設備機能検査	
	事故時試料採取設備 格納容器雰囲気試料採取設備	機能・性能試験	低	1C		
	2V-SS-648A 自動遠隔試料採取装置2 A入口元弁	駆動部点検 分解点検	高	130M 130M		
	2V-SS-648B 自動遠隔試料採取装置2 B入口元弁	駆動部点検 分解点検	高	130M 130M		
	1. 制御棒制御系 2. 加圧器水位制御系 3. 加圧器圧力制御系 4. 蒸気発生器水位制御系	機能・性能試験	高	1C	SN2-72 計測制御系機能検査	一部点検起動後
	1次系及び2次系計測制御装置	特性試験	高	13M	SN2-73 計測制御系監視機能検査	一部プラント運転中
	原子炉、タービンおよび発電機相互の停止インターロック機構	機能・性能試験	高	1C	SN2-113 総合インターロック検査	
	炉外核計測装置 1. 中性子領域計測装置 2台 2. 中間領域計測装置 2台 3. 出力領域計測装置 4台	特性試験	高	13M	SN2-106 核計装設備検査	一部点検起動後
	炉内核計測装置 1式	機能・性能試験	低	1C	SN2-106 核計装設備検査	
	原子炉安全保護盤 (中央盤・デマルデプレッサ含む) 1式	機能・性能試験	高	1C		
	原子炉保護系計器ラック 1式	特性試験	高	13M		
	安全保護系補助リレーラック 1式	外観点検	高	1C		
	原子炉制御系計器ラック 1式	特性試験	高	13M		
	安全保護系シーケンスキャビネット 1式	機能・性能試験	高	1C		
	1次系補助リレーラック 1式	外観点検	高	1C		
	換気系補助リレーラック 1式	外観点検	高	1C		
	放射線監視盤 1式	特性試験	高	13M		
	制御用空気圧縮機盤 1式	特性試験	高	13M		
	制御用空気除湿装置盤 1式	特性試験	高	13M		
	計装用電源装置(後備電源装置、自動切替器盤、分電盤含む) 1式	機能・性能試験	高	1C		
	ディーゼル発電機盤 1式	特性試験	高	13M		
	中央制御室外原子炉停止盤 1式	機能・性能試験	高	1C		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
2-PCV-1174A 2 F ガス減衰タンク圧力調節弁		駆動部点検	高	10Y		プラント運転中	
		分解点検		10Y			
2-PCV-1174B 2 F ガス減衰タンクサンプリング弁		駆動部点検	高	10Y		プラント運転中	
		分解点検		10Y			
2-PCV-1175A 2 G ガス減衰タンク圧力調節弁		駆動部点検	高	10Y		プラント運転中	
		分解点検		10Y			
2-PCV-1175B 2 G ガス減衰タンクサンプリング弁		駆動部点検	高	10Y		プラント運転中	
		分解点検		10Y			
2-PCV-1176A 2 H ガス減衰タンク圧力調節弁		駆動部点検	高	10Y		プラント運転中	
		分解点検		10Y			
2-PCV-1176B 2 H ガス減衰タンクサンプリング弁		駆動部点検	高	10Y		プラント運転中	
		分解点検		10Y			
2 A ガス圧縮機		簡易点検(油入替他)	低	13M			
		分解点検		52M			
2 A ガス圧縮機用駆動機		分解点検	低	75M			
2 B ガス圧縮機		簡易点検(油入替他)	低	13M			
		分解点検		52M			
2 B ガス圧縮機用駆動機		分解点検	低	75M			
2 A ガス圧縮装置封水循環ポンプ		分解点検	低	52M			
2 B ガス圧縮装置封水循環ポンプ		分解点検	低	52M			
2 A ガス圧縮装置気水分離器		開放点検	低	13M			
2 B ガス圧縮装置気水分離器		開放点検	低	13M			
2 A ガス圧縮装置封水冷却器		開放点検	低	75M			
2 B ガス圧縮装置封水冷却器		開放点検	低	75M			
2V-GC-007A 2 A ガス圧縮装置気水分離器安全弁		分解点検	低	130M			
		漏えい試験		10C			SN2-86 1次系安全弁検査
		機能・性能試験		10C			
2V-GC-007B 2 B ガス圧縮装置気水分離器安全弁		分解点検	低	130M			
		漏えい試験		10C			SN2-86 1次系安全弁検査
		機能・性能試験		10C			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-WG-040 2号 ガス圧縮装置窒素バージ逆止弁	分解点検	低	130M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2 A 格納容器サンプポンプ	分解点検	低	39M	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		3C		
	2 A 格納容器サンプポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
	2 B 格納容器サンプポンプ	分解点検	低	39M	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		3C		
	2 B 格納容器サンプポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
	2 A 補助連量サンプポンプ	分解点検	低	76M	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		6C		
	2 A 補助連量サンプポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		32M		
		機能・性能試験		4C		
	2 B 補助連量サンプポンプ	分解点検	低	76M	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		6C		
	2 B 補助連量サンプポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		32M		
機能・性能試験		4C				
2 A 補助連量機器ドレンタンクポンプ	分解点検	低	91M	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査		
	機能・性能試験		7C			
2 A 補助連量機器ドレンタンクポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査		
	分解点検		32M			
	機能・性能試験		4C			
2 B 補助連量機器ドレンタンクポンプ	分解点検	低	91M	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査		
	機能・性能試験		7C			
2 B 補助連量機器ドレンタンクポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査		
	分解点検		32M			
	機能・性能試験		4C			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 A 格納容器冷却材ドレンポンプ		簡易点検(油入替他)	低	13M	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		75M		
		機能・性能試験		6C		
2 A 格納容器冷却材ドレンポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		32M		
		機能・性能試験		4C		
2 B 格納容器冷却材ドレンポンプ		簡易点検(油入替他)	低	13M	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		75M		
		機能・性能試験		6C		
2 B 格納容器冷却材ドレンポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		32M		
		機能・性能試験		4C		
2 A 補助建屋冷却材ドレンポンプ		簡易点検(油入替他)	低	13M	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		75M		
		機能・性能試験		6C		
2 A 補助建屋冷却材ドレンポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		32M		
		機能・性能試験		4C		
2 B 補助建屋冷却材ドレンポンプ		簡易点検(油入替他)	低	13M	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		75M		
		機能・性能試験		6C		
2 B 補助建屋冷却材ドレンポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		32M		
		機能・性能試験		4C		
2 A 燃料取扱建屋サンブポンプ		分解点検	低	10V	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		10F		
2 A 燃料取扱建屋サンブポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		4V		
		機能・性能試験		4F		
2 B 燃料取扱建屋サンブポンプ		分解点検	低	10V	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		10F		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 B 格納容器給気ファン用電動機		簡易点検	低	1C		プラント運転中
		分解点検		4Y		
2 A 格納容器排気ファン		分解点検	低	6Y		プラント運転中
2 A 格納容器排気ファン用電動機		簡易点検	低	1C		プラント運転中
		分解点検		4Y		
2 B 格納容器排気ファン		分解点検	低	6Y		プラント運転中
2 B 格納容器排気ファン用電動機		簡易点検	低	1C		プラント運転中
		分解点検		4Y		
2 A 格納容器給気ユニット		開放点検	低	4Y		プラント運転中
2 B 格納容器給気ユニット		開放点検	低	4Y		プラント運転中
2 A 格納容器排気フィルタユニット		開放点検	低	4Y		プラント運転中
		機能・性能試験		5C		
2 B 格納容器排気フィルタユニット		開放点検	低	4Y		プラント運転中
		機能・性能試験		5C		
2V-VS-053 2号 格納容器給気外側隔離弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
2V-VS-054 2号 格納容器給気内側隔離弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
2V-VS-061 2号 格納容器排気内側隔離弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
2V-VS-062 2号 格納容器排気外側隔離弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
2V-VS-071 2号 格納容器内作業用排気内側隔離弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
2V-VS-072 2号 格納容器内作業用排気外側隔離弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
2D-VS-063A 2 A 格納容器排気ファン出口ダンパ		駆動部点検	高	52M		
2D-VS-063B 2 B 格納容器排気ファン出口ダンパ		駆動部点検	高	52M		
格納容器再循環装置		機能・性能試験	低	1C	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
格納容器空気浄化装置		機能・性能試験	低	1C	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
2 A 格納容器空気浄化ファン		分解点検	低	76M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 A 格納容器空気浄化ファン用電動機		簡易点検	低	1C		
		分解点検		75M		
2 B 格納容器空気浄化ファン		分解点検	低	75M		
2 B 格納容器空気浄化ファン用電動機		簡易点検	低	1C		
		分解点検		75M		
2 A 格納容器空気浄化フィルタユニット		開放点検	低	26M		
		機能・性能試験		2C		
2 B 格納容器空気浄化フィルタユニット		開放点検	低	26M		
		機能・性能試験		2C		
原子炉キャビティ換気装置		機能・性能試験	低	1C	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
2号 キャビティ給気ファン		分解点検	低	52M		
2号 キャビティ給気ファン用電動機		簡易点検	低	1C		
		分解点検		52M		
2号 キャビティ排気ファン		分解点検	低	52M		
2号 キャビティ排気ファン用電動機		簡易点検	低	1C		
		分解点検		52M		
事故後サンプリングエリア空調系		機能・性能試験	高	1C	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
A 事故後サンプリングエリア給気ファン		分解点検	低	8Y		プラント運転中
A 事故後サンプリングエリア給気ファン用電動機		簡易点検	低	1F		プラント運転中
		分解点検		4Y		
B 事故後サンプリングエリア給気ファン		分解点検	低	8Y		プラント運転中
B 事故後サンプリングエリア給気ファン用電動機		簡易点検	低	1F		プラント運転中
		分解点検		4Y		
A 事故後サンプリングエリア排気ファン		分解点検	低	8Y		プラント運転中
A 事故後サンプリングエリア排気ファン用電動機		簡易点検	低	1F		プラント運転中
		分解点検		2Y		
B 事故後サンプリングエリア排気ファン		分解点検	低	8Y		プラント運転中
B 事故後サンプリングエリア排気ファン用電動機		簡易点検	低	1F		プラント運転中
		分解点検		2Y		
事故後サンプリングエリアよう素除去フィルタユニット		開放点検	低	26M		
		機能・性能試験		1C		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 B 補助建屋排気ファン		簡易点検(油入替他)	低	2Y		プラント運転中
		分解点検		5Y		
2 B 補助建屋排気ファン用電動機		簡易点検	低	1C		プラント運転中
		分解点検		4Y		
2 C 補助建屋排気ファン		簡易点検(油入替他)	低	2Y		プラント運転中
		分解点検		5Y		
2 C 補助建屋排気ファン用電動機		簡易点検	低	1C		プラント運転中
		分解点検		4Y		
2 A 補助建屋排気フィルタユニット		開放点検	低	4Y		プラント運転中
		機能・性能試験		5C		
2 B 補助建屋排気フィルタユニット		開放点検	低	4Y		プラント運転中
		機能・性能試験		5C		
2 A 補助建屋給気ユニット		開放点検	低	1Y		プラント運転中
2 B 補助建屋給気ユニット		開放点検	低	1Y		プラント運転中
安全補機室空調装置		機能・性能試験	高	1C	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
2 A 安全補機室給気ファン		分解点検	高	36M		
2 A 安全補機室給気ファン用電動機		簡易点検	高	1C		
		分解点検		36M		
2 B 安全補機室給気ファン		分解点検	高	36M		
2 B 安全補機室給気ファン用電動機		簡易点検	高	1C		
		分解点検		36M		
2号 安全補機室給気ユニット		開放点検	高	26M		
2 A 安全補機室排気フィルタヒータ		一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C		
2 B 安全補機室排気フィルタヒータ		一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C		
2D-VS-203 2 A 安全補機室補助建屋側排気ダンパ		駆動部点検	高	76M		
2D-VS-204 2 B 安全補機室補助建屋側排気ダンパ		駆動部点検	高	76M		
2D-VS-301A 2 A 安全補機室給気ユニット入口ダンパ		駆動部点検	高	32M		
2D-VS-301B 2 B 安全補機室給気ユニット入口ダンパ		駆動部点検	高	32M		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2D-VS-304A 2 A 安全補機室給気ファン入ロダンバ	駆動部点検	高	32回		
	2D-VS-304B 2 B 安全補機室給気ファン入ロダンバ	駆動部点検	高	32回		
	2D-VS-305A 2 A 安全補機室給気ファン出ロダンバ	駆動部点検	高	32回		
	2D-VS-305B 2 B 安全補機室給気ファン出ロダンバ	駆動部点検	高	32回		
	2D-VS-306A 2 A 安全補機室排気フィルタユニット入ロダンバ	駆動部点検	高	32回		
	2D-VS-306B 2 B 安全補機室排気フィルタユニット入ロダンバ	駆動部点検	高	32回		
	2F-VS-I408F 2号 安全補機室給気ユニット入ロ防火ダンバ	機能点検	高	39回		
	2F-VS-I414F 2 A 安全補機室給気ファン入ロ防火ダンバ	機能点検	高	39回		
	2F-VS-I423F 2 A 安全補機室給気ファン出ロ防火ダンバ	機能点検	高	39回		
	2F-VS-I426F 2 B 安全補機室給気ファン入ロ防火ダンバ	機能点検	高	39回		
	2F-VS-I435F 2 B 安全補機室給気ファン出ロ防火ダンバ	機能点検	高	39回		
	2F-VS-U1083F 2号 安全補機室排気フィルタユニット入ロ第1防火ダンバ	機能点検	高	26回		
	2F-VS-U1091F 2号 安全補機室排気フィルタユニット入ロ第2防火ダンバ	機能点検	高	26回		
	2F-VS-U1092F 2号 安全補機室排気フィルタユニット出ロ第1防火ダンバ	機能点検	高	26回		
	2F-VS-U1094F 2号 安全補機室排気フィルタユニット出ロ第2防火ダンバ	機能点検	高	26回		
	2F-VS-U1100F 2 B 安全補機室排気ファン入ロ防火ダンバ	機能点検	高	26回		
	2F-VS-U1106F 2 A 安全補機室排気ファン入ロ防火ダンバ	機能点検	高	26回		
	2F-VS-U1116F 2 B 安全補機室排気ファン出ロ防火ダンバ	機能点検	高	26回		
	2F-VS-U1123F 2 A 安全補機室排気ファン出ロ防火ダンバ	機能点検	高	26回		
	2 A 安全補機開閉器室空調ファン	分解点検	高	32回		
	2 A 安全補機開閉器室空調ファン用電動機	分解点検	高	32回		
	2 B 安全補機開閉器室空調ファン	分解点検	高	32回		
	2 B 安全補機開閉器室空調ファン用電動機	分解点検	高	32回		
	2 A 安全補機開閉器室空調ユニット	開放点検	高	39回		
	2 B 安全補機開閉器室空調ユニット	開放点検	高	39回		
	2D-VS-532A 2 A 安全補機開閉器室連絡ダクト隔離ダンバ	駆動部点検	高	39回		
	2D-VS-532B 2 B 安全補機開閉器室連絡ダクト隔離ダンバ	駆動部点検	高	39回		
	2D-VS-533A 2 A 安全補機開閉器室空調ファン入ロダンバ	駆動部点検	高	39回		
	2D-VS-533B 2 B 安全補機開閉器室空調ファン入ロダンバ	駆動部点検	高	39回		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 B 中央制御室循環ファン	分解点検	高	52M		
	2 B 中央制御室循環ファン用電動機	簡易点検	高	1C		
		分解点検		52M		
	2 A 中央制御室空調ユニット	開放点検	高	39M		
	2 B 中央制御室空調ユニット	開放点検	高	39M		
	2D-VS-601A 2 A 中央制御室外気取入ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-601B 2 B 中央制御室外気取入ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-602A 2 A 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-602B 2 B 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-607A 2 A 中央制御室空調ファン入ロダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-607B 2 B 中央制御室空調ファン入ロダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-608A 2 A 中央制御室空調ファン出ロダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-608B 2 B 中央制御室空調ファン出ロダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-609A 2 A 中央制御室循環ファン入ロダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-609B 2 B 中央制御室循環ファン入ロダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-610A 2 A 中央制御室循環ファン出ロダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-610B 2 B 中央制御室循環ファン出ロダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2F-VS-M72F 2号 1次系継電器室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-M75F 2号 1次系継電器室入口給気第1防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-M97F 2号 1次系継電器室入口給気系防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-M134F 2号 中央制御室給気系防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-M503F 2号 運転工具倉庫入口給気第1防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-M511F 2号 運転工具倉庫入口給気第2防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-U270F 2号 1次系継電器室出口給気防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-U278F 2号 中央制御室入口給気防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-U281F 2号 中央制御室出口排気第2防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-U284F 2号 中央制御室出口排気第1防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-U806F 2号 運転工具倉庫入口給気第3防火ダンパ	機能点検	高	39M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	中央制御室非常用循環系	機能・性能試験	高	1C	SN2-40 中央制御室非常用循環系機能検査	
	2 A 中央制御室非常用循環ファン	分解点検	高	76M		
	2 A 中央制御室非常用循環ファン用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		76M		
	2 B 中央制御室非常用循環ファン	分解点検	高	76M		
	2 B 中央制御室非常用循環ファン用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		76M		
	2号 中央制御室非常用循環フィルタユニット	開放点検	高	26M		
		機能・性能試験		1C		
	2D-VS-603A 2 A 中央制御室外気取入事故時切替ダンパ	駆動部点検	高	62M		
	2D-VS-603B 2 B 中央制御室外気取入事故時切替ダンパ	駆動部点検	高	62M		
	2D-VS-604A 2 A 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	駆動部点検	高	62M		
	2D-VS-604B 2 B 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	駆動部点検	高	62M		
	2D-VS-605A 2 A 中央制御室非常用循環ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	62M		
	2D-VS-605B 2 B 中央制御室非常用循環ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	62M		
	2D-VS-606A 2 A 中央制御室非常用循環ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	62M		
	2D-VS-606B 2 B 中央制御室非常用循環ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	62M		
	2D-VS-611A 2 A 中央制御室通常時放出ダンパ	駆動部点検	高	62M		
	2D-VS-611B 2 B 中央制御室通常時放出ダンパ	駆動部点検	高	62M		
	2D-VS-612A 2 A 中央制御室事故時放出ダンパ	駆動部点検	高	62M		
	2D-VS-612B 2 B 中央制御室事故時放出ダンパ	駆動部点検	高	62M		
	2F-VS-N71F 2号 中央制御室非常用循環フィルタユニット入口第1防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-N76F 2号 中央制御室非常用循環フィルタユニット入口第2防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-N77F 2号 中央制御室非常用循環フィルタユニット出口防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-N99F 2 B 中央制御室非常用循環ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-N113F 2 A 中央制御室非常用循環ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2 A ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	62M		
	2 A ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	62M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2号 ベイラ排気フィルタユニット	開放点検	低	4Y		プラント運転中
	2 C 補助給水ポンプ室給気ファン	分解点検	高	52M		
	2 C 補助給水ポンプ室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	2 D 補助給水ポンプ室給気ファン	分解点検	高	52M		
	2 D 補助給水ポンプ室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	2 C 補助給水ポンプ室排気ファン	分解点検	高	52M		
	2 C 補助給水ポンプ室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	2 D 補助給水ポンプ室排気ファン	分解点検	高	52M		
	2 D 補助給水ポンプ室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	2D-VS-411C 2 C 補助給水ポンプ室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-411D 2 D 補助給水ポンプ室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-412C 2 C 補助給水ポンプ室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-412D 2 D 補助給水ポンプ室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2F-VS-2142F 2 D 補助給水ポンプ室排気ファン出口第2防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-2149F 2 C 補助給水ポンプ室排気ファン出口第1防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-2151F 2 C 補助給水ポンプ室排気ファン出口第2防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-2161F 2 C 補助給水ポンプ室排気ファン出口第3防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2 A 制御用空気圧縮機室給気ファン	分解点検	高	52M		
	2 A 制御用空気圧縮機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	2 B 制御用空気圧縮機室給気ファン	分解点検	高	52M		
	2 B 制御用空気圧縮機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	2 A 制御用空気圧縮機室排気ファン	分解点検	高	52M		
	2 A 制御用空気圧縮機室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	2 B 制御用空気圧縮機室排気ファン	分解点検	高	52M		
	2 B 制御用空気圧縮機室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	2D-VS-431A 2 A 制御用空気圧縮機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-431B 2 B 制御用空気圧縮機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	2D-VS-432A 2 A 制御用空気圧縮機室給気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2D-VS-432B 2 B 制御用空気圧縮機室給気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	32M		
	2D-VS-433A 2 A 制御用空気圧縮機室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	32M		
	2D-VS-433B 2 B 制御用空気圧縮機室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	32M		
	2D-VS-434A 2 A 制御用空気圧縮機室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	32M		
	2D-VS-434B 2 B 制御用空気圧縮機室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	32M		
	2F-VS-1A176F 2 A 制御用空気圧縮機室排気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-1A199F 2 A 制御用空気圧縮機室給気ファン入口第2防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-1A153F 2 B 制御用空気圧縮機室排気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	廃棄物処理建屋換気空調系	機能・性能試験	低	1F	SN2-78 1 次系換気空調設備検査	定検停止中又はプラント運転中
	A 廃棄物処理建屋給気ファン	分解点検	低	4Y		定検停止中又はプラント運転中
	A 廃棄物処理建屋給気ファン用電動機	簡易点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y		
	B 廃棄物処理建屋給気ファン	分解点検	低	4Y		定検停止中又はプラント運転中
	B 廃棄物処理建屋給気ファン用電動機	簡易点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y		
	A 廃棄物処理建屋排気ファン	分解点検	低	4Y		定検停止中又はプラント運転中
	A 廃棄物処理建屋排気ファン用電動機	簡易点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y		
	B 廃棄物処理建屋排気ファン	分解点検	低	4Y		定検停止中又はプラント運転中
	B 廃棄物処理建屋排気ファン用電動機	簡易点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y		
	C 廃棄物処理建屋排気ファン	分解点検	低	4Y		定検停止中又はプラント運転中
	C 廃棄物処理建屋排気ファン用電動機	簡易点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y		
	A オフガス排気ファン	簡易点検(油入替他)	低	1Y		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		3Y		
	A オフガス排気ファン用電動機	簡易点検	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		3Y		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	非常用エアロック	漏えい試験	高	1C	SN2-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M		
		分解点検(ライジングア及び駆動部)		65M		
	アニュラスシール	外観点検	高	1C		
		機能・性能試験		1C		
	機器出入口	漏えい試験	高	1C	SN2-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M		
	配管貫通部 30個、電線貫通部 53個	漏えい試験	高	1C	SN2-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
	燃料移送管	漏えい試験	高	1C	SN2-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M		
	原子炉格納容器隔離弁 79個	漏えい試験	高	1C	SN2-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
	2V-PP-005 2号 C/V貫通部加圧試験装置第1安全弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	2V-PP-009 2号 C/V貫通部加圧試験装置第2安全弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
漏えい試験		10C				
機能・性能試験		10C				
2V-PP-037 2号 C/V貫通部加圧試験装置電線PEN加圧ライン安全弁	分解点検	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C			
	機能・性能試験		10C			
原子炉格納施設 (圧力低減設備その他の安全設備)	原子炉格納容器スプレイ系及び代替原子炉格納容器スプレイ系 格納容器スプレイポンプ:2台 常設電動注入ポンプ モード切替弁 8個	機能・性能試験	高	1C	SN2-48 原子炉格納容器安全系機能検査	
		原子炉格納容器スプレイ系 格納容器スプレイポンプ 2台		機能・性能試験		
	2 A 格納容器スプレイポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	SN2-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査 SN2-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断:1ヶ月)
	分解点検	130M				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 A 格納容器スプレイポンプ用電動機		簡易点検	高	1C		(振動診断: 1ヶ月)
		普通点検		32M		
		分解点検		91M		
2 B 格納容器スプレイポンプ		簡易点検(油入替他)	高	13M	SN2-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		130M		
2 B 格納容器スプレイポンプ用電動機		簡易点検	高	1C		(振動診断: 1ヶ月)
		普通点検		32M		
		分解点検		91M		
2 A 格納容器スプレイ冷却器		開放点検	高	130M		
2 B 格納容器スプレイ冷却器		開放点検	高	130M		
2号よう素除去薬品タンク		開放点検	高	130M		
2CPT1-V-4A よう素除去薬品タンクバキュームリリーフ弁		分解点検	低	130M	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	
2CPT1-V-4B よう素除去薬品タンクバキュームリリーフ弁		分解点検	低	130M	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	
2V-CP-001A 2 A スプレイポンプ供給弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
2V-CP-001B 2 B スプレイポンプ供給弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
2V-CP-003A 2 A C S S C / V再循環弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
2V-CP-003B 2 B C S S C / V再循環弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-SE-028 氮水分離器窒素供給逆止弁	分解点検	低	91M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-SE-090 廢液回収タンク窒素供給逆止弁	分解点検	低	91M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-SE-112 希釈器窒素供給逆止弁	分解点検	低	91M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-SE-131 希釈器窒素供給逆止弁	分解点検	低	91M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-SE-138 中間タンク窒素供給逆止弁	分解点検	低	91M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-SE-157 水サンプル貯留タンク窒素供給逆止弁	分解点検	低	91M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-SS-724 ガスサンプルラインN2供給逆止弁	分解点検	低	91M	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2D-SE-128 希釈器圧力発信器安全弁前破壊板	分解点検	低	91M	SN2-89 1次系破壊板検査	
	2D-SE-129 希釈器安全弁前破壊板	分解点検	低	91M	SN2-89 1次系破壊板検査	
	2D-SE-136 中間タンク安全弁前破壊板	分解点検	低	91M	SN2-89 1次系破壊板検査	
	事故時試料採取装置	外観点検	高	1C		
	2 A 格納容器再循環ファン	分解点検	低	39M		
	2 A 格納容器再循環ファン用電動機	簡易点検	低	1C		
		分解点検		39M		
	2 B 格納容器再循環ファン	分解点検	低	39M		
	2 B 格納容器再循環ファン用電動機	簡易点検	低	1C		
		分解点検		39M		
	2 C 格納容器再循環ファン	分解点検	低	39M		
	2 C 格納容器再循環ファン用電動機	簡易点検	低	1C		
		分解点検		39M		
	2 D 格納容器再循環ファン	分解点検	低	39M		
	2 D 格納容器再循環ファン用電動機	簡易点検	低	1C		
		分解点検		39M		
	2 A 格納容器再循環ユニット	開放点検	高	13M		
	2 B 格納容器再循環ユニット	開放点検	高	13M		
	2 C 格納容器再循環ユニット	開放点検	低	26M		
	2 D 格納容器再循環ユニット	開放点検	低	26M		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	アニュラス空気浄化系	機能・性能試験	高	1C	SN2-38 アニュラス循環排気系機能検査	
	2 A アニュラス空気浄化ファン	分解点検	高	75M		
	2 A アニュラス空気浄化ファン用電動機	簡易点検	高	1C		
		分解点検		75M		
	2 B アニュラス空気浄化ファン	分解点検	高	75M		
	2 B アニュラス空気浄化ファン用電動機	簡易点検	高	1C		
		分解点検		75M		
	2 A アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット	開放点検	高	26M		
		機能・性能試験		2C		
	2 A アニュラス空気浄化フィルタヒータ	一般点検（絶縁抵抗測定）	高	1C		
	2 B アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット	開放点検	高	26M		
		機能・性能試験		2C		
	2 B アニュラス空気浄化フィルタヒータ	一般点検（絶縁抵抗測定）	高	1C		
	2 A アニュラス空気浄化微粒子除去フィルタユニット	開放点検	高	26M		
		機能・性能試験		8C		
	2 B アニュラス空気浄化微粒子除去フィルタユニット	開放点検	高	26M		
		機能・性能試験		8C		
	2V-VS-101A	駆動部点検	高	130M		
	2 A アニュラス出口弁	分解点検		82M		
	2V-VS-101B	駆動部点検	高	130M		
	2 B アニュラス出口弁	分解点検		82M		
	2V-VS-102A	駆動部点検	高	130M		
	2 A アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット入口弁	分解点検		82M		
	2V-VS-102B	駆動部点検	高	130M		
	2 B アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット入口弁	分解点検		82M		
	2V-VS-103A	駆動部点検	高	130M		
	2 A アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット出口弁	分解点検		82M		
	2V-VS-103B	駆動部点検	高	130M		
	2 B アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット出口弁	分解点検		82M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術			
	2号 安全補機室排気フィルタユニット	開放点検	高	26M					
		機能・性能試験		1C	SN2-94 1次系換気空調設備検査(換気空調系の分解等)				
				5C					
	2D-VS-307A 2 A 安全補機室排気ファン入ロダンパ	駆動部点検	高	32M					
	2D-VS-307B 2 B 安全補機室排気ファン入ロダンパ	駆動部点検	高	32M					
	2D-VS-308A 2 A 安全補機室排気ファン出ロダンパ	駆動部点検	高	32M					
	2D-VS-308B 2 B 安全補機室排気ファン出ロダンパ	駆動部点検	高	32M					
	2V-VR-001A 2号 格納容器真空逃がし装置A第1弁	作動確認	高	1C					
		機能・性能試験		1C	SN2-47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査				
		分解点検		130M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査				
	2V-VR-001B 2号 格納容器真空逃がし装置B第1弁	作動確認	高	1C					
		機能・性能試験		1C	SN2-47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査				
分解点検		130M		SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査					
2V-VR-002A 2号 格納容器真空逃がし装置A第2弁	作動確認	高	1C						
	機能・性能試験		1C	SN2-47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査					
	分解点検		130M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査					
2V-VR-002B 2号 格納容器真空逃がし装置B第2弁	作動確認	高	1C						
	機能・性能試験		1C	SN2-47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査					
	分解点検		130M	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査					
原子炉施設 (その他設備)	クラス1機器(供用期間中検査対象)1式	非破壊試験	高	7年間	SN2-1 クラス1機器供用期間中検査	ISIプログラムによる。[別紙-1]			
		漏えい試験		1C					
	Ni基合金溶接部 1式	非破壊試験		7年間					
		ベアメタル検査		5C					
	クラス2機器(供用期間中検査対象)1式	非破壊試験		高			10年間	SN2-5 クラス2機器供用期間中検査	ISIプログラムによる。[別紙-2]
		漏えい試験							
	クラス2管(原子炉格納容器内)のうち一次冷却材と同温・同圧の流体が流れる系統1式	非破壊試験						SN2-99 クラス2管(原子炉格納容器内)特別検査	ISIプログラムによる。[別紙-3]

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 B 復水器真空ポンプ		簡易点検 (オッドボック取替他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 切替無)
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
2 B 復水器真空ポンプ用電動機		分解点検	低	39M		(振動診断: 切替無)
2 C 復水器真空ポンプ		簡易点検 (オッドボック取替他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 切替無)
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
2 C 復水器真空ポンプ用電動機		分解点検	低	39M		(振動診断: 切替無)
A 復水脱塩装置脱塩塔		開放点検	低	26M	SN2-125 2次系容器検査	
B 復水脱塩装置脱塩塔		開放点検	低	26M	SN2-125 2次系容器検査	
C 復水脱塩装置脱塩塔		開放点検	低	26M	SN2-125 2次系容器検査	
D 復水脱塩装置脱塩塔		開放点検	低	26M	SN2-125 2次系容器検査	
E 復水脱塩装置脱塩塔		開放点検	低	26M	SN2-125 2次系容器検査	
2号 復水フィルタ		開放点検	低	195M		
2号 電動主給水ポンプ		簡易点検 (油入替他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)
		26M				
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
2号 電動主給水ポンプ用電動機		分解点検	低	62M		(振動診断: 1ヶ月)
2 A タービン動主給水ポンプ		簡易点検 (ストレーナ清掃他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		26M		
		機能・性能試験		2C		
2 B タービン動主給水ポンプ		簡易点検 (ストレーナ清掃他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		26M		
		機能・性能試験		2C		
2 A タービン動主給水ポンプ駆動タービン		簡易点検 (油入替他)	低	13M	SN2-121 2次系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		26M		
		機能・性能試験		2C		
2 B タービン動主給水ポンプ駆動タービン		簡易点検 (油入替他)	低	13M	SN2-121 2次系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		26M		
		機能・性能試験		2C		
					SN2-122 2次系ポンプ機能検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 A 給水ブースタポンプ		簡易点検 (オイルパッキン取替他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
2 A 給水ブースタポンプ用電動機		簡易点検 (油入替他)	低	13M		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		39M		
2 B 給水ブースタポンプ		簡易点検 (オイルパッキン取替他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
2 B 給水ブースタポンプ用電動機		簡易点検 (油入替他)	低	13M		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		39M		
2 C 給水ブースタポンプ		簡易点検 (オイルパッキン取替他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		39M		
		機能・性能試験		3C		
2 C 給水ブースタポンプ用電動機		分解点検	低	39M		(振動診断: 1ヶ月)
2 A 循環水ポンプ		簡易点検 (オイルパッキン取替他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		26M		
		機能・性能試験		2C		
2 A 循環水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C		(振動診断: 1ヶ月)
		普通点検		26M		
		分解点検		52M		
2 B 循環水ポンプ		簡易点検 (オイルパッキン取替他)	低	13M	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		26M		
		機能・性能試験		2C		
2 B 循環水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C		(振動診断: 1ヶ月)
		普通点検		26M		
		分解点検		52M		
2 A 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク		開放点検	低	36M		
2 B 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク		開放点検	低	36M		
2 C 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク		開放点検	低	36M		
2 D 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク		開放点検	低	36M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 A 湿分分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	26M		
	2 B 湿分分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	26M		
	2 C 湿分分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	26M		
	2 D 湿分分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	26M		
	2 A 湿分分離器ドレンタンク	開放点検	低	26M		
	2 B 湿分分離器ドレンタンク	開放点検	低	26M		
	2 A 低圧給水加熱器ドレンタンク	開放点検	低	36M		
	2 B 低圧給水加熱器ドレンタンク	開放点検	低	36M		
	2 C 低圧給水加熱器ドレンタンク	開放点検	低	36M		
2V-RS-120 湿分分離器連絡管逃し弁	分解点検	機能・性能試験	低	26M	SN2-124 2次系安全弁検査	
				2C		
2V-RS-121 湿分分離器連絡管逃し弁	分解点検	機能・性能試験	低	26M	SN2-124 2次系安全弁検査	
				2C		
2V-RS-122 湿分分離器連絡管逃し弁	分解点検	機能・性能試験	低	26M	SN2-124 2次系安全弁検査	
				2C		
2V-RS-123 湿分分離器連絡管逃し弁	分解点検	機能・性能試験	低	26M	SN2-124 2次系安全弁検査	
				2C		
2V-RS-124 湿分分離器連絡管逃し弁	分解点検	機能・性能試験	低	26M	SN2-124 2次系安全弁検査	
				2C		
2V-RS-125 湿分分離器連絡管逃し弁	分解点検	機能・性能試験	低	26M	SN2-124 2次系安全弁検査	
				2C		
2V-RS-126 湿分分離器連絡管逃し弁	分解点検	機能・性能試験	低	26M	SN2-124 2次系安全弁検査	
				2C		
2V-RS-127 湿分分離器連絡管逃し弁	分解点検	機能・性能試験	低	26M	SN2-124 2次系安全弁検査	
				2C		
2V-RS-128 湿分分離器連絡管逃し弁	分解点検	機能・性能試験	低	26M	SN2-124 2次系安全弁検査	
				2C		
2V-RS-129 湿分分離器連絡管逃し弁	分解点検	機能・性能試験	低	26M	SN2-124 2次系安全弁検査	
				2C		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-AS-350A 脱気器A逃し弁	分解点検	低	26M		
		機能・性能試験		2C	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2V-AS-350B 脱気器B逃し弁	分解点検	低	26M		
		機能・性能試験		2C	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2V-AS-351A 脱気器A逃し弁	分解点検	低	26M		
		機能・性能試験		2C	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2V-AS-351B 脱気器B逃し弁	分解点検	低	26M		
		機能・性能試験		2C	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2V-BS-730A 2 A低圧第3 給水加熱器 2 A逃し弁	分解点検	低	39M		
		機能・性能試験		3C	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2V-BS-730B 2 B低圧第3 給水加熱器 2 B逃し弁	分解点検	低	39M		
		機能・性能試験		3C	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2V-BS-730C 2 C低圧第3 給水加熱器 2 C逃し弁	分解点検	低	39M		
		機能・性能試験		3C	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2V-BS-731A 2 A低圧第4 給水加熱器 2 A逃し弁	分解点検	低	32M		
		機能・性能試験		4C	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2V-BS-731B 2 B低圧第4 給水加熱器 2 B逃し弁	分解点検	低	32M		
		機能・性能試験		4C	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2V-BS-731C 2 C低圧第4 給水加熱器 2 C逃し弁	分解点検	低	32M		
		機能・性能試験		4C	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2V-BS-732A 2 A高圧第6 給水加熱器 2 A逃し弁	分解点検	低	36M		
		機能・性能試験		3C	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2V-BS-732B 2 B高圧第6 給水加熱器 2 B逃し弁	分解点検	低	36M		
		機能・性能試験		3C	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2V-CW-039 A低圧第1 ヒータ入口主復水リリーフ弁	分解点検	低	39M		
		機能・性能試験		3C	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2V-CW-040 B低圧第1 ヒータ入口主復水リリーフ弁	分解点検	低	39M		
		機能・性能試験		3C	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2V-CW-041 C低圧第1 ヒータ入口主復水リリーフ弁	分解点検	低	39M		
		機能・性能試験		3C	SN2-124 2次系安全弁検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-CW-219 A復水ポンプ入りリリーフ弁		分解点検	低	52M	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C		
2V-CW-220 B復水ポンプ入りリリーフ弁		分解点検	低	52M	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C		
2V-CW-221 C復水ポンプ入りリリーフ弁		分解点検	低	52M	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C		
2V-CW-251 グラウンド蒸気復水器出口主復水リリーフ弁		分解点検	低	26M	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C		
2V-FW-012 A高圧第6ヒータ入りリリーフ弁		分解点検	低	39M	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C		
2V-FW-013 B高圧第6ヒータ入りリリーフ弁		分解点検	低	39M	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C		
2V-FW-121 給水ポンプバイパス管リリーフ弁		分解点検	低	39M	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C		
2V-AS-005A 脱気器加熱蒸気逃がし弁		分解点検	低	26M		
		機能・性能試験		2C		
2V-AS-005B 脱気器加熱蒸気逃がし弁		分解点検	低	26M		
		機能・性能試験		2C		
2V-SC-300 スチームコンバータ安全弁		分解点検	低	26M		
		機能・性能試験		2C		
2V-AS-508 2号 補助蒸気圧力調節安全弁		取替	低	130M	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
補助給水系		機能・性能試験	高	1C	SN2-23 補助給水系機能検査	
2 A 電動補助給水ポンプ		簡易点検(油入替他)	高	13M	SN2-24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M		
2 A 電動補助給水ポンプ用電動機		簡易点検	高	1C		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M		
2 B 電動補助給水ポンプ		簡易点検(油入替他)	高	13M	SN2-24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 B 電動補助給水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M		
	2号 タービン動補助給水ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	SN2-24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M		
	2号 タービン動補助給水ポンプタービン	簡易点検(油入替他)	高	13M	SN2-24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M		
		機能・性能試験		4C		
	2号 復水タンク	開放点検	高	26M		
	2V-FW-574A 2 A 補助給水隔離弁(外隔離弁)	簡易点検(オグレットパッキン取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-FW-574B 2 B 補助給水隔離弁(外隔離弁)	簡易点検(オグレットパッキン取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M		
分解点検		130M				
機能・性能試験		10C				
電動機簡易点検		2C				
電動機分解点検		130M				
2V-FW-574C 2 C 補助給水隔離弁(外隔離弁)	簡易点検(オグレットパッキン取替)	高	65M	SN2-85 1次系弁検査		
	駆動部点検		130M			
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			
	電動機簡易点検		2C			
	電動機分解点検		130M			
2-HCV-3715 2号 T/D AFWP 出口A流量制御弁	駆動部点検	高	65M	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		104M			
	機能・性能試験		8C			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2-HCV-3725 2号 T/D AFWP 出口B流量制御弁	駆動部点検	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		104M		
		機能・性能試験		8C		
	2-HCV-3735 2号 T/D AFWP 出口C流量制御弁	駆動部点検	高	65M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		104M		
		機能・性能試験		8C		
	2V-FW-557A 2号 M/D AFWP 出口A流量制御弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-FW-557B 2号 M/D AFWP 出口B流量制御弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-FW-557C 2号 M/D AFWP 出口C流量制御弁	駆動部点検	高	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機簡易点検		2C		
		電動機分解点検		130M		
	2V-DW-100 2 A 電動補助給水ポンプ純水入口弁	駆動部点検	低	130M	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
電動機分解点検		130M				
2V-DW-102 2 B 電動補助給水ポンプ純水入口弁	駆動部点検	低	130M	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			
	電動機分解点検		130M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 B No1,9シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No2,10シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No3,11シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No4,12シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No5,13シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No6,14シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No7,15シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No8,16シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 A 吸気弁 (3 2台)	分解点検	高	13M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B 吸気弁 (3 2台)	分解点検	高	13M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 A 排気弁 (3 2台)	分解点検	高	13M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B 排気弁 (3 2台)	分解点検	高	13M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 A 燃料噴射弁 (1 6台)	分解点検	高	13M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B 燃料噴射弁 (1 6台)	分解点検	高	13M	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 A 非常用ディーゼル発電機系統	外観点検	高	1C	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 非常用ディーゼル発電機系統	外観点検	高	1C	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 A 潤滑油プライミングポンプ	分解点検	高	13M		(振動診断: 1ヶ月)
	2 A 潤滑油プライミングポンプ用電動機	分解点検	高	26M		(振動診断: 1ヶ月)
	2 B 潤滑油プライミングポンプ	分解点検	高	13M		(振動診断: 1ヶ月)
	2 B 潤滑油プライミングポンプ用電動機	分解点検	高	26M		(振動診断: 1ヶ月)
	2 A 温水循環ポンプ	分解点検	高	13M		(振動診断: 1ヶ月)
	2 A 温水循環ポンプ用電動機	分解点検	高	26M		(振動診断: 1ヶ月)
	2 B 温水循環ポンプ	分解点検	高	13M		(振動診断: 1ヶ月)
	2 B 温水循環ポンプ用電動機	分解点検	高	26M		(振動診断: 1ヶ月)
	2 A シリンダ冷却水ポンプ(機付)	分解点検	高	32N		
	2 B シリンダ冷却水ポンプ(機付)	分解点検	高	32N		
	2 A 燃料弁冷却水ポンプ	簡易点検(ダクトパッキン取替 他) 分解点検	高	13M 39M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	(振動診断: 1ヶ月)

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 A 燃料弁冷却水ポンプ用電動機	分解点検	高	39M		(振動診断：1ヶ月)
	2 B 燃料弁冷却水ポンプ	簡易点検 (ケラドパッチ取替 他)	高	13M		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 燃料弁冷却水ポンプ用電動機	分解点検	高	39M		(振動診断：1ヶ月)
	2 A 燃料油供給ポンプ (機付)	分解点検	高	32M		
	2 B 燃料油供給ポンプ (機付)	分解点検	高	32M		
	2 A 潤滑油ポンプ (機付)	分解点検	高	76M		
	2 B 潤滑油ポンプ (機付)	分解点検	高	76M		
	2 A 燃料油移送ポンプ	簡易点検 (セターシグ他)	高	13M		
		分解点検		76M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 A 燃料油移送ポンプ用電動機	分解点検	高	76M		
	2 B 燃料油移送ポンプ	簡易点検 (セターシグ他)	高	13M		
		分解点検		76M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 燃料油移送ポンプ用電動機	分解点検	高	76M		
	2 A 邊給機 (左、右)	簡易点検 (油入替他)	高	13M		
		分解点検		130M		
	2 B 邊給機 (左、右)	簡易点検 (油入替他)	高	13M		
		分解点検		130M		
	2 A 潤滑油冷却器	開放点検	高	13M		
		非破壊試験		26M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 潤滑油冷却器	開放点検	高	13M		
		非破壊試験		26M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 A 清水冷却器	開放点検	高	13M		
		非破壊試験		26M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 清水冷却器	開放点検	高	13M		
		非破壊試験		26M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 A 燃料弁冷却水冷却器	開放点検	高	13M		
		非破壊試験		26M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 燃料弁冷却水冷却器	開放点検	高	13M		
		非破壊試験		26M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 A 燃料油第1こし器 (2基)	開放点検	高	13M		
	2 B 燃料油第1こし器 (2基)	開放点検	高	13M		
	2 A 燃料油第2こし器 (2基)	開放点検	高	13M		
	2 B 燃料油第2こし器 (2基)	開放点検	高	13M		
	2 A シリンダ安全弁 (16台)	分解点検	高	130M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		機能・性能試験		10C		
	2 B シリンダ安全弁 (16台)	分解点検	高	130M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		機能・性能試験		10C		
	2 A クランク室安全弁 (4台)	分解点検	高	130M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		機能・性能試験		10C		
		漏えい試験		10C		
	2 B クランク室安全弁 (4台)	分解点検	高	130M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		機能・性能試験		10C		
		漏えい試験		10C		
	2 A 空気圧縮機	簡易点検(油入替他)	低	13M		
		分解点検		30M		
	2 A 空気圧縮機用電動機	分解点検	低	75M		
	2 B 空気圧縮機	簡易点検(油入替他)	低	13M		
		分解点検		30M		
	2 B 空気圧縮機用電動機	分解点検	低	75M		
	2 A 非常調速装置	機能・性能試験	高	1C	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 非常調速装置	機能・性能試験	高	1C	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 A 軸受	機能・性能試験	高	1C		
	2 B 軸受	機能・性能試験	高	1C		
	2 A 調速装置	機能・性能試験	高	1C		
	2 B 調速装置	機能・性能試験	高	1C		
	2 A 計測装置	特性試験	高	13M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 計測装置	特性試験	高	13M	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 A 1主始動弁	分解点検	高	13M		
	2 A 2主始動弁	分解点検	高	13M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
その他発電用原子炉の附属施設 (常用電源設備) (発電機、変圧器 他)	発電機	簡易点検(外部点検、測定試験)	低	1C	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
		普通点検		26M		
		精密点検(内部点検)		76M		
		機能・性能試験(組立状況)		1C		
	発電機保護継電装置 1式	特往試験	低	6C		
励磁機		簡易点検	低	1C		
		普通点検		26M		
		精密点検		76M		
主変圧器		普通点検(外部点検、測定試験)	低	1C		
		内部点検		130M		
	主変圧器保護継電装置 1式	特往試験	低	6C		
所内変圧器		普通点検(外部点検、測定試験)	低	1C		
		内部点検		130M		
	所内変圧器保護継電装置 1式	特往試験	低	6C		
起動変圧器(1,2号機共用)		普通点検(外部点検、測定試験)	低	2C		
		内部点検		130M		
	起動変圧器(1,2号機共用)保護継電装置 1式	特往試験	低	26M		
予備変圧器(1,2号機共用)		普通点検(外部点検、測定試験)	低	2C		定検停止中又はプラント運転中
		内部点検		130M		
	予備変圧器(1,2号機共用)保護継電装置 1式	特往試験	低	6C		定検停止中又はプラント運転中
50-30(1,2号機共用)		簡易点検(外部点検、測定試験)	低	2C		
		普通点検		3C		
		精密点検(内部点検)		18Y		
50-40(1,2号機共用)		簡易点検(外部点検、測定試験)	低	2C		
		普通点検		3C		
		精密点検(内部点検)		18Y		
50-120		簡易点検(外部点検、測定試験)	低	1C		
		普通点検		3C		
		精密点検(内部点検)		18Y		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
440V 3-2C母線		簡易点検	高	1C			
		精密点検		52M			
440V 3-2D母線		簡易点検	高	1C			
		精密点検		52M			
遮断器 3-2CL		普通点検	高	13M			
遮断器 3-2DL		普通点検	高	13M			
3-2C 動力変圧器		普通点検	高	1C			
3-2D 動力変圧器		普通点検	高	1C			
補機用遮断器 3-2C補機(安全系補機)		普通点検	高	13M			
補機用遮断器 3-2D補機(安全系補機)		普通点検	高	13M			
2C1 原子炉コントロールセンタ母線(限流リアクトル含む)		普通点検	高	700			
2C2 原子炉コントロールセンタ母線(限流リアクトル含む)		普通点検	高	700			
2D1 原子炉コントロールセンタ母線(限流リアクトル含む)		普通点検	高	700			
2D2 原子炉コントロールセンタ母線(限流リアクトル含む)		普通点検	高	700			
2A ディーゼル発電機コントロールセンタ母線		普通点検	高	65M			
2B ディーゼル発電機コントロールセンタ母線		普通点検	高	65M			
2A 直流コントロールセンタ母線		外観点検	高	3C			
2A 充電器盤		普通点検	高	13M			
2A 後備充電器盤		普通点検	高	13M			
2A ドロッパ盤		普通点検	高	13M			
2A 蓄電池(安全防護系用)		普通点検	高	13M			
		機能・性能試験		1C			SN2-222 直流電源系機能検査
				1C			SN2-223 直流電源系作動検査
2B 直流コントロールセンタ母線		外観点検	高	3C			
2B 充電器盤		普通点検	高	13M			
2B 後備充電器盤		普通点検	高	13M			
2B ドロッパ盤		普通点検	高	13M			
2B 蓄電池(安全防護系用)		普通点検	高	13M			
		機能・性能試験		1C			SN2-222 直流電源系機能検査
				1C			SN2-223 直流電源系作動検査
タービン動補助給水ポンプ電動弁盤		普通点検	高	1C			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	電動補助給水ポンプ電動弁盤	普通点検	高	1C		
	計装用インバータ 4台	機能・性能試験	高	1C	SH2-112 インバータ機能検査	
	無停電電源装置(照明用) 2台	特性試験	低	26M		
火災防護設備 (消火設備)	水噴霧消火設備(WD/B)	機能・性能試験	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
	海水ポンプ用二酸化炭素自動消火設備	機能・性能試験	低	1C		
	ハロン消火設備(選択弁、ポンプ等含む)	機能・性能試験	低	1C		
火災防護設備 (その他設備)	2F-VS-I12F 2 A フェース空気浄化よう素除去ファンユニット入口防火ダンパ	機能点検	高	13M		
	2F-VS-I26F 2 B フェース空気浄化よう素除去ファンユニット入口防火ダンパ	機能点検	高	13M		
	2F-VS-I31F 2 A フェース空気浄化よう素除去ファンユニット出口防火ダンパ	機能点検	高	13M		
	2F-VS-I41F 2 B フェース空気浄化よう素除去ファンユニット出口防火ダンパ	機能点検	高	13M		
	2F-VS-U1031F 2 A 充てん/高圧注入ポンプ室出口排気第1防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U1036F 2 A 充てん/高圧注入ポンプ室出口排気第2防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U1038F 2 B 充てん/高圧注入ポンプ室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U1047F 2 C 充てん/高圧注入ポンプ室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U1055F 2号 ほう酸注入タンク室出口防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U1002F 2号 安全補機室排気系第1防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U1005F 2号 安全補機室排気系第2防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U1017F 2 A C/Vスプレー及び余熱除去冷却器室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U1020F 2 B C/Vスプレー及び余熱除去冷却器室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U91-1F 2号 安全補機室排気系第3防火ダンパ	機能点検	高	26M		
	2F-VS-U1201F 2号 体積制御タンク室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-U1202F 2号 ペネトレーション室排気防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-U1203F 2号 充てん/高圧注入ポンプバルブ室排気防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-U1204F 2号 A 余熱除去冷却器室排気第1防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-U1205F 2号 A 余熱除去冷却器室排気第2防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-U1206F 2号 A 余熱除去冷却器室排気第3防火ダンパ	機能点検	低	39M		
	2F-VS-U1207F 2号 A C/Vスプレー冷却器室排気第1防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-U1208F 2号 A C/Vスプレー冷却器室排気第2防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-U1209F 2号 A C/Vスプレー冷却器室排気第3防火ダンパ	機能点検	高	39M		
	2F-VS-Z79F 2 D 補助給水ポンプ室給気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	39M		

添付書類六 前回の施設定期検査申請内容(添付書類三及び四)についての
評価結果

川内原子力発電所 第2号機

保全の有効性評価の結果に関する説明書

これまでの保全活動で得られた情報をもとに継続的な改善につなげるよう保全の有効性評価を実施した。

前保全サイクルにおける保全の有効性評価の結果については添付－1のとおり。

また、これら評価の結果等を踏まえ、保全内容の変更を行ったものは添付－2のとおり。

添付－1 保全の有効性評価結果

添付－2 保全の有効性評価の結果等より保全へ反映した事項

参 考 保全活動管理指標の実績

保全の有効性評価結果

保安規定、保修基準、土木建築基準に基づき、有効性評価を実施。

定期的な評価のインプット			総合評価
分類 1	分類 2	対象期間	
a. 保全活動管理指標の監視結果	①プラントレベル 保全活動管理指標が目標値を超えたもの	2019. 7. 1 ～ 2020. 1. 31	プラントレベルの保全活動管理指標が全て目標値以内であることから、保全は有効に機能していると評価した。
	②系統レベル 保全活動管理指標が目標値を超えたもの	MPFF 2019. 7. 1 ～ 2020. 1. 31 UA 2018. 1. 1 ～ 2020. 1. 31	系統レベルの保全活動管理指標が全て目標値以内であることから、保全は有効に機能していると評価した。
b. 保全データの推移及び経年劣化の長期的な傾向監視の実績	③点検状況記録シート、工事記録（特記事項、気付き事項）、点検報告書等	2019. 7. 1 ～ 2020. 1. 31	点検状況記録シート、工事記録（特記事項、気付き事項）、定期事業者検査評価・改善報告書等により評価を行った結果、保全へ反映すべき事項（点検計画、補修、取替え及び改造計画への反映）はなく、保全は有効に機能していると評価した。
c. トラブルなど運転経験	④当該プラントのトラブル及び不適合	2019. 7. 1 ～ 2020. 1. 31	不適合・是正処置報告書により評価を行った結果、保全へ反映すべき事項（保全方式・点検頻度の変更等）はなかった。
d. 高経年化技術評価及び安全性向上評価の結果	⑤高経年化技術評価及び安全性向上評価	2019. 7. 1 ～ 2020. 1. 31	川内 1, 2 号機の高経年化技術評価（長期保守管理方針）及び安全性向上評価（安全性向上計画等）により評価を行った結果、保全へ反映すべき事項（補修、取替え及び改造計画）として原子炉安全保護盤取替工事及び原子炉容器出口管台溶接部計画保全工事を反映する。
e. 他プラントのトラブル及び経年劣化傾向に係るデータ	⑥社内他プラントの不適合情報	2019. 7. 1 ～ 2020. 1. 31	予防処置情報反映事項調査票により評価を行った結果、保全へ反映すべき事項（保全方式・点検頻度の変更等）はなかった。
	⑦国内情報（NUCIA 情報）		
	⑧海外情報		通達等の文書により評価を行った結果、保全へ反映すべき事項（補修、取替え及び改造計画）として特定重大事故等対処施設設置工事、常設直流電源設備（3 系統目）設置工事、緊急時対策棟設置工事及び原子炉安全保護盤取替工事を反映する。
f. リスク情報, 科学的知見	⑨通達等の文書	2019. 7. 1 ～ 2020. 1. 31	保全へ反映すべき情報はなかった。
	⑩リスク情報		
g. その他	⑪電力共同研究・技術開発	2019. 7. 1 ～ 2020. 1. 31	保全へ反映すべき情報はなかった。
	「a～f」以外の保全の有効性評価に必要と判断される情報		
			・方針決定文書等によって、保全方式又は頻度の変更を行う機器別紙－1 参照

保全方式又は頻度の変更等を行う機器

No.	系統・機器名	評価結果又は理由	備考 (関連する定期事業者検査等)
設計基準事故対処設備等			
1	原子炉冷却系統施設 (一次冷却材の循環設備) 2V-RC-077 2号 PRTガス分析ライン隔離弁 (内隔離弁)	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更する。	
2	2V-BD-003A、B、C 2A、2B、2C S/Gブローダウン第2隔離弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更する。	
3	原子炉冷却系統施設 (主蒸気・主給水設備) 2V-MS-583A、B、C 2A、2B、2C 主蒸気サンプル弁 (外隔離弁)	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更する。	
4	2-FCV-460、470、480 2A、2B、2C 主給水制御弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより駆動部点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
5	2-FCV-461、471、481 2A、2B、2C 主給水バイパス制御弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更する。	
6	原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備) 2号 蓄圧タンク充てんポンプ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより分解点検頻度を「65M」から「78M」に変更する。	
7	原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備) 冷却材フィルタ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
8	2A、2B 封水注入フィルタ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより開放点検頻度を「26M」から「39M」に変更する。	
9	封水フィルタ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
10	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 2A、2B、2C、2D 原子炉補機冷却水冷却器	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより非破壊試験頻度を「52M」から「65M」に変更する。	SN2-92 1次系熱交換器検査
11	計測制御系統施設 (制御用空気設備) 2A、2B 制御用空気だめ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより開放点検頻度を「78M」から「91M」に変更する。	
12	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) 2A、2B 補助建屋機器ドレンタンクポンプ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより分解点検頻度を「78M」から「91M」に変更する。	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査
13	放射線管理施設 (換気設備) 2A、2B 格納容器空気浄化ファン	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより分解点検頻度を「65M」から「78M」に変更する。	
14	2A、2B 格納容器空気浄化フィルタユニット	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
15	2A、2B 安全補機室給気ファン	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより分解点検頻度を「26M」から「39M」に変更する。	
16	2D-VS-203、204 2A、2B 安全補機室補助建屋側排気ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより駆動部点検頻度を「65M」から「78M」に変更する。	

No.	系統・機器名	評価結果又は理由	備考 (関連する定期事業者検査等)
17	2D-VS-301A、B 2A、2B 安全補機室給気ユニット入口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより駆動部点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
18	2D-VS-304A、B 2A、2B 安全補機室給気ファン入口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより駆動部点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
19	2D-VS-305A、B 2A、2B 安全補機室給気ファン出口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより駆動部点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
20	2D-VS-306A、B 2A、2B 安全補機室排気フィルタユニット入口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより駆動部点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
21	2F-VS-U1088F 2号 安全補機室排気フィルタユニット入口第1防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
22	2F-VS-U1091F 2号 安全補機室排気フィルタユニット入口第2防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
23	2F-VS-U1092F 2号 安全補機室排気フィルタユニット出口第1防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
24	2F-VS-U1094F 2号 安全補機室排気フィルタユニット出口第2防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
25	2F-VS-U1106F、U1100F 2A、2B 安全補機室排気ファン入口防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
26	2F-VS-U1123F、U1116F 2A、2B 安全補機室排気ファン出口防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
27	2A、2B 安全補機開閉器室空調ファン	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
28	2A、2B 安全補機開閉器室空調ユニット	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより開放点検頻度を「26M」から「39M」に変更する。	
29	2A、2B 中央制御室空調ユニット	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより開放点検頻度を「26M」から「39M」に変更する。	
30	2A、2B 中央制御室非常用循環ファン	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより分解点検頻度を「65M」から「78M」に変更する。	
31	2F-VS-V71F 2号 中央制御室非常用循環フィルタユニット入口第1防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
32	2F-VS-V76F 2号 中央制御室非常用循環フィルタユニット入口第2防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
33	2F-VS-V77F 2号 中央制御室非常用循環フィルタユニット出口防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
34	2F-VS-V113F、N99F 2号 中央制御室非常用循環ファン出口防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
35	2A、2B 制御用空気圧縮機室給気ファン	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	

No.	系統・機器名	評価結果又は理由	備考 (関連する定期事業者検査等)
36	2A、2B 制御用空気圧縮機室排気ファン	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
37	2D-VS-431A、B 2A、2B 制御用空気圧縮機室給気ファン入口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより駆動部点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
38	2D-VS-432A、B 2A、2B 制御用空気圧縮機室給気ファン出口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより駆動部点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
39	2D-VS-433A、B 2A、2B 制御用空気圧縮機室排気ファン入口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより駆動部点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
40	2D-VS-434A、B 2A、2B 制御用空気圧縮機室排気ファン出口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより駆動部点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
41	原子炉格納施設 (圧力低減設備その他の安全設備) 2C、2D 格納容器再循環ユニット	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
42	2A、2B アニュラス空気浄化ファン	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより分解点検頻度を「65M」から「78M」に変更する。	
43	2D-VS-307A、B 2A、2B 安全補機室排気ファン入口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより駆動部点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
44	2D-VS-308A、B 2A、2B 安全補機室排気ファン出口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより駆動部点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
45	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び貯水設備並びに給水処理設備) 2-HCV-3715、3725、3735 2号 T/D AFWP 出口A、B、C流量制御弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより駆動部点検頻度を「52M」から「65M」に変更する。	
46	その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備) 2A、2B シリンダ冷却水ポンプ (機付)	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
47	2A、2B 燃料油供給ポンプ (機付)	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
48	2A、2B 燃料油移送ポンプ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより分解点検頻度を「65M」から「78M」に変更する。	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査
49	2A、2B 潤滑油冷却器	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより非破壊試験頻度を「13M」から「26M」に変更する。	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査
50	2A、2B 清水冷却器	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより非破壊試験頻度を「13M」から「26M」に変更する。	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査
51	2A、2B 燃料弁冷却水冷却器	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより非破壊試験頻度を「13M」から「26M」に変更する。	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査
52	2A、2B 空気圧縮機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより分解点検頻度を「26M」から「39M」に変更する。	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査
53	火災防護設備 (その他設備) 2F-VS-U1031F 2A 充てん/高圧注入ポンプ室出口排気第1防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	

No.	系統・機器名	評価結果又は理由	備考 (関連する定期事業者検査等)
54	2F-VS-U1036F 2A 充てん/高圧注入ポンプ室出口排気第2防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
55	2F-VS-U1047F、U1038F 2B、2C 充てん/高圧注入ポンプ室出口排気ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
56	2F-VS-U1055F 2号 ほう酸注入タンク室出口防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
57	2F-VS-U1002F 2号 安全補機室排気系第1防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
58	2F-VS-U1005F 2号 安全補機室排気系第2防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
59	2F-VS-U1017F、U1020F 2A、2B C/Vスプレー及び余熱除去冷却器室出口排気防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
60	2F-VS-U91-1F 2号 安全補機室排気系第3防火ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24回保全サイクルより機能点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
61	原子炉施設 (その他設備) クラス1機器(供用期間中検査対象) 原子炉容器 ・上部胴と下部胴の周溶接継手 ・下部胴とトランジションリングの周溶接継手 ・トランジションリングと下部鏡板の周溶接継手	実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則の解釈及び実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈の一部改正に伴い、原子炉容器の一般部溶接継手の試験程度要求量については、全ての溶接継手の試験可能な範囲へと変更となったことから、第24回保全サイクルより、原子炉容器溶接継手の検査範囲を「5%」から「100%」へと変更する。	SN2-1 クラス1機器供用期間中検査
62	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) 2V-WL-212 2Aドラム詰バッチタンク窒素供給逆止弁	定期検査期間中の点検期間制約及び作業者への負担を考慮し、第24回定期検査にて、ボンネット式逆止弁へ変更することから、参考資料(備考欄)へ取替えることを追記する。	SN2-87 1次系逆止弁検査
63	2V-WE-137 窒素供給逆止弁		SN2-87 1次系逆止弁検査
64	2V-WE-235 窒素供給逆止弁		SN2-87 1次系逆止弁検査
65	2V-WE-127 濃度計プリズム洗浄蒸気逆止弁(2A廃液蒸発装置)		SN2-87 1次系逆止弁検査
66	2V-WE-222 濃度計プリズム洗浄蒸気逆止弁(2B廃液蒸発装置)		SN2-87 1次系逆止弁検査
67	2V-WL-556 2Bドラム詰バッチタンク窒素供給逆止弁		SN2-87 1次系逆止弁検査
68	原子炉施設 (その他設備) クラス1機器(供用期間中検査対象) 1式	日本機械学会「発電用原子力設備規格 維持規格(2008年度版)」に「クラス1機器の容器、管、ポンプ及び弁については第4回目以降の検査間隔は、前回の検査間隔終了後7年間とする。」とある。このため重大事故等クラス2機器であってクラス1機器については、次回(第24回)定期検査より第4検査間隔となることから非破壊試験頻度を「7年間」へ変更する。	SN2-1 クラス1機器供用期間中検査
69	Ni 基合金溶接部 1式	日本機械学会「発電用原子力設備規格維持規格(2008年度版)」に「クラス1機器の容器、管、ポンプ及び弁については第4回目以降の検査間隔は、前回の検査間隔終了後7年間とする。」とあり、次回(第24回)定期検査より第4検査間隔となることから、非破壊試験頻度を「7年間」へ変更する。 また、ベアメタル検査(原子炉容器底部の表面)については、「亀裂の解釈」により検査間隔(7年間)の半分の期間「3.5年間」へ変更する。	SN2-1 クラス1機器供用期間中検査
70	原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備) 2V-SI-048A 2A ほう酸注入ライン逆止弁(内隔離弁)	第24回定期検査にて弁本体取替を実施することから、補修、取替及び改造計画に反映する。 また、点検計画の参考資料(備考欄)へ取替えることを追記する。	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査

No.	系統・機器名	評価結果又は理由	備考 (関連する定期事業者検査等)
71	原子炉冷却系統施設 (一次冷却材の循環設備) 2A、2B、2C 1次冷却材ポンプ	過去の保全実績(8定検に1回の頻度)から分解点検頻度を「104M」へ変更する。	
72	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び貯水設備並びに給水処理設備) A、B、C、D、E 復水脱塩装置脱塩塔	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	SN2-125 2次系容器検査
73	2A、2B、2C、2D 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより開放点検頻度を「26M」から「39M」に変更する。	
74	2A、2B、2C、2D 湿分分離加熱器第2段ドレンタンク	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
75	2A、2B 湿分分離器ドレンタンク	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより開放点検頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
76	2A、2B、2C 低圧給水加熱器ドレンタンク	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより開放点検頻度を「26M」から「39M」に変更する。	
77	2V-BS-731A、B、C 2A、B、C低圧第4給水加熱器2A、B、C逃し弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
78	2V-BS-732A、B 2A、2B高圧第6給水加熱器2A(2B)逃し弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより分解点検頻度を「26M」から「39M」に変更する。	
79	2V-CW-219、220、221 A、B、C復水ポンプ入口リリーフ弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
80	2V-FW-012、013 A、B高圧第6ヒータ入口リリーフ弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより分解点検頻度を「26M」から「39M」に変更する。	
81	2V-FW-121 給水ポンプバイパス管リリーフ弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより分解点検頻度を「26M」から「39M」に変更する。	
82	原子炉冷却系統施設 (余熱除却設備) 2A、2B 余熱除去ポンプ用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより分解点検頻度を「52M」から「65M」に変更する。	
83	原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備) 2号 CH/SIポンプミニマムフロー元弁	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより電動機分解点検頻度を「130M」から「143M」に変更する。	

No.	系統・機器名	評価結果又は理由	備考 (関連する定期事業者検査等)
84	計測制御系統施設 (制御用空気設備) 2 A、2 B 制御用空気圧縮機用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより分解点検頻度を「26M」から「39M」に変更する。	
85	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) 2 A、2 B ガス圧縮機用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより分解点検頻度を「65M」から「78M」に変更する。	
86	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) 2 A、2 B 補助建屋サンプポンプ用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。 過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより機能・性能試験頻度を「3C」から「4C」に変更する。	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査
87	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) 2 A、2 B 補助建屋機器ドレンタンクポンプ用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。 過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより機能・性能試験頻度を「3C」から「4C」に変更する。	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査
88	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) 2 A、2 B 格納容器冷却材ドレンポンプ用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。 過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより機能・性能試験頻度を「3C」から「4C」に変更する。	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査
89	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) 2 A、2 B 補助建屋冷却材ドレンポンプ用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。 過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより機能・性能試験頻度を「3C」から「4C」に変更する。	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査
90	放射線管理施設(換気設備) 2 A、2 B 格納容器空気浄化ファン用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより分解点検頻度を「65M」から「78M」に変更する。	
91	放射線管理施設(換気設備) 2 A、2 B 安全補機室給気ファン用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより分解点検頻度を「26M」から「39M」に変更する。	
92	放射線管理施設(換気設備) 2 A、2 B 安全補機開閉器室空調ファン用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
93	放射線管理施設(換気設備) 2 A、2 B 中央制御室非常用循環ファン用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより分解点検頻度を「65M」から「78M」に変更する。	
94	放射線管理施設(換気設備) 2 A、2 B 制御用空気圧縮機室給気ファン用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
95	放射線管理施設(換気設備) 2 A、2 B 制御用空気圧縮機室排気ファン用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより分解点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
96	原子炉格納施設 (圧力低減設備その他の安全設備) 2 A、2 B 格納容器スプレイポンプ用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより分解点検頻度を「78M」から「91M」に変更する。	
97	原子炉格納施設 (圧力低減設備その他の安全設備) 2 A、2 B アニユラス空気浄化ファン用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより分解点検頻度を「65M」から「78M」に変更する。	
98	その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備) 2 A、2 B 燃料油移送ポンプ用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより分解点検頻度を「65M」から「78M」に変更する。	

No.	系統・機器名	評価結果又は理由	備考 (関連する定期事業者検査等)
99	その他発電用原子炉の附属施設（非常用電源設備） （その他の電源装置） 2C1、2C2、2D1、2D2 原子炉コントロールセンタ母線（限流リアクトル含む）	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより普通点検頻度を「65M」から「78M」に変更する。	
100	計測制御系統施設 （制御用空気設備） 2A1、2A2、2B1、2B2 制御用空気除湿装置吸着塔	過去の点検結果に問題がなかったこと、及びメーカー推奨による評価から開放点検頻度を「26M」から「39M」に変更する。	
101	その他発電用原子炉の附属施設 （常用電源設備） （発電機、変圧器 他） 発電機保護継電装置 主変圧器保護継電装置 所内変圧器保護継電装置 予備変圧器(1,2号機共用) 保護継電装置	当該保護継電装置の継電器をデジタル型に更新したことから、当時工務部（現九州電力送配電株式会社）の「発電機保全要則」及び製造メーカーの推奨に基づき、特性試験の点検頻度を「26M」から「6C」に変更する。	
102	計測制御系統施設 （その他設備） 1. 保安規定に定める原子炉トリップ、工学的安全施設の始動、原子炉格納容器隔離等を行うためのすべての伝送器、設定器及び保護継電器 (1) 1次冷却材等計測装置 伝送器 設定器（保護継電器含む） 2. 重要な指示計器 (1) 1次冷却材等計測装置 中央制御室指示計	設備の保守・信頼性向上の観点から、原子炉安全保護盤の取替えを行うこととしており、取替後の機器台数が変更となることから、以下のとおり点検計画を変更する。 1. 保安規定に定める原子炉トリップ、工学的安全施設の始動、原子炉格納容器隔離等を行うためのすべての伝送器、設定器及び保護継電器 (1) 1次冷却材等計測装置 伝送器 51個→62個 設定器（保護継電器含む） 133個→172個 2. 重要な指示計器 (1) 1次冷却材等計測装置 中央制御室指示計 13個→16個	SN2-34 安全保護系設定値確認検査
103	事故時監視計器 指示計	設備の保守・信頼性向上の観点から、原子炉安全保護盤の取替えを行うこととしており、取替後の機器台数が変更となることから、以下のとおり点検計画を変更する。 事故時監視計器 指示計 51個→48個	SN2-35 プラント状態監視設備機能検査
104	安全保護系シーケンスキャビネット 1式	原子炉安全保護盤取替に伴い、安全保護系シーケンスキャビネットは原子炉安全保護盤に統合することから、参考資料（備考欄）へ取り替えることを追記する。	
105	高圧及び低圧注入系 充てん/高圧注入ポンプ 3台 余熱除去ポンプ 2台	2020年4月1日の「実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則」の改正で第五十五条第1項第二号及び第五十六条第1項第三号が削除され、「運転中主要機器機能検査」については、法令要求でなくなることから項目を削除する。	SN2-136 運転中主要機器機能検査
106	原子炉格納容器スプレイ系 格納容器スプレイポンプ 2台	2020年4月1日の「実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則」の改正で第五十五条第1項第二号及び第五十六条第1項第三号が削除され、「運転中主要機器機能検査」については、法令要求でなくなることから項目を削除する。	SN2-136 運転中主要機器機能検査
重大事故等対処設備			
1	重大事故等クラス2機器（供用期間中検査対象） 原子炉容器 ・上部胴と下部胴の周溶接継手 ・下部胴とトランジションリングの周溶接継手 ・トランジションリングと下部鏡板の周溶接継手	実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則の解釈及び実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈の一部改正に伴い、原子炉容器の一般部溶接継手の試験程度要求量については、全ての溶接継手の試験可能な範囲へと変更となったことから、第24保全サイクルより、原子炉容器溶接継手の検査範囲を「5%」から「100%」へと変更する。	SN2-201 重大事故等クラス2機器供用期間中検査
2	重大事故等クラス2機器 （供用期間中検査対象） 1式	日本機械学会「発電用原子力設備規格 維持規格(2008年度版)」に「クラス1機器の容器、管、ポンプ及び弁については第4回目以降の検査間隔は、前回の検査間隔終了後7年間とする。」とある。このため重大事故等クラス2機器であってクラス1機器については、次回（第24回）定期検査より第4検査間隔となることから頻度を「7年間」へ変更する。	SN2-201 重大事故等クラス2機器供用期間中検査

保全の有効性評価の結果等より保全へ反映した事項

※インプット情報の項目は、添付資料-1の定期的な評価のインプット分類2と対応（但し、「a～f」以外の保全の有効性評価に必要と判断される情報については、「その他」とする）

※点検頻度の変更に適用した評価方法

- ①点検及び取替結果の評価
- ②劣化トレンドによる評価
- ③類似機器等のベンチマークによる評価
- ④研究成果等による評価

1. 保全活動管理指標への反映

No.	系統・機器名	保全活動管理指標への反映			評価		備考 (関連する定期事業者検査等)
		項目	変更前	変更後	インプット 情報の項目※	事象の概要	
	なし						

2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			インプット 情報の項目※	事象の概要	評価内容	4つの 評価項目 ※※	備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更							
		項目	変更前	変更後					
1	原子炉冷却系統施設 (一次冷却材の循環設備) 2V-RC-077 2号 PRTカス分析ライン隔離弁 (内隔離弁)	駆動部点検 点検頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「52M」から「65M」に変更す る。	①	
2	2V-BD-003A、B、C 2A、2B、2C S/Gブローダウン 第2隔離弁	駆動部点検 点検頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「52M」から「65M」に変更す る。	①	
3	原子炉冷却系統施設 (主蒸気・主給水設備) 2V-MS-583A、B、C 2A、2B、2C 主蒸気サンプル弁 (外隔離弁)	駆動部点検 点検頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「52M」から「65M」に変更す る。	①	
4	2-FCV-460、470、480 2A、2B、2C 主給水制御弁	駆動部点検 点検頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「13M」から「26M」に変更す る。	①	
5	2-FCV-461、471、481 2A、2B、2C 主給水バイパス制 御弁	駆動部点検 点検頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「52M」から「65M」に変更す る。	①	
6	原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他 原子炉注水設備) 2号 蓄圧タンク充てんポン プ	分解点検 点検頻度	65M	78M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「65M」から「78M」に変更す る。	①	
7	原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備) 冷却材フィルタ	開放点検 点検頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「13M」から「26M」に変更す る。	①	
8	2A、2B 封水注入フィルタ	開放点検 点検頻度	26M	39M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「26M」から「39M」に変更す る。	①	
9	封水フィルタ	開放点検 点検頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「13M」から「26M」に変更す る。	①	
10	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 2A、2B、2C、2D 原子炉補機冷却水冷却器	非破壊試験 試験頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより試験頻度を 「52M」から「65M」に変更す る。	①	SN2-92 1次系熱交換器検査
11	計測制御系統施設 (制御用空気設備) 2A、2B 制御用空気ため	開放点検 点検頻度	78M	91M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「78M」から「91M」に変更す る。	①	

No.	系統・機器名	保全への反映内容			インプット 情報の項目※	事象の概要	評価内容	4つの 評価項目 ※※	備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更							
		項目	変更前	変更後					
12	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物 処理設備)	分解点検 点検頻度	78M	91M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討すること とした。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「78M」から「91M」に変更す る。	①	
	2A、2B 補助建屋機器ドレンタンクポン プ	機能・性能試験 試験頻度	6C	7C					
13	放射線管理施設 (換気設備) 2A、2B 格納容器空気浄化 ファン	分解点検 点検頻度	65M	78M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討すること とした。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「65M」から「78M」に変更す る。	①	
14	2A、2B 格納容器空気浄化 フィルタユニット	開放点検 点検頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討すること とした。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「13M」から「26M」に変更す る。	①	
15	2A、2B 安全補機室給気ファン	分解点検 点検頻度	26M	39M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討すること とした。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「26M」から「39M」に変更す る。	①	
16	2D-VS-203、204 2A、2B 安全補機室補助建屋側 排気ダンパ	駆動部点検 点検頻度	65M	78M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討すること とした。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「65M」から「78M」に変更す る。	①	
17	2D-VS-301A、B 2A、2B 安全補機室給気ユニット 入口ダンパ	駆動部点検 点検頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討すること とした。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「39M」から「52M」に変更す る。	①	
18	2D-VS-304A、B 2A、2B 安全補機室給気ファン 入口ダンパ	駆動部点検 点検頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討すること とした。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「39M」から「52M」に変更す る。	①	
19	2D-VS-305A、B 2A、2B 安全補機室給気ファン 出口ダンパ	駆動部点検 点検頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討すること とした。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「39M」から「52M」に変更す る。	①	
20	2D-VS-306A、B 2A、2B 安全補機室排気フィル タユニット入口ダンパ	駆動部点検 点検頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討すること とした。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「39M」から「52M」に変更す る。	①	
21	2F-VS-U1088F 2号 安全補機室排気フィル タユニット入口第1防火ダン パ	機能点検 点検頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討すること とした。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「13M」から「26M」に変更す る。	①	
22	2F-VS-U1091F 2号 安全補機室排気フィル タユニット入口第2防火ダン パ	機能点検 点検頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討すること とした。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「13M」から「26M」に変更す る。	①	
23	2F-VS-U1092F 2号 安全補機室排気フィル タユニット出口第1防火ダン パ	機能点検 点検頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討すること とした。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「13M」から「26M」に変更す る。	①	
24	2F-VS-U1094F 2号 安全補機室排気フィル タユニット出口第2防火ダン パ	機能点検 点検頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討すること とした。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「13M」から「26M」に変更す る。	①	

No.	系統・機器名	保全への反映内容			インプット 情報の項目※	事象の概要	評価内容	4つの 評価項目 ※※	備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更							
		項目	変更前	変更後					
25	2F-VS-U1106F、U1100F 2A、2B 安全補機室排気ファン 入口防火ダンパ	機能点検 点検頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「13M」から「26M」に変更す る。	①	
26	2F-VS-U1123F、U1116F 2A、2B 安全補機室排気ファン 出口防火ダンパ	機能点検 点検頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「13M」から「26M」に変更す る。	①	
27	2A、2B 安全補機開閉器室空調ファン	分解点検 点検頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「39M」から「52M」に変更す る。	①	
28	2A、2B 安全補機開閉器室空調ユニット	開放点検 点検頻度	26M	39M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「26M」から「39M」に変更す る。	①	
29	2A、2B 中央制御室空調ユニット	開放点検 点検頻度	26M	39M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「26M」から「39M」に変更す る。	①	
30	2A、2B 中央制御室非常用循環ファン	分解点検 点検頻度	65M	78M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「65M」から「78M」に変更す る。	①	
31	2F-VS-V71F 2号 中央制御室非常用循環 フィルタユニット入口第1防火 ダンパ	機能点検 点検頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「13M」から「26M」に変更す る。	①	
32	2F-VS-V78F 2号 中央制御室非常用循環 フィルタユニット入口第2防火 ダンパ	機能点検 点検頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「13M」から「26M」に変更す る。	①	
33	2F-VS-V77F 2号 中央制御室非常用循環 フィルタユニット出口防火ダン パ	機能点検 点検頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「13M」から「26M」に変更す る。	①	
34	2F-VS-V113F、N88F 2号 中央制御室非常用循環 ファン出口防火ダンパ	機能点検 点検頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「13M」から「26M」に変更す る。	①	
35	2A、2B 制御用空気圧縮機室給 気ファン	分解点検 点検頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「39M」から「52M」に変更す る。	①	
36	2A、2B 制御用空気圧縮機室排 気ファン	分解点検 点検頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「39M」から「52M」に変更す る。	①	
37	2D-VS-431A、B 2A、2B 制御用空気圧縮機室給 気ファン入口ダンパ	駆動部点検 点検頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「39M」から「52M」に変更す る。	①	

No.	系統・機器名	保全への反映内容			インプット 情報の項目※	事象の概要	評価内容	4つの 評価項目 ※※	備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更							
		項目	変更前	変更後					
38	2D-VS-432A、B 2A、2B 制御用空気圧縮機室給 気ファン出口ダンパ	駆動部点検 点検頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「39M」から「52M」に変更す る。	①	
39	2D-VS-433A、B 2A、2B 制御用空気圧縮機室排 気ファン入口ダンパ	駆動部点検 点検頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「39M」から「52M」に変更す る。	①	
40	2D-VS-434A、B 2A、2B 制御用空気圧縮機室排 気ファン出口ダンパ	駆動部点検 点検頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「39M」から「52M」に変更す る。	①	
41	原子伊格納施設 (圧力低減設備その他の安全 設備) 2C、2D 格納容器再循環ユニット	開放点検 点検頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「13M」から「26M」に変更す る。	①	
42	2A、2B アンニュラス空気浄化 ファン	分解点検 点検頻度	65M	78M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「65M」から「78M」に変更す る。	①	
43	2D-VS-307A、B 2A、2B 安全補機室排気ファン 入口ダンパ	駆動部点検 点検頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「39M」から「52M」に変更す る。	①	
44	2D-VS-308A、B 2A、2B 安全補機室排気ファン 出口ダンパ	駆動部点検 点検頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「39M」から「52M」に変更す る。	①	
45	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する給 水ポンプ及び貯水設備並びに 給水処理設備) 2-HCV-3715、3725、3735 2号 T/D AFWF 出口A、 B、C流量制御弁	駆動部点検 点検頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「52M」から「65M」に変更す る。	①	
46	その他発電用原子炉の附属施 設 (非常用電源設備) 2A、2B シリンダ冷却水ポンプ (機付)	分解点検 点検頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「39M」から「52M」に変更す る。	①	
47	2A、2B 燃料油供給ポンプ(機 付)	分解点検 点検頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「39M」から「52M」に変更す る。	①	
48	2A、2B 燃料油移送ポンプ	分解点検 点検頻度	65M	78M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「65M」から「78M」に変更す る。	①	SN2-134 非常用予備発電機機付属設備検査
49	2A、2B 潤滑油冷却器	非破壊試験 試験頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより試験頻度を 「13M」から「26M」に変更す る。	①	SN2-134 非常用予備発電機機付属設備検査
50	2A、2B 清水冷却器	非破壊試験 試験頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより試験頻度を 「13M」から「26M」に変更す る。	①	SN2-134 非常用予備発電機機付属設備検査
51	2A、2B 燃料弁冷却水冷却器	非破壊試験 試験頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより試験頻度を 「13M」から「26M」に変更す る。	①	SN2-134 非常用予備発電機機付属設備検査

No.	系統・機器名	保全への反映内容			インプット 情報の項目※	事象の概要	評価内容	4つの 評価項目 ※※	備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更							
		項目	変更前	変更後					
52	2A、2B 空気圧縮機	分解点検 点検頻度	26M	39M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「26M」から「39M」に変更す る。	①	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査
53	火災防護設備 (その他設備) 2F-VS-U1031F 2A 充てん/高圧注入ポンプ 室出口排気第1防火ダンパ	機能点検 点検頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「13M」から「26M」に変更す る。	①	
54	2F-VS-U1036F 2A 充てん/高圧注入ポンプ 室出口排気第2防火ダンパ	機能点検 点検頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「13M」から「26M」に変更す る。	①	
55	2F-VS-U1047F、U1038F 2B、2C 充てん/高圧注入ポ ンプ室出口排気ダンパ	機能点検 点検頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「13M」から「26M」に変更す る。	①	
56	2F-VS-U1056F 2号 ほう酸注入タンク室出 口防火ダンパ	機能点検 点検頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「13M」から「26M」に変更す る。	①	
57	2F-VS-U1002F 2号 安全補機室排気系第1 防火ダンパ	機能点検 点検頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「13M」から「26M」に変更す る。	①	
58	2F-VS-U1005F 2号 安全補機室排気系第2 防火ダンパ	機能点検 点検頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「13M」から「26M」に変更す る。	①	
59	2F-VS-U1017F、U1020F 2A、2B C/リスプレイ及び余熱 除去冷却器室出口排気防火ダ ンパ	機能点検 点検頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「13M」から「26M」に変更す る。	①	
60	2F-VS-U91-1F 2号 安全補機室排気系第3 防火ダンパ	機能点検 点検頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4回保全サイクルより点検頻度を 「13M」から「26M」に変更す る。	①	
61	原子炉施設 (その他設備) クラス1機器(供用期間中検 査対象) 原子炉容器 ・上部胴と下部胴の周溶接継手 ・下部胴とトランジションリ ングの周溶接継手 ・トランジションリングと下 部鏡板の周溶接継手	検査範囲	5%	100%	「通達等の文 書」 「その他」	実用発電用原子炉及びその附属施 設の技術基準に関する規則の解釈及 び実用発電用原子炉及びその附属施 設における破壊を引き起こす亀裂そ 他の欠陥の解釈の一部改正に伴 い、原子炉容器の一般部溶接継手の 試験程度要求量については、全ての 溶接継手の試験可能な範囲へと変更 になった。	第24保全サイクルより、参考資料 (別紙) 供用期間中検査計画の原子 炉容器溶接継手の検査範囲を 「5%」から「100%」へと変更 する。	④	SN2-1 クラス1機器供用期間中検査
	重大事故等クラス2機器 (供用期間中検査対象) 原子炉容器 ・上部胴と下部胴の周溶接継手 ・下部胴とトランジションリ ングの周溶接継手 ・トランジションリングと下 部鏡板の周溶接継手	検査範囲	5%	100%	「通達等の文 書」 「その他」				SN2-201 重大事故等クラス2機器供用期間 中検査

No.	系統・機器名	保全への反映内容			インプット 情報の項目※	事象の概要	評価		備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更					評価内容	4つの 評価項目 ※※	
		項目	変更前	変更後					
63	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物 処理設備) 2V-WL-212 2Aドラム詰バッチタンク窒素 供給逆止弁	—	—	—	「その他」			—	SN2-87 1次系逆止弁検査
64	2V-WE-137 窒素供給逆止弁	—	—	—	「その他」	当該キャノピー式逆止弁は弁蓋のシール溶接が必要であり、通常運転中の点検では、溶接ノイズ発生による計装設備への影響が考えられるため定期検査期間中に点検を行うこととしていたが、点検期間の制約及び作業者へ負担を考慮し、型式の見直しを検討することとした。	定期検査期間中の点検期間制約及び作業者への負担を考慮し、第24回定期検査にて、ボンネット式逆止弁へ変更することから、参考資料(備考欄)へ取替えることを追記する。	—	SN2-87 1次系逆止弁検査
65	2V-WE-235 窒素供給逆止弁	—	—	—	「その他」			—	SN2-87 1次系逆止弁検査
66	2V-WE-127 濃度計プリズム洗浄蒸気逆止弁(2A腐液蒸気装置)	—	—	—	「その他」			—	SN2-87 1次系逆止弁検査
67	2V-WE-222 濃度計プリズム洗浄蒸気逆止弁(2B腐液蒸気装置)	—	—	—	「その他」	当該キャノピー式逆止弁は弁蓋のシール溶接が必要であり、通常運転中の点検では、溶接ノイズ発生による計装設備への影響が考えられるため定期検査期間中に点検を行うこととしていたが、点検期間の制約及び作業者へ負担を考慮し、型式の見直しを検討することとした。	定期検査期間中の点検期間制約及び作業者への負担を考慮し、第24回定期検査にて、ボンネット式逆止弁へ変更することから、参考資料(備考欄)へ取替えることを追記する。	—	SN2-87 1次系逆止弁検査
68	2V-WL-556 2Bドラム詰バッチタンク窒素供給逆止弁	—	—	—	「その他」			—	SN2-87 1次系逆止弁検査
69	原子炉施設 (その他設備) クラス1機器(供用期間中検査対象) 1式	非破壊試験 点検頻度	10年間	7年間	「その他」	日本機械学会「発電用原子力設備規格 維持規格(2008年度版)」に「クラス1機器の容器、管、ポンプ及び弁については第4回目以降の検査間隔は、前回の検査間隔終了後7年間とする。」とあり、次回(第24回)定期検査より第4検査間隔となることから点検計画に反映する。	次回(第24回)定期検査より第4検査間隔となることから維持規格に従い頻度を「7年間」へ変更する。	①	SN2-1 クラス1機器供用期間中検査
70	重大事故等クラス2機器 (供用期間中検査対象) 1式	非破壊試験 点検頻度	10年間	7年間、 10年間	「その他」	日本機械学会「発電用原子力設備規格 維持規格(2008年度版)」に「クラス1機器の容器、管、ポンプ及び弁については第4回目以降の検査間隔は、前回の検査間隔終了後7年間とする。」とある。このため重大事故等クラス2機器であってクラス1機器については、次回(第24回)定期検査より第4検査間隔となることから点検計画に反映する。	次回(第24回)定期検査より第4検査間隔となることから、重大事故等クラス2機器であってクラス1機器については、維持規格に従い頻度を「7年間」へ変更する。	①	SN2-201 重大事故等クラス2機器供用期間中検査
71	N1 基金金溶接部 1式	非破壊試験 点検頻度	7年間、 10年間	7年間	「その他」	日本機械学会「発電用原子力設備規格 維持規格(2008年度版)」に「クラス1機器の容器、管、ポンプ及び弁については第4回目以降の検査間隔は、前回の検査間隔終了後7年間とする。」とあり、次回(第24回)定期検査より第4検査間隔となることから点検計画に反映する。 また、ベアメタル検査(原子炉容器底部の表面)については、「亀裂の解釈」により検査間隔(7年間)の半分の期間(3.5年間)へ変更する。	維持規格に従い、次回(第24回)定期検査より第4検査間隔となることから、頻度を「7年間」へ変更する。 また、ベアメタル検査(原子炉容器底部の表面)については、「亀裂の解釈」により検査間隔(7年間)の半分の期間(3.5年間)へ変更する。	①	SN2-1 クラス1機器供用期間中検査
外観検査(ベアメタル) 点検頻度	5年間、 10年間	3.5年間、 7年間							

No.	系統・機器名	保全への反映内容			インプット 情報の項目※	事象の概要	評価		備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更					評価内容	4つの 評価項目 ※※	
		項目	変更前	変更後					
72	原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他 原子炉注水設備) 2V-SI-048A 2A ほう酸注入ライン逆止弁 (内隔離弁)	—	—	—	「当該プラント のトラブル及び 不適合」	弁分解点検時、弁蓋の固着により分 解が実施出来なかった。 今回の固着は偶発的なねじ部のがじ りにより発生したものと考えられ、 またプラント停止時に実施したS I S逆止弁漏えい検査において、漏え いがないことを改めて確認しており 弁シート機能に問題はない。	第2 4回定期検査にて弁本体取替を 実施することから、補修、取替及び 改造計画に反映する。 また、点検計画の参考資料(備考 欄)へ取替えることを追記する。	①	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁 分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要 弁分解検査
73	原子炉冷却系統施設 (一次冷却系の循環設備) 2A、2B、2C 1次冷却材ポンプ	分解点検 点検頻度	10年間	104M	「その他」	これまで日本機械学会「発電用原子 力設備規格 維持規格(2008年度 版)」に基づき実施する1次冷却材 ポンプケーシング内表面等の供用期 間中検査の実施頻度に合わせて分解 点検頻度を「10年間」としていた が、保全の実績に合わせた点検頻度 の表記に見直す。	過去の保全実績(8検検に1回の頻 度)から分解点検頻度を「104 M」へ変更する。	①	
74	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する給 水ポンプ及び貯水設備並びに 結水処理設備) A、B、C、D、E 復水脱塩装置脱塩塔	開放点検 点検頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこ と及び過去にトラブルがなかったこ と等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「1 3M」から「26M」に変更する。	①	SN2-125 2次系容器検査
75	2A、2B、2C、2D 濃水分離加熱器第1段ドレン タンク	開放点検 点検頻度	26M	39M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこ と及び過去にトラブルがなかったこ と等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「2 6M」から「39M」に変更する。	①	
76	2A、2B、2C、2D 濃水分離加熱器第2段ドレン タンク	開放点検 点検頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこ と及び過去にトラブルがなかったこ と等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「1 3M」から「26M」に変更する。	①	
77	2A、2B 濃水分離器ドレンタンク	開放点検 点検頻度	13M	26M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこ と及び過去にトラブルがなかったこ と等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「1 3M」から「26M」に変更する。	①	
78	2A、2B、2C 低圧給水加熱器ドレンタンク	開放点検 点検頻度	26M	39M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこ と及び過去にトラブルがなかったこ と等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「2 6M」から「39M」に変更する。	①	
79	2V-BS-731A、B、C 2A、B、C低圧第4給水加熱器 2A、B、C逆止弁	分解点検 点検頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこ と及び過去にトラブルがなかったこ と等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「3 9M」から「52M」に変更する。	①	SN2-124 2次系安全弁検査
		機能・性能試験 点検頻度	3C	4C		左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこ と及び過去にトラブルがなかったこ と等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「3 C」から「4C」に変更する。		
80	2V-BS-732A、B 2A、2B高圧第6給水加熱器 2A(2B)逆止弁	分解点検 点検頻度	26M	39M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこ と及び過去にトラブルがなかったこ と等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「2 6M」から「39M」に変更する。	①	SN2-124 2次系安全弁検査
		機能・性能試験 点検頻度	2C	3C		左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこ と及び過去にトラブルがなかったこ と等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「2 C」から「3C」に変更する。		

No.	系統・機器名	保全への反映内容			インプット 情報の項目※	評価			備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更				事象の概要	評価内容	4つの 評価項目 ※※	
		項目	変更前	変更後					
81	2V-CW-218、220、221 A、B、C復水ポンプ入口リリーフ弁	分解点検 点検頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより点検頻度を「39M」から「52M」に変更する。	①	
		機能・性能試験 点検頻度	3C	4C					
82	2V-FW-012、013 A、B高圧第6ヒータ入口リリーフ弁	分解点検 点検頻度	26M	39M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより点検頻度を「26M」から「39M」に変更する。	①	
		機能・性能試験 点検頻度	2C	3C					
83	2V-FW-121 結水ポンプバイパス管リリーフ弁	分解点検 点検頻度	26M	39M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより点検頻度を「26M」から「39M」に変更する。	①	
		機能・性能試験 点検頻度	2C	3C					
84	原子炉冷却系統施設 (余熱除去設備) 2A、2B 余熱除去ポンプ用電動機	分解点検 点検頻度	52M	65M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより点検頻度を「52M」から「65M」に変更する。	①	
85	原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備) 2号 CH/S I ポンプミニマムフロー弁弁	電動機分解点検 点検頻度	130M	143M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより点検頻度を「130M」から「143M」に変更する。	①	
86	計測制御系統施設 (制御用空気設備) 2A、2B 制御用空気圧縮機用電動機	分解点検 点検頻度	26M	39M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより点検頻度を「26M」から「39M」に変更する。	①	
87	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) 2A、2B ガス圧縮機用電動機	分解点検 点検頻度	65M	78M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討することとした。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価した結果、第24保全サイクルより点検頻度を「65M」から「78M」に変更する。	①	

No.	系統・機器名	保全への反映内容			入力情報項目※	事象の概要	評価内容	4つの評価項目※	備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更							
		項目	変更前	変更後					
88	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物 処理設備) 2A、2B 補助建屋サンプボ ンプ用電動機	分解点検 点検頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこ と及び過去にトラブルがなかったこ と等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「3 9M」から「52M」に変更する。	①	
		機能・性能試験 点検頻度	3C	4C	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこ と及び過去にトラブルがなかったこ と等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「3 C」から「4C」に変更する。	①	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査
89	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物 処理設備) 2A、2B 補助建屋機器ドレ ンタンクポンプ用電動機	分解点検 点検頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこ と及び過去にトラブルがなかったこ と等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「3 9M」から「52M」に変更する。	①	
		機能・性能試験 点検頻度	3C	4C	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこ と及び過去にトラブルがなかったこ と等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「3 C」から「4C」に変更する。	①	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査
90	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物 処理設備) 2A、2B 格納容器冷却材ド レンポンプ用電動機	分解点検 点検頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこ と及び過去にトラブルがなかったこ と等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「3 9M」から「52M」に変更する。	①	
		機能・性能試験 点検頻度	3C	4C	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこ と及び過去にトラブルがなかったこ と等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「3 C」から「4C」に変更する。	①	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査
91	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物 処理設備) 2A、2B 補助建屋冷却材ド レンポンプ用電動機	分解点検 点検頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこ と及び過去にトラブルがなかったこ と等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「3 9M」から「52M」に変更する。	①	
		機能・性能試験 点検頻度	3C	4C	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこ と及び過去にトラブルがなかったこ と等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「3 C」から「4C」に変更する。	①	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査
92	放射線管理施設(換気設備) 2A、2B 格納容器空気浄化 ファン用電動機	分解点検 点検頻度	65M	78M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこ と及び過去にトラブルがなかったこ と等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「6 5M」から「78M」に変更する。	①	
93	放射線管理施設(換気設備) 2A、2B 安全補機室給気 ファン用電動機	分解点検 点検頻度	26M	39M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこ と及び過去にトラブルがなかったこ と等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「2 6M」から「39M」に変更する。	①	
94	放射線管理施設(換気設備) 2A、2B 安全補機室開閉器室 空調ファン用電動機	分解点検 点検頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこ と及び過去にトラブルがなかったこ と等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「3 9M」から「52M」に変更する。	①	
95	放射線管理施設(換気設備) 2A、2B 中央制御室非常用 循環ファン用電動機	分解点検 点検頻度	65M	78M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこ と及び過去にトラブルがなかったこ と等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「6 5M」から「78M」に変更する。	①	
96	放射線管理施設(換気設備) 2A、2B 制御用空気圧縮機 室給気ファン用電動機	分解点検 点検頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこ と及び過去にトラブルがなかったこ と等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「3 9M」から「52M」に変更する。	①	
97	放射線管理施設(換気設備) 2A、2B 制御用空気圧縮機 室排気ファン用電動機	分解点検 点検頻度	39M	52M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題がなかったこ と及び過去にトラブルがなかったこ と等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「3 9M」から「52M」に変更する。	①	

No.	系統・機器名	保全への反映内容			インプット 情報の項目※	事象の概要	評価内容	4つの 評価項目 ※※	備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式 又は点検内容の変更							
		項目	変更前	変更後					
98	原子炉格納施設 (圧力低減設備その他の安全 設備) 2A、2B 格納容器スプレイ ポンプ用電動機	分解点検 点検頻度	78M	91M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題なかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「7 8M」から「91M」に変更する。	①	
99	原子炉格納施設 (圧力低減設備その他の安全 設備) 2A、2B アンユラス空気浄 化ファン用電動機	分解点検 点検頻度	65M	78M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題なかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「6 5M」から「78M」に変更する。	①	
100	その他発電用原子炉の附属施 設 (非常用電源設備) 2A、2B 燃料油移送ポン プ用電動機	分解点検 点検頻度	65M	78M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題なかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「6 5M」から「78M」に変更する。	①	
101	その他発電用原子炉の附属施 設 (非常用電源設備) (その 他の電源装置) 2C1、2C2、2D1、2 D2 原子炉コントロールセン タ母線 (限流リアクトル含 む)	普通点検 点検頻度	65M	78M	「その他」	左記機器の保全計画の最適化として 点検頻度の見直しを検討することと した。	過去の点検結果に問題なかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと 等を総合的に評価した結果、第2 4保全サイクルより点検頻度を「6 5M」から「78M」に変更する。	①	
102	計測制御系統施設 (制御用空気設備) 2A1、2A2、2B1、2B2 制御用空気除湿装置吸着塔	開放点検 点検頻度	26M	39M	「その他」	当該機器について、保全最適化とし て点検頻度の見直しを検討すること とした。	過去の点検結果に問題なかったこと と、及びメーカ推奨による評価から 点検頻度を「26M」から「39 M」に変更する。	① ④	
103	その他発電用原子炉の附属施 設 (常用電源設備) (発電機、変圧器 他) 発電機保護継電装置 主変圧器保護継電装置 所内変圧器保護継電装置 予備変圧器(1,2号機共用) 保護継電装置	特性試験 点検頻度	26M	8C	「その他」	既設設備の構成部品であるアナログ 型保護継電器が製造中止となってい るため、長期保守安定性に優れたデ ジタル型保護継電器への取替えを実 施した。	当該保護継電装置の継電器をデジタ ル型に更新したことから、当時工務 部(現九州電力送配電株式会社)の 「発電機保護要則」及び製造メーカ の推奨に基づき、特性試験の点検頻 度を「26M」から「8C」に変更 する。	④	
104	計測制御系統施設 (その他設備) 1. 保安規定に定める原子炉 トリップ、工学的安全施設 の始動、原子炉格納容器隔離等 を行うためのすべての伝送 器、設定器及び保護継電器 (1) 1次冷却材等計測装置 伝送器 設定器 (保護継電器 含む) 2. 重要な指示計器 (1) 1次冷却材等計測装置 中央制御室指示計	-	-	-	「その他」	設備の保守・信頼性向上の観点から、 原子炉安全保護盤の取替えを行う こととしており、これに合わせて 以下の変更を行う。 ・デジタル安全保護系の採用 ・計測装置の変更 ・原子炉非常停止信号の変更 ・工学的安全施設等の作動信号 の変更	取替後の機器台数を以下のとおり変 更する。 1. 保安規定に定める原子炉トリッ プ、工学的安全施設の始動、原子炉 格納容器隔離等を行うためのすべて の伝送器、設定器及び保護継電器 (1) 1次冷却材等計測装置 伝送器 51個→62個 設定器 (保護継電器含む) 133個→172個 2. 重要な指示計器 (1) 1次冷却材等計測装置 中央制御室指示計 13個→16個	-	SN2-34 安全保護系設定値確認検査
105	事故時監視計器 指示計	-	-	-	「その他」		取替後の機器台数を以下のとおり変 更する。 事故時監視計器 指示計 51個→43個	-	SN2-35 プラント状態監視設備機能検査
106	安全保護系シーケンスキャ ビネット 1式	-	-	-	「その他」		原子炉安全保護盤取替に伴い、安全 保護系シーケンスキャビネットは原 子炉安全保護盤に統合する。	-	
107	高圧及び低圧注入系 充てん/高圧注入ポンプ 3台 余熱除去ポンプ 2台	-	-	-	その他	2020年4月1日の「実用発電用原子炉 の設置、運転等に関する規則」の改 正で第五十五条第1項第二号及び第 五十六条第1項第三号が削除され、 「運転中主要機器機能検査」は法令 要求でなくなる。	「運転中主要機器機能検査」につい ては、法令要求でなくなることから 2号24保全サイクルより点検計画 の項目を削除する。	-	SN2-136 運転中主要機器機能検査
108	原子炉格納容器スプレイ系 格納容器スプレイポンプ 2台	-	-	-	その他	2020年4月1日の「実用発電用原子炉 の設置、運転等に関する規則」の改 正で第五十五条第1項第二号及び第 五十六条第1項第三号が削除され、 「運転中主要機器機能検査」は法令 要求でなくなる。	「運転中主要機器機能検査」につい ては、法令要求でなくなることから 2号24保全サイクルより点検計画 の項目を削除する。	-	SN2-136 運転中主要機器機能検査

3. 補修、取替え及び改造計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容		評価		備考 (関連する定期事業者検査等)
		補修、取替え、改造工事の計画 (設計及び工事計画認可・届出対象工事 又はその他主要工事)	インプット 情報の項目※	事象の概要	評価内容	
1	原子炉本体（原子炉容器） 原子炉容器	原子炉容器出口管台溶接部計画保全工事	「高経年化技術評価及び安全性向上評価」 「その他」	原子炉容器出口管台溶接部（600系Ni基合金）の1次冷却水中応力腐食割れ（PWS/C）対策として予防保全を行う。	第24回定期検査において、原子炉容器出口管台溶接部の内面補修（690系Ni基合金化）を行う。 また、参考資料（備考欄）へ計画保全ことを追記する。	
2	原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他 原子炉注水設備) 2V-SI-048A 2A ほう酸注入ライン逆止弁 (内隔離弁)	ほう酸注入ライン逆止弁取替工事	「当該プラントのトラブル及び不適合」	弁分解点検時、弁蓋の固着により分解が実施出来なかった。 今回の固着は偶発的なねじ部のかじりにより発生したものと考えられ、またプラント停止時に実施したSIS逆止弁漏えい検査において、漏えいがないことを改めて確認しており弁シート機能に問題はない。	第24回定期検査にて弁本体取替を実施することから、補修、取替及び改造計画に反映する。 また、点検計画の参考資料（備考欄）へ取替えることを追記する。	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査
3	計測制御系統施設 (その他設備)	原子炉安全保護盤取替工事	「高経年化技術評価及び安全性向上評価の結果」 「通達等の文書」 「その他」	設備の保守性・信頼性向上の観点から、原子炉安全保護盤の取替えを行うこととしており、これに合わせて以下の変更を行う。 ・デジタル安全保護系の採用 ・計測装置の変更 ・原子炉非常停止信号の変更 ・工学的安全施設等の作動信号の変更	第24回安全サイクルで、原子炉安全保護盤取替工事を実施する。	SN2-33 安全保護系機能検査 SN2-34 安全保護系設定確認検査 SN2-35 プラント状態監視設備機能検査 SN2-73-1 計測制御系監視機能検査 SN2-111 安全保護系機能検査 (H ⁺ -シグナルロジック検査)
4	特定重大事故等対処設備	特定重大事故等対処施設及びその関連施設設置工事 (第1回申請～第3回申請)	「通達等の文書」	実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則第53条に規定される特定重大事故等対処施設及びその関連施設を設置する。	第24回定期検査で特定重大事故等対処施設及びその関連施設を設置する。	
5	重大事故等対処設備 非常用電源設備	常設直流電源設備（3系統目）設置工事	「通達等の文書」	実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則第72条第2項に規定される常設の直流電源設備及びその関連施設を設置する。	第24回定期検査で特定重大事故等対処施設及びその関連施設を設置する。	
6	重大事故等対処設備 緊急時対策所	緊急時対策標設置工事	「通達等の文書」	緊急時対策所機能について、現在運用中の代替緊急時対策所から緊急時対策標（指揮所）内に移行する。 なお、緊急時対策標は、緊急時対策標（指揮所）と（休憩所）で構成する。	第24回（2021年7月完了予定）で、緊急時対策所機能を現在運用中の代替緊急時対策所から緊急時対策標（指揮所）内に移行する。	

保全活動管理指標の実績

1. プラントレベル（評価対象期間：2019年7月1日～2020年1月31日）

項目	目標値	実績値
計画外自動停止回数	1回／7000臨界時間未満	0回
計画外出力変動回数	2回／7000臨界時間未満	0回
工学的安全施設の 計画外作動回数	1回未満	0回

2. 系統レベル (MPFF回数評価対象期間：2019年7月1日～2020年1月31日 UA時間評価対象期間：2018年1月1日～2020年1月31日)

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (MPFF回数)		非待機時間 (UA時間)		備考
		目標値	実績	目標値	実績	
1次冷却材系統	原子炉冷却材圧力バウンダリ機能 (PS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧防止機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	原子炉圧力上昇の緩和機能 (MS-3)	<2回/サイクル	0回	<72時間/2サイクル/基	0時間	
	安全弁及び逃がし弁の吹き止まり機能 (PS-2)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	異常状態の緩和機能 (MS-2)	<1回/サイクル	0回	<72時間/2サイクル/基	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
化学体積制御系統	未臨界維持機能 (充てんライン経由) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	【系統共通箇所以外】 <240時間/2サイクル	0時間	
	未臨界維持機能 (ほう酸注入タンク経由ほう酸水を原子炉へ注入) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
	炉心冷却機能 (MS-1)					
	原子炉冷却材を内蔵する機能 (ただし、原子炉冷却材圧力バウンダリから除外されている針管等の小口径のもの及びバウンダリに直接接続されていないものは除く) (PS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
	異常状態の緩和機能 (MS-2)	<2回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル/基	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
安全注入系統	炉心冷却機能 (安全注入ライン経由) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	【ほう酸注入タンク】 <1時間/2サイクル 【蓄圧注入系】 <1時間/2サイクル/基	0時間	
	未臨界維持機能 (ほう酸注入タンク経由ほう酸水を原子炉へ注入) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	【ほう酸注入タンク】 <1時間/2サイクル	0時間	
	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	原子炉停止後の除熱機能、炉心冷却機能 (余熱除去系統経由) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	原子炉冷却材を内蔵する機能 (ただし、原子炉冷却材圧力バウンダリから除外されている針管等の小口径のもの及びバウンダリに直接接続されていないものは除く) (PS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
	燃料プール水の補給機能 (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
	未臨界維持機能 (充てんライン経由) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
余熱除去系統	原子炉停止後の除熱機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	炉心冷却機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
	原子炉冷却材を内蔵する機能 (ただし、原子炉冷却材圧力バウンダリから除外されている針管等の小口径のもの及びバウンダリに直接接続されていないものは除く) (PS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (M P F F 回数)		非 待 機 時 間 (U A 時 間)		備 考
		目標値	実績	目標値	実績	
原子炉格納容器スプレイ系統	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル 【より蒸気除去集積タンク】 <72時間/2サイクル	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
原子炉補機冷却水系統	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能 (直接関連系) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
制御用空気系統	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <1時間/2サイクル Bトレイン <1時間/2サイクル	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
燃料取替用水系統	未臨界維持機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<1時間/2サイクル	0時間	
	炉心冷却機能、放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)					
	燃料プール水の補給機能 (MS-2)	<2回/サイクル	0回	【燃料取替用水タンク】 <1時間/2サイクル 【燃料取替用水タンク以外】 <240時間/2サイクル	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<1回/サイクル	0回	—	—	
燃料取扱設備	燃料を安全に取り扱う機能 (PS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
燃料取扱設備構築物	原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって、放射性物質を貯蔵する機能 (PS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
	燃料を安全に取り扱う機能 (PS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
換気空調設備 (格納容器給・排気系)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
換気空調設備 (アニュラス空気浄化系)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (情報提供系) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
換気空調設備 (格納容器排気筒)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (M P F F 回数)		非 待 機 時 間 (U A 時 間)		備 考
		目標値	実績	目標値	実績	
換気空調設備 (安全補機室給・排気系)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル トレイン共通、2トレイン同時故障 <72時間/2サイクル	0時間	
	炉心冷却機能 (直接関連系) (MS-1) 未臨界維持機能 (直接関連系) (MS-1) 原子炉停止後の除熱機能 (直接関連系) (MS-1) 放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル トレイン共通、2トレイン同時故障 <72時間/2サイクル	0時間	
	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (情報提供系) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
換気空調設備 (事故時サンプリングエリア給・排気系)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル	0時間	
換気空調設備 (補助給水ポンプ室換気系)	原子炉停止後の除熱機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
換気空調設備 (制御用空気圧縮機室換気系)	安全上特に重要な関連機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
換気空調設備 (安全補機開閉器室空調系)	安全上特に重要な関連機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <8時間/2サイクル Bトレイン <8時間/2サイクル	0時間	
換気空調設備 (ディーゼル発電機室換気系)	安全上特に重要な関連機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
換気空調設備 (中央制御室空調系)	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <720時間/2サイクル Bトレイン <720時間/2サイクル トレイン共通、2トレイン同時故障 <240時間/2サイクル	0時間	
	安全上特に重要な関連機能 (直接関連系) (MS-1)					
換気空調設備 (中央制御室非常用循環系)	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <720時間/2サイクル Bトレイン <720時間/2サイクル トレイン共通、2トレイン同時故障 <240時間/2サイクル	0時間	
空調用冷水系統	安全上特に重要な関連機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
炉内構造物	炉心形状の維持機能 (炉心支持機能) (PS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	原子炉の緊急停止機能 (制御棒クラスター案内機能) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
燃料集合体及び非燃料燃料炉心構成品	炉心形状の維持機能 (PS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	原子炉の緊急停止機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	未臨界維持機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	—	—	
原子炉格納施設	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<4時間/2サイクル/弁 <24時間/2サイクル/エアロック	0時間	

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (M P F F 回数)		非 待 機 時 間 (U A 時 間)		備 考
		目標値	実績	目標値	実績	
1次系サンプリング系統	事故時のプラント状態の把握機能 (1次冷却材ほう素濃度サンプリング機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
主蒸気系統	原子炉停止後の除熱機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	【主蒸気安全弁】 <6時間/2サイクル/基 【主蒸気隔離弁】 <9時間/2サイクル/基 【主蒸気逃がし弁】 <168時間/2サイクル/基	0時間	
	異常状態の緩和機能 (MS-2)	<2回/サイクル	0回	<8時間/2サイクル/基	0時間	
主給水系統	原子炉停止後の除熱機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<72時間/2サイクル/基	0時間	
	異常状態の緩和機能 (MS-2)	<2回/サイクル	0回	<72時間/2サイクル/基	0時間	
補助給水系統	原子炉停止後の除熱機能 (補助給水による除熱機能) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	【タービン動補助給水ポンプ】 <240時間/2サイクル 【電動補助給水ポンプAトレイン】 <240時間/2サイクル 【電動補助給水ポンプBトレイン】 <240時間/2サイクル 【凝水タンク】 <168時間/2サイクル	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
蒸気発生器ブローダウン系統	原子炉停止後の除熱機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<72時間/2サイクル/基	0時間	
原子炉補機冷却海水系統	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
	安全上特に重要な関連機能 (間接関連系) (MS-3)	<2回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル	0時間	
	安全上特に重要な関連機能 (情報提供系) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
非常用ディーゼル発電機設備	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル/基	0時間	
所内電源系統 (M/C、P/C)	安全上特に重要な関連機能 (非常用母線) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<8時間/2サイクル/母線	0時間	
	母線の保護・計量機能 (非常用母線計器用変圧器・変流器) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<6時間/2サイクル/チャンネル	0時間	
	安全上特に重要な関連機能 (情報提供系) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
所内電源系統 (C/C)	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<8時間/2サイクル/母線	0時間	
計装用電源系統	安全上特に重要な関連機能 (安全系への無停電交流電源の供給) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<2時間/2サイクル/母線	0時間	
直流電源系統	安全上特に重要な関連機能 (安全系への直流電源の供給) (MS-1)	<1回/サイクル	0回	【直流母線】 <2時間/2サイクル/母線 【蓄電池】 <240時間/2サイクル/基 【蓄電池・充電器同時故障】 <2時間/2サイクル/基	0時間	
	安全上特に重要な関連機能 (情報提供系) (MS-2)	<2回/サイクル	0回	—	—	
所内保護・計量設備	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<6時間/2サイクル/チャンネル	0時間	
	工学的安全施設及び原子炉停止系の作動信号の発生機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回	<6時間/2サイクル/チャンネル	0時間	

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (M P F F 回数)		非 待 機 時 間 (U A 時 間)		備 考
		目標値	実績	目標値	実績	
安全系ヒートトレース設備	未臨界維持機能（直接関連系）（MS-1）	<1回/サイクル	0回	—	—	
制御棒駆動装置（機械系）	過剰反応度の印加防止機能（PS-1）	<1回/サイクル	0回	—	—	
	原子炉の緊急停止機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	—	—	
	未臨界維持機能（原子炉停止系のうち制御棒による系の直接関連系）（MS-1）	<1回/サイクル	0回	—	—	
制御棒駆動装置（電気系）	原子炉の緊急停止機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	【原子炉トリップ遮断器】 <1時間/2サイクル/トレイン	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能（PAM機能）（MS-2）	<2回/サイクル	0回	—	—	
ディーゼル発電機給動空気系統	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル/基	0時間	
ディーゼル発電機燃料油系統	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル/基	0時間	
ディーゼル発電機潤滑油系統	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル/基	0時間	
ディーゼル発電機冷却水系統	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	0時間	
気体廃棄物処理系統	原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって放射性物質を貯蔵する機能（PS-2）	<2回/サイクル	0回	—	—	
原子炉保護制御装置	工学的安全施設及び原子炉停止系への作動信号の発生機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	【原子炉保護系論理回路】 <6時間/2サイクル/トレイン 【原子炉保護系信号部】 <48時間/2サイクル/チャンネル（手動トリップ） <6時間/2サイクル/チャンネル（自動トリップ） （ただし、中間領域による自動トリップは <2時間/2サイクル/チャンネル） <1時間/2サイクル/チャンネル（インターロック）	0時間	
		<1回/サイクル	0回	【工学的安全施設等作動論理回路】 <6時間/2サイクル/トレイン 【工学的安全施設等作動信号部】 <48時間/2サイクル/チャンネル（手動起動） <6時間/2サイクル/チャンネル（自動起動） <1時間/2サイクル/チャンネル（インターロック） 【ディーゼル発電機起動論理回路への信号発信】 <6時間/2サイクル/チャンネル 【中央制御室非常用循環系論理回路への信号発信】 <720時間/2サイクル/チャンネル	0時間	
	事故時のプラント状態の把握機能（PAM機能）（MS-2）	<2回/サイクル	0回	—	—	
炉外検計装置	事故時のプラント状態の把握機能（PAM機能）（MS-2）	<2回/サイクル	0回	—	—	
エリア・プロセスモニタ装置	事故時のプラント状態の把握機能（PAM機能）（MS-2）	<2回/サイクル	0回	—	—	
中央制御室外原子炉停止盤	制御室外からの安全停止機能（MS-2）	<2回/サイクル	0回	<720時間/2サイクル	0時間	
原子炉補助連環	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	—	—	
取水路設備	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	0回	—	—	

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (M P F F 回数)		非 待 機 時 間 (U A 時 間)		備 考
		目標値	実績	目標値	実績	
重大事故等対応設備	緊急停止失敗時に原子炉を未臨界にするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回	<720時間/2サイクル	0時間	
	1次系フィードアンドブリードをするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回	充てん/高圧注入ポンプ <240時間/2サイクル 加圧器透がし弁 <72時間/2サイクル	0時間	
	炉心注入をするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回	炉心注入 — 代替炉心注入 (充てん/高圧注入ポンプ) <720時間/2サイクル 代替炉心注入 (可燃型電動圧注入ポンプ又は 可燃型ディーゼル注入ポンプ) <720時間/2サイクル 代替再循環運転 <72時間/2サイクル	0時間	
	1次冷却系統の減圧をするための設備 (SA-3)	<2回/サイクル	0回	加圧器透がし弁による減圧 <240時間/2サイクル	0時間	
	原子炉格納容器スプレイをするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回	原子炉格納容器スプレイ — 代替原子炉格納容器スプレイ <720時間/2サイクル	0時間	
	原子炉格納容器内自然対流冷却をするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回	原子炉格納容器内自然対流冷却 <720時間/2サイクル 移動式大容量ポンプ車による 原子炉格納容器内自然対流冷却 <720時間/2サイクル	0時間	
	蒸気発生器2次側による炉心冷却(注水)をするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回	—	—	
	蒸気発生器2次側による炉心冷却(蒸気放出)をするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回	<72時間/2サイクル	0時間	
	水素爆発による原子炉格納容器の破壊を防止するための設備 (SA-3)	<1回/サイクル	0回	水素濃度低減<72時間/2サイクル 水素濃度監視<720時間/2サイクル	0時間	
	水素爆発による原子炉補助建屋等の損傷を防止する等のための設備 (SA-3)	<2回/サイクル	0回	<72時間/2サイクル	0時間	
	使用済燃料ピットの冷却等のための設備 (SA-3)	<2回/サイクル	0回	—	—	
	発電所外への放射性物質の拡散を抑制するための設備 (SA-3)	<1回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル	0時間	
	重大事故等の収束に必要な水の供給設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回	中間受槽、取水用水中ポンプ、 復水タンク補給用水中ポンプ <720時間/2サイクル 燃料取替用水タンク、復水タンク <72時間/2サイクル	0時間	
	電源設備	<1回/サイクル	0回	電源設備 (変圧器車、可燃型発電機以外) <720時間/2サイクル 変圧器車、可燃型発電機 <240時間/2サイクル 燃料油貯蔵タンク、タンクローリ <48時間/2サイクル	0時間	
	計測設備	<1回/サイクル	0回	<720時間/2サイクル 記録機能 —	0時間	
	中央制御室	<2回/サイクル	0回	中央制御室非常用循環系 <72時間/2サイクル 可燃型照明、酸濃度計、二酸化炭素濃度計 <240時間/2サイクル	0時間	
	監視測定設備	<2回/サイクル	0回	—	—	
通信連絡を行うために必要な設備	<2回/サイクル	0回	<240時間/2サイクル	0時間		

添付書類七 定期事業者検査の判定方法(一定の期間に限る)を変更した場合の実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則第五十六条第三項各号の事項について

1. 定期事業者検査の判定方法(一定の期間に限る)の変更

なし